

ラジコンカー

スピマシ

September

1988 9

Super Machine



ブランニュー! 1/8レーシング

- サーパント・スプリント
- PB・フェニックス

1/12 RACING SPIRIT '88

●京商アクシスEX ●カワダ・New・M-300

ON/OFFデュアルパーパス
GPマシン

京商・フォードRS200



- OS21EX&サーパントSパワー
走行テスト
- 京商F-1レーサー
- タミヤF-1グランプリin青山
- PKコラリー・RC-12L cov.
- オプティマミッド、ロング化計画のススメ

(株)電波実験社

450 YEN

ON

EPレーシングバージョン
**SUPER VORTEX
401HS×1**

■SRC-2364TS ■SRC-3305RS

¥38,000 (27MHz)

※40MHz ¥4,000UP



SUPER VERSION

EPオフローダーバージョン

OFF

**SUPER VORTEX
コンテストHC×1**

■SRC-2364TS ■SRC-3305RS

¥41,000 (27MHz)

※40MHz ¥4,000UP



ジェミニ スーパーバージョン



EPレーシングバージョン

- ジェミニ (SRC-2364TS)
- スーパーボルテックス
- 401HS×1
- SRC-3305RS

¥38,000 (27MHz) ※40MHz ¥4,000UP



EPオフローダーバージョン

- ジェミニ (SRC-2364TS)
- スーパーボルテックス
- コンテストHC×1
- SRC-3305RS

¥41,000 (27MHz) ※40MHz ¥4,000UP



キャップ

¥1,000(赤/青)
〈フリーサイズ、送料込〉

Tシャツ

¥1,000(M/L)
〈NEWデカール付、送料込〉

〈申し込み先〉〒578 東大阪市吉田札幌28-1
料金添えて、三和電子ホビークラブ係まで

三和電子機器株式会社



〈プロポ事業部〉

東大阪市吉田札幌28-1 〒578 ☎0729(64)2531

〈東京営業所〉

東京都台東区柳橋1-23-3

☎03(862)8857



ブランチニュー!

1/8エンジンレーシングカー



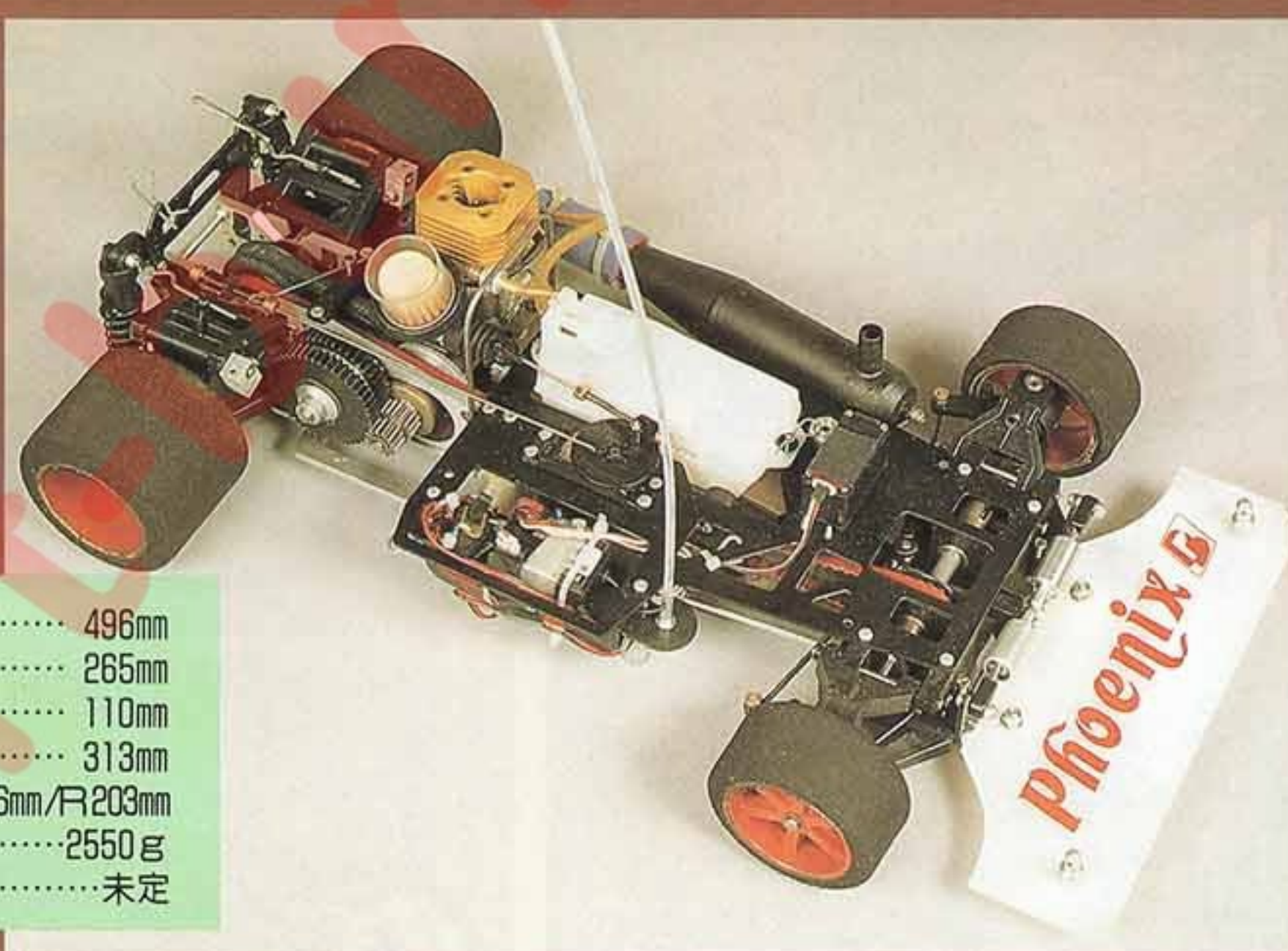
全 長..... 460mm
全 幅..... 265mm
全 高..... 90mm
ホイールベース..... 307mm
トレッドF230mm/R210mm
全備重量..... 2500g
キット価格... 105,000円

SPEC



SPEC

全 長..... 496mm
全 幅..... 265mm
全 高..... 110mm
ホイールベース..... 313mm
トレッドF226mm/R203mm
全備重量..... 2550g
キット価格..... 未定



●実車に迫る迫力の1/8エンジン・レーシング界に、クアトロの進化モデルである『サーペント・スプリント』と、前モデルのNOVAとスタイルを一新した『PBフェニックス』の2台がデビューしたので、ここに紹介しよう。

SERPENT SPRINT

&

PB PHOENIX

最速クアトロの 究極進化モデル

●現在1/8レーシング界をリードするサーパント・クアトロ。そのクアトロを進化させたのが『サーパント・スプリント』だ。『進化』とは言うても、内容はまったくの新設計だ。



サーパント スプリント

by ニッコーレーディング



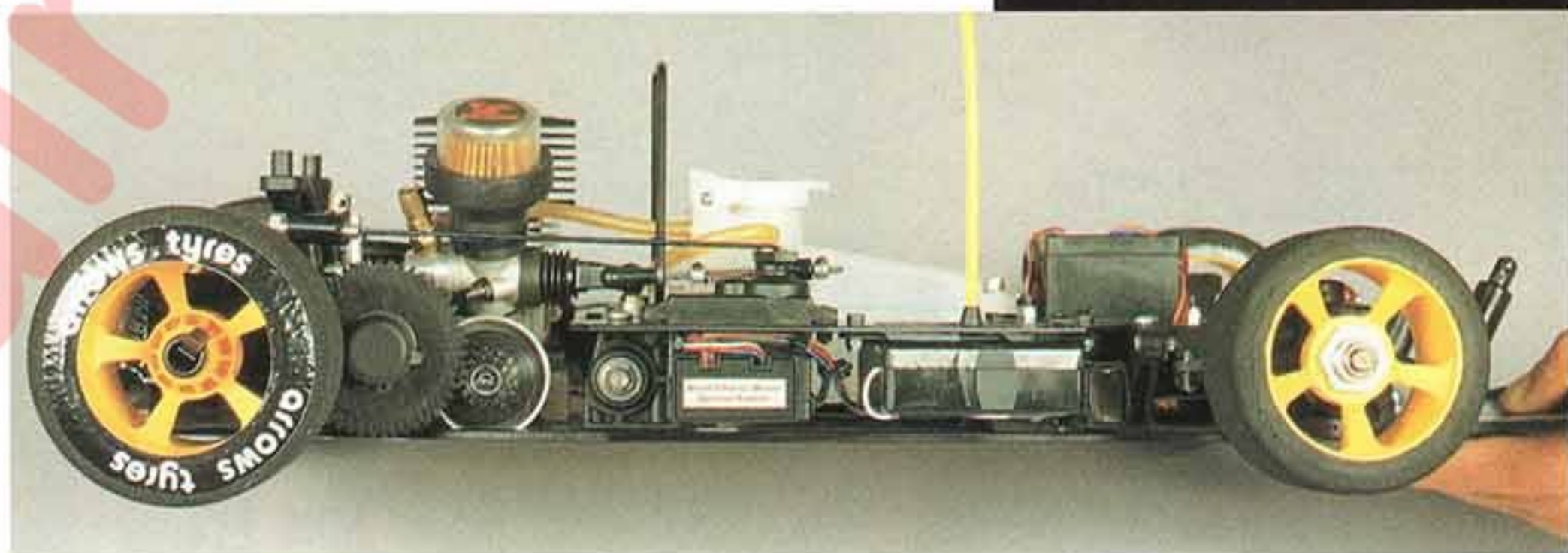
R.ロームとともに来日!

'85年に日本で開催された1/8エンジン・レーシングの世界選手権で、チャンプとなったロディー・ローム氏が、去る5月12~15日来日('88年7月号参照)した。そのとき、同氏とともにやって来たのが、ニュー・カーである『サーパント・スプリント』だ。5月15日には、SPLで来日記念のサーパント杯も行なわれ、そのすぐれたポテンシャルをアピールしたことは、記憶に新しいところだ。

さてそのニュー・カーとは、いったいどのようなマシンなのか? その詳細を紹介しよう。

まったくのブランニュー

スプリントと従来モデルのクアトロ4WDとの最も大きな相違点は、設計コンセプトにある。クアトロは、当初2WD車とし



て開発され、その後4WDにコンバートしたため、細部に問題が生じた。対してスプリントは、初めから4WD車として開発されている。そのため非常にシンプルに仕上げられている。

一見ただけでも分かるとおり、各パートがユニットで仕上げられているため、クアトロと比べてメンテナンス性も格段に向上している。

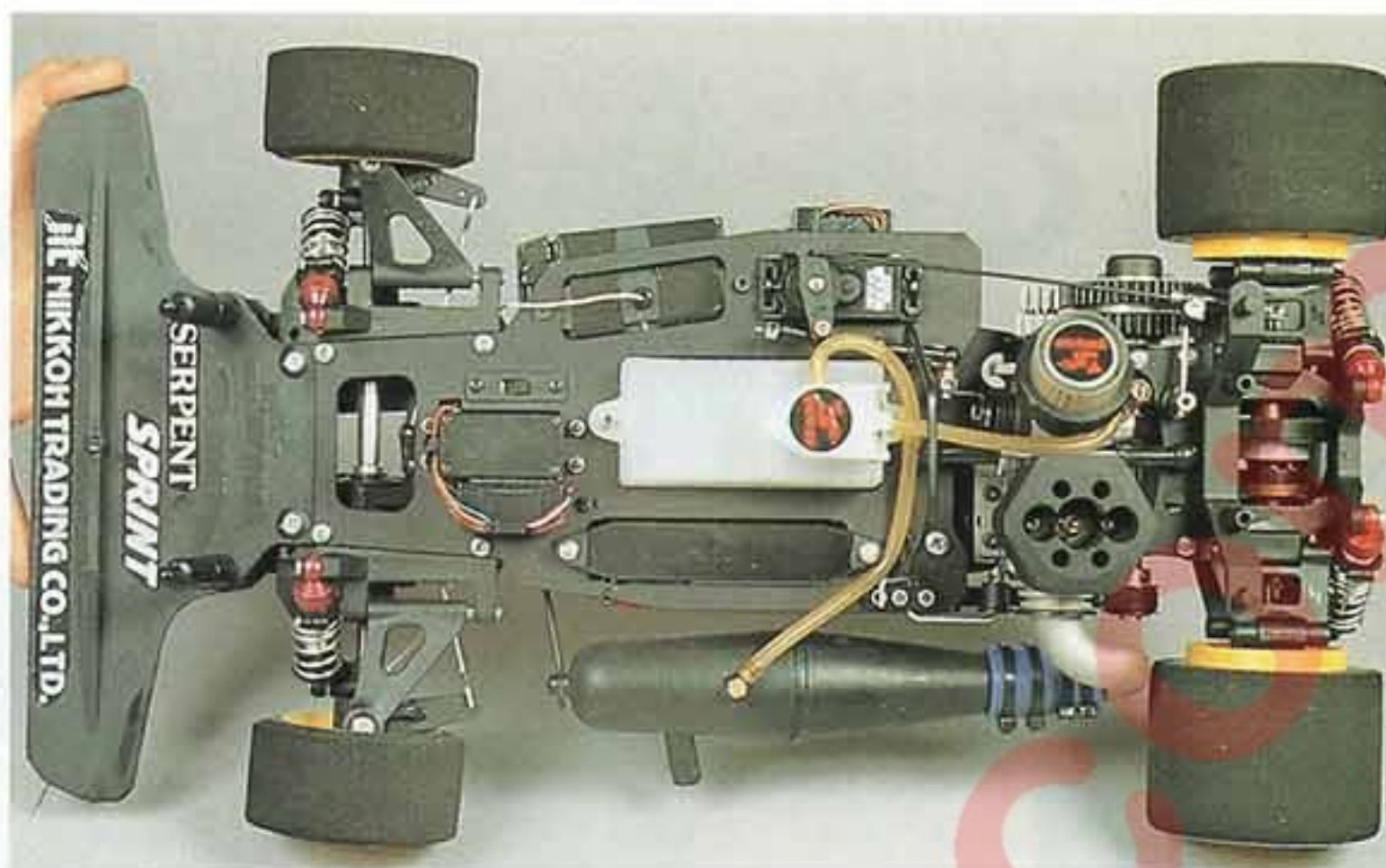
また重量も、キットの状態での最低重量の

規定にピッタリの2500gになるようデザインされている。そのため、シャーシは日本で主流となっているカーボン製ではなく、ジュラ製のブラックフィニッシュを採用。アッパーデッキもジュラ製で、ダイレクトサーボセイバー用にカッティングされ、メカレイアウトも変更された。

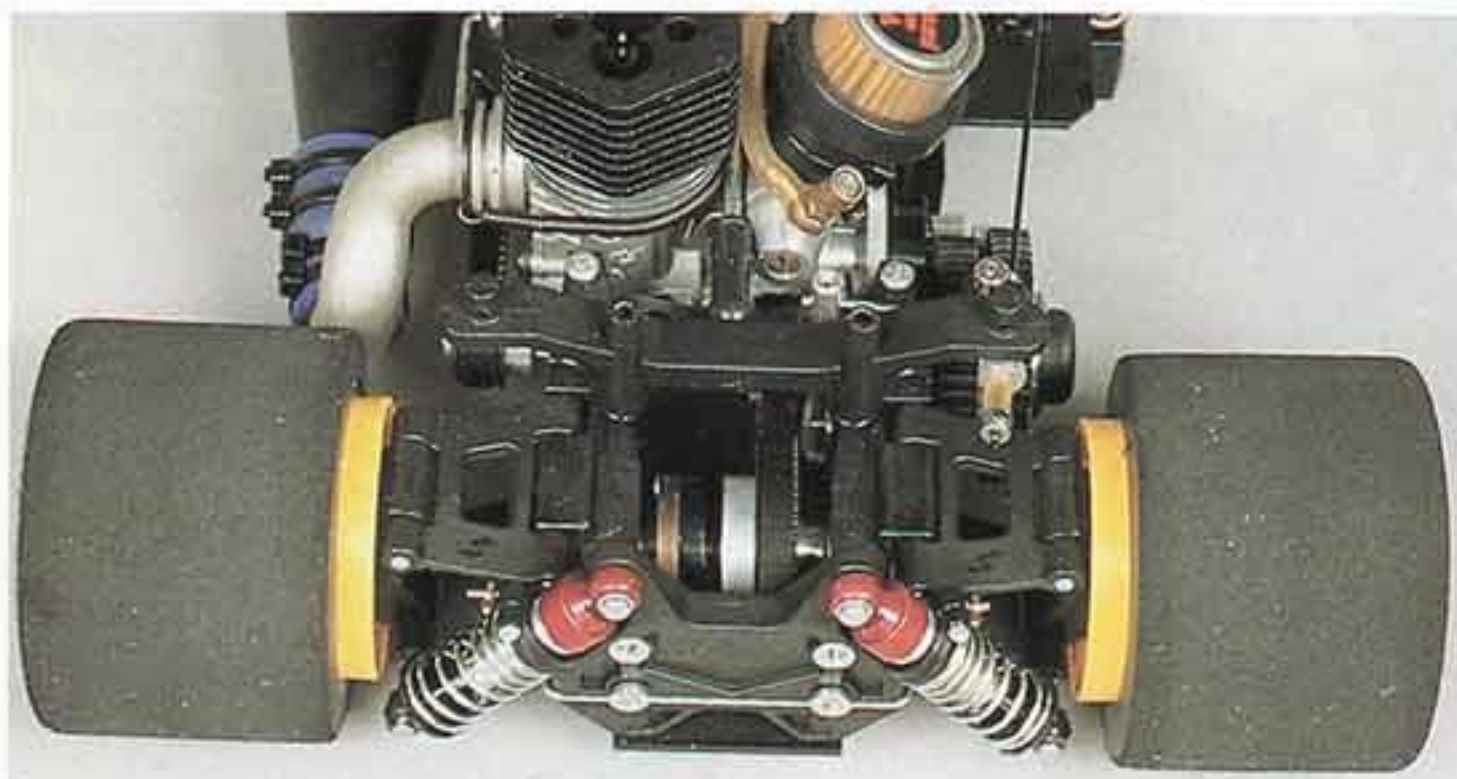
このレイアウト変更にとともに、フロント駆動用のロングベルトをシャーシ左側に移動することにより、燃料タンクをキャブ



↑フロント・サスアームは、思い切ったシェイプアップが施されている。



←全体的にシンプルにまとめられ、全備重量2500gという軽量化に成功。



↑フロント同様、リヤサスアームも、材質・形状ともに変更された。

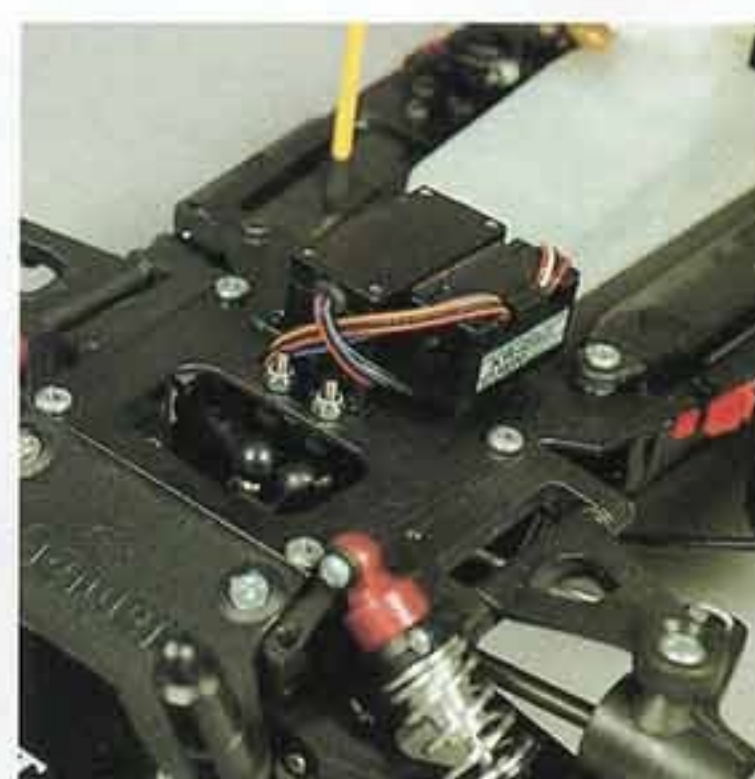
↓オイルダンパーは、前後ともプレッシャータイプのニューダンパーを採用。



←メインシャーシは、ジュラ製のブラックフイニッシュを採用。



↓コイルオーバータイプのダンパーが採用され、取り回しも変更されたフロント周り。



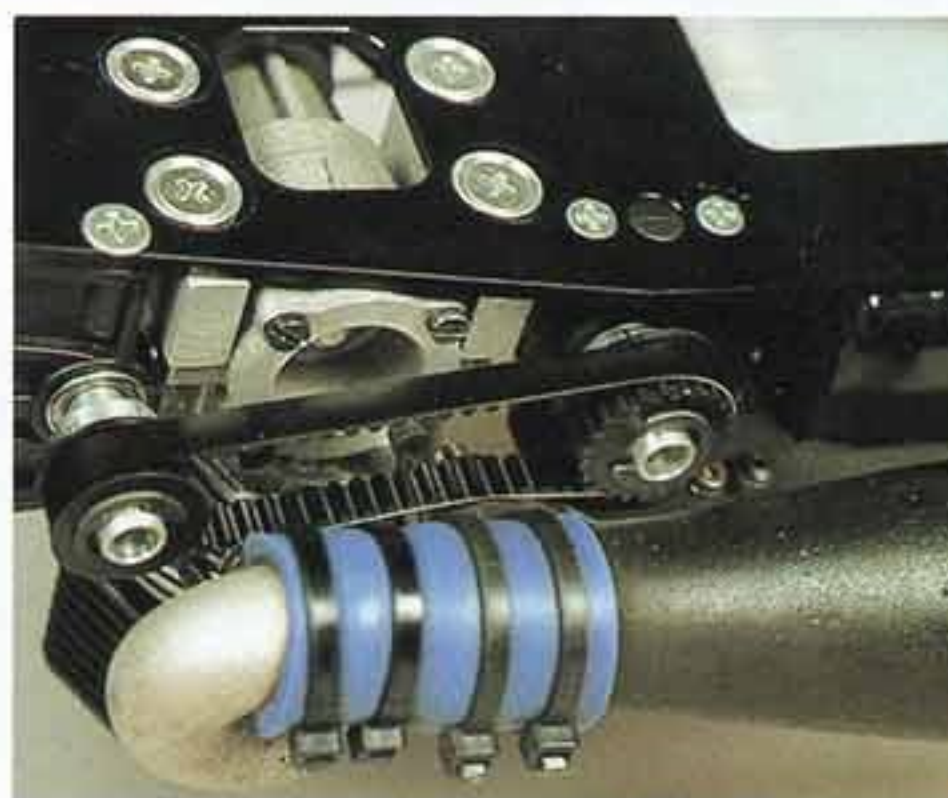
←アッパーデッキは、ダイレクトサーボセイバー用にカットされている。



←スイングシャフトは、両端ピンタイプに変更された。



←キャブと燃料タンクを近づけることにより、ロール時の液面変化を抑えている。



←ベルトは3本ともニュータイプが採用され、ピッチも細かいものに変更。

レーターに近づけることに成功している。これにより、ロール時（コーナリング時）の燃料タンクとキャブレーターの液面変化が少なくなり、常時安定した燃料供給が可能となった。

サスマわりは、前述のとおり、クアトロのアップパー、ローア別マウント型式から、左右別々のバルクヘッドにサスがつくユニット型式となり、メンテナンス性が大幅に向上。またサスアーム自体も、思い切った

シェイプアップと形状変更が施され、剛性面においても材質などの見直しにより万全に仕上げられている。

ダンパーはダイヤフラム内蔵型のニュータイプが採用され、前後ともコイルオーバータイプとなった。

その他ドライブトレイン、ドライブ・ベルトなども細部において改良・変更がなされており、基本的なシャーシ・レイアウトはクアトロ4WDと同一ながらも、内部は

まったくの新設計、ブランニュー・マシンである。

すでにキットは国内販売されている（だろう？）が、Sパワー・エンジン、マニホールド、マフラー、エアフィルター、ローラT530 ボディ、コカコーラ・デカル、セッティングホイールなど、RC装置以外の走行に必要なものすべてがセットされた『R・ローム特別仕様SET』も、150,000円という低価格で発売されている。

すべてを新設計し 待望のデビュー

●数々のレース戦績を有する、イギリスの名門・PBレーシング。その名門から、待望のニュー・レーシングがデビューした。それが『PB・フェニックス』である。



PB フェニックス

by ODSレーディング

英国の名門

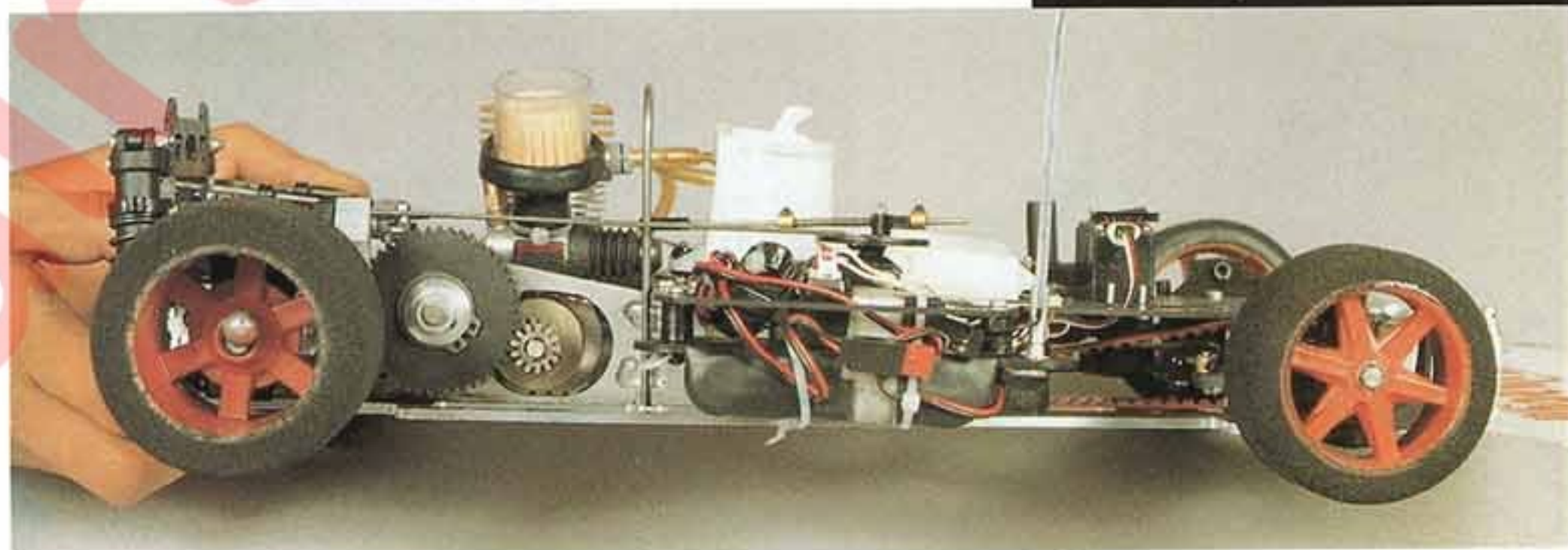
PBレーシングと言えば、過去2回の1/8エンジン・レーシング世界選手権優勝を誇る英国の名門であり、エンジン・バギー、電動バギーも開発しているRCカー・メーカーだ。

従来モデルのNOVAは、4WDSなどの先進メカを導入していたことなどでも有名で、イギリスはもとより、日本でも多くの戦績を残している。しかし、開発から数度のコンバートが繰り返され、ニュー・モデルの発表が待たれていた。

そんなマニアの声に応えるべく発表されたマシンが、この『フェニックス』で、スタイルを一新したブランチニュー・マシンである。

コンピューターで設計

フェニックスの最大の特徴は、コンピュ



ーターによりシャーシ設計を行なっている点だ。数々のテスト・データ、ノウハウをインプットし、はじき出されたデータによりシャーシを開発したというもの。そのため、ムダのない現在持ちうる全技術を駆使したマシンに仕上がっている。

レーシングにおいて、というより全モデルに共通して言えることだが、ムダがないということはメンテナンスやその他の面において、非常に重要なポイントで、特にレ

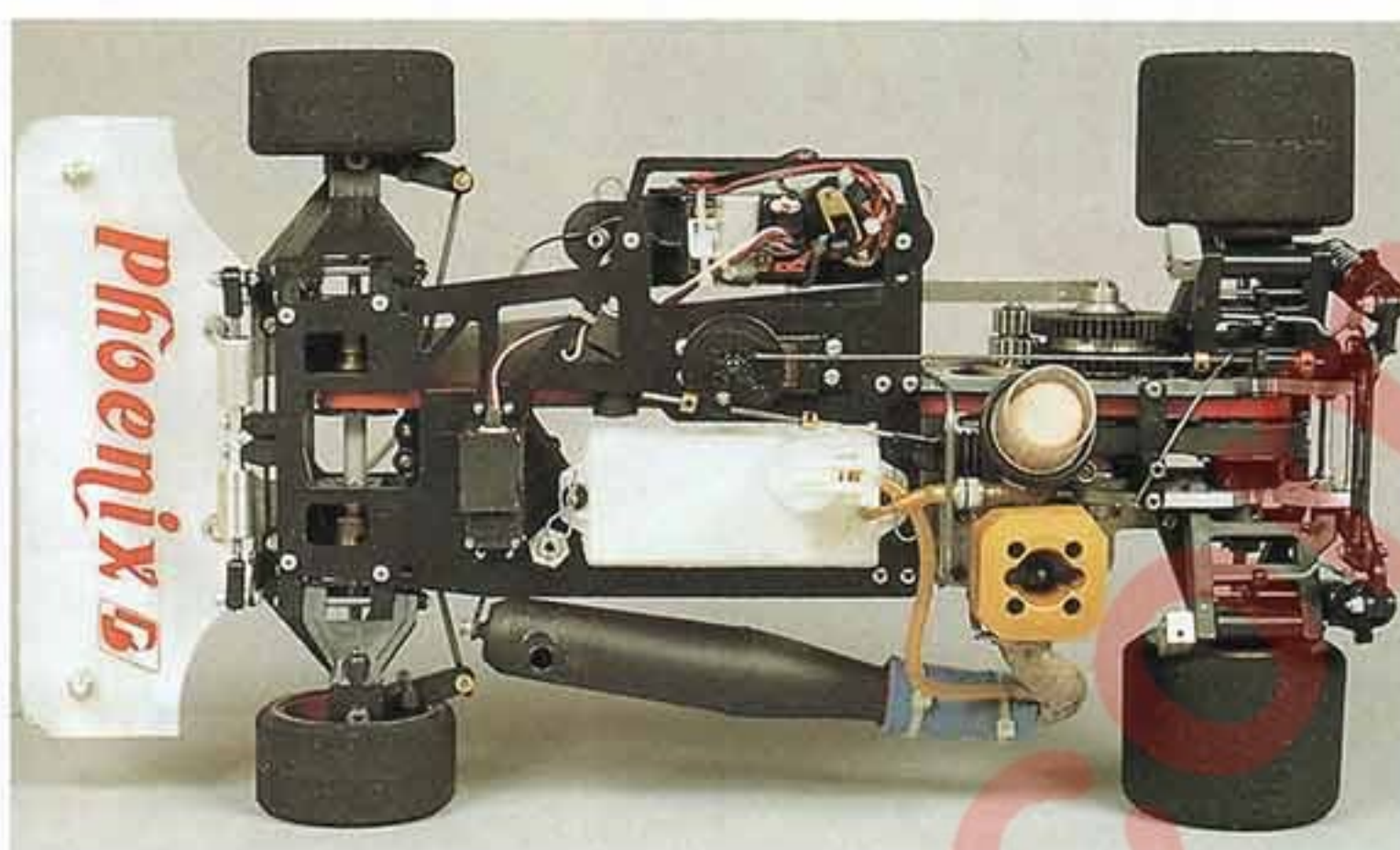
ーシングの場合は“シンプル・イズ・ザ・ベスト”の言葉どおりのシャーシが要求されるのだ。

フェニックスはその点に開発のポイントを絞っており、全備重量2550gという軽量化に成功している。

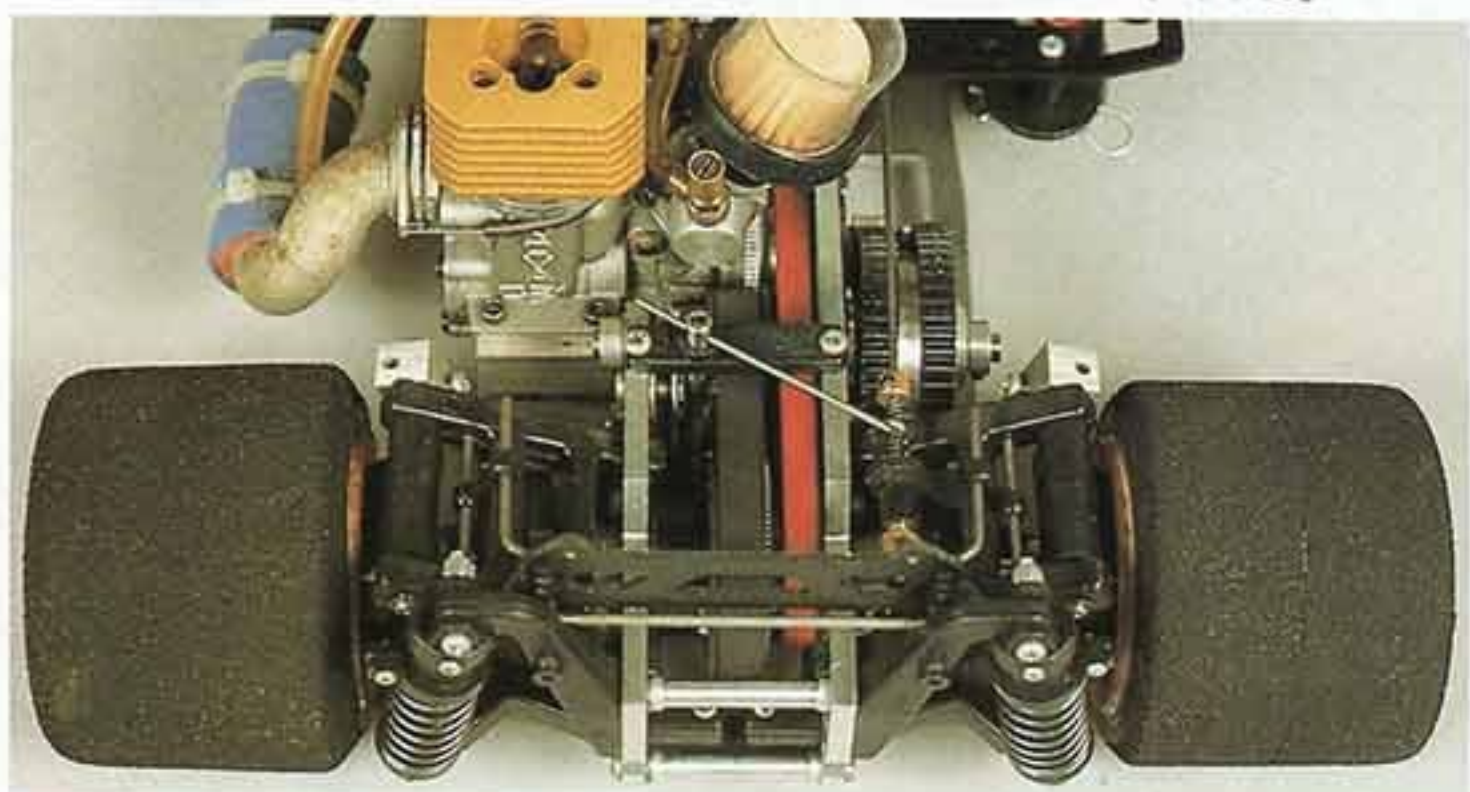
軽量という点で心配されるのはシャーシ剛性だが、3mm厚の7075-T6メインシャーシを採用し、アッパーデッキにはカーボンを、さらにリヤ・アクスル・マウントにも



↑前モデルのNOVAとスタイルを一新し、形状・材質ともに変更されたフロント周り。



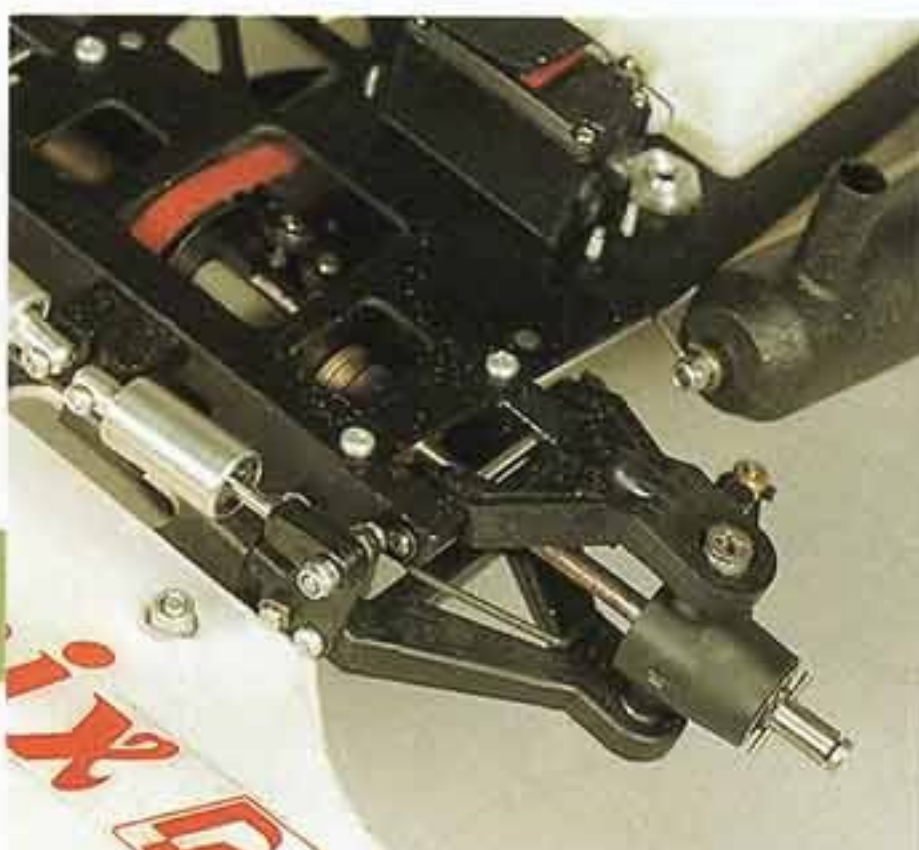
←2550gのライト・ウェイトシャーシは、非常にスリム。



↓フロント同様、リヤ周りもすべてが一新されている。ダンパーはコイルオーバータイプだ。



←軽量化のため、大胆に肉抜きされた3mm厚7075-T6メインシャーシ。



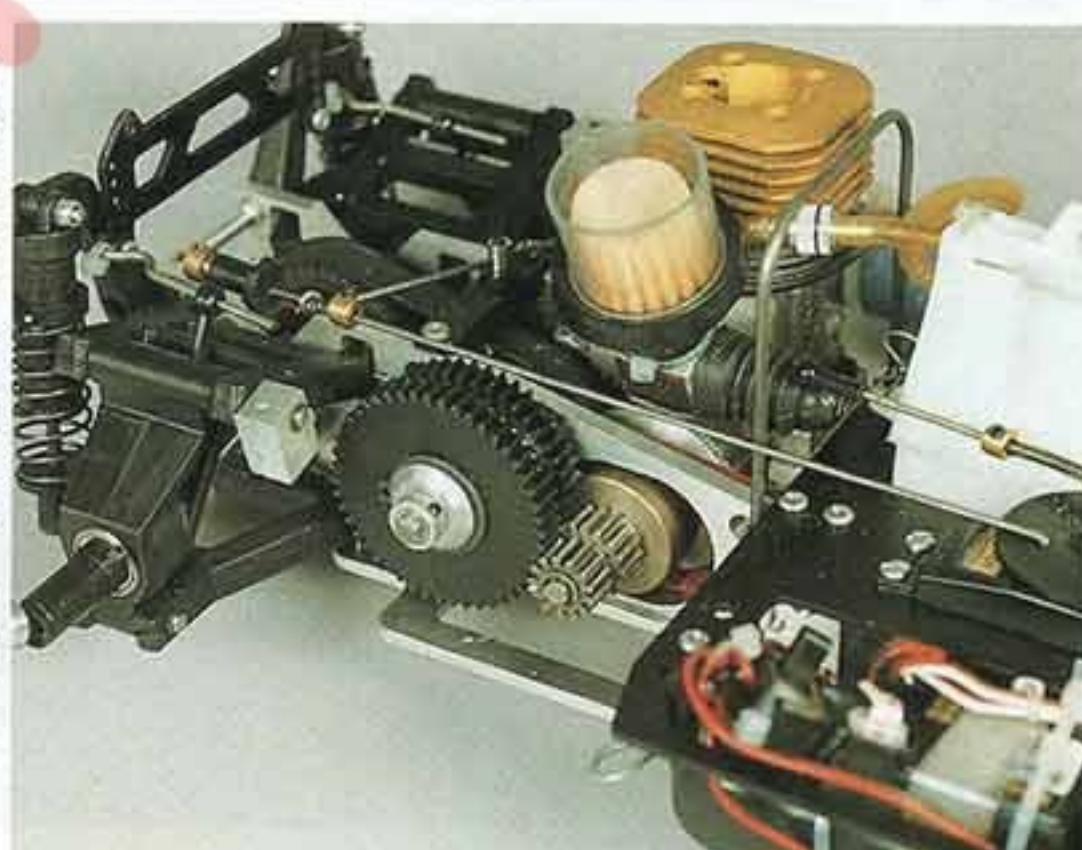
↓スプリント同様、スイングシャフトは、両端ピン・タイプが採用されている。

←材質および形状の変更により、高剛性を確保したフロントサスアーム。

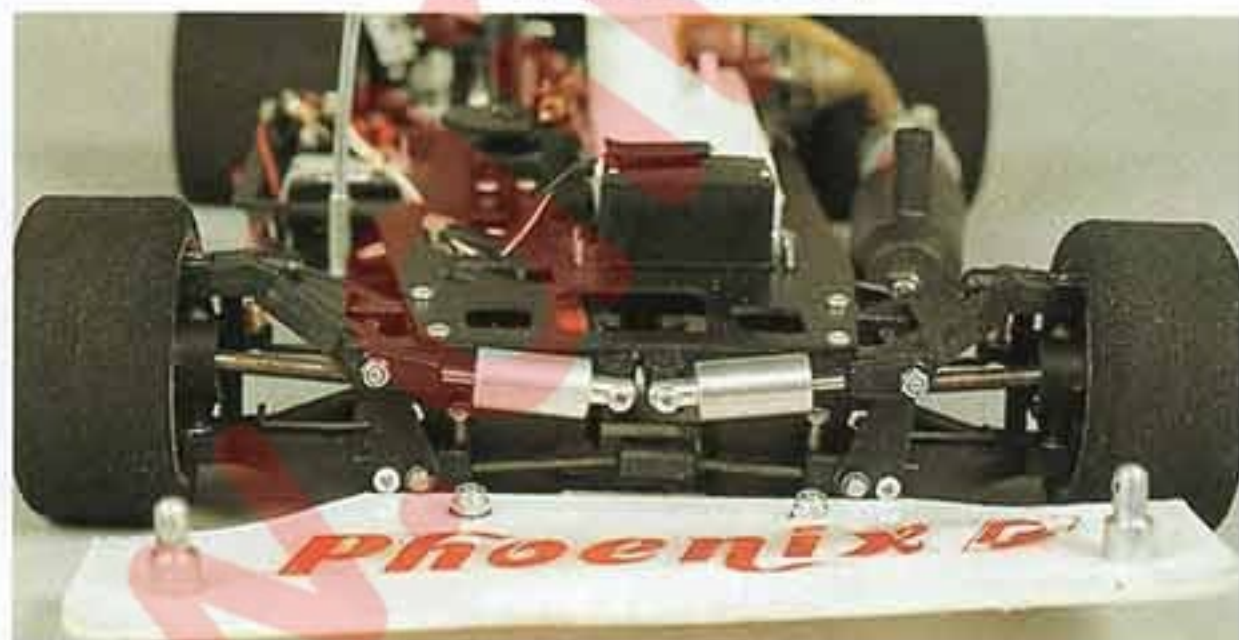


↓ウイングステーとアッパーアームがジョイントされているのが、一つの特徴。

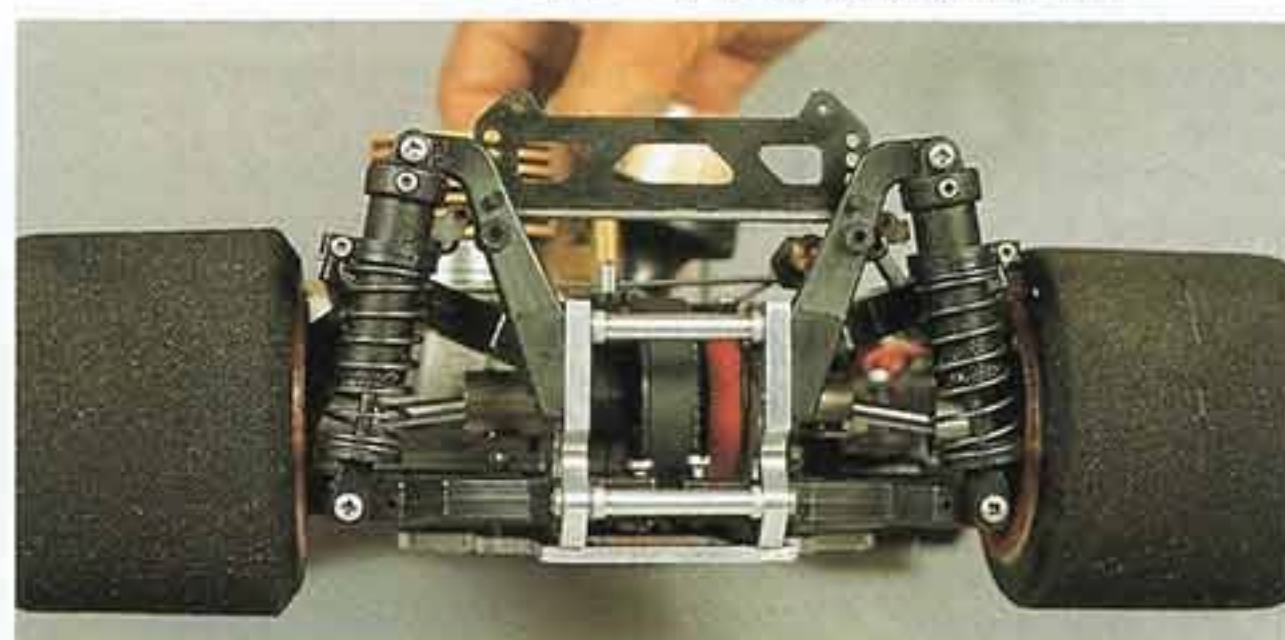
→剛性を確保するため、ベアリングブロックに7075-T6が採用されている。



↓リヤ・ダンパーは、軽量の樹脂製コイルオーバー・タイプが採用されている。



↓サス・ジオメトリーは、コンピューターにより、設定されている。



肉厚の7075-T6プレートを採用することにより、十分な剛性を確保。またサスアームも、NOVAのものから材質・形状ともに一新し、シャーシ同様、高剛性を得ている。

ダンパーは、フロントにはサーパント・クアトロなど同タイプのトーションバー・タイプが、リヤにはコイルオーバー・タイプが採用されている。

これらのサスペンションと、コンピューターによりはじき出された最適のサス・ジ

オメトリーにより、キット状態のままで即実戦可能なスムーズかつ安定したコーナリング性を実現している。日本のサーキットにおいては、ジオメトリーの変更は必要だが、基本はしっかりと出されているため、セッティングも出しやすいだろう。

ドライブトレインは、リヤ駆動用のベルトとフロント駆動用のロングベルトからなる、ベルトドライブ4WDで、耐久性の高いケブラー混入ベルトが採用されている。

もちろん、2スピード・ギヤも標準装備。

またこれもシンプルと言うことにつながるのだが、各パートがユニットで構成されているため、アッパーデッキをそっくり外すことができるので、整備性は大幅に向上、レースでの強い味方となってくれる。

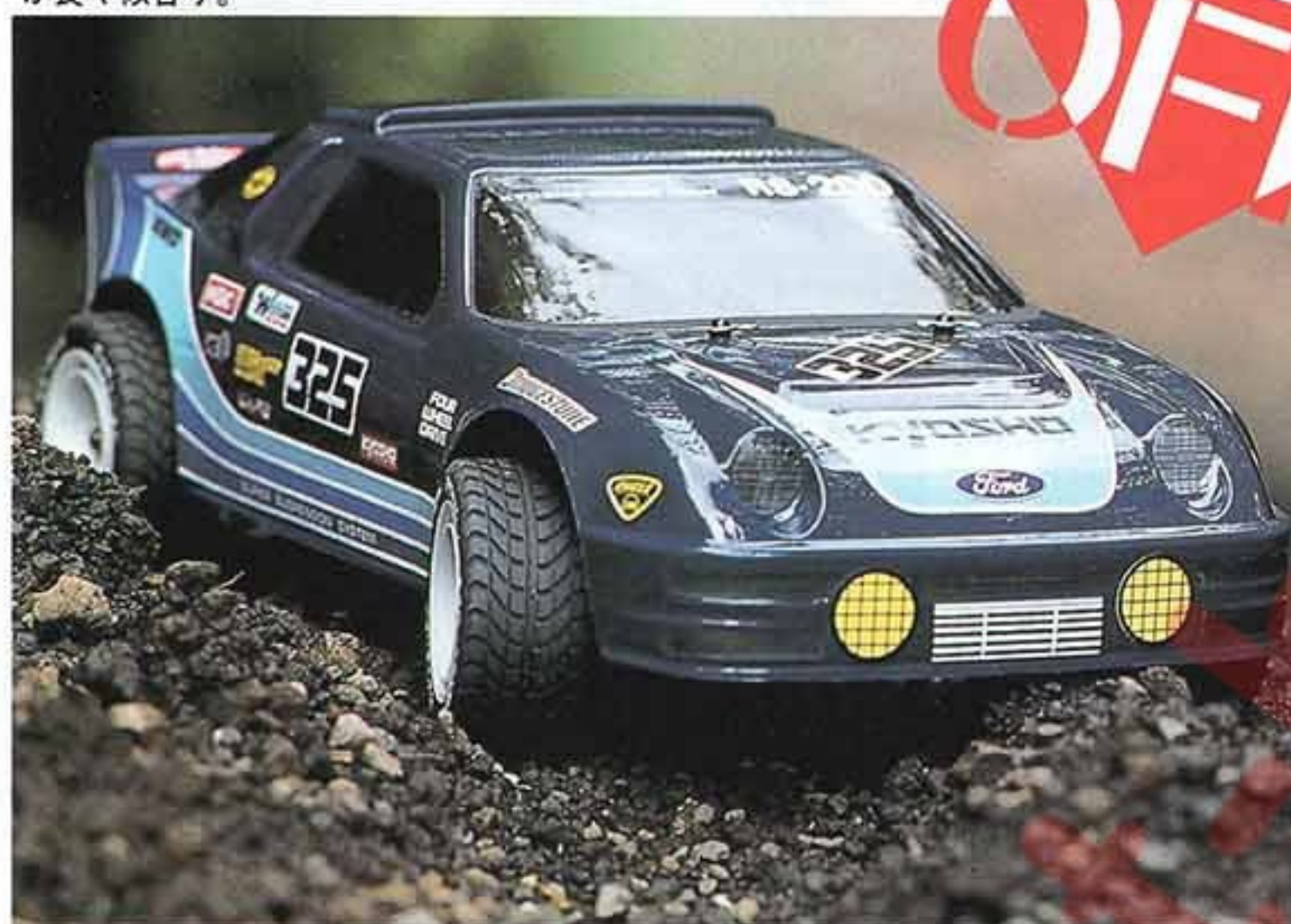
発売時期、価格はまだ未定だが、早ければ8月下旬には国内販売されるだろう。

オン・オフ兼用の1/10ラリース

↓1/12電動レーシング用コースでも十分に走行可能だ。

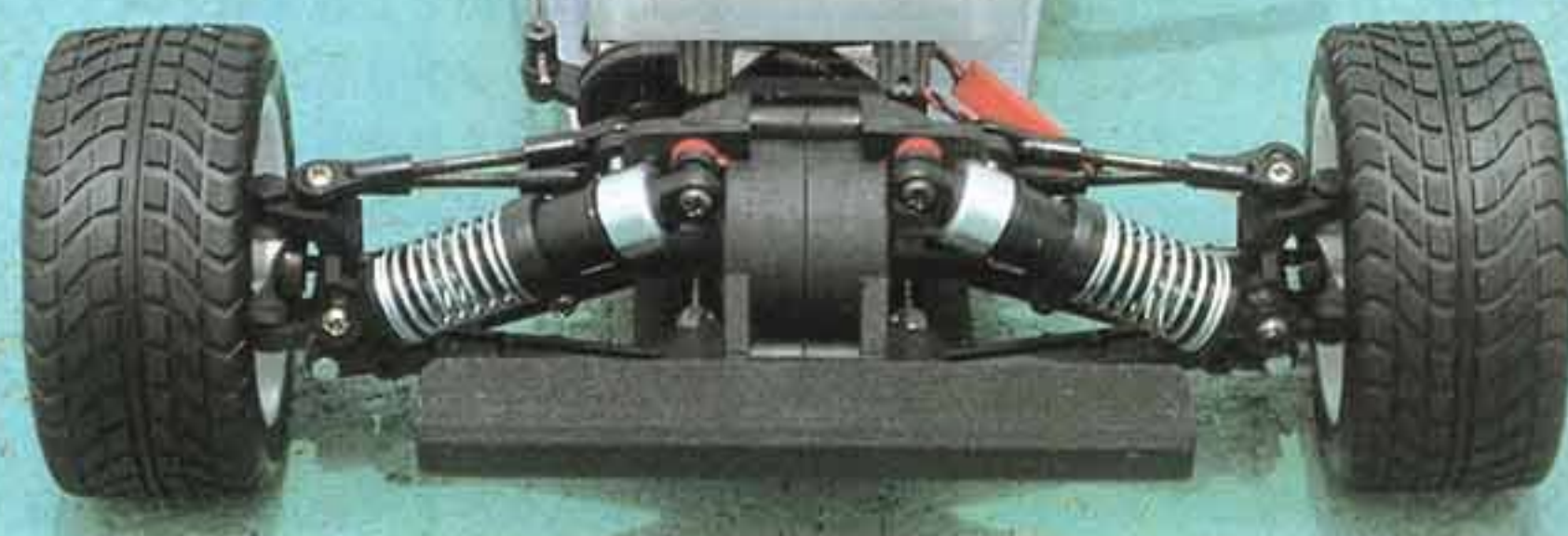


↓やはり、ラリー・カーにはオフロードの方が良く似合う。



スタート
RS200
by京商

●シャフトドライブ4WD、
3デフ...という本格メカを
持ちながら電動なみの手軽
さを持つ、1/10エンジン・
ラリー・カーだ！

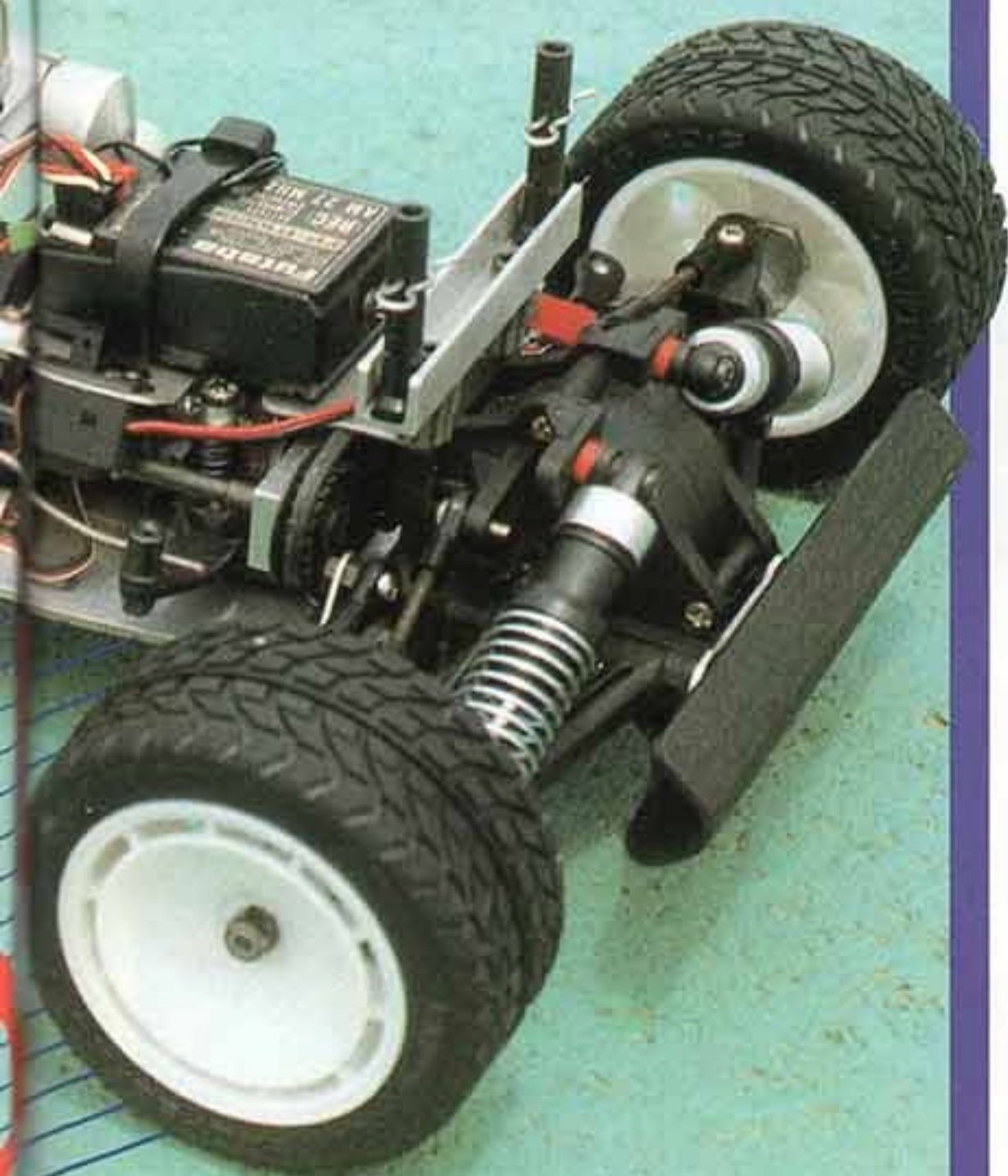


←全体的なイメージはステインガーと似ているが、足回り以外はすべて新設計。

S
P
E
C

全 長	370mm
全 幅	230mm
全 高	120mm
ホイールベース	270mm
トレッド	F・Rとも205mm
全備重量	1600g
エンジン	OS10FP-B付き
駆動方式	シャフトドライブ4WD
キット価格	29,800円

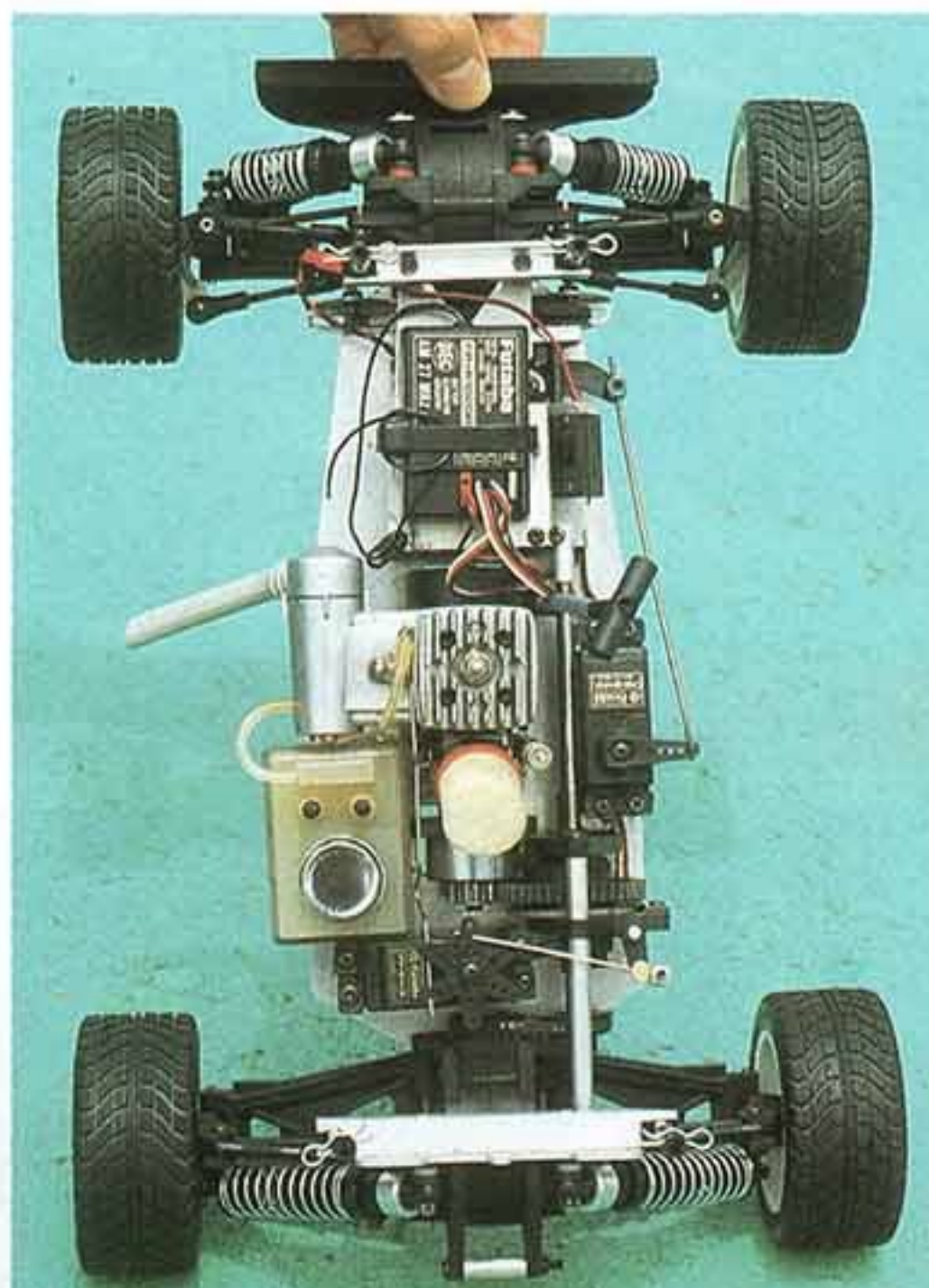
パンヤル!



オン・オフ兼用モデル

オンロードとオフロードが入り混じったコースでレースを展開するラリー。このラリーの人気は非常に高く、なかでもパリ・ダカール・ラリーは、誰でも一度はその名を聞いたことがあるほど有名だ。

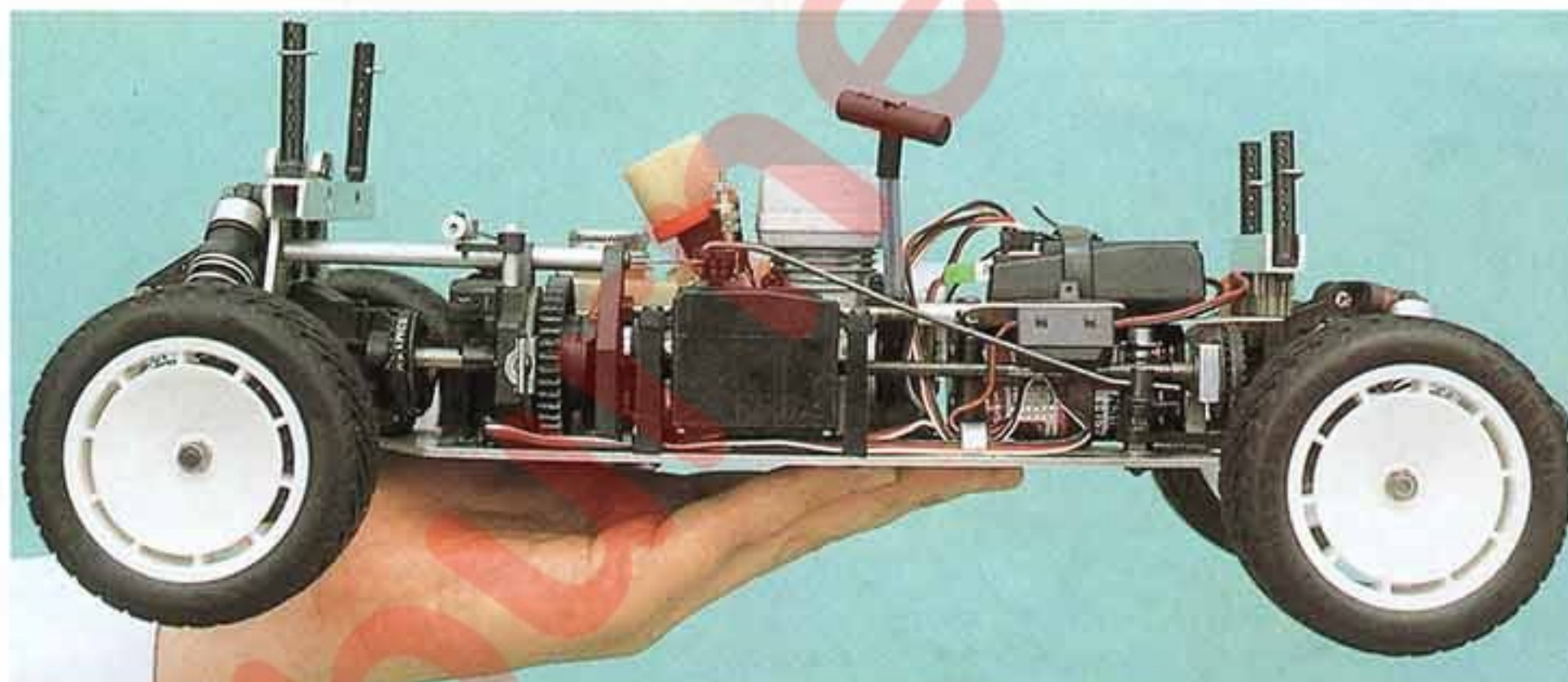
今回、京商から発売された『フォードRS200』は、一昨年のWRCシリーズで活躍したGr.BマシンのフォードRS200をモデル化したもので、もちろんラリーの名のとおり、オン・オフどちらでも走行可能で、グラマラスなRS200のボディを忠実に再現した、1/10エンジン・カーだ。



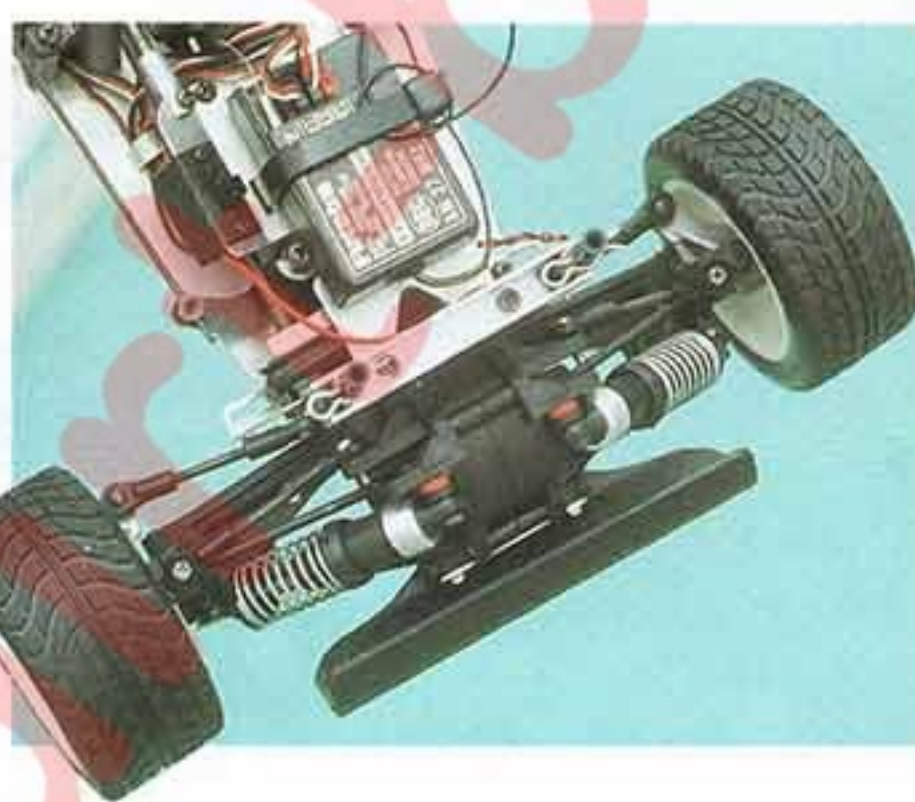
↑エンジンが完全にシャーシ・センターにマウントされるミッドシップ・タイプ。



↑シャーシは、材質はスティンガー系と同一だが、形状を一新。



←シャフトはシャーシ右側にオフセットされる。デフはセンター装備の3デフを採用。



←フロントサスは、スティンガー系と同一のダブルウィッシュボーン・タイプ。



→リヤもフロント同様に、スティンガー系と同一。

シャフトドライブ4WD

一見すると同じ1/10スケールのスティンガーMKIIのように見えるが、まったくの別物で、スティンガーからの流用は足周りぐらいであり、その他はすべて新設計。駆動方式はシャフトドライブ採用のフルタイム4WDで、ロスなく全輪へエンジンパワーを伝達する。このシャフトドライブは、シャーシ右側にオフセットされているため、前後のギヤボックスへのパワー伝達にはベルトが使用されている。そのためステアリングは、一般の3分割タイロッド方式ではなく、スライド式のステアリング方式が採用されているが、切れ角、レスポンスとも

充分で、クイックなステア反応を示す。

足周りは前述のとおり、スティンガー系のものと同一の全輪ダブルウィッシュボーンだが、ダンパーは新設計のオイルダンパーが四基標準装備されている。タイヤはオン・オフ兼用のラジアルパターンタイヤが標準装備となっているが、1/10電動バギー用タイヤも装着可能なので、オフロードだけに絞ったセッティングも可能だ。

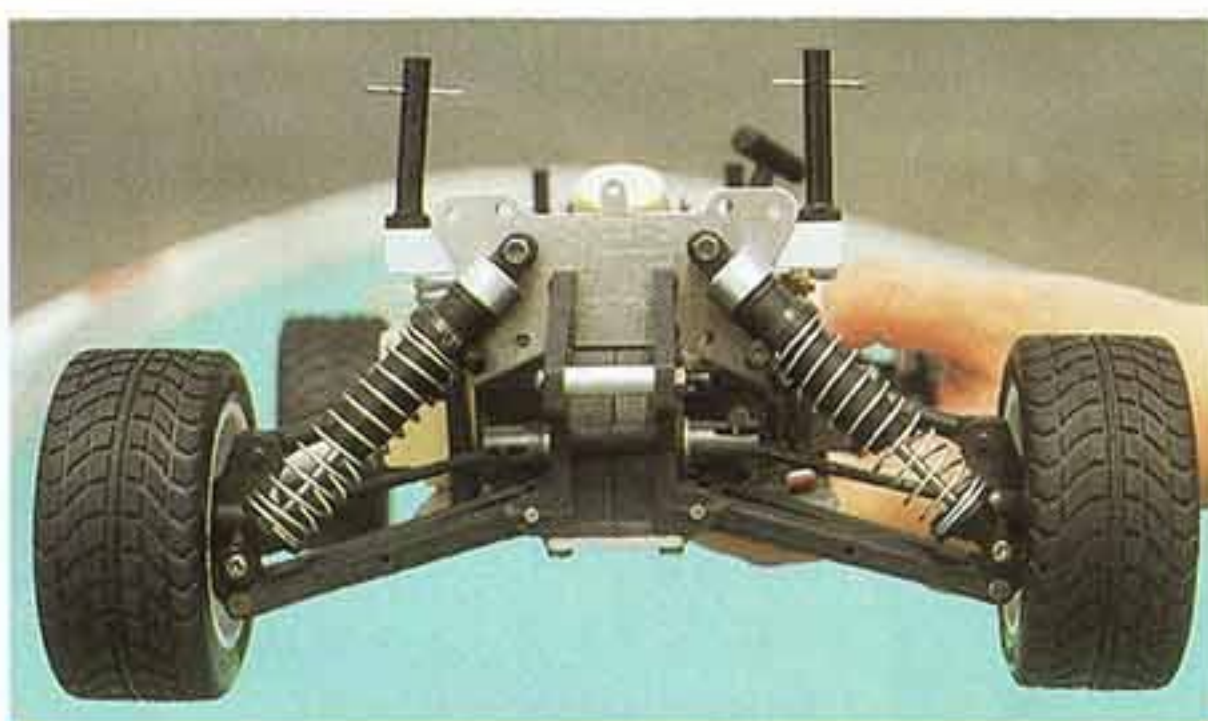
シャーシはすでに常識化されているフラットパンタイプで、デフも3デフ装備と、まさに1/8なみの本格メカを装備している。

ビギナーでも簡単にエンジン始動

エンジンはOS10FP-Bがキットに標



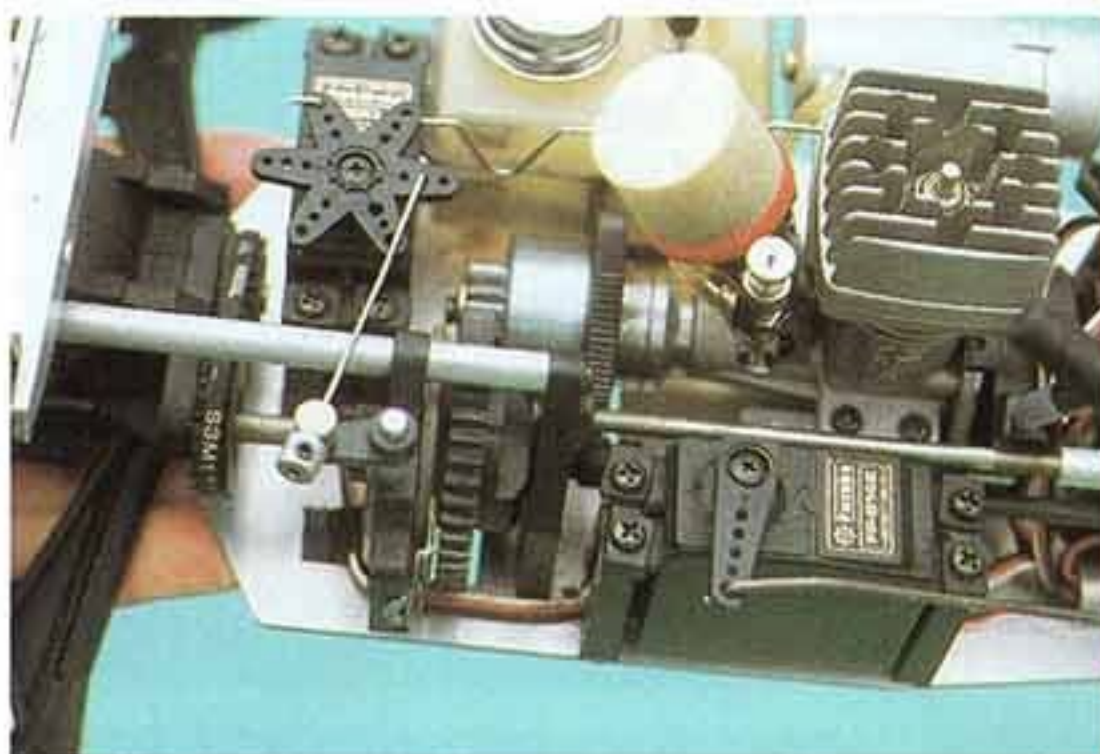
↑ダンパーはブレッシャータイプだが、ケースが樹脂製のため軽量化に仕上がっている。



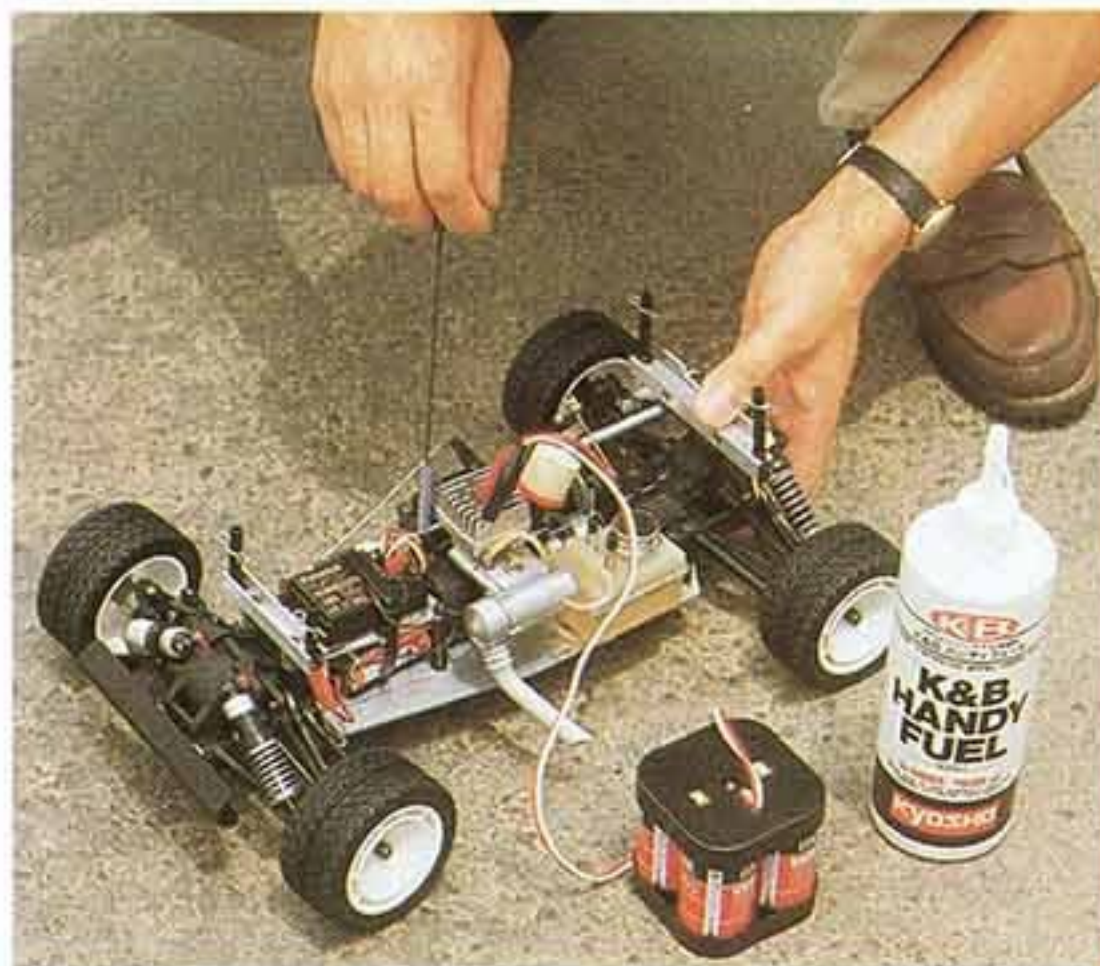
↑リヤもフロント同様のオイルダンパーが、左右独立で装備される。



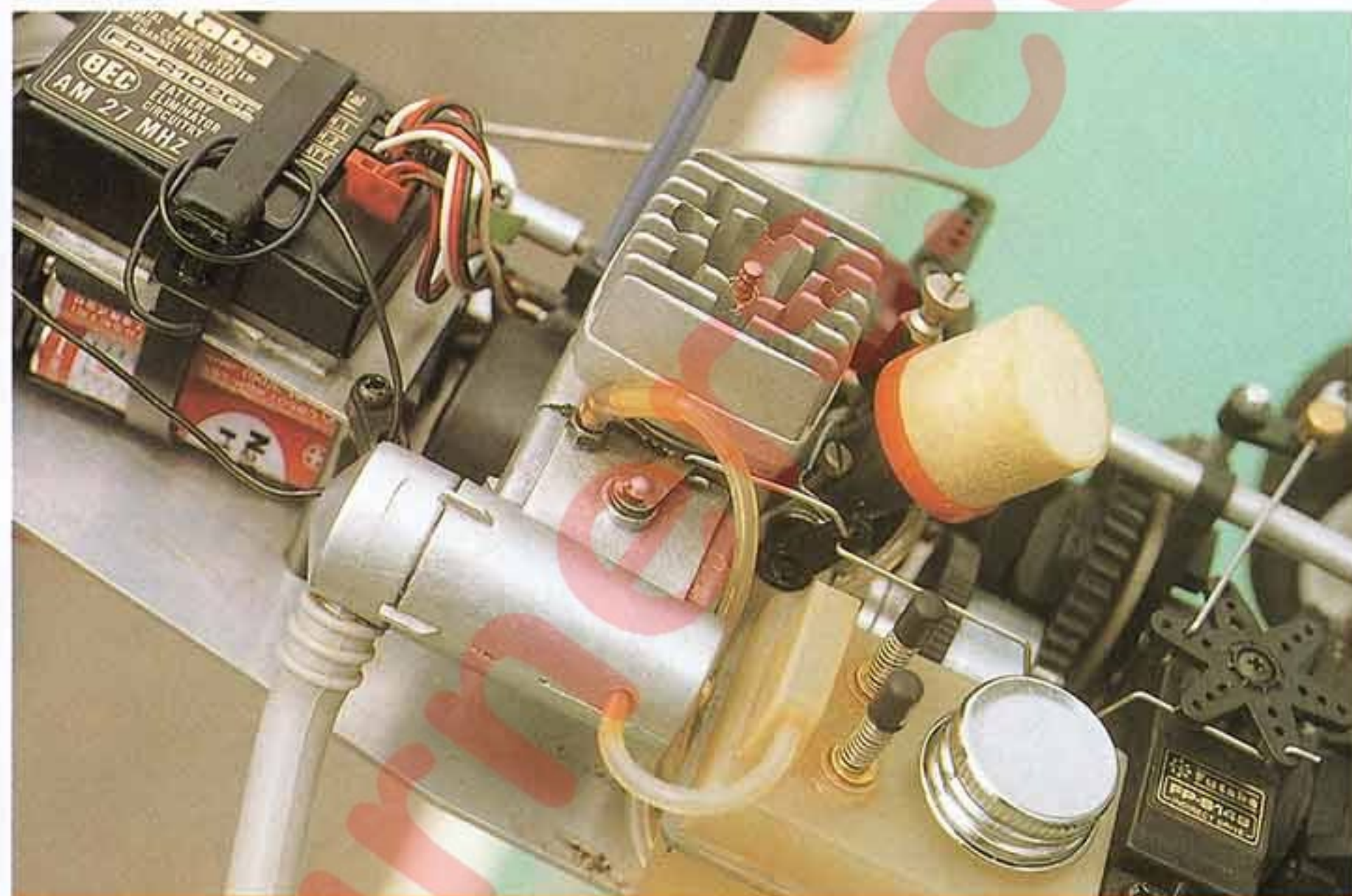
↑ステアリングはスライドタイプが採用され、充分な切れ角とレスポンスを発揮。



←デフは、フロント、リヤ、センターの3デフを採用。もちろんブレーキも装備。



←リコイルスターターの効果は絶大で、簡単かつ確実にエンジン始動が行なえる。



↑マフラー部に設けられたこの装置が、排気音を抑える。

準で装備されており、初心者でもラクにエンジンが始動できるよう、多くの配慮がなされている。まずその一つは、リコイルスターターを装備している点だ。プラグをヒートし、リコイルスターターを引くだけでエンジン始動が可能なので、電動スターターのような重い物を必要とせず、簡単かつ確実に、そして安全に始動が可能。

もう一つは新設計の燃料タンクで、タンク自体にチョーク機能を持たせている。上部に設けられているチョークを2～3度押すだけで、確実にキャブレーター内へ燃料を導くことができ、排気口をふさぐ、チョークポンプでチョークするなどの手間がかからないので、初心者にはもってこいだ。

実際にこの二つの効果は非常に高く、始動性は抜群に良い。またプラグヒート用のバッテリーも、単一乾電池を4本使用するタイプのものがキットに付属（乾電池は別売）されている。

マフラーにも新機構が採用されている。内部のバルブとエンコンを連動させることにより、消音効果を非常に高めているのだ。



←レーシングカーなみにラインをトレースする、優れたステア特性を発揮。



←サスストロークは充分にあるので、セッティング次第でラフロードも走行可能。

エンジンモデルにとって、この排気音は常についてまわる問題だけに、この専用マフラーは大変ありがたい。

走りの方は、すでにスティンガーなどで実証されているとおり、優れたコーナリング性を発揮。ちょっとしたダートならば、

キット標準のタイヤでそのまま走行可能だ。またシャフトドライブはスムーズで、ロスなくエンジンパワーを楽しめる。楽なエンジン始動、扱いやすい操安性、加えてRC装置と燃料を用意するだけで即走行可能な手軽さは、入門用としても適している。

砂塵をあげ、草を噛む、瞬間に残像となって
しまふレースに感動を残すマシンたち…。
卓越した高級感と高剛性・高精度で新しい
バギー時代を告げるジェラシー。流麗なエア
ロフォルム、ハワフルな走行のインベーター。
群の操縦性のエイリアン。レースで培われた
ノウハウを高次元で昇華させるヒロボの
フロードバギー。この春、また新しい記録が生
まれる。



究極のファイター

ジェラシー NEW-4WD

JEALOUSY
1/10 SCALE R/C MOTOR-DRIVE 4WD RACING BUGGY

- ミッドシップモーター及びバッテリーを低重心設計。
- 高剛性モノコックの新フレーム、アルミ削り出しのサスアームを採用した超高級電動バギー。
- 全長/420mm ●全幅/240mm ●全高/125mm
- 最低地上高/40mm ●ホイールベース/270mm
- フロントトレッド/205mm ●リアートレッド/205mm
- 全備重量/1,650g
- 無線機/2ch. 1サーボ. 1アンプ

キット標準小売価格
¥68,000



ALIEN MID 4 SS BEC
1/10 MIDSHIP 4WD RACING BUGGY エイリアン

- 前後足まわりをすべてにわたって強化。

キット標準小売価格
¥23,800



INVADER インベーター
SR/Si
1/10 MIDSHIP 4WD RACING BUGGY

- メインシャーシは2.5mm厚のアルミ(17S)採用。
- 無線機/Siは2ch. 2s. BEC仕様 (SRは2ch. 1s. アンプ仕様)

SR仕様
キット標準小売価格
¥25,800

Si仕様
キット標準小売価格
¥29,800

※写真は
インベーターSiです。



'88年度 大会予定

ヒロボ
電動オフロードレース

- イン
福山
- 7月24日(日曜日)
 - 8月28日(日曜日)

※詳細は、弊社営業部にお問い合わせ下さい。
日程等変更になる場合がございますのでご注意下さい。

- 価格及び仕様は予告なく変更する場合がありますのでご了承下さい。
- カタログご希望の方は下記金額(切手でも可)を同封の上、当社迄お申し込み下さい。
- ▶総合カタログ ¥600 (送料込)
- ▶BBC/BBL/SST ¥200 (送料込)
- ▶INDEX87-88 ¥200 (送料込)



技術で拓く真心のクオリティー
ヒロボ株式会社

広島県府中市本町530-214 〒726
TEL: (0847) 41-7400 (代) FAX: 41-9361
TELEX: 645760 HIROBO J

東京出張所
TEL: (03) 633-4505 FAX: 633-4557

HIROBO LIMITED

530-214 MOTOMYAMA CHO. FUCHU-SHI. HIRO
SHIMA PREF. JAPAN 〒726 TEL: 0847-41-7400
FAX: 0847-41-9361 TELEX: 645760 HIROBO J
CABLE: HIROBO/ FUCHU HIROSHIMA

CONTENTS

ブランニュー! 1/8レーシング・マシン 3

●サーパント・スプリント ●PB・フェニックス

ON/OFF兼用デュアルパーパスGPマシン

京商・フォードRS200 8

1/12RACING SPIRIT'88

京商・アクシスEX&カワダ・ニューM-300 114

HOT NEWS 20

いま話題のちっこいRCカー

京商F-1レーサー製作講座 24

GPオフロード用ニューパワーをテストする

OS21EX-B&サーパントSパワー 28

知らないとソンをする㊦のテクニカル講座

ふり分けバッテリーの上手な作り方 32

“限定発売”ターボオプティマミッド・スペシャルを買えなかった人へ...

オプティマミッド・ロング化計画のススメ 39

実戦からのレポート SPパーツの性能のほどは...

パラノイアのアイテムでアソシ12LをグレードUP 46

タミヤF-1グランプリin青山 49

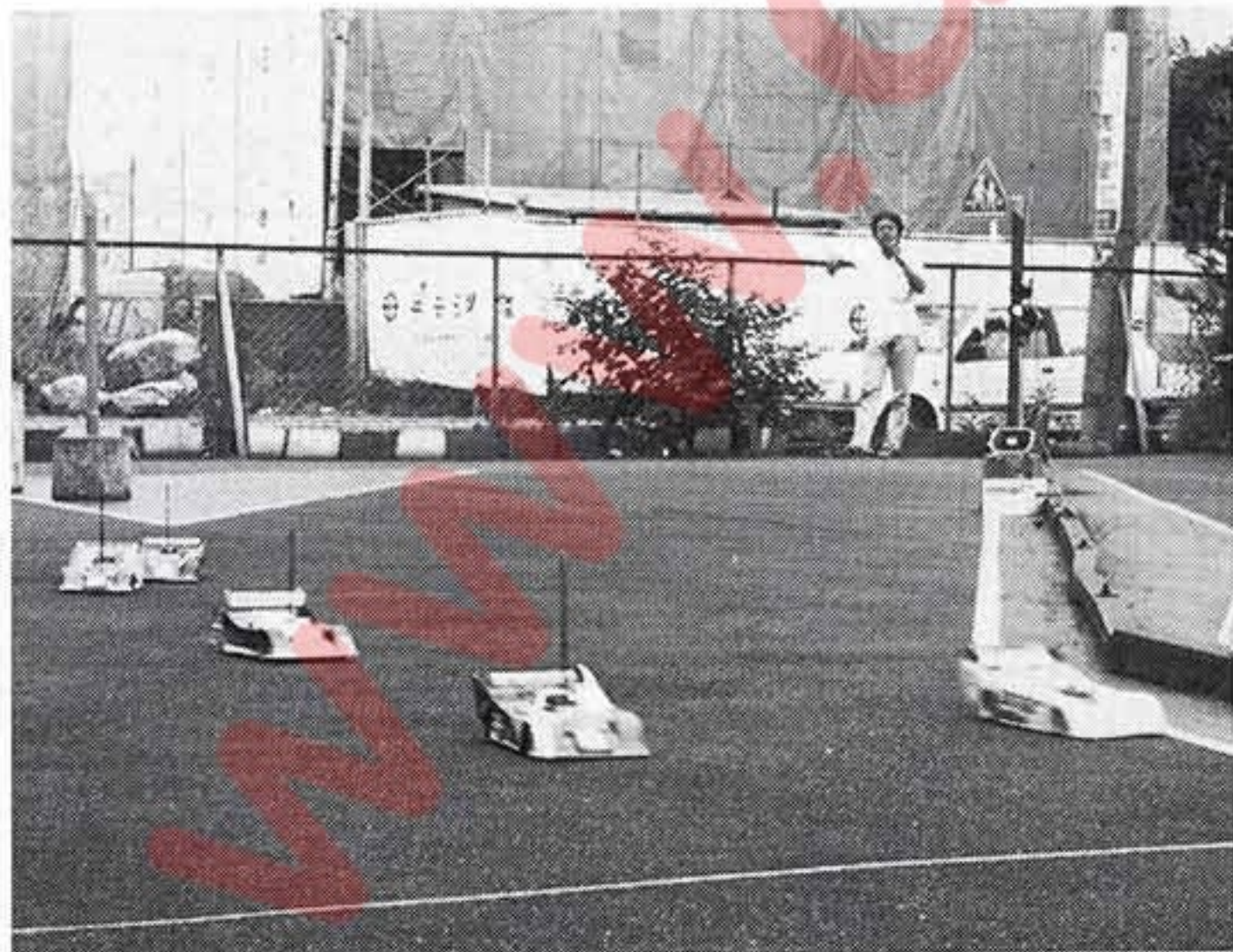
ピンナップ ケンウッド・ポルシェ962 60

モンゴルの“出国”直前レース出まくり企画

●京商ライダーズカップ 64 ●横浜グランプリ 66

ワールドチャンプカーRC-12LをPKレーシングがモディファイ

PKコラリーRC-12L COV. 112



連載

- あかびとのRC雑記帳 42
- ㊦のがんばれぼくらのスペシャルモーターくん 52
- ケムール霜鳥のびるど&らん 54
- みにか〜ウンチク学入門 72
- まんが すばまのマキちゃん 睦月はじめ 75

ランダムハウス

- イラストGC戦 82
- 読者通信 84
- 売ります買います 90

レースガイド 94

編集後記 101

ザRCレースシーン 14,103



信頼あるお店作りへ

イリサワ は応援いたします。

新規開店の方もお気軽にご相談下さい。
親切にアドバイス致します。

田宮グラスホッパーII
¥ 7,400



田宮アバンテ4WD
¥34,800



京商NSR500/YZR500
¥ 7,800



スーパーマシンのラインナップ!!



ヨコモ
スーパードッグファイター
¥28,000



京商アクシスEX
¥33,000



FEBER
BMW R80 G/S PARIS-DAKAR
(1/12スケール)
¥85,000

YAMAHA VIRAGO 1000
(1/16スケール)
¥89,500

イリサワ オリジナル・パーツ

HO用スーパー
コントローラー
(25Ω) ¥3,000

ウルトラ コバルト マグネット



X-2用 ¥1,300 (2個)



440用 ¥800

業務用スロット・レーシング・カー設置ご希望の方は、
お気軽にご相談下さい。親切にアドバイス致します。

サイズはミニマムだけど、メンタルな要素が求められる——立派なモータースポーツ

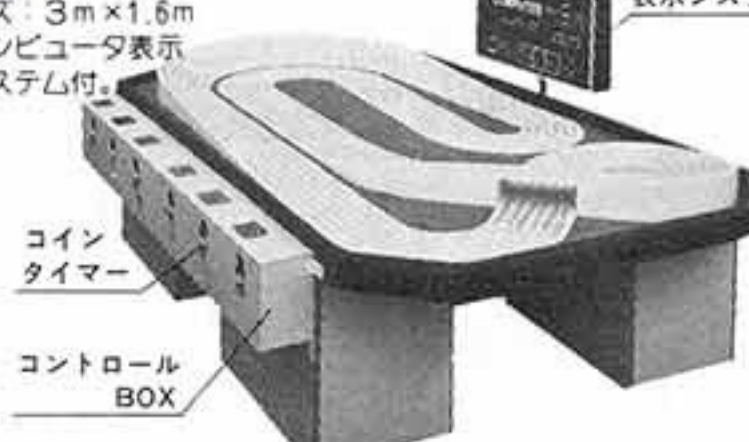
業務用HOスロットレーシング・コース 取扱中

HO8車線
サイズ: 4.7m×2.3m
★コンピュータ表示
システム付



HO6車線

サイズ: 3m×1.6m
★コンピュータ表示
システム付



コンピュータ
表示システム

コイン
タイマー
コントロール
BOX

各種ホームコース、レーシングカー

チューンナップ・パーツ 取扱中

業務拡張のため

社員募集

応募資格: 高校、専門学校の64年度卒業予定者(要普通免許)
待遇: 当社規定により優遇。健保・社保完備。独身寮有り
日曜・祭日・第3土曜日休み
応募方法: 電話連絡の上、履歴書(写真添付)をご持参下さい。
※中途採用者も随時募集しております。
電話連絡の上、履歴書(写真添付)をご持参下さい。



株式会社
イリサワ

イリサワ

第3営業所(エンジン部)

東京都台東区蔵前2-4-5岩金ビル ☎03-862-0868~9

第1営業所: 東京都台東区蔵前4-12-10 ☎03-862-0568(代)

第5営業所: 東京都台東区蔵前2-2-6 ☎03-862-9801(代)

八王子営業所: 東京都八王子市元横山町2-3-16 ☎0426-45-4101(代)

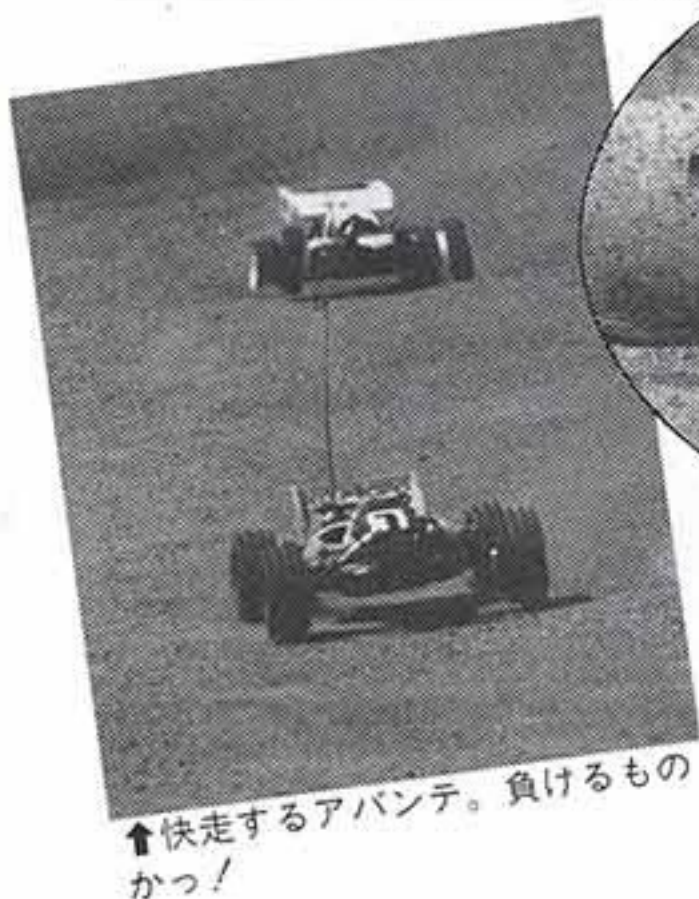
新潟出張所: 新潟県新潟市東幸町15-26 ☎025-244-8088

THE RC RACE SCENE

FRT・RCバギーレース オプティマ&ミッド系が上位独占



←全員集合！ 今日も気合い入れ
ていこう！！



↑快走するアバンテ。負けるもの
かつ！



↑グワッ！ そう絶なるバトル
…なんて言ってる場合じゃない。



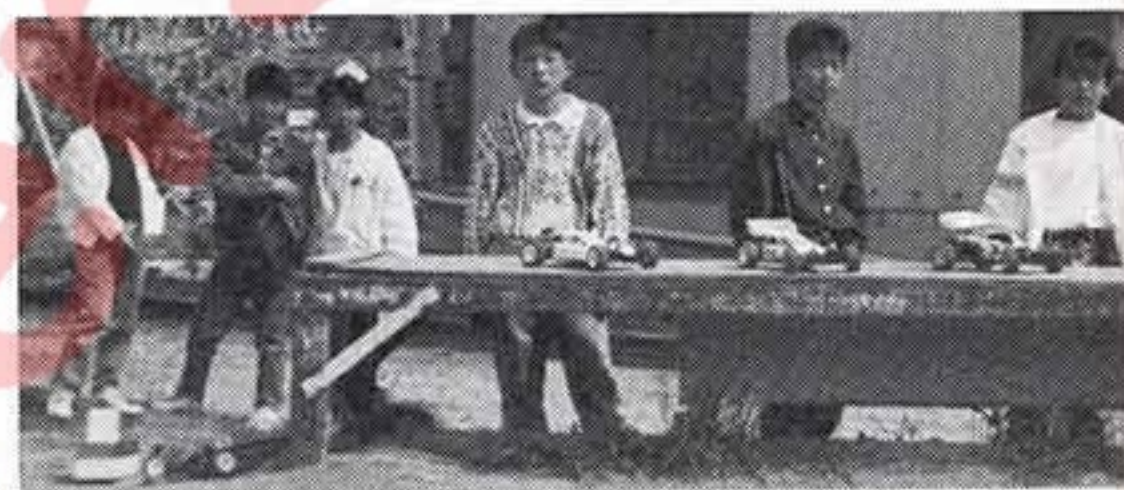
↑別所選手のCAT・XL。この
激走を見よ。



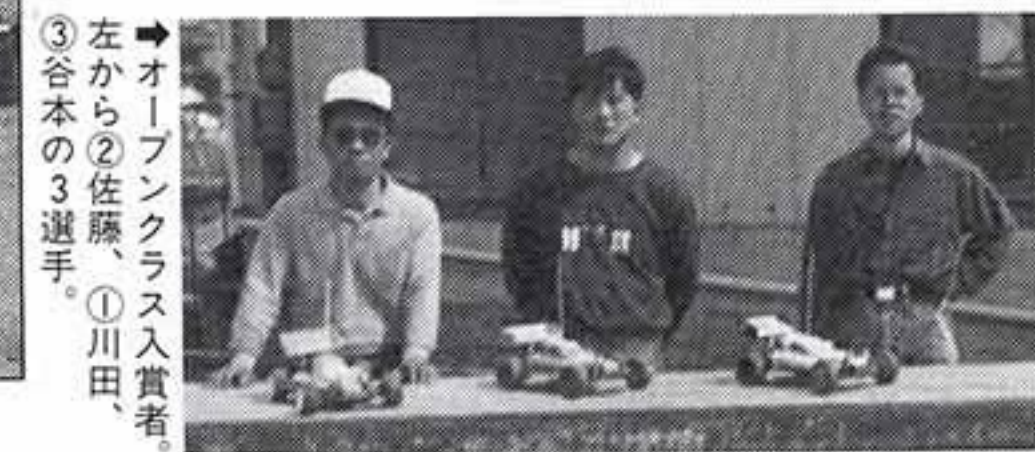
↑オープンクラス決勝のスタート。
これより熱きバトルが…。
←砂けむりをともなう、2WDクラ
ス決勝がスタート。

岡山県井原市のフタバ・オフロードサーキットにて、さる4月17日、FRT主催の左記レースが行なわれた。路面コンディションは連日の好天のため、ガチンガチンの状態で、各選手タイヤの設定に悩まされていたが、2WDクラスでは、優勝した佐藤選手が「オプティマ改FF」を駆ったのをはじめ、FF車の活躍が目立った。オープンクラスのほうは全日本「ボート」チャンピオンの川田幸弘選手がオプティマミッドで参加、安定した走りを見せつけ、ダントツの速さで優勝を果たした。

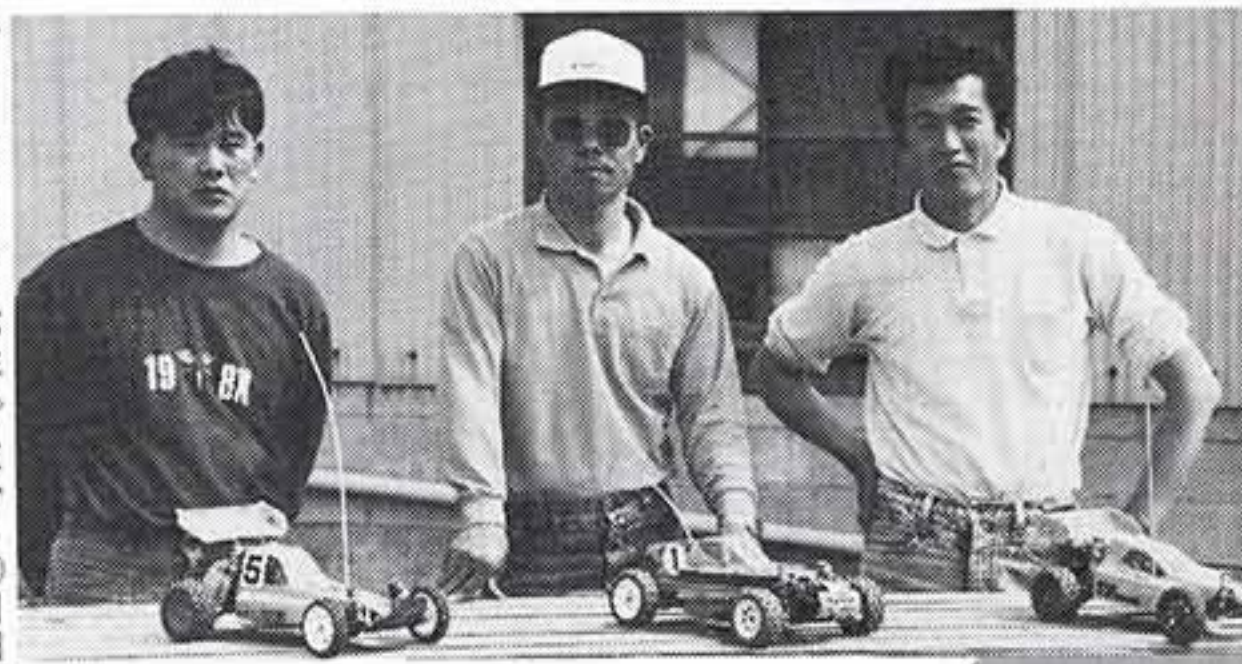
〔レース結果〕オープン…①川田幸弘、②佐藤信、③谷本貴司／ジュニア…①五月女誠、②村上和晃、③亀若隆司／2WD…①佐藤信、②川田幸弘、③太田垣肇。



↑ジュニア・クラス上位3名とプラス・アルファ。



↑オープンクラス入賞者。
左から②佐藤、①川田、
③谷本の3選手。



↑2WDクラス入賞者。左から②川田、
①佐藤、③太田垣の3選手。

イノウエ・オフロードコース開設記念レース 島崎宏司選手が1周120mのハイテク・コースを制す

福岡県小郡市の「模型のいのうえ」に1周120mのハイテク・オフロードコースが完成し、さる3月27日、オープニング・レースが行なわれた。参加者は18名と少な

かったが、これを機にRCカー愛好者がふえていくにちがいない。

〔レース結果〕①島崎宏司、②島崎勝央、③地原暁／小学生チャンピオン…平田智行。

→賞品はトロフィーとタミヤのF2マシン。

↓健闘のかいあって、見事上位入賞を果たした4人の選手。



→参加者一同で記念写真。



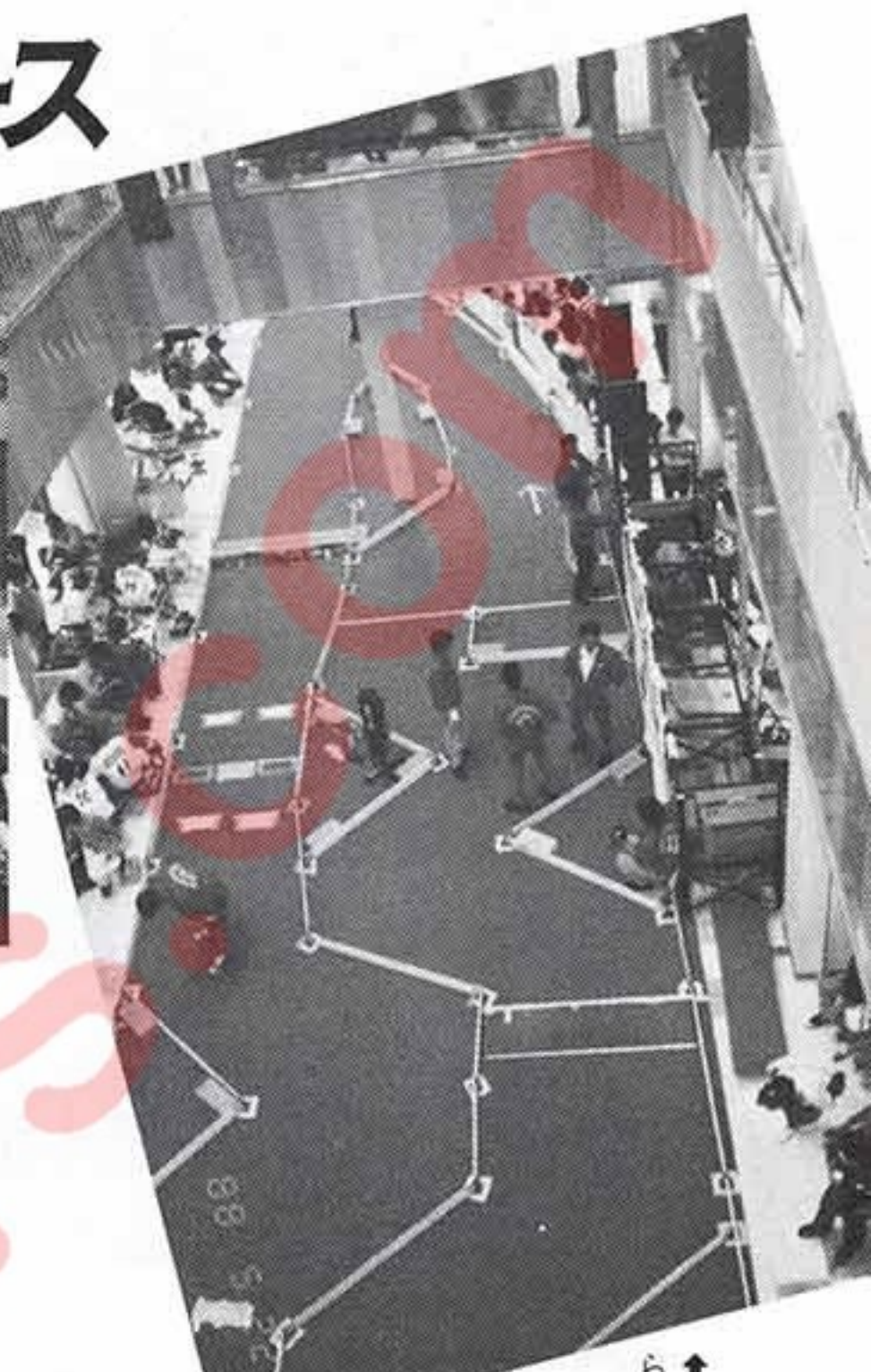
'88ダイエーSCカップ電動RCバギーレース ダンディーダッシュが大活躍



↑室内の特設カーペットコースに熱戦が展開した。



↑色とりどりのマシンが勢ぞろい。



↑コース全景を上からみると...

さる5月22日、滋賀県のダイエー近江八幡店1階センタープラザの特設カーペットコースにおいて、日本アソビプランズ企画運営の上記レースが、53台のマシンを集めて盛大に開催された。レースは2WD、ジュニア4WD、シニア4WDの3種目が行なわれたが、2WDではRC-10を駆る平木選手が優勝。ジュニア4WDではターボオプティマミッドの宮西選手が優勝、ダンディーダッシュの宮嶋、三浦の両選手が、それぞれ2、3位に入賞。そしてシニア4WDでは、スーパープリントも含めたニッコー商事のマシンが、1、2、3を決める活躍を見せた。

躍を見せた。

〔レース結果〕2WD…①平木孝一、②松本佳也、③宮西智之／ジュニア4WD…①宮西智之、②宮嶋真也、③三浦正照／シニア4WD…①松本佳也、②三木邦昭、③本庄慎。



↑ベテランの指導による体験操縦も行なわれた。



↑優勝した選手には豪華賞品が贈られるのであります。

第7回テクニカルショップ・フジサワ・バギーレース 4分耐久の勝ち上がり方式!

前日まで降りつづいた雨もきれいに上がった5月8日、姫路市の三宅公園・特設コースに42名の選手を集め、上記レースが開催された。今回は4分間耐久の勝ち上がり方式がとられ、まず、1次予選で30名に絞り、2次予選で18名、さらに準決勝の上、6名で決勝を争う...というもの。

決勝に勝ち残ったのは、発売間もないスーパーダックを駆った栗岡選手をはじめ、ターボオプティマミッドを巧みにあやつった嶋田選手、サンダーショットの小西選手、

そしてターボオプティマミッドの本種、森川の両選手。激しいバトルが展開したが、嶋田選手がオジサン・パワーをフルに発揮して、2位に14秒の差をつけ、なみいるヤングパワーを退けた。



↑各車スタートラインについて、GOの合図を待つ。



↑こんな多数の選手が、三宅公園の特設コースに集まった。

風景。→レース開始前のミーティング



↑左から③小西、①嶋田、②藤本の各選手。



↑横綱の土俵入りではない。こけたマシンをまたいでいるだけ...

THE RC RACE SCENE

全国
津々浦々
京商協賛レース

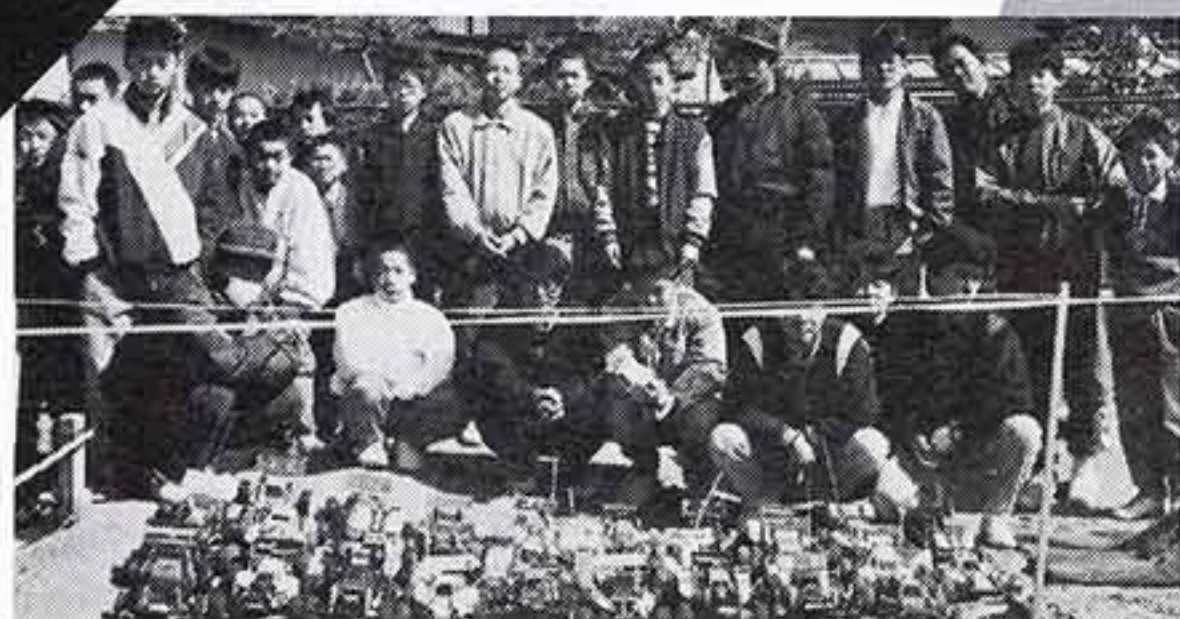
フジRCクラブ京商ホンダ NSR500レース

さる4月17日、神奈川県川崎市のふじ模型の主催により、上記レースが鶴見川河川敷で開催された。

〔レース結果〕①八島定明、②村上久夫、③椎名正明。



'88F-1 HOBBYオフロードGC第3戦



愛知県小牧市のF-1サーキットに36名の選手を集めた上記EPオフロードレースは4月24日に開催。次のような結果となった。

〔レース結果〕オープン…①長谷川

雅一、②桜井利明、③遠藤大輔/2WD…①本庄隆志、②松田克己、③長谷川雅一/ノービス2WD…①田島健至、②井戸憲一、③岩本功一。



明石バギーグランプリ大会

兵庫県明石市の二見町第2人工島に、51名の参加者を集め、さる4月29日、パンダ玩具店主催のEPバギーレースが開催された。

〔レース結果〕小学生の部…①城尾記生、②山村光太郎、③大山/一般の部…①荒田健二、②小川豪教、③田中健次。



電動ラジコンオフロード競技会

さる4月3日、熊本市のポレエルの主催により、上記レースが子飼橋下・白川河川敷に31名の選手を集めて行なわれた。〔レース結果〕Aメイン…①本田将悟、②西山美臣、③栗林孝志/Bメイン…①荒木聖也、②池尻純一、③前田雅幸/Cメイン…①松野敏、②古上潤一、③林健剛。



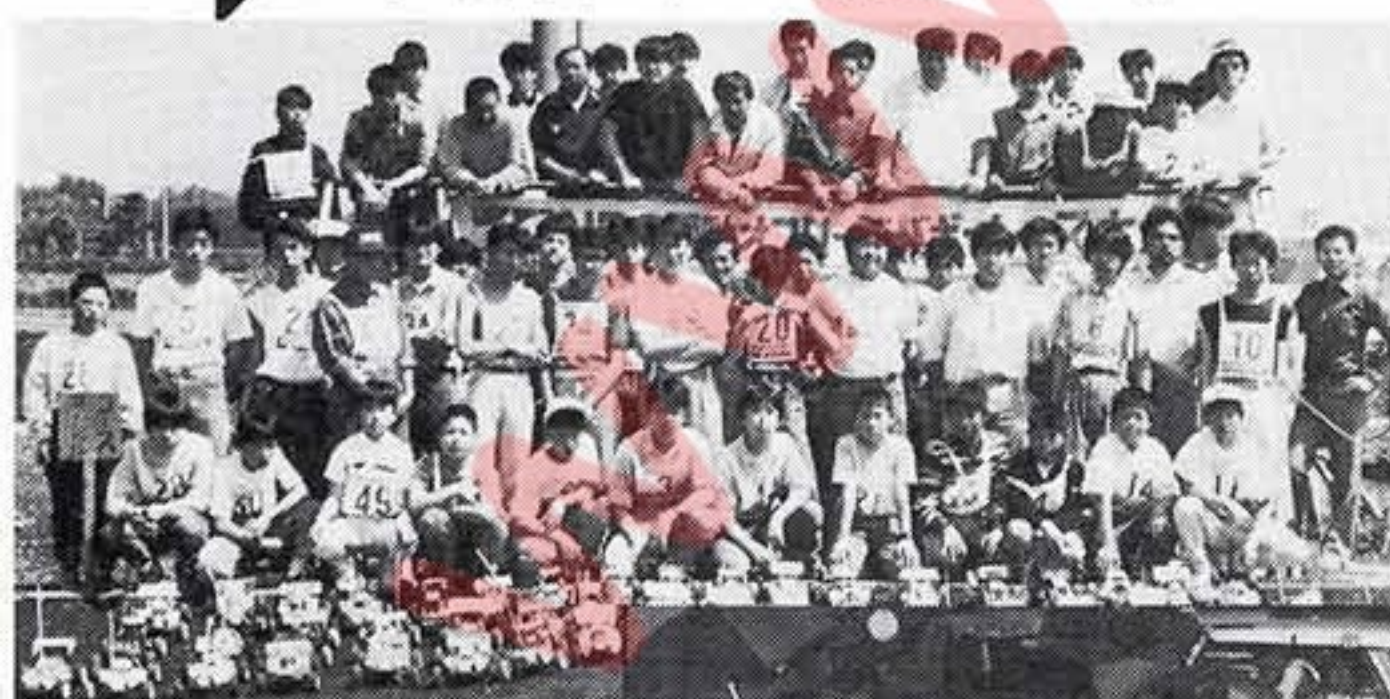
TRCオフロードレース大会

さる4月5日、多摩市の東寺方花ノ木公園に64名の選手を集め、上記EPオフロードレースが開催された。

〔レース結果〕フレッシュマン

…①日置康紀、②石田一也、③佐竹紀彦/2WD…①菊地信明、②尾崎良典、③大和田哲也/オープン…①菊地信明、②永井光一、③尾崎賢治。

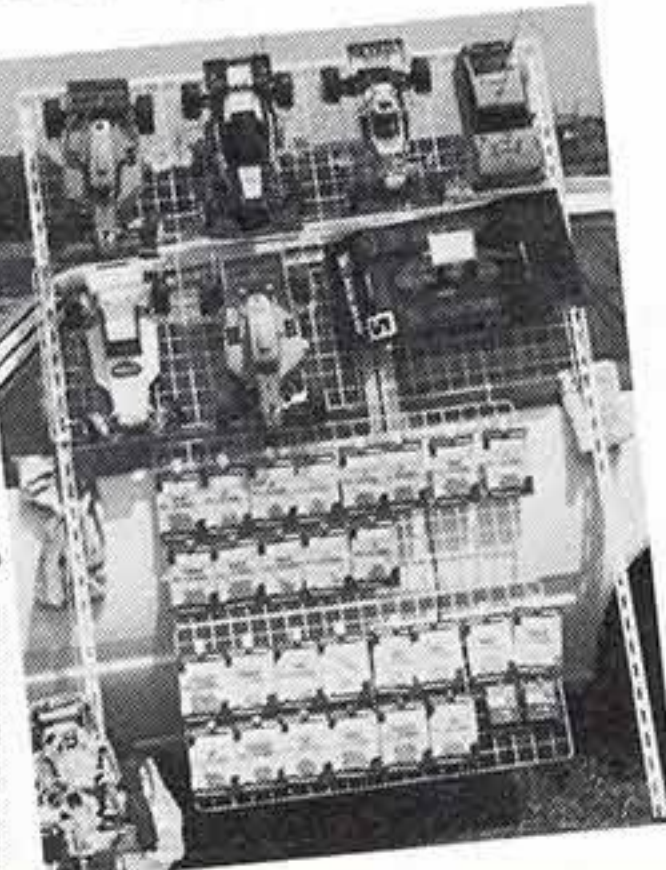
1/10電動オフロード第1次予選inなかの 関東の一流ドライバーが参加して…



⇒表彰式は雨の中。合格すれば、何のその!

⇒全日本を目指す関東のつわものが大集合!

⇒パーツメーカーの出店もあった。

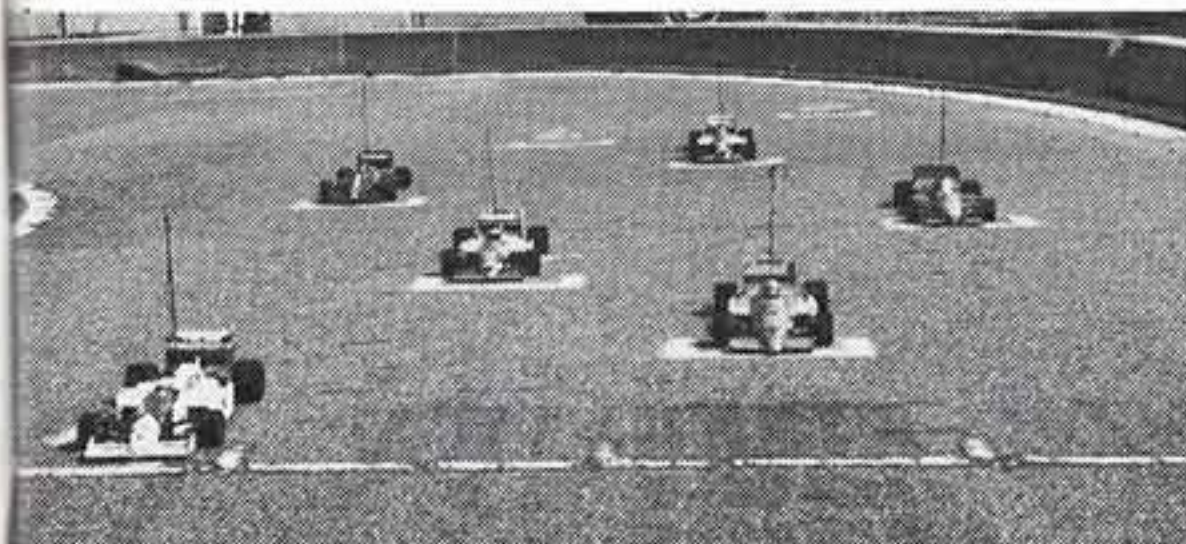


さる5月29日、埼玉県入間郡のなかのオフロードサーキットにて、左記第1次予選が開催された。当日は京商の中西選手をはじめ、一流選手が多数参加。2WD、オープンそれぞれ20名の枠をめぐり激しくレースがくりひろげられたが、競技終了後、表彰式のときに夕立ちが来て、記念スナップも雨の中…という、熱戦を象徴するような幕切れとなった。

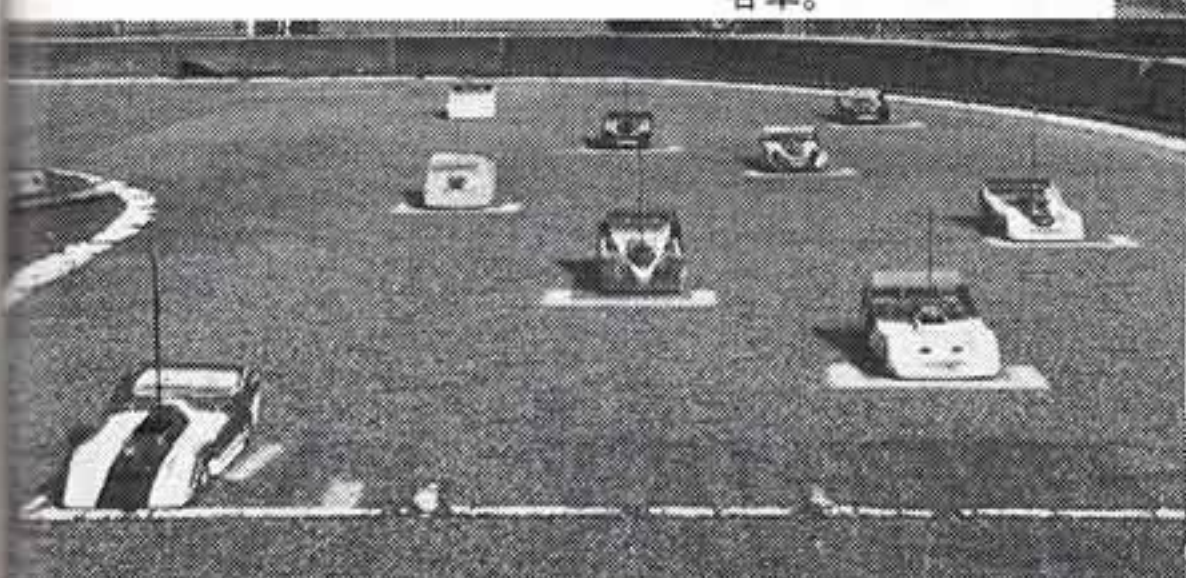
⇒真けんそのものの各選手



'88CECA第2戦 全日本に向けて 山田竜彦選手が絶好調



↑F-1クラス決勝。マルボロ、キャメル、キヤノンetc…。



↓エキスパート決勝。スタートラインにつく各車。



←予選ヒートのスタート。



↑なんとなく余裕の感じられるドライバー&タイムキーパー。

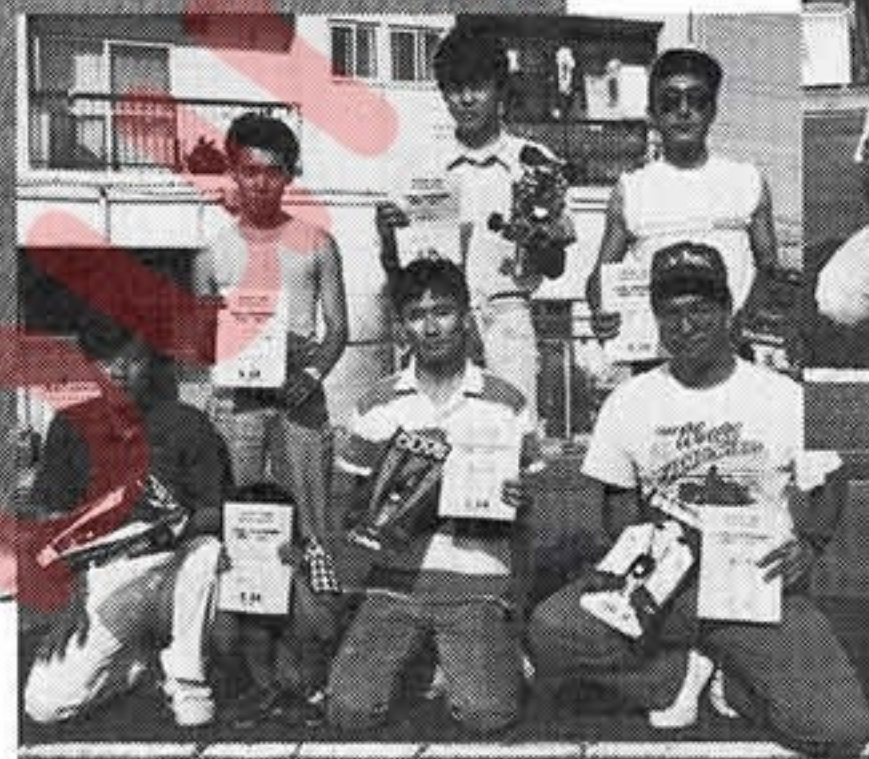
中京地区のEPレーシング・サーキットを転戦するCECAの第2戦は、さる6月19日、豊田市のひよこサーキットで行なわれた。レースはF-1クラスで水越選手が、オープンクラスで鈴木選手が優勝を決めたあと、エキスパート決勝が開始。ポールの山田選手を先頭にスタートが切られたが、好ダッシュを見せたのは福村選手で、予選4位からいきなり2位に浮上して、山田選手の後ろにピタリとつけるレース展開。予選2位の長谷川選手はメカの調子が思わしくなく、ペースが上がらない。トップの山田選手が快調に2位以下を大きく引き離し、4分経過時には約半周にリードをひろげ、結局ただ1人47周をまわって、見事優勝を果たした。

〔レース結果〕F-1クラス…①水越康之、②蟹江秀有、③田中秀則／オープン…①鈴木伸治、②神尾正敏、③田宮信幸／EXP…①山田竜彦、②福村芳登、③蟹江秀有、④村井正順、⑤水越康之、⑥長谷川育生。

↓オープンクラス入賞者。①鈴木、②神尾、③田宮、④村手、⑤中島、⑥ロングの各選手。



↑激烈なヘアピンカーブの攻防。



↑F-1クラス入賞者。左から①水越、②蟹江、③田中の3選手。

←エキスパート入賞者。①山田、②福村、③蟹江、④村井、⑤水越、⑥長谷川の各選手。

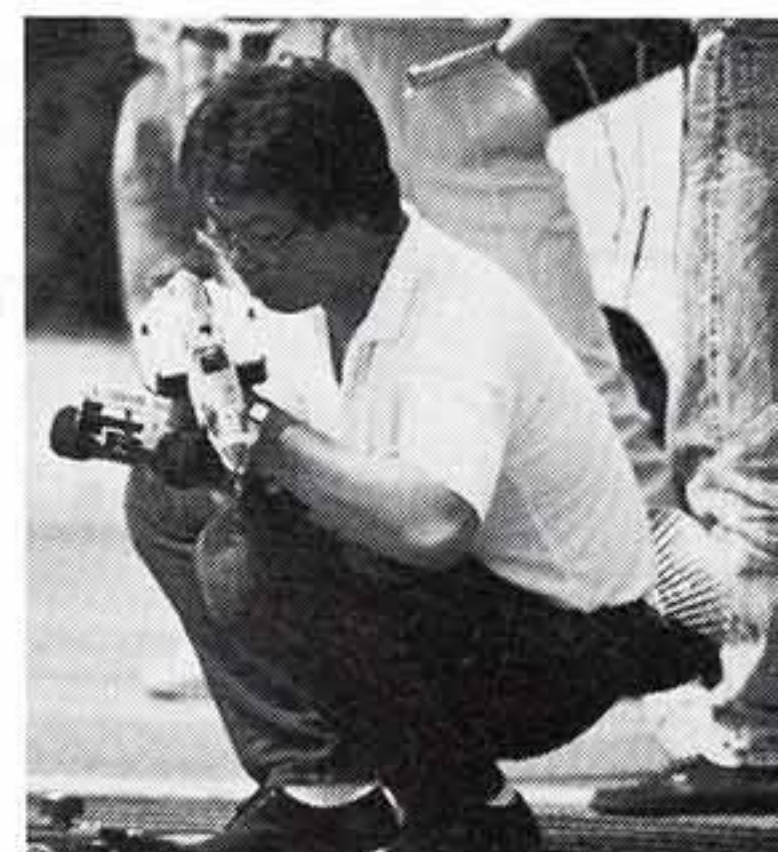
オール今治オン・オフRCカー競技大会 三本木選手、なみいる4駆をアルティマで抑える

5月15日の予定が、雨、雨、雨で、やっと6月19日に開催された上記レース…。四国地区のオンロード予選などと日程が重なったため、参加者はいまひとつ少なかったが、右まわりのオンロードクラス、左まわりのオフロードクラスに、それぞれ熱戦が展開した。なおオンロードクラスはF-1大会で、この日はGC最終戦、木村選手が39ポイントで見事総合優勝を果たした。

〔レース結果〕オンロード…①土岐博史、②野間篤、③三本木幸治、④小笠原啓二／オンロード・シリーズ・ポイント…①木村和幸、②三本木幸治、③土岐博史、④野間篤、⑤小笠原啓二／オフロード…①三本木幸治、②小笠原啓二、③土岐博史、④玉井俊成、⑤岡田光伸。



←参加者一同と電動バギー&F1マシン。



↑よし、これで良いだろう…と土岐博史選手。



←スタートラインにならぶF1マシン。

F-1が鉄しがっている。

アンプが別体なもの、サーボがハイグレードタイプなもの、わけがある。

あくまでマニアックに、そしてロジカルに速さを極めたい。

そのためのEX-7、EX-2アエロフォルマCd、ふたつのミニカー仕様。

より優れた加速と最高速、そしてファンなコントロールフィーリングのために、

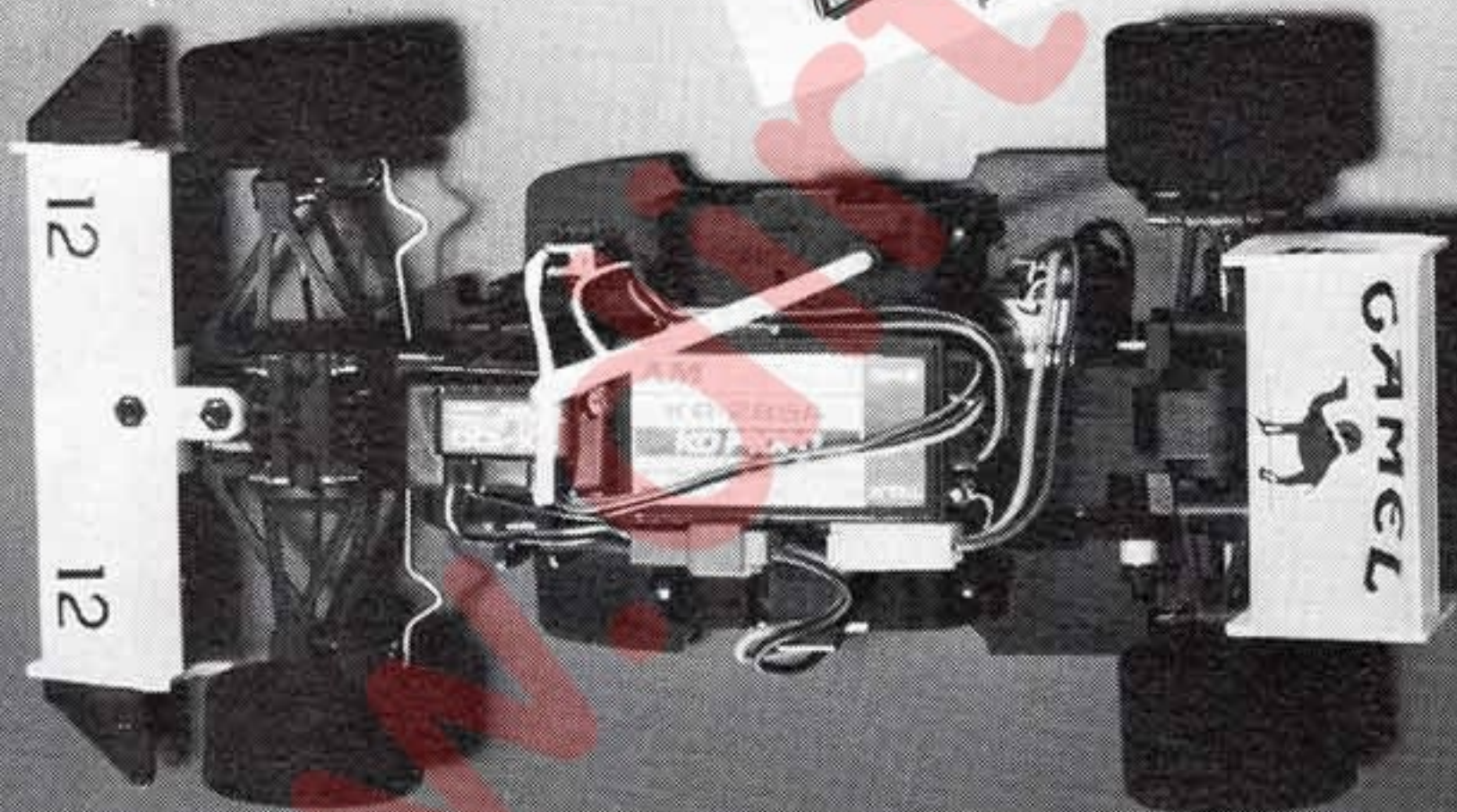
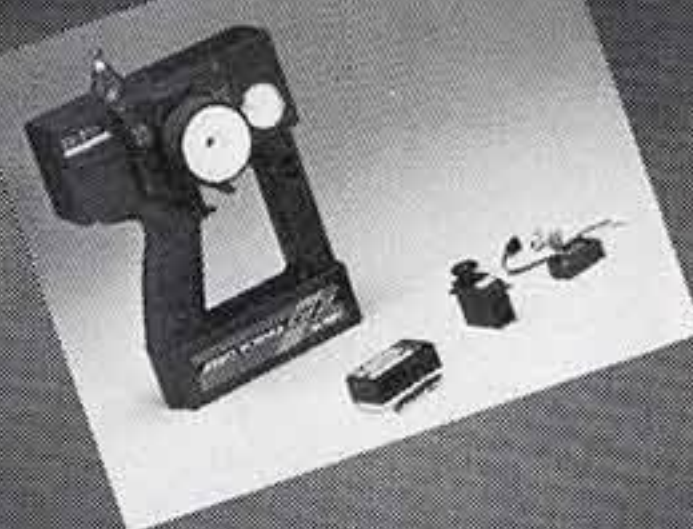
KOは知恵を絞った。わかる人にだけ、この速さ、わけてあげよう。



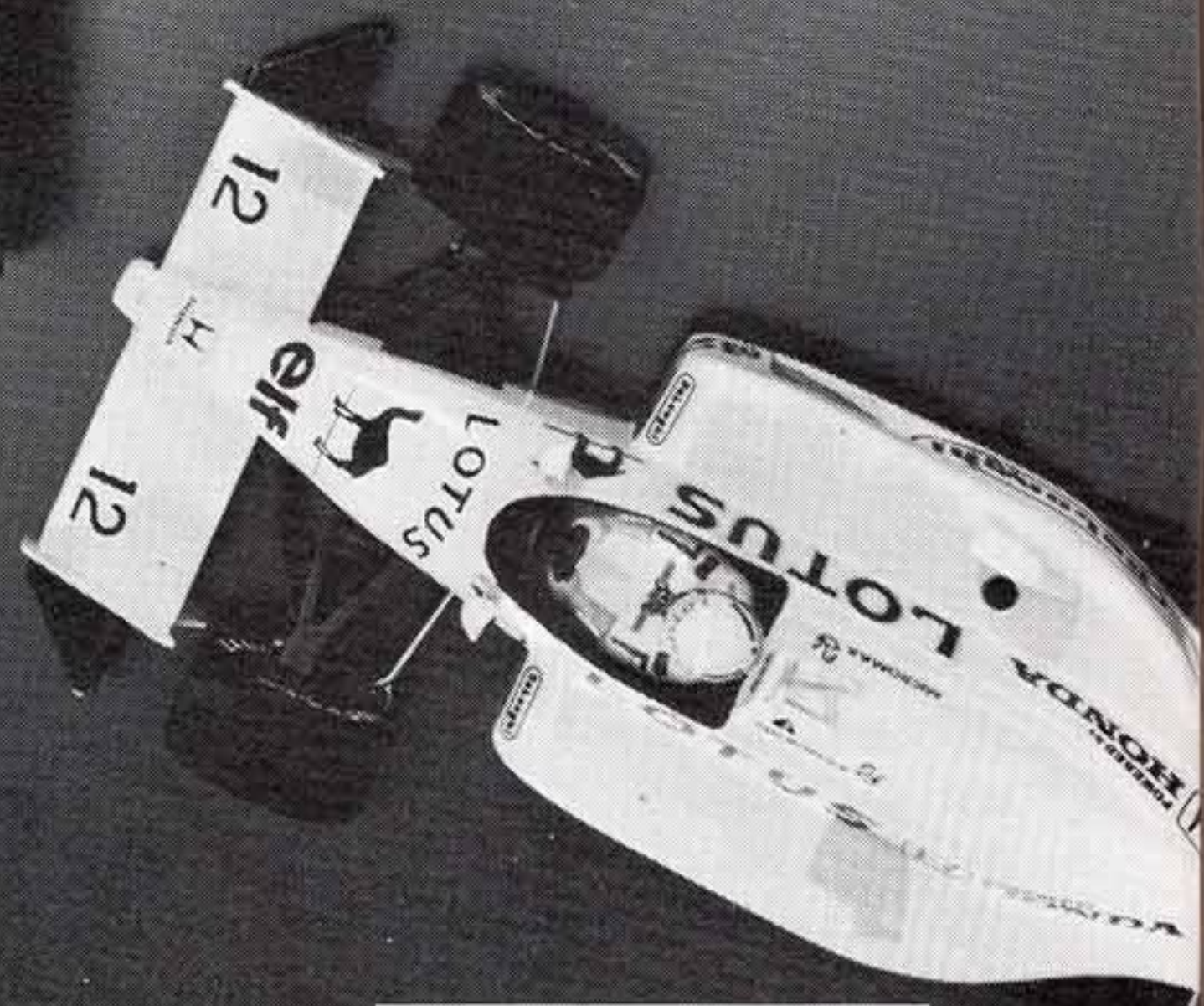
●EX-7・ミニカーセット 27MHz
〈KR-285A/PS-51S/EX-100〉
14,800円



●EX-2アエロフォルマCd
・ミニカーセット 40MHz
〈KR-285A/PS-51S/Z
X-100〉16,800円



※F-1フレームのスイッチマウントを削り、サーボ側面フレームに両面テープでスイッチを固定してください。それ以外は写真の通りのレイアウトで搭載できます。



専用システムでバイクにもマニアックな走りを!



●EX-7・NEWオートバイセット 17,800円
〈電子ブレーキ付CX-200FETアンプ付属/KR-288/PS-51S〉

KO PROPO

近藤科学株式会社

〒116 東京都荒川区東日暮里4-17-7 ☎03(807)7751代



★当サーキットでのレースには、AMBオートカウンターシステムを使用しています。



無料走行券プレゼント!!
●当店で買い上げ¥5,000につき1枚、1日無料走行券をプレゼントしております。

★サーキット使用料
●中学生まで1日...300円
●高校生以上1日...500円

※使用時間...平日 AM11:00~PM8:00
土・日 AM10:00~PM8:00
昼間の走行料金でナイターもそのまま使用できます。

●いちむらサーキット・レース日程
▶9月4日 いちむらチャンピオンシップ第5戦
▶11月6日 いちむらチャンピオンシップ最終戦

★ニューマシーン続々登場!!

●京商 1/8フォーミュラ・シリーズ

●タミヤ サンダーショットQD

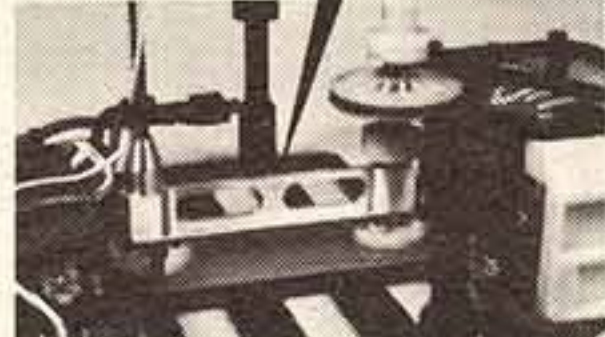
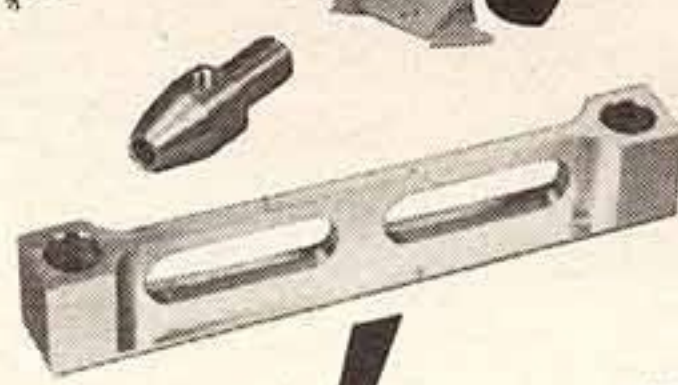
RC-12L用
スペシャルパーツ

●ダンパーポスト強化バー

(アンテナホルダー付)

ダンパーポストのガタつきと
シャーシのタワミをなくし、
ダンパー効果を増大させる。

¥3,000



●AYK BOOST



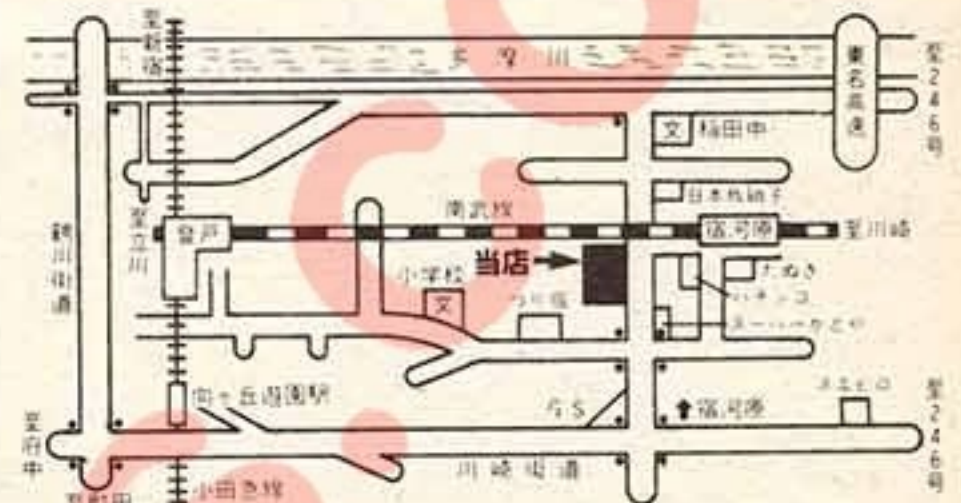
●京商 ヤマハYZR500



●タミヤ アバンテ4WD



(電動カーサーキット・駐車場・有り)



●営業時間 (毎週木曜日定休)

平 日...AM11:00~PM8:00

土・日・祭日...AM10:00~PM8:00

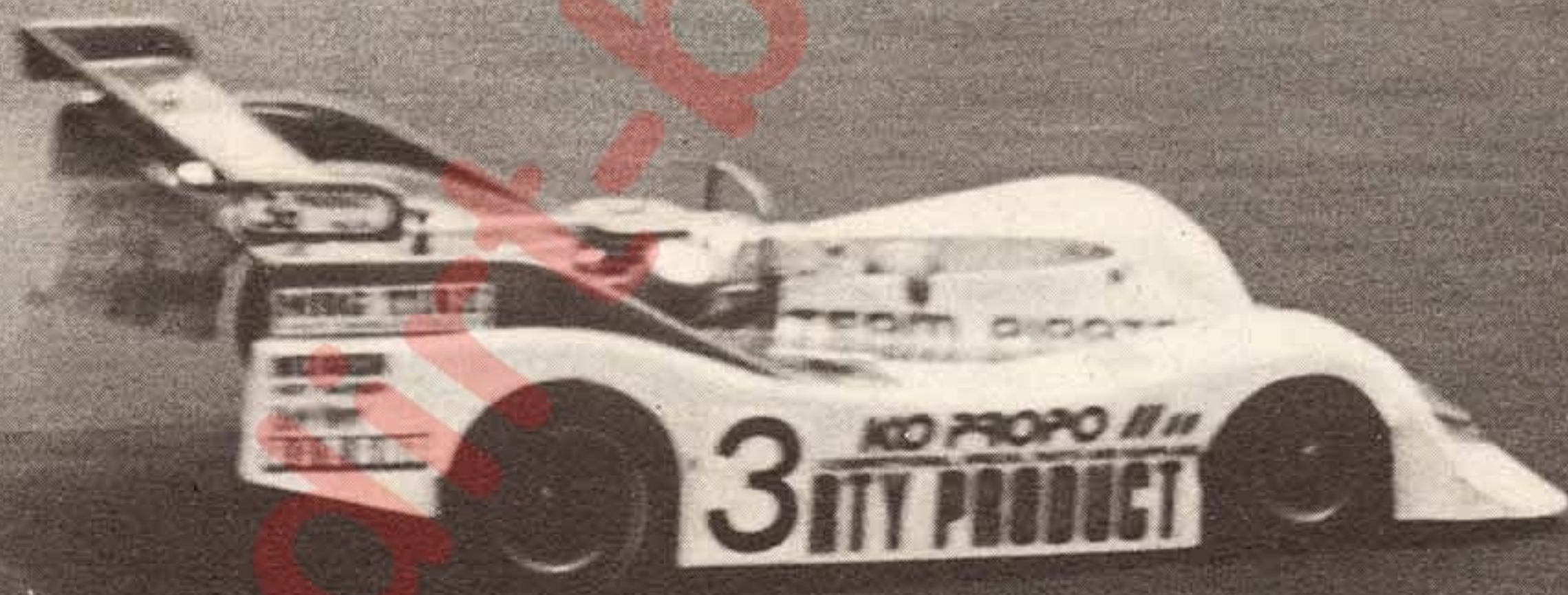
技術と信頼の

いちむら模型

〒214 川崎市多摩区宿河原 2-4-12

☎(044)933-3939

〈1/8レーシングボディ〉 ●FORD MTX-4



RCモータースポーツのトップを走る
MRGレーシングタイヤ。



サーティ・プロダクト

30 PRODUCT
CO., LTD.

TEL 03-794-0581 (代)

〈MRGレーシング〉 ●フロント...30° 35° 40° 各¥3,600 〈1/10電動バギー用スポンジタイヤ〉

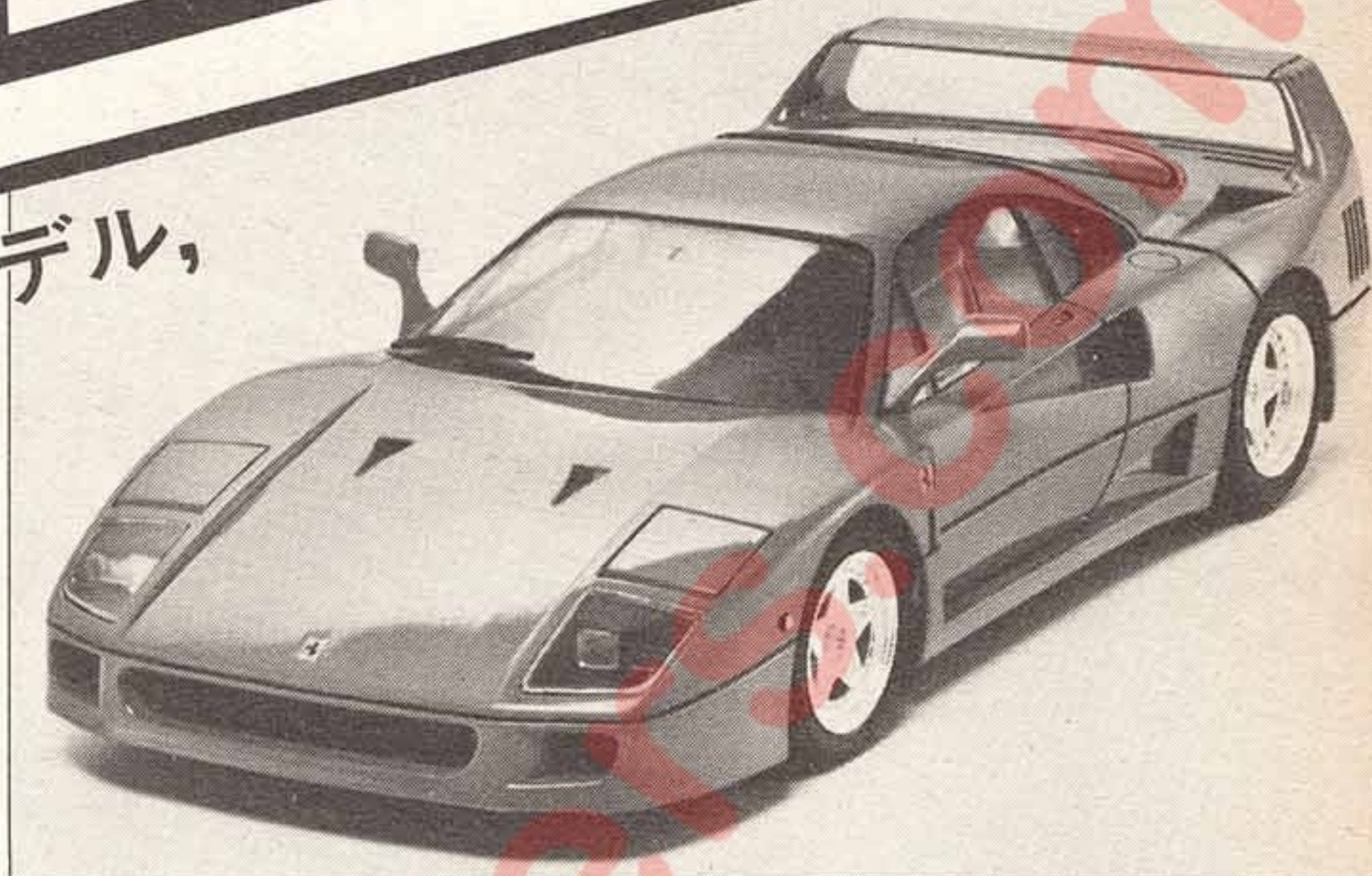
●リヤ...20° 25° 各¥4,200 ●フロント ¥1,700 ●リヤ ¥1,800

〒152 東京都目黒区洗足 1丁目28番3号

1/88 HOT NEWS

フェラーリ創立40周年モデル、
フルディスプレイで登場

田宮模型



1/24 フェラーリ F40

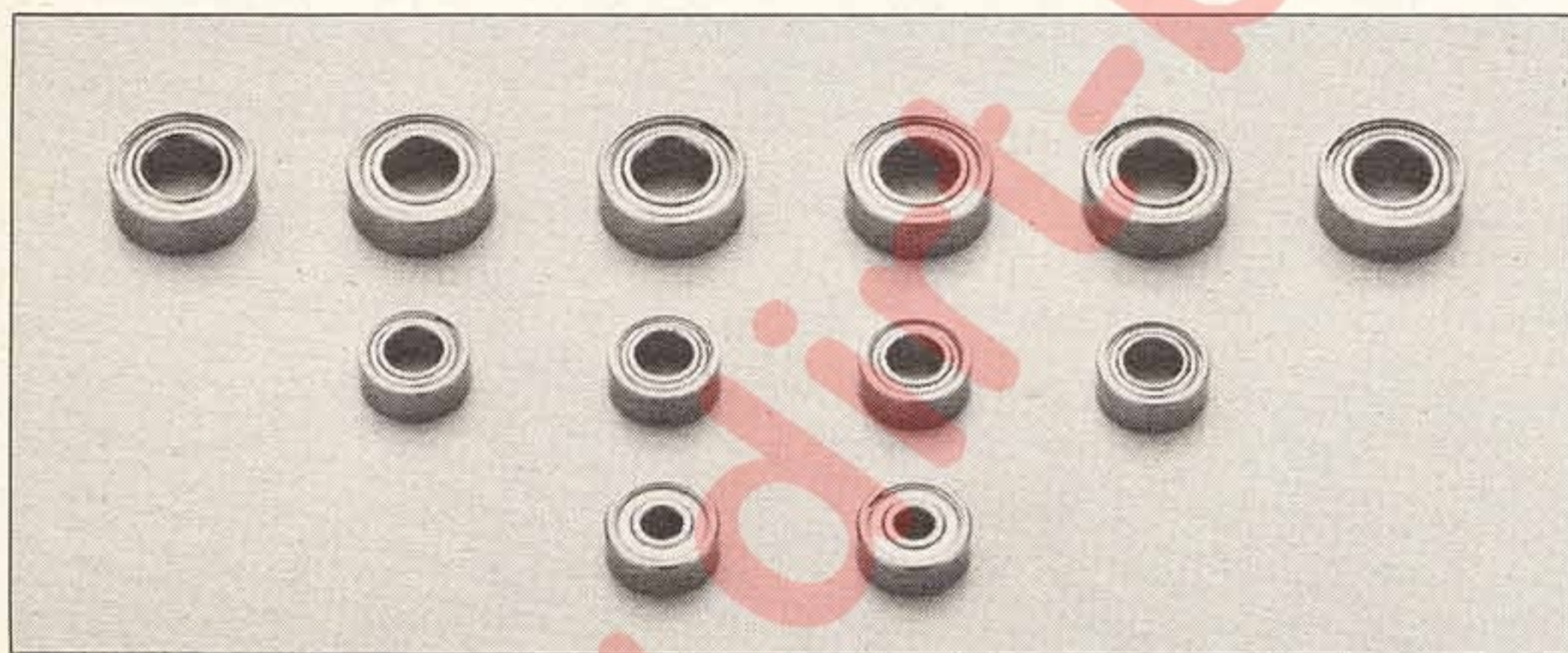
創立40周年をむかえたフェラーリの記念モデル『F40』が、タミヤの1/24スポーツカーシリーズ（プラモデル）に登場した。レーシングカーを思わせるグラマラスな

ボディやF-1のテクノロジーを生かしたV型8気筒ツインターボエンジンを忠実にスケールダウン。シャーシ下面やサスペンションまわりもタミヤならではの精密再現が

された、完全なフルディスプレイモデルだ。完成後も開閉式のリヤカウルを開ければ、478馬力をしぼり出すパワーユニットをじっくりとながめられるという、ニクイ作りもタミヤならではの。全長186mmにスケールダウンされたフェラーリF40、マニアなら1台は欲しいところ。1,500円。

田宮模型 (☎0542-86-5105)

大好評F-1レーサーに早くもオプション登場



F-1レーサー用 ベアリングセット

京商

実感豊かな4独サスやボディで人気上昇中の京商F-1レーサー。これの走りをよりスムーズにするベアリングセットが、京商より発売された。

4×8が6個、3×6が4個、2×6が2個の計12個のボールベアリングと、専用

のメンテナンスオイルがセットされ、F-1レーサーをフルベアリング化できる。これにルマンDMC20BBモーターを組み合わせればチューンは万全だ。価格は3,500円となっている。

京商 (☎0462-29-1511)

ダンパーのシブ

CVA用フロ

高精度かつ低価格のベアリングセットなどで好評のリュースより、タミヤのCVAダンパーの性能を100%発揮するオイルシールシステム『FLOS(フロス)』が発売



京商

→リヤタイヤは角ブロックが4列となっている。

路面の対応性が大幅にUP

↓フロント用ハード路面タイヤ。角ブロックは3列。

バーンズ用 ハード路面 タイヤ

各地のエンジンバギーレースで大活躍中の京商バーンズに、新設計のオプションタイヤが発売された。

路面がハードでスリッピーなときに高いグリップが得られるようにデザインされた



角ブロックタイプがそれで、EPオフロードで好評のロープロ・ハードと同コンセプトによるものだ。また、タイヤのサイドウォール部の剛性を上げて、腰だけを起こさないようにしており、なかなか細かなと

ころまで気を配っている。フロント用とリヤ用の2種があり、価格は2本組で2,200円。なお、ホイールは従来のものが使用可能である。

京商(☎0462-29-1511)

リュース

さよ、さようなら～ タミヤ スシステム

された。

『FLOS』とは、フリクションレス・ルブリケーティブ・オイルシール・システムの略で、オイルダンパーのオイルもれを防ぐオイルシール用Oリングの潤滑を効率良く行なうパーツである。今までのオイルシールでは、Oリングの潤滑がスムーズではなく、フリクションロスを含め、ダンパーがスティックすることがあったが、このFLOSではオイル室を設け、Oリング部に充分オイルが行きわたるようにしたものだ。価格は500円となっている。なお、京商用もある。リュース(☎0489-58-6555)



レインボー
プロダクツ

EPオフローダー用パーツの他に、最近では京商のRCバイク用パーツまで手がけているレインボープロダクツより、バイク用のニューパーツが発売された。

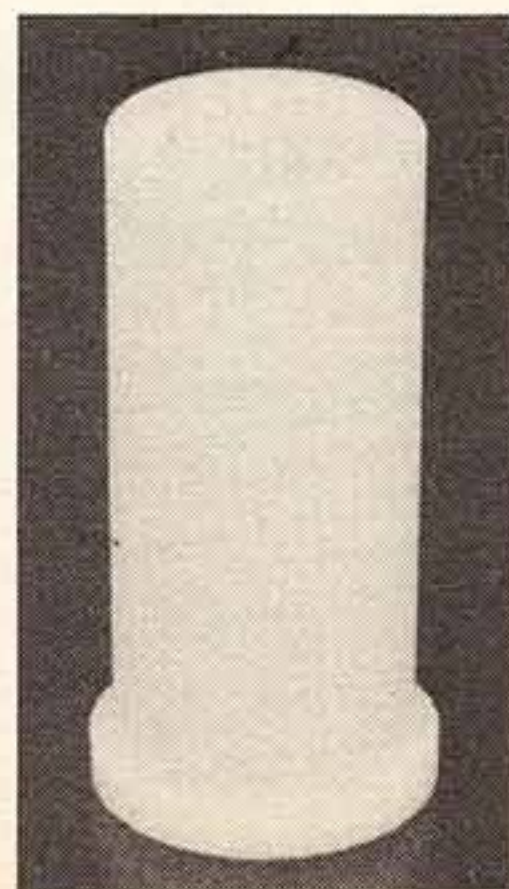
そのひとつが『ヒートシンク・モーターベース』で、フレーム内に収まるモーターの発熱をおさえるもの。価格は580円。次はアルミ削り出しによる『アルミディスクホイール』で、センター部がガンメタのコーテ

↓ヒートシンク・モーターベース。

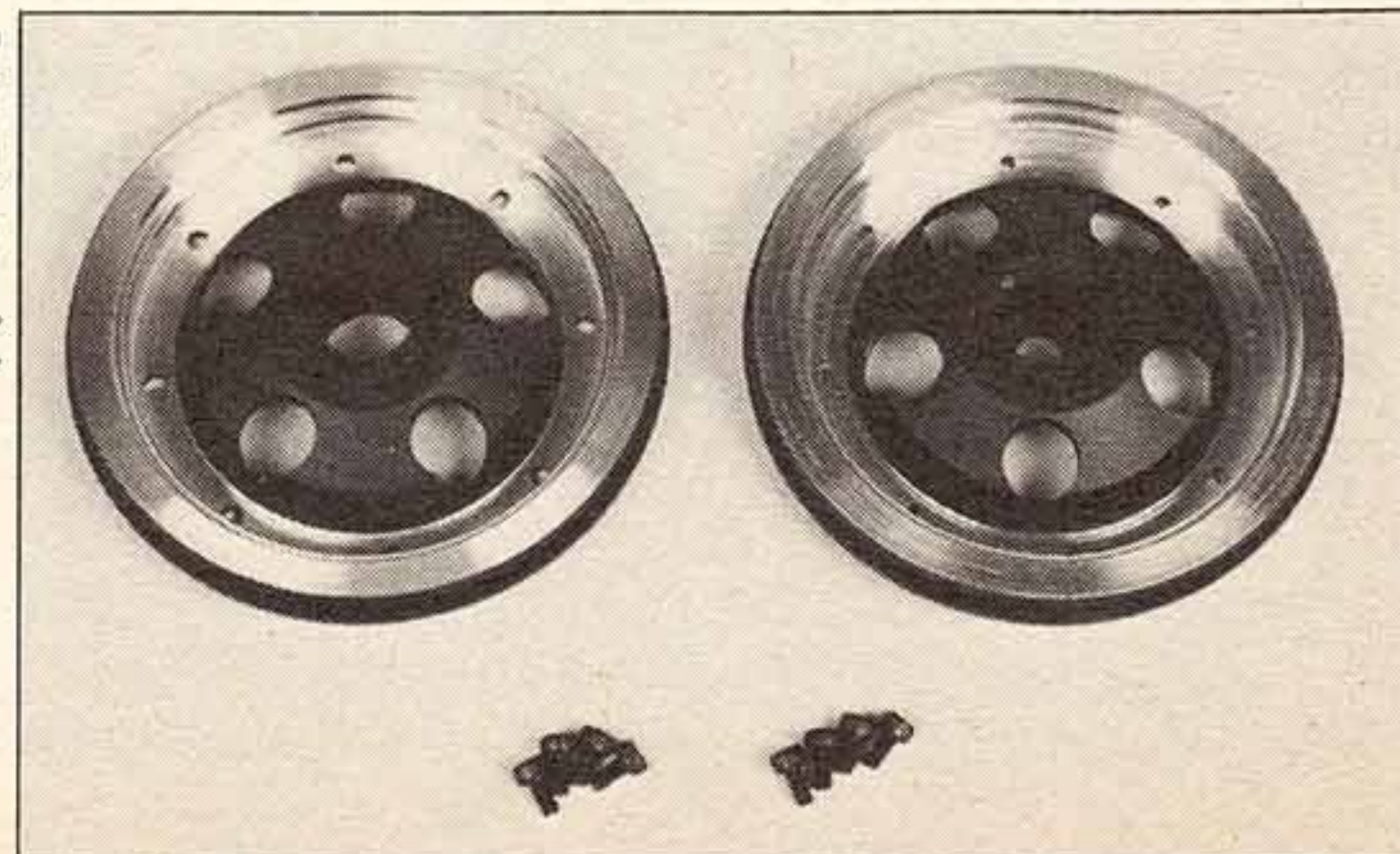


ィングがされていてたいへん美しい。価格は2,800円。そして最後が『テフロンステアリングスリーブ』だ。これはステアリングスリーブをテフロン材から削り出したもので、動きがスムーズになる。680円。

レインボープロダクツ(☎045-261-1358)



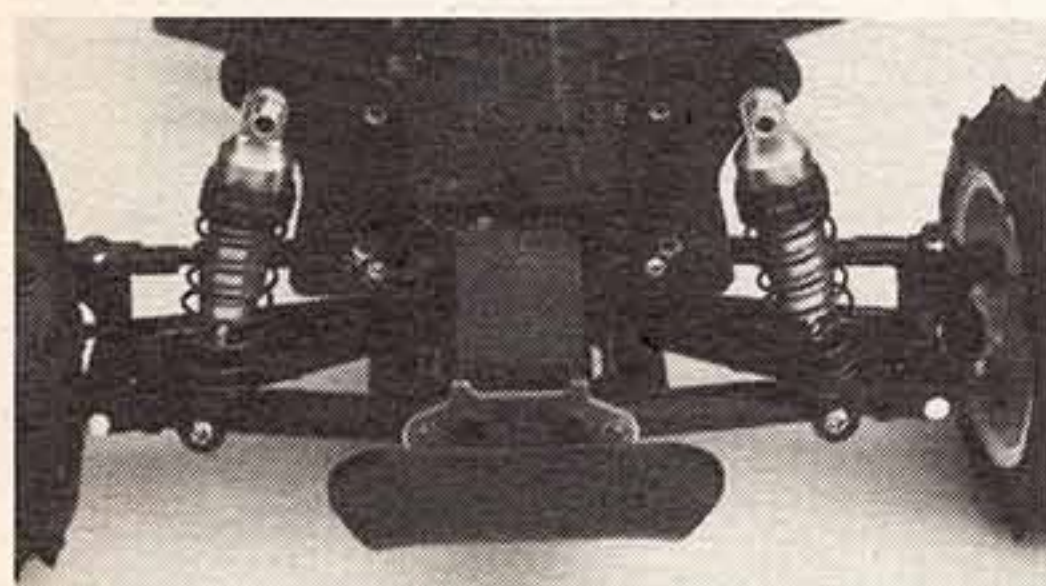
←テフロンスリーブ。



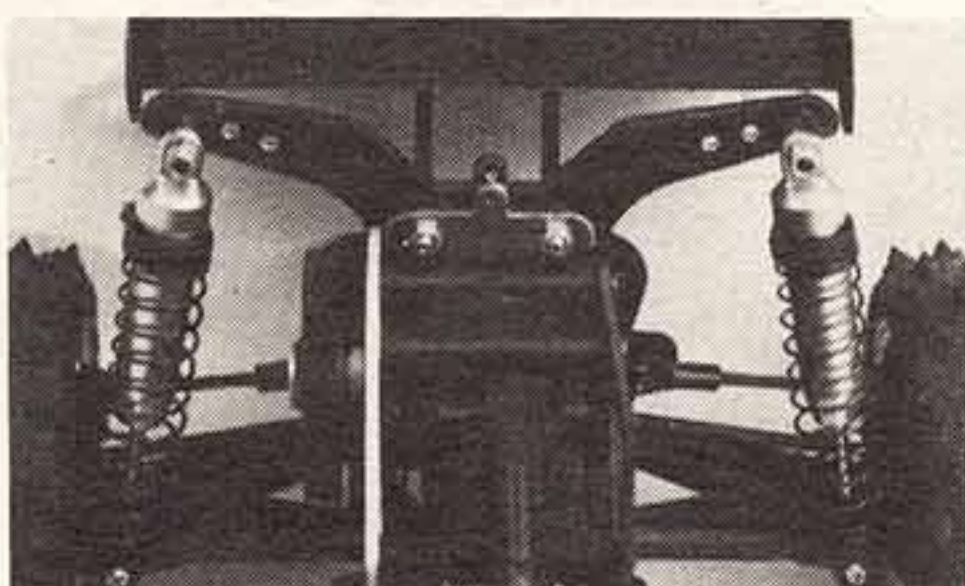
←アルミディスクホイール。

アバンテ&オプティマミッド用ニューパーツ登場 ビッグダンパーステー他

YSP



←オプティマミッド用ステー。



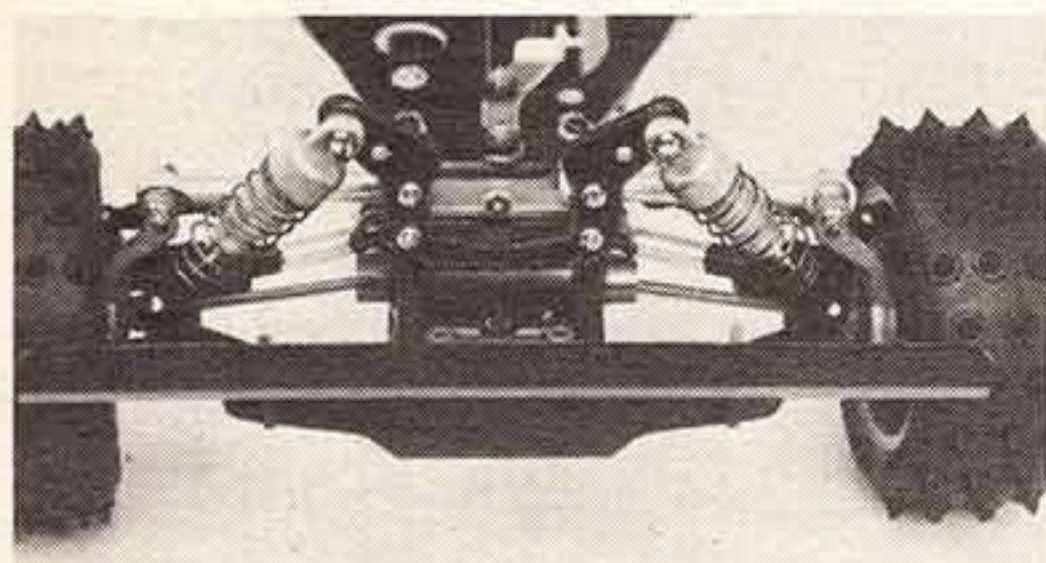
あり、これはサスを守る長いバンパーだ。800円。最後は『カイドック製ウイング』で、アバンテ用にやや小さくデザインしたもの。価格は980円だ。

YSP (☎ 03-801-2056)

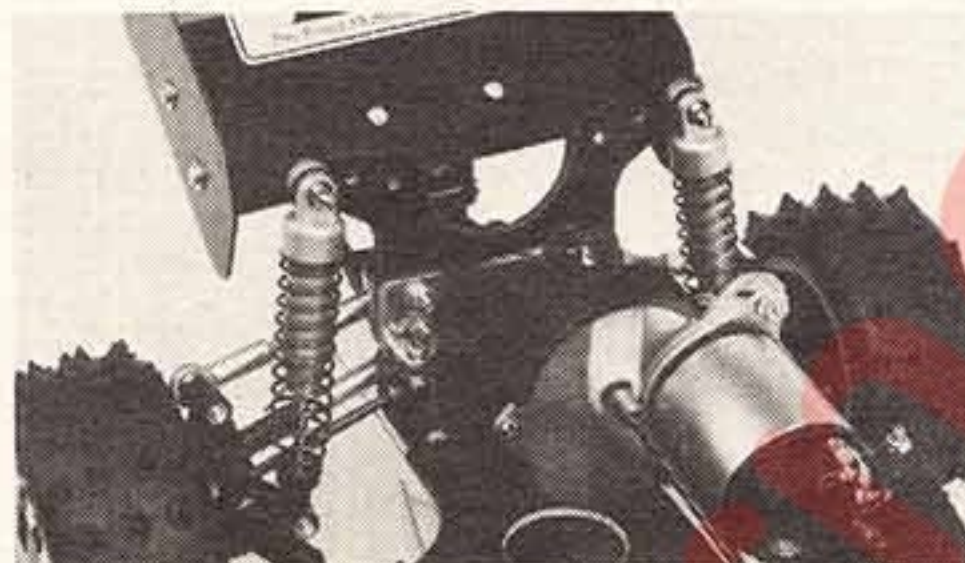
EPオフ用パーツを数多くリリースしているYSPより、オプティマミッドとアバンテ用のニューパーツが発売された。

オプティマミッド用は『ワイドビッグダンパーステー』で、ダンパーの取付位置を

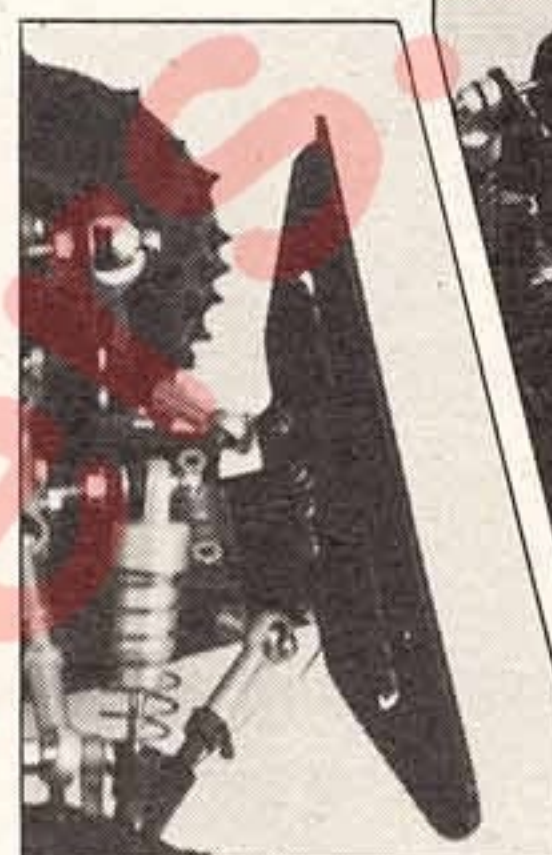
3段階に変更できるもの。材質は2.5mm厚ブラックFRPで、軽量である。前後セットで3,400円。次はアバンテ用で、同じく『ワイドビッグダンパーステー』。価格は3,200円。そして『サブロングバンパー』も



←アバンテ用ステー。



→アバンテ用カイドックウイング。



←アバンテ用ロングバンパー。

TRCのコーナリング 性能アップ



ニッコートレーディングが輸入・販売を行なっているアメリカ・TRC社の1/12Eレーシングカー『PRO12』が最近活躍中だが、この『PRO12』用にオプション

ニッコートレーディング

パーツが登場した。それが『71-78高精度フロントアクスルビーム』だ。ノーマルのアクスルビームよりもトレッドが4mm広がるように作られていて、材質は71-78ジュ

PRO12用ワイドフロント アクスルビーム

ラルミン。これにレッドのアルマイト処理がされている。トレッドを広げることにより、ノーマルよりもコーナリングの初期応答性が向上し、よりポテンシャルアップが可能となっている。価格は1,300円だ。ニッコートレーディング (☎ 03-253-0872)

NSR & YZRが“FZR”に変身!

ヤマハFZR

カウル&タンク, シート

リユーズ

モーターサイクルファンに人気の京商の1/12Eバイク『ホンダNSR500』&『ヤマハYZR500』だが、これに加えて実車の人気も高い、ヤマハFZRをスケールダウンしたカウリングセットが、リユーズより発売された。

高い強度を持つポリカーボネート製なので、塗装も裏からでき、

転倒しても塗装がハゲ落ちることがないという利点もある。また、重量も軽く、走行性能も向上するだろう。上下カウルとタンク、シートがセットされ、価格は1,600円。また、バイク用のスポンサーデカールも用意され、こちらは400円となっている。

リユーズ (☎ 0489-58-6555)

昭和63年度1/8エンジン・レーシングカー JMRCAニュース 全日本選手権大会のお知らせ

1/8レーシングの全日本選手権は、来たる10月15日、16日の2日間にわたり、新装なったSPLで開催されることになったのでお知らせしよう。

日時：10月15日(土)～16日(日)。

会場：神奈川県津久井郡・相模湖ピクニックランド内SPL。

種目：JMRCA規定による1/8エンジンレーシングカー・スポーツカー・クラス。

参加資格：当協会会員で地区予選通過者。および外国選手(国外エントリー)と当協会が認めた選手。

申込：予選通過者に送られる申込書に必要事項を明記し、エントリー料を添えて所属支部長に9月20日までに申し込むこと(各支部は、各出場選手の氏名、住所、会員番号、車名を明記の上、参加料とともに一括してJMRCA事務局宛に、9月30日までに送ること)。なお9月30日までに事務局に申込のない場合は、他支部に出場人数を割り当てる。

参加費：10,000円。

競技日程：10月15日…午前9時より受付および車検。受付終了後ドライバーズ・ミーティング。予選2～3ヒート。

10月16日…予選2ヒート。準決勝2ヒート。決勝100周。表彰式。

計時：全レースを通じ、AMBオートカウンターによる計時を行なう予定。

競技：SPL常設コースの一部を仮設フェンスに変更して使用する。EFRAセルフスタートによる5分間の予選を最低4ヒート以上行ない、ベストタイムにより第1位は決勝にシード、第2～33位が準決勝に進出する。

準決勝は10分間レースを2ヒート行ない、ベストタイム上位9名が100周の決勝へ進出。

支部割当：北海道5名、東北5名、関東30名、中京15名、関西35名、北陸10名、新潟10名、中国5名、九州10名、四国5名。

※その他の詳細については、本戦の出場権を得た選手に送付されるので、ここでは省略した。ご了承いただきたい(編集部)。

また1/8レーシング全日本選手権の関東

地区予選は次の要項で開催される。

●関東地区選考会

日時：9月4日。午前8時30分集合、同9時受付締切(予備日・9月11日)。

会場：神奈川県津久井郡・相模湖ピクニックランド内SPL。

種目：JMRCA規定による1/8エンジンレーシングカー・スポーツカー・クラス。

競技：5分間のタイムレースを4ラウンド行ない、ベストタイムで順位を決定。

参加資格：JMRCA会員(当日入会可)。

当日は会員証を提示のこと。新規入会者は入会1000円、年会費2000円が必要。

参加費：3000円。

申込：当日会場で。

注記：関東地区以外の選手は、当地区が最寄りの場合、出場を認めるが、他地区の予選大会にエントリーすることは認めない。複数の予選会にエントリーした場合失格とし、すべての記録を抹消する。

シャイン
テクニカ

バッテリーや電気ロスの気になるムキへ…

CAPA・FET-5200&ロッキー

ニッカドは常に放電し、使用前に再び充電を行なう…ことはエキスパートの常識だが、過放電を心配するムキも少なくはない。こんな不安を解消してくれるのがシャインテクニカの『CAPA・FET-5200』だ。アナコン内蔵の放電器で、パルス大電流に

より、1セルあたりが0.9Vまで低下(実走行でタレが出る値)すると、自動的に定電圧放電に切り換わり、電流値が150mAになるとストップするという仕組。また容量を正確に測定する機能も付いて38,500円。

そして『ロッキー』のほうは、ハンダ付

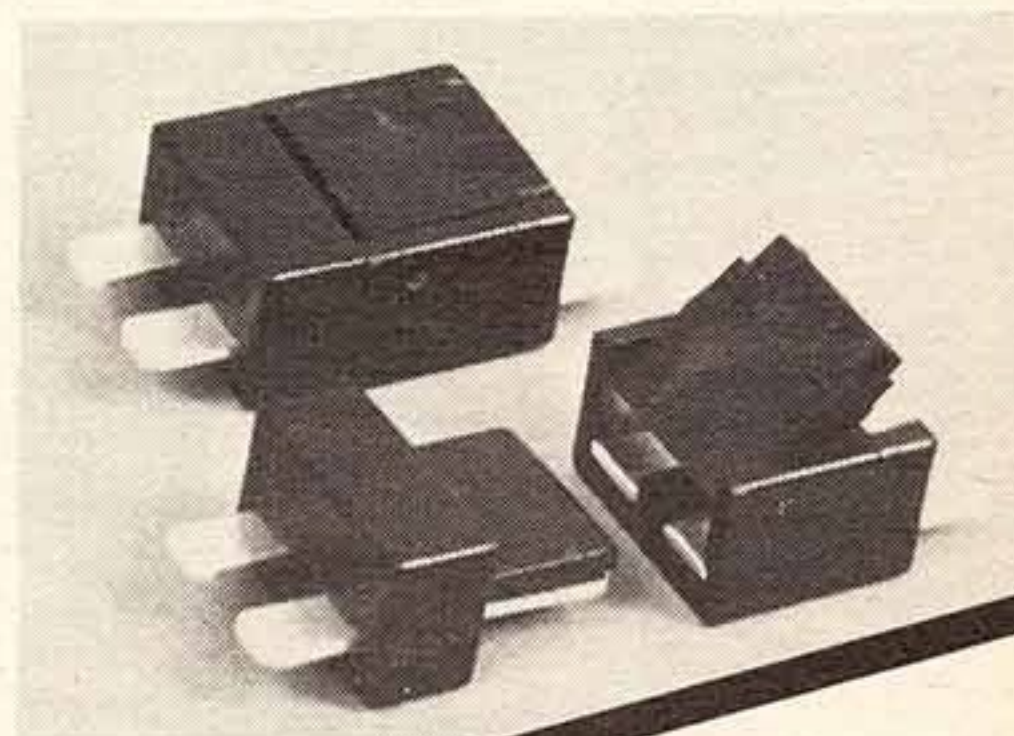
けなみの低接触抵抗を実現した、ニッカド用コネクターだ。一組600円。

シャインテクニカ(☎0466-27-5657)



→超小型コネクター・ロッキーは600円。

←CAPA・FET-5200は多機能放電器である。



188 HOT NEWS

いま話題の
ちっこいF-1

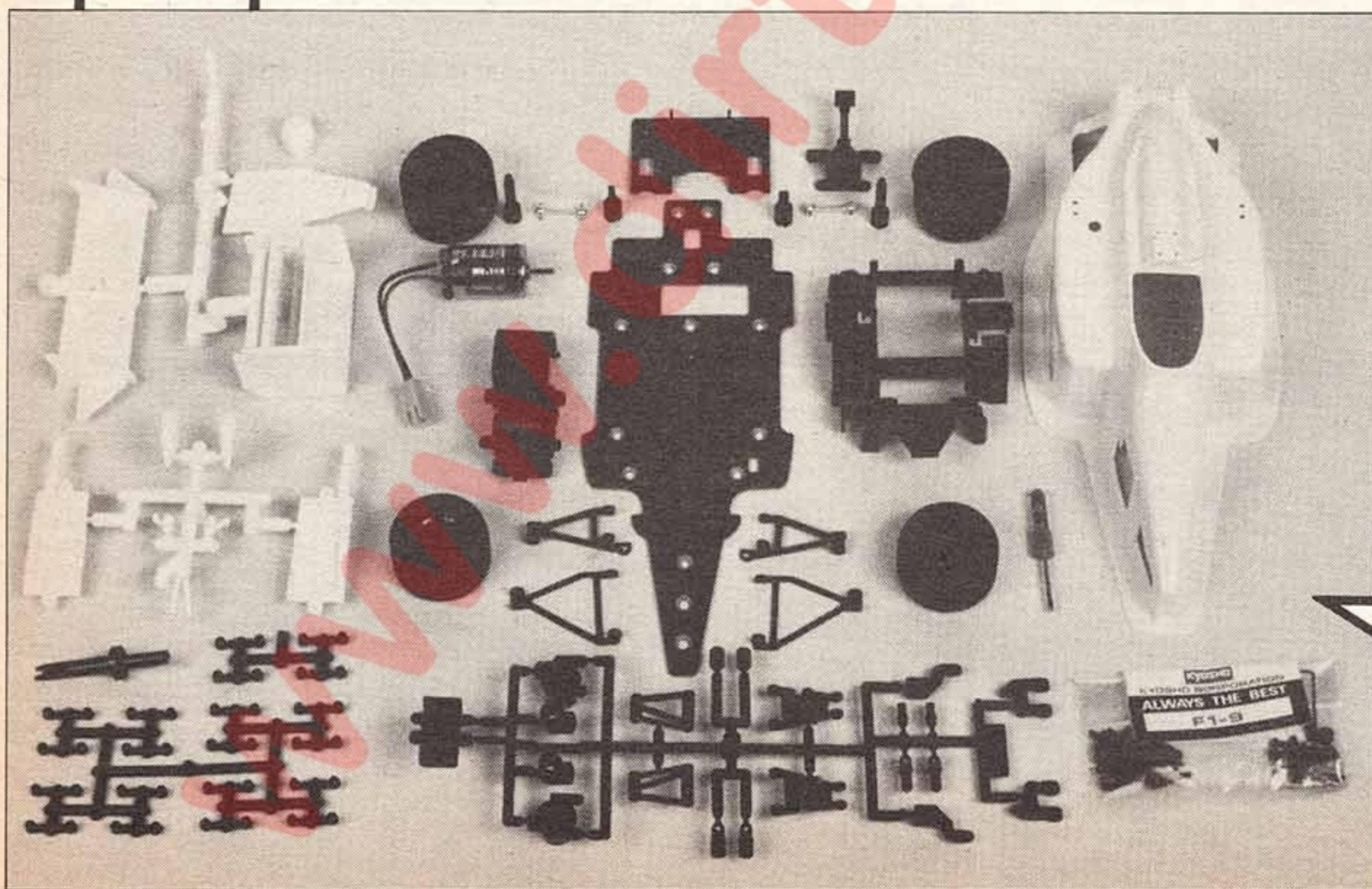
京商F-1レーサー
ロータス99Tホンダ



写真による製作解説

■全国のF-1ファンのみなさん、おまちどうさま…の京商のF-1レーサー。いよいよ市販されたこのマシンの製作編をおとけしよう。ビスが細かいので、あせらずに…。

キット内容

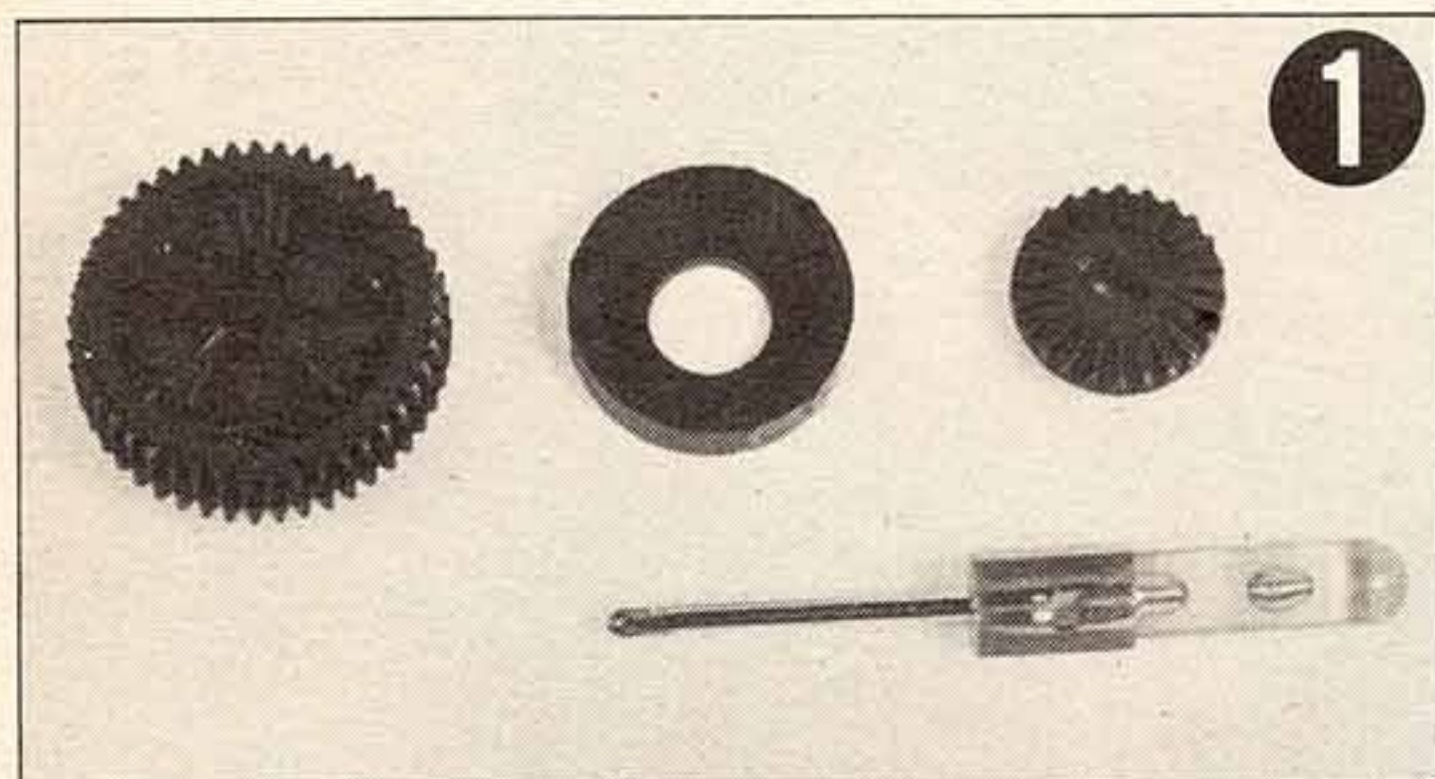


ギヤボックス の組立

まず、デフギヤから組み立てていくのだが、ベベルギヤが非常に小さいので、なくさないようにしたい。取説ではベベルギヤを入れる側をあとに組み立てるが、取説の①と②を逆にした方が、ラクに作業ができるかも知れない。ここで使うビスは1.4×6というたいへん小さいものなので、キット

付属のドライバーを使って作業をするラクだ。このビスもしめすぎると、デフがスムーズさに欠けるので、軽くまわるようにしたいところ。

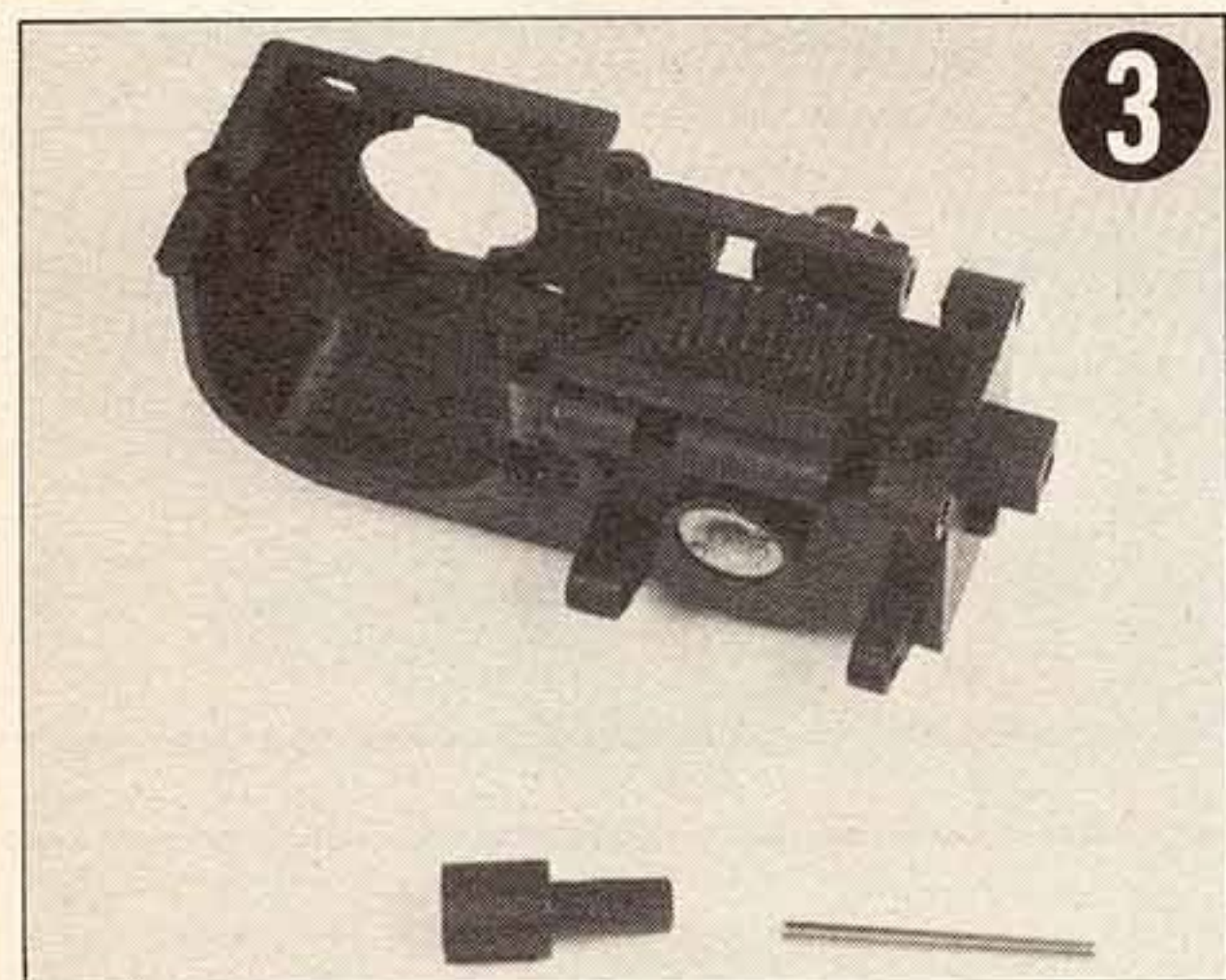
あとは、ジョイント内には必ずデフシャフトを入れるのをわすれないようにしたい。デフの動きがちがってくるので…。



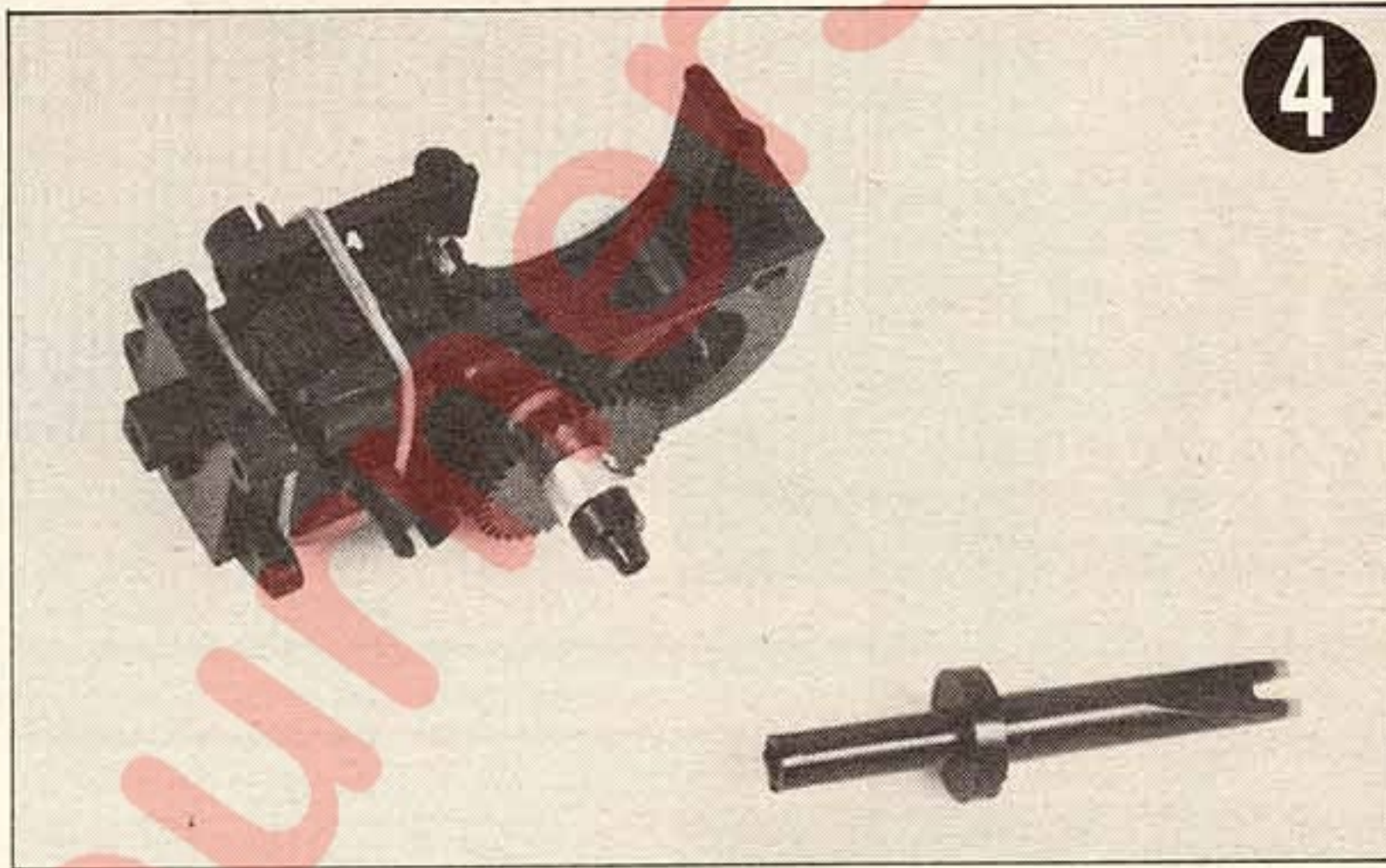
① ←デフギヤを組み立てる。ベベルギヤにグリスを塗っておくのをわすれないように。



② ←ジョイントを入れてみて、軽く回るようにビスを少しゆるめておくとうい。



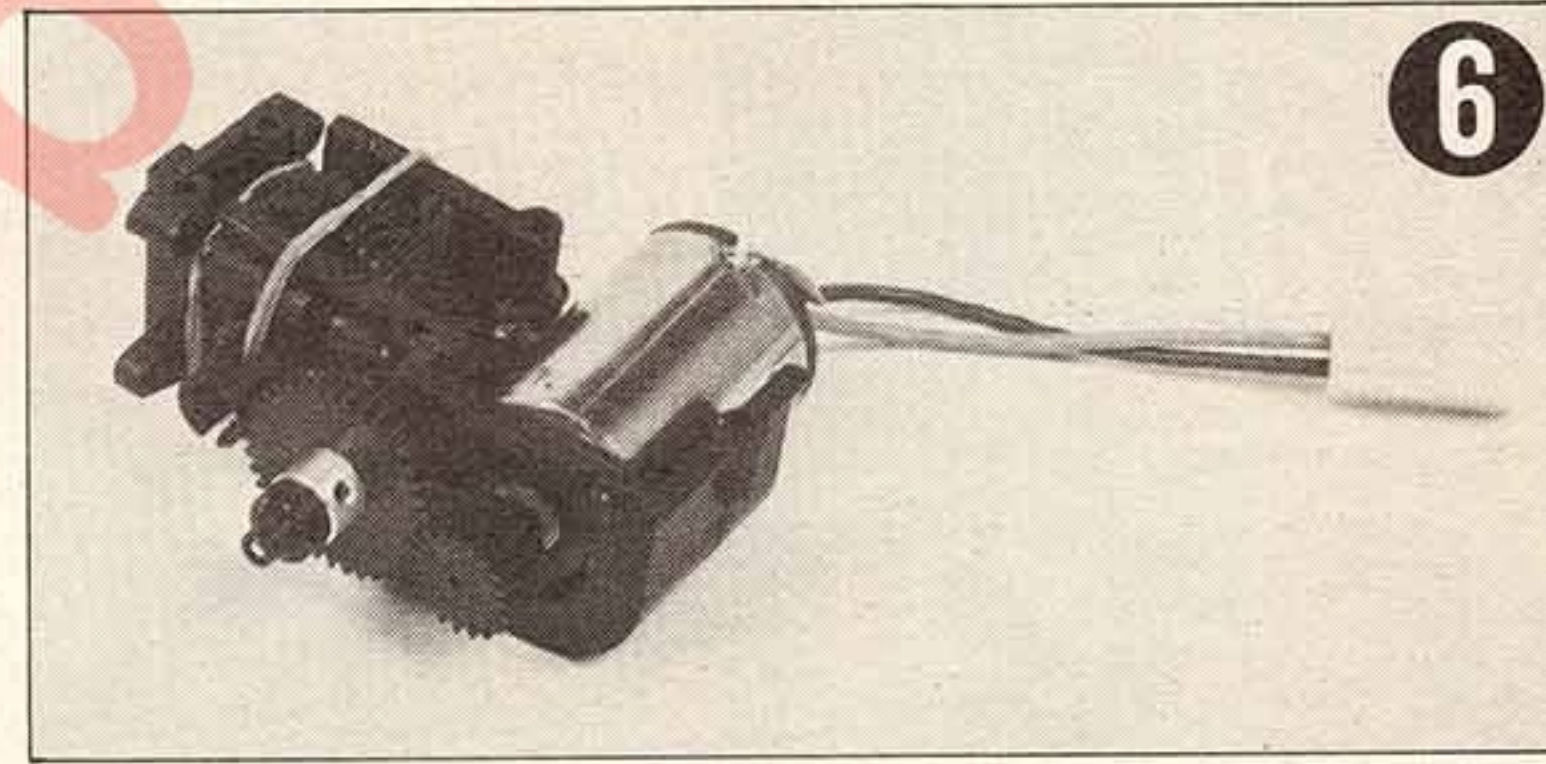
③ ←デフギヤをギヤボックスに収め、ジョイントを入れる。スムーズに回るかな？



④ ←カウンターギヤは方向をまちがえないように入れ、アウターギヤをイモネジで固定。



⑤ ←モーターにヒートシンクを付け、それからピンオンギヤを押し込む。



⑥ ←モーターをギヤボックスに2×5ミリビスで固定する。バックラッシュに注意しよう。

待望の京商1/18F-1レーサーが市販された。今までのF-1モデルの中では、最もリアルに再現されているだけに、モータースポーツ・ファンにも好評のようだ。

実車と見間違ふほどに完成度の高いサスペンションまわりが、この車を作る上での大きなポイントとなる。なにしろ1/18という小さいマシンなので、当然のことながら構成パーツはかなり細くなる。ほとんど指の中で作る…といった感じなので、あせらずに作業することが重要だ。

ビスに関しては2.6mmや2mmのタッピングの他に、なんと1.4mmというEPオフローダー等では考えられないほど小さいものを、かなりの部分で使用しているの、これら

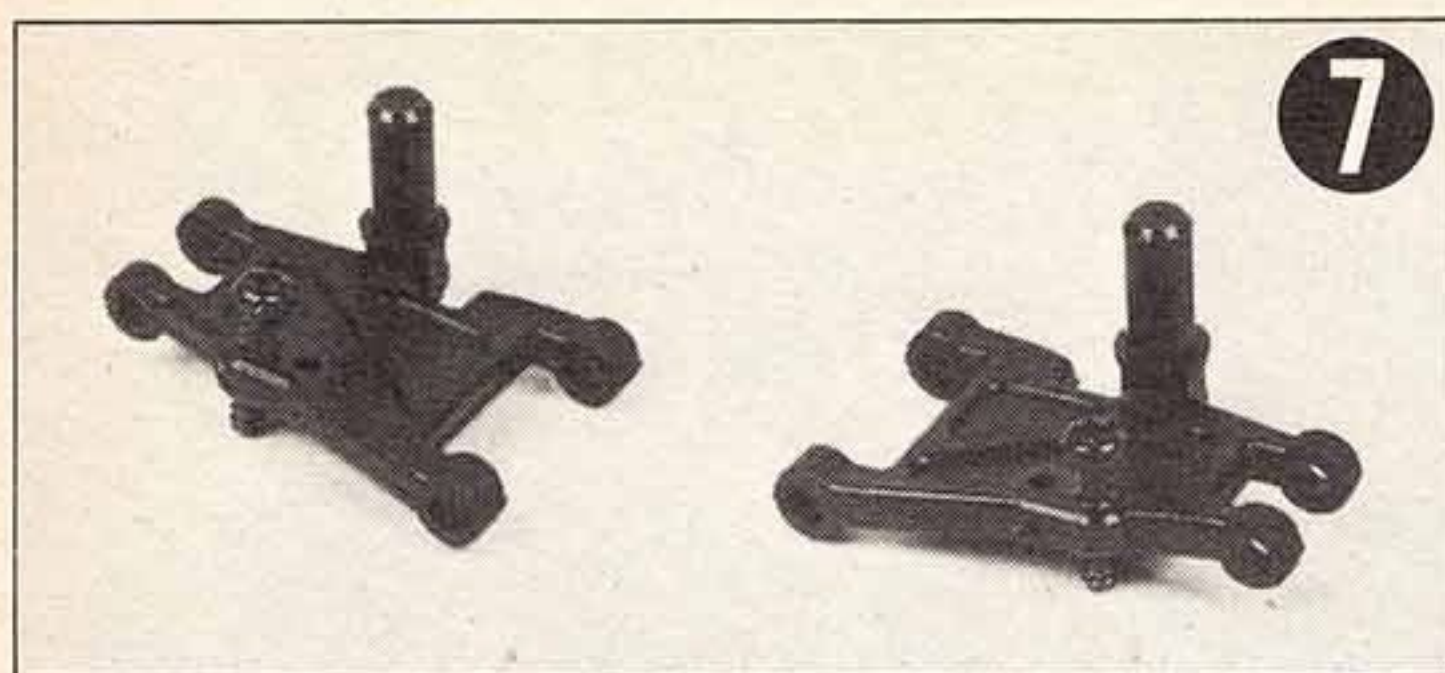
をなくさないようにしたい。また、このようなビスに合わせた小さい専用ドライバーがはいっているの、これを使えば作業はグンとラクになるだろう。

他に気付いた点は、このようなミニモデルにしてはEリングを使うところが少ない（というか、全くない）のは、なかなかウレしい点である。4独サス付きの車にありがちな小さなEリングは、はめるときに飛ばしてしまったり、つぶしてしまったりと、なかなかメンドクさいところである。しかし、このF-1レーサーではEリングのかわりに、専用の樹脂製シャフトストッパーを使用している。これ用の工具もはいていて、押し込むだけで固定されるので、非常

に便利。アイデアモノと言えるだろう。

さて、このF-1レーサーの要とも言えるのがボディの仕上げだ。京商では専用のペイントセットを発売することなので、これを利用するのが確実。また、オリジナルカラーや、他のカラーリングにしたい人は、プラモデル用塗料が使えるので、ポリカボディよりもバリエーションは広いと思われる。

デカール関係は、ボディはステッカータイプ、ドライバー人形はスライドマークとなっているので、このへんはバイクと同じと見て良いだろう。内容は87年用マシンのものなので、今年のマシンとは細部が異なる部分もある。念のため…。

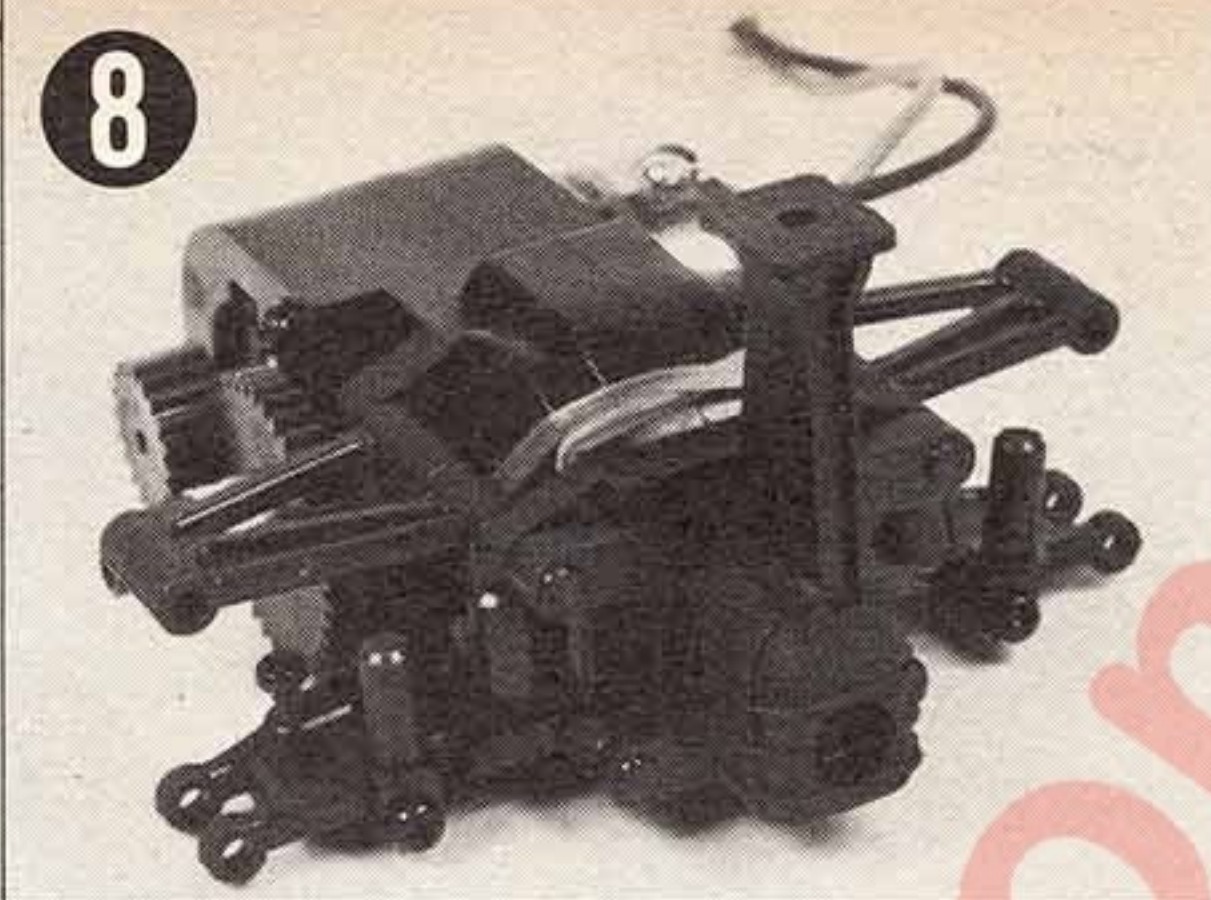
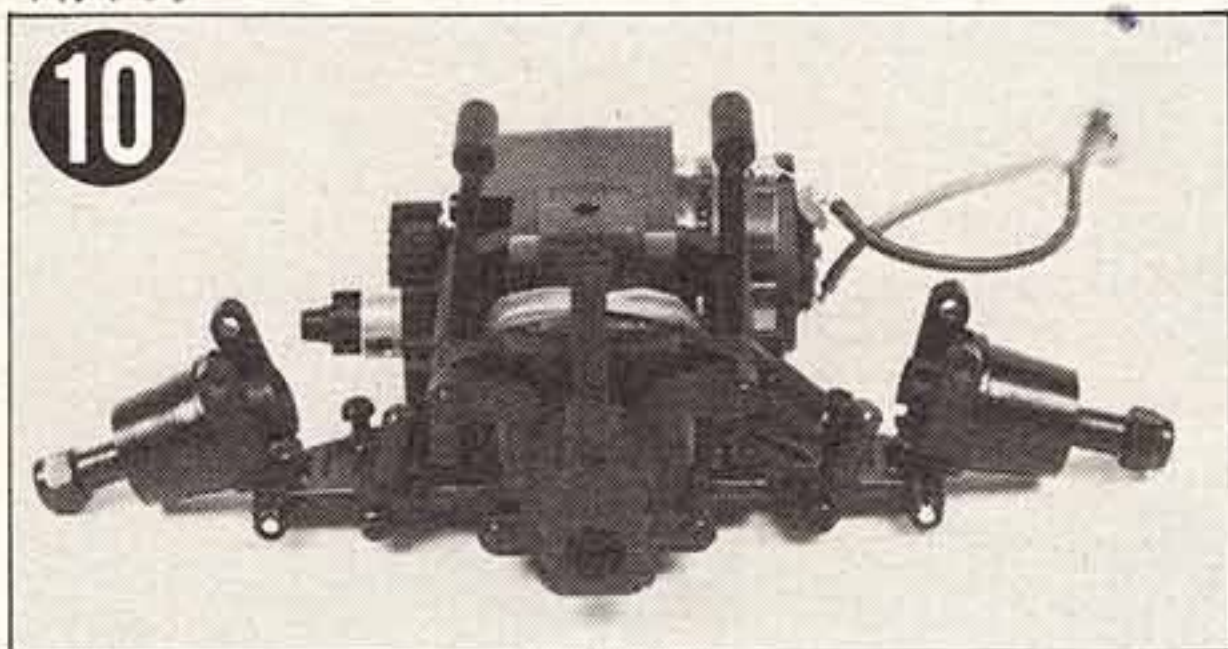


7
リヤロアサスアームにダンパーシャフトをビス止める。軽く動くように。

リヤハブに4φメタルを押し込み、ホイールシャフトを通しておく。



シャフトBを使い、ハブをロアアームに取り付ける。



8

ギヤボックスにリヤアームを取り付ける。シャフトをまちがえないように。

スイングシャフトとダンパーリンクを入れたら、ハブをアッパアームに付ける。



11

リヤサスの組立

リヤサスを構成するパーツのほとんどが樹脂製なので、ランナーのバリをカッター等でキレイに削りとおきたい。ダンパーのパーツはフロント用とまちがえやすいので、取説のイラストをよく見ておくことが必要だ。スプリングも外径の大きい方がリヤ用なので、このへんも注意したいところである。

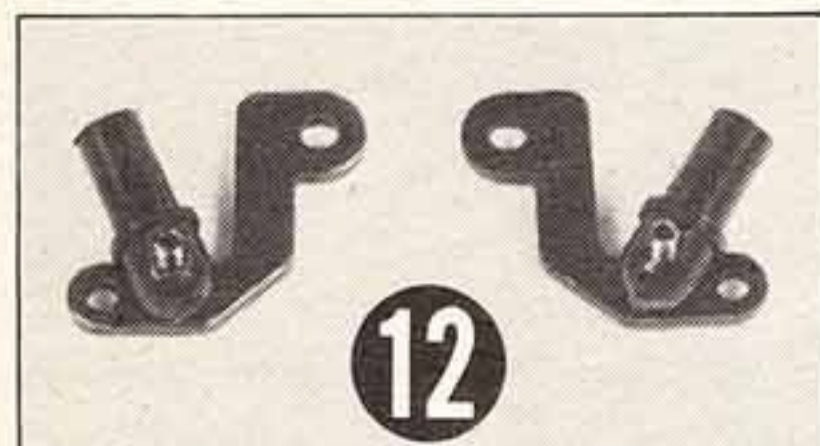
サスアームの固定シャフトは、ウイングステーにより止められるので、比較的カンタン。ハブを止めるシャフトは、例のシャフトストッパーでワンタッチ固定なので、非常にカンタンに形になっていく。組み上がったなら、動きをチェックしておこう。

フロントサスの組立

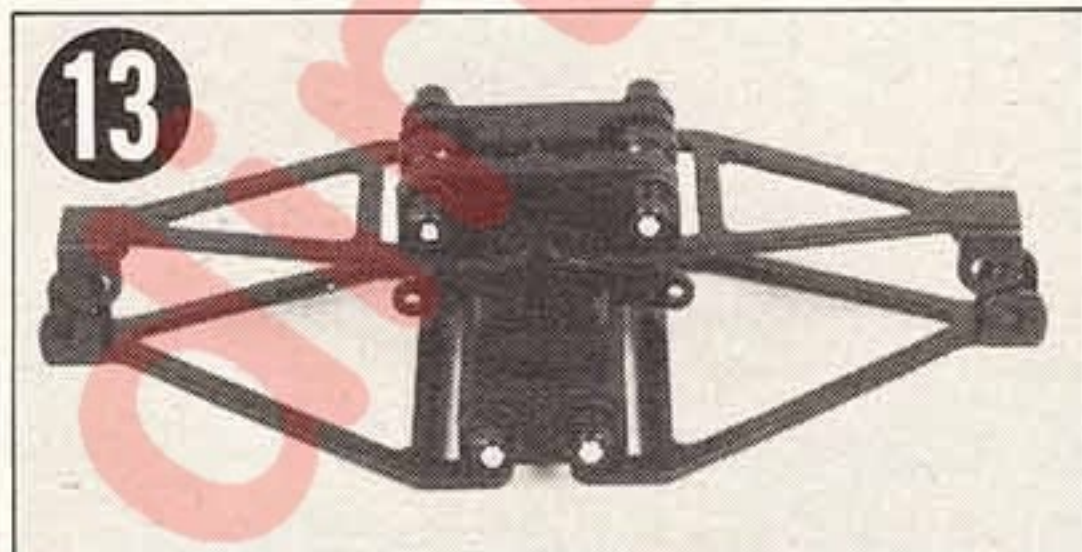
フロントサスは、リヤとは大幅にちがいで、アームがスチール製となり、また構成パーツもインボードタイプのダンパーシステムを採用しているため、かなり数多くなっている。ここでも1.4ミリのビスが登場し、使うパーツも非常に細かいので、指の太い人はけっこうツライものがある。

ここでの注意点は、プルロッドをフロントハブに通すときに方向をまちがえないようにする...ということと、スムーズに動くことの2点があげられる。

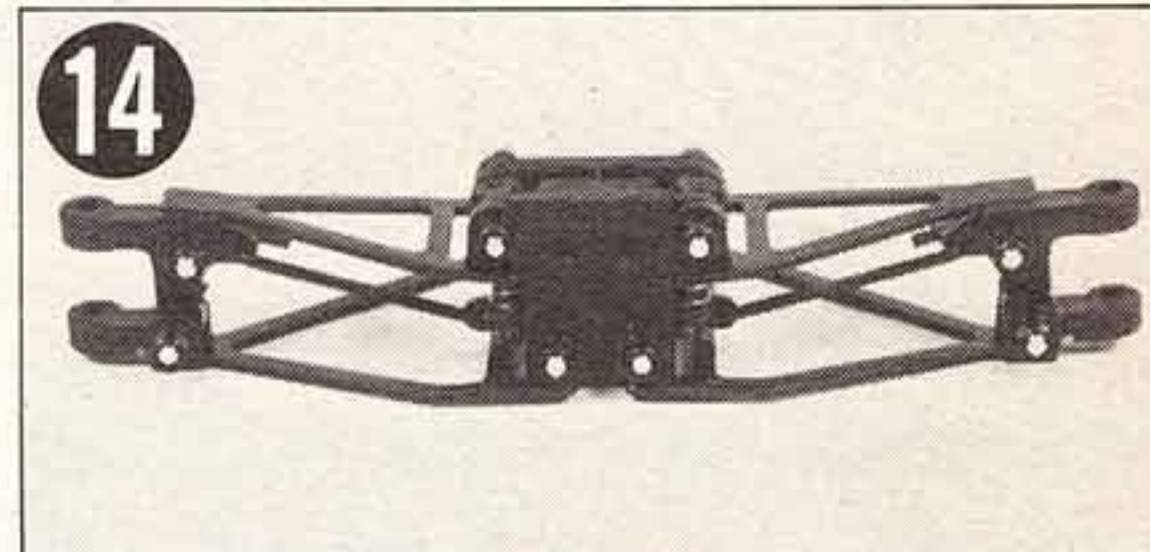
しかし、このサイズでプルロッド式サスを採用したあたりに、京商のこのマシンに対する情熱が伝わってきそう。



サスリンクにフロントダンパーシャフトをビス止める。向きに注意しよう。



バルクヘッドにサスリンクを付けたら、サスアームを固定しよう。

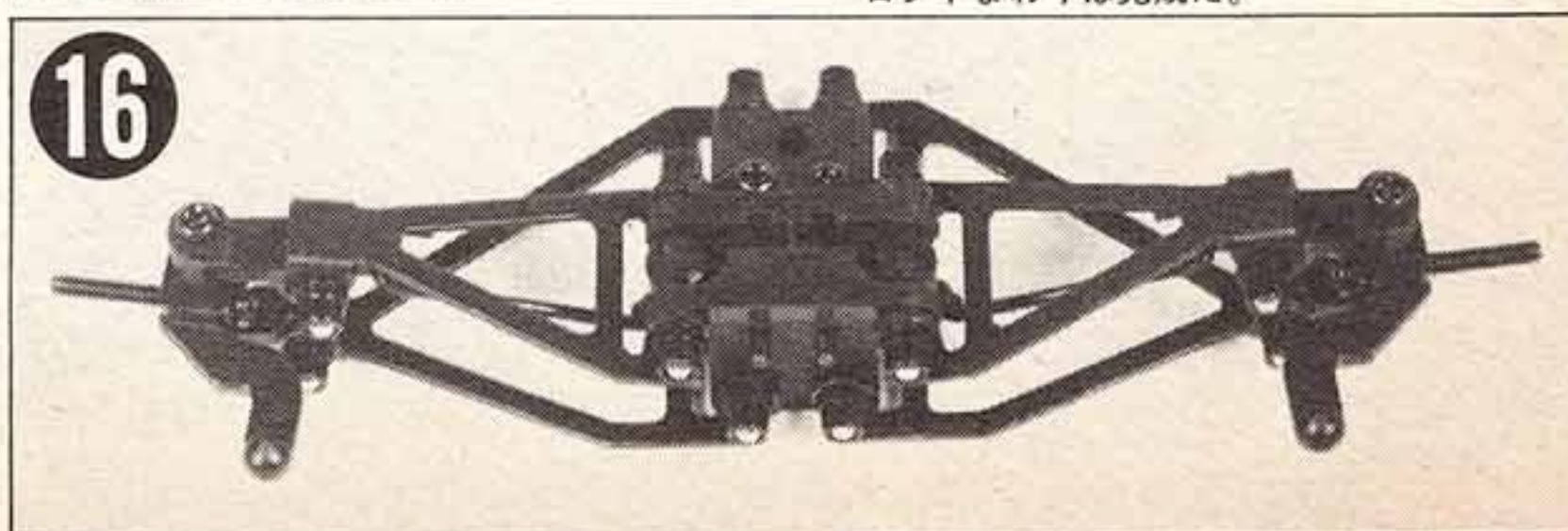


フロントハブにプルロッドを通し、サスアームに止める。動きをたしかめておこう。



ナックルアームにフロントアクスル用の2×15ビスをネジ込んでいく。

ナックルと車高調整用ビスを付ければ、フロントまわりは完成だ。

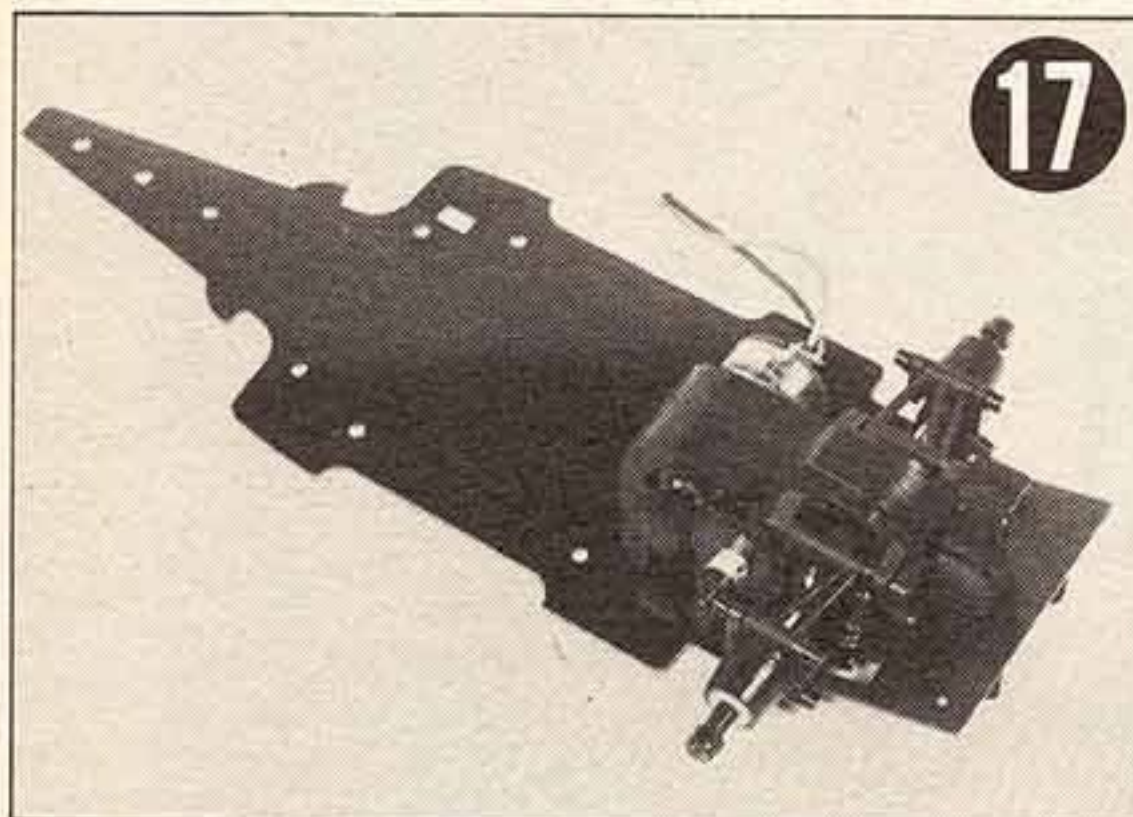


メカの 搭載

メカは市販のミニカー用なら使用可能。
三和のコムラス系, KOのZX100アンプ+
KR285レシーバー+51BSサーボ, フタバ
のMCR-2CS, そしてタムテック201が使
える。今回は三和のコムラスを使ってみた。
取説もコムラスを使用することで話を進め
ているので, 最もマッチングが良いと思わ

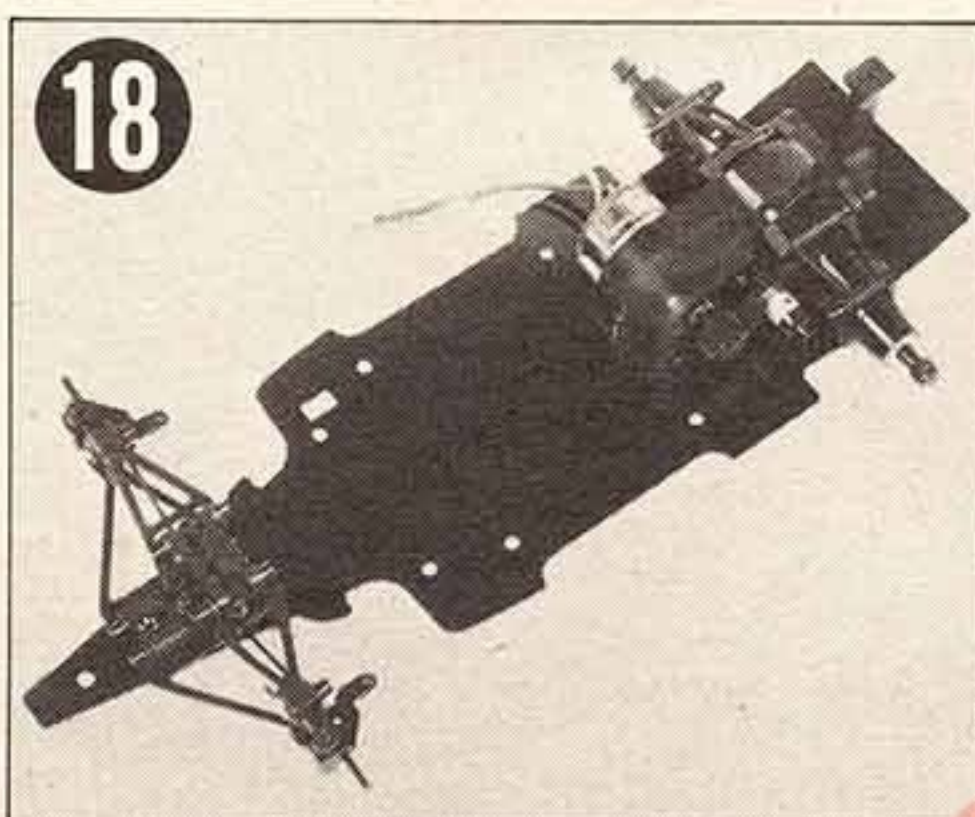
れる。

サーボの固定は両面テープで行なうが,
キットには厚手のものと薄手のものがはい
っているので, 取説の指示にしたがい使い
分ける。コネクター類も両面テープで固定
しておくと, 配線がスッキリとまとまり,
見た目も美しくなる。



17

↑シャーシに2.6×8タッピング皿ビスでリヤサスを固定する。



18

↑次に、フロントを2本のビスで止める。前のビスは仮止めにしておく。



19

↑サーボにキット付属のサーボホーンを取り付けておく。



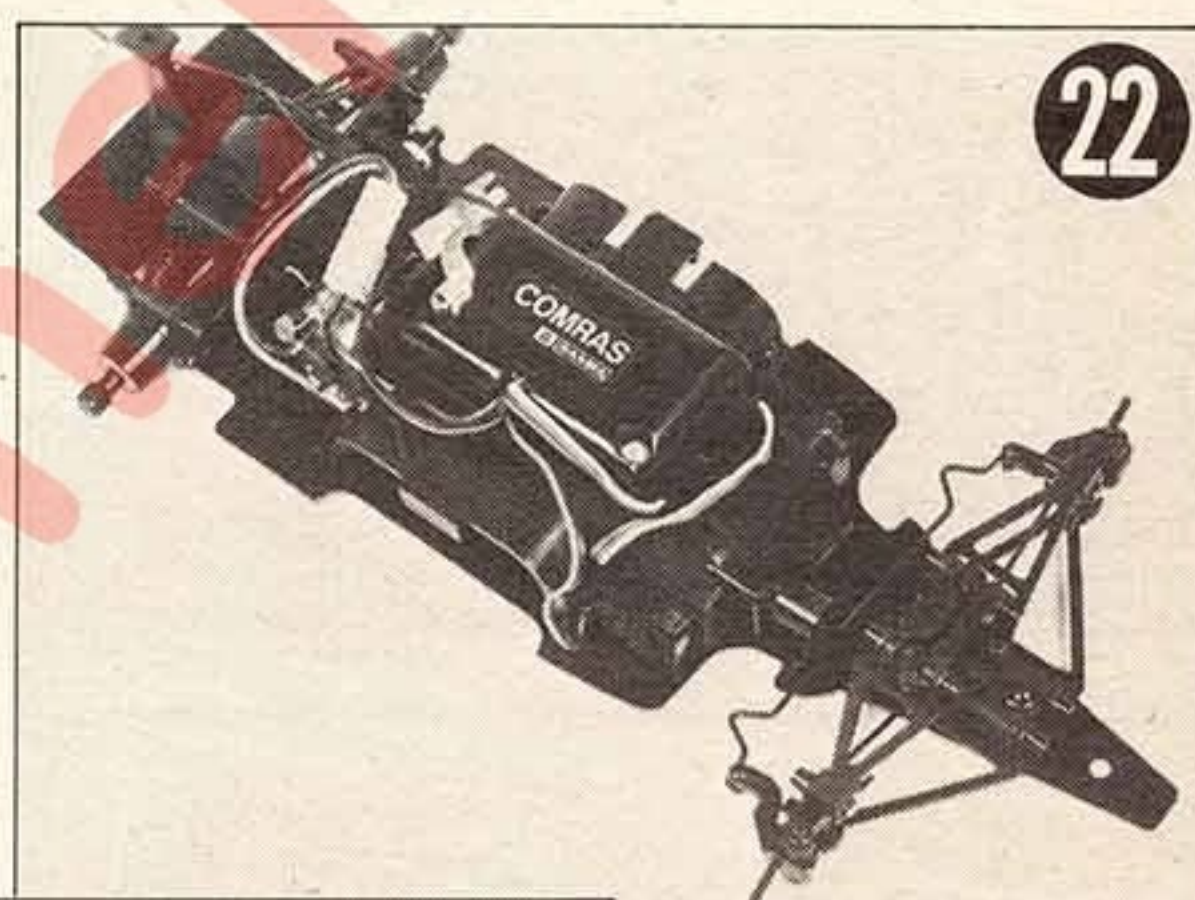
20

↑メカボックスにコムラスのユニットとサーボを両面テープで止めておく。



21

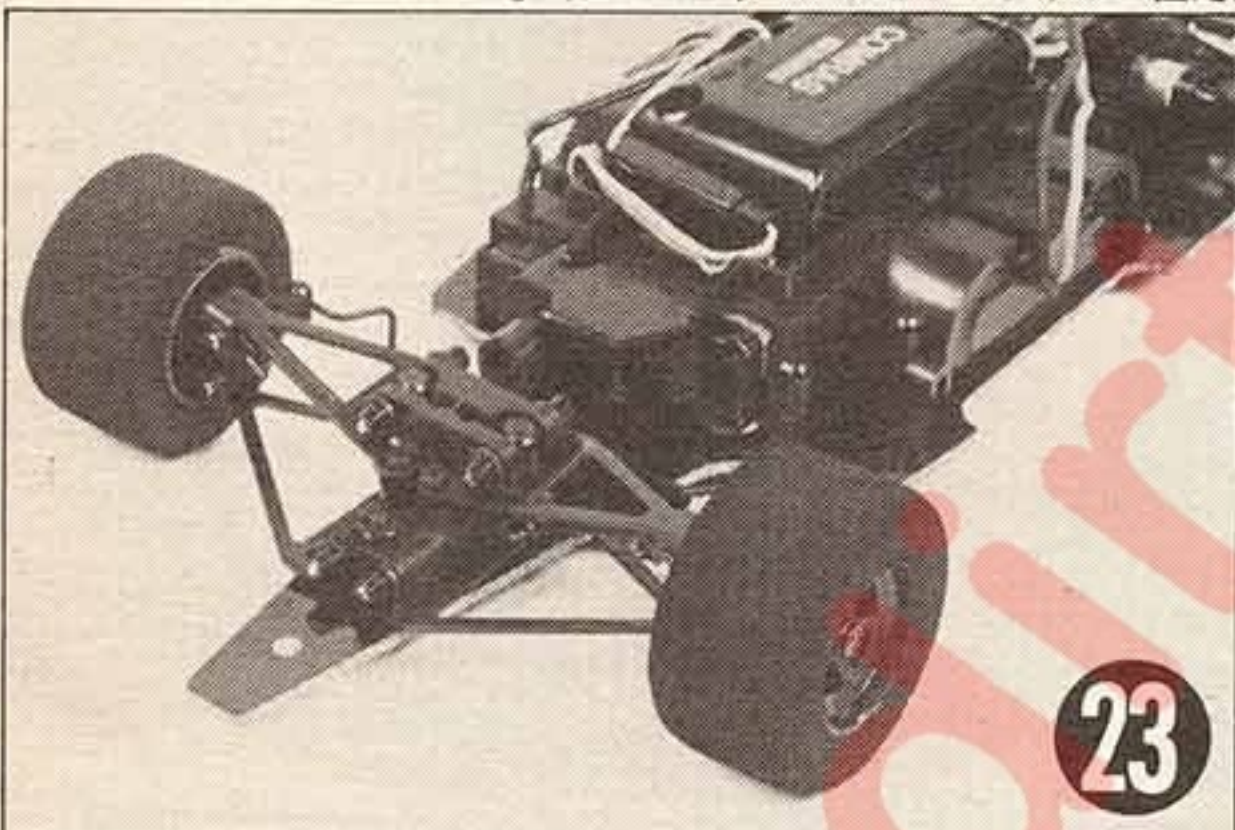
↑メカボックスをビス6本でシャーシに固定し、タイロッドをナックルにビス止めする。



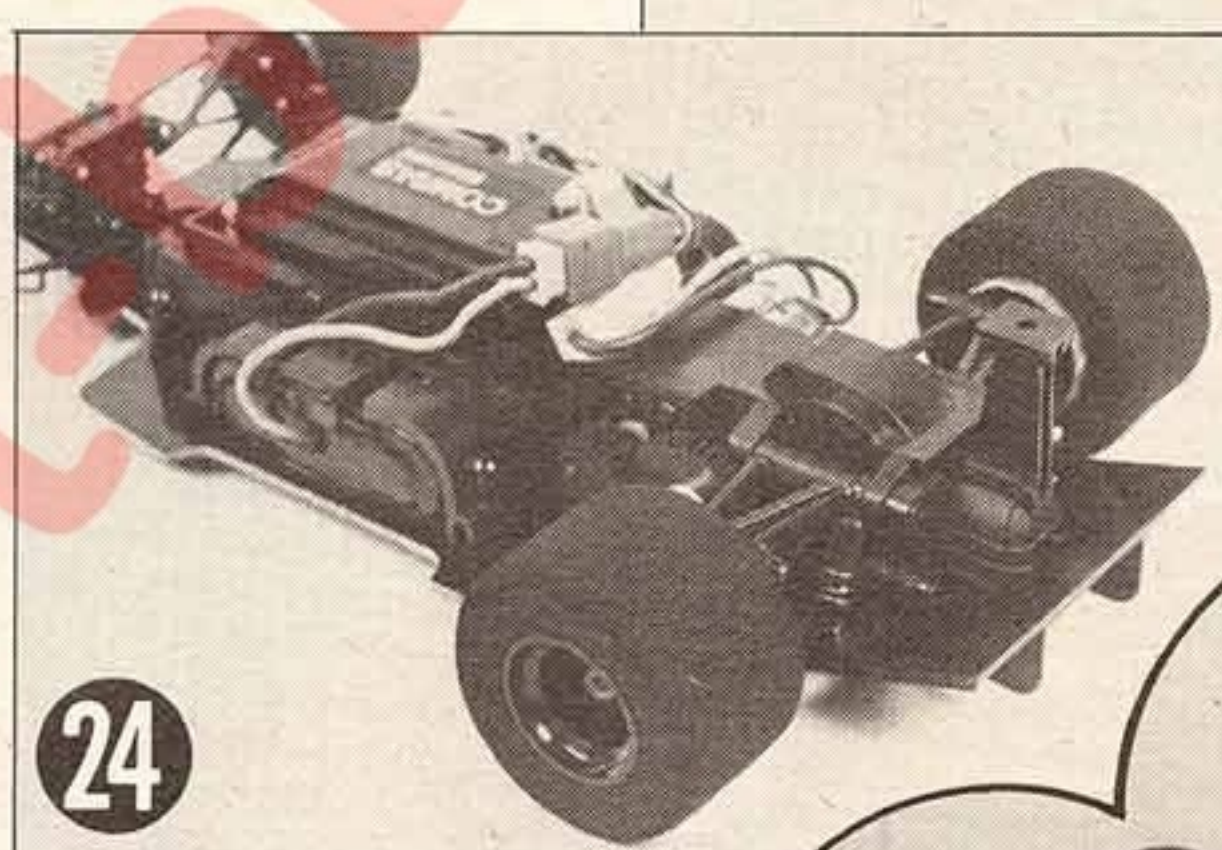
22

↑ほぼ、シャーシまわりは完成に近づいてきた。これだけ見てもカッコイネ。

↓フロントタイヤは2φメタルとホイルカラーを入れてから、2mmナイロンナットで固定。



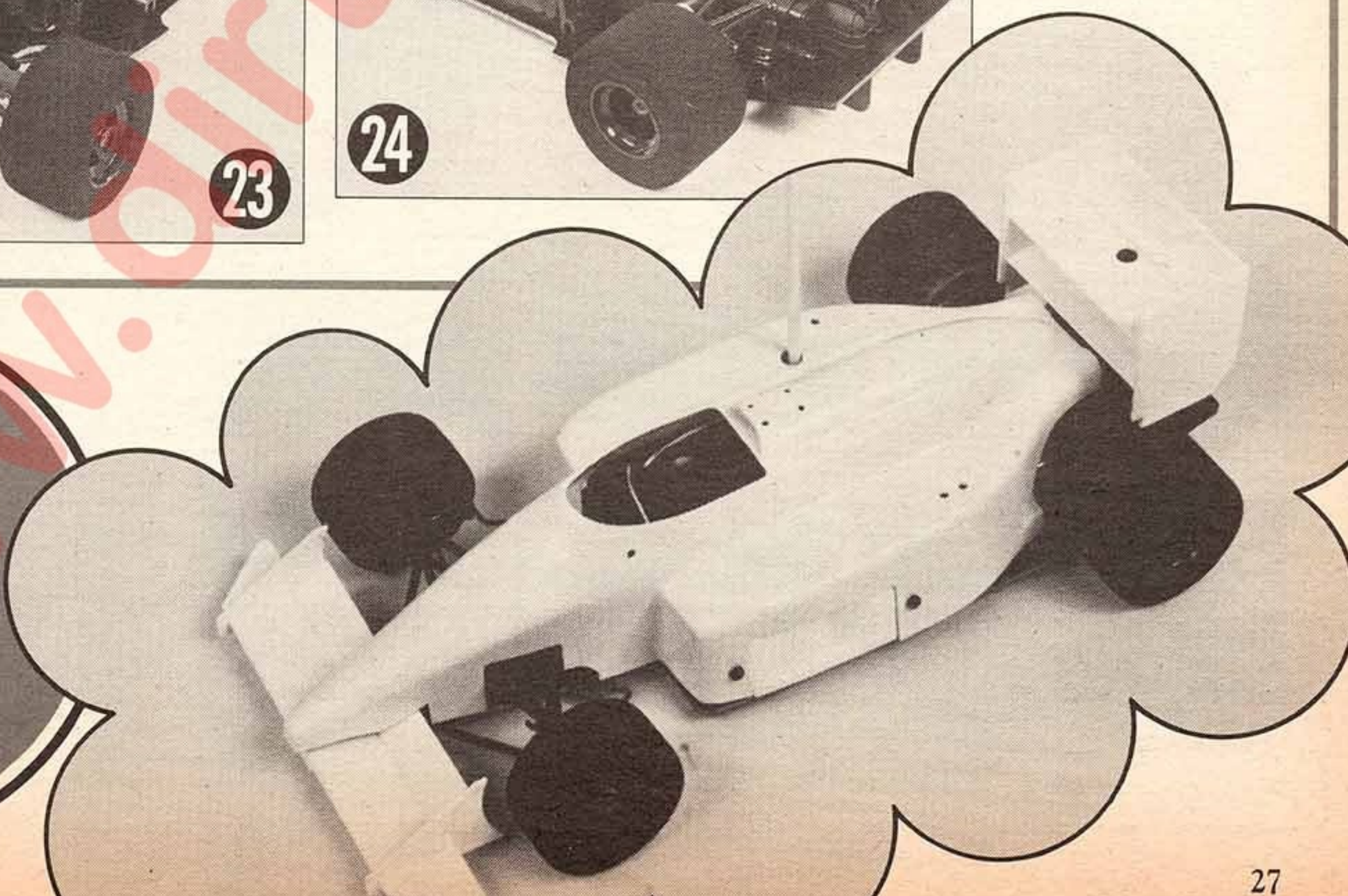
23



24

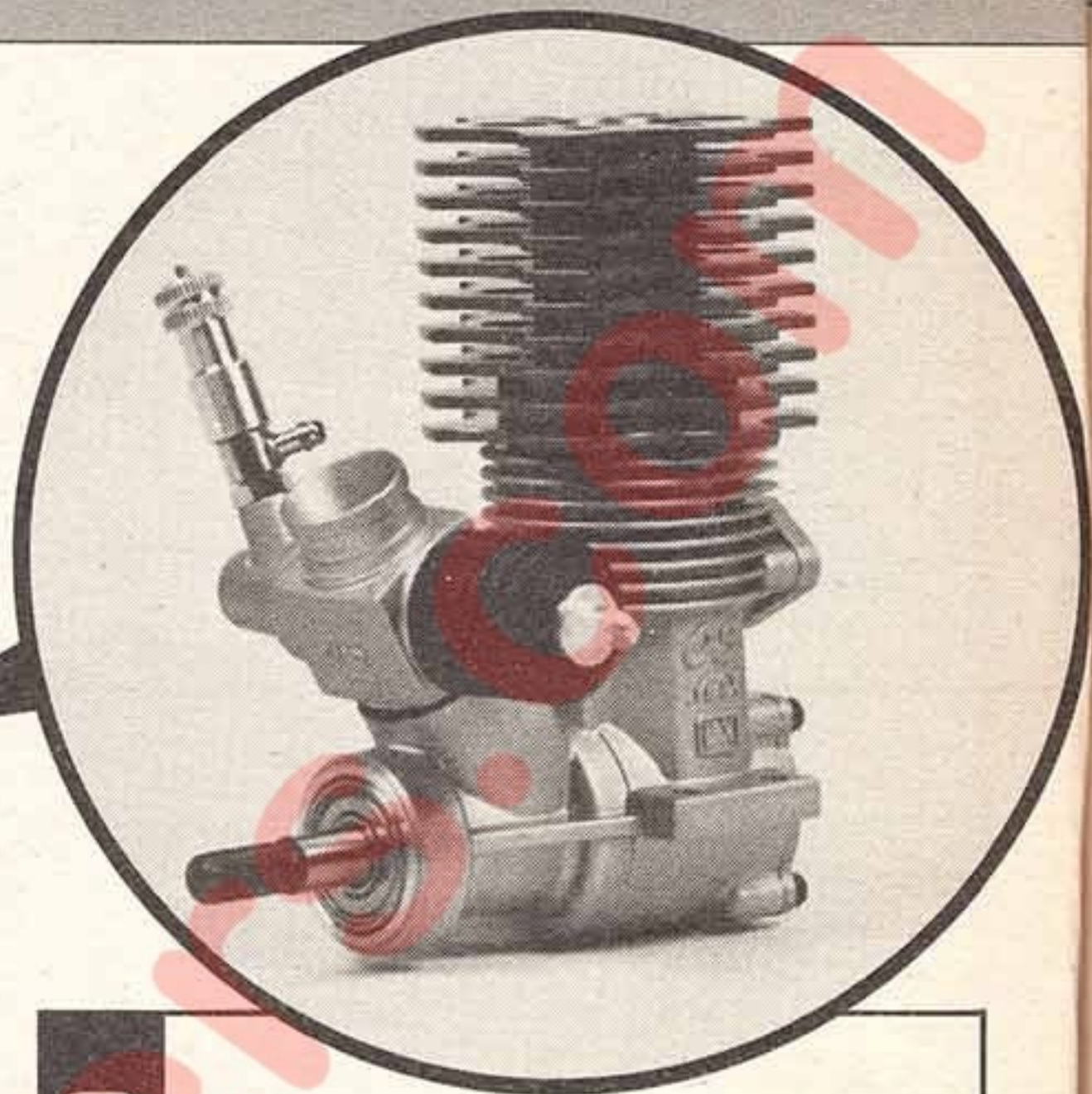
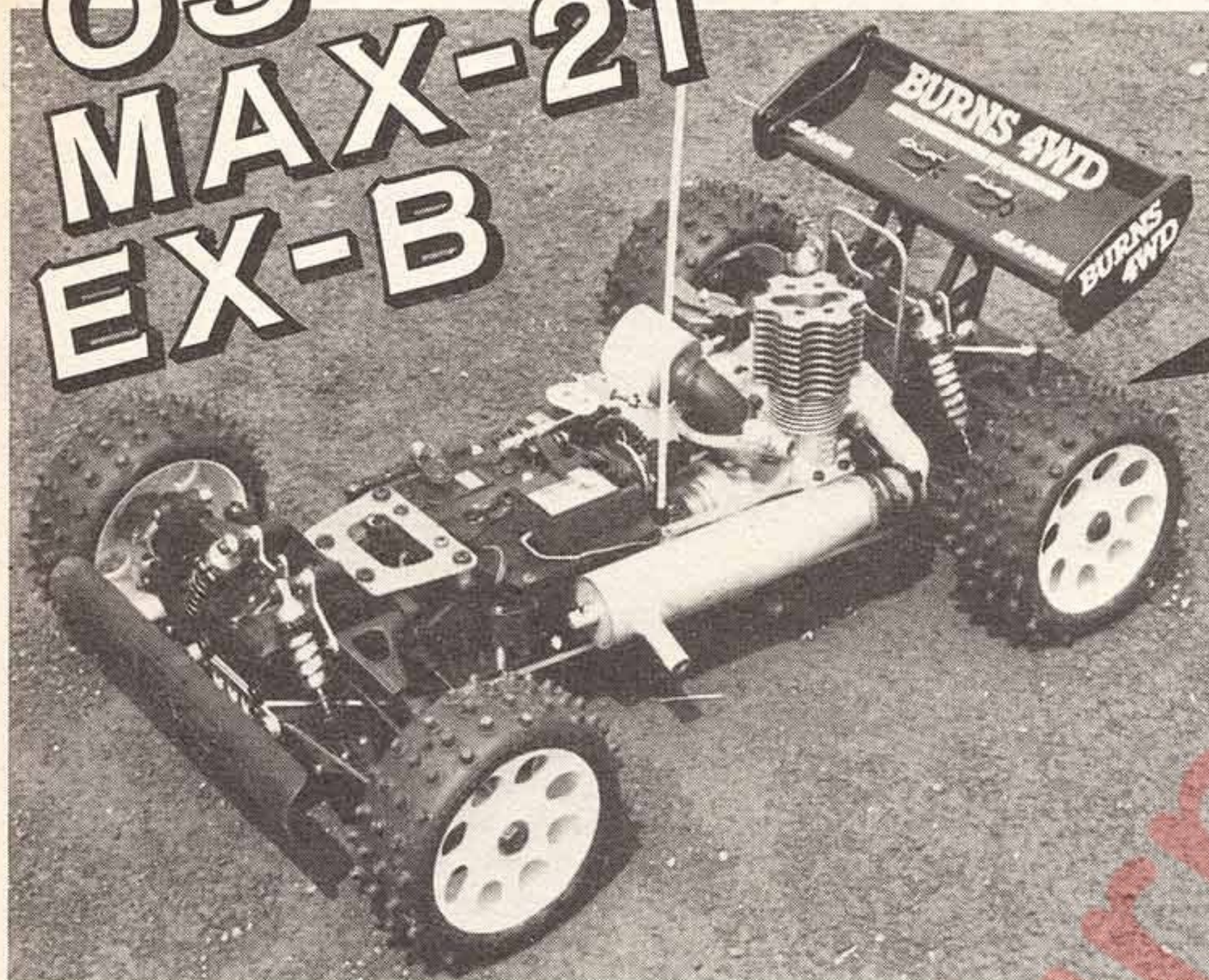
←リヤタイヤは1.5φピンを通して、3mmナイロンナットで取り付ける。

ついでに
できました!



世界戦制覇がコンセプト! "N"

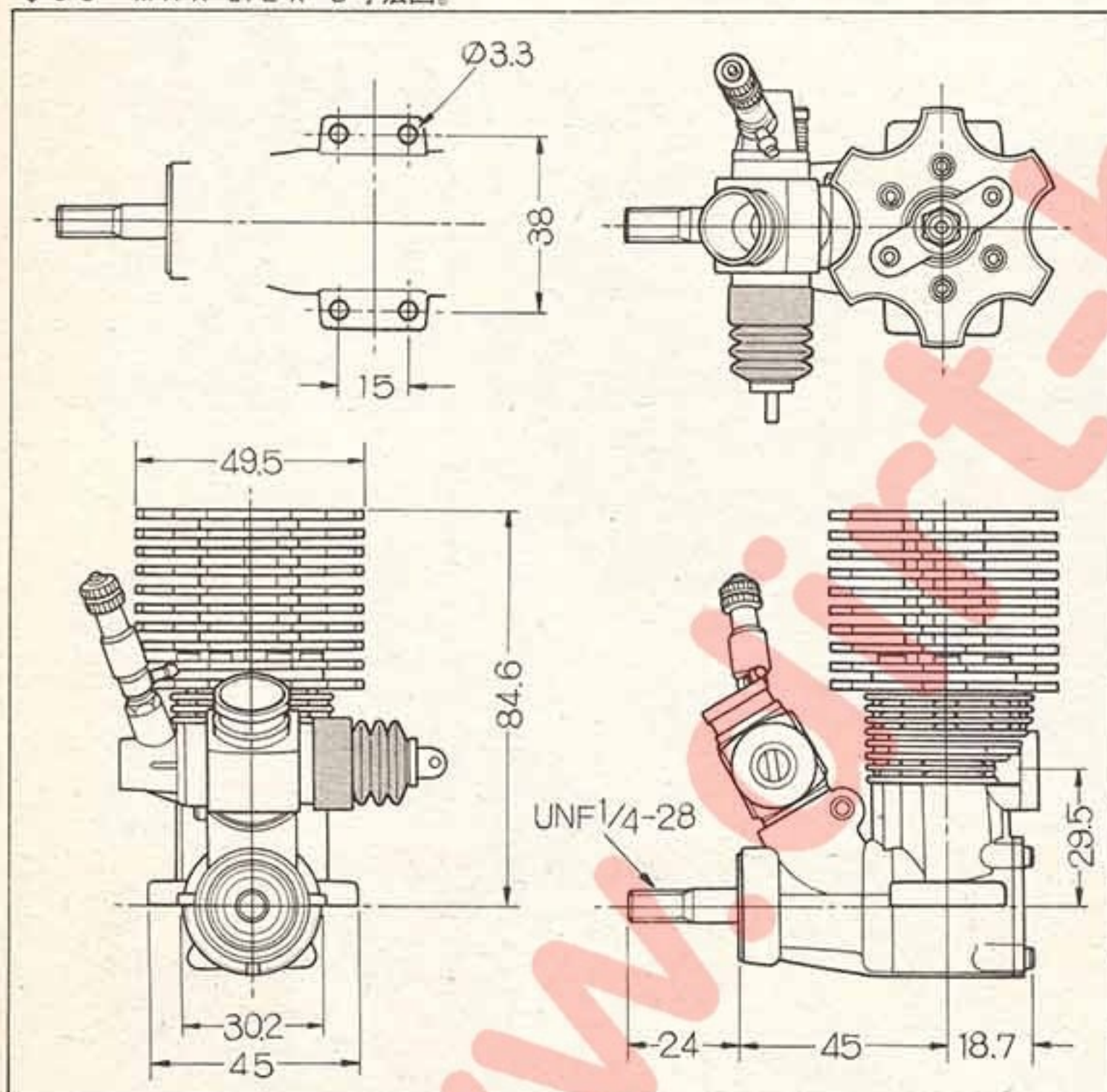
OS MAX-21 EX-B



SPEC

行程体積	3.46cc
ボア	16.6mm
ストローク	16.0mm
実用回転数	2500~32000r.p.m.
出力	1.65ps/28000r.p.m.
重量	290g
価格	25,000円

↓ OS・MAX-21EX-B寸法図。



●ひさびさに登場した、カー用ニュー・エンジン。OS・MAX-21EX-Bとサーパント "Sパワー" バギーがそれだが、ポテンシャルはいかなるものか? 早速サーキットに持ち込んでテストしてみた。

高トルクとハイ・レスポンスを実現

MAX-21EX-B

昨年の1/8エンジンレーシング全日本でデビューし、見事優勝を果たしたOS21プロト・エンジン。あれから半年あまりの月

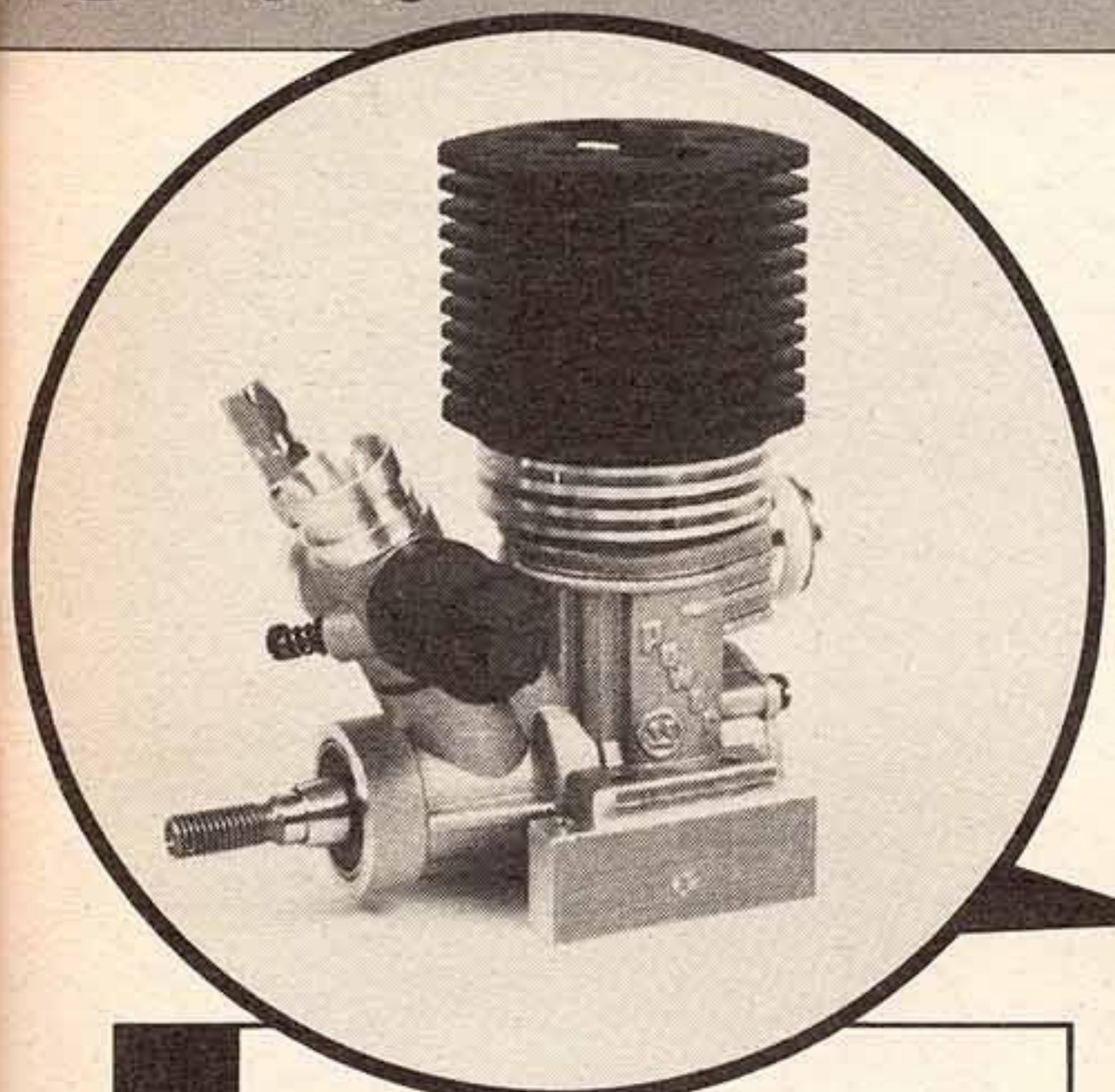
日が流れ、ようやく発売されることになった。では8月下旬の発売に先立って、その高性能ぶりをレポートしよう。名称は『M

AX-21EX』と命名され、レーシングタイプの "R" とバギータイプの "B" の2モデルがラインナップされる。

バギー世界戦仕様

このMAX-21EXが発売される前に、今年の1/8バギー世界戦仕様として、昨年のプロト・タイプをバギー用に改良したエンジンが、数台世界戦に持ち込まれた。現段階

new"オフローダー・エンジン



サーパント "S-POWER" BUGGY



SPEC

行程体積	3.49cc
ボア	16.5mm
ストローク	16.3mm
最高回転数	40000r.p.m.
出力	1.9HP/27000r.p.m.
重量	292g
価格	39,800円

(7月14日現在)では、まだ世界戦の結果は出ていないが、かなり期待できるものと思われる。

さて、今回テストしたエンジンは、量産タイプとなった『MAX-21EX-B』。外観的にはプロト・レーシング・タイプと変わらないが、各部はかなり洗練されている。もちろん開発コンセプトは、世界戦制覇だ。

パワーとともに耐久性も向上

現行モデルのMAX-21VF-BRと比べてみると、すべてがリファインされたと言っても過言ではない。要するに、まったくのニュー・エンジンということだ。

まずスリーブとピストンだが、ABC方式で変わりはないが、掃気の補助ポートが一つ設けられただけの3ポート式スリーブを採用している。ピストン形状もかなり変更されている。

クランクシャフトも徹底的なチューニングが施されており、シャフト径は13mmという、このクラス初の太い径を採用。クランクケースも一体型となり、ハイパワーだけでなく、剛性・耐久性にも目を絞った開発がなされていると言えるだろう。

外観面で最も目を引くのが、冷却効果を高めるため、花びらのような形状にし、表面積を増やしたシリンダーヘッドだ。一見すると重そうな印象を受けるが、実際はか

なり軽量に仕上げられている。

すでに関東や関西のレースでは、何人かの選手が使用しているので、この特異な形状にブルーアルマイト処理を施したシリンダーヘッドを見たことのあるマニアもいるかも知れない。

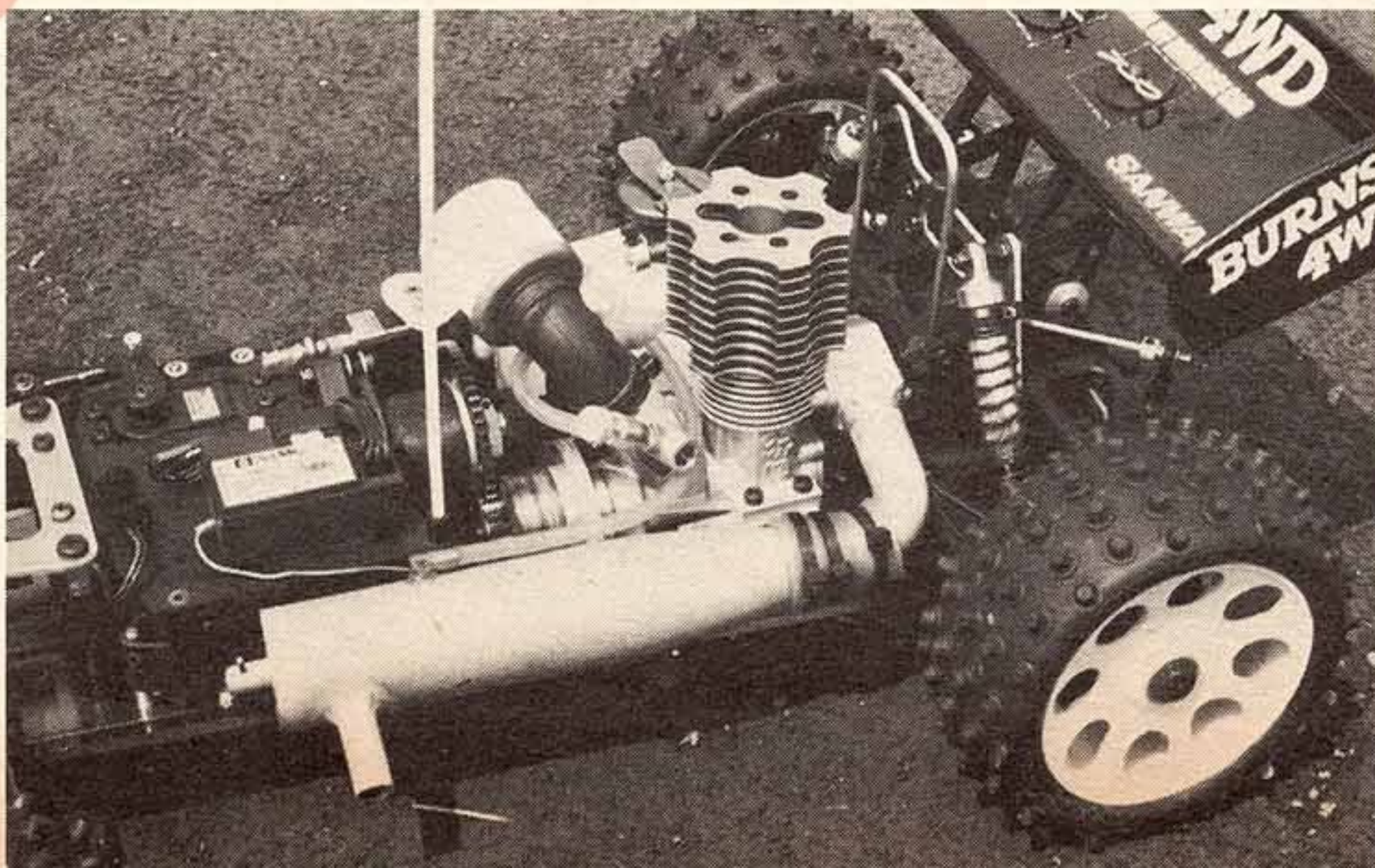
キャブレターは、現行モデルに装備されているものと同様の2SBキャブレターが装備されている。その信頼性は現行モデルですでに実証済み、またセッティングも出しやすく、まさに優れたキャブレターと言える。

以上のように、組立ネジ以外は全て新設計となり、外観から受ける印象もヨーロッパ・スタイルとなっているのも一つの特

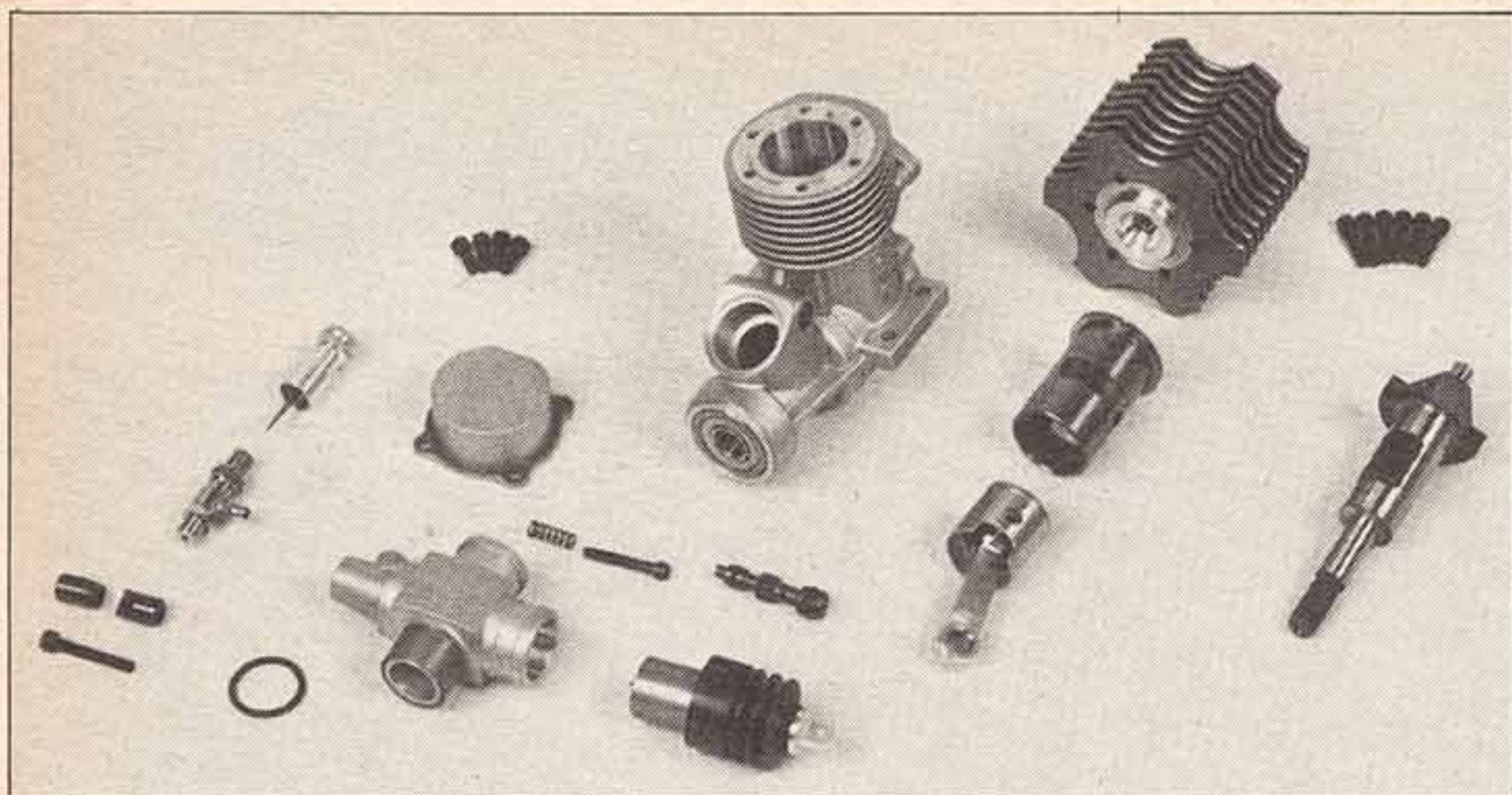
徴である。これは開発コンセプトの一つとして“対イタリアン・パワー”をにかけているため、従来からのOSの優れた仕上がりや抜群の精度に、かつてないハイパワーが加わったエンジンなのだ。

抜群のレスポンス

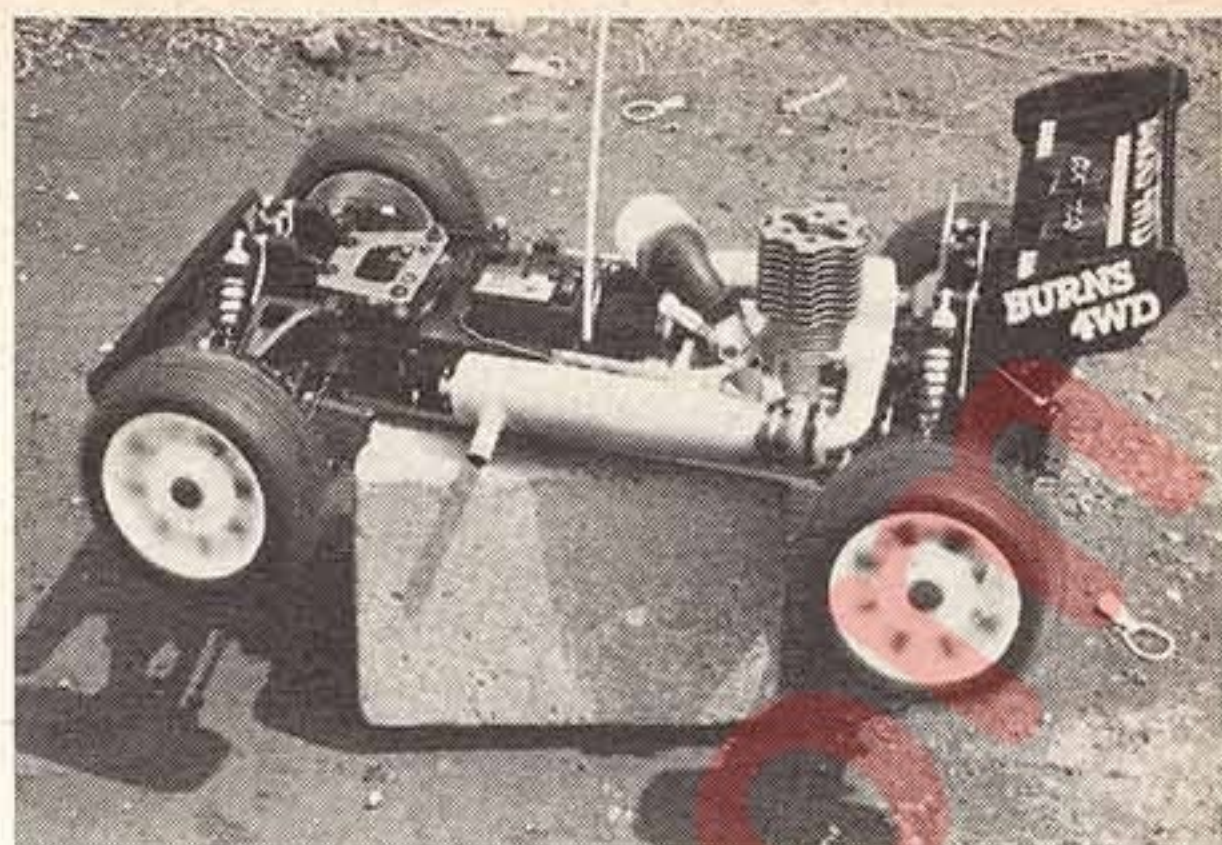
テストランは、京商製バーンズに搭載して行なった。21EXの場合、今まで標準で装備されていたテーパーコレット付きのドライブワッシャがアクセサリ（オプション）となっているため、テーパーコレットを他モデルから流用して取り付けた。そのため、フライホイールはバーンズのオプション（次ページ上段へつづく）



京商バーンズに、MAX-21EX-Bをマウント。マッティングはベストだ。



←プロト・レーシングをリファインし、組み立て以外は全て新設計。



↑エンジン性能を決定づけるポイントは、ブレークインだ。しっかりと行なおう。

↓2-3タンク回しただけにもかかわらず、充分なポテンシャルを感じとれた。

ンである、『OPS・モンディアル用』をチョイス。パイロットシャフト、クラッチなどはそのまま使用可能なのだが、ドライブワッシャがないため、クランクシャフト先端部を約5mmカットし、エンジンマウントプレートを前後逆にして搭載した。

誤解のないように付け加えておくが、これはドライブワッシャがない場合の、一つの方法として用いただけであり、オプションのドライブワッシャを使用すれば何の加工も必要とせずに搭載できるので、その点をお間違いないように。

さてエンジン搭載も完了し、ブレークイ

ンもしっかりと行なっていよいよテストラン…。

まず最初に感じたのは、中速域のレスポンスの良さである。バギーにとって最も重要とされる中速域だけに、これは非常にありがたい。そして、レスポンスとともにパンチ力も、今までのOSにはなかったパワーを感じとれた。

テストでは3タンクほど回しただけに過ぎないが、それでも十二分にポテンシャルの一端が感じとれ、十分に走り込んだ後、どのような特性を見せてくれるか大いに期待したい。



掃・排ポートにサーパント独自の… "S-POWER" BUGGY

クアトロ4WDやスピリットM2などで知られているカー・メーカーのサーパントが、ロッシとの協力によって開発した"Sパワー"。カー・メーカーからエンジンが発売されるのは、これが初めてだが、マシンを知りつくしたノウハウが満載されていることは言うまでもない。

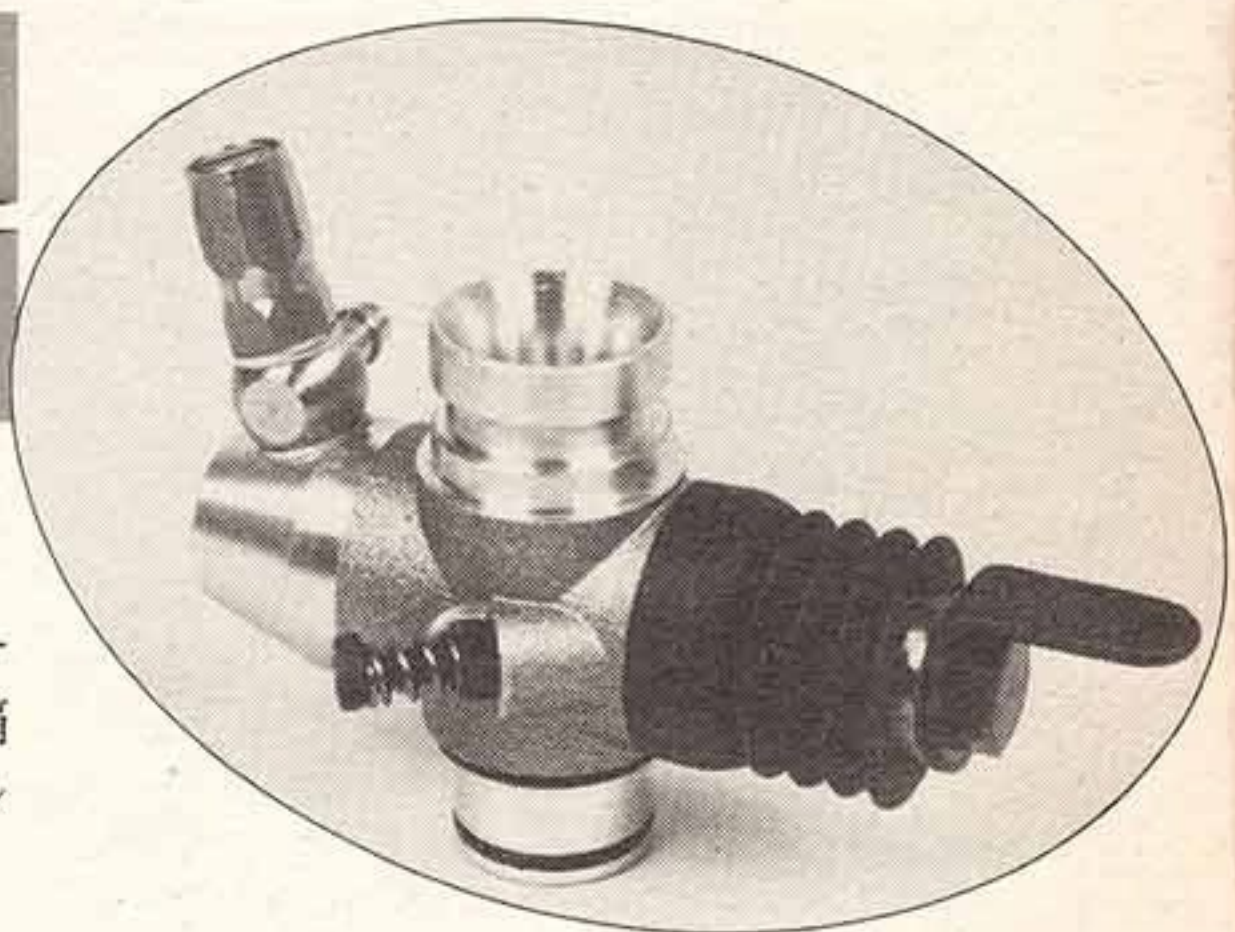
Sパワーはオフローダー用の"BUGGY"とオンローダー用の"CAR"の2種類がラインナップされており、CARタイプは昨年の1/8レーシング全日本で国内デビューを果たし、注目を浴びていた。

→キャブはミクスチュア機構で、Sパワー・カーと同タイプ。キャブ口径は9mm。

今回紹介するのは、後発モデルのバギータイプで、OS・21EX同様、世界戦制覇にターゲットを絞った、ハイパワー・エンジンである。

掃・排ポートがポイント

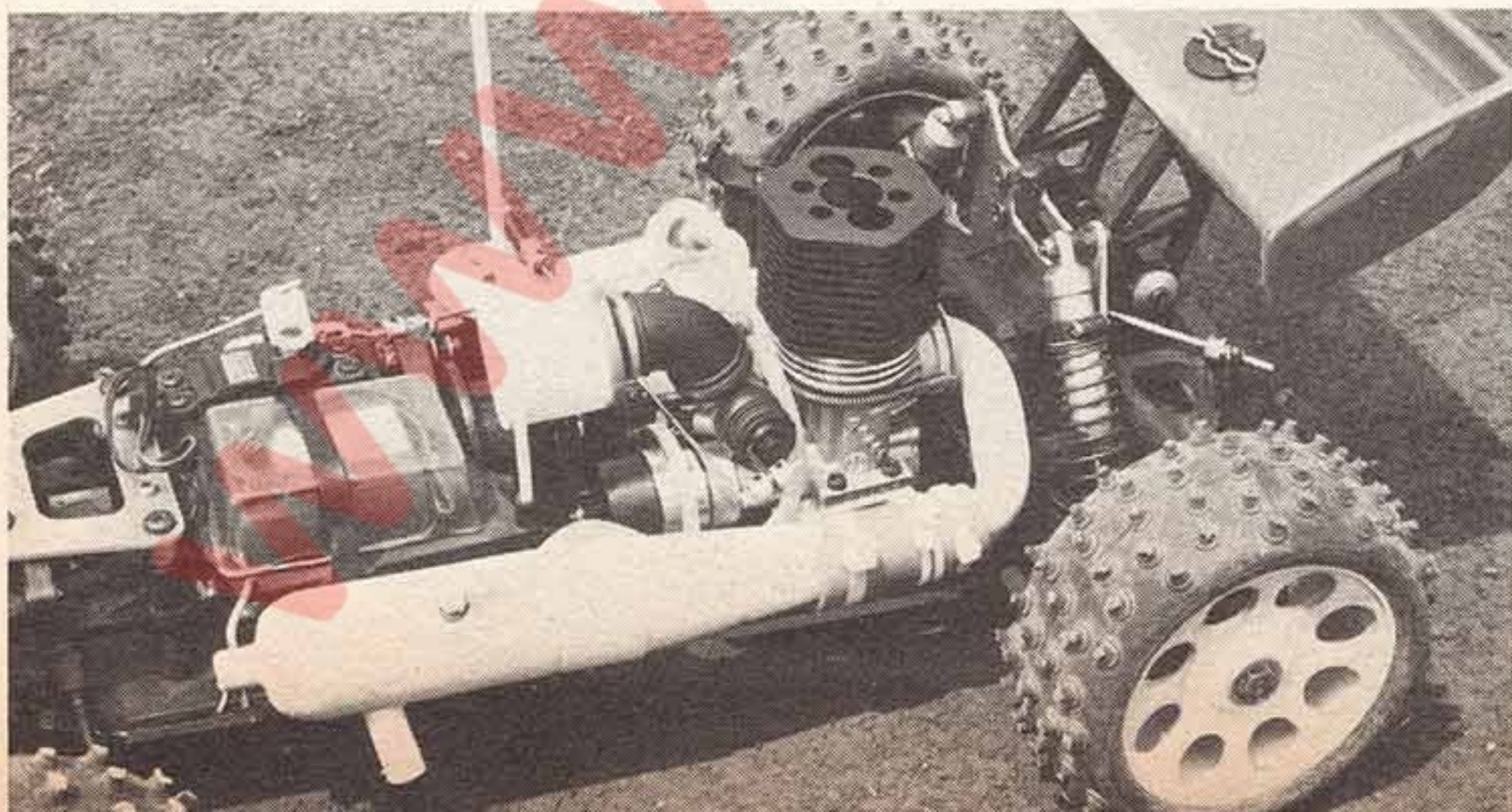
外国製エンジンを知っているマニアならば、一見ただけで分かると思うが、ベースとなっているのはロッシR21。内部メカニズムも基本的に大きな変更はなく、R21



と変わらないように思える。R21は高回転域での伸びは際だって良かったのだが、低中速域ではモタツキが目立ち、バギー用としては使いにくいエンジンであった。その中速域でのモタツキを、数々のテストの結果解消したのが、Sパワーなのだ。

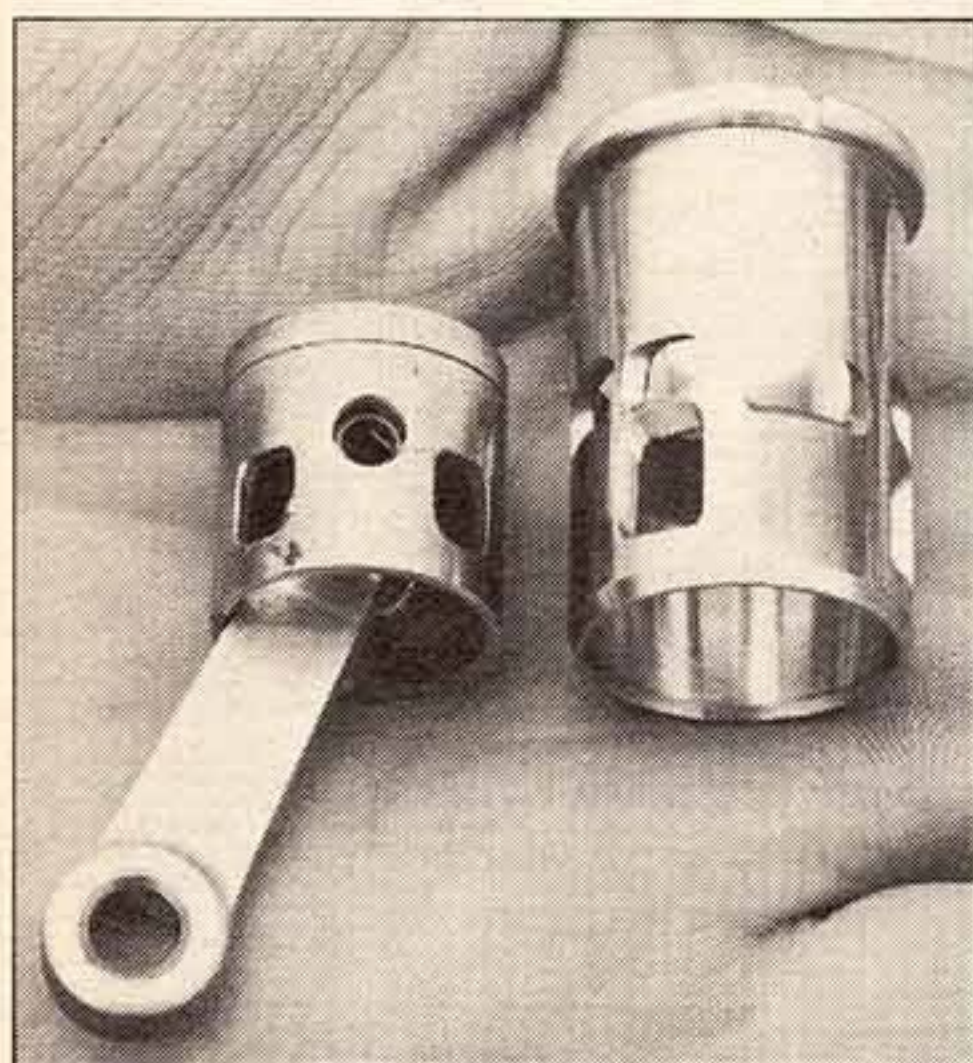
テストによる最も大きな変更が、掃・排ポートである。8ポート自体はすでに存在し珍しくはないが、ポート一つ一つに細部変更を加え、ピストンにも掃気孔を設けている。それらにより、理想的な掃・排経路を実現し、バギー用として重要なポイントとなる中速域を、ロスなく吹き上げるようにしている。

クランクシャフトに給油穴が設けられているのも一つの特徴。シャフトを支持するビッグベアリング側へ、強制的に給油する



←Sパワー・バギーもバリエーションに搭載。マニホールド、マフラーもSパワーだ。

↓IFMAR公認のSパワー・オフロード用
ロングには、承認ナンバーが刻印されている。

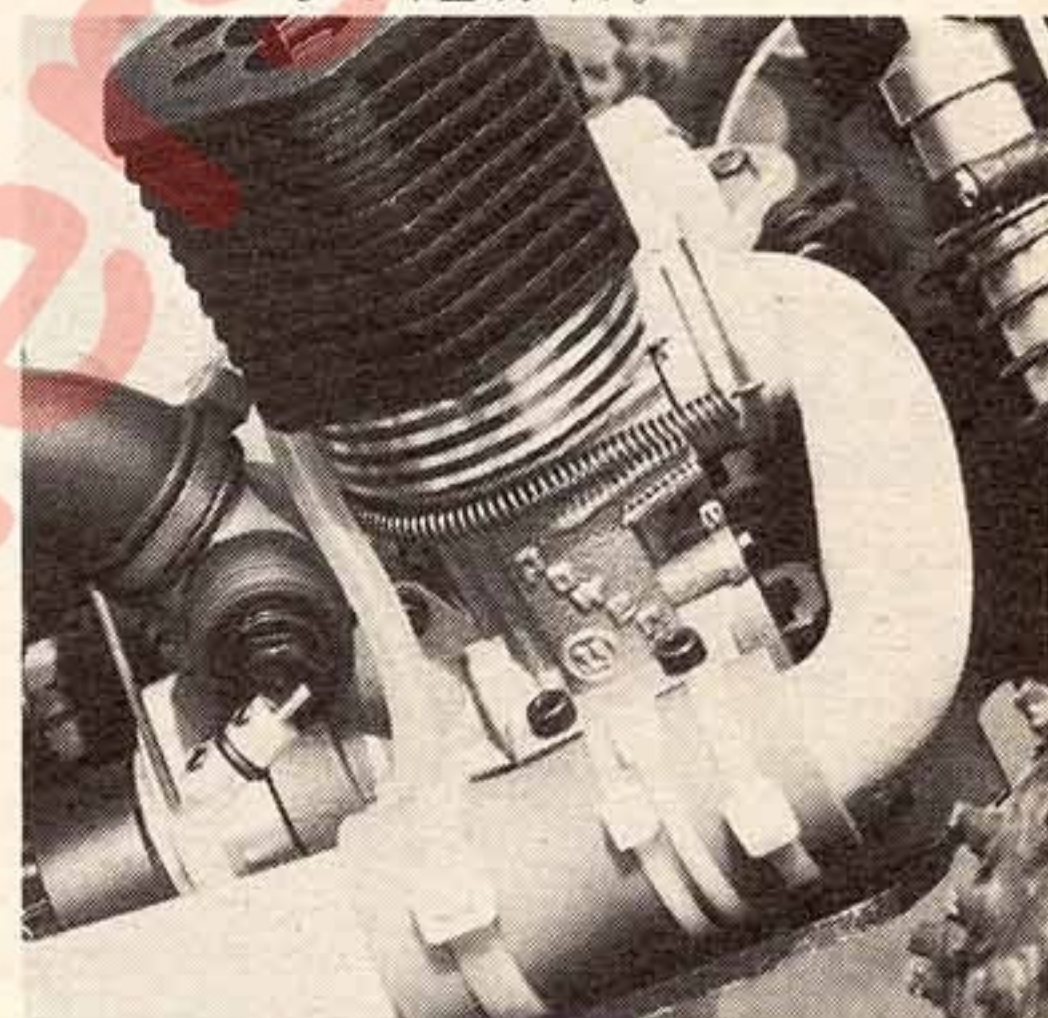


◆細部変更が加えられ
た8ポート・スリーブ
ピストンにも揚気ポー
トが設けられている。

◆周辺パーツも充実し
ているSパワー。フラ
イホイは、モンディ
アル用をチョイス。



◆マニホールドは、長いスプリングで固定する
バンド止めタイプ。



システムで、その他は特別なチューンは施
されていない。

クランクケースは高剛性の一体型、シリ
ンダーヘッドも燃焼室一体型のもので、冷
却効果はかなり高い。

キャブレターは、R21の改良型を装備し
ており、もちろんスライドタイプだ。

外国製エンジンにはよくあることなの
だが、各パーツが“雑”に仕上げられてい
ることがある。良く言えば、ベースを提供し
て仕上げは各自で…と言うことなのだが、
Sパワーの場合は、各パーツが非常に良く
仕上げられている。精度も抜群で、ABC
方式のスリーブとピストンの収まりも大変
スムーズ。そのため、割合苦勞せずに本来
のパワーを引き出せるだろう。

周辺パーツも充実

Sパワー・エンジンとともに、マフラー、

マニホールドなどの周辺パーツも同時に開
発され、発売されている。

まずマニホールドだが、これは全部で4
種類あり、レーシングとバギーに使い分け
られる。今回は、バーンズにSパワーをマ
ウントしたため、マニホールドはスピリッ
ト用をチョイスした。マニホールドの取付
方法は、ネジ固定式ではなく、スプリング
を利用したバンド止め式。

プラグは使用燃料のニトロ含有率により
使い分けるタイプのホット、ミディウム、
コールド、エクスコールドの4種類が用意
されている。

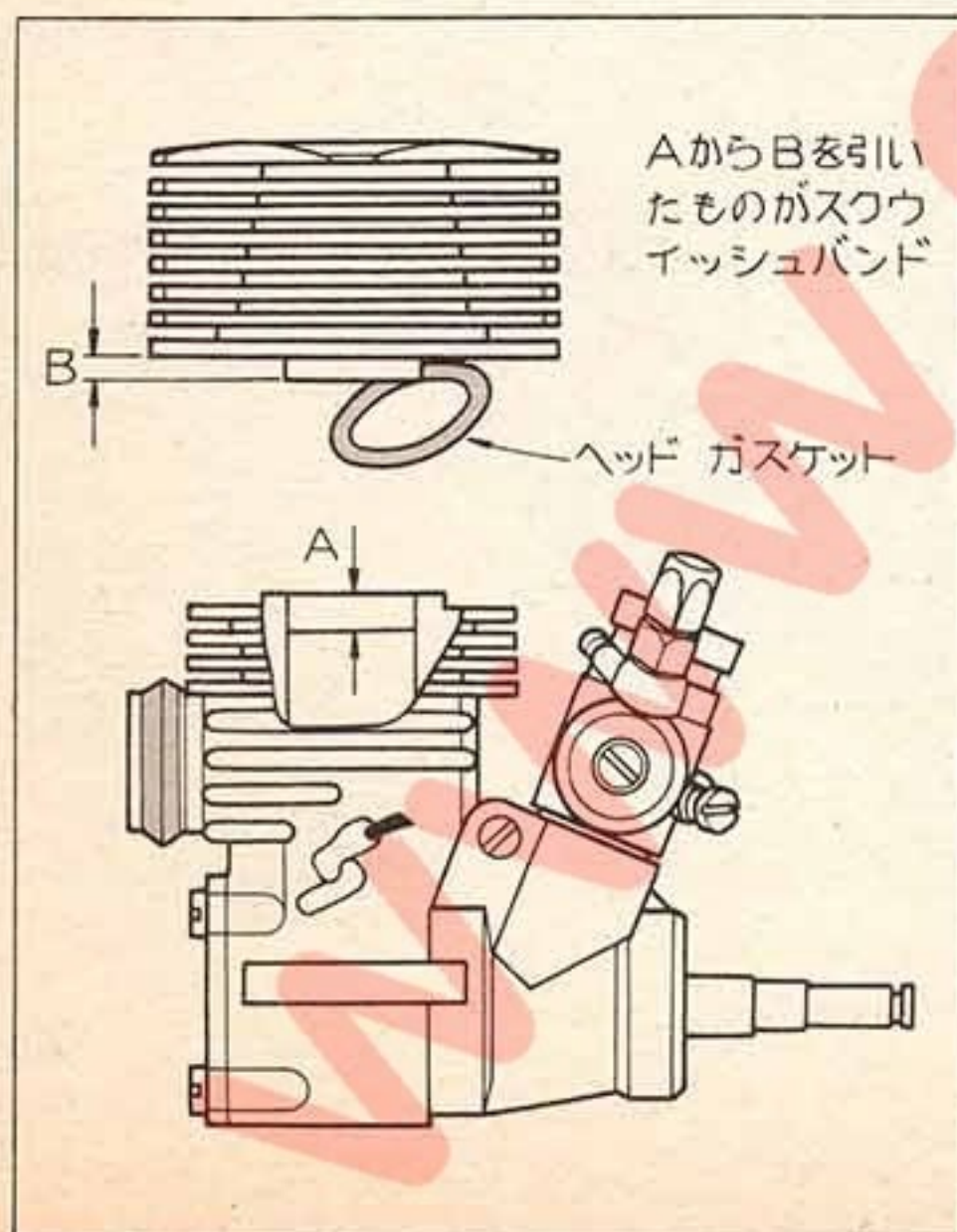
さて最大の目玉はマフラーで、3種類が
専用型として用意されているが、その中の
一つ、オフローダー用のロング型に注目し
てもらいたい。このマフラーはIFMAR
の承認ナンバーが刻印されている初の公認
マフラーで、今後IFMAR主催のレース
で義務付けられる、低騒音レギュレーショ
ンをクリアしたもの。チューンド型ながら、
高周波音を抑え、かつバギーに好適な特性
を引き出している。世界戦クラスのレース
での必要不可欠パーツだ。

バギーに最適の出力特性

今回はバーンズに搭載してテストを行な
った。エンジンマウントは、バーンズのオ
プションであるスペシャルエンジンマウン

トを、ビームマウントを加工して使用。フ
ライホイもオプションのモンディアル用、
パイロットシャフトはそのままOS用が使用
可能だ。まず最初に驚いたのは、かか
りの良さ。これは各パーツの仕上げの良さが
要因で、国産エンジン並みの手軽さだ。

エンジン特性は、公認のマフラーのため
ズバ抜けた吹け上がりはないものの、バギ
ー用として要求される低～中速域のレスポ
ンスが良く、バギー用の名に恥じない出力
特性を示してくれた。バーンズとのマッ
チングも良く、末長く付き合っていきたい
と思わせるエンジンである。



◆ニトロ含有率により、ヘッドガスケットで
スクウィッシュバンドを調整する。

◆公認マフラーにより、ズバ抜けたパ
ンチカ
はないものの、中速域のレスポンスは抜群。



ふり分けバッテリーを作るぞ!

■先月号ではマッチドをはじめとするバッテリー・チェックの話をしたが、今回はそれらの単セルをふり分けタイプに組み上げる方法を紹介しよう。マッチド・バッテリーの場合、どうしても自分でや
 らなきゃならないもんネ。

ニッカド・バッテリーの他に瞬間やコンタクト、それにマイクロバルーン（フィルムケースに入れてある）があると良い。

接着を促進させ、しかもこれにプラスして接着面を肉盛りすることにより、強い接着力が得られるというもの。ふり分け式の場合、不完全な接着では後がやっかいで、バッテリーを管理するうえでとても不便で扱いにくい。

バッテリーを組み上げるうえでのコツとしては、セル同士のスキ間を少なくして、左右をしっかりと押さえておいてから、接着の作業へと入ることが大切。マイクロバ

マのテクニカル講座

マッチドの上手なまとめ方

バッテリーパックの方法には、それぞれ各マシンに合ったタイプがある。ストレート、ふり分け etc…。各メーカーによって、そのタイプ別のバッテリーが使い分けられているが、最近ではレースでの使用ということに目的がしぼられたためか、ふり分けタイプのバッテリーを使うケースが非常に増えてきている。

レーシングカーでは、より速いコーナリング…をねらって、低重心化が追求されているが、バッテリーをふり分けることによって、シャーシの強度を落とすことなく、バッテリー用スリットをもうけることができるわけだ。

このため、ほぼレーシングの世界では“当たり前”になっているバッテリーのふり分けが、少しずつバギーにも取り入れられている。京商のサドルパックや、ヨコモのウ

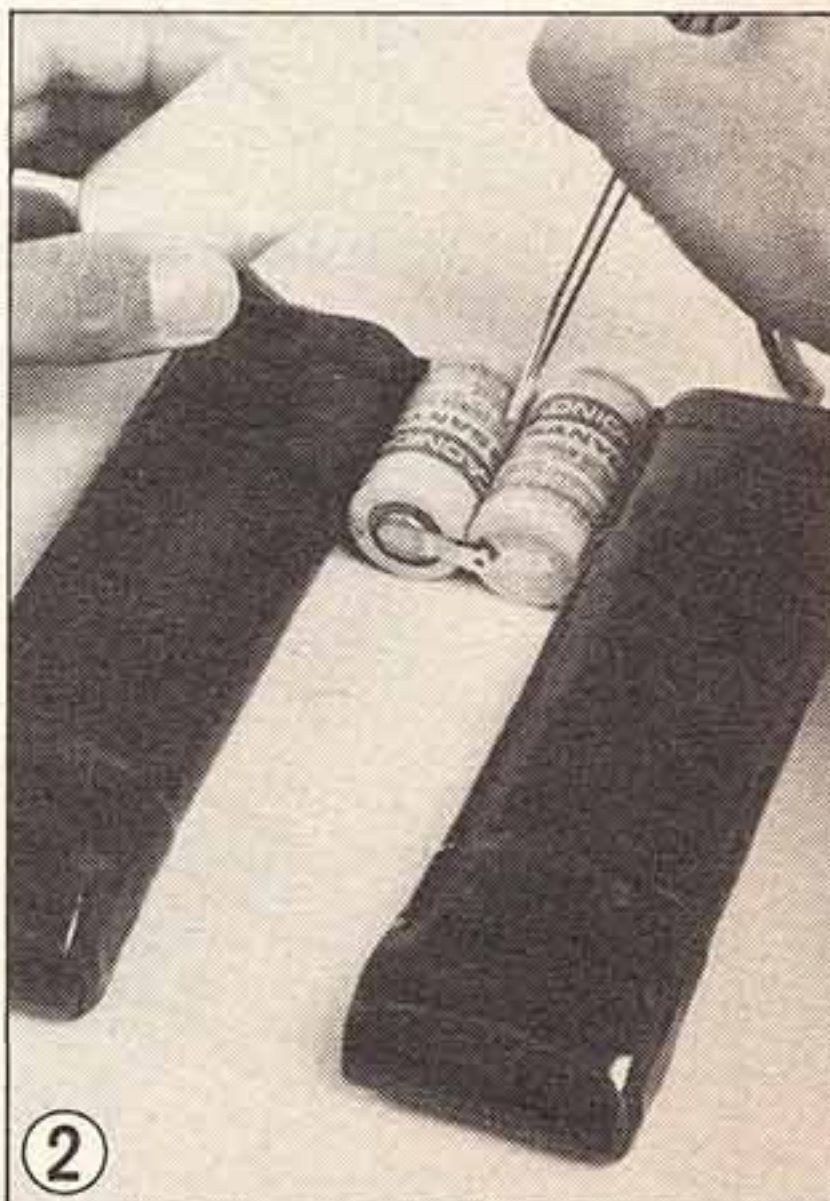
ルトラターボのような、いわゆるメーカー製のふり分け完成タイプも出現した。これらを使えば、初心者のトラブルもないわけだが、バラセルタイプのマッチドを買ってきた場合には、自分でパッキングすることが必要となるわけ。しかし、ストレートパックのような、ヒシチューブでのつつみ込みでは、オプティマミッドスペシャルやスーパードッグなどの最新マシンには、対応がむずかしい。どうしても、セル同士の接着が必要となるのだ。

セル単体同士は、瞬間接着剤オンリーでは、やや不安。今回は手早くしかも確実に接着するということを考え、瞬間接着剤に接着の強化剤として、マイクロバルーンというパウダーを組み合わせしてみた。これは主にRCプレーンのバルサ接着等に使われるもので、瞬間接着剤の良さである素早い

これが正しい組み上げの手順だ!



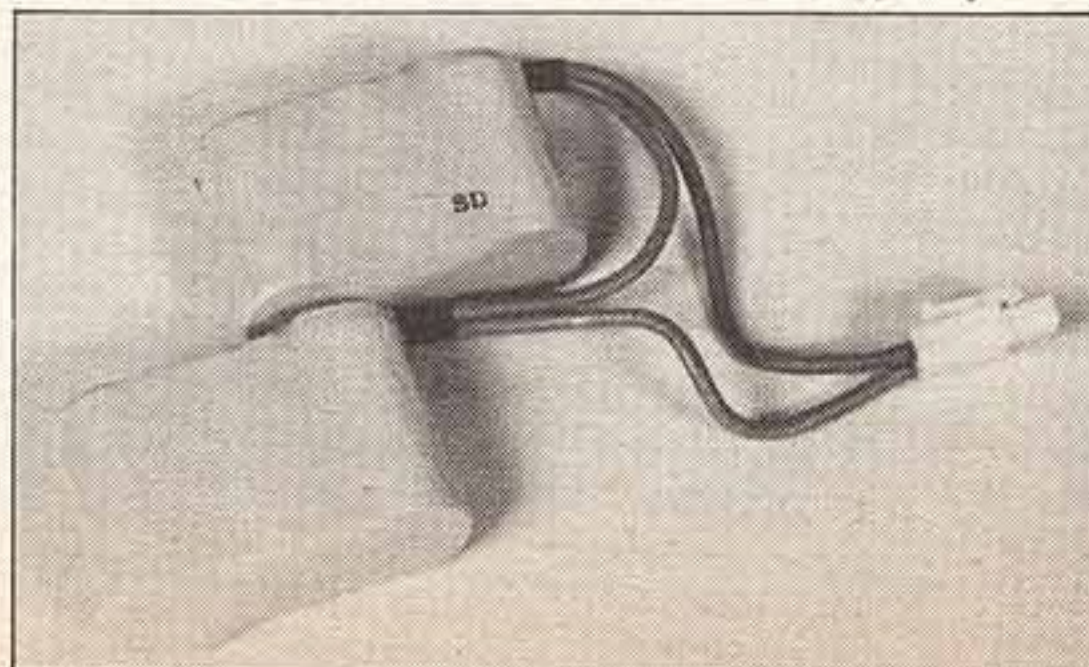
① ↑まず端子を左のセルのように水平にのばしておこう



② ↑バッテリーパックなどで2つのセルをしっかりとおさえ、ピンセットで、マイクロバルーンを間に盛る。



◀京商のサドルパック。初心者でも安心して使えるふり分けタイプだ。



↓ヨコモのウルトラターボ。スーパードッグ用だが、レーシングにも使える。



◀マイクロバルーンは超微粒子の白い充てん剤。K & Bの製品を京商が輸入販売している。

↓マイクロバルーンを盛るのにピンセットがあると便利。300円くらいで買えるだろう。

➡セル同士の接続には「バッテリーリボン」があると便利。ピークパフォーマンスより発売...



ルーン+瞬間接着剤はあっという間にくっついてしまうので、位置決めは正確かつ慎重に行なうこと。

次にマイクロバルーンと接着剤は、必要以上に量を使わないこと。これがキレイに作るコツである。ただ、強いショックに対しては接着面が弱いので、コンタクト等のゴム系接着剤を加えてやれば完ペキ。コンタクトは、硬化に時間がかかるので、使用前に1日ぐらいいおいておくといいたいだろう。

バッテリーのハンダ付けは接着剤が硬化した後に行ない、バッテリーリボンを用いてやるか、または端子同士をつないでやる。コード類は、各マシンに合わせるが、後で

他のマシンへの流用がきくように、マシンとアンプのコードの長さに合わせるのではなく、アンプをひとつのマシン専用とし、バッテリーのコードの長さにアンプのコードを合わせるようにするといいたいだろう。それによって、マシン専用バッテリーというものも必要なく、しかもバッテリー管理がグッとラクになるはずだ。

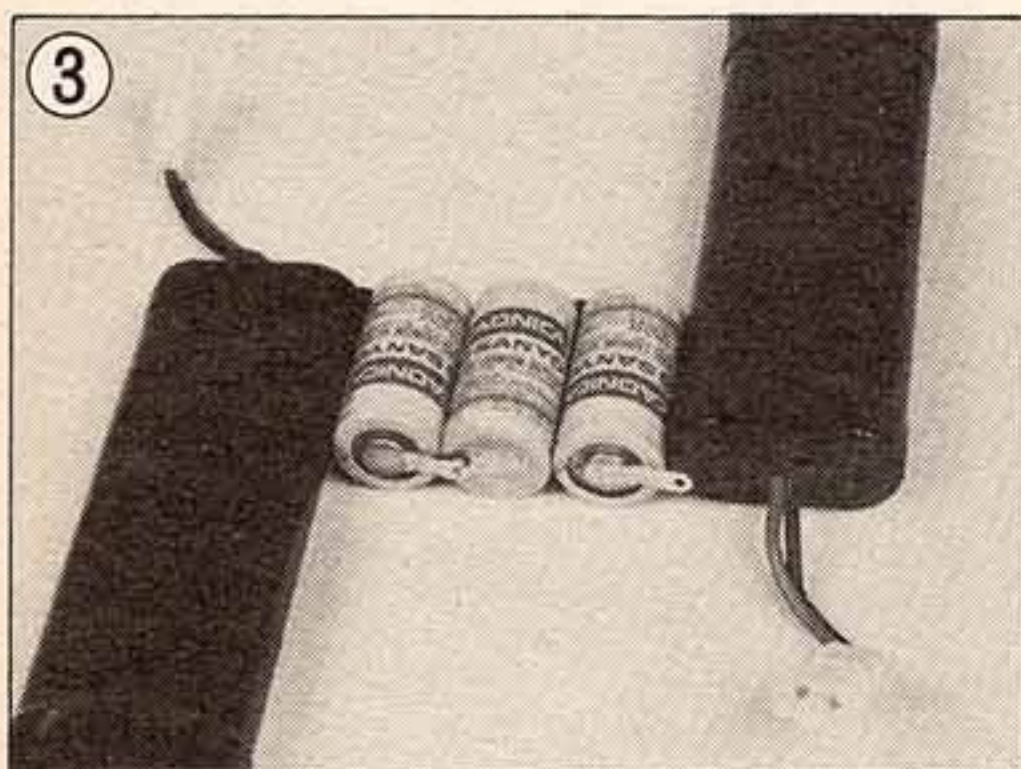
ショートに要注意

ふり分けバッテリーの場合、最もコワイのがショートの可能性がすることだろう。バッテリーの端子がまるハダカなので、1セットのバッテリーでも単独でショートを

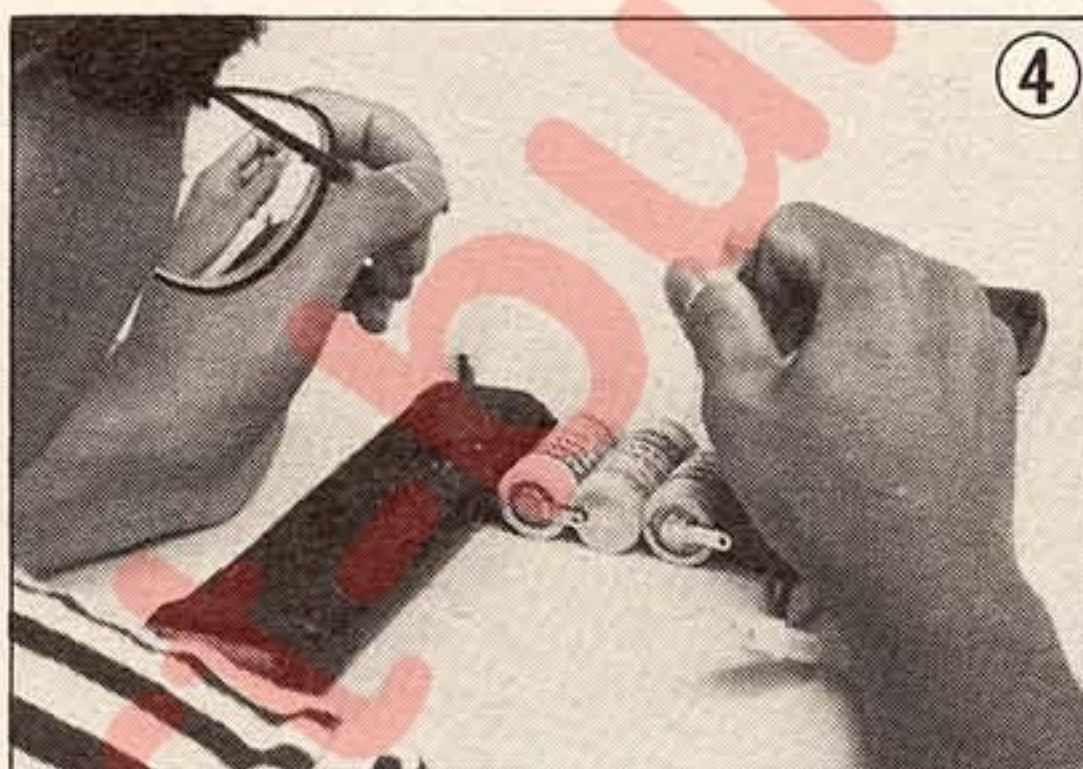
起こしかねない。これはみなさんに充分に気をつけてもらいたいことなので、ショート防止のために、必ず端子にはグラステープやマスキングテープ等で、完全な絶縁をすることをおすすめする。管理するうえでも安心できるし、ふり分けバッテリーを使うにあたっては、それなりに気を使うことが多くなるので、心しておくことが大切だ。

実際のレースで多く使われているふり分け式バッテリーは、よく見ると管理の工夫は各自さまざま。エキスパート・ドライバーが行なっている方法をお手本にして、正しい使い方をしたいものだ。

(立花迅人)



↑マイクロバルーンを盛ったら、瞬間をたらし、硬化を待って3本目のセルをならべる。これまたすき間のないように、バッテリーパックなどでおさえて、しっかりと密着させよう。



↑3本目のセルも同様にマイクロバルーンを盛った後、瞬間接着剤をたらし。充分に硬化したら、ウラ側も同じ要領で固定しておこう。これを二組作るわけだ。

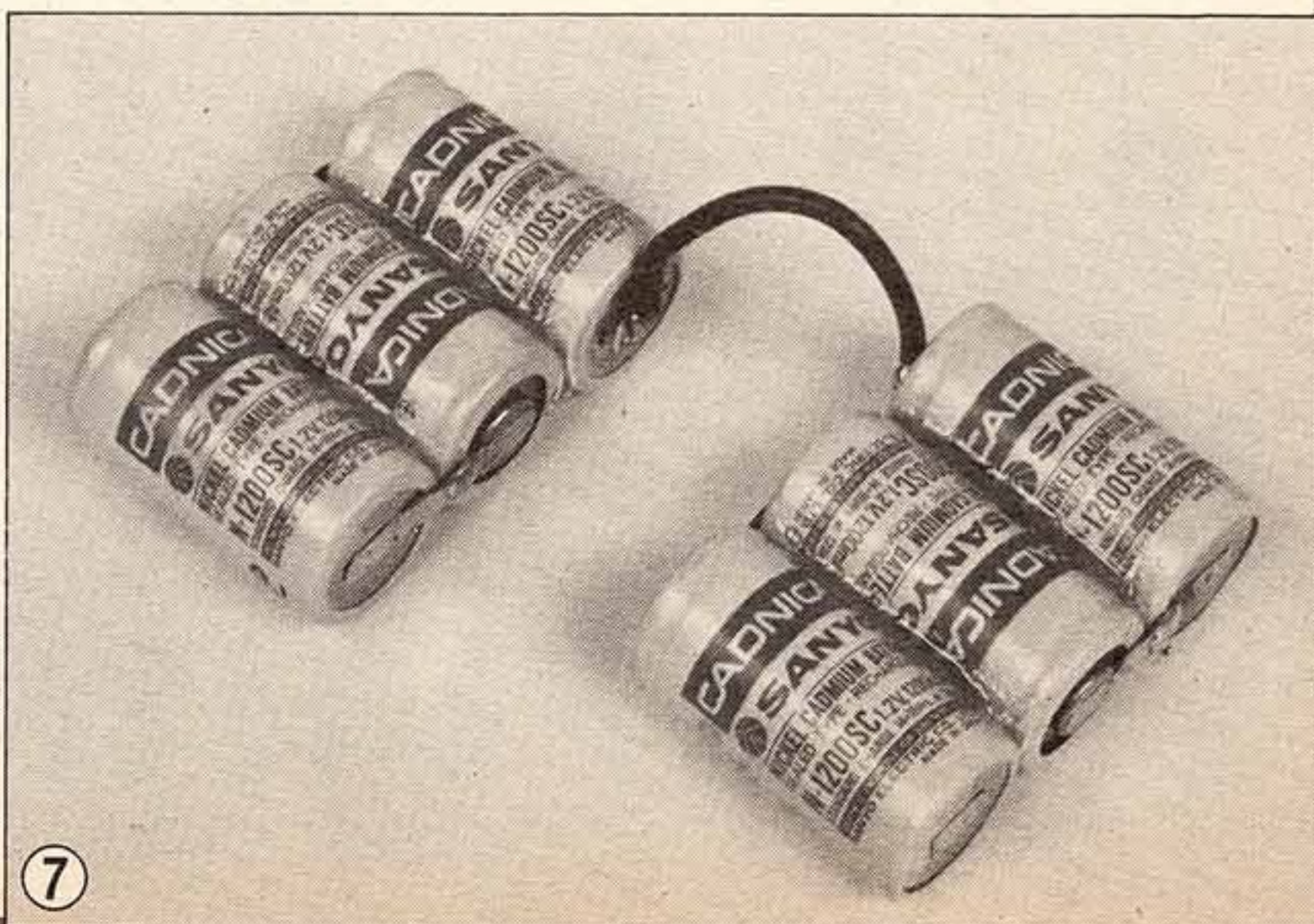


↑瞬間接着剤で固定した後、さらにコンタクトなどのゴム系接着剤を盛っておく。こうすれば、後で「ポロッ」といくこともなく、安心して用いることができる。



↑次に各セルのプラスとマイナスの端子をハンダ付けてやろう。手早くきれいに作業するのが良い。

➡各セル同士の接続が済んだら、二つのユニット間をコードでつなぐ。あとは自分のコネクターを...



モンゴル石神の

イタリアからの手紙

第2回 IFMAR

1/8 オフロード世界選手権

■1/8バギー世界選手権に参加する京商チームのマネージャーとしてイタリアに行っているモンゴル石神から、エアーメールがとどいた。世界戦へ向けてのテストの模様をおとどけしよう。

京商チーム、テストも快調!!

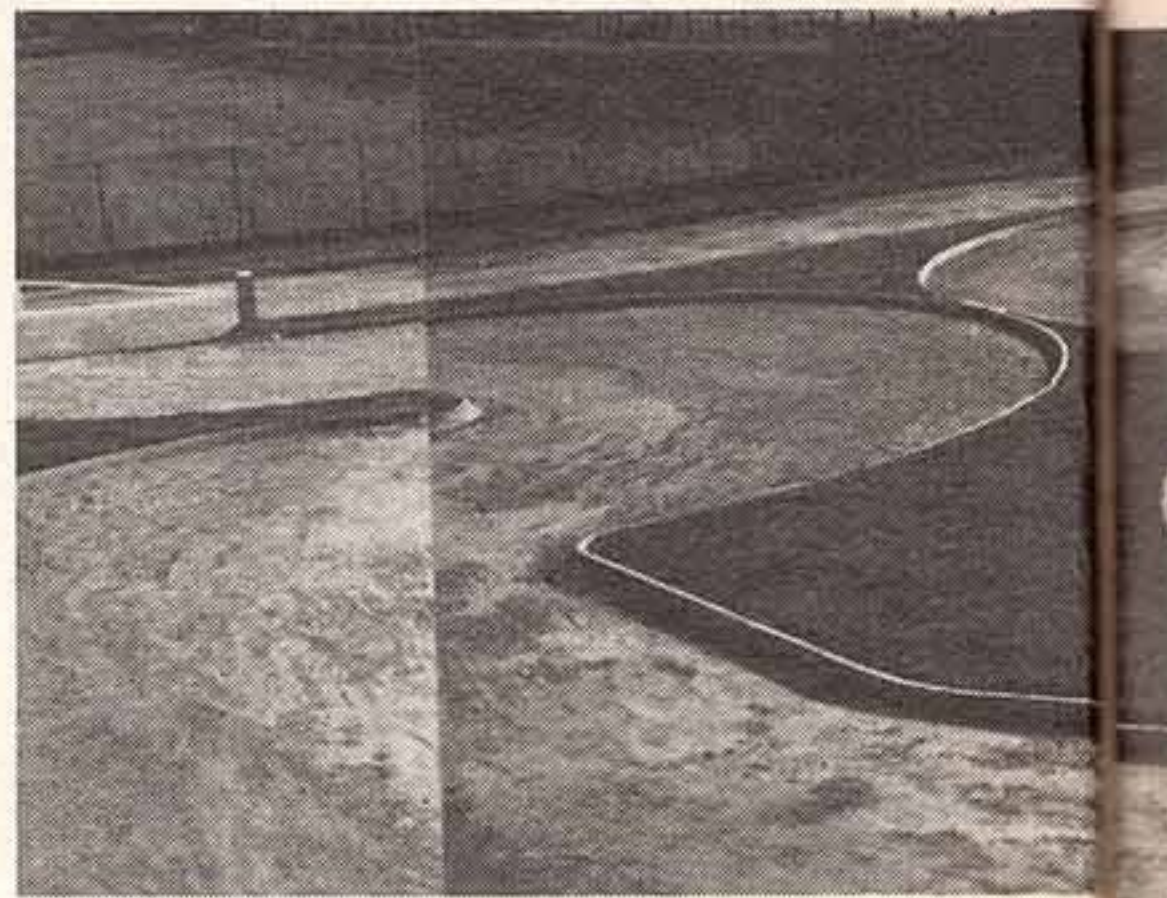
京商チーム先発隊とともに、イタリアへ向けて旅立ったのが6月28日。途中イギリスに一泊、翌朝いよいよイタリアに向かい、イギリスとは全く異なる明るい陽射しのミラノへ降りた。

われわれは小玉克幸、近藤勝則、金井裕一の3選手に、メカニックの粉川章、そしてマネージャーの私、石神の5名である。おどかされていたイタリアの税関も無事くぐり抜け、手配のレンタカーで、一路世界選手権の会場のあるマントバ市へ向かった。A4からA22のアウトスタラダーを平均120km/hで走り、途中ウワサの300km/hフェラーリに追い抜かれることはなく、約2時

間で、マントバ市に着いた。

マントバ市は中世以来の由緒ある小型の都市で、想像していた田園地帯ではない。大きな川の中洲に作られた街である。世界選手権の会場はマントバ市から北へ5kmほどの郊外、静かな田園の中にあった。

ここはマンチュラモデルのテストコースであり、今回世界選手権のために新設されたものである。事前の情報どおり、意外と小さいコースであり、私の知っているところでは、加須のオフロードコースを少し大きくした程度である。ちょうどコースや会場の最後の仕上げにとりかかっている最中であり、小型のロードローラーで路面をか



↑これが世界戦を行なうサーキット。数カ所のジャンプ以外はフラット。大きさも日本のコースと大差なく、ストレートもさほど長くはない。



→大量のパーツなどで、スーツケースはいっぱい。1個の重さはかなりのものであった。

←6月28日、成田空港を出発した京商チームの5名。左から、近藤、金井、小玉、粉川、石神の各氏。



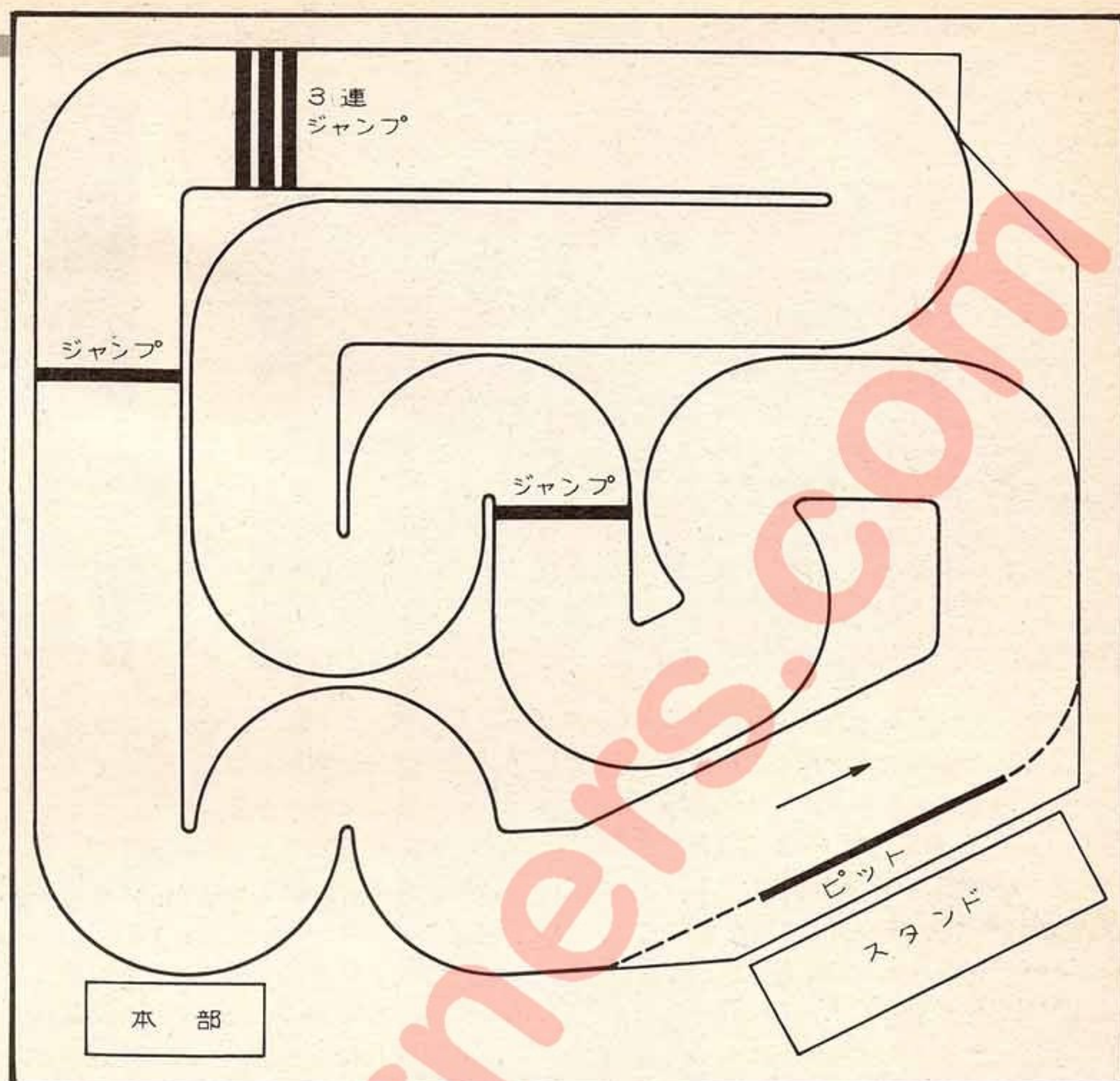
ためている。土質はサラサラで、砂をふくんでいるようだ。

コース幅は普通だが、ヨーロッパ一般のコースより狭めであり、レイアウトをふくめて日本的…。妙に安心する。ただしコース両サイドはコンクリートのフェンスであり、スタンドから最も遠い位置にある3連ジャンプと、それに続くコーナーは大変むずかしいようだ。

この日はコースの下見と、イタリアの京商代理店であるスーパータイガー社のガルフォリ氏と打ち合わせを行なうだけで終わった。

明けて6月30日の昼間に必要な買物をすませて、車の準備にとりかかる。日本から持ち込んだパーツや備品の量はばく大であり、整理ひとつとっても大変であるが、毎年の世界選手権で、それにもなれてきた。

この日はマンチュラ社の都合で、夕方からコースの試走に入る。若手の金井君は走りたくてウズウズしている。もちろんまっ先に走り出した。コース全体がかたく固められているが、表面に細かい砂が浮いているので、グリップはあまり良くない。金井君は、しんちょうにラインを選んでラップ



を重ねる。このコースはおよそ300m前後であり、ラップタイプは30~35秒程度であると考えていたが、走り出すと意外と速い。軽く30秒程度まで上がってしまう。いまだセッティングをしていないでこのタイムである。

走り始めて、やはり3連ジャンプの処理が一番の問題となった。一番長いストレートの終わりのあたり(約20m)、1m間隔でならんでいる。加速の状態やライン、エンコンの処理で飛べそうであるが、なかなかむずかしい。

3連ジャンプをひとつひとつナメて行くのと、一気に飛んでしまうのでは、一周で3秒近い差が出そうである。ヨーロッパの選手は、ここをどう処理するのであろうか? とり合えず、飛んでみることにするが、安全確実な成功率は3回に1回といったと



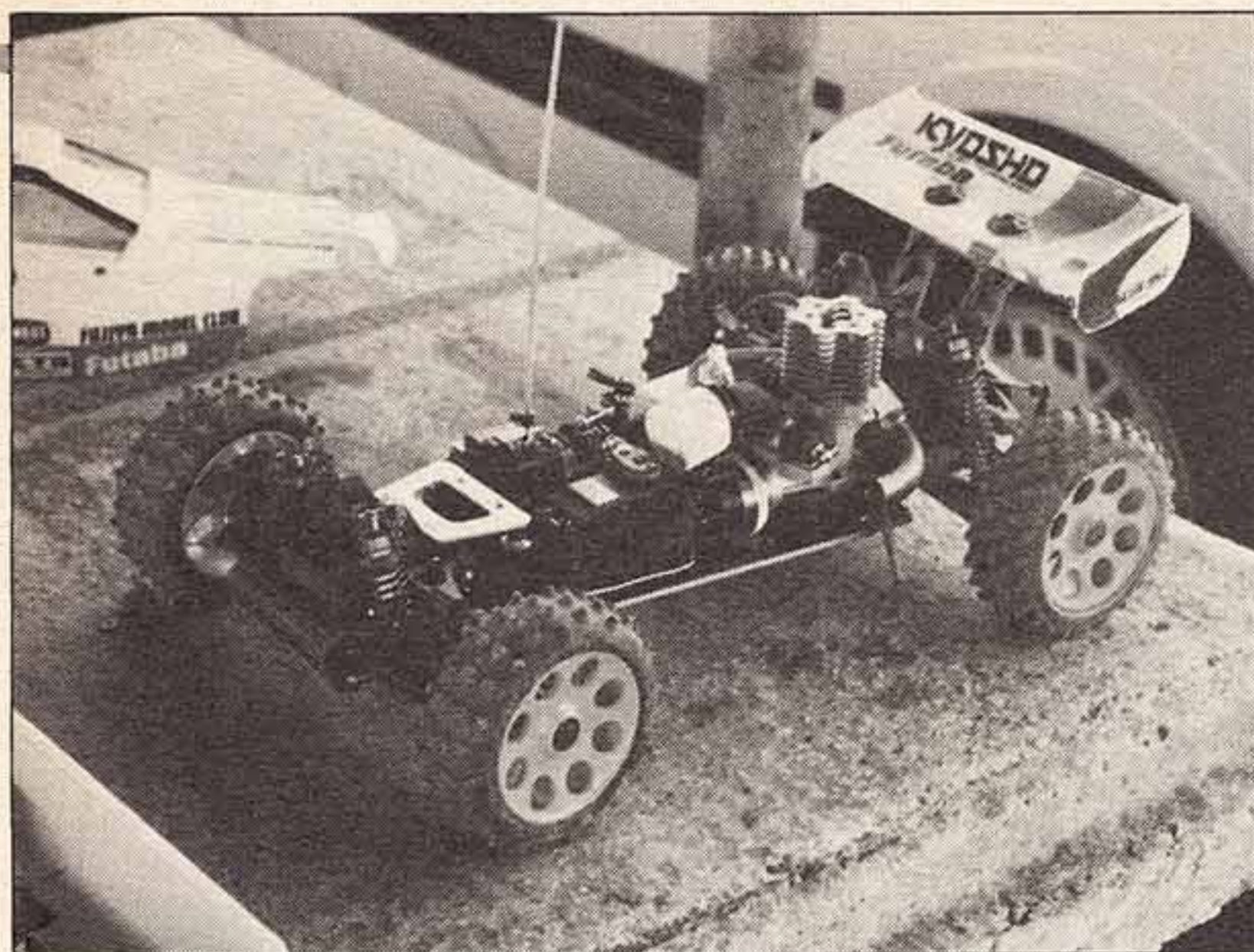
↑イタリアの京商代理店であるスーパータイガー社の方々。今回たいへんお世話になった。

→メカニックの粉川氏が金井車のセッティングを見ている。このようにチームワークは大切だ。

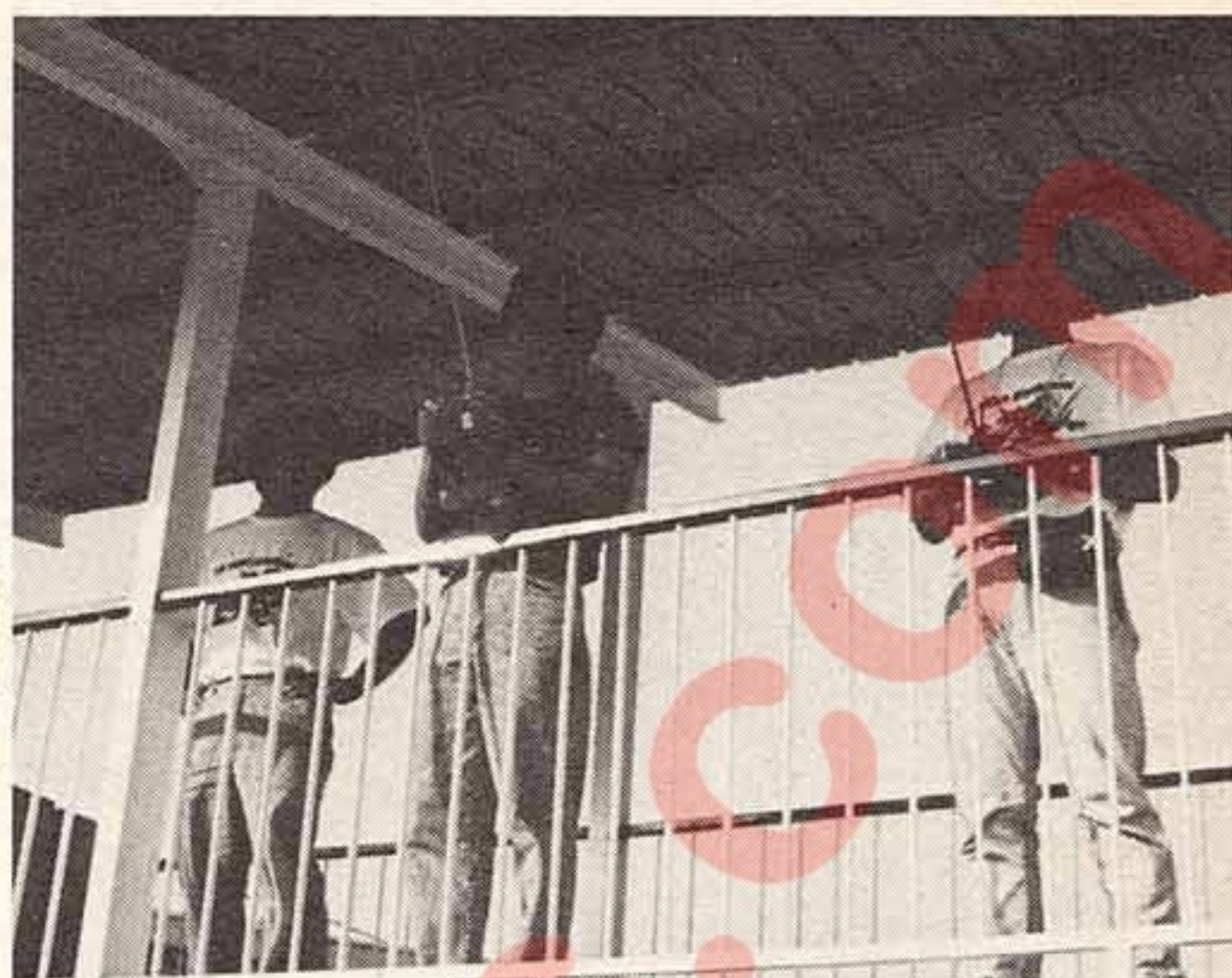


ころで、失敗するとハデな大転倒で車に対するダメージが大きそうである。

この日はこれ以上の冒険はやめて、他の部分のチェックに取りかかる。その第一は燃料である。現地で用意されたのはアルコ



←近藤勝則選手のバーンズ。エンジンはOS-21 EX-B。メカはフタバの大型サーボをマウント。



→近藤選手が小玉車のフィリッシングをチェックし、セッティングを煮詰めていく。

ール、ヒマシ油、合成、メタンの各素材であり、これを調合して使用した。今回、京商チームの使用するエンジンは発売寸前のOS-21 EX-Bであり、今まで以上に良く回るエンジンである。現地製の燃料は良く回ってくれたが、やや発熱が多いようである。これが何から来るのか原因がハッキリしない。割合を変えてテストを続けることにする。

夕方からマンチュラモデルのスタッフも加わり、彼らの車ガルボを走らせ始める。さすがにホームコースだけあって、スムーズな走りである。エンジンの良さも目に付く。彼らの使っているのはピコの新しいタイプらしい。

ウワサに聞いたとおり、サスペンションのセッティングはネバリのある硬めであり、またほとんどロールを感じない。このセッティングでは当然ジャンプは苦手で、例の3連ジャンプは、ひとつひとつナメるように通過する。コーナーも流れ気味で、どちらかと言うとFF的な感じの走りである。しかし、そのわりには立ち上がりが優れている。われわれの感覚から言えば理解しにくいセッティングと言える。

この日は夜半から雨が降り出し、翌日は夕方にコースへ行ってみたが、全く使えない（ちなみに7月のイタリアは午後9時半まで明るい）。さらに悪いことに8時ごろからカミナリをとまなうドシャ降りとなり、

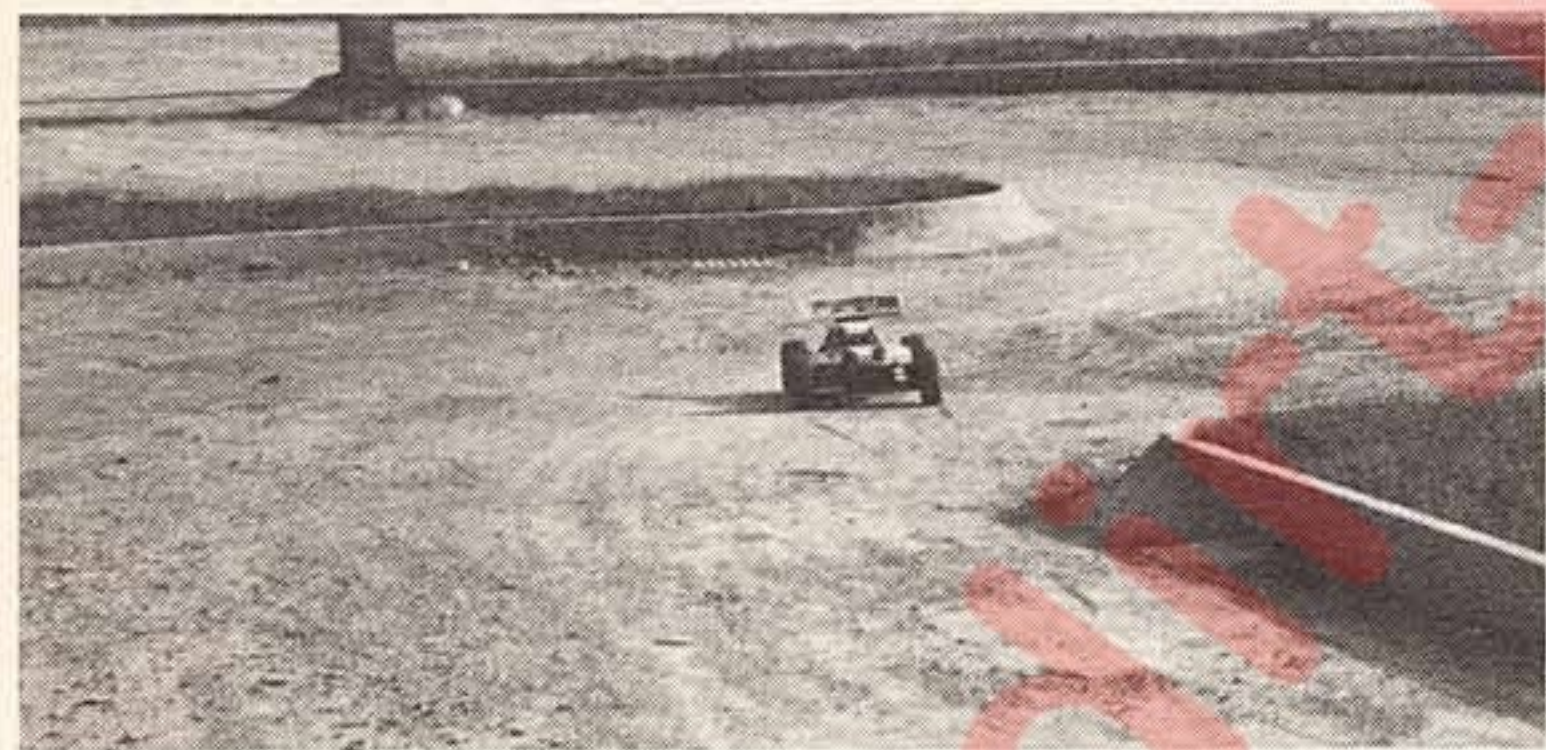
まる一日コースが使えるはずの土曜日もあやしくなってしまった。案の定、土曜日のコースは前日より悪く、コースの大半は水たまりである。結局コースの使用をあきらめて、マンチュラモデル前の路上で、終日エンジンのならし運転をする。

明けて日曜日でもコース状態は変わらない。この日は世界戦に出るイタリア選手も何名か来ており、その走りを見たかったのだが、彼らもコースコンディションを見て、あまり走らせる気はなかったようだ。

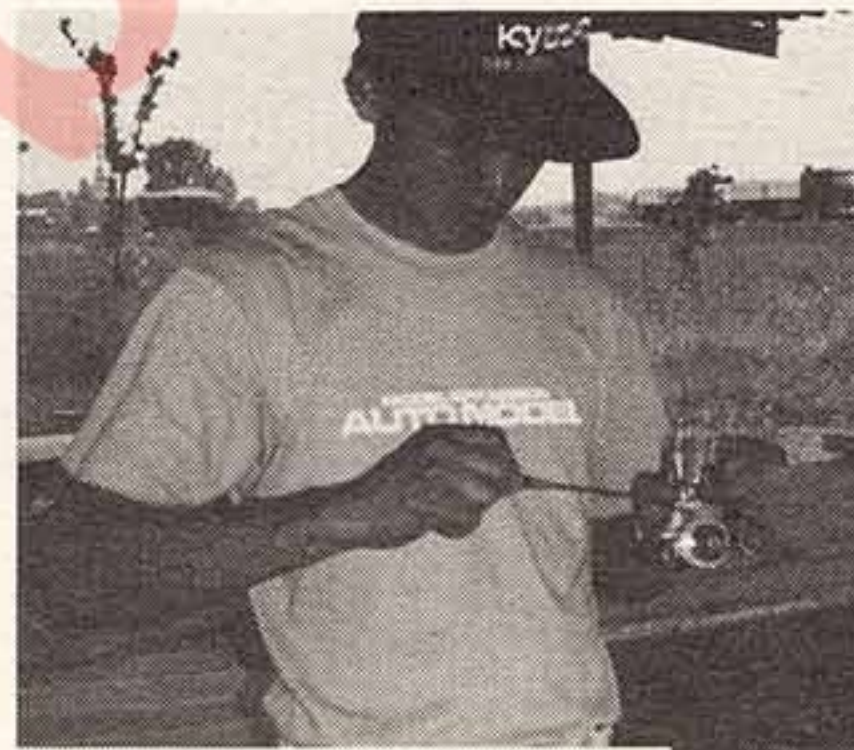
* *

これで前半分のレポートを終わるが、世界戦では精一杯の努力をしたいと思う。

(石神純一)



↑テストラン中の金井車。グリップはあまり良くないが、快調にラップを重ねていき、ライン取りをチェックする。



↑エンジンのチェックをする粉川氏。OSのニューエンジンは期待どおりの性能を見せている。

↓すべてが順調で、笑顔を見せる小玉選手。1/8バギーのキャリアは古く、今回のメンバーで最も期待される1人と言えよう。



究極のオンロード・コース 川口サーキット

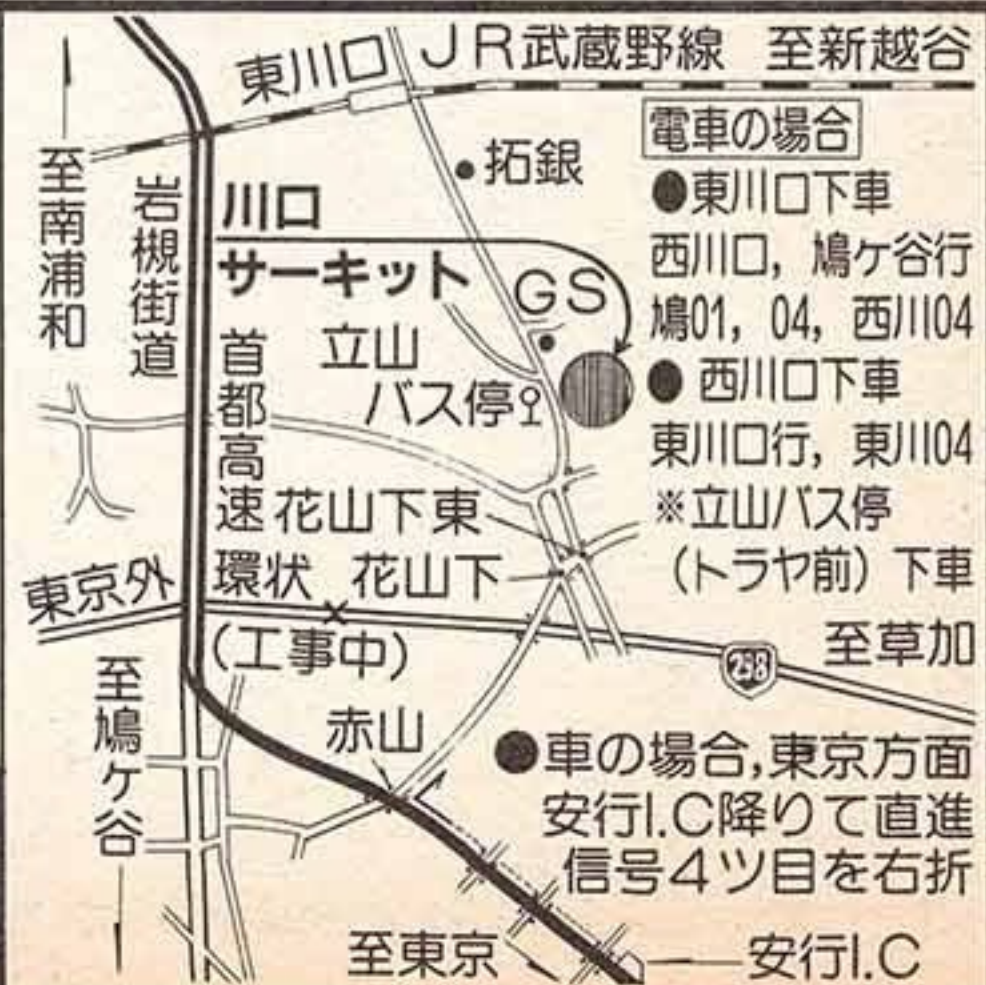
- 完璧な設備が君をまつ(30m×20mナイター設備有)
- 営業時間：AM10:00～PM5:00(レストハウス完備)
- 使用料：ビジター1,000円(1日使用の場合)

サーキット事務所

〒333埼玉県川口市長蔵新田256

Tel.0482-95-5495

御使用の際は当所の運用規約をお守り下さい。



シンガポールで一番速い男 ジェフ・フェリー・チャウ

選手

去る6月下旬、シンガポールのニッコーレーシングチームのエースドライバー、ジェフ・フェリー・チャウ選手が来日した。彼はダンディーダッシュ&スーパースプリントでレース活動を積極的行なっていて、数多くの栄冠を手に入れているという。

今回は日本のEPオフロードレースに参加し、そのレベルを彼自身の目で確かめたい…ということでの来日だが、おしくも雨天のためそれは実現できなかった。本誌では、彼にシンガポールでのレースについてインタビューしてみた。

— 今回の来日の目的は？

ジェフ シンガポールでチャンピオンとなったので、それのごほうびとしてニッコー商事さんが招待してくれたわけで、日本のレースも見てみたいと思って、今回来日したわけです。

— シンガポールでのニッコーレーシングチームは何人くらいで活動しているのですか？

ジェフ 現在は僕も入れて6名で、もちろん全員がニッコーのマシンを使っています。僕は17歳ですが、他のメンバーもみな学生です。

— 今回は残念なことに雨でレースが中止となってしまいましたが、日本のレースについてどう思われますか？

ジェフ まずびっくりしたのですが、大人がたいへん多い…ってことです。シンガポールでは16~17歳の学生ばかりで、大人はあまりいないのですが、今日集まった人を見ると半数近くが大人の人ばかりなんですね。それと、このような常設サーキットがたくさんある…というのも、うらやましい限りです。コース自体もシンガポールはフ

日本のレースの
速さを見に
来たんだ！

ラットダート的な感じで、ギャップやジャンピングスポットはほとんどありません。

— シンガポールに常設のサーキットはいくつくらいあるのですか？

ジェフ 常設のパーマナントサーキットは5カ所ですが、レースはこれ以外に駐車場やグラウンドでもやります。

— マシンはノーマルですか？

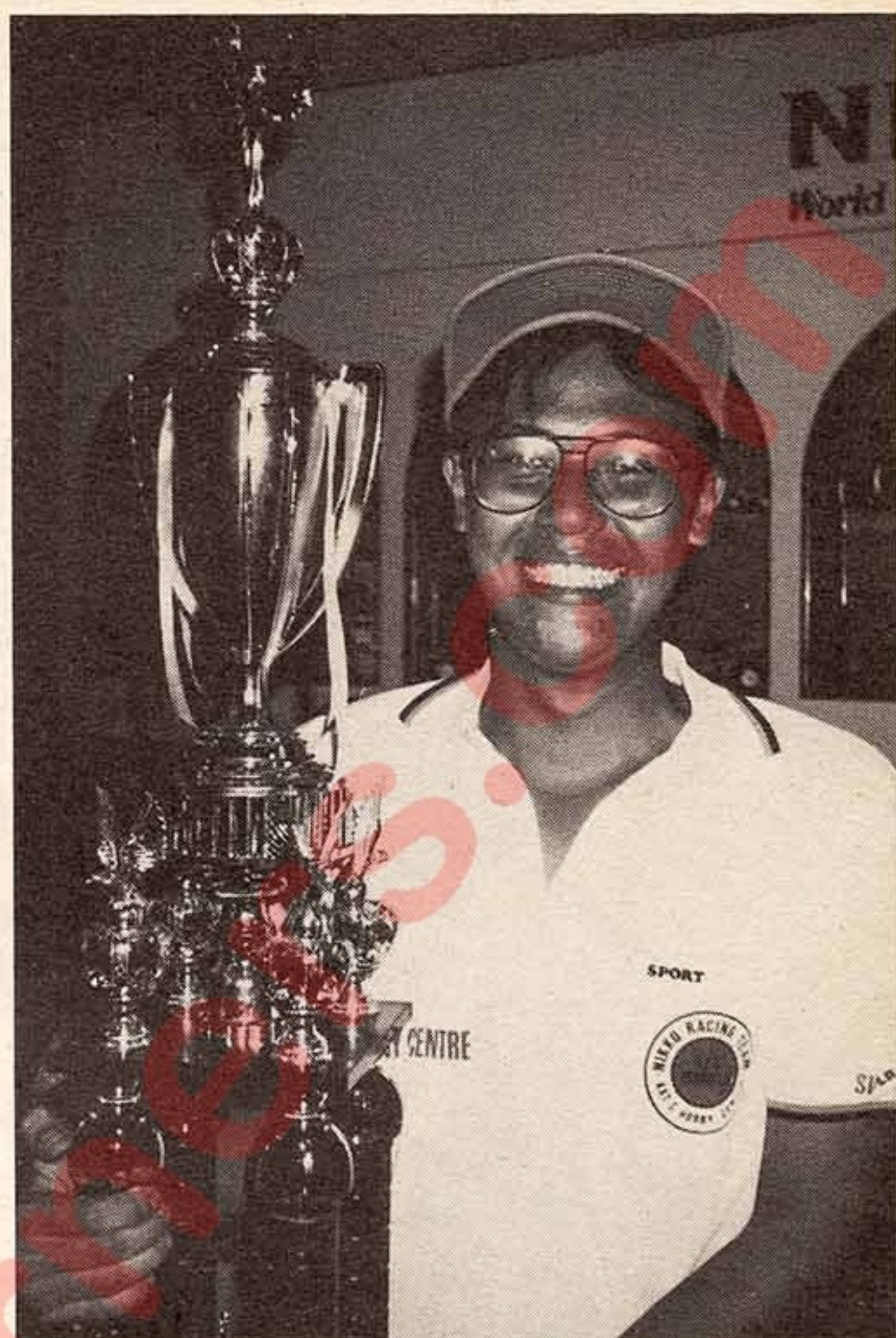
ジェフ ええ、ほぼノーマルです。僕もニッコーのマシンは大いに気に入ってますし、現実にレースで勝ってますので、これで充

分だと思っています。

— 最近の戦績は？

ジェフ 『KEBUN BARU』というレーストラックで行なわれたオープンレースで、予選TQとAメイン優勝。それと、AYK主催のレースでも優勝しました。このレースにはアメリカと日本からもエントリーがあって、とてもうれしかったですね。

— なるほど、今日はどうもありがとうございました。今度来日されるときは、その素晴らしい走りをぜひ見せてください。



ニッコー商事初のプロポセット 海外で今秋発売決定！

UP (アンリミテッド・パフォーマンス) というブランドで、豊富なオプションパーツを用意する…と、EPオフロードに力を注いでいるニッコー商事だが、ついにプロポセットを手がけることになった。

発売地区はアメリカやシンガポール

といった海外のみとなり国内登場は未定である。タイプはオーソドックスなスティック式で、リバーススイッチ装備のロープライスバージョンのみ。今後はニッコーから目が離せないゾ。



熱い走りを約束するRCカーの世界!!

好評発売中!!

初めてラジコン・カーを始める人のためのやさしいガイド!



ラジコン・カー入門

道岡敬三著

A5判/定価 680円 送料 250円

ラジコンをやってみたいけど何から始めたらいいか…そんな人にピッタリ入門書です。スピード、スリル、メカニズム…と、ラジコン・カーは今や若い人達に大人気! この一冊があれば、あなたもその楽しさの仲間入りができます。

■本書の主な内容

●RC装置(プロポ)って何? ●RCカーの種類とキットの選び方(電動カーとエンジン・カー) ●電動RCカーの構造と各部の名称 ●電動RCカーの動力(モーター)と電源 ●キットの上手な組み立て方(組み立ての基本、工具、レーシングの組み立て、バギーの組み立て) ●電動RCカーを走らせる(初走行、調整、走行後のメンテナンス)

好評発売中!!

ラジコン・カー愛好者のための全情報収録!



ラジコン・カーコレクション

B5判/定価 880円 送料 75円

現在の日本いや世界のラジコンカーを大別すると、8分の1レーシング・カー、8分の1オフロード・カー、12分の1電動レーシング・カー、10分の1電動バギーの4つの分野に分けられるでしょう。また、これらの規格以外のものも数多くのラジコン・カーが発売されています。

本書は、まずこれらを大きく分類し、車種別に特徴などの解説を加え、スペック(諸元)などとともに掲載しました。次に、RCカーを楽しむにあたり必要なカー用、プロポ、エンジン、モーター、電動カー用バッテリー、充電器などを分野別に整理し、解説、価格とともに掲載。また一方、近年特に多くなってまたRCカーのオプション・パーツも用途別に分類し、商品名、用途、価格、メーカー名順に掲載しました。ラジコン・カーを楽しむ上になくはない一冊、これが本書です。

■本書の主な内容

●10分の1電動バギー…32車種 ●12分の1電動レーシング…19車種 ●8分の1エンジン・バギー…12車種 ●8分の1エンジン・レーシング…6車種 ●RCカー用プロポ ●エンジン…22種 ●モーター…70種 ●充電器…37種 ●バッテリー…24種 ●オプションパーツ…200種

限定発売
ターボ
オープティマミッド
スペシャル
を買えなかった人へ……



オープティマミッド ロング化計画のススめ

■ “限定” のターボオープティマミッド・スペシャルを買えなかった人のために、京商から発売のコンバージョンキットによる、オープティマミッドのロング化計画を実行しよう。

コンバージョン キットの内容



小売店一軒あたり4台……という限定の形で市販された京商の『ターボオープティマミッド・スペシャル』だが、手に入れた人は“ラッキー!”だろうし、逆に欲しくても買えなかった人も少なくはないだろう。『限定』の2文字がついたこれは、なかなかマニア心をくすぐるが、ただ単に『限定』の2文字だけで終わらないのがこのマシンでもある。

色がちがう、メッキしてある……とかの『限定』モデルは過去にあったけど、このミッドスペシャルはそういうモデルとは異なる点がある。まず、性能向上を追究してホイールベースを18mm延長している。それにともないシャーシにハイブリットカーボン材を

使用するなど、見せかけだけではなくクオリティ面の向上がはかられている。

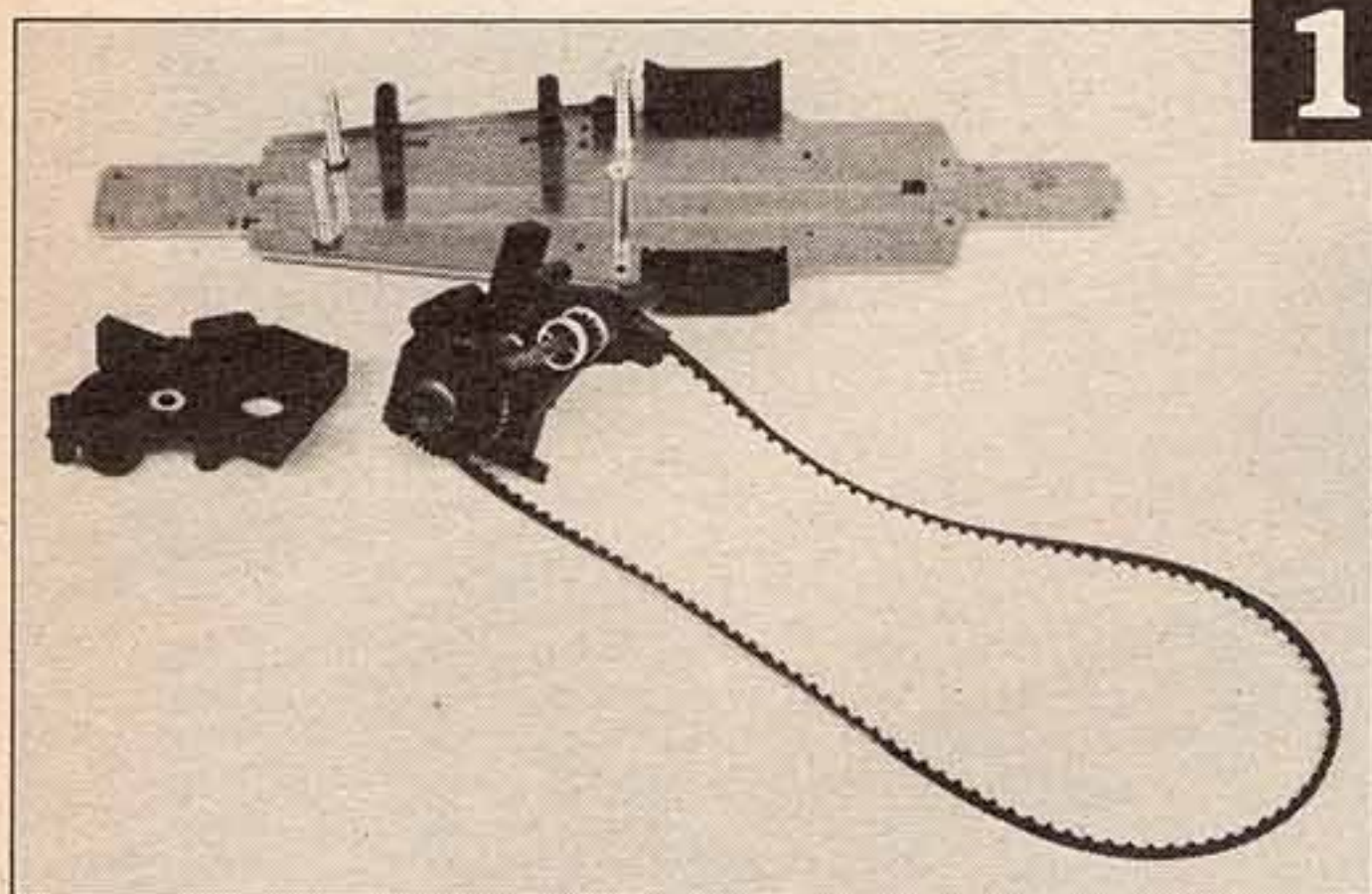
このスペシャル仕様を手持ちのオープティマミッドに取り入れたい……というマニアには、京商からコンバージョンキット（1万1000円）が発売されているので、こちらを利用すればOK。内容はメインシャーシ、アッパーシャーシ、ロングベルト、ベルトカバー、サーボセイバーシャフト、バッテリーストッパーの樹脂パーツ……といったところ。これにスペシャルのボディやボールデフ、ナロータイヤをそろえればOKというわけだ。

今回、編集部ではオープティマミッドに、このコンバージョンキットを組み込んでみ

た。このときの注意は、まず車をほぼ“完バラ”にしなくてはならないので、パーツをなくしたりしないようにすることと、あまりバラすことの少ないマシンなので、内部のギヤ関係の消耗具合をチェックし、必要とあらば交換しておけば、後々のトラブルはかなり防げる。

あとはカーボンのメインシャーシのカット面をヤスリで面取り（カドを少し丸める）し、瞬間接着剤をカット面にしみ込ませておくと良いだろう。また、バッテリー落とし込みのスロットのカドもナナメに削り、同じく瞬間を流しておこう。その他はノーマルのオープティマミッドと同じなので、さほどむずかしくはないと思う。

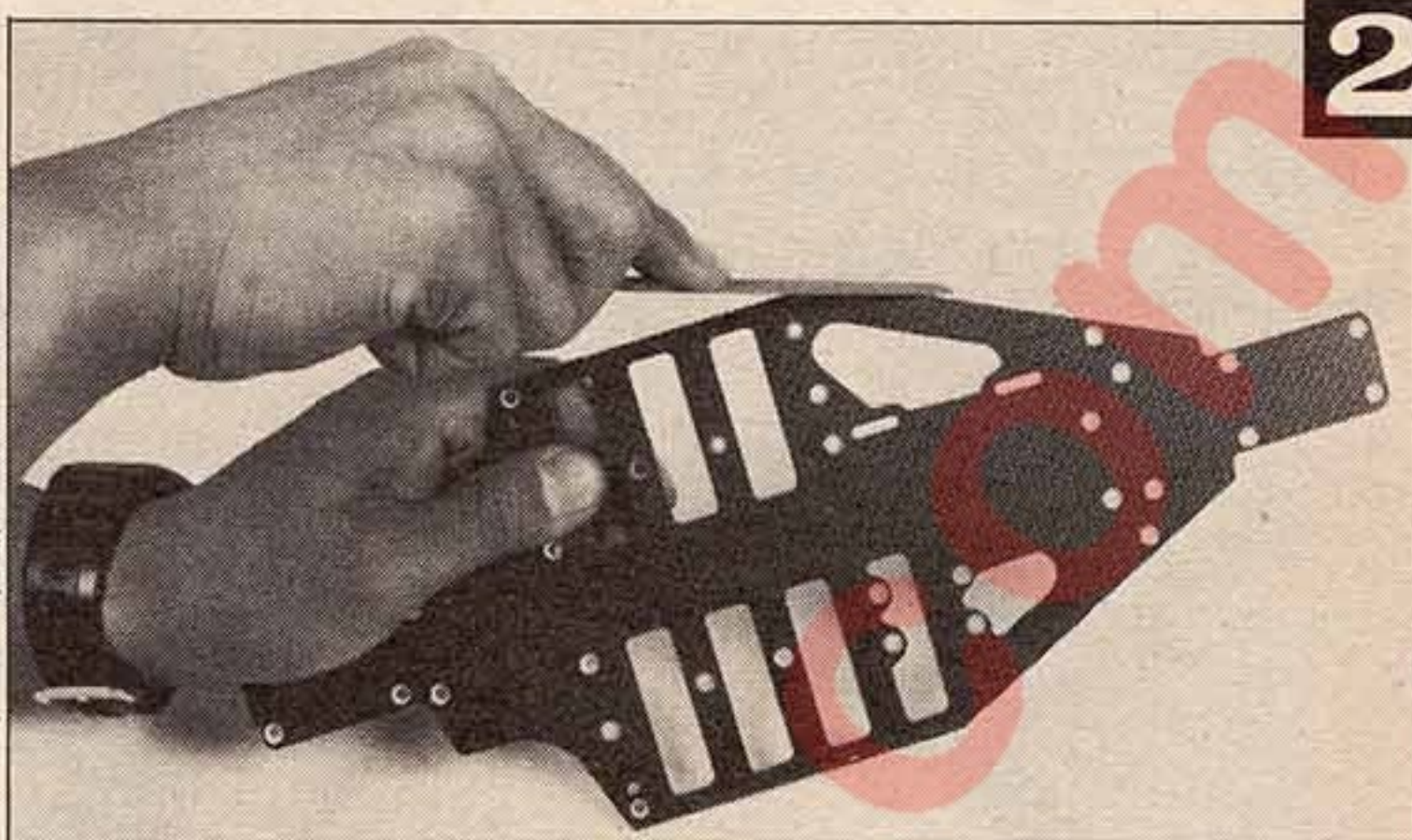
まず、オブティマミッドを分解する



1

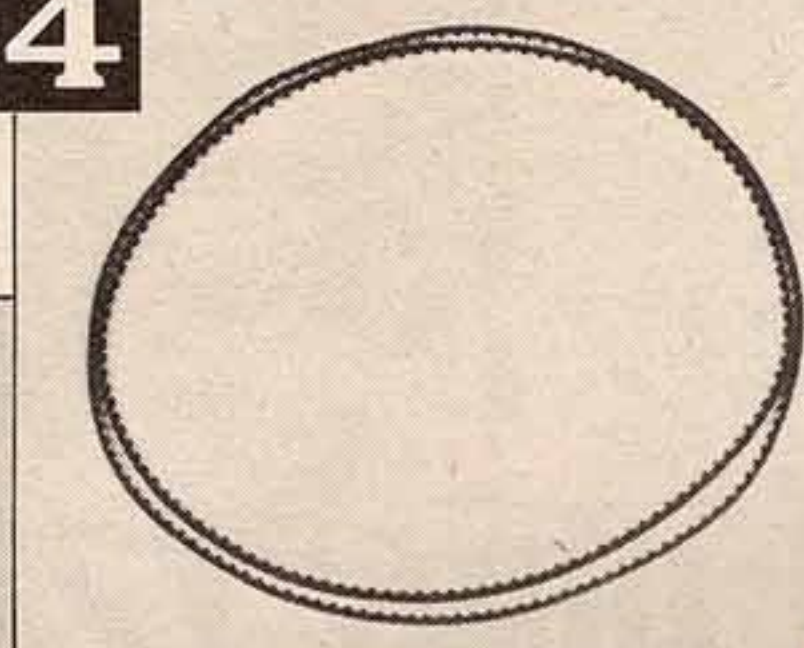
↑まず、オブティマミッドを完全にバラす。
ついでにメンテもおこそう。

→カーボンシャーシはキレイに面取りしておくと良い。



2

4

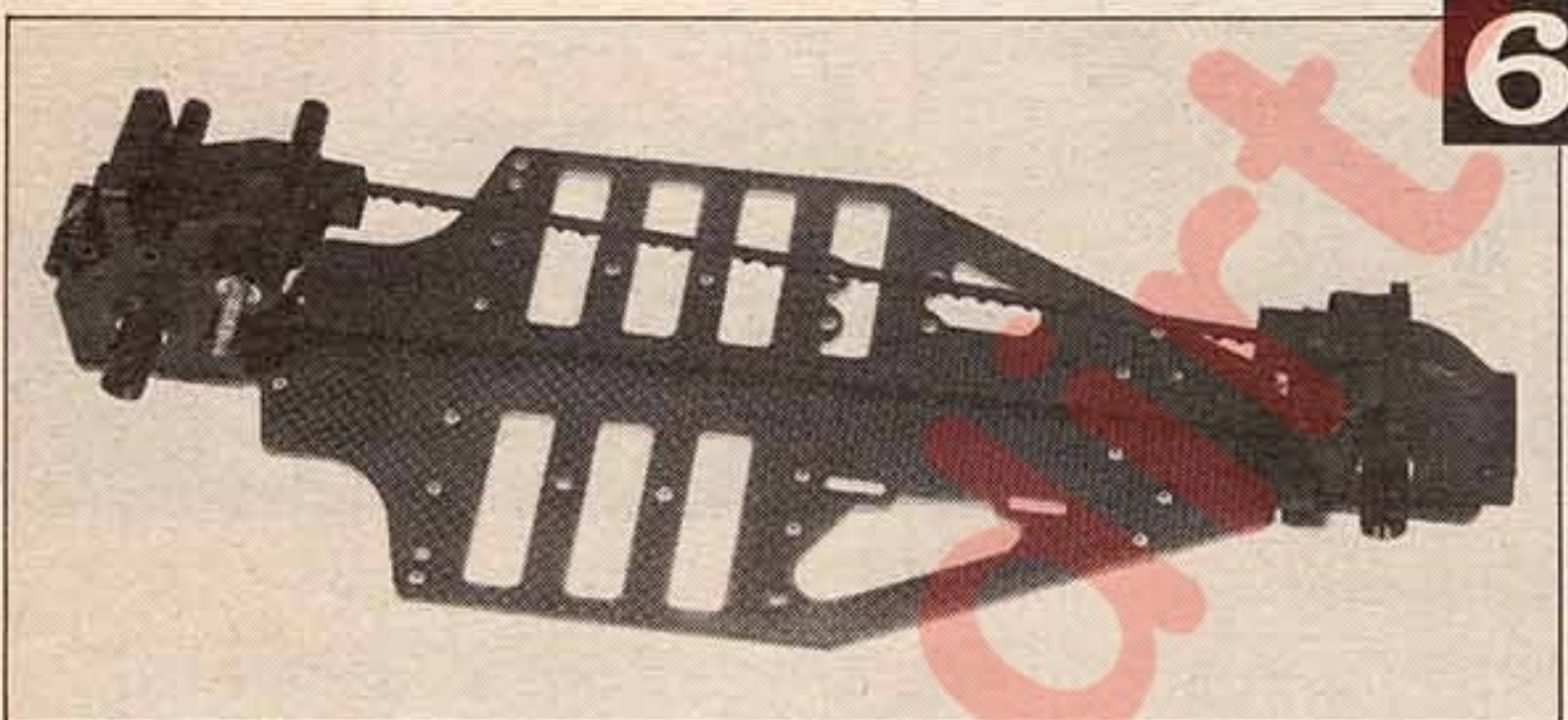
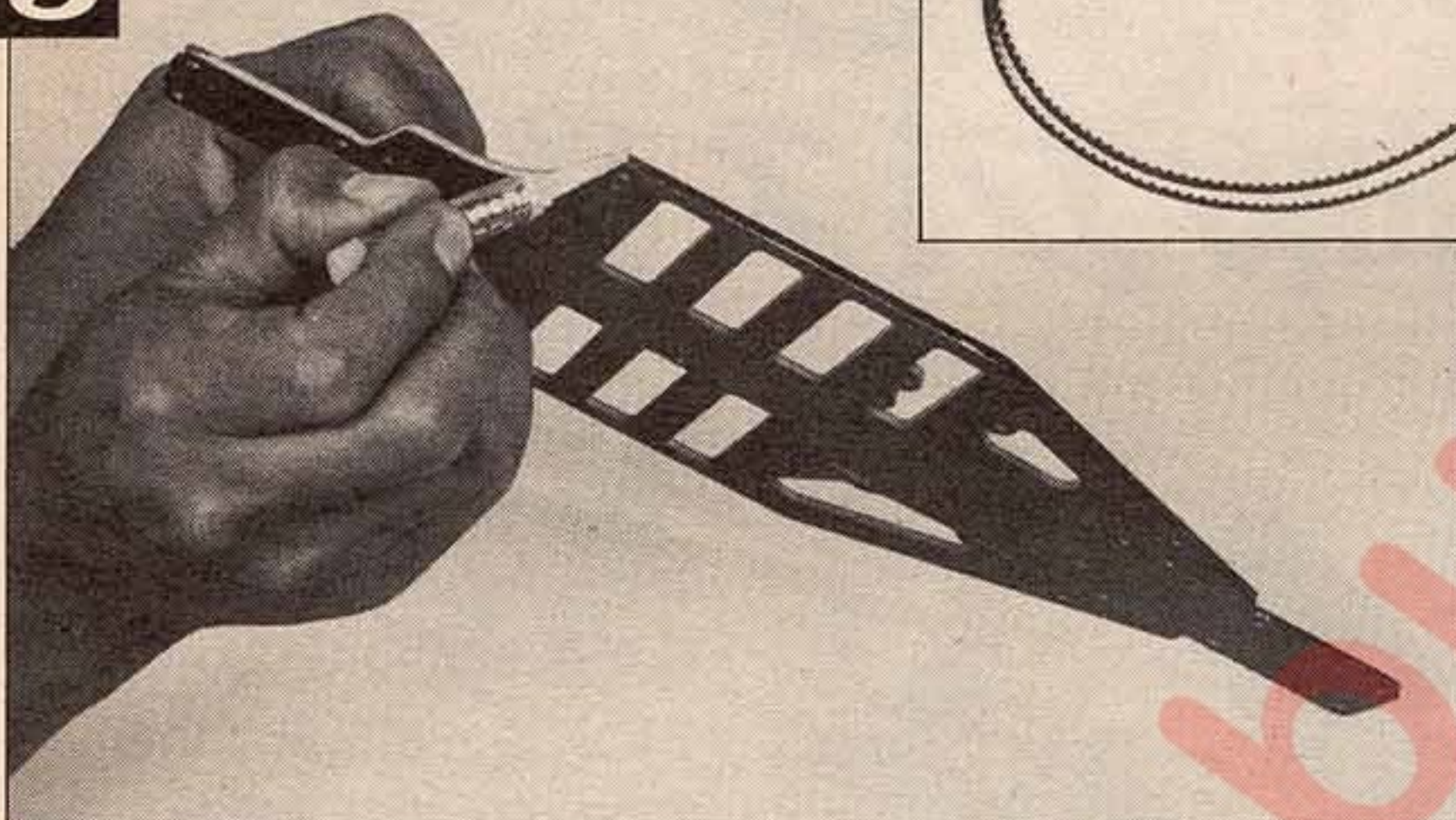


←ベルトはノーマルよりも当然長いが、写真では少々わかりにくいかな？

↓ロングベルトを入れたリヤギヤボックスをシャーシに固定する。

3

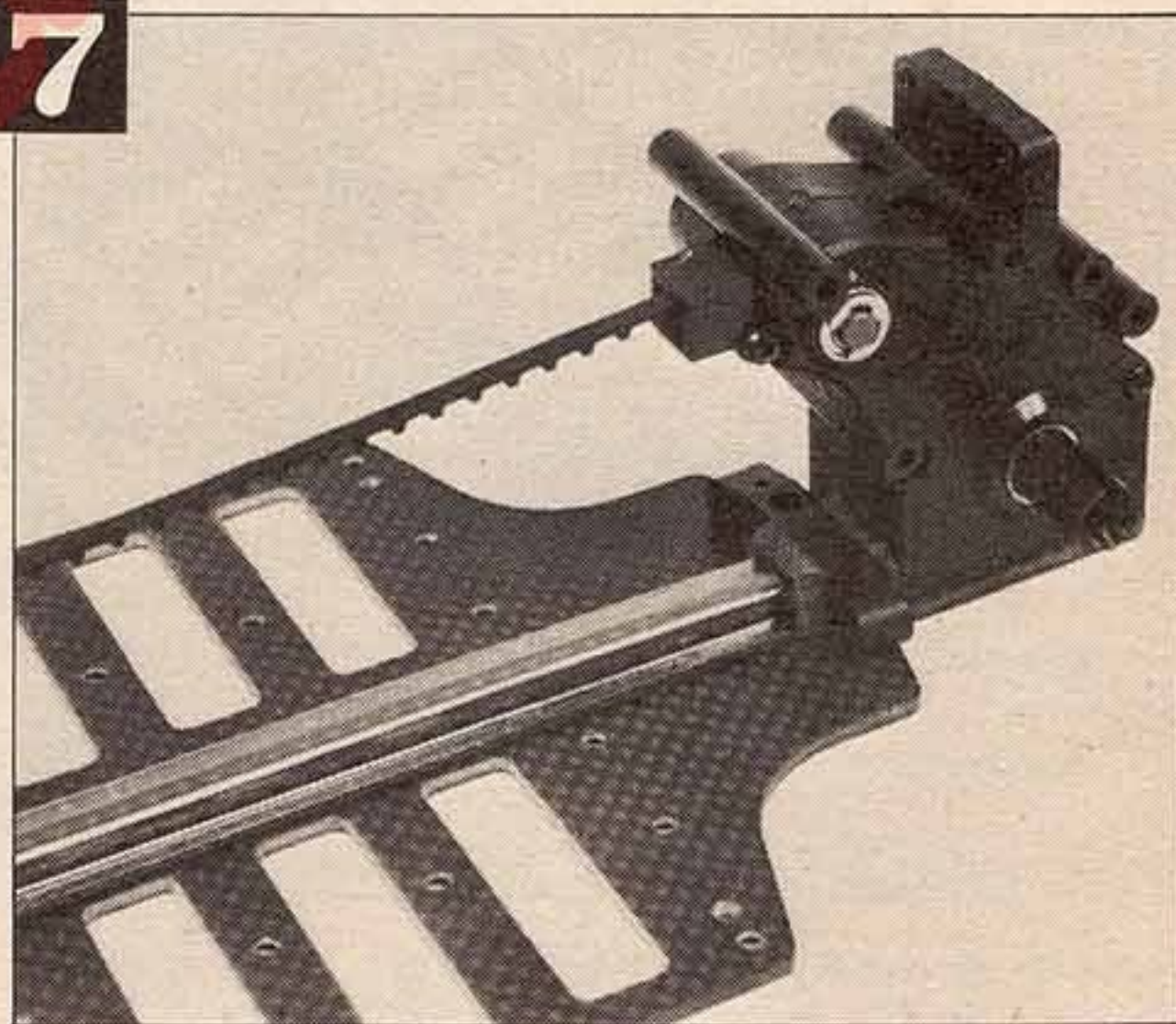
↓カット面に瞬間接着剤をしみ込ませておく。こうすれば、はくりを未然に防げる。



6

←フロントギヤボックスを組み込み、シャーシに固定する。軽く回るかチェックしよう。

7



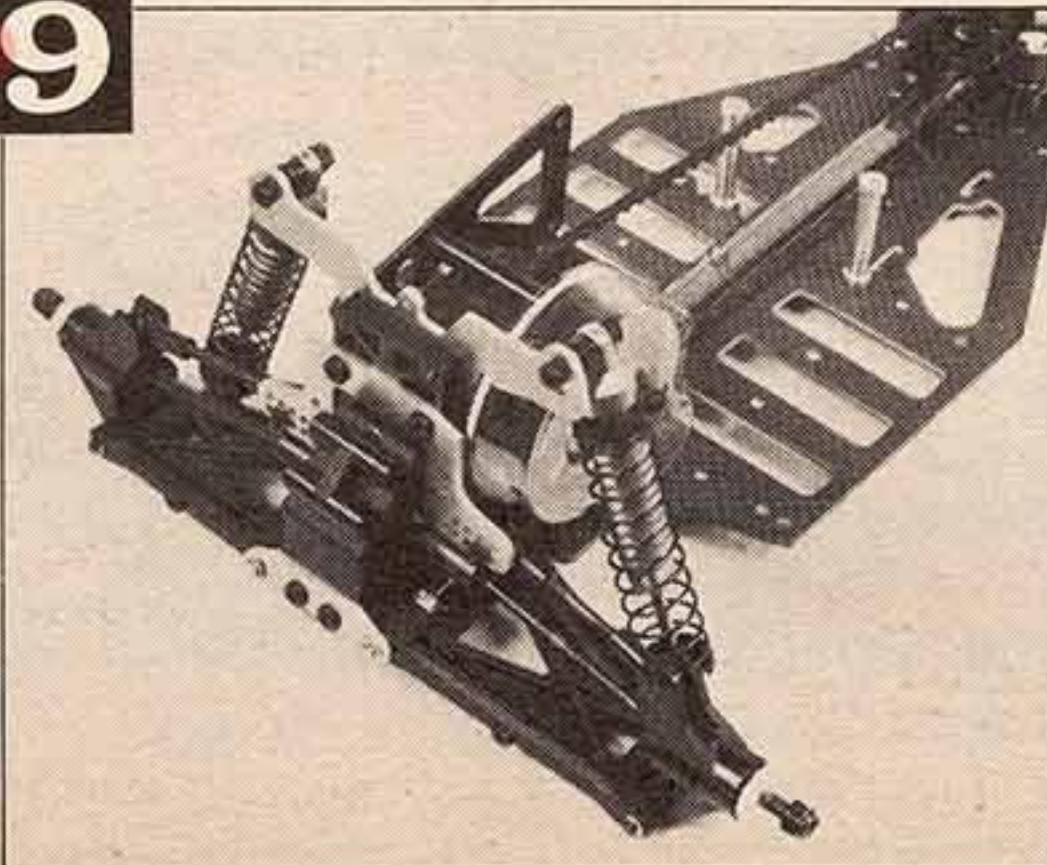
←ロング用ベルトカバーを両面テープで固定する。このへんはノーマルと同じだ。

8



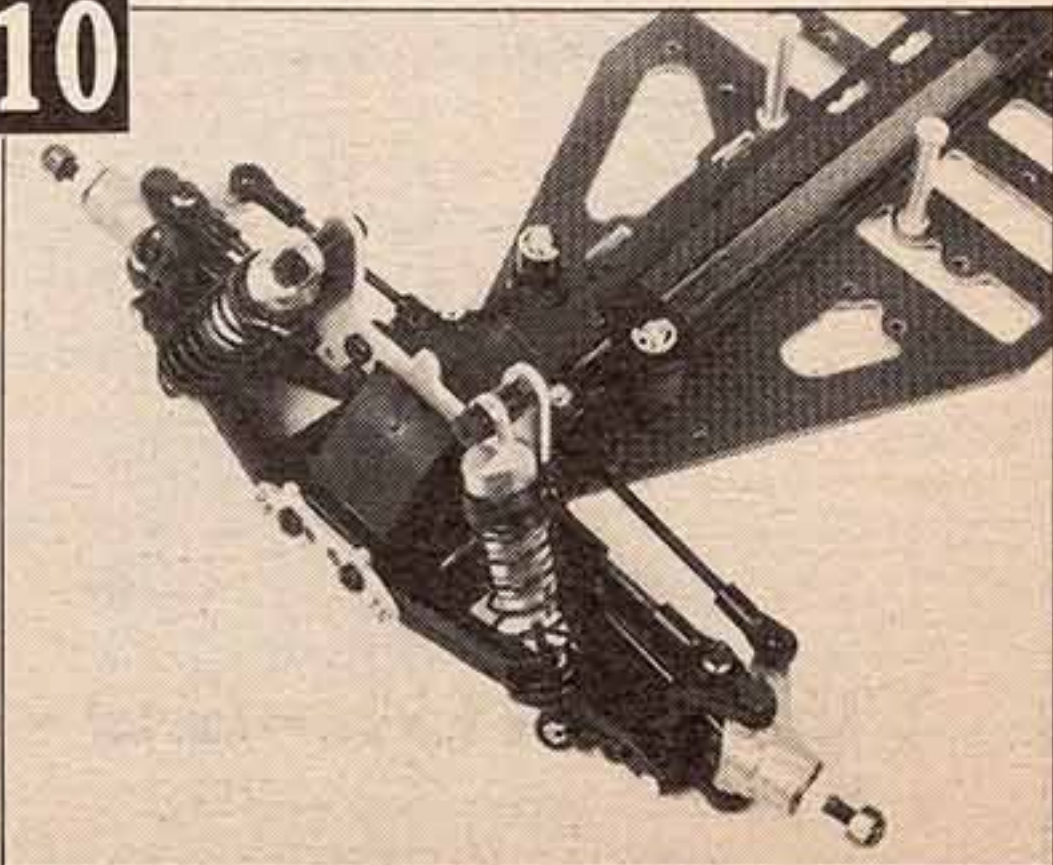
↑リヤギヤボックスにモータープレートとスパーギヤを取り付ける。

9



↑サスマわりは完バラにせずに、アッセンブリーの状態にしておけば、組立がラクだ。

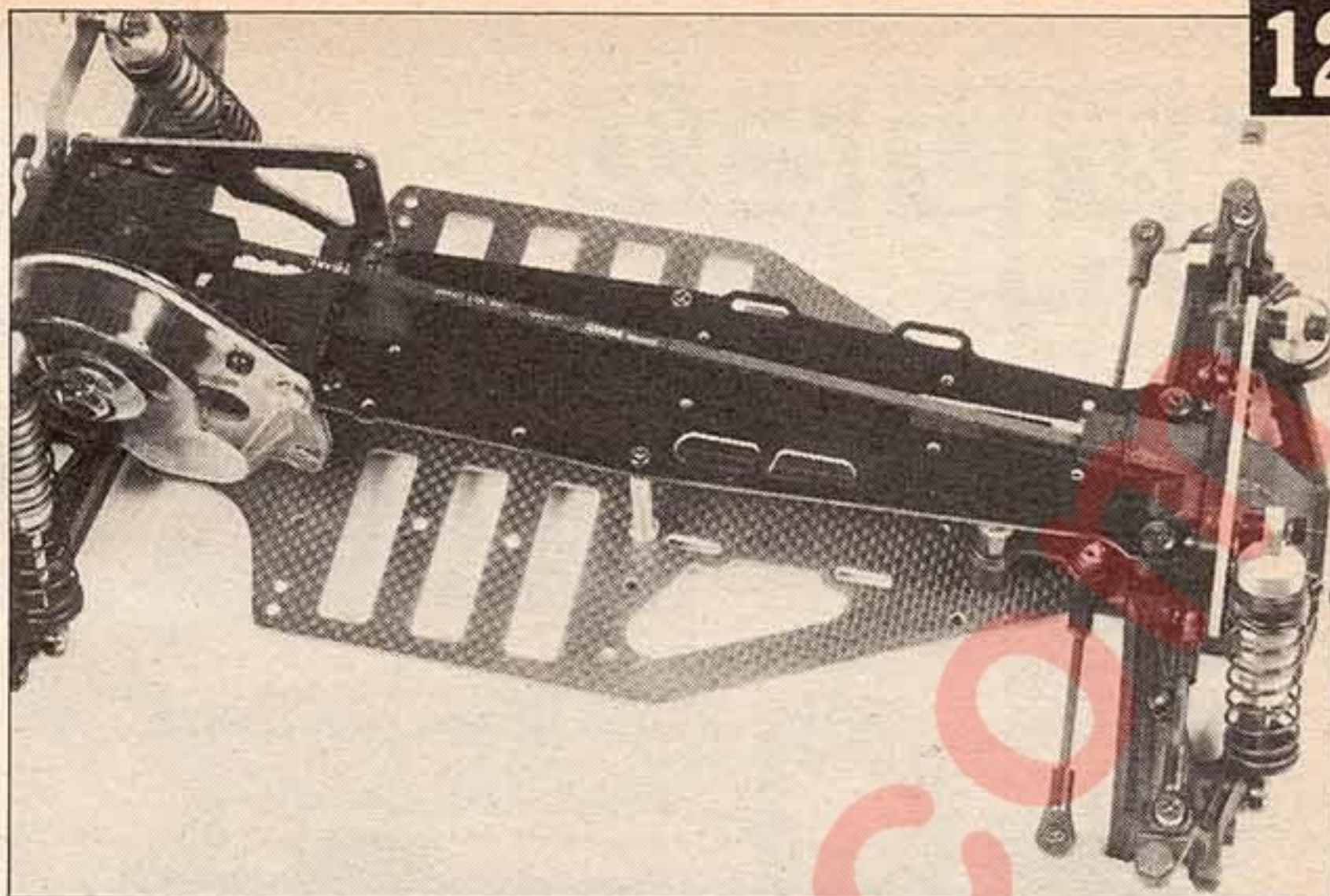
10



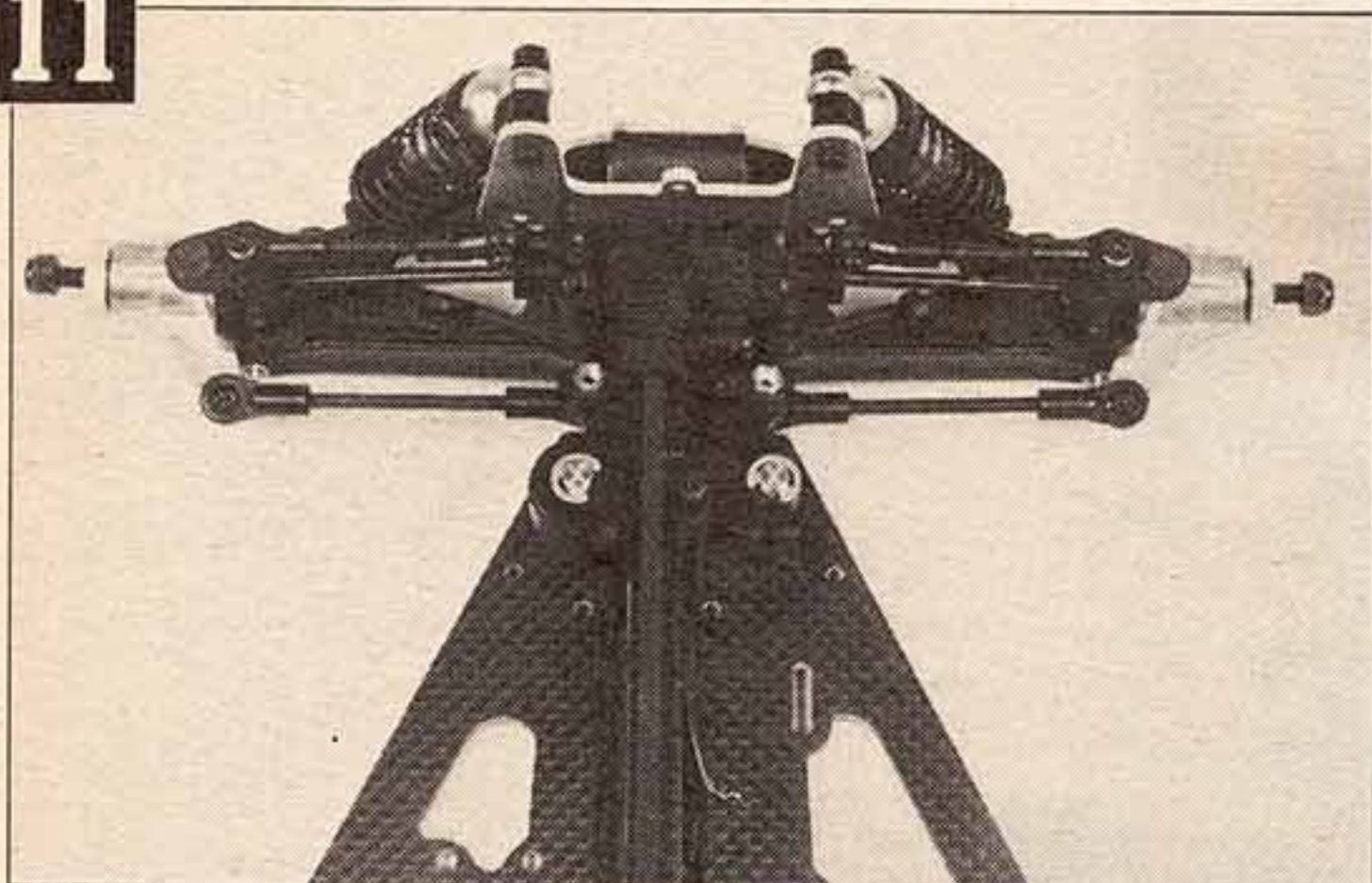
↑フロントサスを取り付ける。基本的にムズかしくはない。

⇒メカプレートを取り付ける。これも面取りをしておくと、美しく仕上がる。

12



11



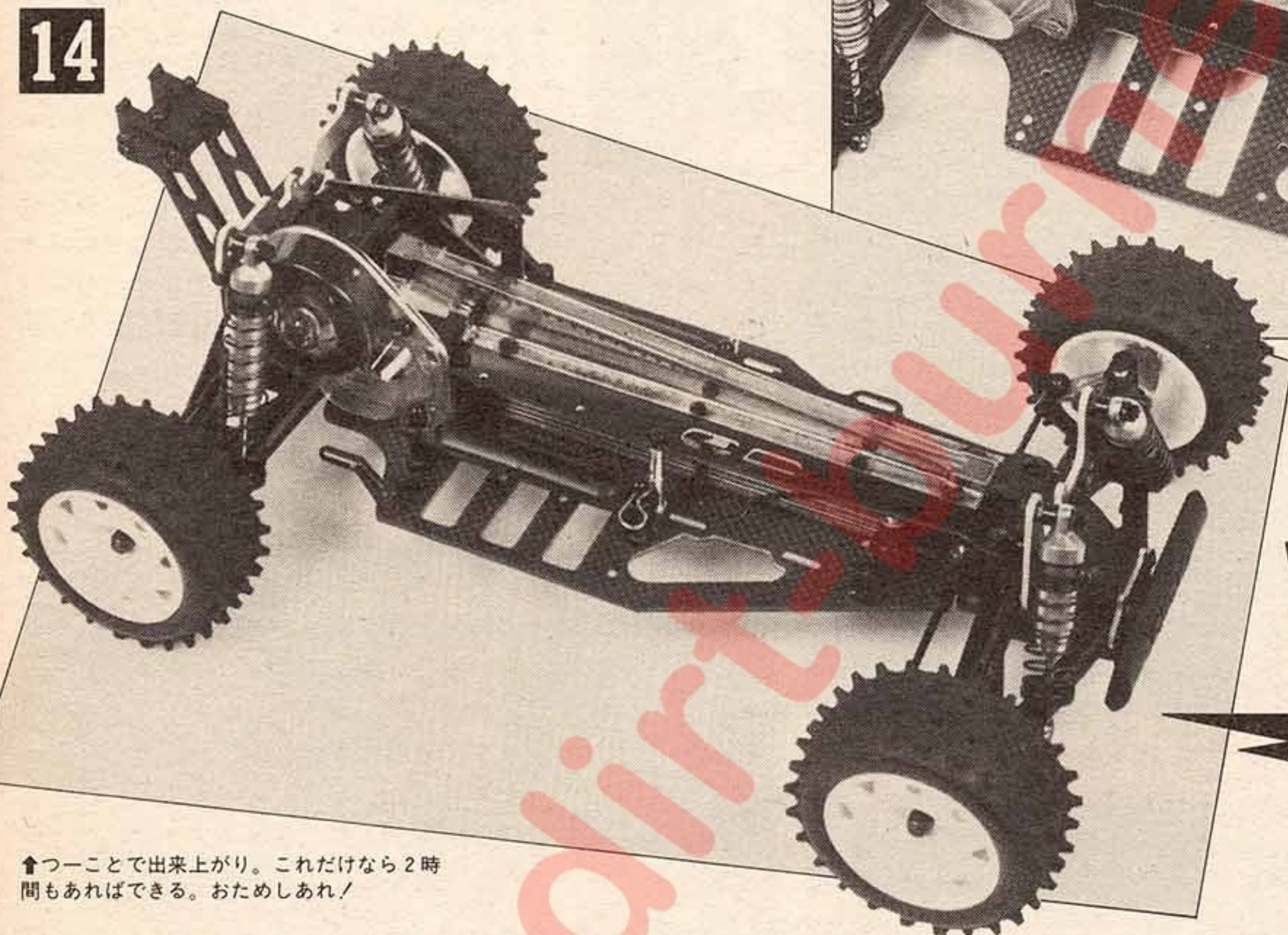
↑セイバーシャフトはコンバージョンキットのものに交換した方がよい。

⇒アッパー側のベルトカバー。うす手の両面テープを使うと、ホコリがはいらない。

13



14



↑ついでに出来上がり。これだけなら2時間もあればできる。おためしあれ!

はい、長〜い
オプティマ
ミッドめ
できあがり

ニュータイプのホビーショップ 参上! 愛と音楽と模型があれば……

Rainbow

ラジコン&プラモデル……レインボー

TEL 0462-29-4929

FAX 0462-29-4892 店長: 砂原正章

〒243 厚木市酒井2087-10

営業時間: AM12時~PM8時 定休日: 毎週火曜日

京商サーキット
に一番近い
お店です!

練習走行やレース参加のアトは
レインボーで楽しくおしゃべり。
どんどんひろがるRainbowの仲間達。



あかびとの RCカー雑記帳 その14



■♪あ〜かいあか〜い、あかい仮面のV3〜月…じゃなかったの、あかいたつのこのコーナー。今回もパワフルなお便りが、たくさん来ているゾ。

夏の“あか”

僕が八王子に移って、二度目の夏がやってきた。空色というよりは、黒味をおびるまでに深い群青の^{いただき}大気。その頂にまで昇りつめた太陽はすべての色彩を^{かくせい}覚醒させ、地に影を焼くのだった。時折湧きあがる入道雲を除けば、この時期に太陽のふるまいを妨げる何者もない。盆地であることも手伝い、日光の熱量は気温計の指示点に、狂ったような上昇を強いるのだ。

この“暑さ”という、見えざる敵に対抗するために、例年僕がとる手段は、1・海に行く。2・日かげにひそんで、じっとしている。3・舌を出して激しく呼吸し、体熱を放散する(……)。4・エアコンのある部屋にひそんで、じっとしている…等々、数種あるのだが、1と4が、僕の好みに合致する最強コンビなのは言うまでもない。しかし、海まで5分、プールまで3分の富山の実家と違い、あまりに“泳ぎ”にお手軽さが無い八王子では、自然と残るのは4のエアコン…ということになる。エアコンの圧倒的なまでの快適パフォーマンスについては、正しく理解しているつもりだし、導入したいのはやまやまだが、そう、いつものアレ、いつものパターンなんだって。

…おサイフがそれを許さないのがあった。

レースレポート紹介…第1回

改造車ネタにまざって、最近レポートも

やってくるようになってきました。

んで、これがなかなか面白い…ので、今月来月と2編のレポートをご紹介します。

“レースレポート 全日本1次予選 in デイトナ”

受話器を置いた瞬間、目の前のすべてがにじんで見えた。涙が出た。本当に涙が出た。口惜しかった。泣き出したかった。唇をかみ、涙だけ流した。涙だけ…。

●6月19日(日) デイトナ

全日本用のFFが完成して約1ヵ月。テスト走行や西山オフロードGCへの参加などで、弱点やセッティングがかなり分かってきた。この日はモーターとバッテリーのマッチングを調べるだけだ。4WDの方はセッティングをかなり変えてコースに持ち込んだ。

FFはビートル改、4WDはレッドオブティマ。

ビートルはノーミスで行けば20Lapも可能なほどに仕上げた。オブティマは、キャンバー変化のしかたを変えたので運動性がかなり良くなった。ミッドオブティマやYZにこれについて行けるようになった。

この日はすべてうまく行った。6月26日の予選を待つだけになった。

●6月25日(土)

台風4号のおかげで梅雨前線の活動が活発になり、本格的なつゆになってしまった。雨足はとても激しかった。金曜日の天気予

報では26日は曇りだと言っていたが、今は雨だと言っている。天気だけはどーすることも出来ない。明日のレースの準備をして床についた。

●6月26日(日)

AM4:30。私のレースの日は早起きである。ピットを良い位置にとるために朝一番にコースに向かわなければならない。しかし、外は土砂降りだった。これでは出発出来ない。私はレースの時の移動は電車とバス、そしてスクーターだ。車を持っていない私は雨が降ってしまうと手も足も出ない。私は30分毎に外に出て雨の状態を見て、出かけるかどうか考えることにした。

AM9:00。もう10回以上家の中と外を出たり入ったりしている。

レベッカ、BOφWY、エコーズ、バービーボーイズ、プリンセスプリンセス、TMネットワーク、渡辺美里、ビリージョエル、サザンオールスターズ、ミンディローバ、中村あゆみ、中森明菜…(長い罫)。

何本のテープを聞いたらろう、何曲の曲を聞いたのだろう。うす暗い空をながめながら憂鬱な時をすごしていた。ラジカセの横には聞き終わったカセットテープが山のように積まれていた。

AM9:30。雨はやまなかった。今日はレースはできないだろう。今すぐドピーカンになっても、コースは池のようになっているに違いない。いつもならこれぐらいの時間からエントリー受付がはじまる。

主催者のデイトナに電話をかけたかったが、ラジ技やスパマには受付の時間が記されてなかった。しかたがないのでショップの開店時間を待って電話することにした。

レースはたぶん延期だろうと思った。

AM10:00。雨はまだ降っていた。しかし外はかなり明るくなったよーに感じた。

AM10:05。開店してから5分すぎてショップに電話をかけた。

RRRRR…

「はいモデルプラザデイトナ」

「今日は全日本の1次予選の予定でしたよね」

「もうレースのエントリーは終わりました」

「レースやったんですか？」

「いや今日エントリーした人全員通過です」

「じゃ、今から行けば大丈夫ですか？」

「だめです。もう締め切りしましたから」

「わかりました。お手数かけました」

そして受話器を静かにおいた。やり取りは2分とかからなかった。

1988年6月26日 大谷泰基

なんとも割り切れないとは思いますが、しょうがないよね。だって、確かに雨天順延

とはどこにも書いてはなかった。格式ある全日本の1次予選、それに臨む者ならば、例え雨空とは言え、開催日の朝、それでも会場に向かうのは、やはり当然じゃないだろうか？ 僕も君と同じように、雨のためにあの日はデイトナさんまで足を運ばなかった1人で、エントリーした全員が通過...という話を後日に聞いて、ムリをしてでも行かなかった自分にくやしい思いをしました。でも、それは勝手に“雨天中止”とキメつけた僕のミスだし、君もそれと同じだと思う。口惜しいかも知れないけど、全日本選手権に参加したいと思うのなら、雨がふっていても現場まで足を運ぶことは当然じゃないかな？

ところで別文で大谷君は、あの日“カサをさして、大きなカバンを背負ってやって来た”若年マニアが必ずいると思うから、“そーゆー人にがんばってもらいたい”と、思わずじんとなることを書いてます。僕も、そういうピュアな情熱を持った若年マニアのひたむきさが報われるのを祈ってまっせ。来月は岡山の中村憲一さんのレポートをご紹介します。

●88年改造車 GC戦第2戦

○エントリーナンバー3

スティンガー改
横浜市南区 佐野 修 選手

どうも！ あかびとさん、そしてスパマのスタッフのみなさんこんにちは！ 1988年7月号のRCカー雑誌記事を見ていると感

動賞の中にエンジンカーがないことに気が付きました。と言ってもスパマは毎月読んでいるので前々から思っていたけど、そこでエンジンカーマニアの僕のマシンを紹介しようと思います。オット、自己紹介を忘れていました(ホントに忘れてた)。僕はRCをやって3年になる16歳であります。最初はホットショットから始まって、ジャベリン、そしてこれから紹介するスティンガーに至ったわけです。

さてマシンですが、とりあえず写真を見て下さい。自作のシャーシとメカプレートです。そしてダイレクトタイプのステアリングが分かると思います。メカプレートやステアリングはモンゴル石神氏のスティンガーを参考にさせていただきました。少しずつ細かいところを説明しますと、シャーシはサイドを折りまげて強度UP！ デザインはノーマルと変わっていませんが、穴アケはできる限り少なくしてビスは皿加工してフラット化。メカプレ、ステア系は石神氏のものとほとんど変わっていません。

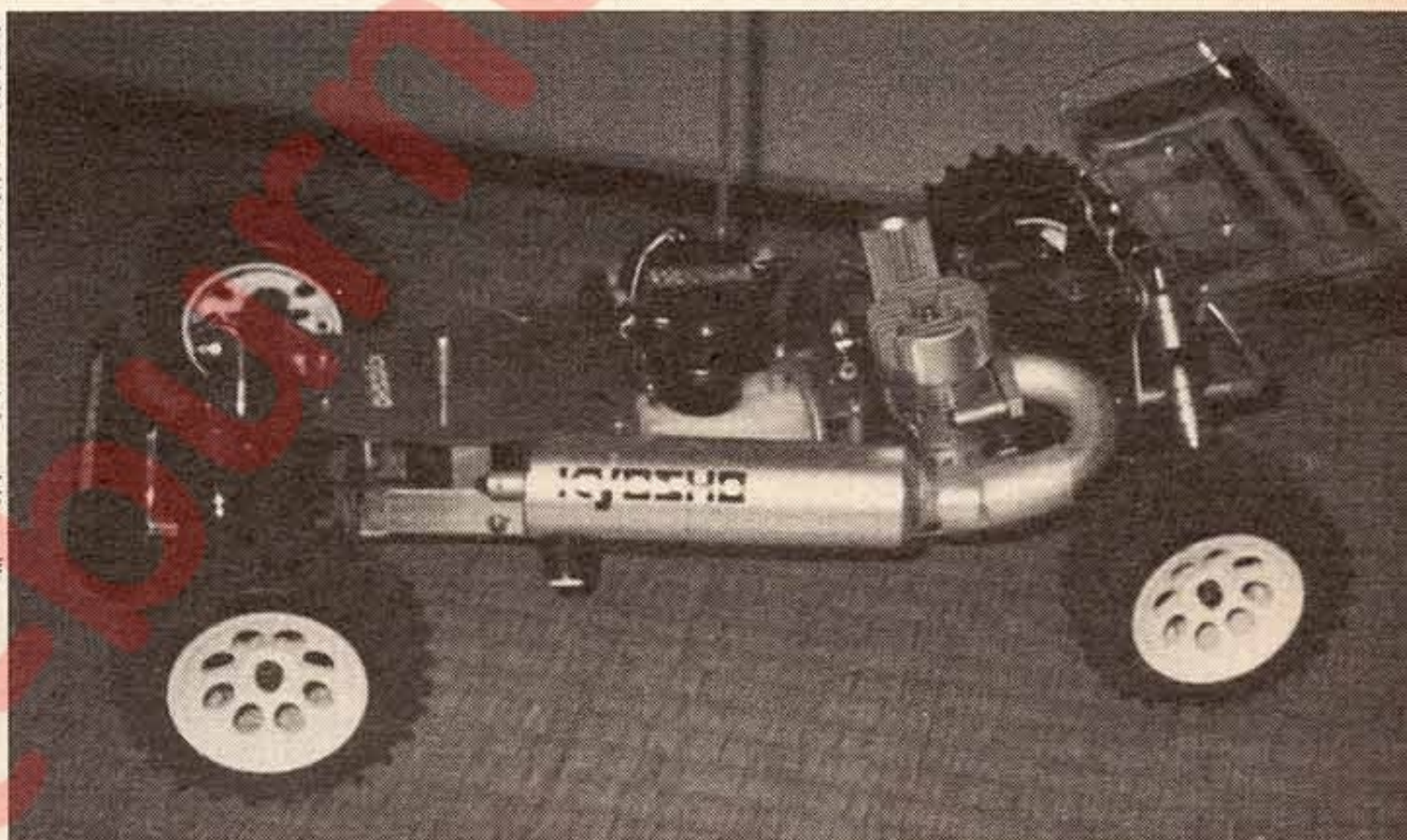
あとは京商製の純正オプションを多数組

んでフルオプション仕様。エンジンはエンヤII C Xを使用。メカはフタバ、レシーバーがデカくて困っています。ステアサーボはF P-S-9201。ヘリコプター用で、スピード、トルクとも申し分ありません。

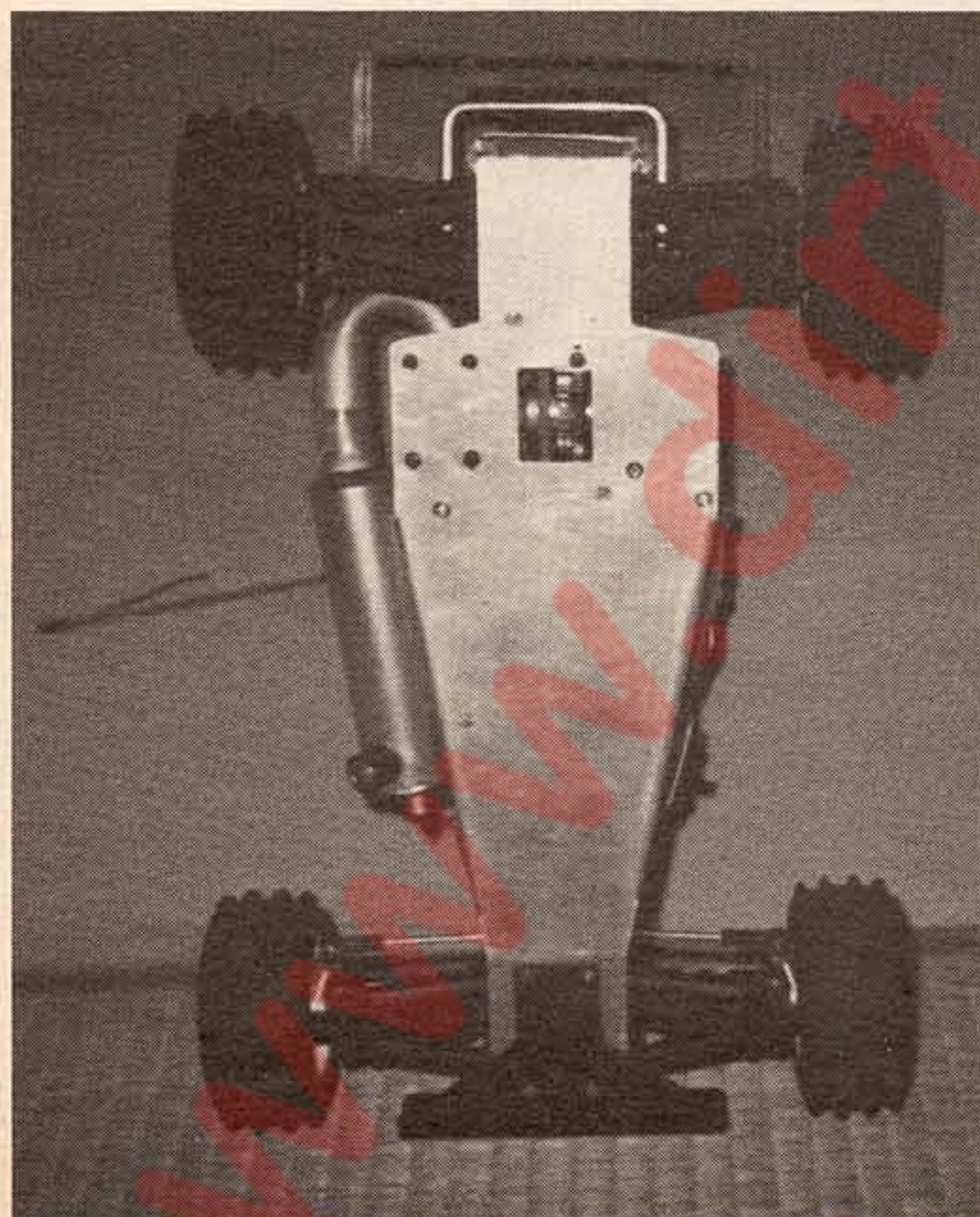
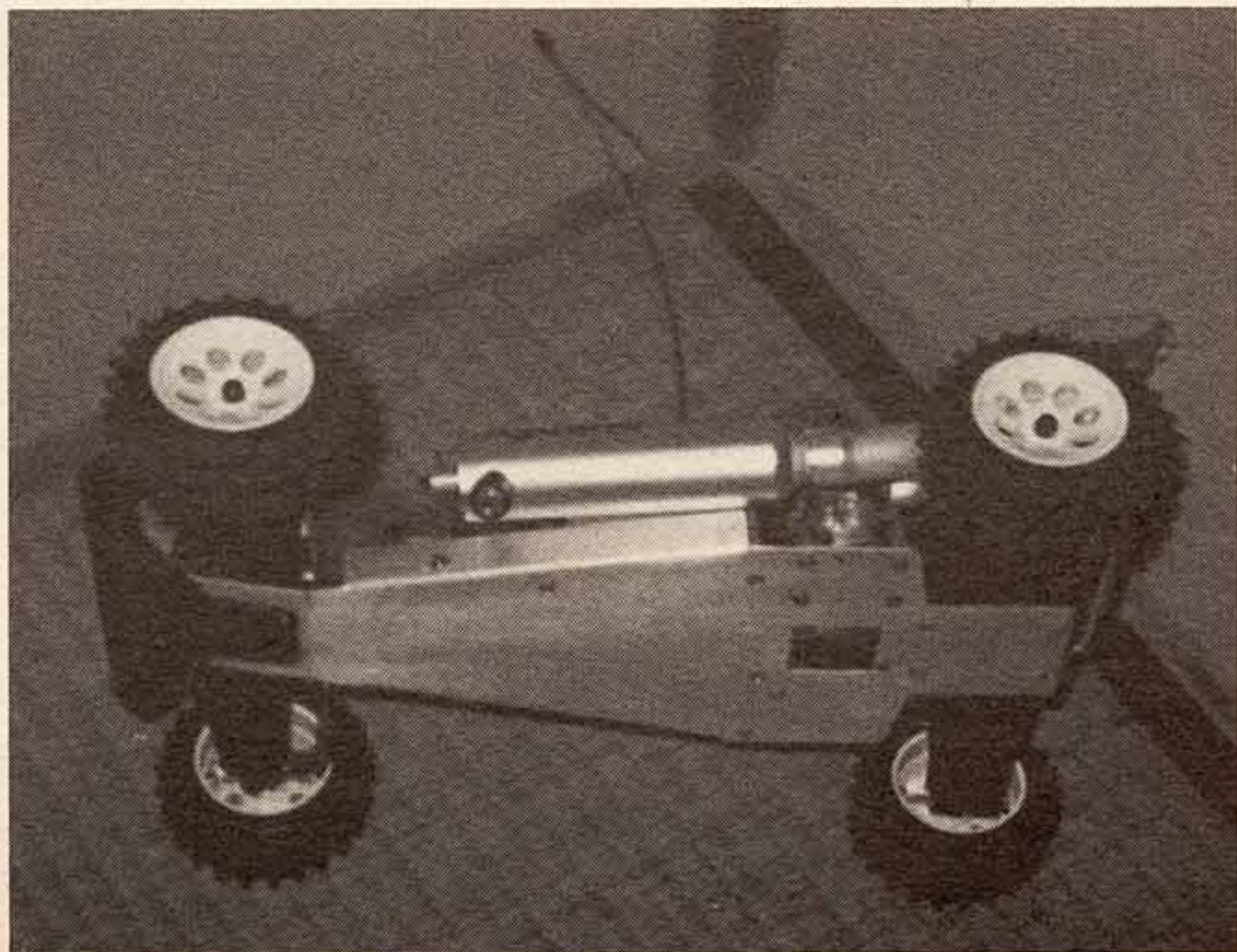
以上がセールスポイントであります。細部にわたって手と金がかかっていると思います。どうですか？ 気に入っていただけたでしょうか？ 僕はどちらかと言うと走らせるよりも作っている方が好きで、しかも理にかなっている改造をモットーにしています。このマシンも重心移動によってノーマルよりもケッコウクイックになっています。なお、ブレーキはついていません。走行のフィーリングからです。

初のエンジンカーマニアですね。僕自身電動オンリー(エンジンボートはやってたけど)なもので、16歳でバリバリにエンジンカーを走らせてる人には頭が上がりません？ 見事なマシンですね。ところでもう電動やんないの？

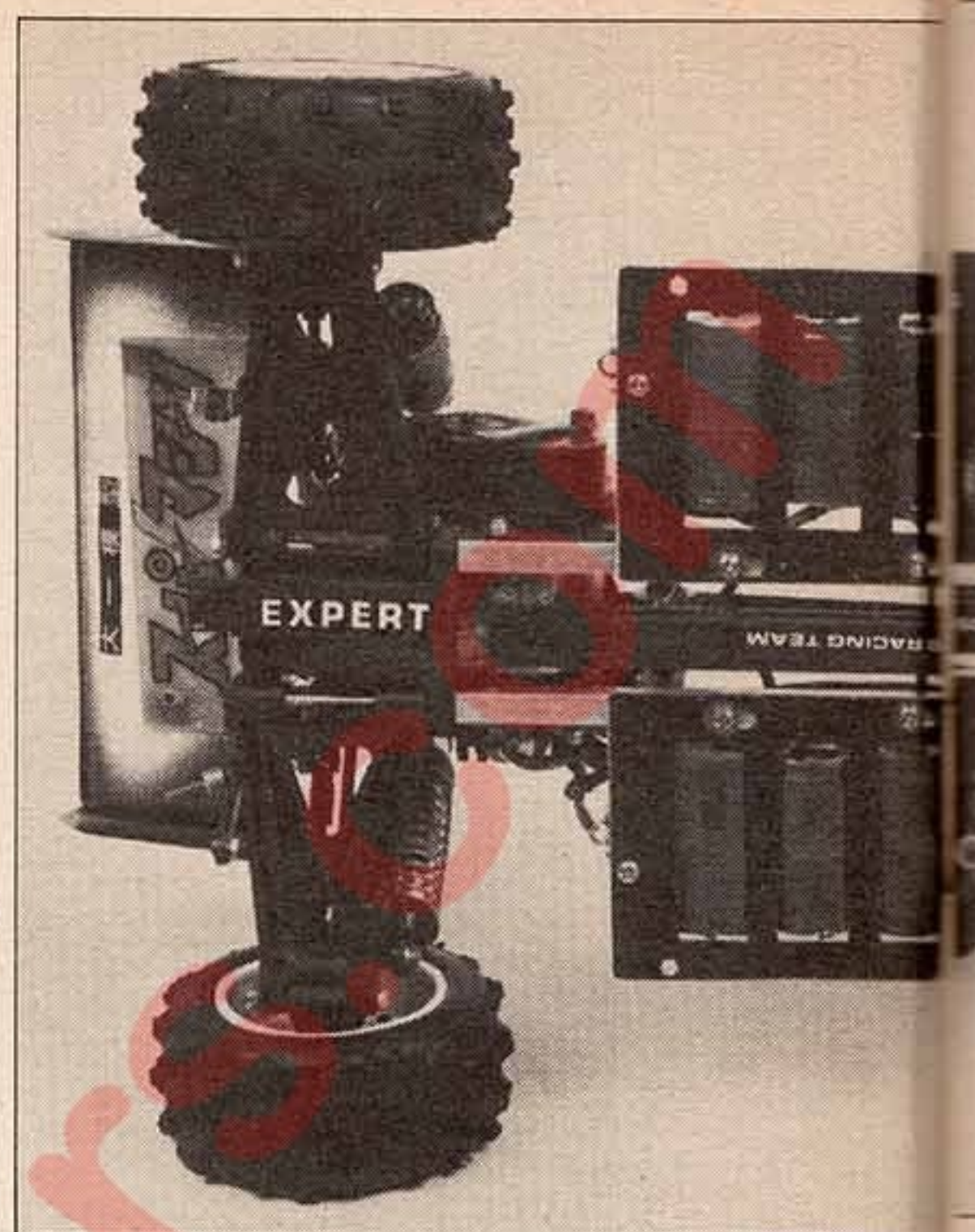
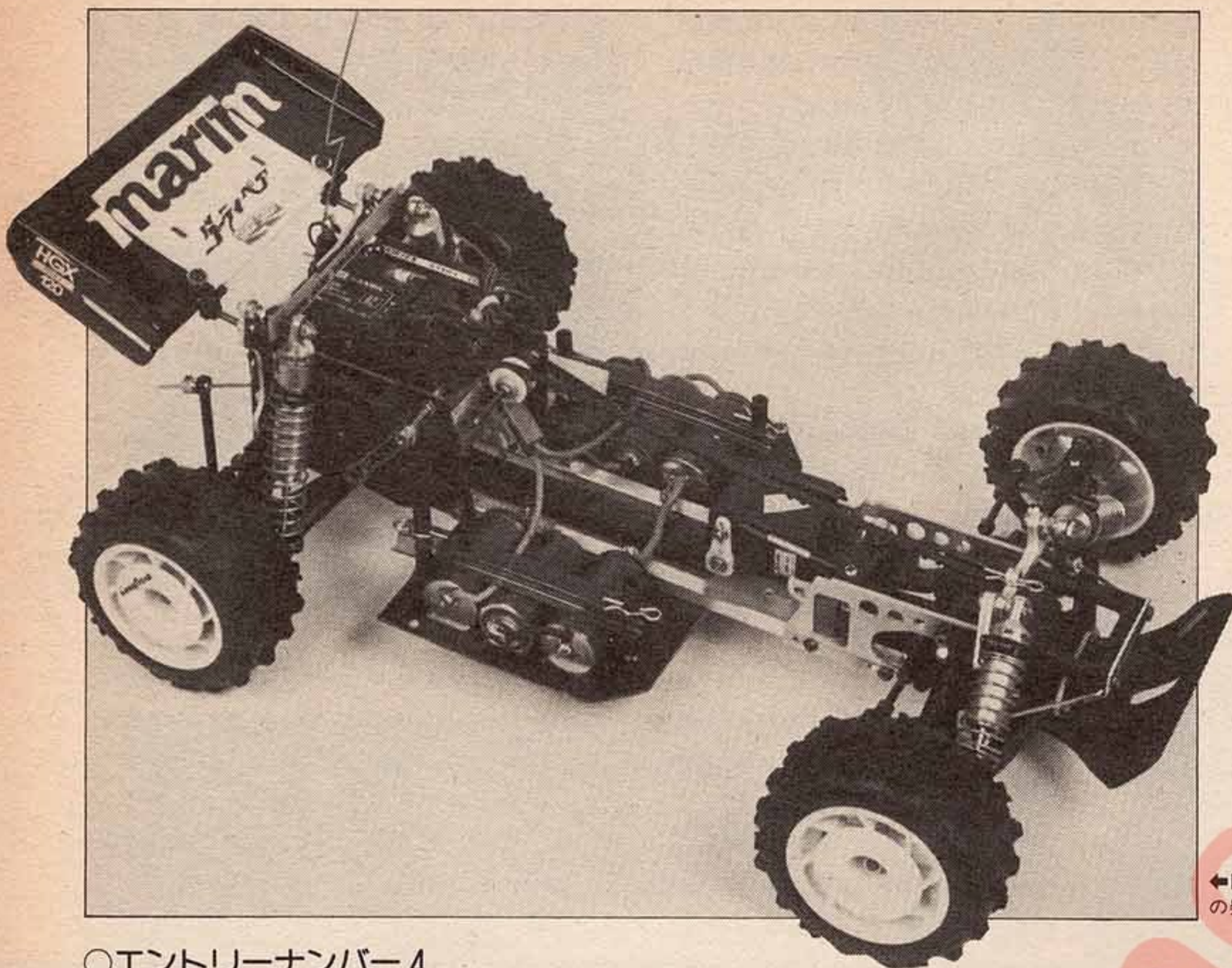
→横浜市の佐野修君のスティンガー改。自作メカプレートがカッコイイ。



↓シャーシは自作で、サイドを折り曲げることで剛性アップをねらっている。



↑シャーシ下面は皿ビスを使いフラット化しているとのこと。



←旧オブティマをベースに改造をした水戸市の柴田兼吾君のマシン。

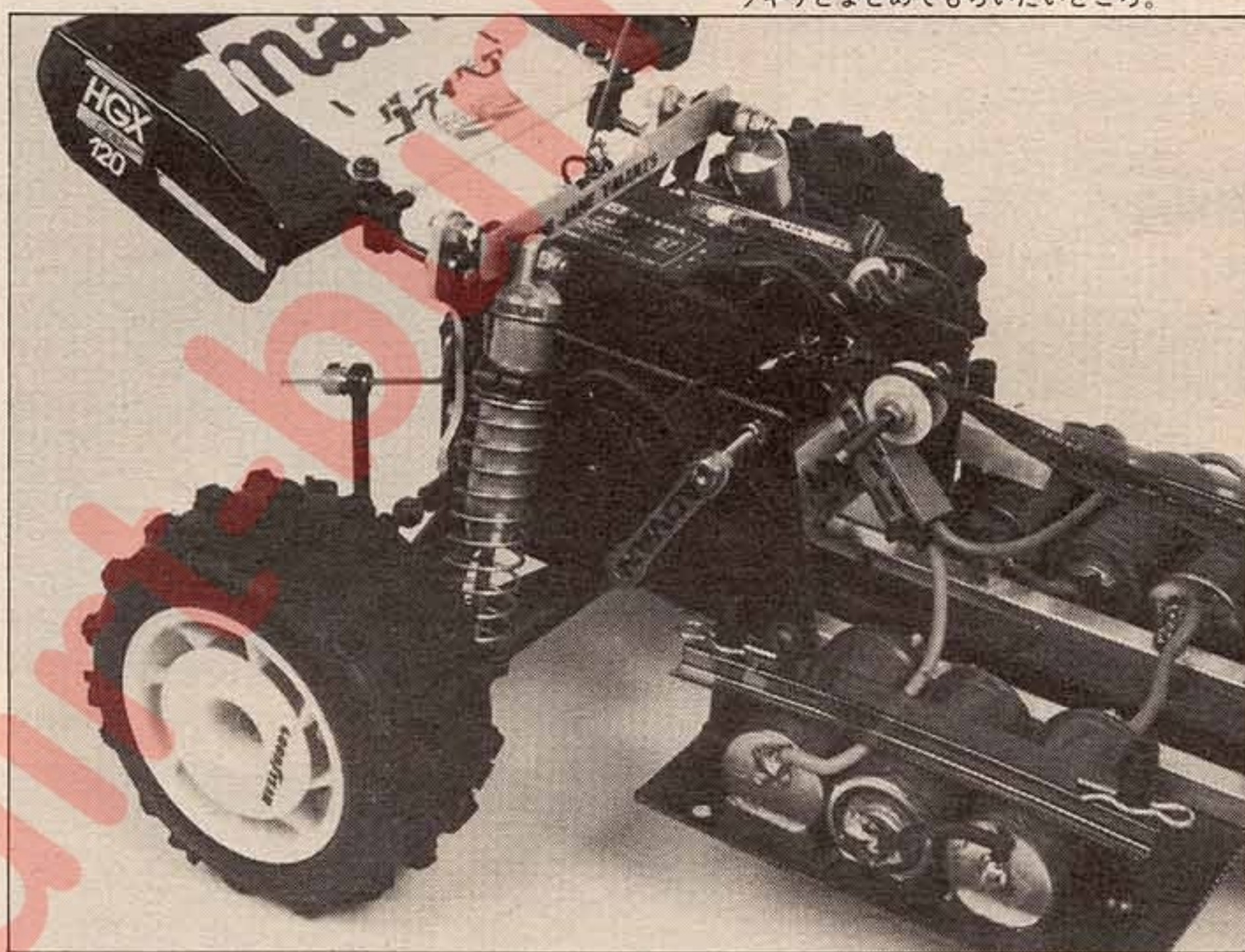
○エントリーナンバー4 WINDY (自作ミッド4駆) 水戸市 柴田兼吾 選手

受験も終わり、やっとヒマができ、あの(88年1月号)ミッドの構想をうけつぎ、より実戦的なミッドをつくりました。約1カ月で完成、走りのほうはなかなか。

コーナーでは反応にすばやく、シャーシを中心に曲がるような感じで、そのあとにやっとリヤがおくれて少しすべる。これがミッドの走りかーと思わず感動。名前も、WINDY。フラットなコースに対応して、低重心にしてあります。

- ふり分けバッテリー
- シャーシ作り直し
- ベルトドライブ
- 8.4V用サスアーム
- 強化タイロッド
- ヘビーデューティピニオン

前と変わったと言えばこれくらいです。



↓ギヤ関係もオブティマのもの。もう少しスリキリとまとめてもらいたいところ。

大募集!! '88改造RCカーGC戦

『あかびとのRCカー雑記帳』に毎月たくさんの方の改造RCカーのレポートが来ているけど、今後から読者のキミたちが改造したRCカー(ジャンルは問わず)によるGC戦を募集することにした。そこでキミたち自慢の改造マシンの写真を2~3枚(全体と改造部分のアップ、その他)と簡単なレポート&コメ

ントをつけて、封書で応募してほしい。この中から『これはスゴひ!』と感動したマシンは、編集部からキミに連絡をして、マシンを送っていただき、さらにくわしく身体検査(?)をして、よりスゴさを詳しく紹介したい...という企画。

また、年間を通じて『これはトンデモナイ!』

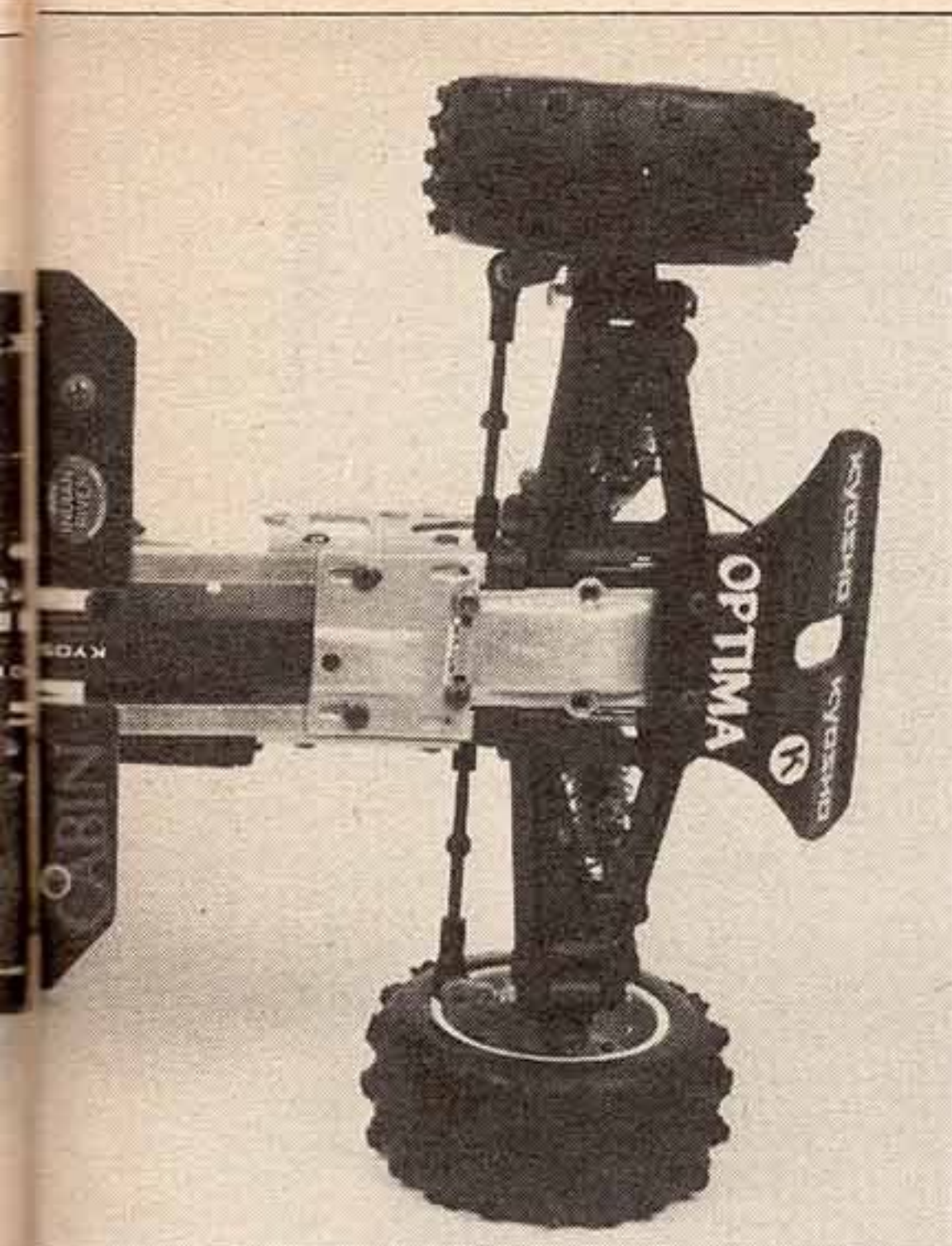
と超感動したマシンのオーナーには、最優秀賞としてゴージャスな賞品を予定している。応募のあて先は...

〒152 東京都目黒区鷹番2-15-18

パル学芸大2-B (株)DJ企画

スーパーマシーン編集部

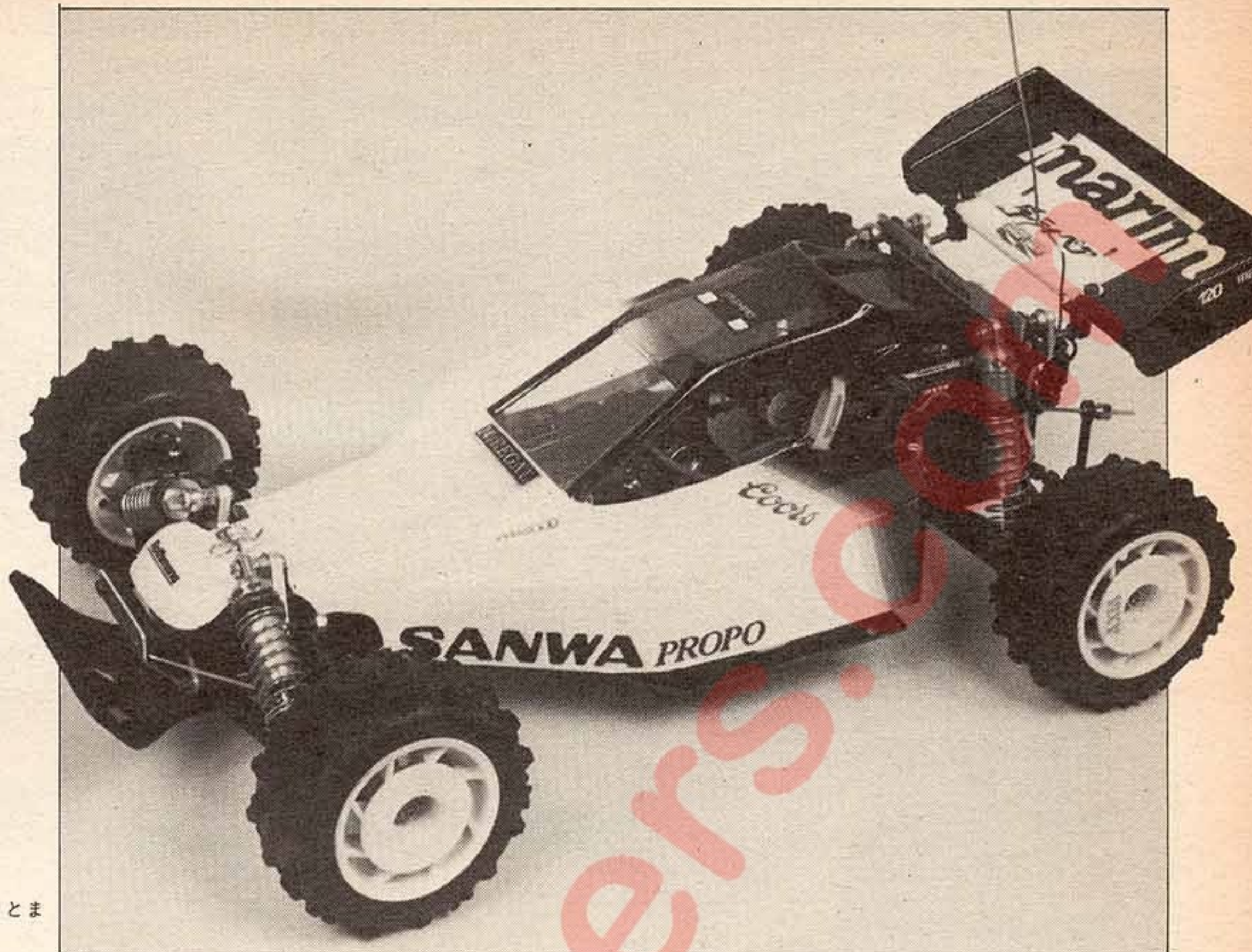
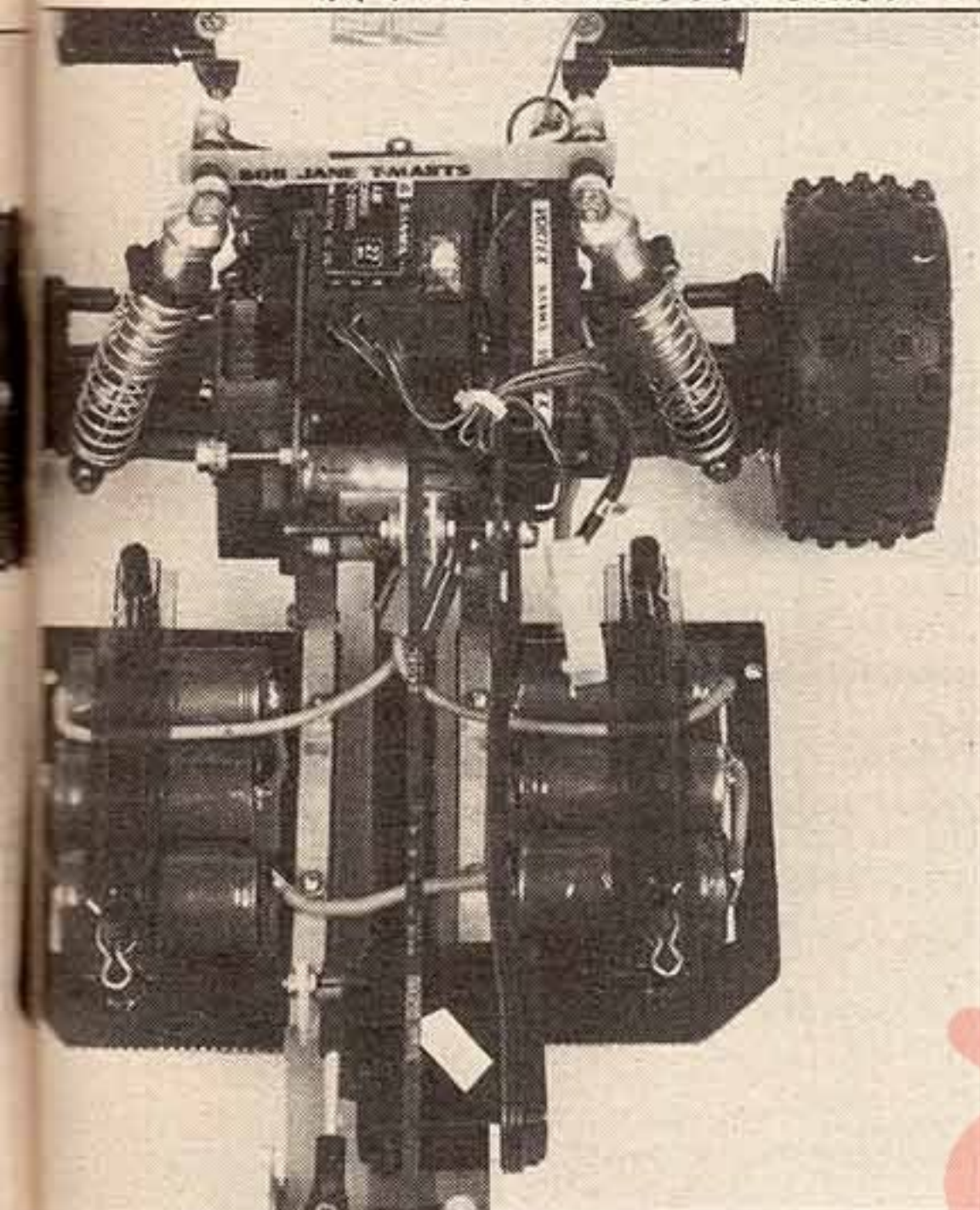
『'88改造RCカーGC戦』係



↑バッテリーは左右振り分けタイプを使用するようにしている。

⇒ボディはオブティマミッド。スッキリとまとまっているけど…

↓ベルトドライブだが、フルシールドにするか、フルオープンのとどちらかにした方がいい。



モーターの回転方向そのままにミッドにするのはやはり苦労しました。ホイールベース264mm、重量1600gです。

P.S. うちのスーパーデリシャス遊星ゴールデンズスペシャルリザーブゴージャスアフターケアーキッド28号という長ったらしい名前のチーム(…)は、自分もあわせてたった2人…もう1人は岡田という…もうまわりで、RCをやっている人はゼロに等しく、さびしいなと思うこの頃です。

前作の改良版ですね。ハシゴフレームが追加されて、視覚的にも剛性が高そうに見えるし、いろんなところにマシンを良くしていこうというマジメさが感じられます。チームは2人だけ…確かにそれはさびしいね。でもこれからガンばってね。

今月のシメ

全日本にはいけまへん。2次予選(フタ

バの)には行けなかったし、デイトナの1次も行かなかったから、通る通らぬ以前にマジメさが足らなかった…というのが正直なところ。こんなですから、どうせ行ったところで通過はできなかったでしょう。

さて、そのかわり、今年は(今年も)カリカリレースから存分に離れ、いろいろなことを、残りのシーズンはやってみたいと思います。燃えるぜっ!

この本を君が読むころには20歳になっている僕の、夏も今が盛りです。

来月の予告

◎レポート第2弾、中村憲一さんの場合
◎時代の流れを見た! タイムトンネル!
◎あかびとじいさんのむかし話 其の式などなど。

ではまた来月! ミニレポートなんかも大歓迎だかねっ! ばっはは〜い(←死語)
(西永正聡)

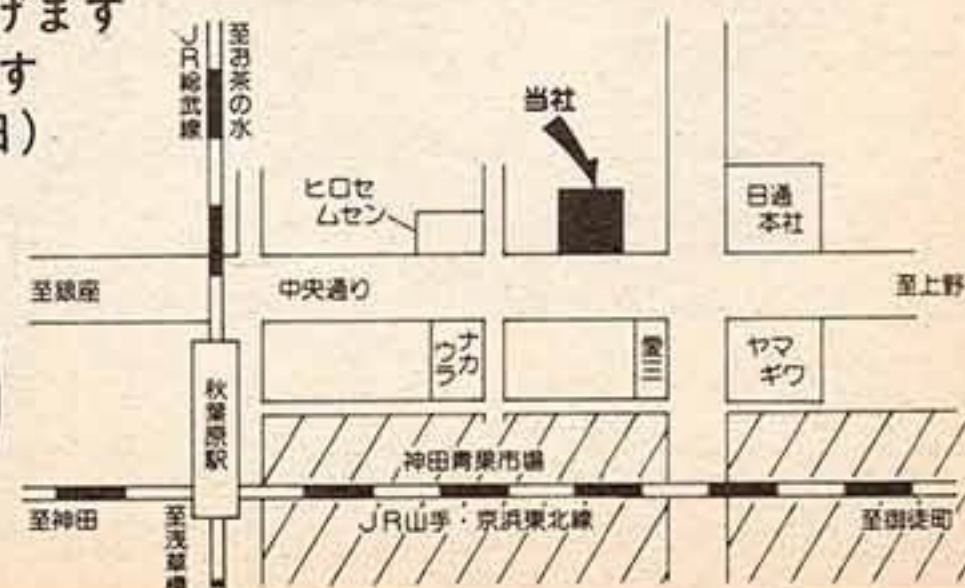
あなたのRCバギー、RCカーのチューンナップに秋葉原の

各種 高性能 ミネチュアーベアリング専門店

○全国通信販売いたします○サイズ表差上げます
ご希望の方は、送料(60円切手)同封願います
○営業時間/AM9:00~PM5:30(日祭休日)

株式会社 日産商会

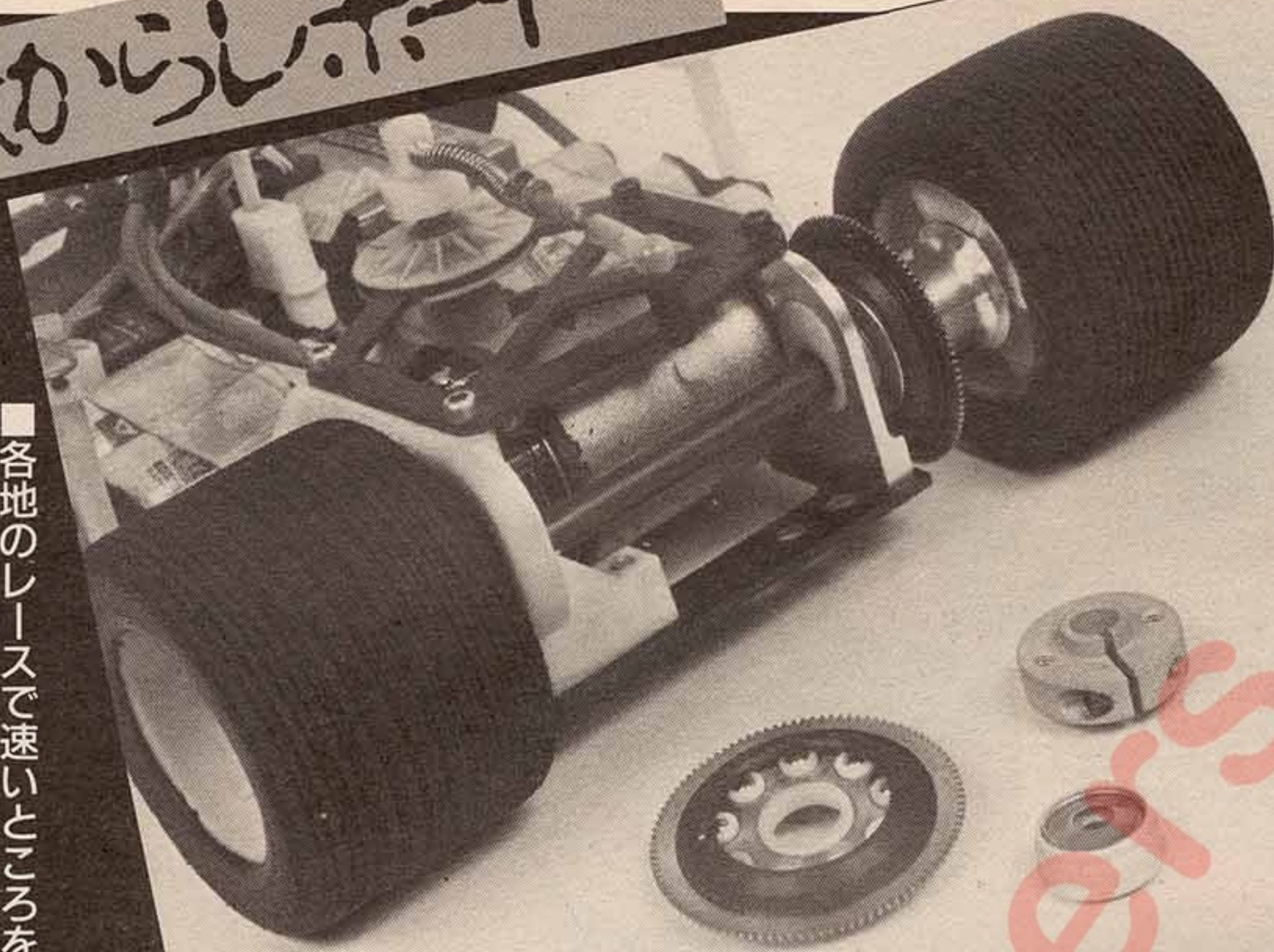
〒101 東京都千代田区外神田1-11-8
TEL 03(255)1831(代) FAX 03(255)1835



ミリ・インチ各サイズあります

実戦からレポート

■各地のレースで速いところを見せているアソシエイテッドRC12Lを、よりグレードアップさせるパラノイアのSPパーツをテストしてみよう。



パラノイアのSPパーツで アソシ12LをよりグレードUP!

各地のEPレーシングカー・レースで活躍中のアソシエイテッドRC-12L。ストック状態でもポテンシャルは非常に高いが、さらにそれをアップさせる3種の「神器」が、パラノイアから発売されている。「スーパーデフ」、「ユニットスラストベアリン

グ」、「クランプ型リヤハブ」がそれだが、その性能を探るため、実戦からのテストデータをレポートすることにしよう。

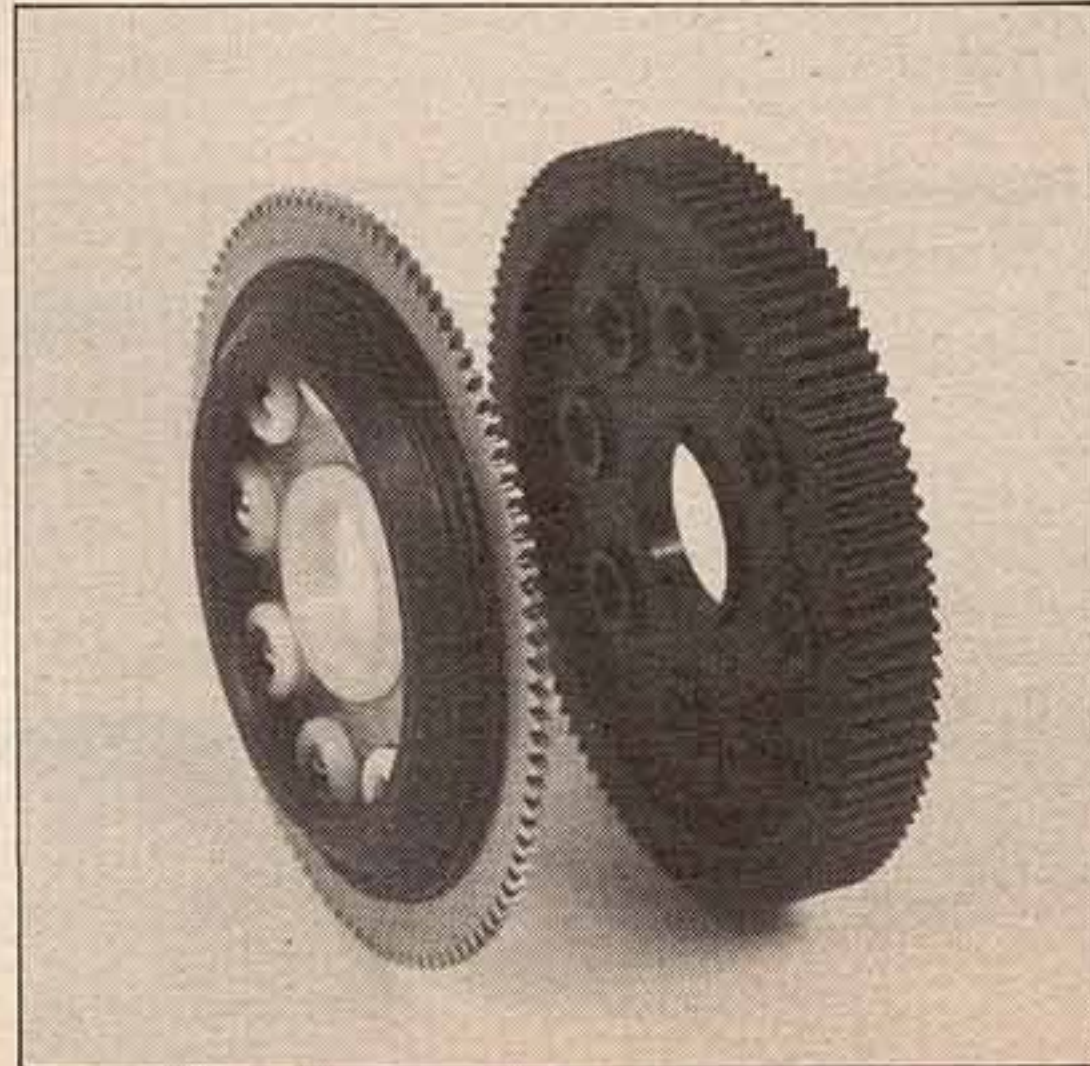
●スーパーデフ

まず、最初にトライしたのが「スーパー

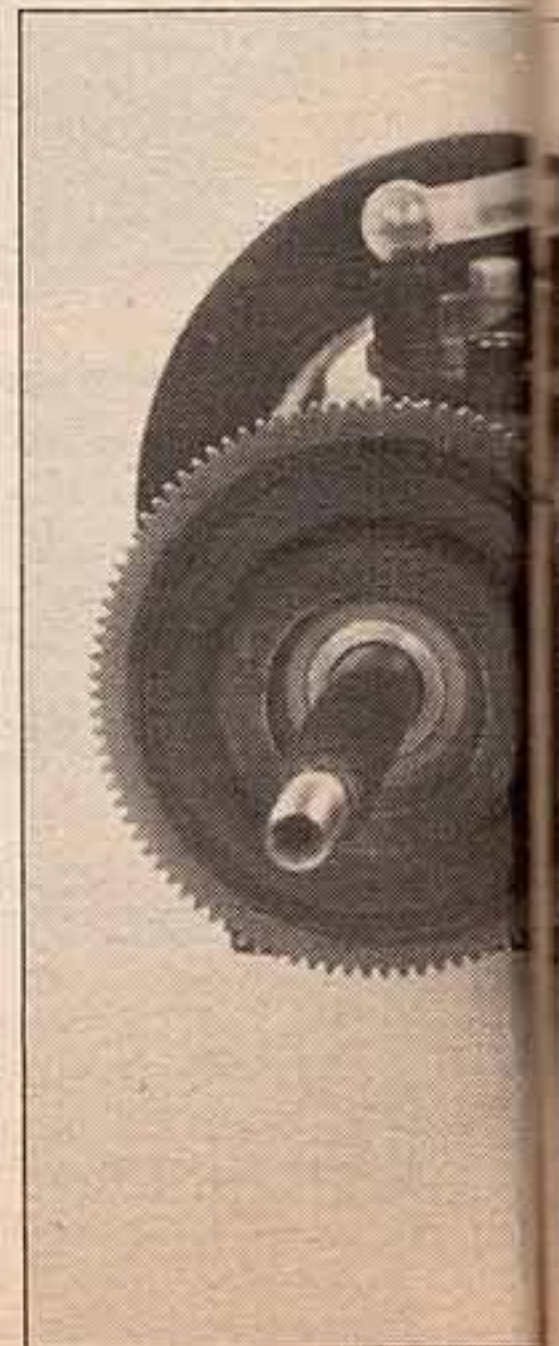
デフ」だ。これは焼入れ処理済みのスチールギヤを使用しているため、小石などによるカケがなく経済的。また、歯厚が0.9mmしかないのでロスが少なく、走行時間を延長



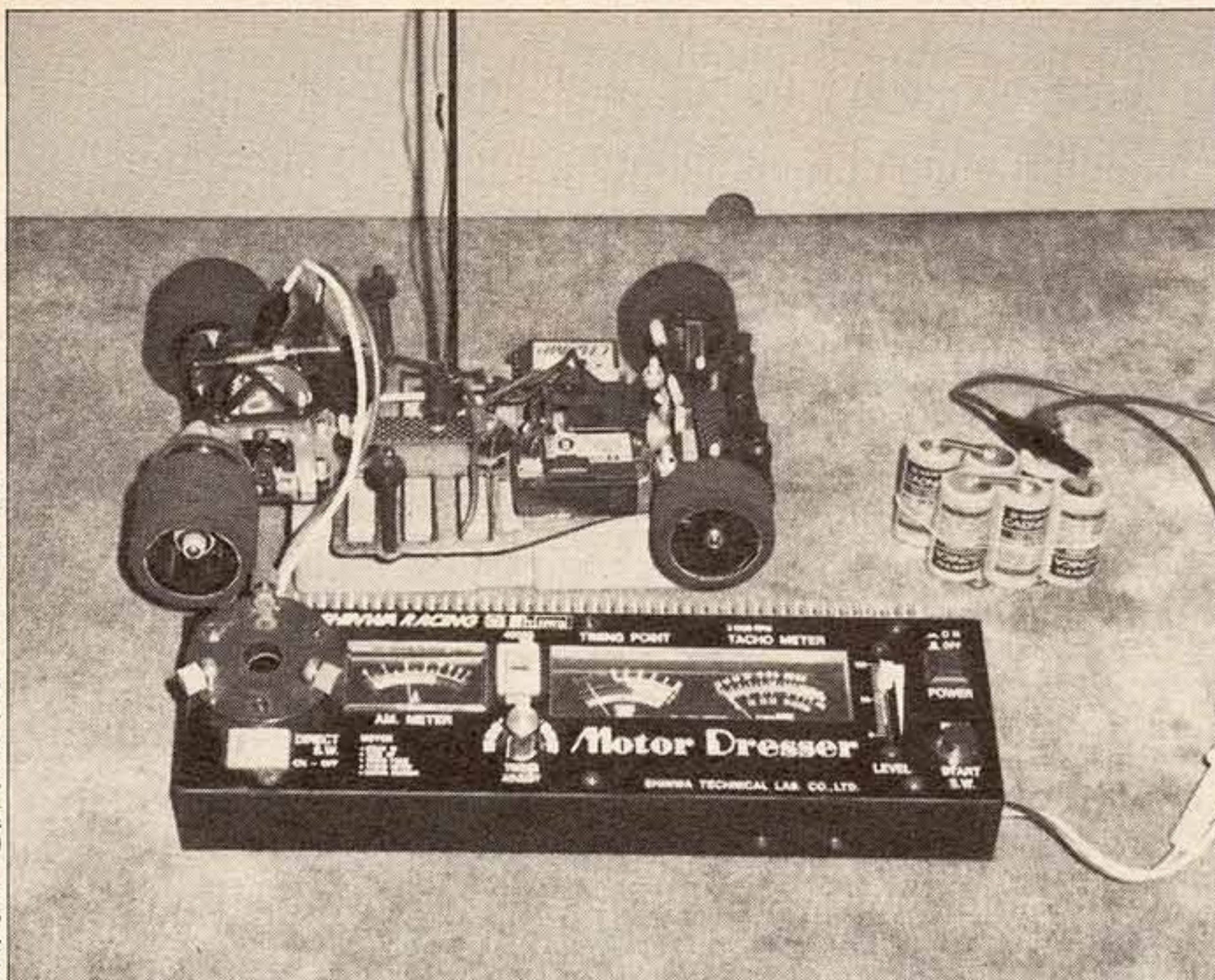
↑左がパラノイアのスーパーデフのスパークギヤで、右が標準的なスパークギヤだ。



↑歯厚を0.9ミリにおさえ、駆動ロスも少なくなっている。



→ペンチテストにおいても、駆動ロスの少なさを実証。



することができる。さらに、ダストカバーによりデフボールにゴミ(タイヤカスなど)が入らないので、走行中にセッティングが変化しないなど、3つのメリットがあるという。

そこで、関西のSGSコースにて行なわれたレースに参加し、スーパーデフとノーマルのボールデフを比較テストし、4分間レース1ヒート走行後のゴミの混入や、デフの効き具合をチェックしてみた。

まず、ノーマルのボールデフだが、ボール周辺にかなりのゴミが付着している。手でデフをまわしてやるとゴリゴリとひっかかり、スムーズさを欠いている。実際にさわってもらえないのが残念だが…。そして一方のスーパーデフだが、こちらにはゴミの混入が全くなく、デフもスムーズにまわってくれた。このことは過去の練習走行時においても、まる1日ノーメンテで使用で

きた…という実績も持っている。この分では、デフにゴミが混入する前にベアリングの回りが悪くなるのでは…と思えるほどだ。これからわかるように、スーパーデフのダストカバーの威力はすばらしいと言えよう。

0.9mm厚のスチールギヤについては、かなり砂の浮いた駐車場でテストしてみたが、ギヤの曲がりやカケは全く発生しておらず、ノーマルの樹脂ギヤとは比べようのない強度を持っていると言えよう。

しかし、大きな石をかんだ場合、力をどこに逃がすかが問題となるのでは？ 従来の樹脂ギヤならカケを起こして逃げていたわけだが、スチール製のこのスーパーデフは、モーター軸にも力が加わるおそれがありそう。この場合は、あまりモーターを強く固定しないように注意したい。

最後のメリットである走行時間の延長であるが、これには少々悩まされた。テストは、シンワのモータードレッサーを使用し、電流値をプロットした。表1を見ていただければわかるが、歯厚が0.9mmであるため回転ロス

表1

スーパーデフ	ボールデフ
1.5A	1.5A
2A	2A
2.5A	2.6A
2.6A	2.7A

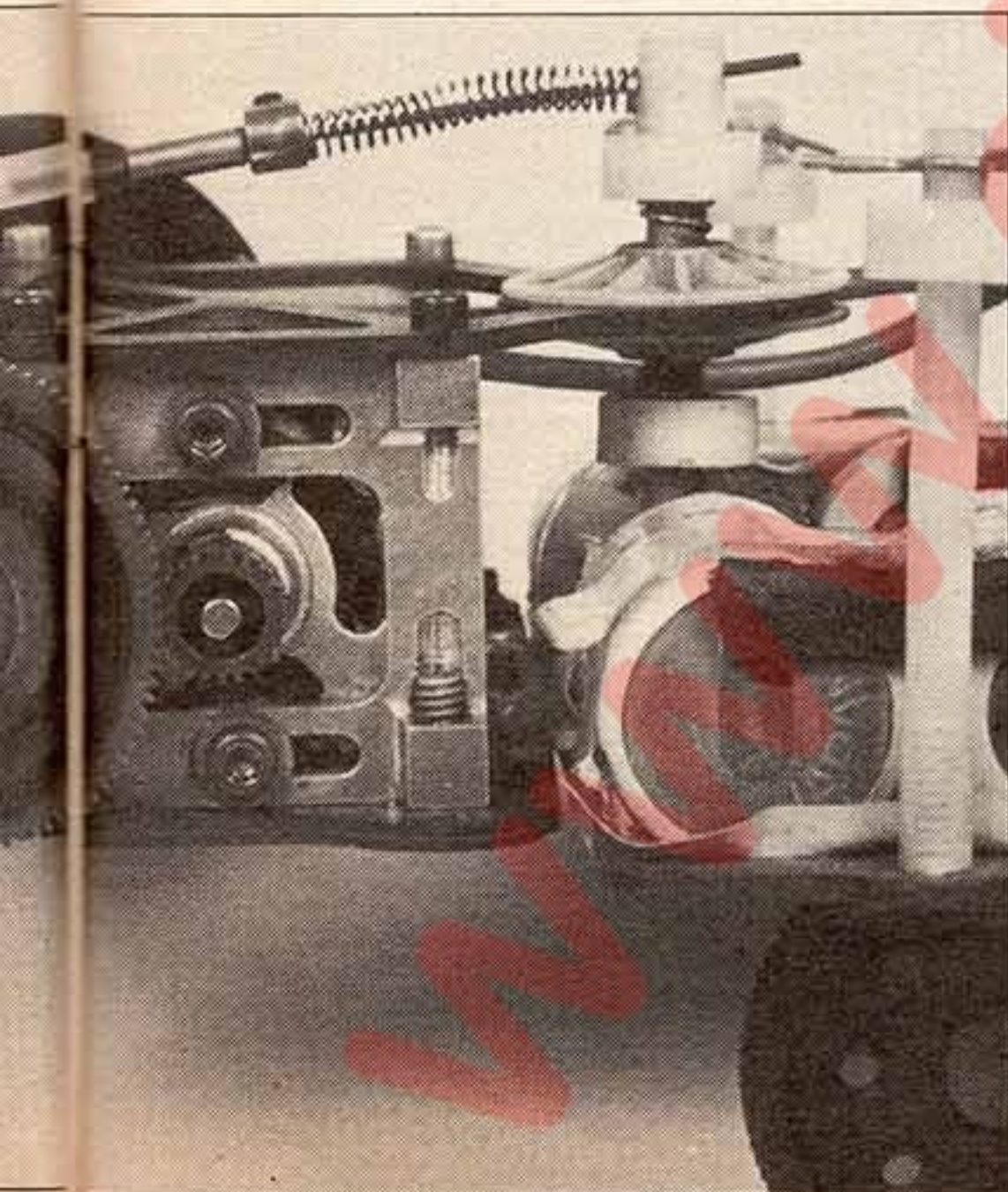
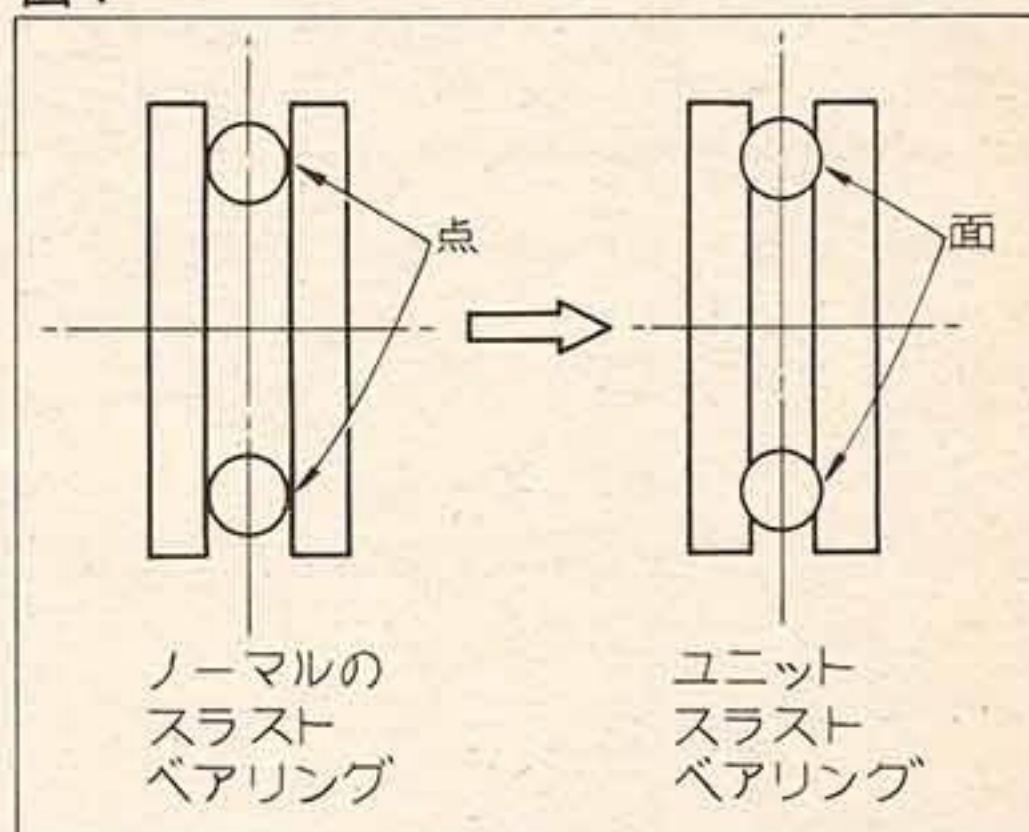
だが、それほど大きな差は出なかった。これはもう少し煮詰めてトライしたいと思っているので、ご勘弁願いたい。実走行テストは、モーターやバッテリーの状態の違いが出るために、はっきりとした結果が出せそうもないのでカットさせていただいた。

なお、このスーパーデフを使用する際に注意すべき点は、スパーギヤのセンターに入れるスペーサーは必ず給油しなければいけないということだ。テスト中の失敗談であるが、スペーサー(ジュラコン製)に給油しないで約150mのコースを1000周分ほど走行させたら、ガタが発生してしまった。もっとも、消耗品としては安価で手に入るものではあるが、できることならば材質の変更を願いたい。まあ何はともあれ、従来のボールデフをはるかに上回るものであることは保証できよう。

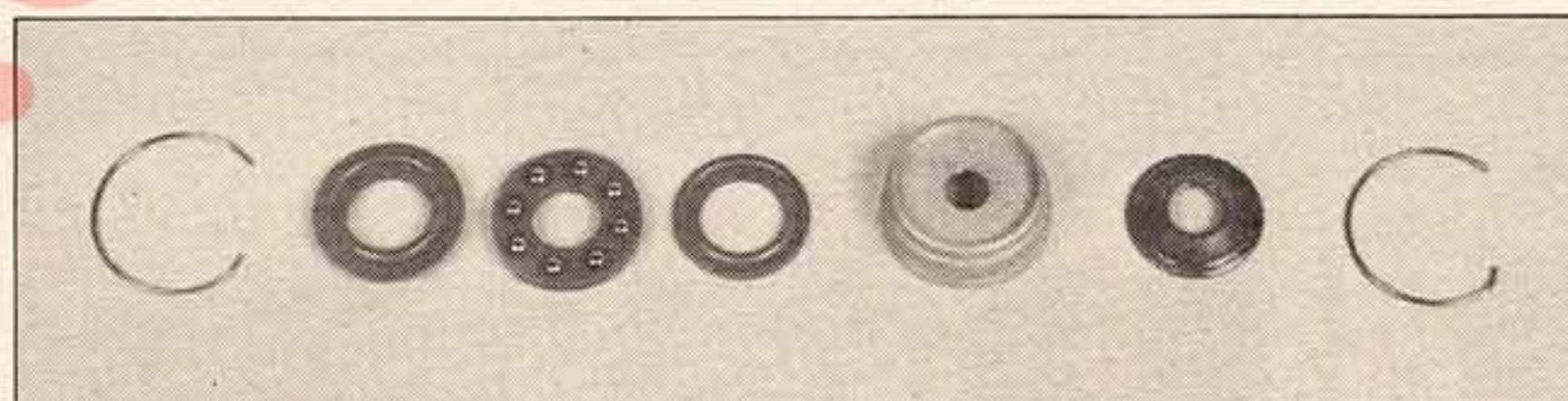
●ユニットスラストベアリング

ユニットスラストベアリングはセルフベアリング機構により、カーボンシャフトと

図1

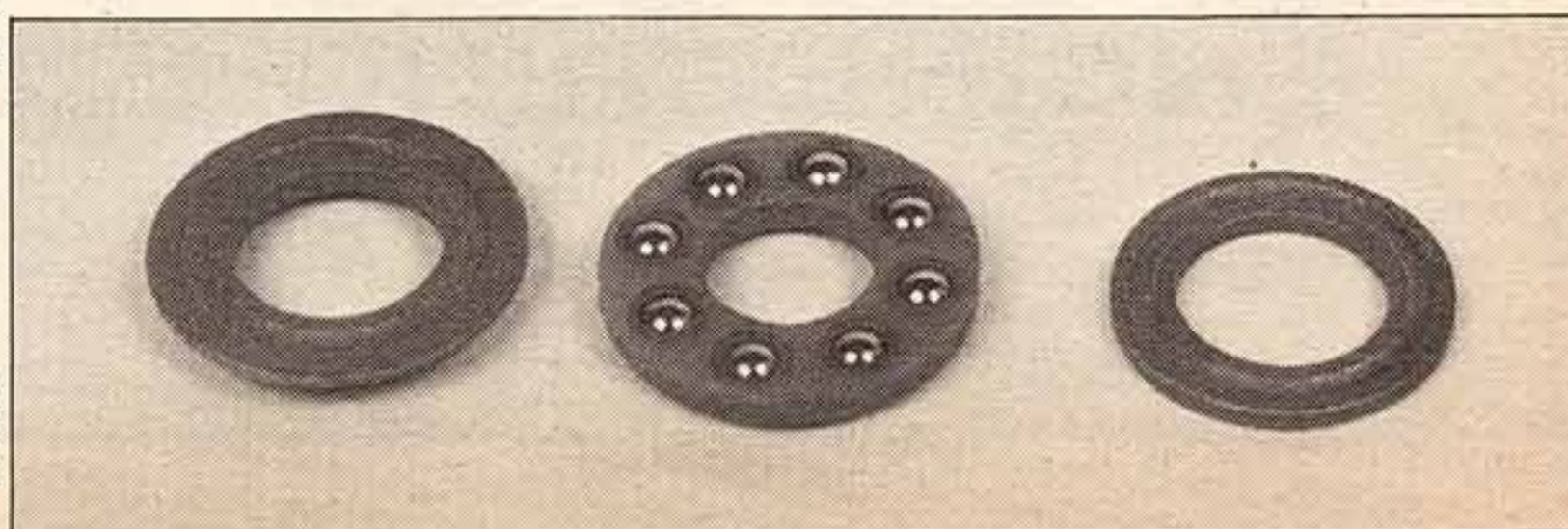


→ダストカバーにより、ギヤの混入はなくなる。デフ部のスボ



↑ユニットスラストベアリングはこの順に組み立てていく。

→ミゾ付きのスラストワッシャを採用し、よりスムーズな動きを実現している。



ベアリングのガタを解消し、アウターケースの中にスラストワッシャ及びベアリングをユニット化することにより、メンテナンス性が良くなるという大きな特長がある。また、デフの作動もスムーズになるというのも特長のひとつだが、これはスラストワッシャにミゾ加工されているためであり、ノーマルの“点当たり”に対し、“面当たり”になるからである。これによりガタがなくなり、無理なくスラスト荷重をとらえることができる。

アソシ12Lで最も問題なのがデフのガタで、デフを加圧しているベルビルワッシャがズレるためベアリングの押えが片寄り、デフの動きが重くなってしまうという欠点があったが、スラストワッシャ、ベアリング、ベルビルワッシャをユニット化し、ガタを解消したパラノイアの気配りはありがたいと言える。

取付はカンタンで、写真のように組み込んでいけばOK。ただ注意したいのは、ストッパーリングを少し曲げておかないと後で分解できなくなってしまう。また、スラストワッシャ側のストッパーリングは曲げすぎないようにしたい。曲げすぎるとワッシャに干渉して回転しなくなるからである。

実際にこのユニットを組み込んでデフ調整をしてみると、その軽さにビックリしてしまう。軽いうえにすべらないのだ。ノーマルのスラストベアリングではこの軽さを出すのはむずかしいだろう。グリップ走行には最高のデフの効きとなり、左右の効きも同じように作動してくれるのも、従来にはないミゾ付きスラストワッシャを使用しているからである。また、意外にゴミがはいらないことにもビックリした。これはホイールにはいっているボールベアリングのフランジが、ユニットスラストワッシャにしっかり入っているからである。

このようにダスト対策が施されているパラノイアのデフ関係の狙いはすばらしいと私は考える。精度も良く、強度的にも全く問題がないユニットスラストベアリングは、

まずはじめにおススメしたい製品である。

●クランプ型リヤハブ

このハブは、一見して何の変哲もないハブに見えるが、マグネシウムを使用することにより軽量化され、シャフトをDカット加工しなくても取り付けられるため、強度低下を防止する。また、セットビスの跡がベアリングにひっかからないので、組立～分解がスムーズに行なえるし、セットビスの跡がガイドになってしまい、アクスル横方向のバックラッシュ調整がきかなくなる欠点を解消した製品である。



↑クランプ型リヤハブはマグネシウム製で非常に軽量。シャフトをしめ付ける形で付く。

→右がクランプ型リヤハブ、左がノーマルのリヤハブ。



私が使用したのは、すでにカーボンシャフトをDカットした状態だったが、Dカットの角をアール加工し、カットの反対側でクランプするようにしてみた。アソシRC12Lはその構造上リヤハブを取り外さないと整備できないので、ノーマルのハブでは整備するたびにシャフトの強度が低下していってしまう。まあ、これらから考えれば、Dカットした状態でもクランプ型リヤハブを使用したのは、ベターであったと思う。重量もノーマルと比べて28軽量なため、コンマ1秒を争うレースマニアにとってありがたいパーツではないだろうか。

※ ※

EPレーシングカーにおいて、高いポテ

ンシャルを見せるアソシ12Lではあるが、パラノイアの3種の神器を組み込むことにより、そのレベルを120%にまで引き上げられる。すべてのパーツそれぞれが巧みに考案され、性能アップとメンテナンス性アップが図られているのだ。実際にレースに参加されている人ならわかりだと思うが、レース中のメンテナンスはできる限り最少にし、セッティングの方に力を入れたいのが心情であるので、これらのパーツはレースマニアのみが良さを判るものと言えよう。

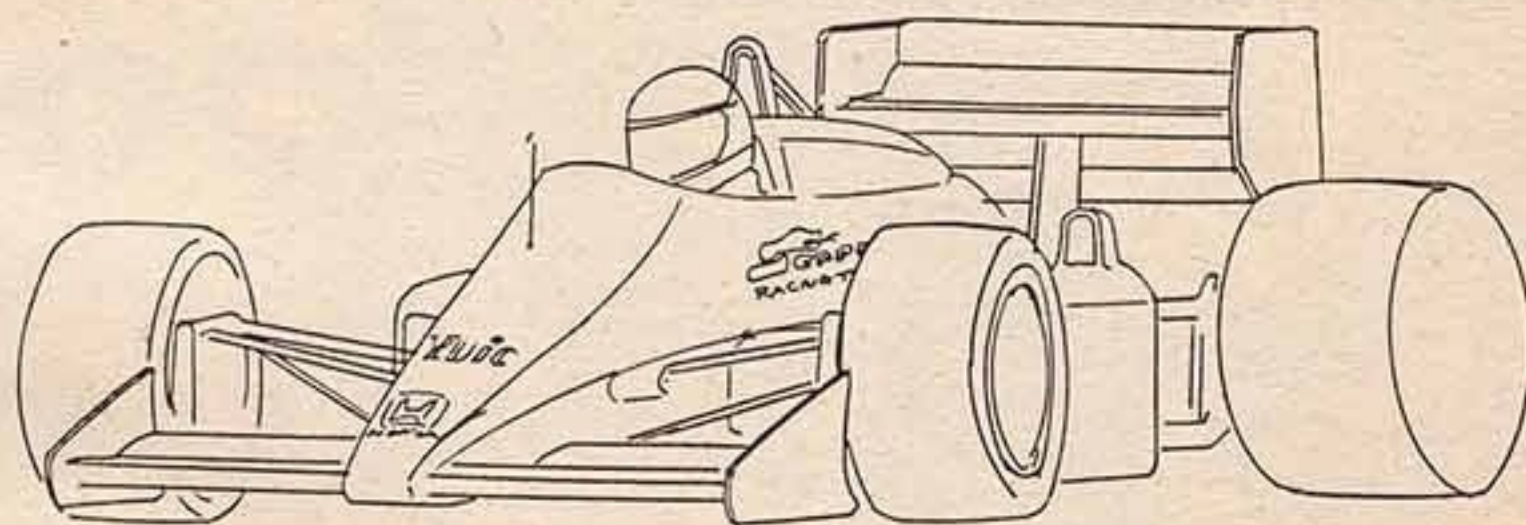
今後ますますエスカレートしていくEPレーシングカー、次はどのようなモノが出現するのが楽しみだ。

(レポート：W.R.T)

Yuic ENGINEERING

ラジコンカー設計・ラジコンカーボディ設計製作

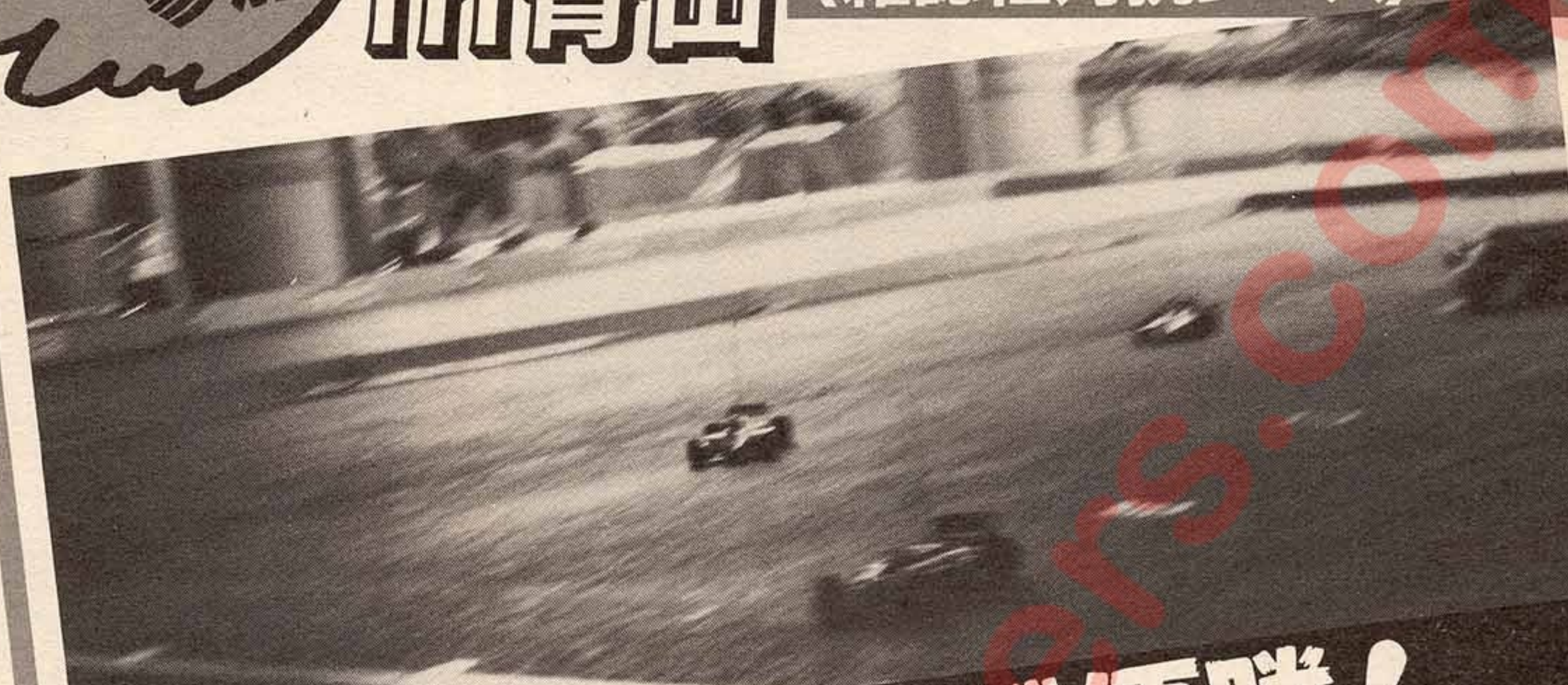
〒213 川崎市高津区下作延1673 グリンハイツ101号



代表 田沼 佑一郎

また
また
参加

タミヤF-1グランプリ in 青山 (雑誌社対抗レース)



ラジ技・山田選手が優勝! チーム・スパマは2、4位!

■注目 (かどーかは知らん) の青山F-1グランプリ第2戦。前回
は他チームあ然の9カーエントリ
ーをくわだてた我がチーム・スパ
マだが、今回はいかなることに…。

縮小されたが、
のどごしバツグンのチームだ!

「ちりん、ちりん、ちりんちりん……」
「さあ、えふわんぐらんぷりの始まり始まり〜」…。そう、いつものごとくタミヤF-1グランプリ in 青山のページが今、ここから始まろうとしているワケ。今回は私こと㊦がレポーターとして参戦してきたので、さっそくそのハゲしいレースをレポートしたいと思う。

ひさしぶりにF-1に参加した (前回も参加したんだけど…)。前回の大電波実験社チームと比べると、ビッグマックとマックナゲット5個入りほどの差があるわずか4名での参加となった。今回は、Yuchiがあかいやつの入稿おくれの大波にまき込まれ、ひとり編集部での仕事をよぎなくされたほかは、特に変化なし。クーラーづけのモンゴル、体重が2kgも軽量化されて運動性の良くなった私㊦、無事東京への帰かんを果

たし、「モリスエスマイス」するジャイロ君、そしてF-1のエース・大野ともみブンチン秋元の計4名という、実に内容の濃いチーム構成となった。Yuchi欠場のため、急きょ出場となったジャイロ、ブンチンであつたが、いつものことなので、あっさりと引き受けてくれたあたりはたのもしき限り。前回に引きつづいての連続チャンプの



夢も、そうむずかしいことではないように思えたのだが…。

モンゴル悪夢 恐怖のくり上げスタート！

しかし、当日のことである。我らチームには思ってもいなかった大ピンチがおとずれたのであった。ギンザーニ海野氏率いる静岡大タミヤ軍団による、受付およびスタート時間のくり上げという誰もが予想もしなかった強行に、メンバーの集まらぬスパマ軍団にあせりの色が…。そう、江ノ島の自宅より有料道路を利用して青山におとずれるハズのモンゴルが、時間になっても現れないのだ。

刻々とレース前のフリー走行の時間は消化され、無情（なんていうのはウソだよ）にも、プラクティスのスタートは切っておとされた。

もつれた予選！ 姿のないモンゴル！

スパマチームにとって、最大のライバル

ともいえるのが、チームRCMの大○氏であるが、今回はRCMからは、あのピストン○泉氏が出場。あのいまわしい130km正面○突の大クラッシュから見事に立ち直った「キャプテンズ○ーレット」のような不死身の人間だ。オンロードカーの実力もたいしたもので、いちむらGCや全日本選手権でも上位へ食い込むほど。

しかし、すくいなのはF-1は初心者なので、どうなるかが見もの…。プラクティスではブンチンと同じ組となり、ブンチンに順位はゆずったものの、さすがの走りを見せてくれた。

前回の大会で秘タイヤのグリップ力が証明されていたので、今回もこれを使ってのプラクティス出走。今日もかなりのグリップ力をみせ、マクラレーンのブンチン、ラルトのジャイロはいずれも上位のタイムをたたきだし、Aメインは確実。

一方の②は、ノーコンとクラッシュのくり返して、まるでいいとこなし、ラスト1回の予選は残っているものの、すでにBメイン落ちは、目に見えていた。残るモンゴ



▲よやく間に合ったモンゴル。スタートをくり上げたのはダレダ！



▲主催者ながらレースにも参加してしまうタミヤの坪井氏。

↓楽しいレースを荒しにきた(?)クリミー内田。Bメイン2位にはいる。



雑誌社レースの強豪チームでい！



←今回からマジに参戦開始のラジマガチーム。フン、勝手にやってな！



↓こちらはバズラーチーム。櫻井選手(右)はF-1レースのベテランだ。

ルは、2回のプラクティスを終了する時点でもいぜん姿を現わすことはなく、モンゴル＝スパマのカメラを管理…ということもあって、この日のチャレンジがムダになってしまうのでは…、一同のあせりは本格的になってきた。

ラストチャンス！ しかし…

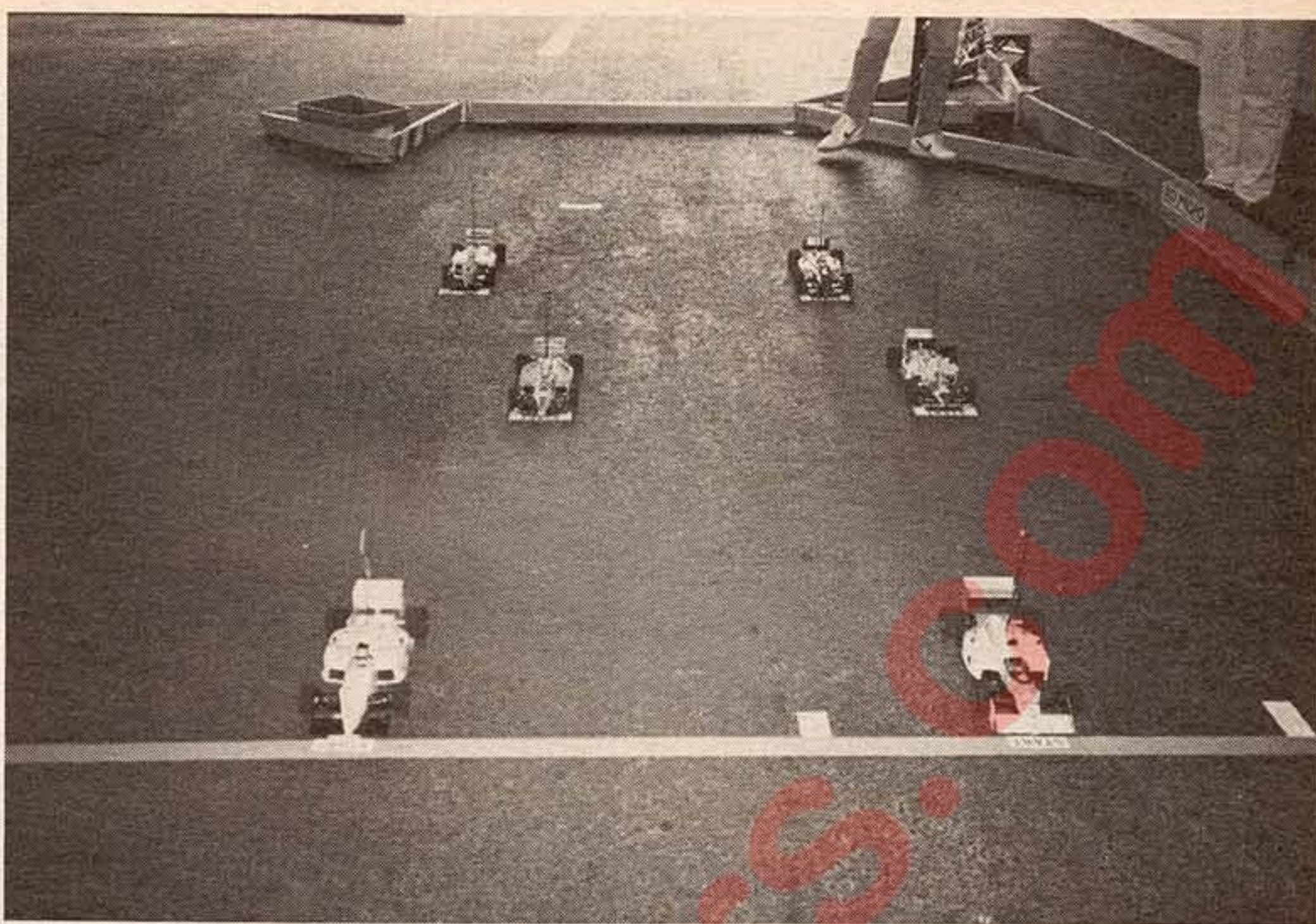
ついに来た、ラストの3ヒート前の昼休みに、ついにモンゴルはその巨体からあふれ出る大量の汗を身にまとい、ラスト1ヒートに間に合ったのだ。これで、この日を



↑ギンザーニ海野選手はザクスピードを駆り、終日予選下位に甘んじてしまった…とさ。



←予選・決勝とも2位のともみ大野ブンチン秋元(?)。例のタイヤを使った。



↑Aメインのフロントローを独占したチームスパマ。ポールはジャイロ君だ。

↓とても「雑誌社」レースとは思えぬメンバーによるAメイン。



→ナンとか2位と4位を確保したジャイロ君と大野ともみ秋元ブンチン。



有効にスパマのページへと使えることが約束され、この日、私ははじめてホッとしたのだった。

しかし、こうなった以上、参加4名すべてのAメイン入りを目指さなくてはならない。ラストへの意気込みは、その熱気を単なる熱くるしさに変え、周囲へと伝わっていく…。

だが、遅すぎたのだ。スタートをトップで切ったモンゴルのF-1は、2コーナーとなるシケインへ…、そして見事大クラッシュ。その後はプツリと切れてしまい、㊦とともにBメイン落ち。

さて、期待のAメインだが、好スタートしたブンチン、ジャイロは快ペースで周回を重ねていく。50週のファイナル。20周あたりからピタリとラジ技の山田氏にマークされ、ついにトップをうばわれてしまった。

しかし、F-1のプロ・秋元ブンチンは、最後まであきらめずにくらくつく。あとわずかまでのところにまで迫ったラスト10周のところで、涙の大クラッシュ！ コースの反対側におい出されたブンチンに、もうなすすべはなかった…。終わってしまったのだ…。

トップはうばえなかったものの、2位に食い込んだブンチン。まだまだシリーズチャンプへの夢をすててはいない。それにしても、いいところなしの㊦&㊦、次回こそは専門誌チームの名に恥じぬ走りを期待することにしよう。

まだまだ後半戦の残るタミヤF-1グランプリ、今後のスパマチームの活躍に期待をこめて、このレポートを終わることにする。それでは、アデュ！（立花迅人）

リザルト

エキスパート

Aメイン

- 1…山田 実 (ラジコン技術)
- 2…大野 敦弘 (スパマ)
- 3…小泉 和寛 (ラジマガ)
- 4…保戸塚英明 (スパマ)
- 5…佐野 竜一 (ラジコン技術)
- 6…岩佐 忠幸 (ラジマガ)

Bメイン

- 1…奥村 和泰 (ボンボン)
- 2…クリミー内田 (サンワ)
- 3…マリエル (スパマ)
- 4…田辺淳一郎 (パズラー)
- 5…チェッカー坪井 (タミヤ)
- 6…石神 純一 (スパマ)

フレッシュマン

- 1…櫻井 寛 (パズラー)
- 2…藤森 篤 (プレイボーイ)
- 3…久保田 修(ベストRCカー)
- 4…近 浩幸 (ラジマガ)
- 5…雨宮 淳 (スコラ)
- 6…中富 葛飾 (スコラ)
- 7…渡辺 一郎 (秋田書店)

その他の参加者

- | | |
|---------|-------|
| ギンザーニ海野 | (タミヤ) |
| ロンジン望月 | (タミヤ) |

まのぼくらの スペシャルモーター

第5回

今月のメニュー

京商

ル・マン
スポーツ

H-240S
世界戦バージョン

■このコーナー始まって以来5回目を数える今月は、特別に入手することのできたル・マン・スポーツH-240S世界戦バージョンを紹介しよう。現在市販されているものと異なるのは、ローターがダブルターンとなっている点だ。



今、最も暑い日々を送っている頃と思うが、モーターの調子はいかがかな。この時期気になるのが熱によるパワーダウンだけれど、熱に対してみなさんはどれくらい意識してセットをしているのだろうか。

コミュテーターにまずは目を向けてもらいたい。自作モーターの人は、よほど確実にハンダ付けがされてないと、走行中に飛んでしまうので気を付けたい。特にホットバージョンは1～2分でコミュテーターが高温になってしまうので、高くても良い高温ハンダを使い、さらに少しおとなしめのモーターをつくるといいだろう。

また、自作派にこだわらず行なっておきたいことは、エンドベル部にも高温ハンダ

を使うということ。ブラシに直接ふれている部分なので、コミュ同様にものすごく熱をもつ。コミュは回転しているので、ある程度の放熱も期待はできるが、エンドベルはほとんどその期待はできない。まあ、なによりも連続使用や、悪コンディション下での使用をさけるのが一番だが、細かく気を使えば、レースのトラブルも最少になる。

2位入賞の世界戦バージョン！

今回は、昨年世界戦（オフロード）で活躍したチーム京商のファクトリー用モーターを入手したので、このモーターをテストした。ルマン・シリーズでは、ウエット、アルミエンドベル、スキューローターとい

った、さまざまな試みで、世のマニアたちをアツといわせる高品質モーターを造りあげてきた京商だけに、その内容はかなりの期待がもてる。

外観はル・マン・スポーツH-240Sそのもので、ケース、エンドベル、ローターの材質はそのまま。マグネットはスパで実証されたパワーと保磁力が決め手のウエットタイプをケースに合わせている。このため、ノーマルのル・マン・スポーツより、さらにパーツの組み合わせが良くなっているようだ。

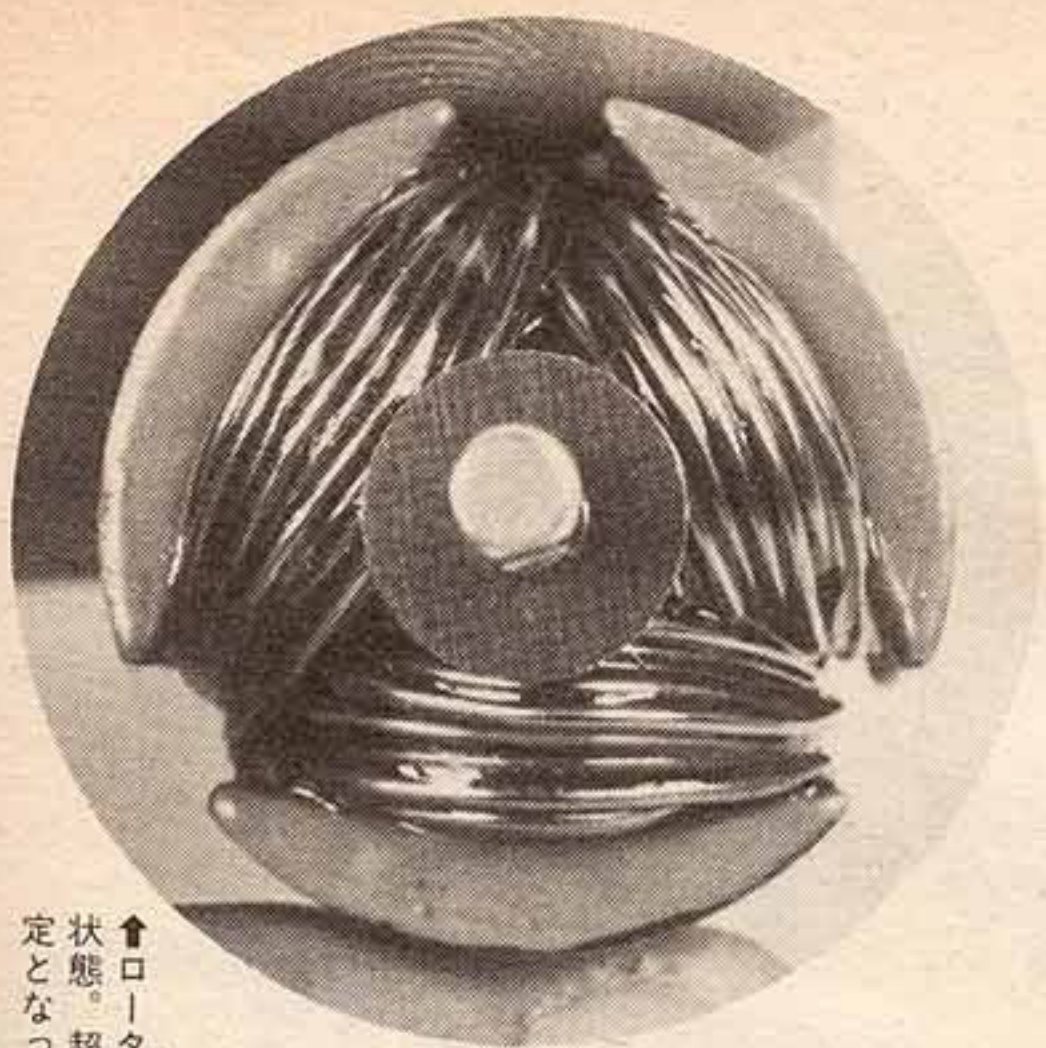
コースに合わせてか、ローターへの巻線はダブルターンで、0.6φぐらいの16～19ターンあたりとかなり高回転型。エアギャップも強い磁力のマグネットから、高回



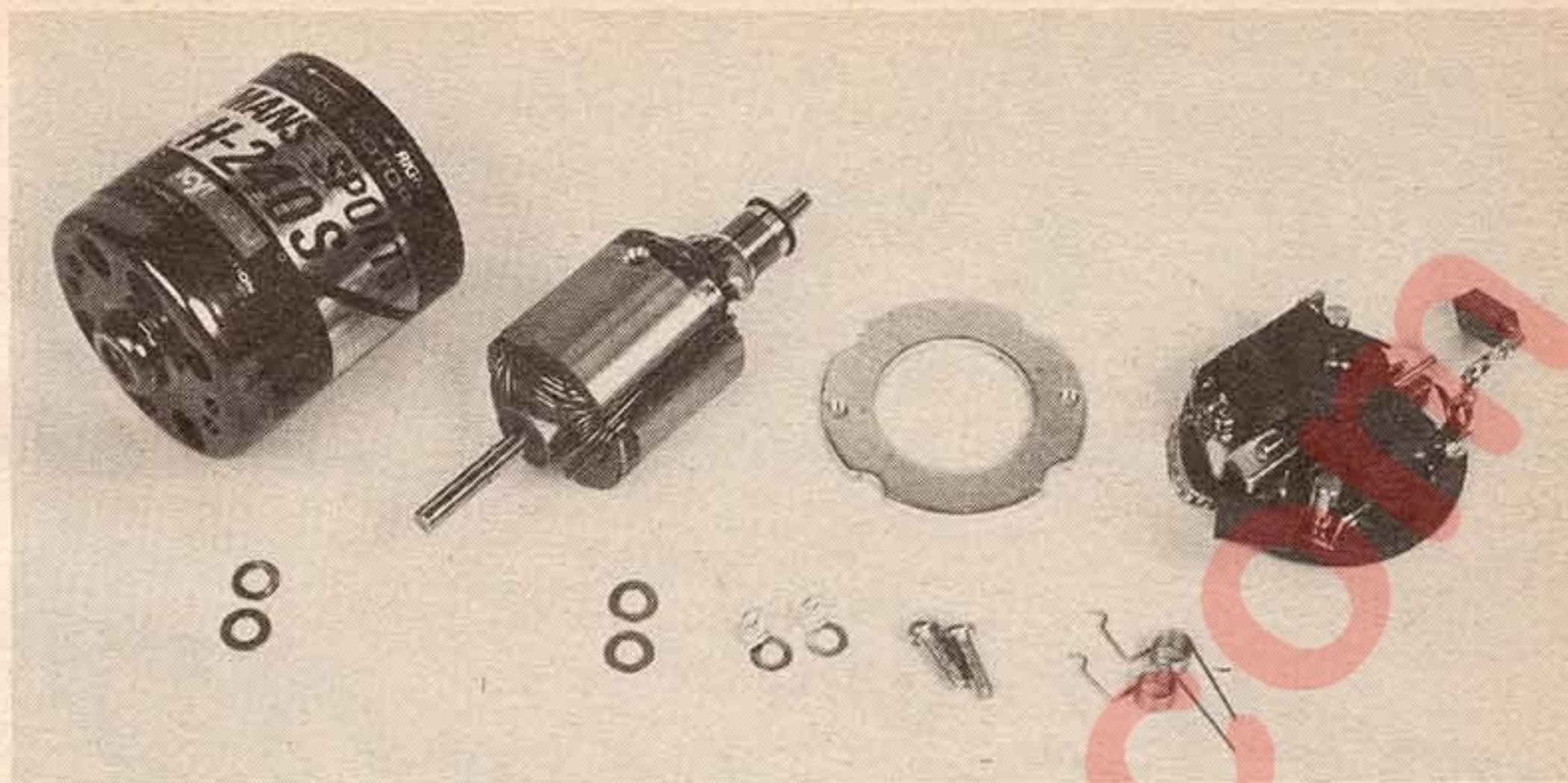
◀ル・マンH240S世界戦バージョンのローターを見る。現在一般に市販されているものと異なるのは、ダブルターン仕様になっている点だ。SC Rバッテリーとの組み合わせで、最高の性能を発揮すること。

▶RS-540SHとのプロペラテストによる性能比較。

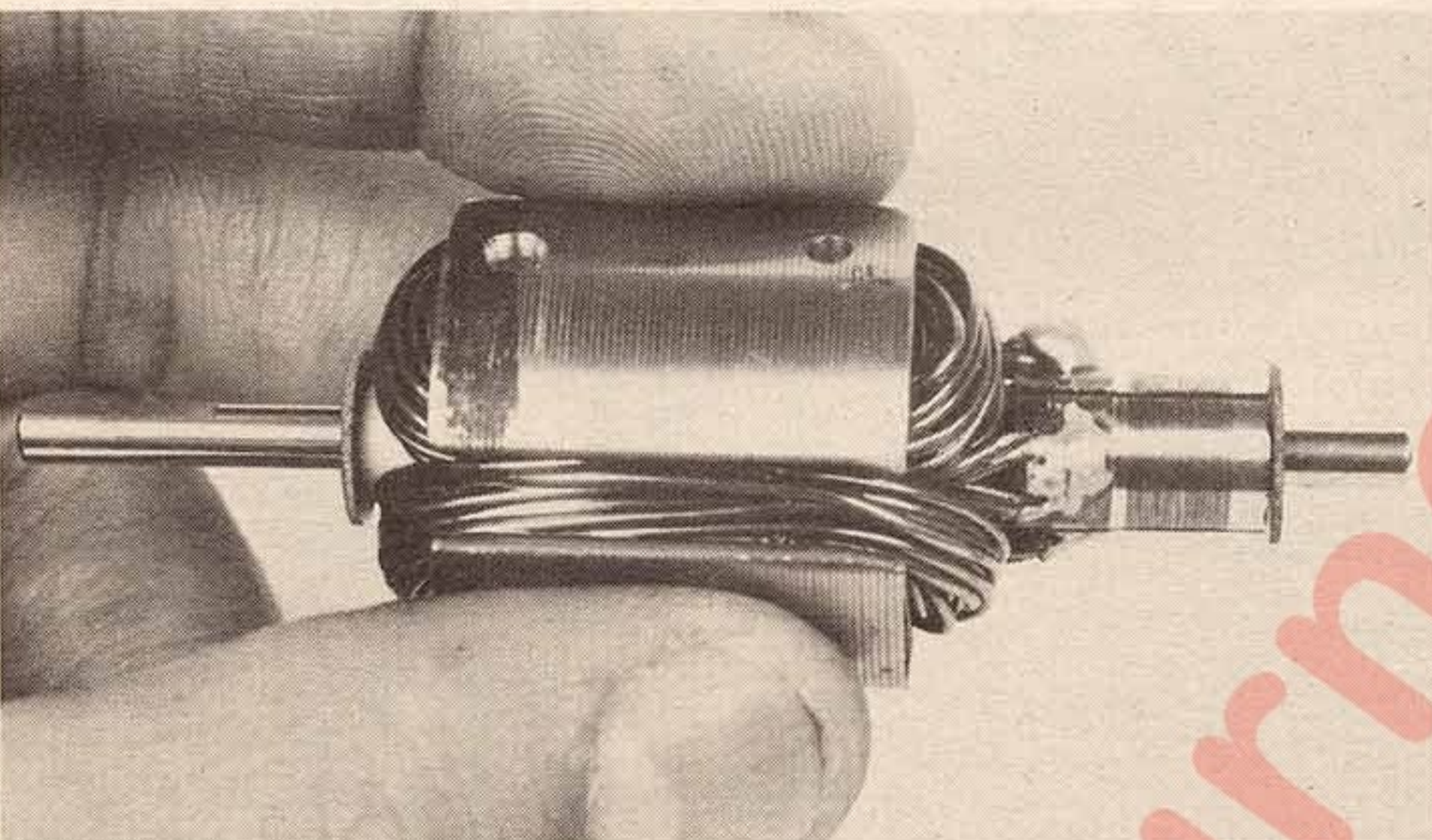
モーター	RS-540SH		H-240S世界戦仕様	
	消費電流	回転数	消費電流	回転数
プロペラ	A	r.p.m.	A	r.p.m.
無負荷	1.7	19,300	3.2	30,700
6×3	11.0	13,100	29.0	17,500
6×4	13.0	12,600	32.0	16,100
7×4	16.5	11,000	38.0	13,700



↑ローターを正面から見た状態。超回転仕様の巻線設定となっている。



↑エンドベル、ローター、マグネット…、すべて一流。



→スキュー・ローターにビッシリと線が巻かれたプロファイル。

転を得るため、かなりすき間はひろくとられていて、レスポンスの良さをねらっているようだ。コミュテーターとの接点は、スポット溶接+高温ハンダと、確実性が高められ、レースでのトラブルを最少にとどめる配りよが見うけられる。

ローター自体のコミューカット、バランス取りも高められているようで、ロスはかなり少ないはずだ。また、ブラシも長期に渡って使えるロングライフタイプに変更しており、5分レースに対応した、タイプのまったく異なるル・マン・スポーツと言って良いだろう。

まさしく The 回転仕様の仕上がり

無負荷データでもわかると思うが、かなりの高回転仕様である。ただ、普通の高回転仕様にありがちな、ペラテストでの極端なパワーダウンや消費電流の増加は見られず、かなり安定した数値を残しているあたりは、やはりウェットマグネットのおかげだろう。ブレークインは、すでに使っていたモーターなので、ほとんど行なわなかったが、なかなか良好である。かためのブラシとのマッチング、コミュテーターの高い精度のカッティングによるものか、仕上がりにとってもすばらしいものを見た。

日本のコースでは4分向き!

オプティミッドでテスト、すでにこのコーナーではおなじみのマシンだが、このマシンに合わせられているだけに、相当のパフォーマンスを発揮するはずだ。19Tピニオン、進角約2コマでテスト…。

さすがに文句なく速い! このコーナーを始めてから、このオプティミッドに一番合っていると言って良いだろう。とにかくスロットルによく反応してくれること…。前にどんどん進んでいってしまうのがうれしい。初期トルクより、むしろ中速域の一番多用する部分でのレスポンスはスパ以上と見た。しかも、スパと同じかそれ以上ののび。本格的に世界戦に向けて作ったモーターだけに、「京商はやるなア」というのが感想だ。

マッチドタイプのSCRで4分ちよいの走行時間。かなりグリップの良い路面での結果だが、これを世界戦では5分持たせたのだから、かなり良いバッテリーとの組み合わせかな? それにしても、このモーターはいいよ。このデータは、今後の京商モーターシリーズに生かされるはずだから、今後も新製品には充分気を付けてみよう。世界戦パワーが、量産されたら、ますますワークスとプライベートとの差がつまりそう。 (立花迅人)

北海道
札幌 No.1

話題の新製品も大特価!!

オームの決算大セール実施中!!

(セッティングでお買い上げの方は万全のアフターサービスを保証します!)

ヘリコプター用
RCカー用

スペシャルから
オリジナルまで

パーツ1000点在庫

※オリジナルパーツ発売元

株 オーム電機

◎駐車場完備30台可

ヨコモ:スーパードッグ
ファイター

◎営業時間:平日am10:30~pm8:30

休日am10:00~pm8:30

◎定休日:第2・3火曜日

◎1/20、1/24オームサーキット完成!!(コーポオーム2F) ●営業:土、日、祭日10:30~18:00 ●料金:会員¥200 一般¥500

クルマからヘリコプターまで
RCならなんでも

特別価格品大量山積!

RCカー競技会毎月実施中!!

アソシエイテッド製品特約店

オーム模型オリジナル高性能レーシング用バッテリー

OHM RACING
7.2V 1200mAh

変換アダプター
コネクター付
税込3,800円
※送料は1個の時→350円 2個以上の時→700円

オーム特選バッテリー
(1700mAh)
! 特価 ¥3,500

北海道模型専門店会加盟店
株式 株式会社 オーム模型

〒062 札幌市豊平区平岸3-14(平岸小前)
TEL (011)821-1367 ★地下鉄豊国駅徒歩2分
Fax (011)832-1223

ケムール霜鳥の びるど&らん

ヨコモYZ-870C スーパードッグファイター 前編

■今回からは、ヨコモのYZ 870Cスーパードッグファイターのテストレポートをおとどけしよう。すでにレースでも好結果を上げているマシンだけに、期待できそう。

ドッヒャー、みなさんこんにちは、ケムールです。今月からは今レースシーンでの注目マシン、ヨコモYZ-870Cスーパードッグファイターのレポートをお贈りします。

このコーナーの本来の目的は、レースではあまり見かけないマシンの隠れたポテンシャルを知ってもらおう…というのが企画の第一目的でした。ですから、オプティマ系の新型が発売されても、このコーナーでは取り上げていませんでしたが、これは私

なんかがどうこう説明するよりも、みなさんの方が良く知っているから…と説明すればわかってもらえると思いますが…。

しかし、今回からテストしますこのスーパードッグファイターは、現在のレースシーンではオプティマミッドと半々ほどのシ

ェアとなり、エキスパートや他のマニアの手となり活躍していますが、なぜ今回スーパードッグファイターをこのコーナーでテストすることになったのか？ それは、このスーパードッグファイターが今までのオフローダーのスタイルとは大きく異なるフルオープンのメカレイアウトを採用しているからに他ならないのです。

もっとも、早くから企画段階でこのマシンをテストすることが決定していたのですが、ご存知のとおりマシンの発売が大幅に遅れてしまい、発売と同時にマニアの手にわたり、一気に増殖してしまい、このコーナーの方が追いつかなくなった…ということもありましたが…。まっ、そんなことはどうでも良いことで、さっそくマシンの説明に入ることにしましょう。

ヨコモYZ-870Cスーパードッグファイターは前作YZ-834Bドッグファイターのイメージを強く残しながらも、全くの別物として生まれ変わりました。純レース用として開発されたこのマシンは、現在発売されている他のオフローダーたちにはないフルオープンのメカレイアウトを採っています。これは昨年の世界戦に参加したプロトタイプから変わらぬレイアウトで、これをFRPワンピースのメインシャーシにマウントすることによってバツグンの整備性を発揮していますが、ただこれだけのためにこのレイアウトを採用しているのではありません。



←前作のイメージを大きく残したボディをまとうスーパードッグとケムール。



スーパードッグファイターではギヤによる減速はピニオンとスパーの一组のみで、後はすべてタイミングベルトによる、ダイレクトかつシンプルな構造となっています。前後への駆動力伝達には2本のベルトを使っていますが、フロントへはトルクリミッター、ワンウェイクラッチ、デフギヤとたいへん巧みに組み合わされていますが、構造そのものはいたってシンプルにまとまっているのが、いかにも純レーサーを思わせます。

バッテリーはエキスパートドライバー好みの振り分けタイプとなりますが、7セル分のスロットがシャーシに開けられていて、8.4Vへの対応も充分に考えられています。さて、それでは組立に入ることにしましょう。

組立説明書

さてさて恒例になりました組立説明書の評価ですが、ウーんこりやオモシロイ!! 最近の組立説明書といえば、大体がタミヤの物を参考にしたタイプになりつつあるのですが、このスーパードッグの組立説明書はどちらかと言えば『アソシ似』で、写真と補則イラスト、そして説明文で構成されますが、この文章がなかなか笑わせてくれます。いやあ〜実に楽しい、こんなに組立説明書を楽しみながらマシンを組んだのは久しぶり、これなら知らず知らずのうちにマシンが完成してしまうという感じで、たいへん良くできてます。92点ってところですね。

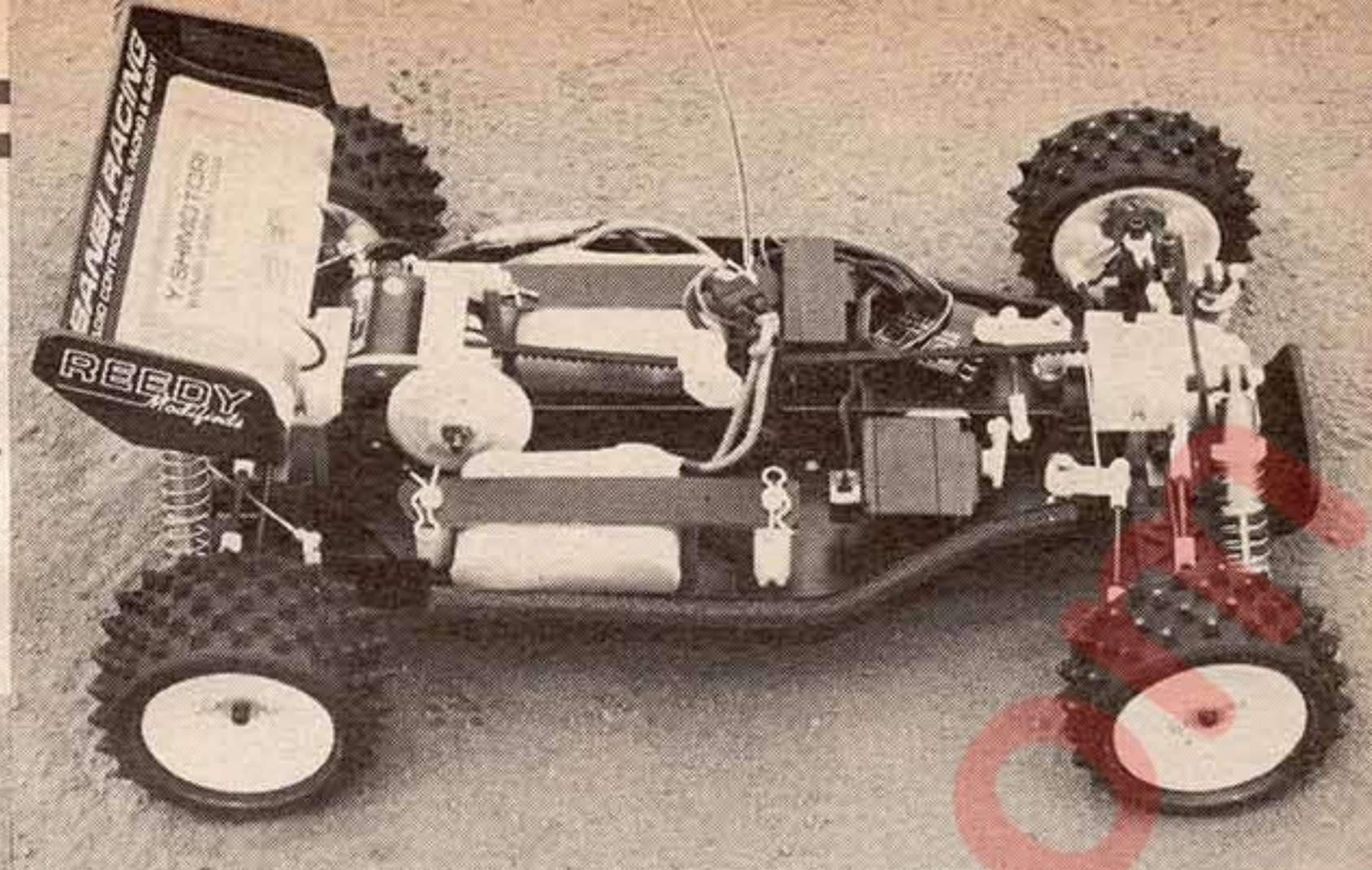
あっそうそう、組立に入る前に揃える物というのが最初にありますが、その中にちょっと変わった物があります。つまようじ、ボールペン(50円ぐらいの普通のヤツ)、サランラップなんてのがありますが、これはデフを組み立てるときやシャーシにバックボーンを接着するときに登場します。あとは、途中でひと休みするところがあるんですが(!?)、そこで出てくるお茶とお茶菓子もあらかじめ用意しておくと、よりスムーズに笑えます…じゃなかった、組立が進みます。

組立の注意点

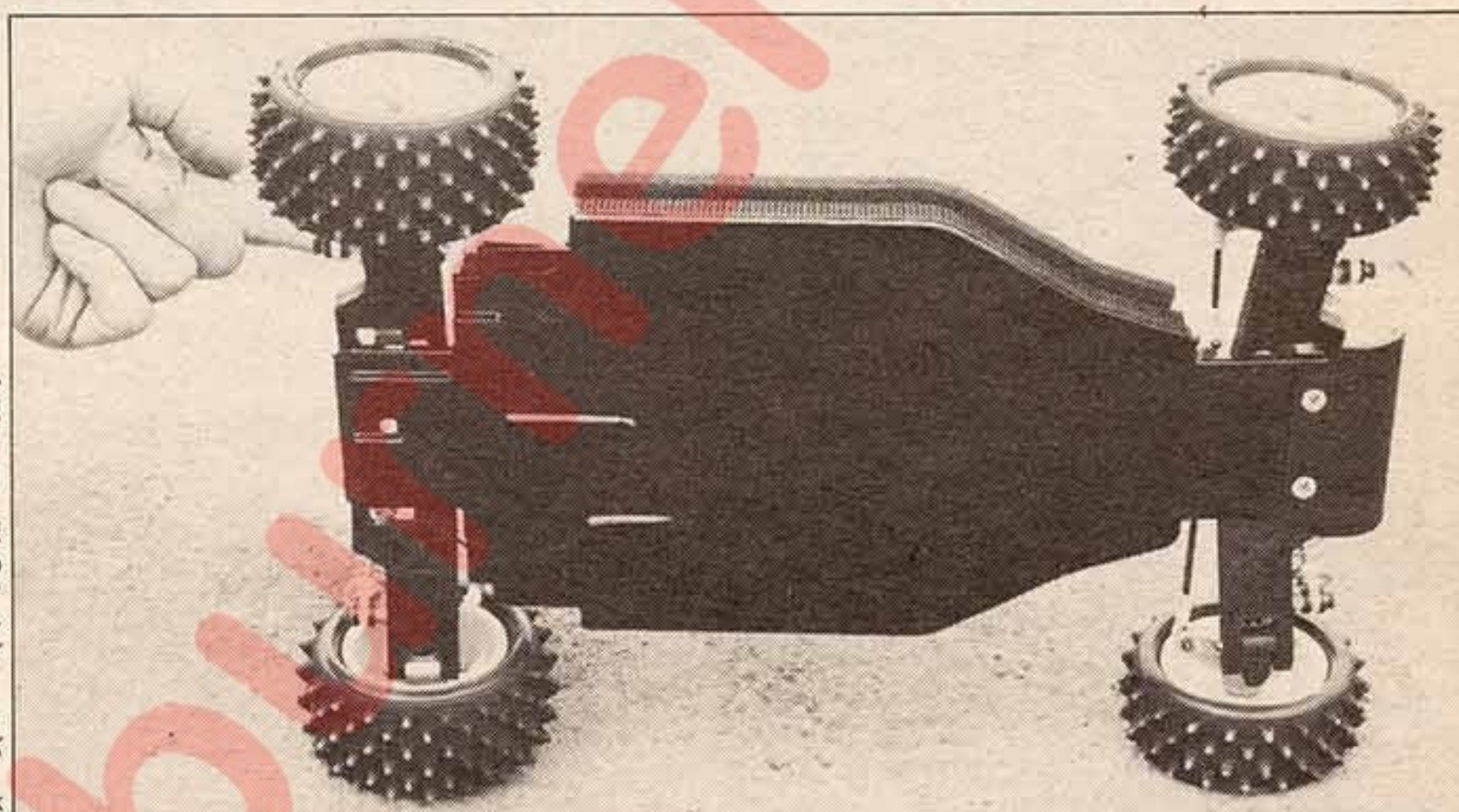
このマシンの組立での注意点と言えそうな部分は、一般的な部分ではあまり見当たりませんでした。さすが純レーサー、ソツなくまとめ上げていますが、ボールデフの組立で使用するボールがたいへん小さく、なくしたりしないように注意してください。このへんは説明書にはくどいように書かれています。

そして前記した一般的という意味の正体は、このマシンを組むドライバーの性格上、メインシャーシにバックボーンを接着する

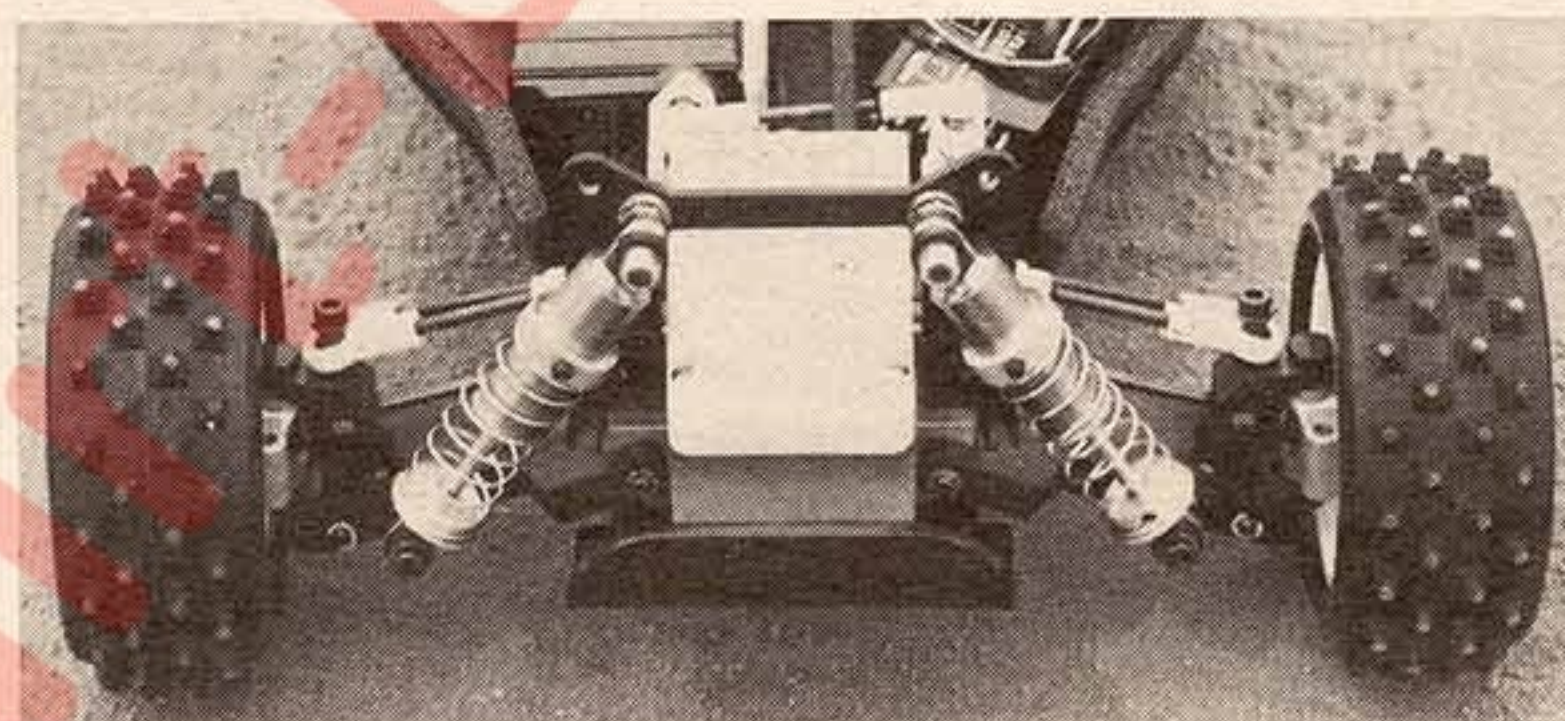
⇒完全なフルオープンドライブトレインが最大の長であるシャーシ。すべてがレーシーなまじりだ。



←横から見てもわかる通り、重量物をなるべく低くマウントしている。ムダがまるでない。

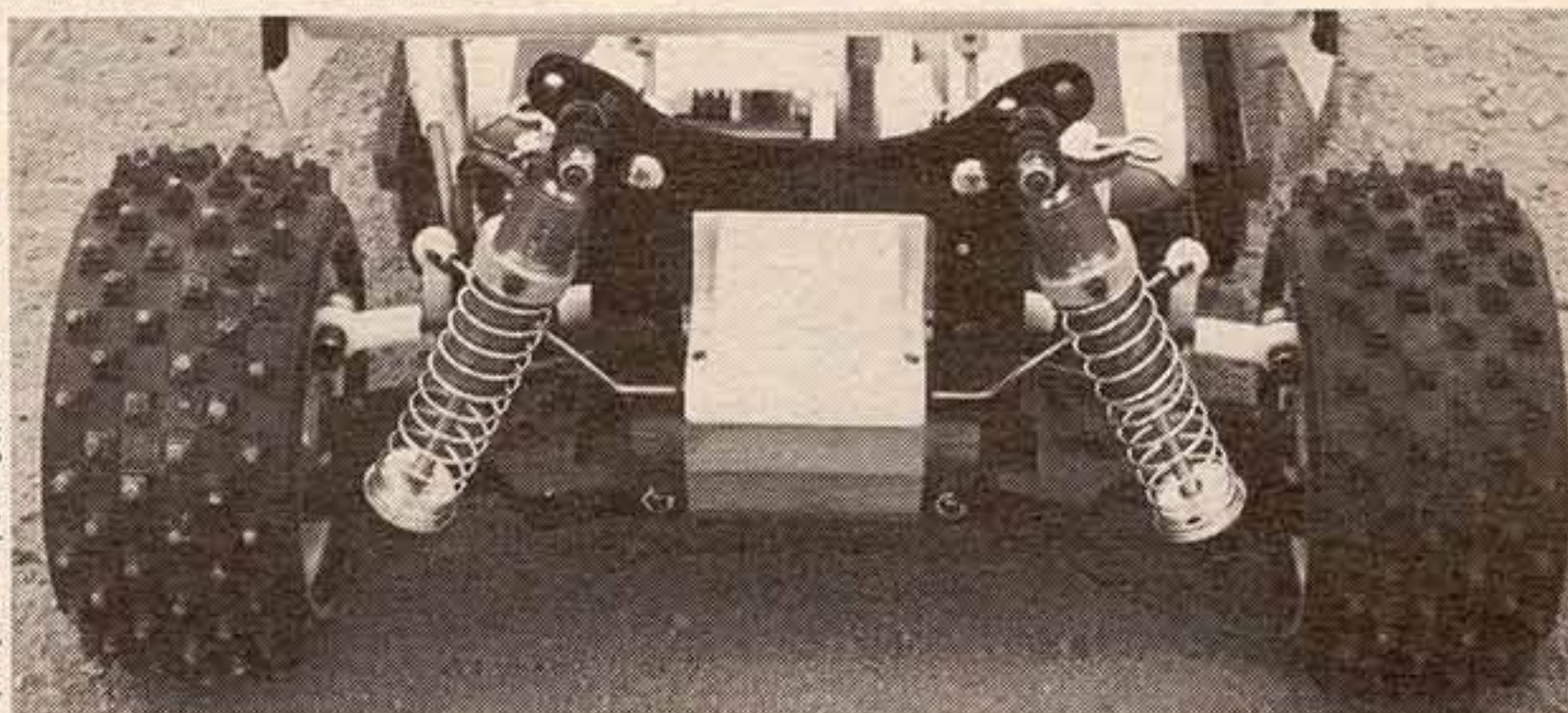


⇒ポリカーボネートのアンダーカバークが付き、スポンジとマジックテープにより、ホコリをシャットアウトする。



←アッパーステム式のダブルウィッシュボーンサスを持つフロント。ダンパーの取付法も非常に良さそう。

⇒シャーシ最後部に立てられたダンパーは、メンテナンス性が良い。リヤスタビも標準装備となっている。



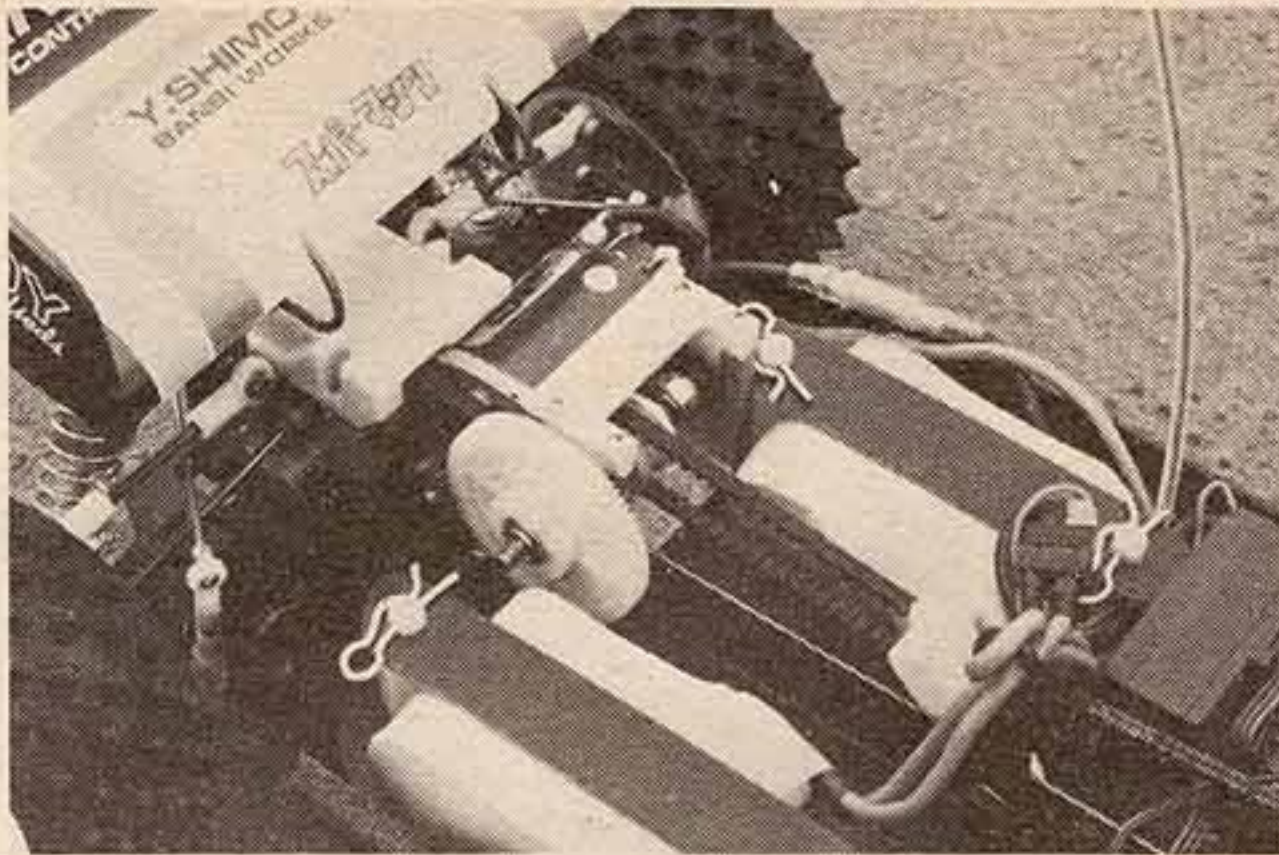
際、シャーシのねじれを完全になくし、キッチリと慎重に接着する必要があります。ミリ単位での調整を行なうエキスパートドライバーがレースで使うための初期状態を、充分に確保しておいてください。

気に入った点

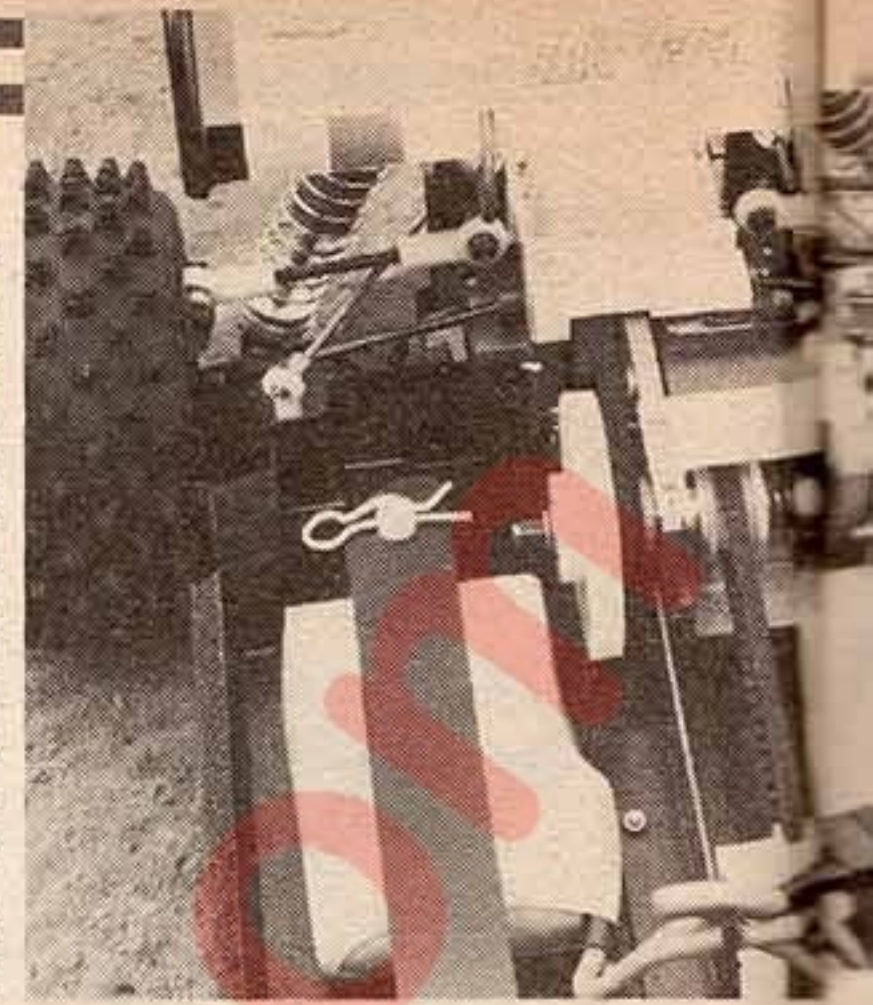
YZ-870C スーパードッグファイターの気に入った点は、レース参加を前提に設計されたシンプルかつストレートで合理的



←ユニバーサルジョイントも標準装備している。フロントはトレッド変更も可能。

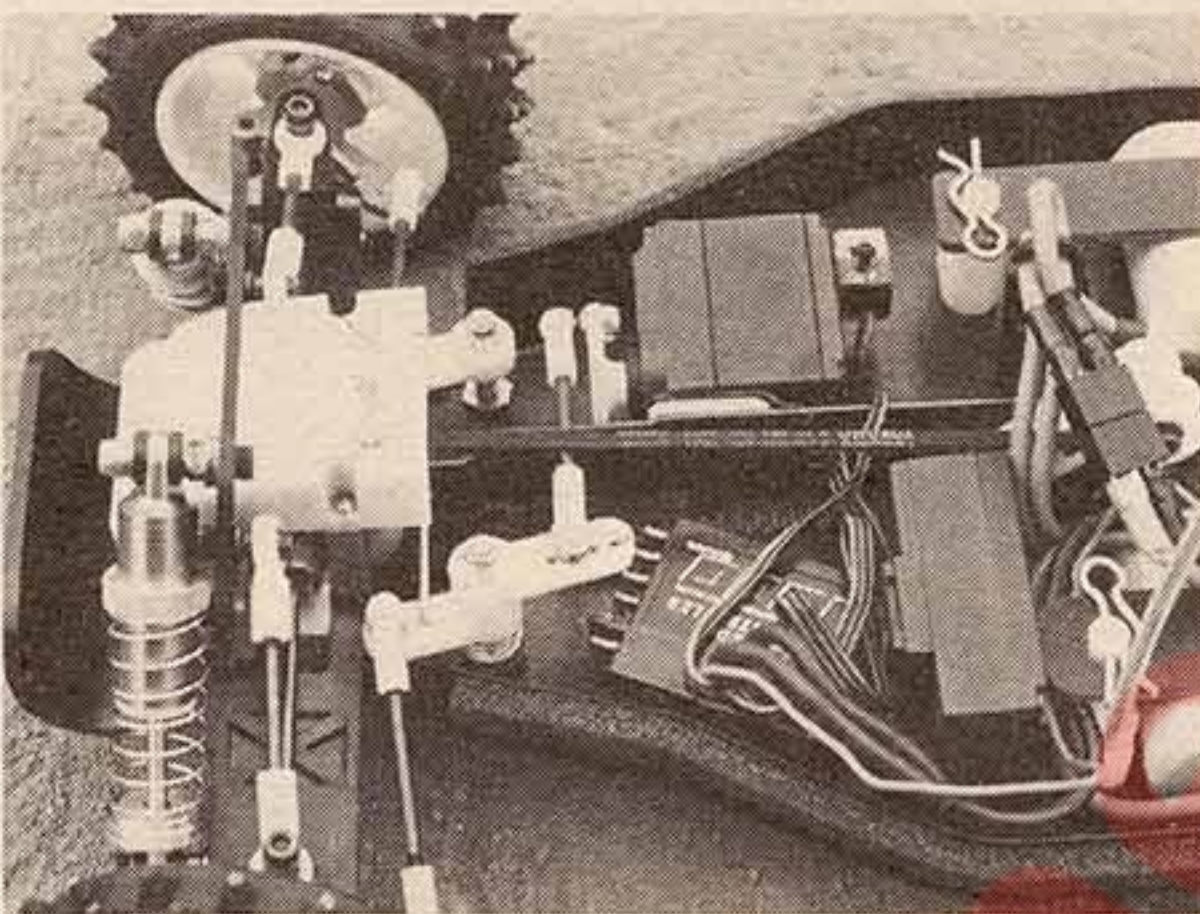


←きわめてシンプルでドライブトレイン。ギヤは48ピッチ・モジュールを採用。



⇒キットのタイヤはピンスパイク(右)だが、今回は別売のスクエアブロックを使った。

⇒ドッグファイトと同タイプの3分割式タイロッド。メカ搭載にはコツがいる。



ニアの間で大きく分かれています。私もどちらかと言えば、プロトタイプのRPSボディの印象が強く残っているので、『殿』の方はなんとなく間延びした感じがしています。しかし、このボディもコクピットカウル周りの塗装処理で、大きく印象を変えることはできます。ハイトを抑える塗装を試みましたがいかがですか？

ゲヘヘ、テストランだいつ

さて、今回は船橋のフタバサーキットにてテストを行なってみることにしました。今回のマシンはあくまでも純レーサー、オプションは来月に…なんていってられません。だって他にもすることが一杯あるモンで…。

てえ〜なワケで今回のマシンには最初からD&Dグラファイトシャーシを組み込んでみちゃったりしました。もともとノーマルのFRPシャーシもテストの上ですが…。その感想だと、ノーマルのFRPシャーシの剛性感も捨てたモンじゃないということ。D&Dカーボンの場合、素材自体の厚みも薄くなり重量面では絶対的に有利になりますが(正直言って驚きました)ノーマルシャーシと比較して、ロールとピッチング量がやや大きくなる感じがします。シビアさを要求するマニア以外は、ノーマルシャーシで充分…というのが私の感想でもあります。

そして、このコースは路面が硬くノーマルのホットラップス・ピンスパイクタイヤ

なレイアウトがあげられます。このレイアウトからくるレーシーなシャーシデザインは、大変にマニアックな物に仕上がっています。最近マニアたちがこぞって改造を試みる振り分けバッテリーやグラファイトシャーシですが、このスーパードッグは最初からこのデザイン。なあ〜んもしなくたってマニア好みのカッコいいマシンに仕上がるんですから、私だってたまります〜ん。

あとは、オイルダンパーも気に入りました。このダンパーはデルタの物と構造がたいへん似ていて、オイル注入の際、ダンパーが適正量を自分で調整してくれる便利な物です。動きも大変良好で安定した効きが期待できそうです。ダンパーピストンには穴は開いていないのですが、京商のシリコンオイル100番を前後に使い安定していますが、このへんは新しいロットの物ではピストンに1個〜3個の穴の開いた物が標準装備されるそうですが、このへんのユーザーからのフィードバックの早さも、ヨコモ

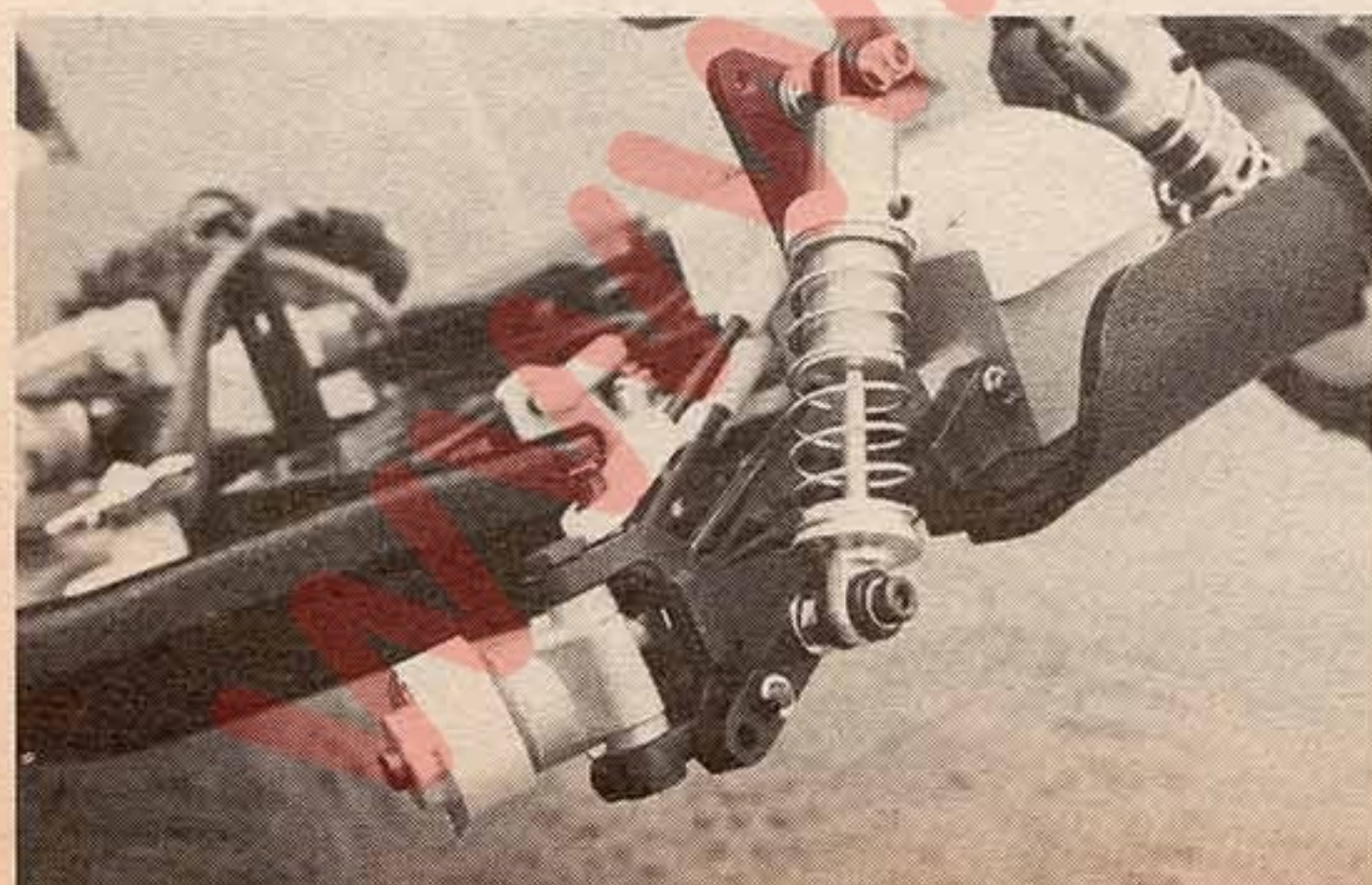
らしい対応と言えそうです。

気になった点

このマシンを組んで、気になった点はありませんでした。しいて言うなら、RCメカの搭載スペースの関係でメカレイアウトにアタマを痛めるってところでしょうね。これには各自使用するRCメカの大きさと、コードの取り回しを充分に考えながら最良の位置を決定してください…としか書けませんね〜。

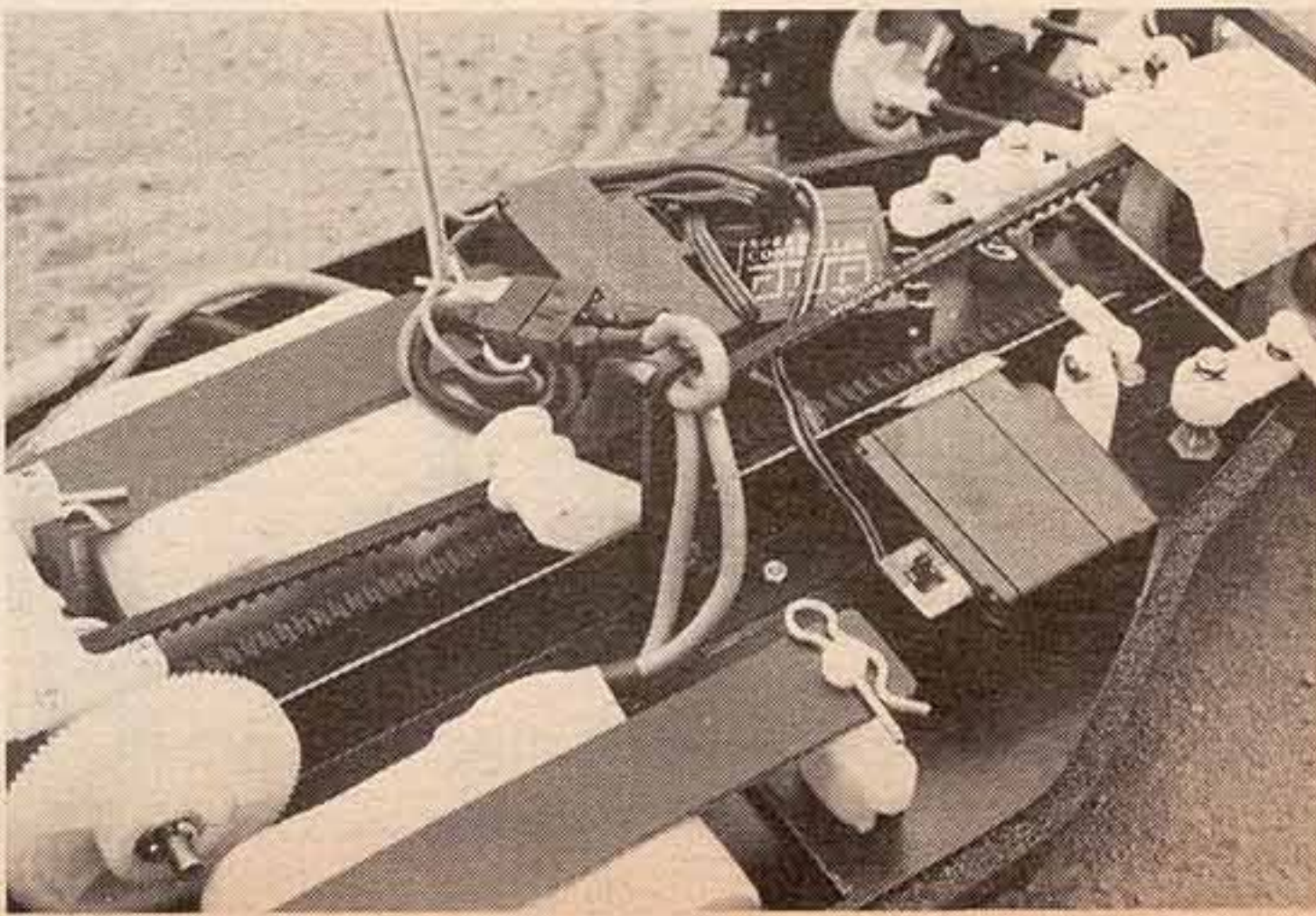
ボディ

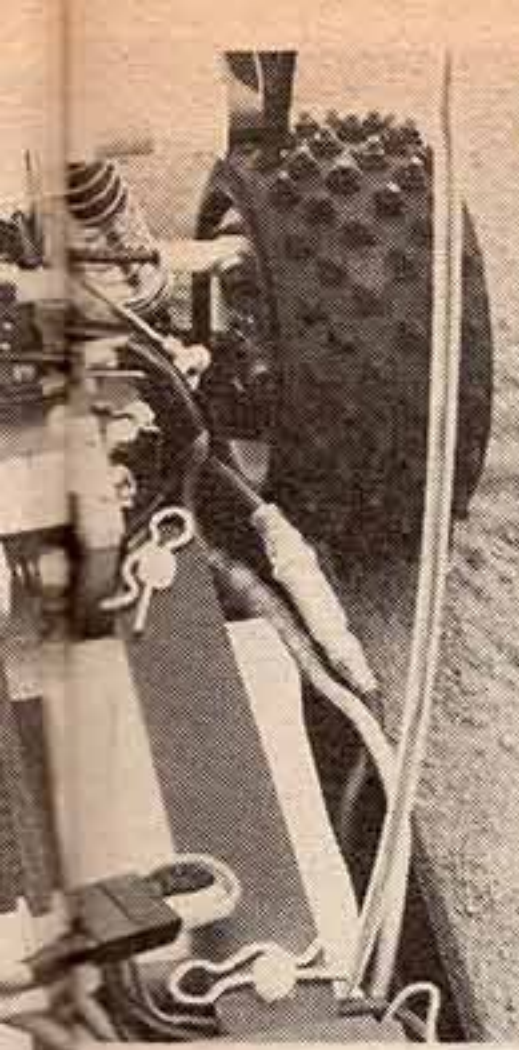
YZ-870CのボディはYZ-834Bドッグファイトのデザインを強く残しています。シャーシ形状に合わせたデザイン変更は受けていますが、ここまでこのスタイルにこだわらなくても…という感じはします。特徴的なチョンマゲ…いや、インダクションボックスを持つこのボディの好みは、マ



←オイルハブは厚さの異なるものがあり、オイルオフセットも変更できる。

⇒なかなかのアイデアものと言えるコードハンガー。コードがベルトに巻き込まれない。





←ワンウェイクラッチとトルクリミッターを組み合わせている。ベルトはケブラー製。



→初走行にもかかわらず良く走る。とケムール。

←きわめてサイレントな走り、駆動ロスの少なさがうかがえる。ステアリングも非常に素直だ。



では、グリップはあまり良くなさそう。そこで、オプションである3段スパイクのスクエアブロックタイヤ・ソフトをチョイス、これまたオプションのホワイトホイールに組み込んでみました。私のカラーリングでピンクのホイールだと浮いちゃう感じがします。

モーターは何とリーディモディファイアの銀ドット（トルク型らしい）を頂いてしまったので、これをウルトラターボ1700SCEバッテリーを使って、キット標準の17Tでドライブしてみることにしました。

ウリウリとトリム合わせを行なった後、一気に全開！ ドカンと前が出る強烈な加速をみせるスーパードッグ、トルク型のモーターでは17Tピニオンは完全に頭打ちとなりますが、テクニカルなコースではかなりの戦力となりそうです。

ピニオンを19Tに変更して再トライ、トップスピードも満足のいくほどにはなりましたが、中間加速がたいへん気持ちいい感じ。軽い駆動系ともあいまって、実に静かな走りですが、運動性面においてもたいへんクイックで、かつ安定性も高くなっています。ステア中間域でややダルな感じを受けたのですが、タイヤが路面と十分にマッチしていなかったのと、セッティングの問題からでしょう。ピンを1段カットすれば良好になるのではと思われましたが、手持ちの関係もあり、とりあえずそのまま続行することにしました。

ノーマルタイヤやフロントのナロータイヤも同時にテストを繰り返しました。静か

な走行音の中にタイヤが路面を噛むゴソゴソといった音が聞こえ、安定したジャンプではムーっとベルトの音が聞こえてカワイイマシンです。

走りそのものは完全に前作ドッグファイターの面影はないと言ってもいいでしょう。どちらかと言えばピーキーだったドッグとは打って変わった、ある意味では大変にマイルドなマシンと言えそうです。レースマニアならきつとわかってもらえるニュアンスだと思いましたが、反応が良くマイルドでしかもクイックといった感じのマシンが、このスーパードッグファイターの味のようです。

今回は、このマシンの基本的な特性やセッティングに対しての反応をテストしましたが、来月はさらに別のオプションの追加とセットアップを行なっていくレース参加となります。ではまた来月。

●タイヤに泣いた今年の電動バギー全日本二次予選でしたが、これで踏ん切りがつかしました。10月の1/8バギーの全日本に向けてガンバんなきゃ。OSの新型も私の性格に合ってるようで使ってみてみたい気もしますが、VF-BRを2台買ったばかりだし、そんなに余裕ないし…。何てこと言っても『限定販売』の言葉に誘われ、ミッドスペシャルのキットを2台も買ってしまった自分がコワイ…ケムール霜鳥でした。じゃネっ。

※ ※

【訂正とお詫び】本誌前号（'88年8月号）のびるど&らんのコーナーで、印刷工程上のミスにより、本文の欠落が生じてしまいました。下記のとおり訂正し、つつしんでお詫び申し上げます。

編集部

57ページ2段目の頭に次の3行を追加。

『分になり、ストレートでのスピードの頭打ちはある程度改善できるのではないかと思います。1個8,000円の削り出しプーリー』

TEL 0425-25-3150

〒190東京都立川市錦町2-4-15



走行券プレゼント 当店で買い上げの方にオフロードサーキット無料走行券を差し上げます。

RC電動カー専門店

モデルプラザ **DAYTONA**

- チーム・デイトナ事務局
- オンロード・オフロードサーキット完備 駐車場、ナイター設備(オンロード)あり
- 定休日・木曜日 / 営業時間AM11~PM8



絶賛発売中!!

ラジコン技術86年9月号臨時増刊号

CHALLENGE

the 電動レーシング

定価880円 送料75円

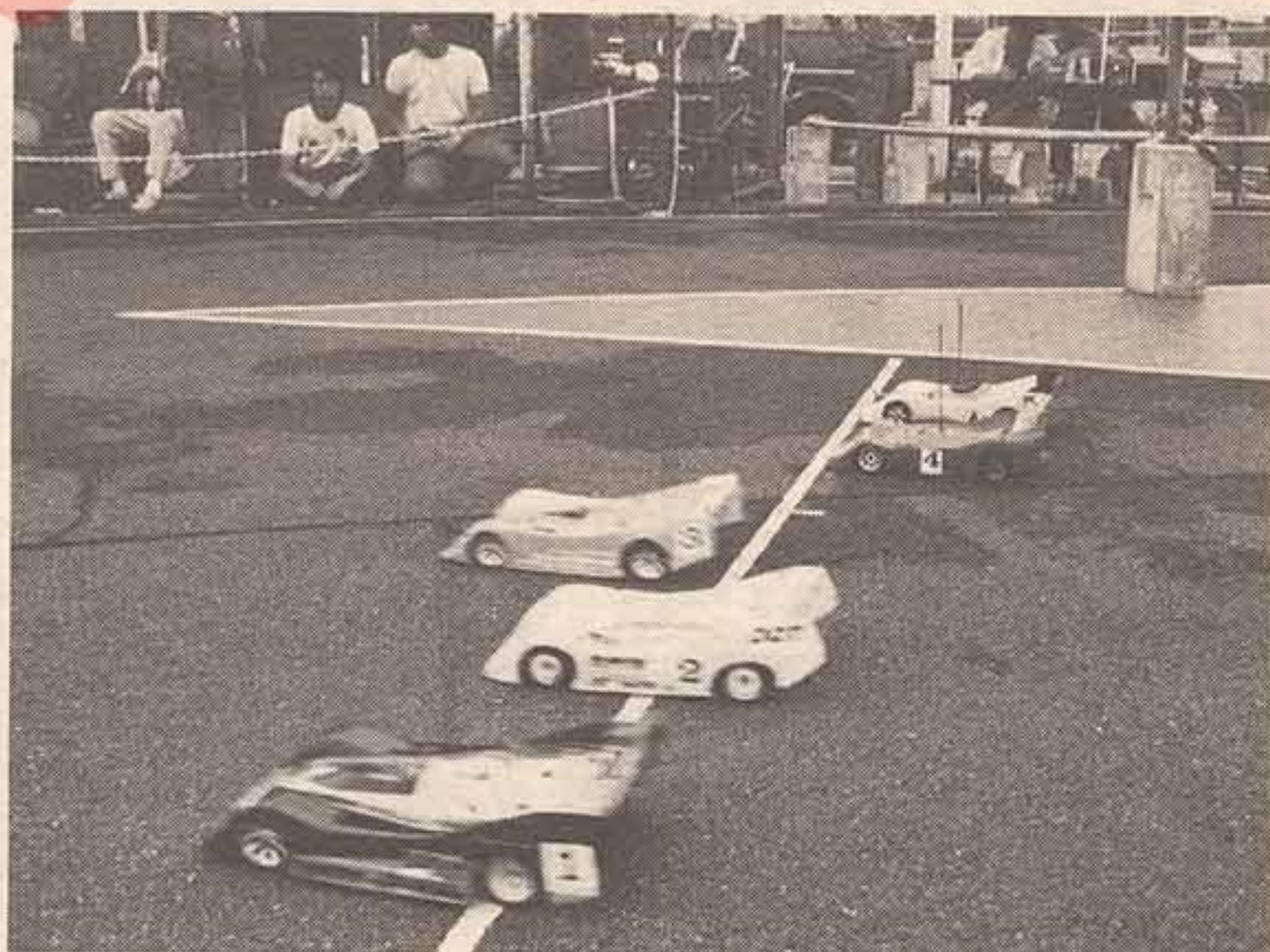


●電動レーシング・カー・レース…1度はみたことがあると思います。あのスピードと迫力は、味わった人でなければ分かりません。でも、いざ自分がはじめようと思ってもなかなか手が出ませんし、電動レーシングカーをもっている、なかなかレースにでる勇気が出ない…人も多いのではないのでしょうか。

本書は、電動レーシング・カーの入門者、初心者の方々を対象に、電動カーの選び方からレース参加までの実際を分かりやすく解説しました。電動レーシング・カーに興味をお持ちの方、レースに参戦したい方はぜひご一読を…。

○主な内容

- ☆市販電動カーの実情と選び方
- ☆ラジコン装置の基礎知識
- ☆モーターの正しい扱いを覚えよう
- ☆工具を上手に使い分けよう
- ☆電動カーの各称と働き
- ☆上手なハンダ付けをマスター
- ☆ノイズ・カットを上手に行なおう
- ☆ホイールとタイヤの整形
- ☆ボディで変わる電動カーの走り
- ☆駆動方式で変わる走りの違い
- ☆シャーシの材質と形状で走りが変わる
- ☆その他



●本書をご希望の方は、最寄りの書店または模型店にてお求め下さい。入手困難な場合は定価に送料を加え、現金書留または振替口座(東京3-76758)で弊社までお申し込み下さい。直接ご注文の時は、住所、氏名、書名をハッキリとお書き下さい

MAX-21EX-R

¥24,000



NEW

8月下旬発売予定!!

- 行程体積：3.46cc
- ボア：16.6mm
- ストローク：16.0mm
- 実用回転数：2,500~35,000r.p.m.
- 出力：1.95P.S./30,000r.p.m.
- 重量：290g

エキスパート専用純レーシング“EX”登場。

いちばん熱い。

今や世界中が注目する、純レーシングエンジン《MAX-21EX-R》、《MAX-21EX-B》。直線でのパワー、コーナーからの立ち上がり、すべてが世界のトップレベルにきたえられた、OSの世界戦略モデル。マシンを分身のように扱いきれるドライバーのために生まれた“エキスパート専用レーシングエンジン”。今いちばん熱いEXのホットな走りに注目してほしい。

MAX-21EX-B

¥25,000

※H.D.エアクリーナ標準装備



NEW

8月下旬発売予定!!

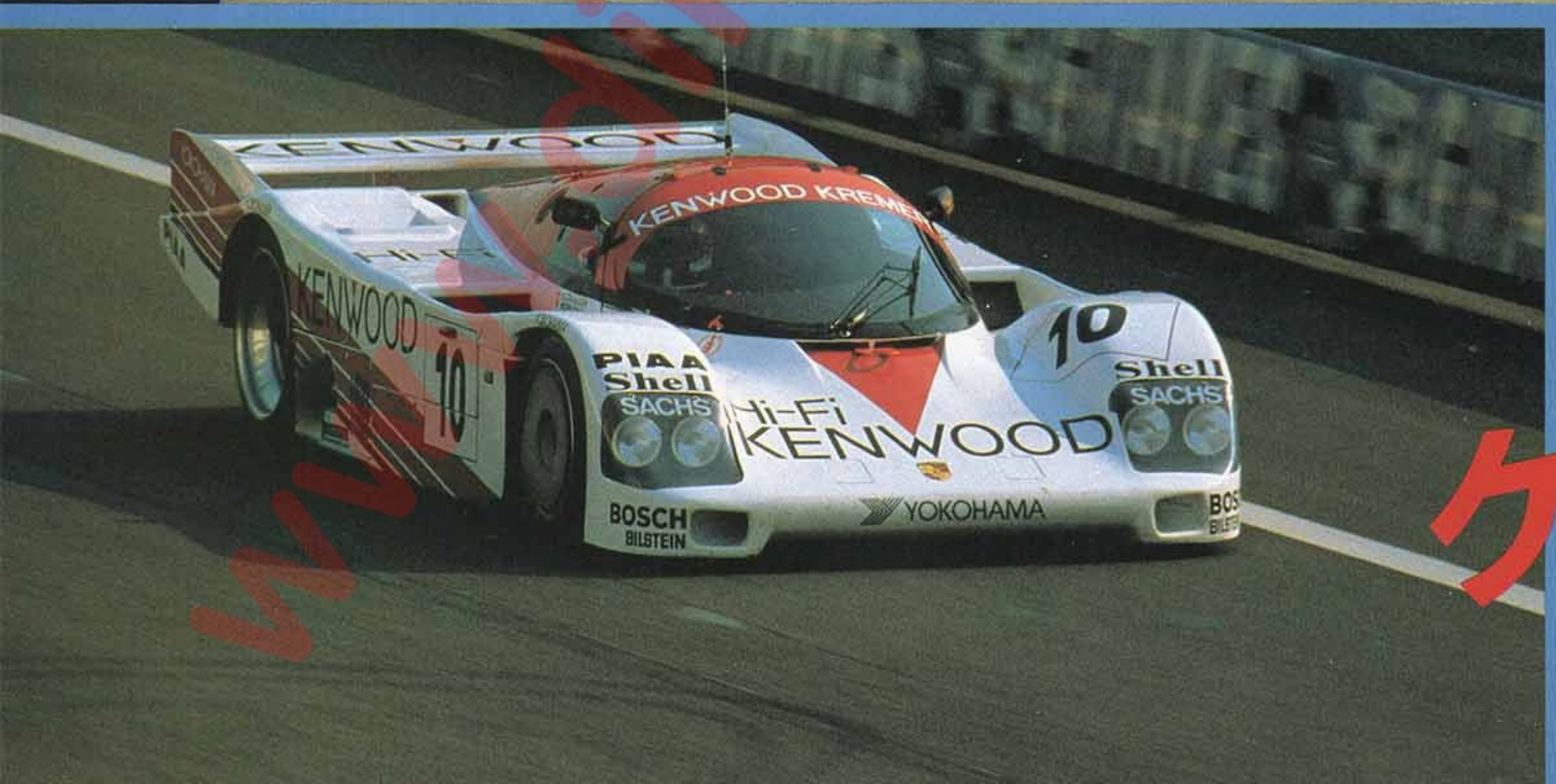
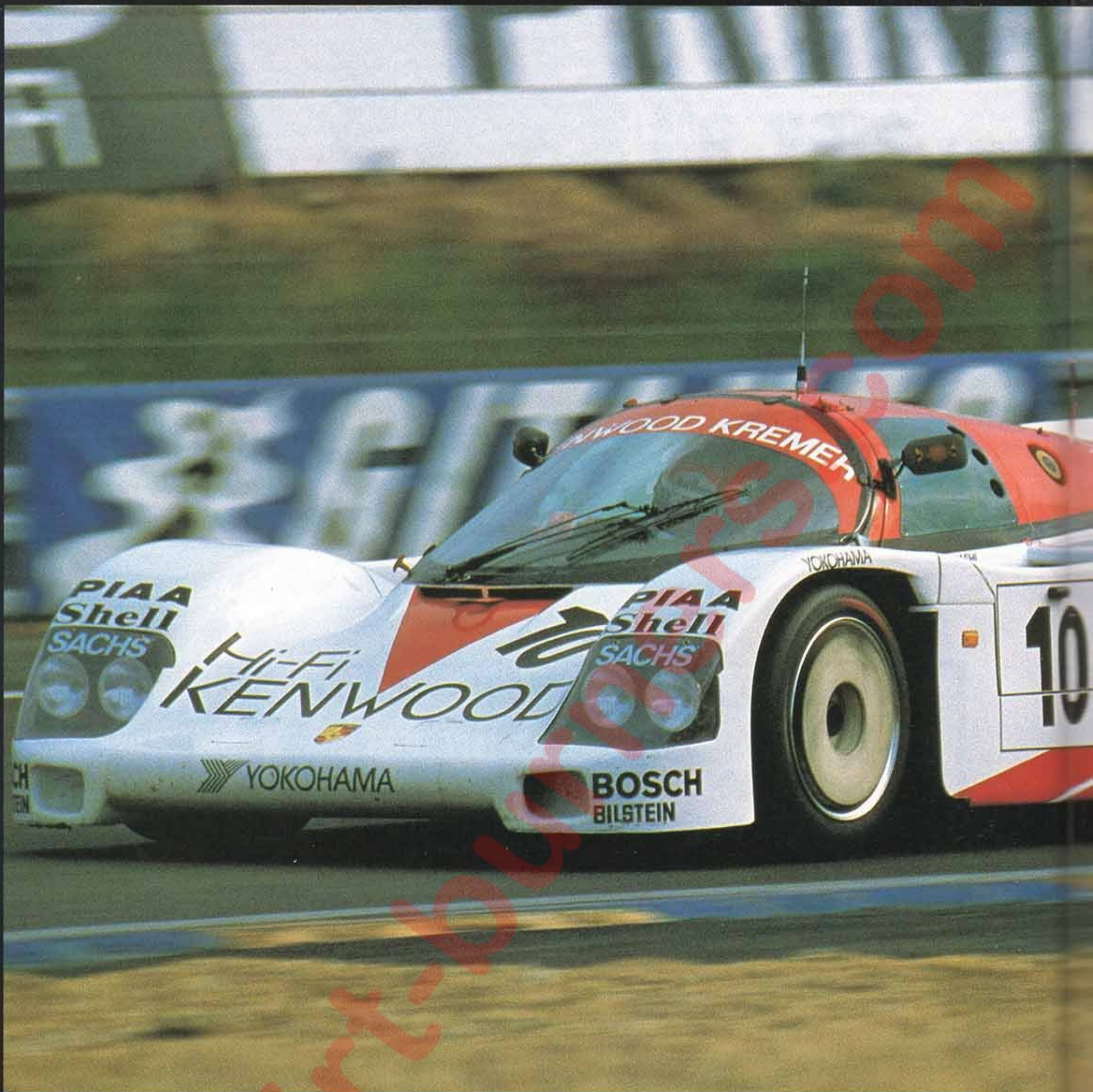
- 行程体積：3.46cc
- ボア：16.6mm
- ストローク：16.0mm
- 実用回転数：2,500~32,000r.p.m.
- 出力：1.65P.S./28,000r.p.m.
- 重量：290g(エアクリーナ含まず)

※表示価格は標準小売価格です。
※改良のため予告なく記載内容の仕様・価格等変更する場合があります。

時代を超えた 世界のブランド

OS.

小川精機株式会社
〒546 大阪市東住吉区今川3丁目6-15
☎06-702-0225代





アウト・ポルシエ
in ル・マン

'88 9月

1 木

2 金

3 土

4 日

5 月

6 火

7 水

8 木

9 金

10 土

11 日

12 月

13 火

14 水

15 木 敬老の日

16 金

17 土

18 日

19 月

20 火

21 水

22 木

23 金 秋分の日

24 土

25 日

26 月

27 火

28 水

29 木

30 金

MEMORANDUM

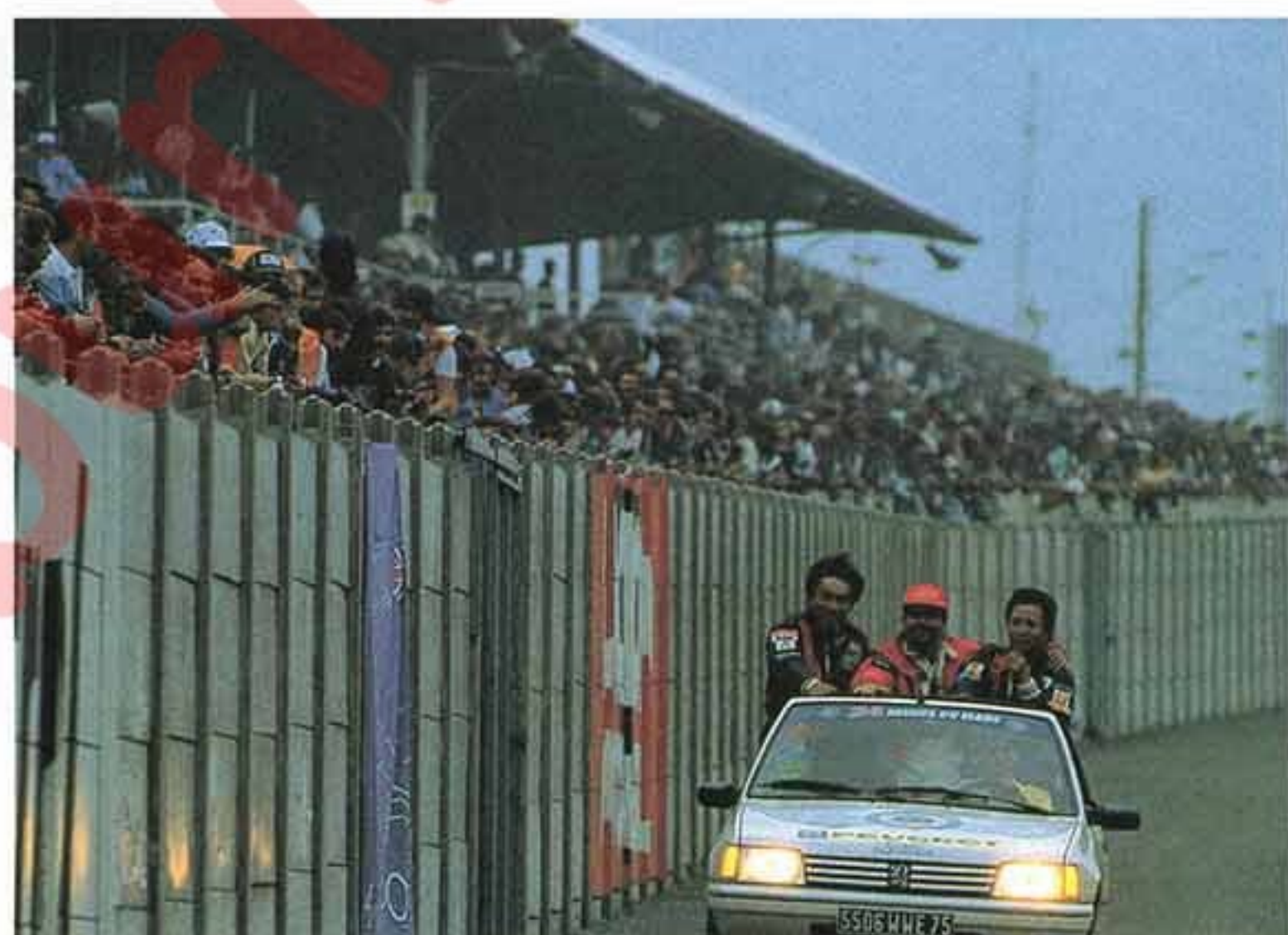
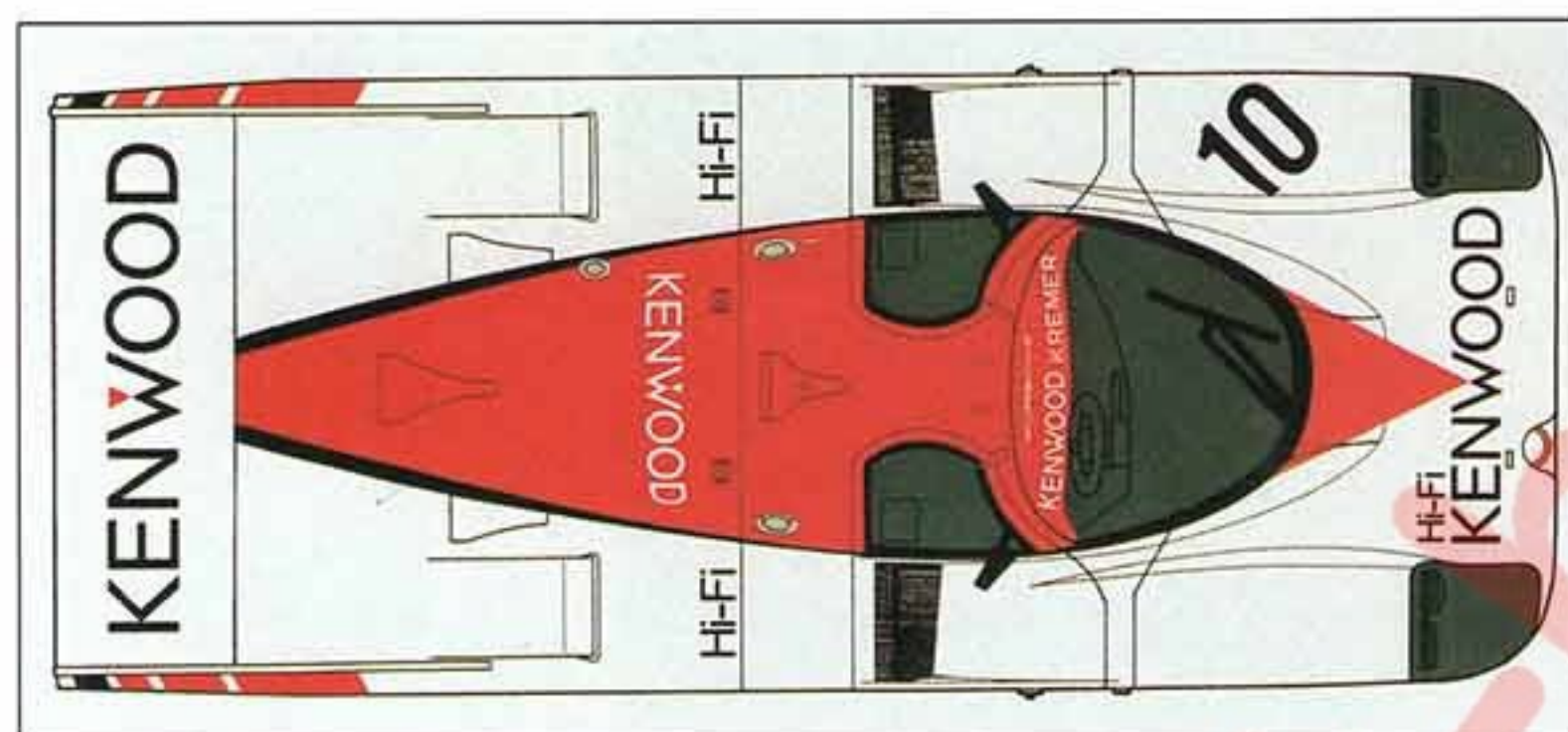
ケンウッド・ポルシェ in ル・マン



↑もっともル・マンらしいユーノディエールを走るケンウッド・ポルシェ。最高速は、なんと400km/hにも達する。



→耐久レースでは、ピット作業とドライバー交換が勝敗を左右する重要なポイントとなる。ピットクルーも“レーサー”なのだ。



↑高橋国光(右)、ブルーノ・ジャコメッリ(中)、岡田秀樹の3人がドライブしたケンウッド・ポルシェは、9位でフィニッシュ。

KENWOOD

グループCの祭典、ル・マン24時間。そのル・マンに、15年間もプライベーターとして挑戦し続けているのが、ポルシェ・クレマー・レーシングである。そして15年目の今年も、2台のポルシェ962Cを投入。1台は高橋国光/岡田秀樹/ブルーノ・ジャコメッリがドライブするゼッケン⑩のケンウッドポルシェ、そしてもう1台はクリス・ニッセン/ハロルド・グロス/ジョージ・フーシェがドライブするゼッケン⑪

のレイトンポルシェだ。

しかし、ポルシェのグループCカーを用いているとは言っても、プライベーターとして戦うのにはかなりのハンディがある。事実、今年ポルシェ・ワークスが持ち込んだマシンは、最高出力にして40~50馬力もの差があり、耐久の要となる燃費面でも勝っているのだ。

それでも勝利を目指し、ル・マン挑戦を続けるクレマー・チーム。今年、ル・マン

3回目の挑戦となる高橋国光は、そんなクレマーに絶大な信頼をよせている。実質、初挑戦ともいえる岡田秀樹も同様。スポンサーはケンウッドだが、確実なスポンサーとクレマー・チームのオーガニゼーションにより、高橋/岡田/ジャコメッリ組は9位でフィニッシュ。もう1台も8位でゴール。そして高橋/岡田のル・マン9位は、日本人史上最上位である。

(写真/資料提供・株式会社ケンウッド)

ラジコン技術 1987年3月号臨時増刊号

電動カー困ったときのQ&A

身近にあったたのもしいやつ!

定価880円

送料75円

最近の電動カーは、組立キットに入っている説明書をみれば、ほとんどだれでもが完成させることが出来ます。ところが、実際には細かな所でわからない部分、こまった所が出てくるはずです。例えば、クリヤ・ボディをもっときれいに仕上げたい…、Eリングをすぐに飛ばしてしまう…、取り付けたサーボがガタガタに動

く…、もっとパワーのある充電をしたい…。初心者ならずとも、必ず「ある壁」に当たります。

本書は、特に入門者や初心者が、困ること、困ったこと…などを数十項目にわたってピックアップし、解決法をアドバイスします。

持ち歩くバイブルとして本書をどうぞ。

〔主な内容〕

本書は、①組立編 ②走行編 ③メンテナンス編 ④チューンアップ編 ⑤一般編 ⑥プロポ編に分かれています。

組立編 市販キットを組み立てる時に出てくる素朴な疑問に答えます。例えば、ベアリングが入らない、Eリングが入られない…など。

走行編 車を組み立て終わり、初走行の時にフット出てくる問題に答えます。例えば、ニッカド電池を充電したはずなのに走らない、ギヤがすぐに欠ける、モーターが熱い…など。

メンテナンス編 走行後、レーシング・カーでもバギーでも汚れます。この汚れを上手に清掃する方法などは、過去にあまり誌面では紹介されません。また、ダンパー・オイルが漏れる、ナイロン・ナットがゆるくなった…など。単純な疑問に答えます。

チューンアップ編 ノーマルのままでは満足しない／人よりも少しでも速く走りたい…という人のためのチューンアップを教えましょう。

一般編 この項では特に電動カー用ニッカド電池、充電、放電についての各種疑問にお答えします。

プロポ編 はじめてカー用プロポを購入する時、スティック式とハンドル式(ホイール式)のどちらがよいかなど、アドバイスをしましょう。

その他 電動カーではありませんが、電動カーからのステップアップとして09～10クラスのエンジン・バギーを紹介します。

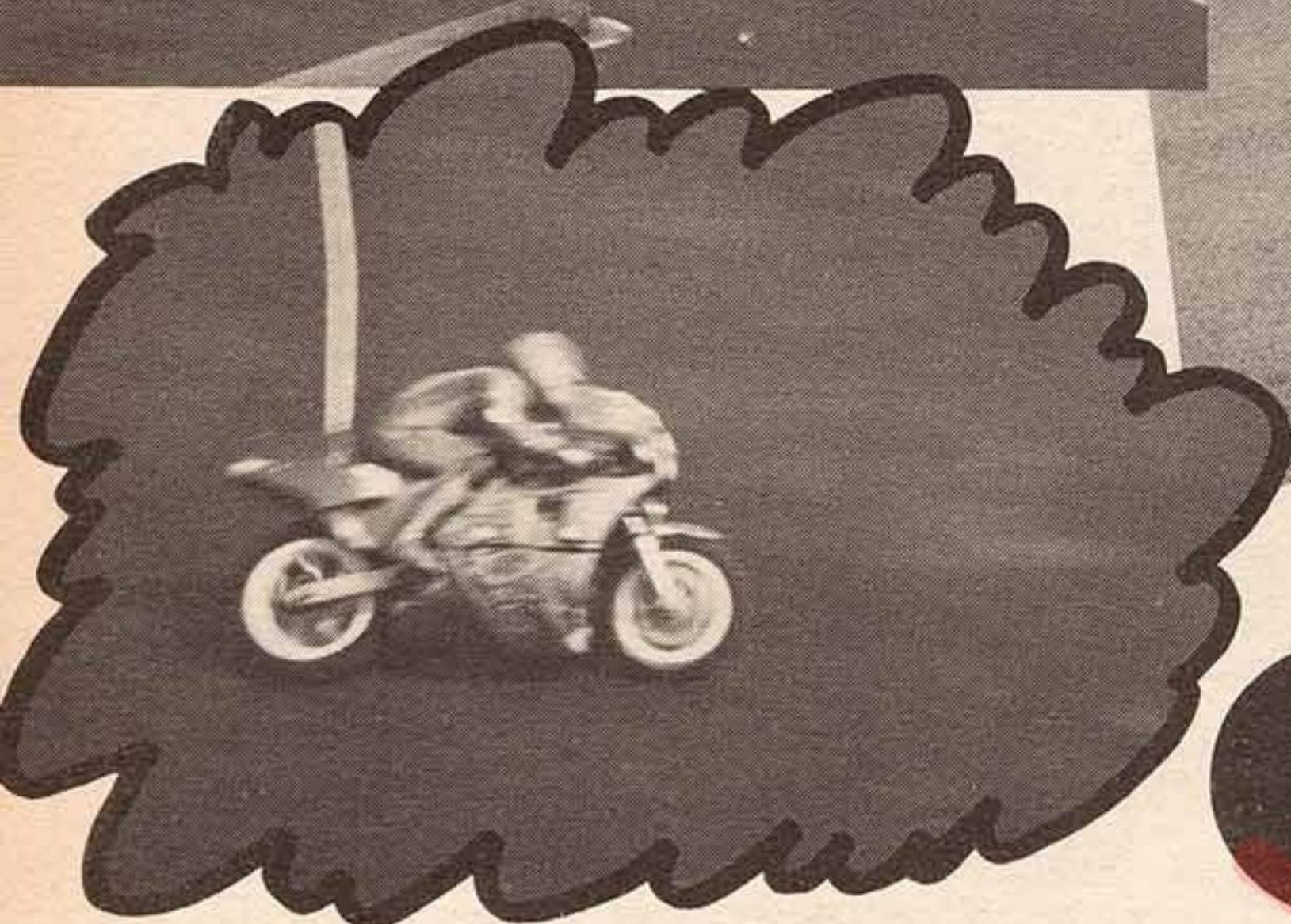


KYOSHO ライダーズカップ

6月19日
京商サーキット

リザルト

〔コンクールエレガンス〕①岩佐 荘一郎、
②横上 彰宏、③ナガサワ / 〔スラローム〕
①谷口 英之、②水島 仁、③宮川 力 / 〔オー
バル〕①柳 幸文、②谷口 英之、③石神 純一
/ 〔テクニカル〕①谷口 英之、②ドトウテ
ルヨシ、③マキウチ / 〔総合〕①谷口 英之、
②石神 純一、③柳 幸文



モンゴル大異変! 総合2位だぜ!!



↑お立ち台に真けんな顔がならぶ、ライダーズカップならではのドライブ・シーン。

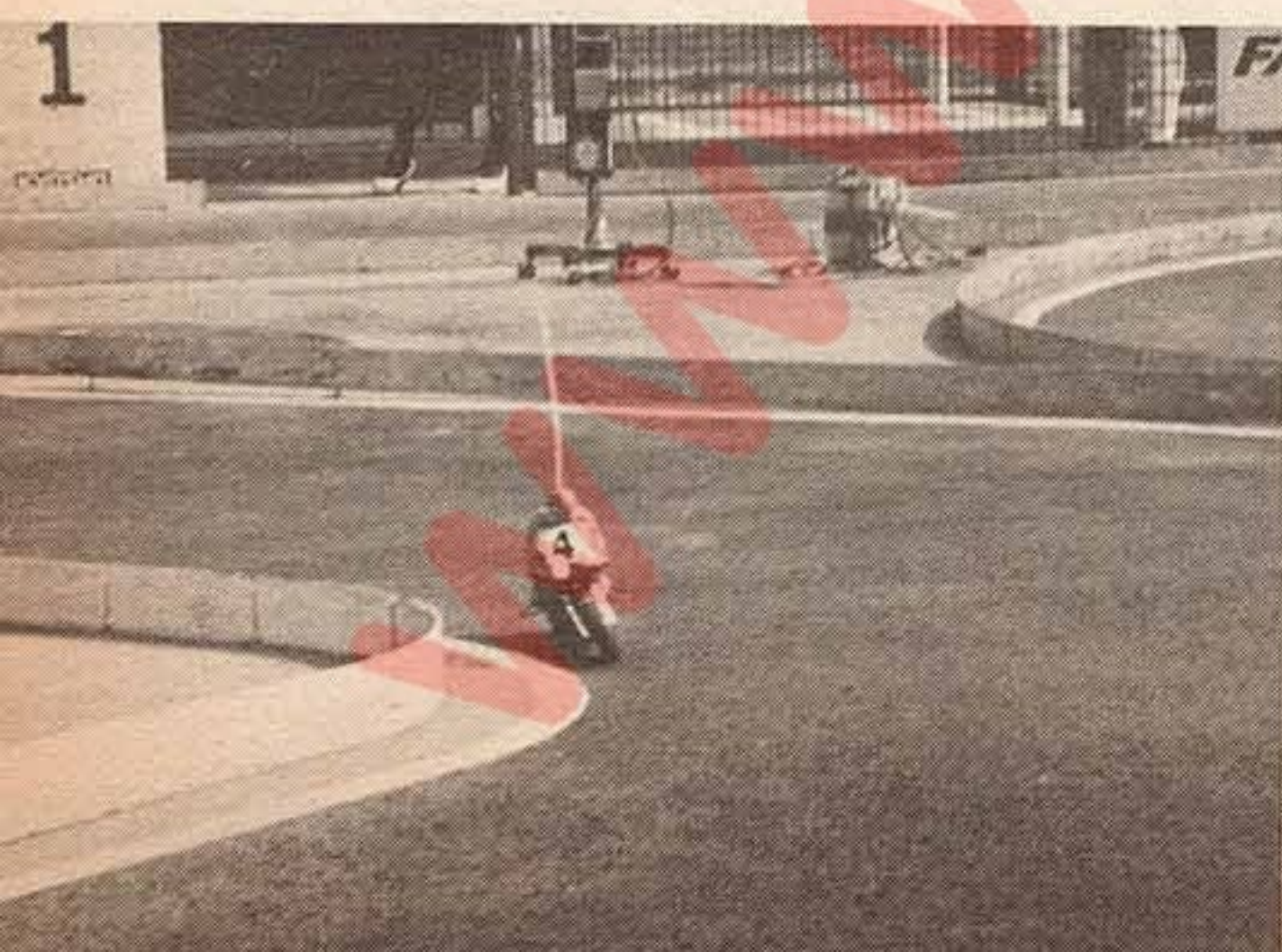
京商ライダーズカップにも3カ月ぶりの参加となった。この前のいちむらバイクレースではサンザンのできて、私としては不本意だっただけに、今回のライダーズカップはていねいにこう考えたのである。

バイクの改造はただ一カ所、フロントフォークのキングピンをキット付属のものから上下全通のM4×40ビスとして、ナイロンナットでしめる方法に変えた。しめ込み具合で、フロントフォークのガタを取るた

めである。

これは前回のいちむらサーキットのストレートで、フル加速しながら立ち上がると、前輪のシミーがおこり、ひどい場合は、そのままコケるのである。その原因がフロントフォークのガタではないかと判断したためである。

もともと、ここ京商サーキットはまったくフラットなので、シミーもおこりにくい。私のバイクはキットに比べてとてもクイックにしてあるので、少しでも荒れた場所ではシミーがおこりやすいのである。あまり



↑コーナーでのラインとりも板についてきた感じ。ますますレベルアップだ。



↑コンクールエレガンス入賞者。左から③ナガサワ、①岩佐、②横上の3選手。



↑オーバルクラス入賞者。台上は左から③石神、①柳、②谷口の3選手。



⇒助手の力を必要とするのがRCバイクの特徴だ。お互い助け合いましようネ。
←スタンド上で観戦するモンゴル。となりにいるヤング・ギャルは誰だ?



レースはますます 高レベルに...



⇒ベブシのカラーリングを施したマシンも参加。
←各車きれいなスタートを切りました。

ないが、トリムが大幅にズレていたのである。常識的に考えて、トリムがひとコマかふたコマずれている程度ならともかく、手入れの良いバイクで、右いっばいにトリムがズレていたりすることは考えられないため、そこまでトリムを動かしてみることさえないので、なかなか判らなかったのだ。

私はいろいろなところへ行って走らせるが、地元のレーサーから、僕のはそんなに良く走らないヨ...などと言われるが、そんなバイクを見せてもらおうと、例外なく調整が良くない。バイクの場合、良く手入れしてやれば走る、いや調整してやらなければ走れないのである。

さて続くオーバルレースでは、2回目にほとんどノーミス、パーフェクトな走りができたが、3位がせいっぱい。テクニカルレースでは2回とも小ミスが出て4位となったが、この日の総合成績では、各種目に圧倒的な力を見せた谷口英之選手について2位に入ることができた。(石神純一)

セッティングを変えたがらない私ではあるが、やはり走る場所によってセッティングをにつめておかなければいけないのも事実である。

さて、この日のライダーズカップでは、コンクールドエレガンス、スラローム、オーバル、テクニカルの4種目が行なわれ、私はコンクールドエレガンスをのぞく3種目に出場した。なぜコンクールドエレガンスに出なかったかと言えば、私が京商サーキットに着いたときには審査が終わっていたのである。

スラロームは2点パイロンの周囲を8の字に1回、スタートとゴールでオーバルに

回るのである。ほとんどテストもせずにスタートした私は、1回目はこけてしまいダメだったので、2回目はせこく小さく回ることにして、6位の記録を出したのである。

なかなかさい先の良いスタートを切った私は急にやる気をおこして、バイクの細かい調整に入った。バイクの場合、この細かい調整とか点検が大切なのである。これが四輪ならば右がクイックで左がアンダーとかですむけれど、バイクの場合、いきなりコケてしまうのである。

この日も一緒に出場した水島仁君のバイクがおかしいのである。いろいろ調整してみたけれど判らない。結局何の理由か判ら



↑テクニカルクラス入賞者。台上は左から③マキウチ、①谷口、②ドトウの3選手。



↑スラローム上位入賞者。台上は左から③宮川、①谷口、②水島の3選手。



↑総合上位入賞者。台上は左から③柳、①谷口、②石神の3選手。

モンゴル
in
本牧

■毎回コース・レイアウトを変更して行なわれる横浜GP。Aメインでは松木選手ががんばったが、モンゴルもCメインで大健闘!!



1/8エンジン・レーシングカー

第3回横浜グランプリ

ワーイ、久しぶりの横浜GPだ。とは言っても、私の事情で参加できなかったわけではない。会場の都合で定期的にレースができないだけなのだ。横浜・本牧の日産自動車は広大な面積のそこここに1/8レーシング用のスペースがあるが、いつも荷物が移動していて、どのスペースがいつ使えるか判らないのである。レースを開催すると

なれば、企画のはじめから最低、中2カ月くらいかかってしまう。

2〜3カ月先の空スペースが判らないので、結局定期開催ができないのだ。しかし横浜のグループは熱心で、JRCC、ARCにつづく関東のレースとして活動しているのだ。関東の1/8レーシングマニアは全くめぐまれていると言わざるを得ない。

さて、この日は日産の一番奥まった一面にあるスペースにコースを作った。1周約250mのコースである。このような特設コースでは毎回レイアウトが変わるのが楽しみと言えは楽しみであるが、私のように絶対的走り込みの足りない人間にとって、なれるには時間がかかってしまう。この日も、5分間ずつ2回の練習時間があつたが、なれないうちにアツと言う間に終わってしまった。

特別むずかしいレイアウトではなかったが、結局レース本番中になれざるを得ないことになってしまったのである。

前回のJRCCで自作のマフラーアダプ



←モンゴル(もちろん中央)は予選では松木さんと一緒にヒートに。

③Aメイン入賞者。左から②小林、①松古沢の3選手。



Cメイン2位は大健闘だ!!

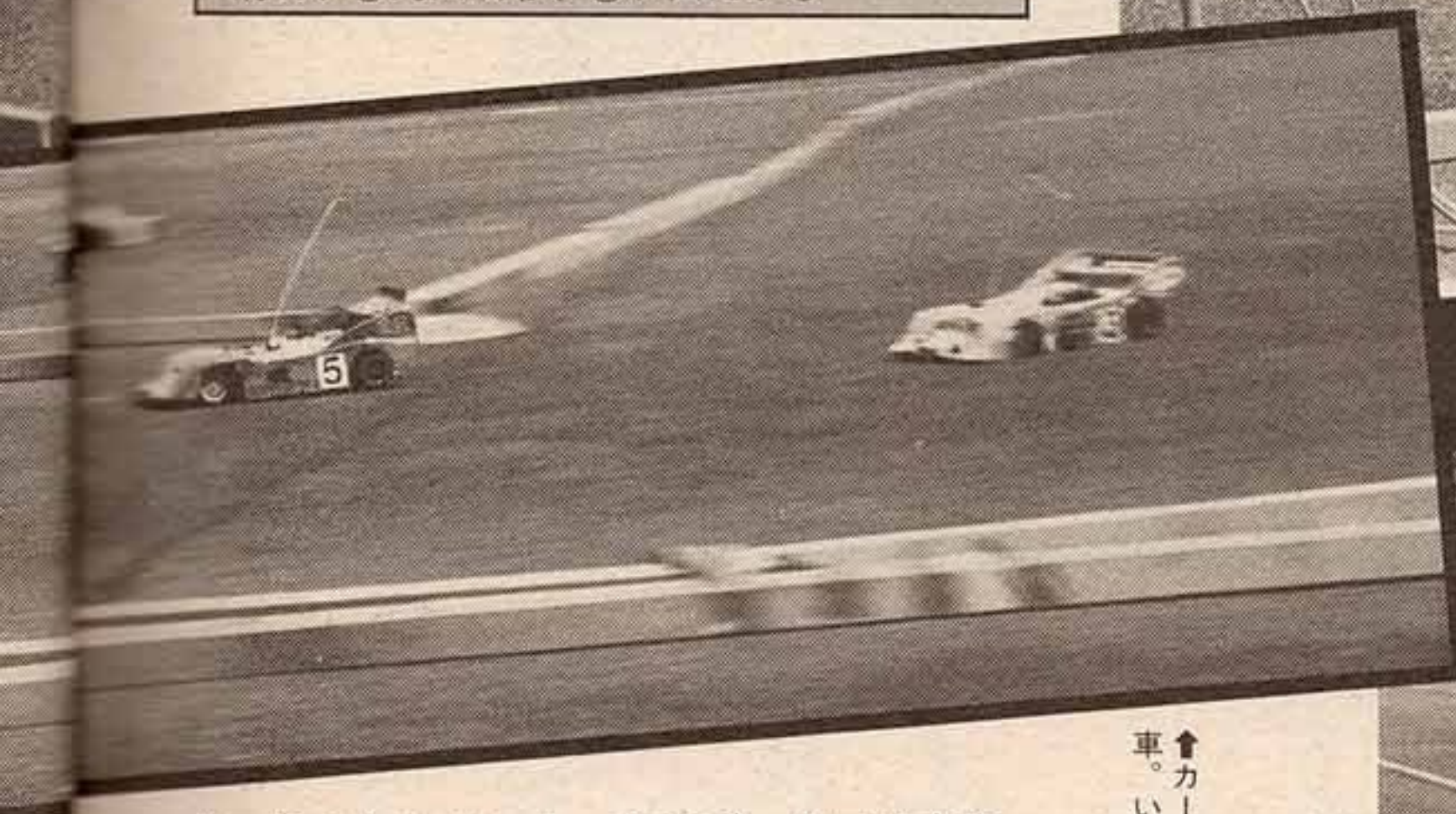
Aメイン／①松本清悟、②小林啓男、③古沢利夫、④下秀行、⑤古川和彦、⑥森田正、⑦角田一博、⑧田沼佑一郎

Bメイン／①滝雄次、②門倉昇、③川畑有一、④石毛清司、⑤田尾忠信、⑥土方寿孝、⑦宮下たかし、⑧緑川秀男

Cメイン／①真田幸治、②石神純一、③山崎泰志、④海野直也、⑤坂本修之、⑥服部清司、⑦内田浩彰、⑧和田たかし



軽快なエキゾーストノットを残して、予選ヒートがスタート。



ターをこわしてしまったので、今回は京商の純正マフラーアダプターとOS21VF-Rの組み合わせに替えてきた。このエンジンはファントムを使用し始めたときに使ったもので、1年近く使っていなかったもので、果たして回るかどうか心配だったが、1発で回り出してくれた。それでも燃料が変わったので、練習ラウンド中は、やや甘めのセッティングに終始した。案の定、最初は排気の中に、赤黒いボツボツが混って出てきた。これが完全に出てしまわないと、ニードルを絞り切れないし、フルに回せない。

この日は路面のグリップが良く、かなり強いアンダーが出ている。この日はボディもポルシェで、もともとアンダーめのボディである。ハデに高速コーナーでふくらんで外側フェンスをヒットしてしまう。ウィングによる修整にも限度があり、適当なところでガマンして走らせることにする。

予選の1回目はゆっくり走って、12周を

↑カーナンバー5はモンゴル石神車。いつになく快調だった。

↑これがコース全景。毎回レイアウトが変更される特設コースだ。



記録。2回目はめいっぱい走って、8周で終わり。そして運命の3回目は、やっぱり12周である。私の場合、どんなコースでも大体12周をコンスタントに出す。安定した実力と言っても過言ではない。このぶんでは新しいSPLでも12周はカタイのではないだろうか？ ウーンどうしよう。この場で悩んでも仕方ないので、決勝に向かうことにする。

決勝レースは、結局Cメインになった。確か前回の横浜GPでもCメインで3位になったはずであり、今回の目標としては2

位以上である。

Cメインは10分間と比較的長いので、ゆっくり行くことにして、スタートを待つ。スタートして2～3周して、バックストレート入口で、外側フェンスをヒットして、バンパーがちぎれてしまった。この横浜GPのコースフェンスは、鉄のウス板で、当たってもダメージは少ないのだが、当たる角度が悪いと、ボディやバンパーが切れることがある。このときもそうである。切れはじがフロントサスに食い込んで、走れなくなってしまっている。

ピットをやってもらった滝博士の超人的な作業のおかげで、1分ほどでレースに復帰できたのであるが、当然順位は最下位となってしまった。こうなれば何とすることもなく走るだけである。無心に淡々と走ることに徹していると、5分すぎに4位、そして7分すぎにはなんと3位まで上がり、結局10分のゴールでは2位となれたのである。ウーン私としては上々の結果となった横浜GPであった。(石神純一)



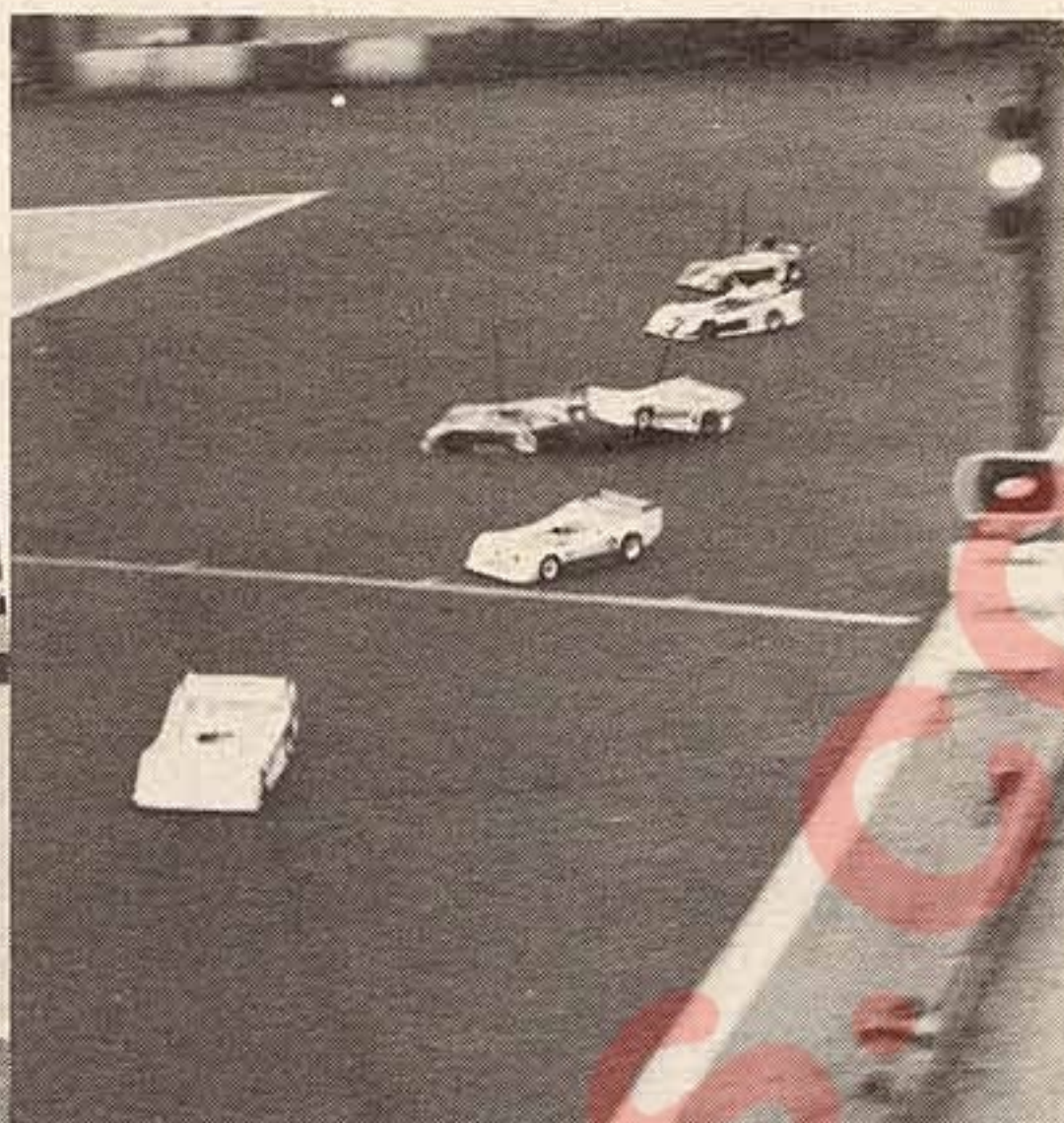
↑Bメイン入賞者。左から②門倉、①滝、③川畑の3選手。



↑Cメイン入賞者。左から②モンゴル石神、①真田、③山崎の3選手。

Yucchi 山上による いちむらチャンピオンシップ第4戦参戦記

■目標：今年中にエキスパートクラスに昇格する……ということとでチャレンジしている本誌・山上だが、今回も期待ハズレに終わりそうなフンイキが……。



絶好調！ 萱野選手3連勝！！ 世界戦も期待してるヨ！



モンゴル渡伊中(?)の中、編集部はけっこうパニックとなっているが、そんな中、私はいちむらのGC戦だけはマイペースで参加することは忘れていなかった。

今回のレースは第4戦であるが、その前の第2戦&3戦、そして全日本の1次予選とも、非惨きわまりない結果で、あまりふれたくはなく、ようやく今回のレポートとなったわけだ。

マシンは今まで同様TRCプロ12だが、1次予選のときにいためたメインシャーシは新品に交換し、フロントまわりもかなりの部分を新品にし、ほぼ“おニュー”に近い状態となった。なにしろ、私のクラッシュのしかたは“ナミ”ではないので、どんなマシンでも“大破”の2文字がつきまってしまうのだ。



←ラインどりひとつでタイムがかわるコースだけに、かなりシビアだ。

まっ、そういったことでレース当日をむかえることになった。当日は朝5時40分に家を出、社用車のシビックで一路いちむらへ……。6時15分、いちむらに到着したが、例の駐車スペースは無情にもうめつくされており、オキテ破りの“はじっこ”に置いて、何とかセーフとなった。

マシンは前夜のうちに完成はしていたが、タイヤは全く手をつけていないので、さっそくタイヤ作りにいそしむこととなった。とりあえずフロントは使えるものがあつたので、リヤを2組作ることに……。まっ、幸いアソシのファームがあつたので、これを使うことにした。グリップ剤はトリニティとパラゴンを併用（これとて、データはない）し、レース出走を待つ私であった。

毎度のとおりフレッシュマンクラスにエントリーだが、今回は人数が少なく、かなり高い確率で予選通過ができそうだ。出走は第4レースの1コース（1コースって大スキ！）となった。バッテリーは1200のSC、モーターはトリックスプロ、ギヤ比は100:24、タイヤ径は53mmというデータで1ヒート目に臨む。

組み上げたばかりのシャーシであるし、Tバーのロール量がやや不安ではあったが、軽くトリム調整をすませスタートラインにならべてもらう。となりでは、D-DAYの斉藤さんがいろいろとアドバイスしてくれ、とても心強い。同じ組ではタミヤGPでおなじみの石山強史君もいっしょで、フレッシュマンとは言え、速そうな人ばかりだ。

さてスタート。やや出おくれたのだが、2コーナーで2番手にたち、そのまま周回

を重ねる。ハッキリ言って、私にはクイックすぎる特性を見せる今回のTRC。パワーをかけるとグイグイとインにはいり込む特性で、オッカナくて走れたものではない。私の場合、いかなるコーナーでもステアリングはフルロックにして、パワーでコントロールするタイプなので、初期クイック、パワーオン・アンダーなセットではないと思いきり走れないのだが、今回のマシンは、全く私好みではない。

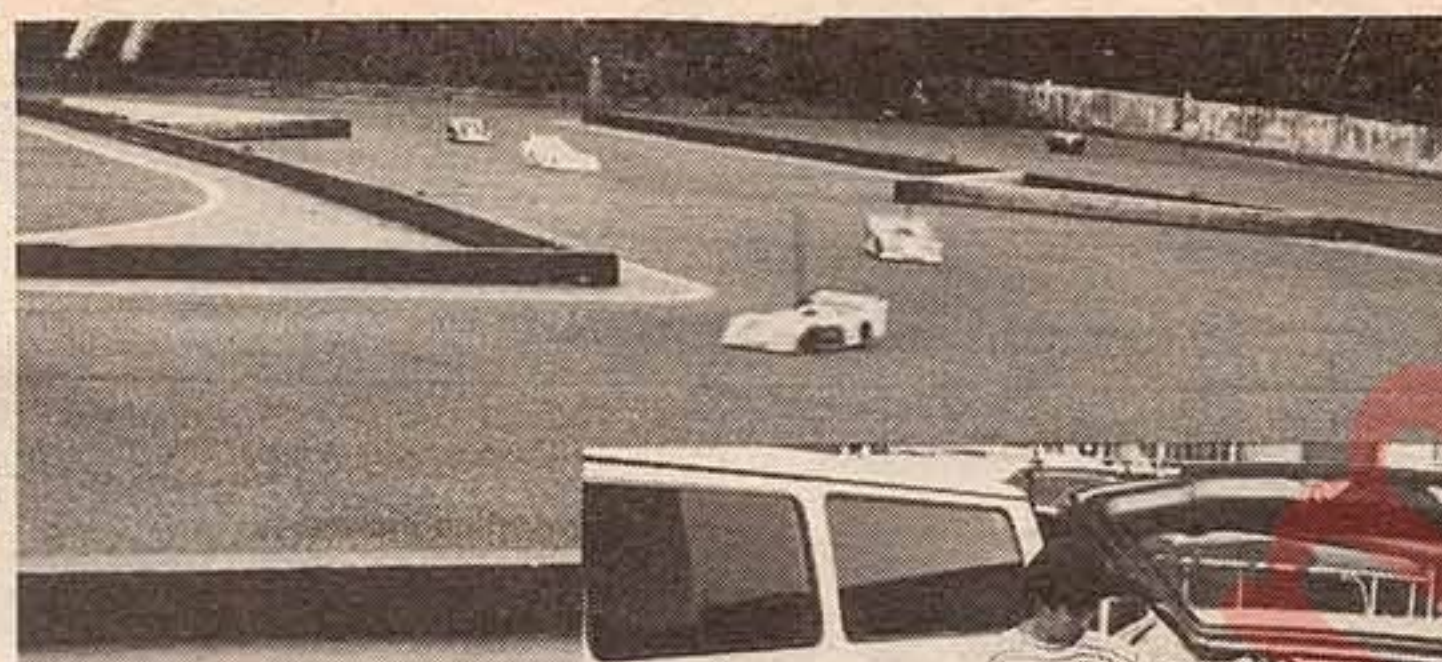
でも、ナンダかんだゴマかしながら2位でゴール。えっ？ 19周の4秒？ ウッソー！ そうなんです、初めて19周の大台に突入したのである（なんて低いレベルなんだ……）。でも、今までの最高の記録が、たしか18周の4分00秒（4年前で、マシンはプラズマのいちばんはじめのやつ）だったから、これは大きな進歩と言える！

自分のピットにもどり、マシンをチェックするが、特に悪い点はなかった。しいていえば、左がややアンダー、右がとってもオーバーというムチャクチャな状態だった……事が数分後に気付いた点であり、これはリヤのTバーのOリングのしめ込みや、プロポの調整（ほとんどしていなかった……）でナントかなる……と目途を付けて、レースの取材をこの間に行なう。

エキスパートクラスは、新発足したチーム・トリニティ・ジャパンの萱野君や杉山君、ニューマシンのアクシスを駆る京商の松本君やノギース石村君が好調で、43周や42周をたたき出している（もちろん8分間）。その他は地元IRCの大石君や堀内君、長峯さんが相かわらずの速さを見せている。



←今まで数多くの好レースが展開されたいちむらサキット。



←シケインからソックスコーナーへ。ここがキマると気持ちいい。

あとは中京から参加のカワダ・ワークスの山田君や水越君たちも健闘している。

さて、昼食をはさんだ第2ヒート。フレッシュマンクラスでは、20周を出している人が今のところ1人で、19周の前半がゴロゴロしているの、現時点での私のポジションは8~9番手ってところ。ちなみに予選通過は12名まで…、今日はけっこうコンディションが良いから、2ヒート目に20周を回る人が何人か出そうなので、気が抜けない。

私の出番はさっきと同じ4レースの1コース。車検で重量をはかるが、なんと940gもあり“ドヒャー”の一言。ちなみに私の体重の1/100ということになる…。

さて、スタートだが、この日はどうも1コーナーまでの頭がとれずに、2コーナーをクリアしたときはたしか5番手。しかし、マシンはさっきよりは私好みのフィーリングになって、キレイなラインにのせられる。そうしているうちに2番手に上がり、いけそーなフンイキになってきて、トップの車が視界にはいった！　いくゾーッ！　と前の車との差がつまっていたが、“ドッカーン！”とソックスの入口でクラッシュ。ヤッテシマッタ…ちょっと車が右にとられるようになったが、その後は全く“攻めない”走りをしてゴール。タイムはなんと1ヒートとコンマ1秒しかちがわない…。となりでストップウォッチを持っていた神通さんが“ぶつかんなければ20周だったのー…”と一言。まっ、こんなモンでしょ。練習もしていないんだしネ。

さて、エキスパートクラスの2ヒート目は今シーズン2連勝中の萱野君がポールをとり、2位はなんと石村君（ウン年ぶりのAメインだそうです）。以下は、大石君、ヨコモの中村君、IRCの堀内君、川村君がAメインとなった。

ちなみに私の方は、なんとか10番手で4年ぶりに決勝進出をはたし、準備に追われるのであった。バッテリーは8分間走行に合わせて1700mAhにし、ギヤ比も100:23に変更。タイヤもチェンジして、フロントまわりをチェックしておいた。さらにトミー村田のアドバイスのにより、デフのボールを新品に交換（今まではマメにしていなかった…）。そうしたらデフがスルスルの状態でもスリップしなくなり、ミョーにカンドーし

てしまった私…。

それにしても、決勝のスタートまでの時間の長い長くないのって…。あれは胃に良くない。石山さんところのピットや榎本さんところのピットにオジャマして時間をつぶしてはみるものの、いっこうに時間がたつのがおそい。

といって、ゆっくりとくつろいでいるとナンとすでにコースの方ではモーターの回る音が…、ゲゲッ、もうみんな準備してる!!　あわててタイヤの薬をフキとり、なんとか間にあったというハズかしい一幕も…。

スタート方式は旧ルマン式、あれ、横一列じゃないの…、えっ、そうだったっけ？

ゲゲッ、そんなスタートやったことネエーゾ！　まっ、いいか…とスタート。と同時にその場でスピンしてしまった私の車。でも、スグに立ち直って走り出したのだが、2コーナーで突然アンダーステアが…。うっ、ダレカ、舵角を2コマ多くしてくれーと心の中でさげんでみたものの、そのままアンダーステアとレースをして、37周8分11秒6でナンとかゴール。けっきょく7位となって、話はチャンチャンで幕となる。

さて、注目のAメインだが、予想どおり萱野君がポールから飛び出し、それを中村君や石村君が追うカタチでレースはスター



↑愛犬とともにレースに参加…も楽しい。こちらは神通さんのところのピット。
←トリニティチームの関口氏と杉山氏が何やら打ち合わせ中。

ト。この間に大石君と堀内君はマシントラブルで戦列をはなれ、4台のみのレースとなっている。2位に石村君がつけているが、差は広がる一方で、けっきょく萱野君が2ラップ差をつけて、今シーズン3連勝をとげた。

今回は9月4日であるが、その前には注目の世界選手権と全日本選手権がひかえている。萱野君は世界戦にチャレンジするので、期待できるのでは…と私は思う。



↑Aメインの6名。ヨコモの中村君は今年すべてAメインに食い込んでいる。



↑Aメイン上位6名。前列左が3連勝をキメた萱野選手。マシンはTRCだ。



←フレッシュマンクラス上位3名。中央が優勝の二階堂選手。

リザルト

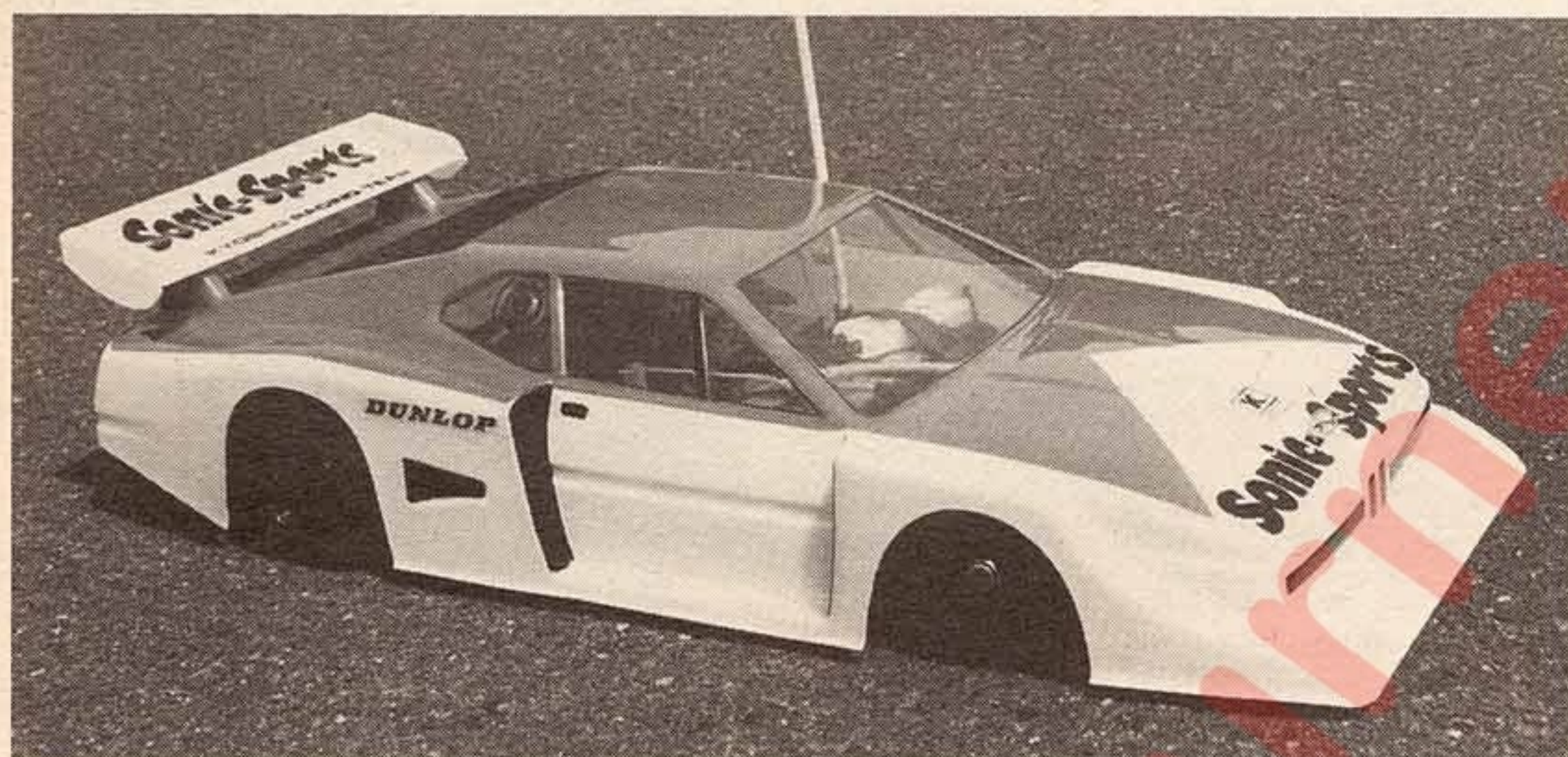
エキスパート・Aメイン

- 1位 萱野聡史……………(TRCプロ12)
- 2位 石村浩憲……………(アクシスEX)
- 3位 川村直之……………(R&Dプロト)
- 4位 中村優一……………(アソシRC12L)
- 5位 堀内広紀……………(//)
- 6位 大石哲也……………(R&Dプロト)

第3回

思い出の品 あれこれ!?

Yucchiの場合



■こんにちは、Yucchi山上です。今日は20ウン歳の私が、今までで印象深かったマシン・京商ソニックスポーツについて、お話ししたいと、思います!!

京商 ソニックスポーツ

マリエル君の提案で始まったこのコーナー、先月はミルミル・モダ氏に書いていただいたのですが、今月はなぜか私（ゆっち山上）が書かされるハメになったので、数多い（といってもたいしたことはナイのですが……）モノの中で最も心に強く残っている京商のソニックスポーツに関して、昔話をしたいと思います。

現在のJMRCAにしてもIFMARにしてもレギュレーションでは、『モーターは1個まで…』となっているので、最近ラジ

コンの世界にはいつてきたマニアには信じられないかも知れませんが、その昔（といっても8～9年前）京商から前後にモーターを置き4WDとした電動レーシングカー『ソニックスポーツ』が市販されました。当時は3周とか10周とかのスプリントレースしかなかったもので、2～3分走れば良かった時代だったのです。

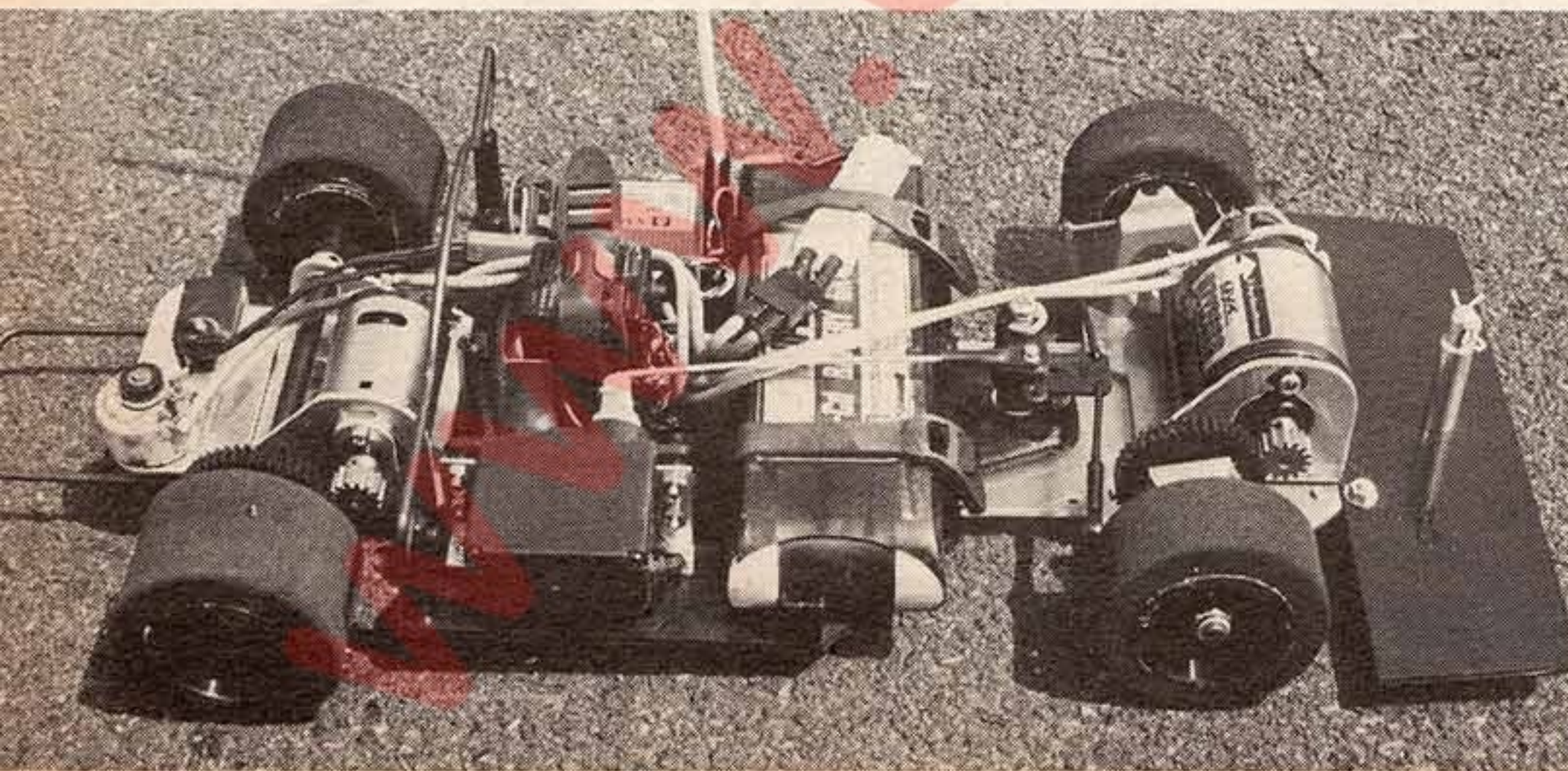
基本レイアウトは厚手のFRPシャーシに樹脂製メカプレート、前後に配したマブチRS-380Sモーター…というもので、ボ

ディはポルシェ936-78とBMW・M1の2種が用意されていました。

このソニックスポーツとの出会いはちょっとオフレコの部分で、今回はうやむやにしますが、当時AYKのRX1200タイプ2（あのマーチ76Sのボディがカッコ良かった…）やアソシエイテッドRC-12E（ちなみにTOJのボディはこのころから使われている…）が最速マシン…と言われていた中で、異色のレーシングカーだったわけなのです。

そのころ、私は東京・池袋の丸井ニュー池袋西口店・屋上の常設サーキットのレースに毎回参加していた中学生で（ちなみに、この丸井には5階にラジコン売場があって、そこで店員をしていたのがなんと京○の中□さんだった…、知ってるよネ！ 織田さん！）、当時AYKのRX1200を使っていたわけですが、戦績の方は現在同様パツとしませんでした。

古いマニアなら知っているかも知れませんが、この丸井のコースの路面はアスファルトではなく、ペンキ塗りをしたただけのもので、多少グリップを良くするために砂をペンキに混ぜていたそうで、グリップは全く良くない…とは言いませんが、アスファルトと比べれば良くはなかったのです。こ



←これがソニックスポーツのシャーシ。前後にモーターを置く4WDマシンだ。

のため、フツのスポンジタイヤでは走れずに、キャップド・タイヤ（スポンジタイヤの上に、中空ラバータイヤをかぶせたもの）でしか走れませんでした。だから、このキャップド・タイヤを持っていないとまず勝てない…と言われていたほどです。

ある日の丸井のレース、私はソニックスポーツにマシンをチェンジして間もないころであり、モーターとスピコン（モーターはAYKのGZ1200+RS-380S、スピコンはオムロンのLY2×2個）以外ノーマル状態で参加しました。結果は予選では今までの私とは思えぬほど速く、たしか2〜3番手のタイム（ちなみに、そのレースには織田さんも出ていて、優勝でした）を出し、決勝進出となりました。しかし、決勝は5周の長丁場のためプレッシャーがかかり、リタイヤしてしまったという結果。

ですが、このレースで私はソニックスポーツのとりこになり、長くつき合うこととなりました。

そして、その後はJMRC Aが初めて電動カーのビッグイベントである、関東選手権を千葉・船橋市のフタバサーキットで開催。私は京商チームの人といっしょにこのレースに参加しました。このレースはオープンとジュニア（中学生以下）に分けられ、当時中学2年生だった私はジュニアにエントリーし、決勝でリタイヤながら6位入賞のトロフィーをいただきました。

その後、私は品川プリンスグランプリを中心に、ソニックスポーツでレース参加を続けていくのですが、高校受験のために約半年ラジコンからはなれてしまい、80年のシリーズポイントの方はあまり良くなりませんでした。また、第2回目の関東選手権（大井第5駐車場で行ったレース）では、あと1人で決勝に出られるところの7位…と、中の上くらいの成績は残せるようにはなりませんでした。

無事に高校進学を決めた後、私は再びソニックスポーツでレース参戦を始めました（81年）。しかし、約半年のブランクのためか、ノーマルのソニックスポーツではプリンスグランプリでも苦しくなっていました。

ここでプリンスグランプリについて説明しますと、東京・港区にある品川プリンスホテル前の駐車場に年間10戦も組まれていた電動&10エンジンレーシングカーによるレースで、路面のたいへんスリッピーな仮設コースが舞台。このレースはいちむらやフタバといったレースとは異なり、AYKやアソシよりもソニックスポーツや石政のFF-12Eの方が速いというもの。京商や石政はけっこうマジでレースに取り組んでいました。

一部のエキスパートたちは、ソニックやFF-12Eをベースに、フロントモーターをミッドシップ化（ノーマルではフロントのオーバーハング上にあった）して、好結果を得ていましたので、私も右へならえをして、シャーシを自作してフロントミッド仕様のソニック改を作り、レースに臨みました。

そして、このマシンのデビューでノービスクラス（高校生以上）で2位となって、エキスパートクラスに昇格という、うれしい結果となりました。しかし、エキスパートに上がった私ですが、その年のレースでは1回10位にはいっただけでポイントがかせげずに、次の年には再びノービス落ちとなってしまいました。

そして、新しいシーズン（82年）となって星スピードのチームに“まぜて”もらうことになった私は、同チームのエースであった鞍橋氏や大井川氏とともにレースをすることとなりました。モーターも星スピードチューンとなり、態勢は良くなりました。第1戦はノービスで走りましたが、いきなり2位にはいり再びエキスパートへ昇格。その後のレースでも、鞍橋氏とエキスパートクラスでワン・ツー（私が2位）をキメてしまうなど、私にしては上デキのリザルトを残すこととなったのです。

しかし、これを手ばなしでよろこんではいけない事実もありました。この年からレギュレーションが変更され、世界戦開催にともない8分間耐久形式がとり入れられたのです。プリンスグランプリは従来どおり予選7周、決勝15周のスプリントレースで行なわれていましたので、このレースに

しか参加していなかった私は、8分間レースに約1年遅れてしまったわけ。これが今でもひびいているからダメなんだ…と、勝手に最近のレースの不振を言いわけしている私ではありますが…。

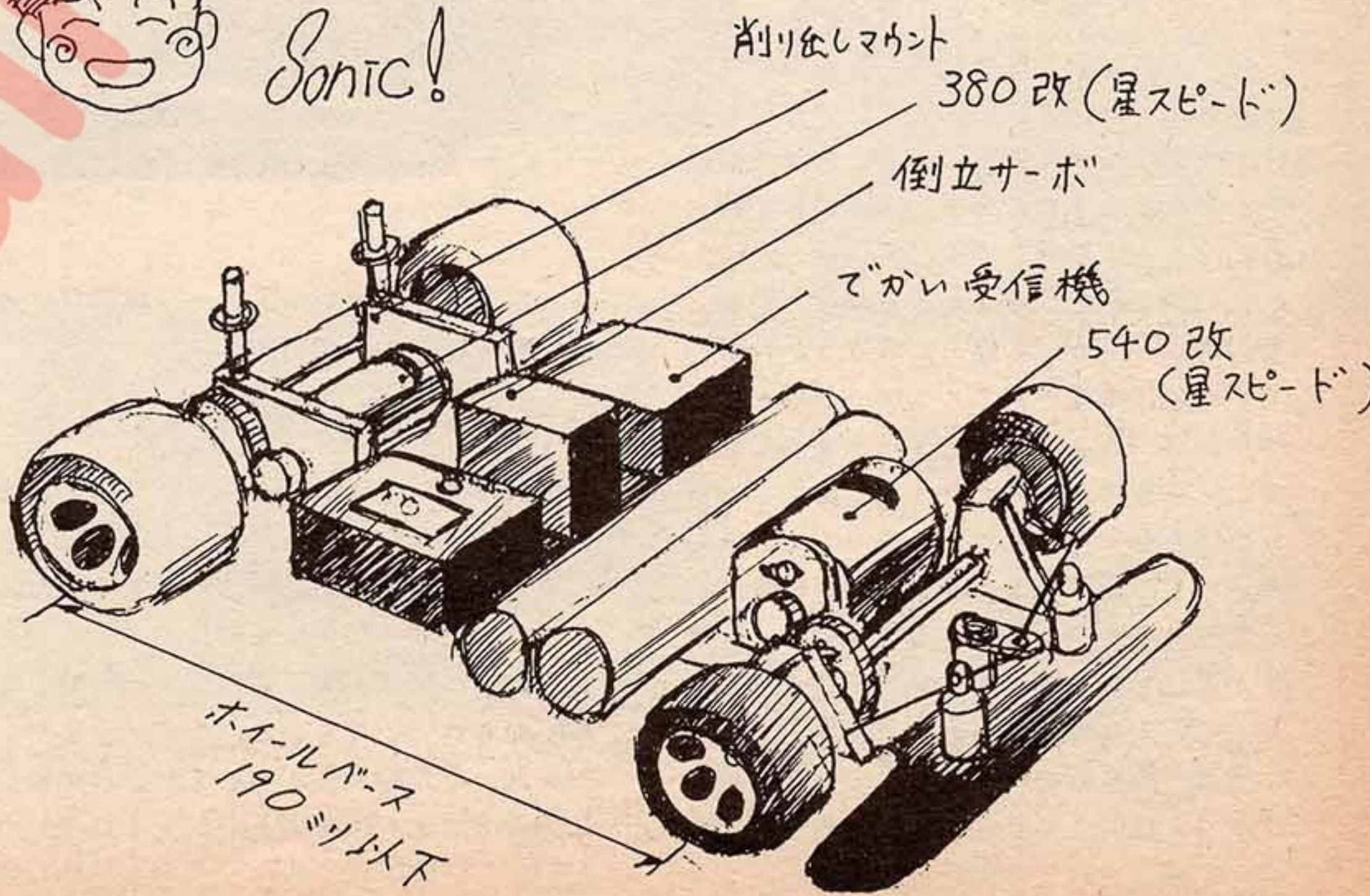
このプリンスグランプリの82年の後半になってから知ったことですが、このレースもその年限りで幕を閉じることになってしまいました。2モーター4WDレーシングカー『ソニックスポーツ改』も、プリンスグランプリとともにおわりになった運命なのですが、私は毎回マシンに改良を加えていきました。

まず、アンダーが強い（パワーアンダーであり、初期反応もニブい）ので、ショートホイールベース化（最終的には190mmを割った）と、リヤのデフを外しソリッドアクスル化を実行、ウエイトも1050gくらいになり（ノーマルでは1250g以上）、非常にコントロール可能なマシンとなりました。ボディもAYKのマーチ76Sやアソシのエルフィンカンナム等、なるべく低くマウントして、フツのレーシングカーなみにまとめてみたのです。

こうして、私なりに当時はレーシングカーをエンジョイしていたわけで、このころはレースに行くのが楽しみでしかなかったころでもありました。そして、このころプリンスグランプリや星スピードに出入りしていた“青年O”こと岡野氏がいないければ、私は今こうしてこの原稿を書いていたはず（ちなみに、プリンスグランプリには、現在京〇にいる松〇氏や、ミルミル・モダ氏、そして㊦やケム氏、某ラ〇マガの☆出氏も常連であったのは、意外と知られていない実事である）。



Yucchi's
Sonic!



みにが〜 ウン チク

独断と へんけん 学入門

■やってきましたオキテ破りの
番外編第二弾 / プリンスR 380 のR
C化はどっかに置いておいて、初期の
スロットカーをいくつか紹介したい。

書いて悪いか
…磯崎亜紀雄→さくしゃ
らくがきすんな
…無責任たろう→え

いつもながら…!

このところ、タミヤのいにしえのスロ
ットレーサーボディ『プリンスR380』をR
C化するっというのをやっているわけですが、
この昔のスロット用ボディというのは、
こうしたミニRCに流用するのにけっこう
便利なので、今後のことも考えて同じよう
なムカシーのマシン探し出そうと、模型店
めぐりをしてみました。

いくつかのマシンが集まったのですが、
お目当てのボディだけでなく、シャーシキ
ットなんてのもおもしろがって買ってしま
いまして、ほんで買って、近くの模型店さ
んからも、いにしえのマシンをいくつか借
りてきましたので、せっかくだからこのコ
ーナーを借りて、少し紹介してみようかと
思い立ったわけです。

なあ〜んて書いてくるといかにも…で感
じだけど、実際は製作が遅れて記事がマニ
アワナカッタダヨ〜ン! いつもながら
読者諸兄ならびに担当の山上氏には大変迷
惑をおかけしております。次回は必ず載せ
るからド〜カ勘弁してくださいな。

言い訳じみてしまうかもしれないけど、
昔のスロットカーの魅力に取りつかれた…
ていうのは本当でして、スケール感と走行
性を両立（ちょっぴりスケール寄りの部分
でね）させていた…という点では、このコ
ーナーで取り上げるマシンのコンセプトと
同一のものをを感じるし、シャーシの時期的
な変遷^{へんせん}をみていると、まるで電動レーシ
ングが進化していったのを見ているような気
がして、大変に親しみを覚えます。

実際、現在のモーターチューンの基本テ
クニックは、こうしたスロットカー用モ
ーターで確立されたと聞いていますし、こう

いった意味でもスロットカーは電動RCカ
ーの先輩格にあたるわけです。

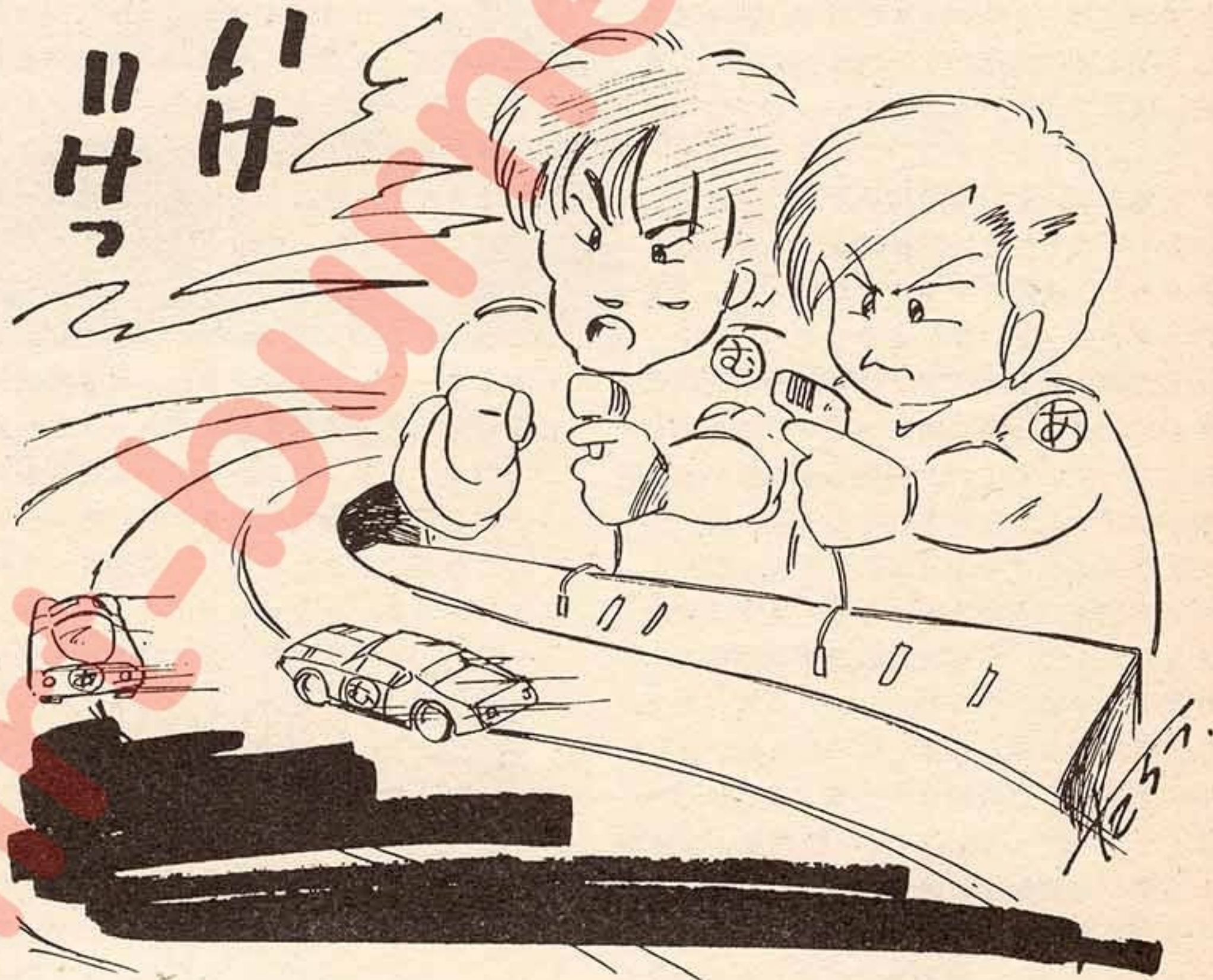
スロットレーシングとは?

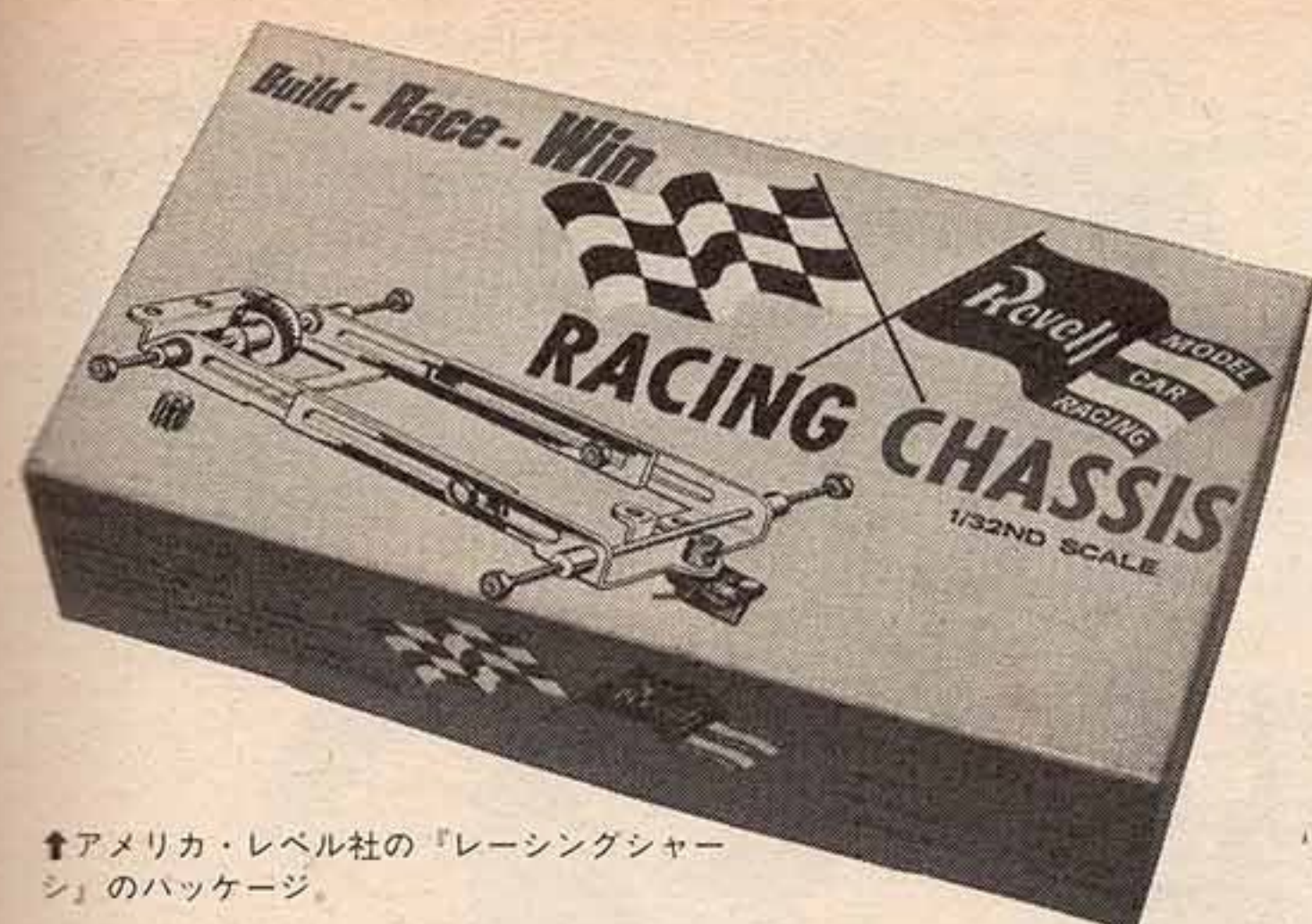
スロットレーシングカーというのは、そ
もそもリアルなスケールカーを実車のように
走らせたい…という欲求から生まれたも
ので、もともと30年ほど前にアメリカで考
えられたホビーです。このため、初期に日
本で売られていたものも、モノグラムやレ
ベルといった輸入品が中心で、これを参考
にするカタチで国産のものが生まれていっ
たのです。まずはこの、もっとも初期の頃

のレベルのシャーシキットから、見ていき
ましょう。

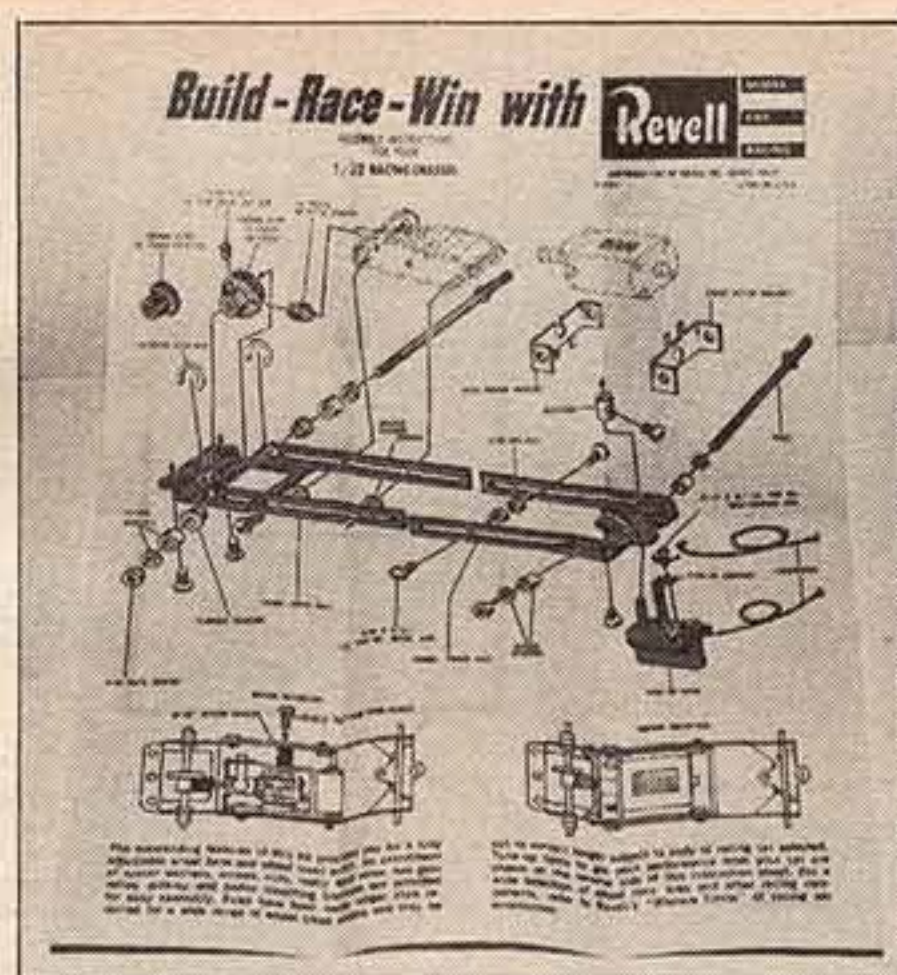
スケールは現在の流行の中心となってい
る1/24スケールよりひとまわり小さい1/32
スケールですが、1/24のものもあったよう
です。シャーシレイアウトは、スライドさ
せることによりホイールベースを調整する
ことが可能な、アルミによるハシゴ型のも
ので、シャーシの中央部にモーターが載る形
式です。このモーター、専用のものが用意
されていましたが、どうやら形状からして
鉄道模型用のものを改良した感じです。

タイヤはハイトの高いスリックのゴムタ



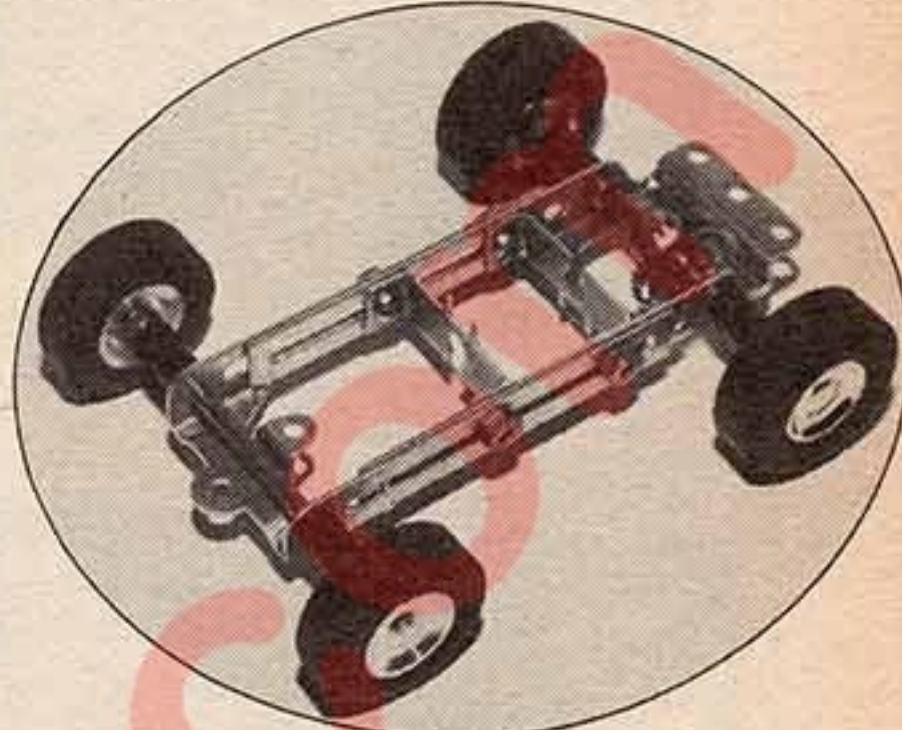


↑アメリカ・レベールの『レーシングシャーシ』のパッケージ。



←レベールのキットの取説。もちろん英文で、セットビスもインチサイズ…。

↓これがそのシャーシ。ホイールベース可変式のアルミ製ハシゴ型フレームだ。



イヤで、時代を感じさせますが、軸受のメタルなどは非常にのびのびで、回転はベアリングなみにスムーズです。アメリカ製ということで、各ネジはすべてインチサイズでした。このシャーシに同社(他社)のボディを組み合わせるわけです。

国産の時代

続いては国産モデルの登場です。まずは童友社から発売されていた、ジャガーXK150です。童友社は今も健在のプラモメーカーで、旧オオタキのビッグスケールカーなどを引き継いで販売しているので、ご存知のかたも多いでしょう。モデルの構成はボディだけのキットではなく、シャーシ部分のパーツもすべて入った完全キットの状態でも販売されていました。もっとも、モーターはパッケージされていません。指定によると、FT-16という当時のスロットカー用モーターのなかでもややおとなしいタイプのものとなっています。

もっとも、当時のマシンは現在の進歩したスロットカーと違って走行が大変不安定でしたから、あまり強力なモーターは使えなかったのかもしれませんが。これは、このキットが通常より一回り小さい1/32スケールであることもけっこう関係しているのではと思います。

ボディはABS樹脂製で、タイヤはゴム製、シャーシは、レベールのものに類似した形状ながら、しんちゅうを材料としたものです。実車は、有名なDタイプ以前に市販されていたスポーツカーで、当時の若者のアコガレの的でした。

次はコグレから発売されていたものです。これは当時のレース仕様そのままというもので、プラボディながら内側から可能な限り肉厚を削り落として軽量化し、モーターもマブチのFT-36Dをベースにした巻き替えスペシャルで、当時、東京の中野にあったサーキットでは最速を誇ったとか…。もともと1/32らしいシャーシですが、アメリカンフルサイズの1/24スケールボディを架装するために各部を改造したあとがあり

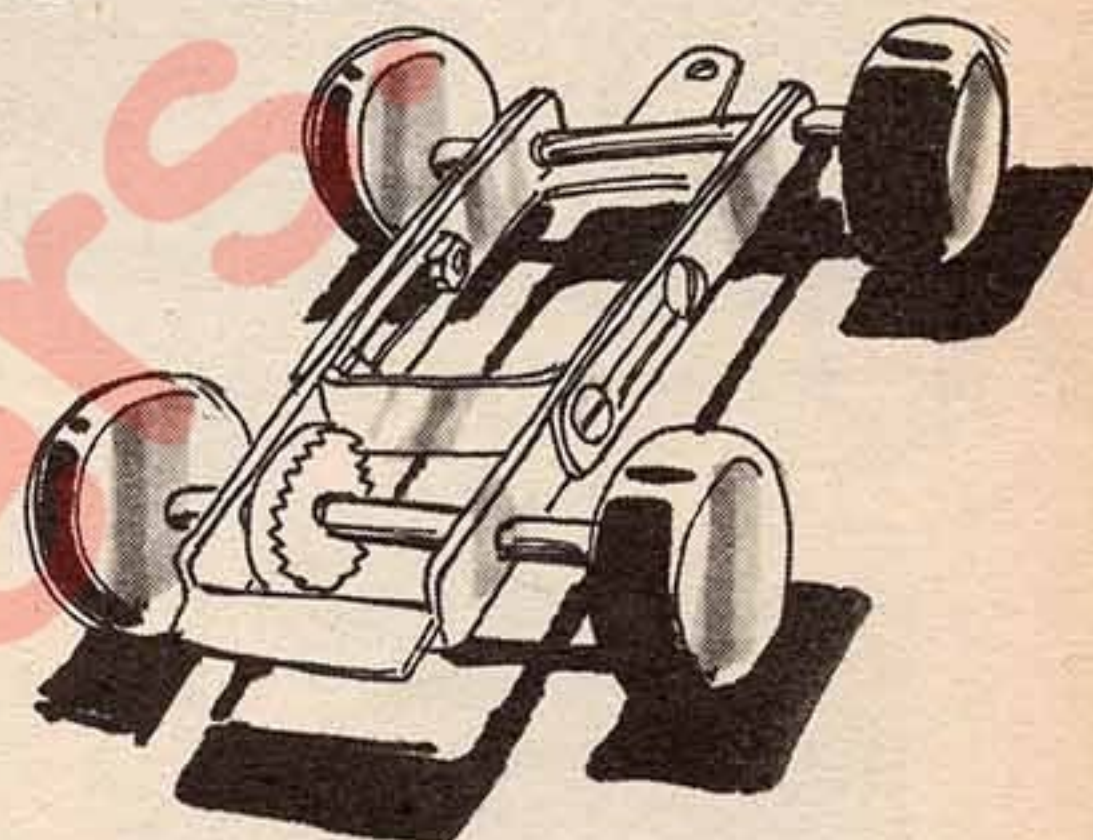
ます。またブラシのホールディングを良くするための改良も行なわれているようです。

コグレというのは、のちにエーダイとなり、エーダイグリップとなったメーカーで、電動カーの初期のころは1/8のボルシェヤカウンタックを発売したメーカーなので、古くからのマニアなら覚えている入もいるでしょう。ここは、初の4独サス付きの電動カーを出したり、ベルト駆動による4WDを出したりと、ユニークなメーカーだったのですが、惜しくもなくなってしまいました。

進歩と衰退と

このように、レースが盛んになってくると、マシンの性能自体もレベルアップしてくるのは自然の流れというものでしょう。

↓初期のスロットカーのシャーシは、ハシゴ型フレームが主流であった。

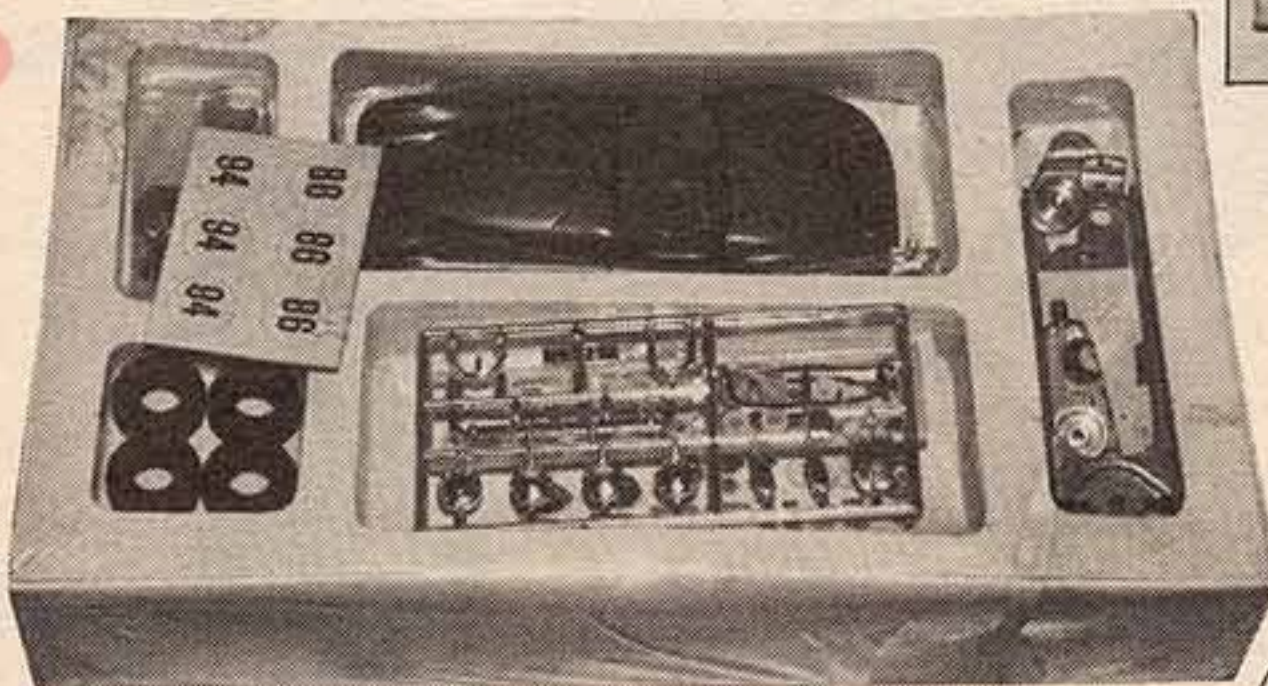


より速く、より丈夫に…を合い言葉に、「スケールカーが走る」という当初の理念とはちがひ、1ジャンルとしての主体性を確立して進歩していったのです。そんなころの



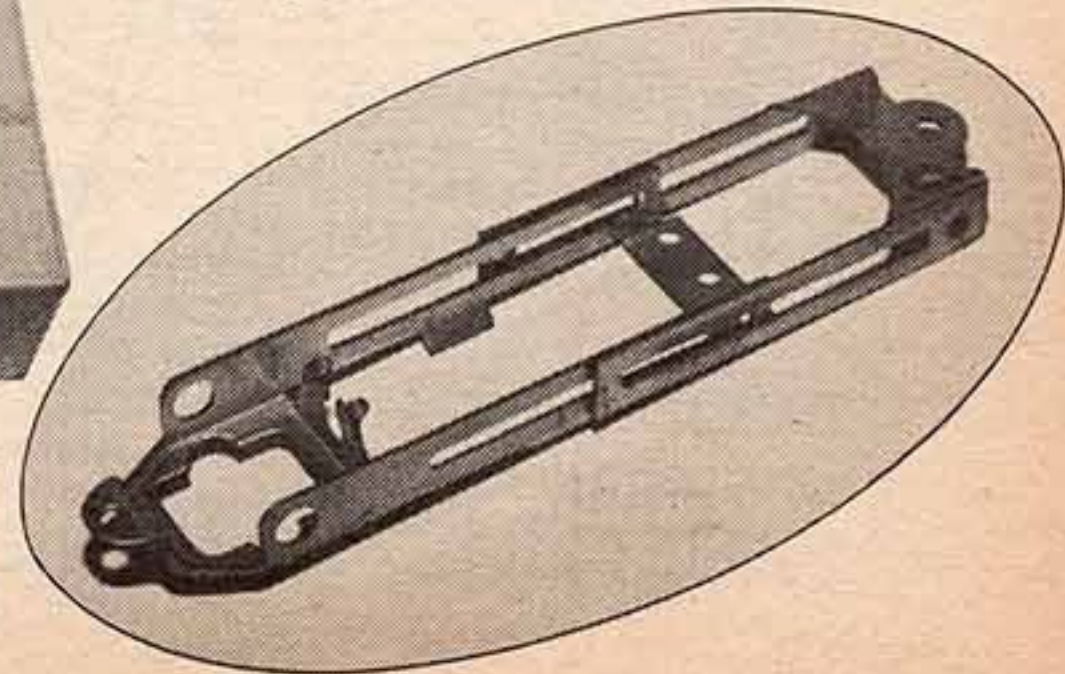
↑童友社のジャガーXK150のパッケージ。1/32スケールである。

↓ジャガーXK150の取説。日本モデルカーレーシング連盟規格品となっている。



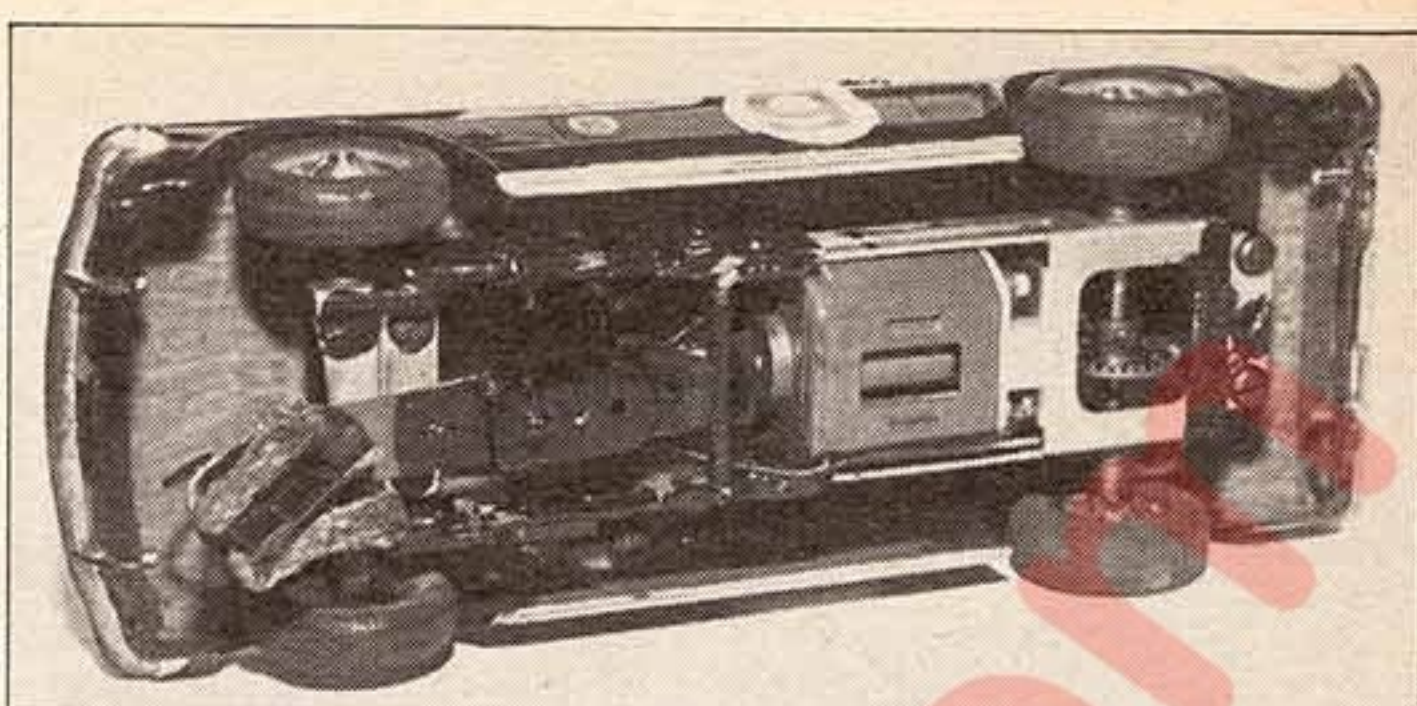
↑ボディはABS樹脂製、タイヤはゴム…といったキット内容。

↓シャーシはレベールのものに似たハシゴ型だが、材質はしんちゅうとなっていた。





→32分の1のシャーシを改造して24分の1にしている。モーターはマブチFT-36Dベースのスペシャル仕様。
←コグレ製のスロットカー。これは当時のレース仕様そのまま、かなりのチューニングをほどこしている。



↑クライマックスの1/24スロットカー「フェラーリ365P2」のパッケージ。



→クライマックスのシャーシは、クラッシュに強いアルミのプレス成形タイプとなった。



←ボディはクリアタイプ、シャーシはアルミのプレスタイプになっている。



←HOスケールのスロットカーのニッサンシルビア（左）とホンダS500。

製品のひとつが、このクライマックスのフェラーリ365P2といえるでしょう。

ボディは現在の我々にも馴染みが深い軽量なクリアボディとなり、シャーシはクラッシュに強いアルミのプレスタイプ、リヤタイヤはスポンジタイヤと、まるで電動カーの先行種を見ているようです。モーターは当時いちばん強力だったマブチのFT36が指定され、みなこれをチューンして使っていました。

こうしたマシンがさらに進化して、現在のスロットレーサーが出来上がっていったのです。しかし、マシンの進歩とは反対に、ブームは急速に衰え、愛好者も年々少なくなっていました。これは理由はいろいろあると思うのですが、やはり度が過ぎたチューニングとハイスピード化に、入門者がついて行けなくなったという面もあるようです。このへんもとても他人事とは思えないものがあるという感じです。もっとも、このへんを反省してモーター等の改造を禁止したクラスを設けるなどした結果、喜ばしいことに最近では復調の兆しがあり、各地のサーキットも多くのお客で賑わい出しているということです。

マグナカーの先祖たち

ここでちょっと毛色のかかったものも紹介しましょう。いわゆるHOスケールのスロットカーで、ホンダS500とニッサン・シルビアです。マグナカーが有名になったことで、このスケールのジャンルは比較的新しいものと思われている事が多いのですが、けっこうムカシからこういうものが存在していました。もっとも、性能的には現在のものに遠く及ばないのは当たり前ですが。しかし、小粒ながら実にいいカッコしてると思いませんか？

こうして見てきた昔のスロットカー、いかがだったでしょうか。オニーサンはラジコンに限らず、動くものならなんでも好きなのです。とはいえ、やっぱり得意の「実車感覚」がなけりやだめなのはどのジャンルでも同じですけどね。そういった意味でこんにちのスロットカーはあえてとりあげなかったのです。次回は本篇を必ずやりますから、期待してください。

山瀬
である。

ヤマセは!!!
やね。年令な
んて関係な
いね。もー。
居るだけでいい。
可愛い娘をから
ゆるしてやってあげる。
歌わなくたって、ヤマセ
はアイドルさっ!



だす〜
だす〜
だす〜
だす〜

F1 言いたいほど!!!



'83年、フーツェンはアロウスにいたのです。

おぼりまの vol.25

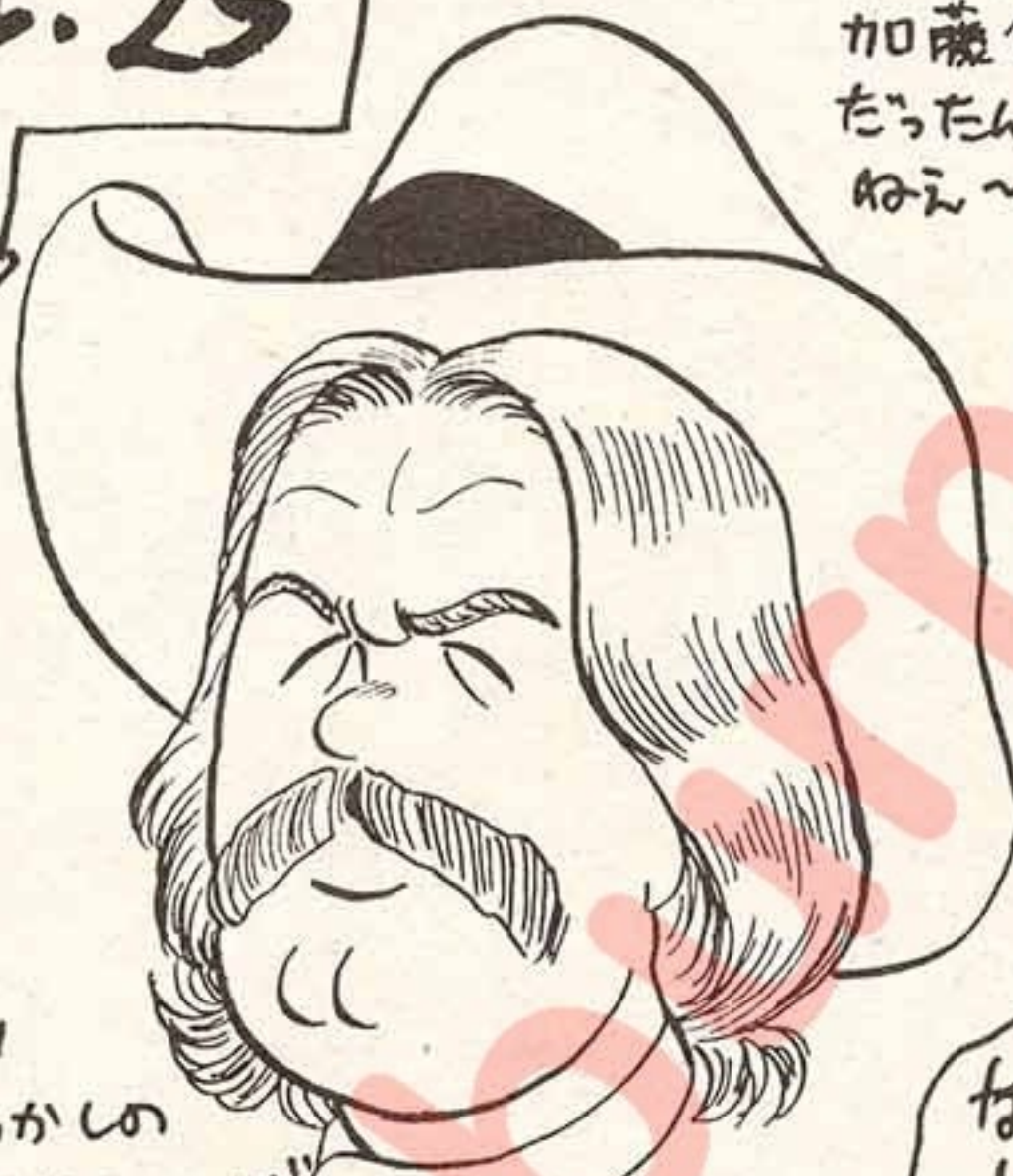


ちゃん♡

by 睦月おぼりま + P.J.1



↑
フィリップ・ストレイフ。
なんとなく好き。

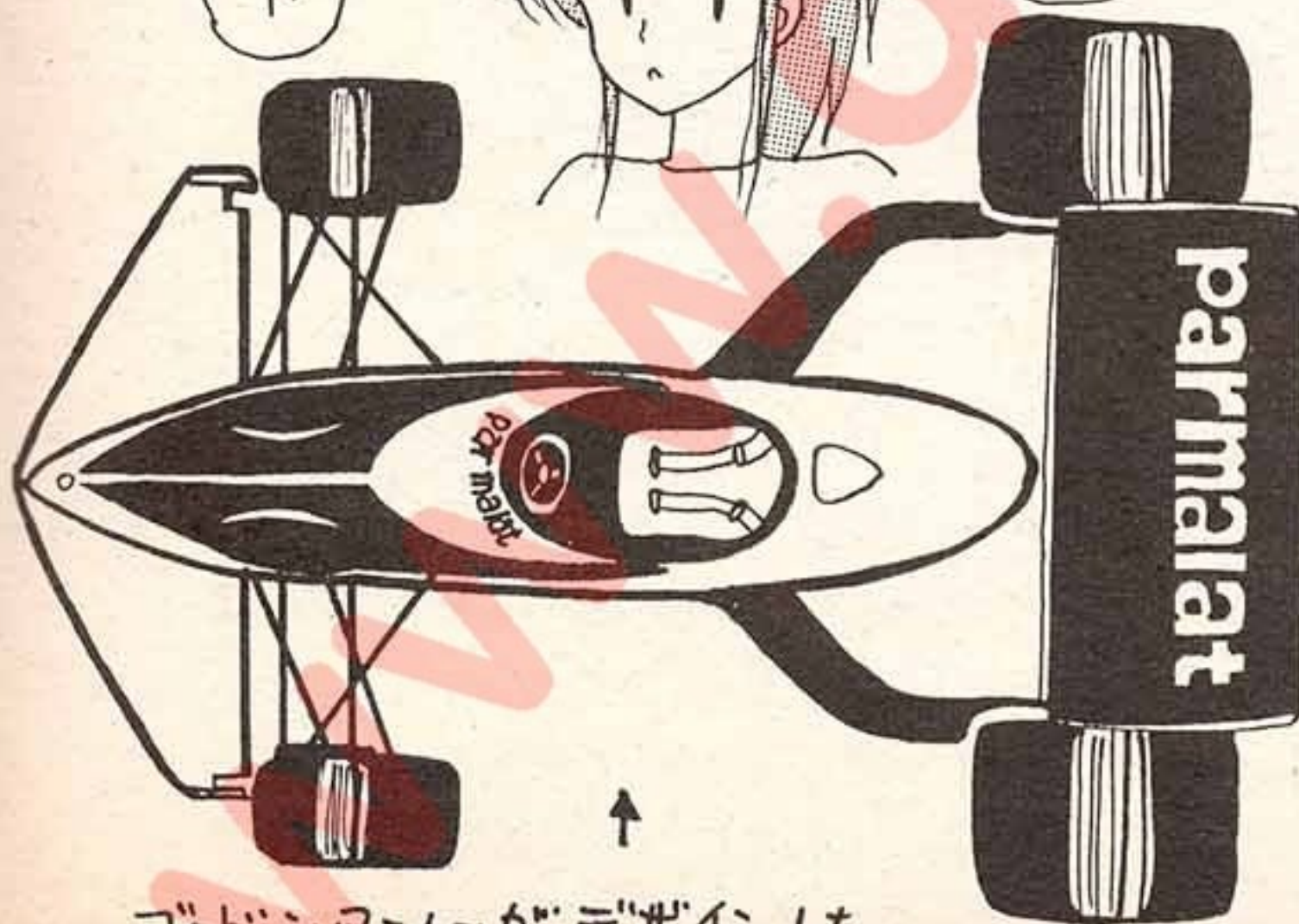


↑
なかの
ケケ・ロズベルグ。
この人は優勝したとき
「ウー~~~~ッ!」といったとか
いれなかったとか……

↑
ホーネ



↑
イモカ
スリ



↑
ゴードン・マーレーがデザインした
数多くのヘンなマシンの中の一つ。
イカスっけなのは意識してたのかな?

↑
S.ヨハンソンは
加藤保寛
だったんです
ねえ……



↑
みんな
コウしてやる

↑
私はデザイナー!
ドライバーでは
ないッ



↑
恐怖の扇風機男



↑
いい ひさいら国
ネリヤン・ピク

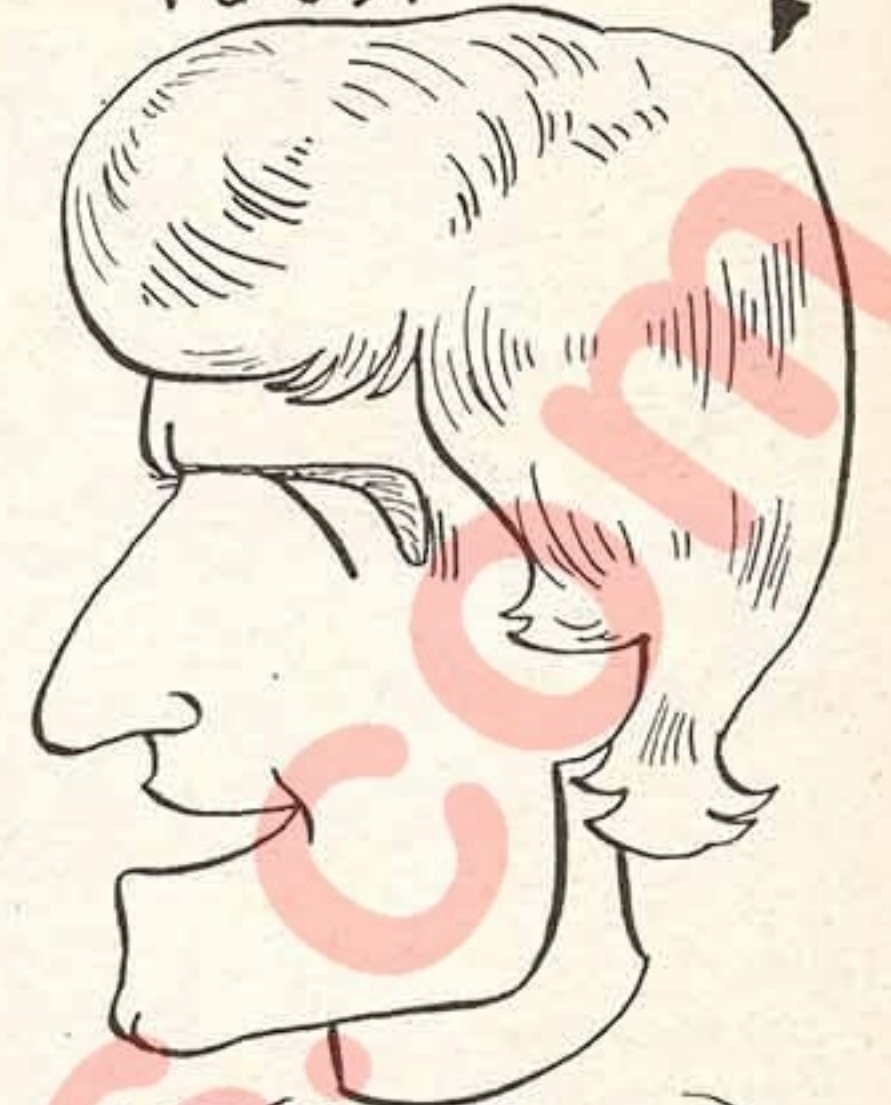
↑
フィル・コリンズみたいで
キモチのいい人だ
アオ
フア
ビ



↑
ネルソン
すんばり

★ このころのブラバムチームは、みんなすごい顔の
人ばかり。あー、キモチのいい。

↑
「フーツェン」を
「フーセン」と呼ぶのは
やめよう!



RCモデルカタログ5

カー&アクセサリー

'88年の新製品を満載して
新発売

価格 800円
送料 80円



■カー&アクセサリーには、
RCカー情報がイッパイ！

- '88年、ラジコン界をにぎわす新製品、マニアあこがれの人気車種をピックアップ。その解説とパーツの一覧表でキットの魅力を知ろう。
- 市販ラジコン・カー・キットのデータを満載。

○RCカー用の器機、用品、工具、バッテリー、燃料、その他の素材まで、カー用品のことなら、何でもわかるこの1冊です。

- 電動カー、エンジン・カーのチューンナップ・パーツを、メーカー単位でまとめて解説。
- RCカー用プロポとRC関係のアクセサリー。
- モーター、エンジン。その種類と特長を知ろう。

ご注文は

(株)電波実験社 ☎154 東京都世田谷区下馬6-15-4 ☎03-418-4111 振替/東京3-76758

御注文は全国有名書店か模型店、または、直接弊社にお申込み下さい。直接弊社にお申込みの場合は郵便為替で。

優れた耐久性と高品質

強力!! GOLDee スターター登場。

(12VD.C.用)

新発売



ゴールドイー GL-120

●トルク25kgs以上/5,500rpm
1/8エンジンカーから大型エンジンまで使える強力万能スターター。

¥9,500

ゴールドイー GM-90

●トルク17kgs以上/5,300rpm
1/8エンジンカー、飛行機・ヘリには60クラス以上にも使用可能。

¥8,500

スターター、ニッカドパックの充電に最適!!

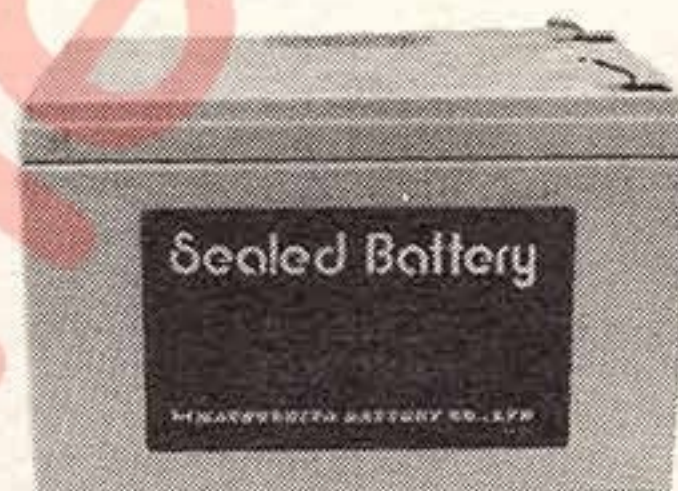
12V用シールドバッテリー

SA12-120Y

●12V (12AH) ¥9,800

MYCHARGE12L 充電器付セット ¥11,800

サイズ…151×98×94mm 重量…4.05kg



SA12-65

(6.5AH) ¥6,400

SA12-100L

(10AH) ¥9,000



MYCHARGE 12L

12V専用充電器
¥2,600



SA-27

2V 7AH ¥2,000

●チャージャー付セット
¥3,400

マニアに広がるワイドなバリエーション



マイチャージ76
¥1,500

デュアルー40
¥4,800



マイクイック87
¥35,000



マイチャージQ
¥2,800



ニカド ツインリード
チャージャー
¥1,800



7.2Vバッテリー
¥5,800



イージー
デイスチャージャー
¥1,200



ニカド ナンバーワン チャージャー
¥8,500

★新カタログができました!

●バッテリーと充電器は用途に応じていろいろなタイプが豊富にごさいます。他にもコロイド電池、電動スターターも発売しております。詳しくはお近くの模型店にお尋ねになるか、当社まで住所・氏名を明記し切手250円を同封の上新カタログをご請求ください。

●定休日は土曜・日曜・祭日です。



松下電池株式会社

東京都港区三田1-5-15

お求めは、お近くの
模型店で!

ラジコンは今、ファッションも楽しむ時代！

オリジナル・グッズを 実費でおわけします



↑③スーパーマシーン、ラジコン技術のロゴが入ったウエストポーチだよ。グレーとブルーの2色がある。



↑⑧ゴールド仕上げのオシャレなキーホルダー。JMRCAのロゴ入りだぜ。

→④「ラジコン技術ワッペン」5色のししゅうがされたもの。大きさは直径92mmだよ。



↑②ラジコン技術のステッカーで、4枚が1セットになっている。直径8cmのものと9cmのものが2枚ずつあるが、表面は耐グロ燃料性なので、工具箱なんかにはベタッと貼っても、よろしいんじゃないですか。

ご希望の方は下の応募用紙を使用のうえ、下記へお申し込みください。

* *

〒154 東京都世田谷区下馬
6-15-4 (株)電波実験社
スーパーマシーン
オリジナル・グッズ係
問合せ ☎03-418-4111

☆オリジナル・グッズ応募用紙(必ず同封)

郵便番号 と住所	都道府県	区郡市
区町村		番地 号
氏名		
電話番号	☎() -	

希望グッズ名(○で囲む)

- ①スーパーマシーン・ステッカー (3枚で200円)
- ②ラジコン技術ステッカー (4枚で200円)
- ③ウエスト・ポーチ (1個で1,500円) 色・ブルー・グレー
- ④ラジコン技術ワッペン (1枚で2,000円)
- ⑤スーパーマシーンTシャツ (1着で1,300円) L M
- ⑥ラジコン技術Tシャツ (1着で1,300円) バギー・L M
- ⑦ラジコン技術Tシャツ (1着で1,300円) 飛行機・L M
- ⑧JMRCAキーホルダー (1個で1,000円)

お申し込みの際は、必ずこの応募用紙に必要事項を明記し、希望グッズの代金を添えて郵送して下さい。ふつうの封書に現金を入れることは法律で禁じられていますので、郵便小為替を使用されるのが便利です(詳しくは郵便局でおたずね下さい)。また少額の場合は切手を代用されてもけっこうです。

セットです。もちろん動力もフルに付いてきます。

ザンバット

DENPA JIKKENSHA LTD.
DENPA JIKKENSHA LTD.
DENPA JIKKENSHA LTD.
DENPA JIKKENSHA LTD.

ザンバット

ザンバット ザンバット

ザンバット ザンバット ザンバット

Super Machine

Super Machine

Super Machine

Super Machine Super Machine

Exciting R.C. Car Magazine Exciting R.C. Car Magazine
Exciting R.C. Car Magazine Exciting R.C. Car Magazine

スピマシ

BACK NUMBER

10月号は9月1日発売!!

★本誌を書店でご注文の場合は
 “ラジコンカー・スーパーマシーン”と必ずご指名下さい。

●バックナンバーの御注文は、定価に送料を添え、誌名、月号を明記の上、直接小社へお申し込み下さい。御送金は、小額の場合、郵便小為替が便利です。郵便局に遠い方は、小額に限り郵便切手でお送り下さい。なお送料は省令などの改正により変更することがありますので御了承下さい。

また年間講読は6カ月で3,090円(送料含む)、1カ年で6,180円(送料含む)です。予約は、直接小社へお替り振替口座でご注文下さい。

申し込み先

〒154 東京都世田谷区下馬6-15-4
 ㈱電波実験社
 スーパーマシーンB N係
 振替・東京3-76758 ㊟03(418)4111

‘84年7月号～‘84年11月号

450円(送料250円)

‘84年12月号～‘88年1月号

450円(送料65円)

(‘86年3, 4, 6, 7月号は売り切れ)

‘88年2月号

450円(送料65円)

スーパースプリントVSターボオブティマミッド/サンダーショット・タイムアタック/NSR500の作り方&インプレ/トリニティ・アルティマJJバージョン/ニトロブルート/マーキュリー

‘88年3月号

450円(送料65円)

京商レイダーVSタミヤ・ソニックファイター/ムゲン・ストリーム21プロスペックII/オブティマミッド・バリバリアイテム/㊟のダブルウィッシュボーンF-1/1/8ロータス99T/N SR500のチューニング

‘88年4月号

450円(送料65円)

タミヤ・アバンテ/オブティマミッド走行編/㊟のRCバイク走行理論とレース参戦記/SPLアルティマ競演/シッコム・マグナム4x4/ファントム21-4isワークス仕様改造/パーツ

5月号 450円(送料65円)



アバンテの開発コンセプトとは/AYK+レースプレップ・レイジェント改ミッド/トリニティ・オブミッドJJ/京商ヤマハYZR500/ヒロボー・ジェラシー/ヨコモ・スーパードッグファイター/サーパント・クワトロ/KO・エスプリ

6月号 450円(送料65円)



AYK・ブンブンオフローダー/1/10EPオンロードカー・デルタ・ビレイン/アバンテ製作のポイント/ターボオブティマミッド・スペシャル/京商・レーシングフュール/あかびとのFFマシン・POP ROD MK.1/歯車のおはなし

7月号 450円(送料65円)



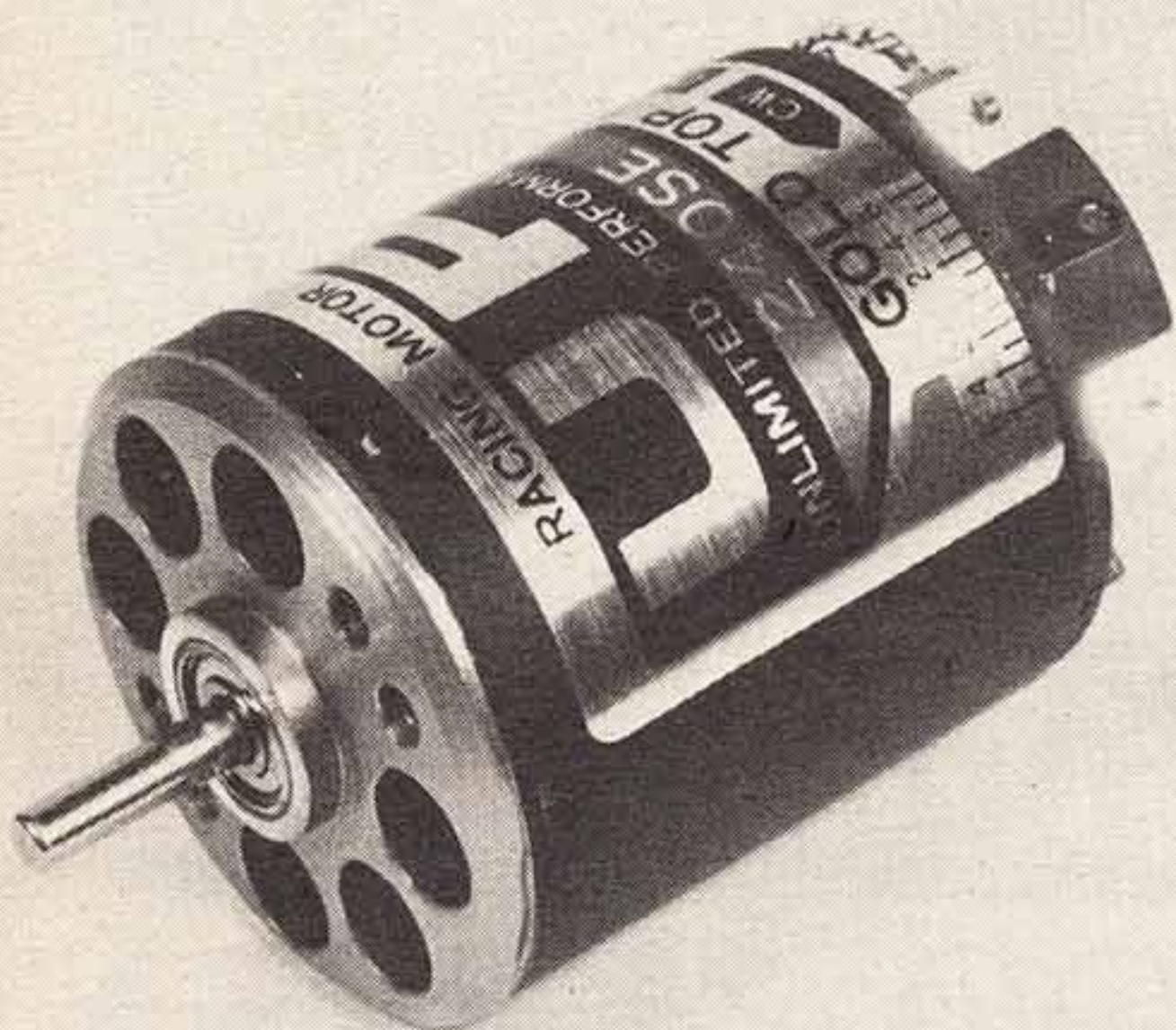
ヨコモ・スーパードッグ大特集「キットの組立～広坂バージョン～セッティング」/マッカリスター・アウトロー/京商・フォードRS200/京商・ダブルディア4WDS/JG・オブティマミッドCov/アクシスEX/PK・コラリーSPII

8月号 450円(送料65円)



静岡ホビーショー・ニューマシーン挙ラインアップ/SG・スペース4WD/テキンDIS180の正しいアソビ方/RCで走る4WDミニランチボックス/ニューSPLスピードウェイ/ホビーショー・ニューアイテム・ガイド

9月号読者プレゼント



★ダンディダッシュやスーパーズプリント
でおなじみのニッコー商事が放つ、UP-
240モーター。今回は同社のご厚意によ
り、その「トルムスピード」タイプをプレゼ
ントしよう……2名



R.R. N.L.



★サーバント・スプリントとともに来日し
た世界の1/8トップドライバーであるロディ
ー・ローム氏。そのローム氏が帰国する際
に、本誌読者のために素晴らしいプレゼン
トをくれたのだ。写真とサイン入りの色紙
だぞ。……3名

今月の問題



このマシンは何でしょう？

官製ハガキに左のマシンの名称と、
希望商品名、おもしろかった記事、お
もしろくなかった記事、キミの愛車、
住所、氏名、年齢、電話番号を明記し
て、下の応募券をはって下記までご応
募ください。発表は賞品の発送をもつ
て代えさせていただきます。

★しめ切り '88年8月25日必着

★あて先 ㊞152 東京都目黒区鷹番2-
15-8 パル学芸大2-B ㈱DJ企画
スーパーマシーン編集部
「読者プレゼント」係

88年9月号プレゼント
応募券

電波実験社の最新刊

ラジコン

RCプラモのテクニク

原田 守著 A5判二五三頁 定価1000円(送料二五〇円)

手作り作品 その工作と楽しみ方

プラモとラジコンを

ドッキング

楽しさ十倍の模型の世界！

〔掲載作品〕 ●ガンダム ●四本足歩

行のクラブガンナー ●コミカル・フエ

アレディ ●M1エイブラムス戦車 ●超

小型ウイリスジープ ●スーパースケー

ル・ムスタンク ●ジエット方式魚雷艇



楽しくなければRCじゃない！

ご注文は
書店・模型店へ
お問合わせは本社までどうぞ。

(株)電波実験社

㊞154 東京都世田谷区下馬6-15-4
☎03-418-4111 振替/東京3-76758



1 いつもユニークなタッチの軍団。この絵は目立ちまっせ。高畦隆司選手(20点)。大阪府茨木市



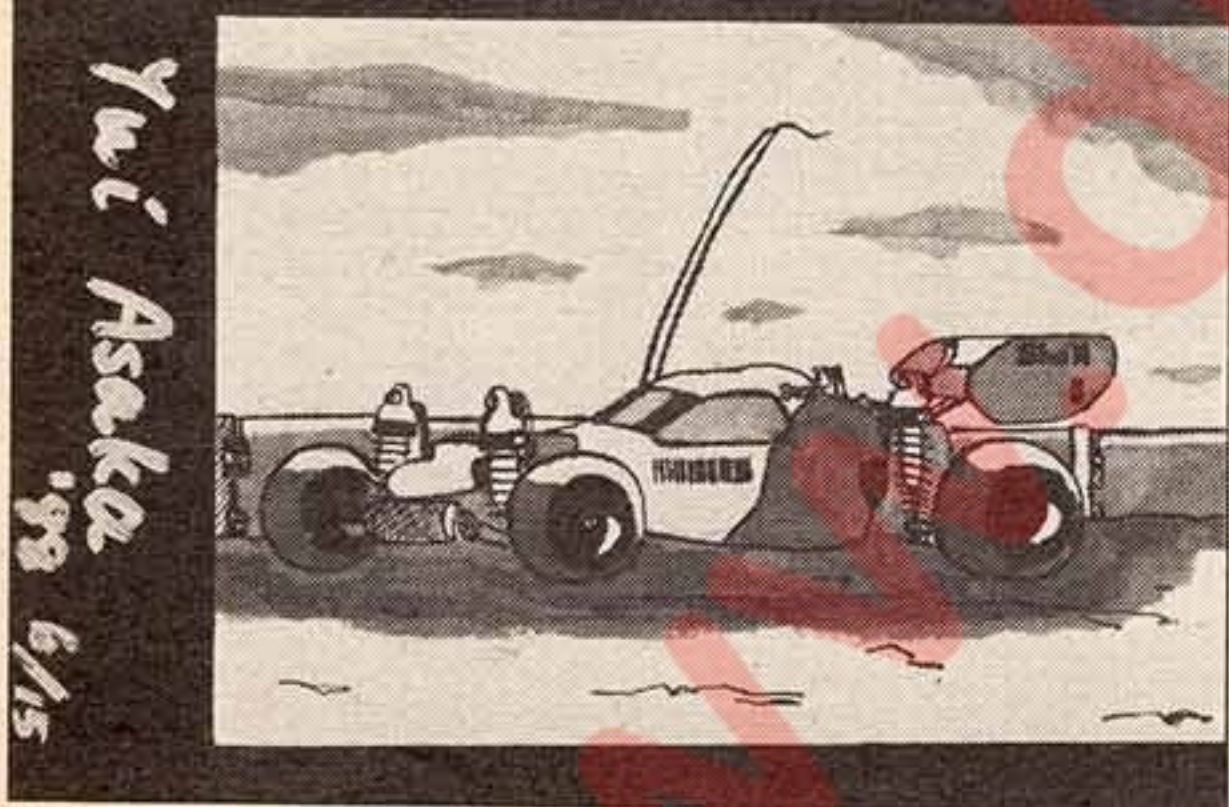
2 女子ビルダーかと思った。うーん、エミもたくなかったのー。奈良県のまくわ選手(19点)。

A
メイン

'88イラスト

■このところ「ウマヘタ」は減ったけど、「美少女キャラ一辺とう」になりがちだね。でも、レベルが高くて、アニメ誌顔まけ。このままでいーやら、どーなのかな。

B
メイン



1 キミも「アサカ」のファンなのか! たろう君と同じタイプじゃな! まさか「ひめのき」までは…。神奈川県川崎重紀(15点)。

■キャラのフェイスはいいのに、手が太いのが気になるー! 何とかしなさい。大分県の川野文彦選手(14点)。

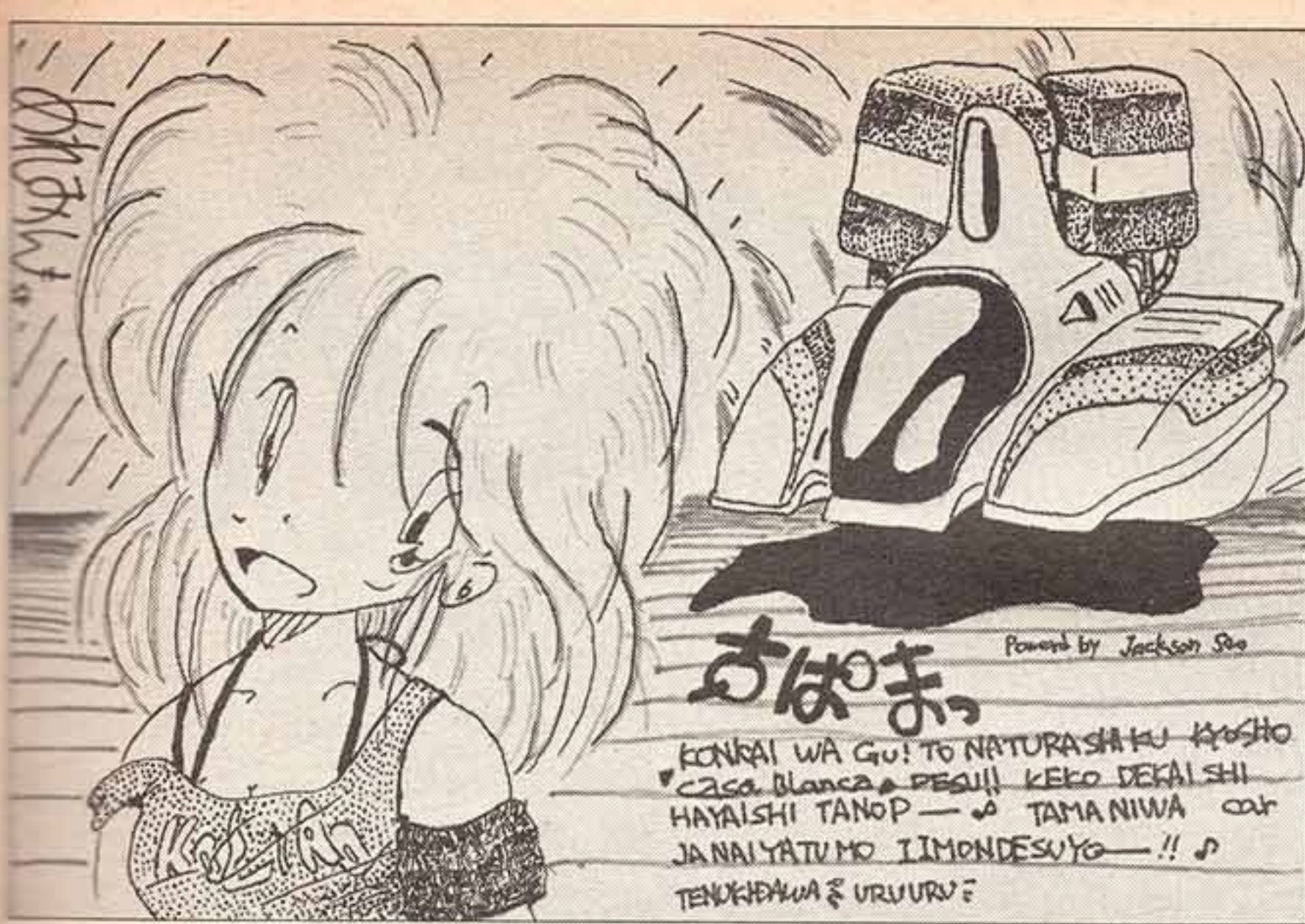
2



3

カワイイナ、カワイイナ、おぼけは死なない。コイウノ、アブナイヨ。沖縄県のきゆうて選手(13点)。





3 ↑おおーっ、船外機が泣かせますねー。ユニークメカが受けてます。神奈川県のもれおん選手 (18点)。

メイン



イラストGC戦応募方法

●イラストはハガキのうらに描いて、おもてに正確な住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、右記の要領で送って下さい。またイラストは毎月1人1枚有効です。締め切りは毎月20日必着とします。ペンネーム希望の場合はペンネームと本名を必ず明記して下さい。

住所(郵便番号を忘れずに)
氏名・年齢・電話番号

152-00 東京都目黒区鷹番2-15-18
バル学芸大2B DJ企画
スーパーマシーン編集部
イラストGC戦係

1 ↓泣くまでくやしがる人って、ちょっと見なくなりましたよネ。宇治市のRくん選手 (10点)。



2 ←何、何を言いたいのかワカラナイ! でもいいかア。茨城県の宮内信久選手 (9点)。



3 ↑ガルビオンをいつも思い出してしまうこのタッチ。宮城県のKさん選手 (8点)。

ラ ンダム ハウス

読

者

通

信

■夏だアー、雨がないうー！ 今こそRC&バイク&スポーツの時代。RCファンはレース、バイクファンはツーリング、スポーツファンは大会と、それぞれについてのレポートを書いてほしい！ 待ってるぜ！

どもっ！ 久々に登場の韋駄天の藪内です。いきなりですが、僕もFFを作ったのですが、どうもスイングシャフトに根性がなくてこまっています。はじめは長さを合わせるためにDカットしてしんちゅうパイプに通してハンダ付けしてたんだけど、全然もたなくて、ようやくちょうどいい長さのものを見つけても、すぐにネジ切れてしまいます。どうしたらFFを元気にできるのでしょうか。

それと、私もバイクは好きです。16歳になった時に、中型を取りに行こうとしたんだけど、学校のこともあって、今は原チャリのみで、中古で買ったスクーター（ヤマハ・チャンプ）に乗って、元気にRCに、また峠にと走り回っています。うちの近所には、有名な？ 天理ダム（6-18は2輪通行止め）もあって、けっこうおもしろいで

す。

ところで、7月号（88）のミニカーうんちくのコーナーで、たろーさんがアイドルのコーナーをと言って（書いて）いたのを見て思ったのですが、ここいらで女の子の表紙の復活はどうでしょうか。企画会議に出しておいて下さい。それではまた、いつか。

P.S. 藤原理恵は今どこに？

天理市 テックダンパーは便利！

●そーかー。そろそろみんなバイクに目ざめる頃だもんな。まあ、みんなでいろいろと走りに行くのはいいけど、他人にめいわくをかける走りだけは絶対にしないようネ。それから、保険は忘れずに！ 僕もコストパフォーマンスのDioで、安全運転してまっせ！

マリエルさん、こんにちは。この手紙で2度目になります。ぼくは、自分でローターを巻こうと思っています（参考1987・3月、1988・5月号）。そこで質問。

①巻く時に気を付けることは、1987・3月号に書いてあること以外に、なにかありますか。

②マリエルさんは、初めは完成したローターをほどいて巻きなおすという方法をとっ

ていましたが、どうやってほくのですか（ローターキットを買ってやるが）。

③しんかは何めの何回巻きで何巻きになっているのですか。

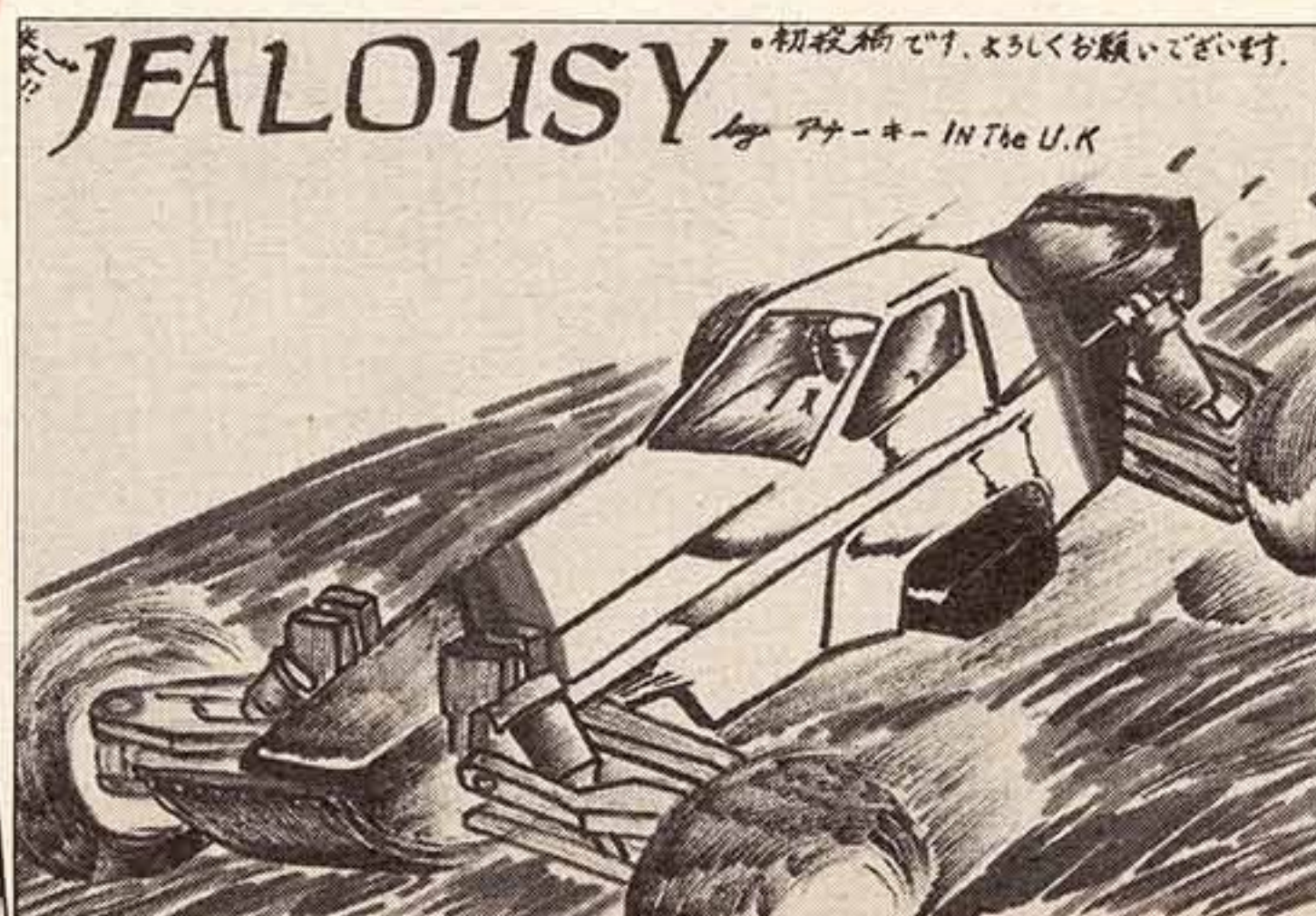
ところどころまちがえてすみません。質問の方、おねがいします。

P.S. ドラクエIII、かんたんにレベルを上げる方法、知ってますか。あと、オーブが買えるのだ。オーブの方は長くなるのでやめます（すいません）。レベルの方は、1人目はぜったいじゅもんがつかえない人。しあわせのくつを3人目にはかせ、1人目から3人目をぼうぎょ、4人目を1人目にバシルーラをかけ、それからにげてから歩くと、レベルがすぐ上がるのだ。わかったかな。というところで、バイバイ。

●①巻く時に、力の加え方をある程度一定に保つことが大事。あと、コアをよ〜く見て、3極同じになるよう、線を巻く前にカッターやヤスリでていねいに修正してやると、3極とも同じのローターが巻きやすくなる。

②ぼくのはコツがいるけど、ていねいにやれば、キレイに出来ます。

③市販タイプも少し違ったものが出回ったので、いろいろあってどれがいいかわかりません。作っていけばわかるけど、みん



↑神奈川県の高木晶選手



↑大阪府の尻江高昭選手

な同じようなパターンになることが多いんだ。どれがいいじゃなく、どれがどのコースに合うタイプか、という問題なんだ。わかるかな？

こんにちは、ついこの間、映画「サイクロンZ」を見に行った時の話ですが、その映画館は5〜7本ぐらいの映画をやっているの、「もう一本見よか！」という話になり、こっそり館から館へ移ろうとした時、係のおじさんに見つかり、「出口はあっちですヨ！」だって、そんな時のおじさんの顔は、「やろうとした事はわかってるんだヨ!!」ってな感じで本当にやばいと思った。今度はもっとうまくやろっと…じゃなく、もうやらないゾット！（マリエルさんもこんな経験あるでしょう）

それでは質問です。

①テクニゴールドの詳しいスペック（最大トルク、回転数、最大出力 etc）をおしえてください。

②今年の1月号のYZ870Cのレポートでは、金色のダンパーなのですが、今キットについているのは銀のようですね！あの金色ダンパーはRPSのものだと思うんですが…？ そうならF（フロント）の短かいのはいくらですか？ RPSのものでないなら、あのダンパーも新しいものなのでしょうか？

…の2つですが、ヨロシクお願いします。

話は変わって…僕は浅香のファン（マリエルさんはちがったっけ）なのですが、最近気になるのは渡辺美里です。マリエルさんはどう思います…？ それではこのへんでおわります。Bye-Bye

愛知県 やっぱり浅香がカワイイ

●①ゴメン。ワカラン。テクニゴールドの箱を見て下さい。たしか2万2千回転ぐらいで、トルクは05モーター中最大で…etc。発売時に性能表をもらったんだけど、どっか行っちゃったよ。…なして今頃…。

②たぶん試作のやつじゃないか！ 去年からヨコモに遊びに行ったりしてYZの完成までの（市販タイプの…）プロセスの一部を見たけど、いろいろテストしてたからネ。たぶんその中の1パーツということじゃないかな…。

それから、僕にはそのような経験はないゾット。「ヤマト完結編」や「日本ちんぼO」を3回見たとゆう、正しき映画ファンなのである（日本のスケールのでかいSFXみたいなやつは、これ以来見てない……宇宙からのメッセーOなんてのもあったしネ…NOビルのどこが未来都市の一部なんだ！）。怒る！

マリエルさん、7月号にのせてくれてありがとうございます。ぼくはCAT大好きです。今、ぼくはターボオブティマミッドスペシャルを予約し、早くこないかとワクワクの毎日です。ところで、ぼくは今回からペンネームを“ターボオブミッドスペシャル”にしたいと思います。ヨロシクおねがひします。

ぼくは、このごろクワガタムシをつかまえることをRC以外のもうひとつのしゅ味としていますが、夏休みになったら、ぼくの大友人のDくんといっしょに、ぼぼてつ夜？ でクワガタムシの研究をしようと思っています。そのことをこんど「夏の思い出」としてレポートしたいと思っています。もし入賞したら、カーネル君をくださいね（ちなみにぼくは12歳になりRCマニアとなった）。

それから、友人D君がYZ-870Cを買うそうなので、そのせつはよろしく。ぼくは来年からレースに出ようと思っています。

レースの必勝法なんてのは、ありますか？ もしあれば教えて下さい。おねがひします。

大阪府 ターボオブミッドスペシャル

●キミの作品が良かったら、それなりに考えますケド、ことカーネル君に関してはダメ！ ケンタッキーにでも泣きを入れてみてはいかがですか？ 人に情け求めるなど古き良き時代のことよ…。

どうも、こんにちは。今回は前回までにたまりにたまった質問をさせていただきます。常日頃より疑問に思っていたのですが、なかなか答がみつかりません。お答えよろしく。では…。

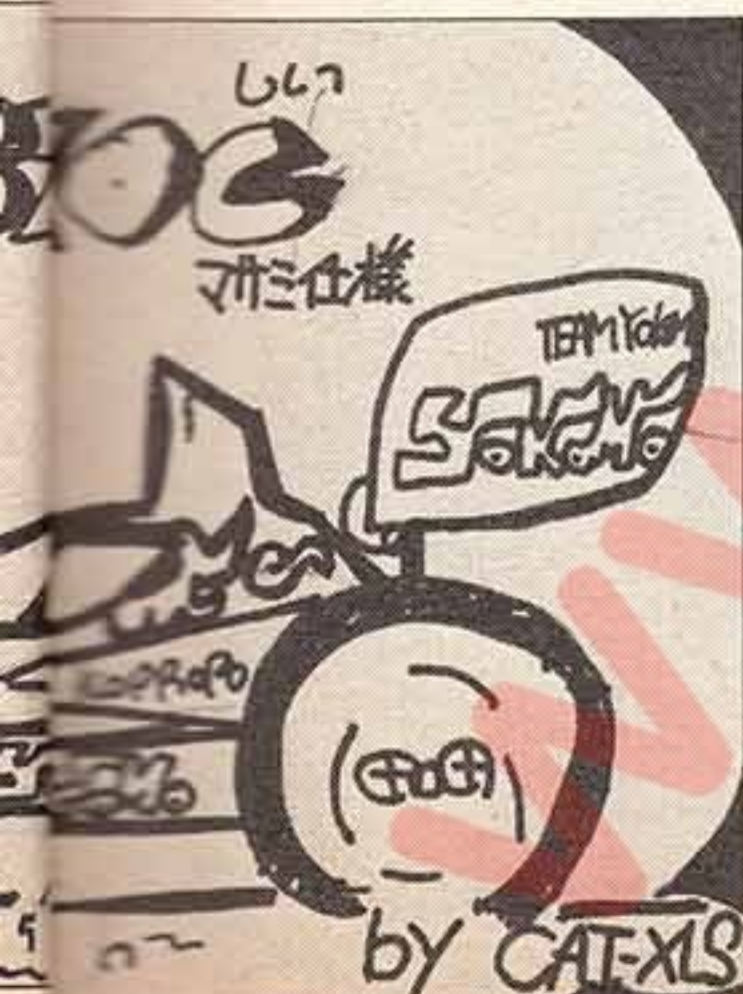
①バッテリーのメンテナンスについて、使用後抵抗をハンダづけしてくっつけてしまっているのを見たことがあります。多分それはよい方法なのだと思うのですが、どんな利点があるのか、もし欠点があれば、それはなにかを教えてください。過放電になるのでは…と思って、いまひとつ実行にうつせないのです。

②モーターのコーナーに出すべき質問ではありますが、一般のモーターというのは、どうして回るのかということの特集してもらいたいです。あら、これは質問じゃありません。とにかくそーすれば、手巻きモーターをやりたい人に、少しは手助けになると思うので、よろしく。原理がわかればあつかいもわかるというもの、学校じゃ2極しかならないでしょ。

③バッテリーパック用チューブで、透明なヤツがあれば紹介して下さい。

…以上よろしくお願い致します。

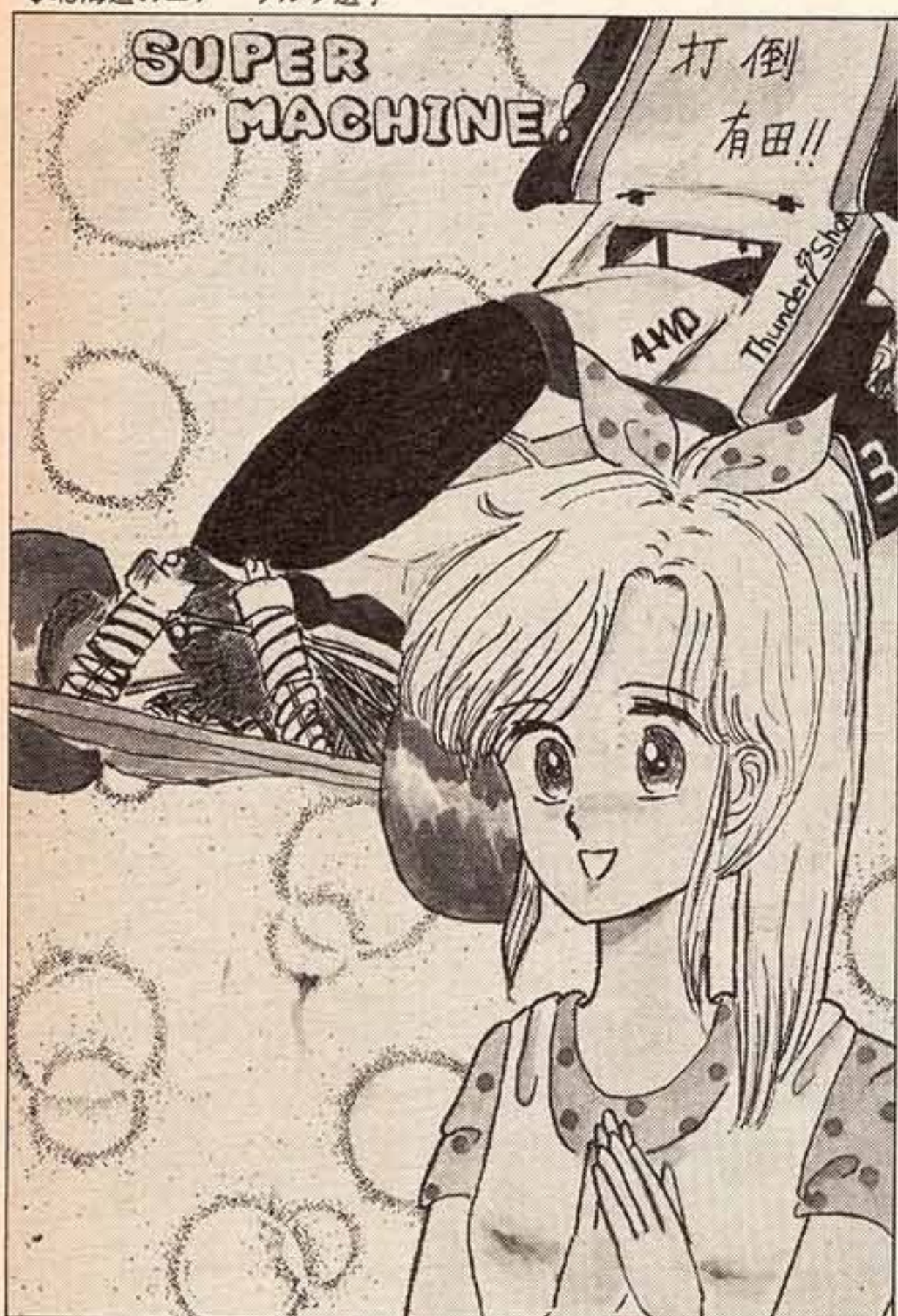
富山県 BB戦士ドン



↑新潟県の巻工243選手



↑福岡県の三代目選手



●①バッテリーについては、いろいろと完全放電に対しての理由がありますが、ぼくの場合は、これらのことをうのみにしているのではなく、自分でテストしてみても良かったために放電をやっています。その理由としては、完全放電をした場合、バッテリーの電圧が0（ゼロ）Vになるので、そこから充電を始めれば、テストしたときとほぼ同じデータのパワー等が得られるからです。途中までの放電などでは異なった結果が出てしまい、レースではあてにならなく

なってしまうからです。

過放電があたえる影響については、今のところパワーが落ちるまでバッテリーを使ったことがないので、不明です。ただ、電圧がない分電池内の化学反応がムダに起こらなくていい…という意見もあります。

以前、急速充電ではバッテリーが満充電にならないと言われていましたが、それはむかしのニッカドについて言えることで、今日の充電法（レースでの…）を見ると、急速充電オンリーです。このように、あまり絶対はありませんから、自分でデータを作ってみるのが一番だと思いますが。

②そのうち考えてみますが、以前のスパマで一度やったことがありますよ！ただ、原理がわかって、ラジコンのモーターの場合、極端に使われ方が特殊ですから、あまり参考にはならないと思います。

③KOさんが出していたよーな気がします。

…と、何かと理由をつけて参考にならない答をしてゴメンネ。

コンニチハ！ スーパーマシーン編集部の皆さん。僕は今、ストリーム21をいじくりまわしている高2です。ところで、今度エンジンバギーユーザーや、興味のある人を募集しています。つまり、クラブをつくられているのです。今までエンジンバギーを一人でやっていたのですが、おもしろくないので、クラブをつくらうと思ったのであります。

もし、一人や少人数でやっている方、または、大勢でやってみたい…という方は、下記住所まで手紙でご連絡下さい。マシンがない方でも、「エンジン好き」という人なら、どなたでもかまいません。お手紙まっます！ というわけで、誌上を借りて募

集させていただきたいと思います。

では、みなさんも頑張ってください！

〒157東京都世田谷区岡本2-3-28-101
松本吉信

●RCは一人でやっていたら、やっぱりつまらない物になってしまう。たとえ人数と同じ数のRCはなくても、RCを「遊ぶ目的」だけでなく、「遊びを広げるための道具のひとつ」として活用していこう。まずRC仲間を作ることこそが、その第一歩となるはず。みんな！ 手紙をドンドン出そうネ。

初めましてマリエルさん！僕はモーターを巻くのが大好き少年です。すでに30~40個くらい巻きましたが、その中で回ったのが3分の2、その中でけっこう良く回ったのが2分の1、さらにその中でブン回ったのが2~3個というなさけないものです。しかし、僕は続けていくつもりです。そこで、マリエルさんに質問です。

①僕はシングルからクワッドまで巻きましたが、多重巻きほどコミュテーターの接触部分のハンダ付けがやりづらく、紙やすりなどではけずれません。一体何か特別な方法でもあるのでしょうか。

②マリエルさんのシンカモデファイのローターは、何のローターがベースなのですか。また一般の人の特注などは受けているのですか。

③ローターの巻線を何というエポキシで固めているのですか？

さて、質問はこれくらいにして。僕のヨタ話でも聞いて下さい。僕はオフロードの予選を通り、全日本に出場するつもりですが（これが本にのるころは終わってい



るだろう)、それにしてもオンロードの二次予選はひどかった。なんといっても参加人数がたったの13人という少なさ! しかも雨がパラついてたせいか、近くの人しか集まらず、ほとんど身内のGC戦といった感じでした。まあ今年こそは茨城の人にがんばってもらわないとね。長々と書いてしまいましたが、キタナイ字でゴメンチョ、また再び会えることをいのっています。さよ～なら。

茨城県 長瀬剛に乾杯!

●①デペントという“はくり剤”を使うといい。たまにペンキ屋さんや金物屋、または自動車のパーツ屋に売っているからさがしてみよう(スケルトンは使えないヨ)。僕はこれを使っている。ハンダ付けする部分にマッチ棒の先でちょいと塗ってやれば良い。ただ、これでコーティングを取っても、その後キレイに水で洗ってやらないと、あとでモーターがサビちゃうので気を付けよう。

②ローターはエアーサプライのトリックスを使っている。形状やコアの積層枚数は、京商やヨコモのベースと同じ、ただしメーカーによって絶縁材のコーティングの厚さが多少違っている。ローターの注文はトリプル巻きまでならOK。使用車、ギヤ比を明記の上、エアーサプライに往復ハガキを...

③「12時間硬化型」というタイプのコニシのエポキシを使っています。あと、業務用の液体エポキシもなかなかいいが、臭いがたまらなくおトイレしている。「12時間タイプ」なら、まず問題ないだろう。

マリエルさん、こんにちは。初めて手紙

を書きます。12歳のRCボーイです! といっても、ぼくはまったくの初心者。まだ2カ月とたっていないドシロウトです。だけど、スーパーマシーンというむずかしい本を読んでいるのです! そこで、一度初心者向けのを書いてほしいのでーす。おねがいです。さて質問ですが...

1. ファルコンに8.4Vバッテリーをのせて走らせたいのですが、どうすればいいでしょうか。

2. フタバ・ニューアタックBFプロポにあう、FETバック付きアンプはなんでしょう。

3. ぼくの友だちは、だれもRCをやっている人がいないのです(かなピーノ)。どうしたら仲間がふやすことができるでしょうか?

4. ボールベアリング2個を友だちから売ってもらったのですが、ファルコンのどこにつければいいでしょうか。

5. 他にもなにか、ファルコンのパワー、スピードアップ方法をおしえて下さい。

P.S. RCっておもしろい!

石川県 RCボーイ・ファルコン

●①は、ファルコンに8.4Vをのせるのは多少の改造が必要なので、ちょっとむずかしいと思うヨ。それに、2WDのファルコンに8.4Vバッテリーじゃ、ファルコンの駆動系(ギヤボックスやジョイント)に無理をかけることになるから、やめた方がいいと思います。

②はプロポと同じフタバのアンプを使いましょう。

③はレースに出てみて、色々と同じ年代の人に声をかけてみましょうヨ。

④はギヤボックスの中がいいと思う。

⑤は、テクニゴールドや、エンデュランスモーター、それからフルベアリングにすること、さらにリヤ、フロント共にピンスパ

イクタイヤというのもいい。お金をためて、ひとつずつそろえていこうネ。

マリエルさんこんにちは。初めてお手紙を出します。ぼくのマシンはアルティマで、京商純正フルオプションです。アンプはVORTEXで、モーターはマブチRS540Sです。バッテリーはアソシ製のSCRマッチド、〇〇〇〇レーシングのSCセルを使っています。

それでは本題に入りたいと思います。

①今度、僕はヨコモのESPR1・オフロードスーパースプリントを買おうかと思っています。このモーターは、どのようにブレークインすればいいのでしょうか。

②DC12V親バッテリーは、どこで売っているのですか。

③ボールベアリングのメンテナンスをくわしく教えてください。

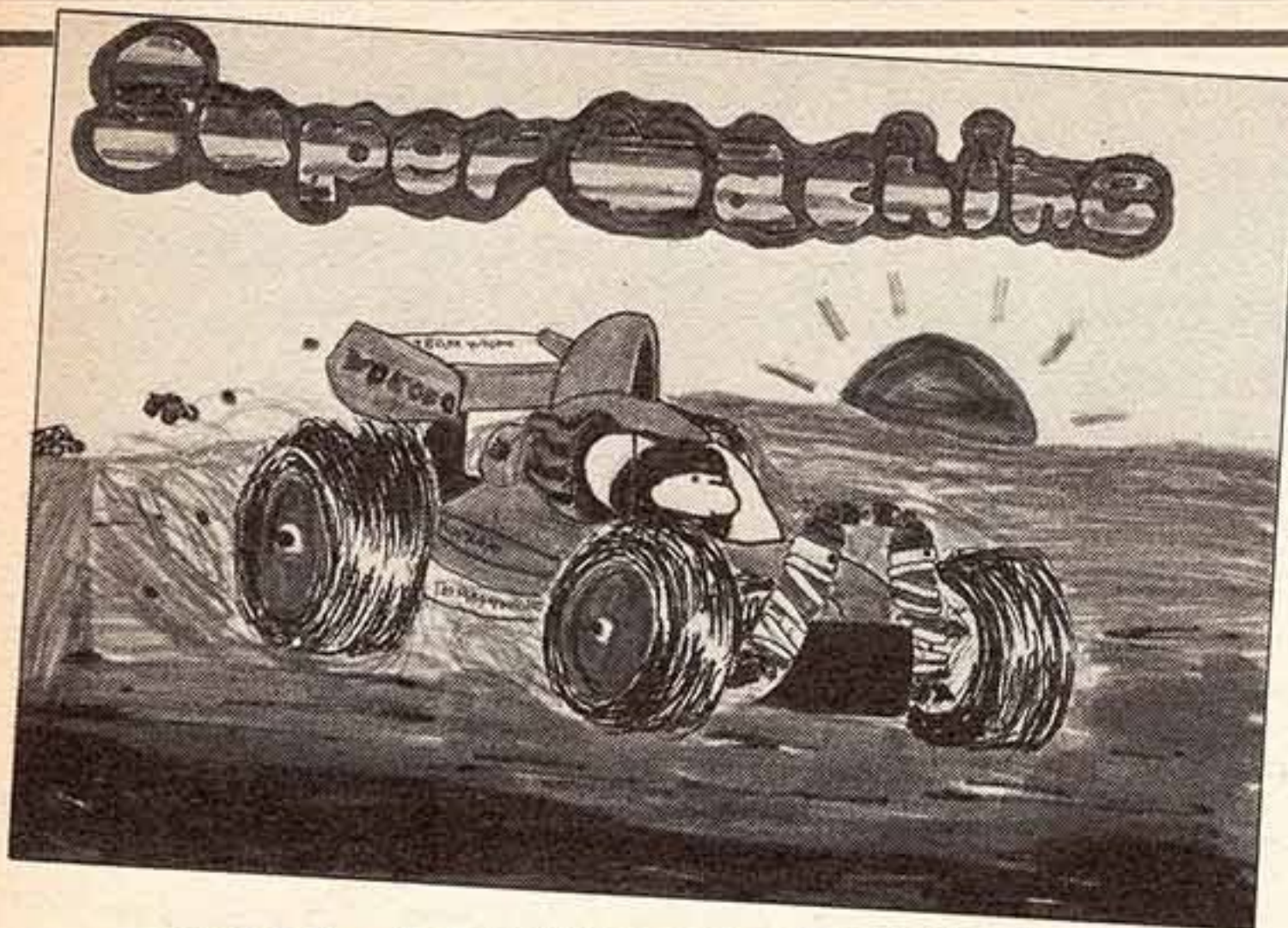
④4月号の読者通信の89ページで、マリエルさんの今年のモーターは「トリプルとフォース」の新タイプを何種類かテスト中です」と書いてあったのですが、この「フォース」とゆうのは、どういう巻き方のモーターなのですか。くわしく教えて下さい。また、そのモーターの名前を教えてください。P.S.僕は、今でもカロリーメイトが好きだ。ではまた。

栃木県 久保田利伸のファン

●①そのまま3V~4Vくらいで5~6時間ブレークインして、ヨコモから出ている「リーディブラシ(カットしてないやつ)」に換えて、もう10時間ほどすればOK。ノーマルのブラシより長持ちするので、レースにはこれがベストだ。

②バッテリーは、普通自動車用のものを使っているので、車のパーツ屋さんに行けばあるヨ。だいたい5~8千円あればいいも





千葉県の木村将博選手

三重県の怪人蠅男選手



佐賀県の井崎義広選手

のが買える。あまり安売りのものに手をださない方がいい。

③ベアリングはシンナー（うすめ液）に入れて入れ物ごとふってやるといい。後はテフロン系のオイル等をさしながら、ティッシュで中のゴミをもみ出してやろう。1個につき5分ぐらい時間をかけてやると、かなり回りは良くなるはずだ。

④フォースは四重巻きのこと。ただ、今回は時間がかかるので、シングルとダブルをメインにし、トリプルはテスト結果がでてから使うことになると思います。

マリエルさん、こんにちは。ぼくは長崎の高校に行っている17歳の少年です。実は6月4日、高総体がおわり、家に帰ってみると、ラジコンバッグがごちゃごちゃになっているので、おかしいなと思いながら自分の部屋へ行くと、ラジコンパーツなどを入れていたはこから、タイヤなどが出ているのです。そして、バッグをあけてびっくりしたまてばこ、なんと、プロポ、オプティマミッド、マルチチャージャー、UNOモーター、バッテリー2本がなくなっているのです。おまけに机の上の2千円までもが。

まあ、とられたバッテリーは1本だけ家の近くにおちていましたが、他はわからずじまい、警察さんたちは夜の1時ぐらいまでいて、次の日は日曜なのに学校に行って、ねむくてねむくてたまらなかった。とにかく人の家に入って人のラジコン持っていった空きすやろう、せめてラジコンだけでも返してくれよ。今からまた金をためてラジコン買うまでレースには出られないじゃないか。みんなもこんな空きすやろうには気をつけてください。それと長崎のみんな、平戸のハヤブササーキットにレースをしておいでよ、まってるよ。

長崎県 瀬川実男

●とんでもない話だね。しかし、そのあきす、そうとうRCを知っているやつみたいだね。ふつうRCを知らない人だと、本体

とプロポが必要だとはわかるが、モーター、バッテリー、それにチャージャーまでもというのがおかしい。たぶんRCにくわしい人がやったんだろう。とんでもないヨネ。まったく。

こんにちは、マリエルさん。初めてハガキを出して、すぐ質問というのは失礼ですが、お答え下さい。

①YZ870Cスーパードッグファイターの箱絵（写真）のようなウインド部分のめり方をお教え下さい（黒のうすとうめいな部分）。

②オプティマミッドに0.4モジュールのスーパー&ピニオンをつける場合、115枚のときどれくらいの枚数のピニオンがあいますか。また、スーパー105枚のときも同じく（モーターは、UNO世界戦仕様の場合とRX-540VZの場合）。

ご回答お願いします。

P.S. YZにしょーか、アバンテにしょーか、ミッドSPにしょーかまよっている。総合的にみて、いちばんやすあがりなのはどれでしょうか（キットとバッテリーだけとして考えて、ご回答お願いします）。

岐阜県 河村雅弘

●ウインド部の塗装は、ふつう「スモーク」と呼ばれるカラーで仕上げます。グンゼさ

んのスプレー式のもの、多くの人に使われているようです。キットについてだけど、レースに使うことを考えれば、どれも同じだと思います。あとは整備のしやすさや、自分の好みのスタイルで決めてもいいのではと…。

私には手紙を通じての友だちがたくさんいます…ではなくて、今回の僕の文章はとてもものすごいものを感じてしまいそうです。あまり変にこだわったりしないで読んで下さい。僕には好きな人（というか、いいなと思う人）がいます。おっと○△□×さんじゃないぞ（こんなことは一部の人がしか知らねーぞ）。僕のクラスにはというか、僕の通っている高校は女子がとても多いのです。そして、かわいい子が多ければ、□○や○×も多い。僕がいいと思っている人は、はっきり言って誰もかわいいとは言いません。僕だけがとてもかわいいと思っているのではないのでしょうか。

たしか4月ごろ、いきなり女子の人気投票というものをやりまして、僕はその子に入れたんですが、後になって「おまえ誰に入れたんだ」という問いに、僕は「○○さんだよ」と答えたところ、「なんだ、おまえか、一人変なヤツに入れてたなーって思ってたんだよ」という答とともに、白い視線が…その時僕は思った。「どうしてあんなに



山形市の猪犬選手

兵庫県的小林康治選手





かわいい子に興味がないんだ！」と、はっきり思った。それじゃ他の人は誰に入れたんだと疑問に思うかもしれませんが、話は簡単、うちのクラスにはすっゲーかわいい副級長がいたのです。たしか19人中10人くらいはその人に入れたのではないのでしょうか。

まあ昔から人と違うことをするのが好きだった僕は、ただ単にかわいいというだけじゃ全く反応しないわけで、どこかに強いインパクトのある人をよく好きになってしまふのです。ハッキリ言って彼女を好きになったのも、やはりこれでした。初めて見たところから何か僕の好きなタイプのかわいい子（僕の基準はほとんど異常らしい）だったので、目をつけていたのです。そしてその子は、授業中になって、とてつもないむずかしい問題でもスラスラと答えてしまう。「すげー、まるで32ビットのラップトップパソコンだあ（なんなんだ）」。僕の変なときに作動する脳ミソと比べた方がおかしいんだけど、本当にこんな感じでした。まさにアバンテショック（なんのこっちゃ）でした。

それから僕が彼女を好きになってしまった理由は、「湯ヶ島キッド」という本の57ページの最後の方に出ていた文章のようなものでした。「本当にショックだったんです、まるでマーズ（古い）の衝撃波をくらった

ようで…。」他の人はどう思うでしょうネ。あんな動きがのろくて、顔にほくろのたくさんある奴が好きなんて…と思うでしょう。でも僕は、おだやかな性格や、ちょっとふくれたような顔がいいなと思うんですよ。本当につき合ってみようかなー。

P.S. ①運がよければこの文章とともに僕のイラストも載るでしょうが、実はそのイラストの人物こそが、その〇〇さんなんですわー。

②最近 ribbon ばかり聞いているために、頭がどこかにふっとんでいます。

③読者のみんな、どうしていやらしい話ばかりするんだ。

神奈川県 ribbon betaich

●よくわかったような、ワカらんようなお話でした。それにしても人気投票なんて、いつの年代になっても同じような事やっているんだネ。むかしを思い出してしまうようです…。

え〜ど〜も、こんにち編集部のみなさん。私はホーネット以来、RCを始めてから2年半というビギナーかセニアか、どーだか分からないRCマニア(?)です。スパマなどで、EXP（特によくでてるケムールさんや、あかびと西永さんなど…）のマシンを本で見ていると、メンテナンスがかなり細かいところでやっていますネ。僕なんて、マシンを完バラにしてやっているけど、あーゆーふうにはいきません。是非！スパマで私のメンテナンス法なんていうのをやって下さい。

あと、これに投書している人に、おせっかいなことかもしれませんが、質問などはできるだけ少なくして、編集部の人をカンドーさせるような内容にしたらいいのではないのでしょうか？ 質問内容を読んでいると、僕でもわかるような内容のものばかりです（秋元ともみはわからなかった）。ちなみに、僕がカンドーしたのは、青森のデンティストさんです。

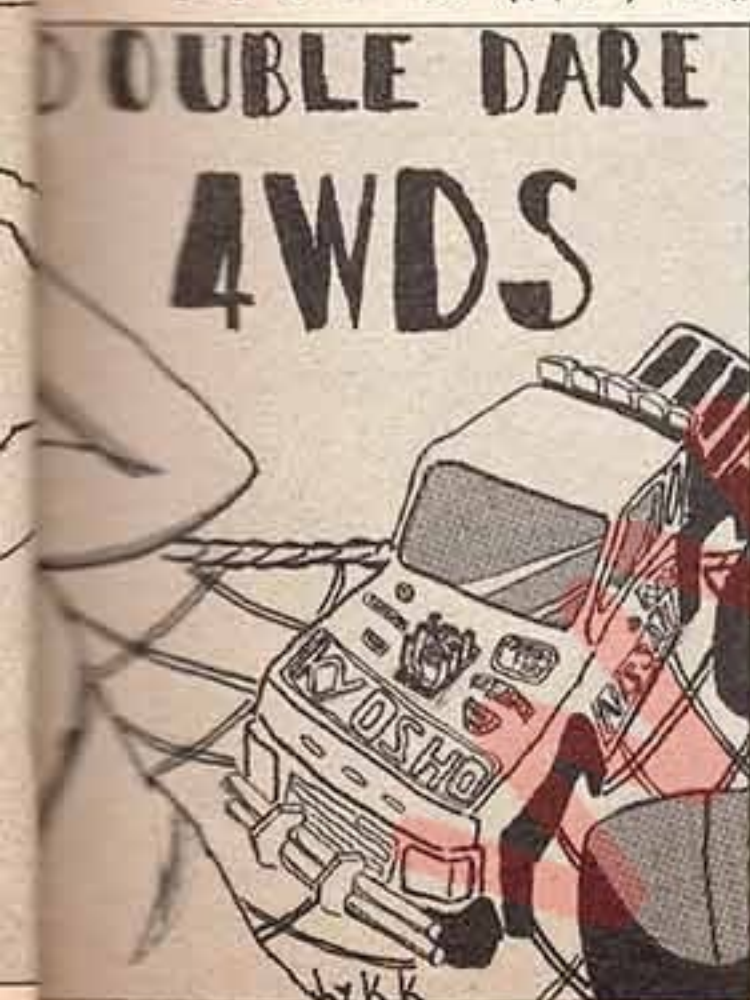
P.S. もしも、ウイングに Super Machine の

ステッカーと、ボディの裏にNANNOのシールをはっているOPTIMA MIDを目撃したら、多分それが僕のマシンですから、それを操縦している丸ぼうずの人間がいたら、それが僕です。だから気軽に声をかけて下さい。それではみなさん、さようなら…。

岩手県 ペンネームが思いつかない三上

●もっともっとカンドーさせてくれる文章がどんどんくることを、編集部では願っているのですが、どうも質問の方が多いようです。やっぱり読んで楽しい物を中心にこのコーナーを構成できれば、もっと楽しめる本になると思うんだけどネ。そこんところよろしく。

◎この本ができるころは、ちょーど夏休みも半分くらい。本格的マリンスポーツのシーズンだから、あまりレースばかり出ないで、いつものRC仲間と海に山にと出かけてみよう。この時期十分にいい体験をして、体をきたえて、秋のRCシーズンにそなえよう。「RCは1日1時間だ…」（これファミコンだっけネ）とは言わないが、宿題をキチンとこなしした上で、RCにも手をつけるようにネ。ケジメをきちんとしておかないと、後々くるしむのはキミたちだぞ。



ラ ンダム ハウス

売ります 買います

売ります

●サンワ・エクセレンスFM・XL-32S(新電波認定型・69バンド)をポルテックス・アンプ、コンテストHCサーボ、予備クリスタル、専用キャリングケース付で1万9000円。バラ売り可。〒501-11岐阜県岐阜市洞559 松井吾朗

●タミヤ・タムテックのBMWとポルシェ961を201プロポセット、ベアリング、バッテリー1本、テストロッサ・ボディ、その他付で1万円。買ってくれた人にホーネットをプレゼント。〒859-36長崎県東彼杵郡川棚町小串郷1492 山口雅也

●タミヤ・ワイルドワン(フロントシャフト、ダンパーなし)をマグナム240WET、ヨコモ・05ツインカム、OCT・インフィニティ、サンワ・ダッシュSの送信機、101・オプティマ用ベルトドライブユニット付で1万円。〒912福井県大野市中野町1-8-5 中沢新吾

●サンワ・マシーンAセットを電池付で7000円。〒116東京都荒川区南千住4-3-1 横田吉教

●京商・スティンガー(ブレーキ付に改造)をプロポ付で1万円。タミヤ・クラッドバスターを1万8000円(KO・EX-II cdプロポ付)。京商・プジョー205(フルベアリング)を5000円。トムズリバー(ポート)を5000円(送料別)。〒335埼玉県蕨市中央4-8-14 浜野繁夫

●タミヤ・スーパーショット(説明書、ジュラアップライト、ネジ類、バッテリー1本、540Sモーター付)を1万2000円以上。サンワ・ダッシュS(KO・PS201S1個、クリスタル1、2バンド付)を5000円。あるいは全部とサンワ・エクザード(プロポと受信機とできれば説明書付)と交換。〒197東京都秋川市平沢東1-8-18 村上匡亮

取引を希望する方は...

このコーナーに紹介された品物を買いたい、あるいは売りたい...という方は、当事者同士で連絡をとり合って取引を行なって下さい。本誌は取引については、一切かわりあいを持ちません。また取引は一方的にお金や品物を送ったりせずに、必ず往復ハガキ等で相手の意向を確認してからにして下さい。それは品物を買いたい(または売りたい)人は一人であっても、その人と取引を希望する人はたくさんいるからです。なお最近、こういうコーナーを悪用して変な手紙を出すネクラのおろか者がいるとか...。本誌読者にはそのようなことのないよう、お願いします。

＜相手と連絡をとる場合の例＞

☐ 返信 〇〇〇-〇〇 自分の名前 自分の住所 あなたの〇〇を 〇〇円で買いたい と思います。私に 売って もらえる でしょうか。 (自分の電話番号)	☐ 往信 〇〇〇-〇〇 相手の名前 相手の住所 (何も書かない)
うら	おもて

●タミヤ・ホーネット(四独未完成)をワイルドワン・フロントタイヤ、四駆ピンスバイクタイヤ後輪他スベアタイヤ、サンワ・ニューダッシュSプロポ、タミヤ・7.2Vレーシングバック2本、オリジナルボディ、その他付(FRP板なし)で7000円。〒671-25兵庫県宍粟郡山崎町段233-9 瓶内明彦

●タミヤ・ホーネット(多少キズあり、ボディ、スピコンなし)をブラックモーターエンデュランス、RS380モーター、ユージ・サイドガード、フロント・リヤダンパー、スタビライザー、サンワ・ダッシュS P、7.2Vバッテリー、充電器、フルベア、スベアパーツ、タイヤ付で9000円~1万円。買ってくれた人にはファミコンカセット・ゾンビハンターをあげます。〒959-44新潟県東蒲原郡津川町大字三郷甲6-37 佐藤敦

●タミヤ・サンダーショットをサンダードラゴンボディ、フルベアリング、ボールデフ、アクティブリミッター、スペシャルロッド、ミニダンパー、7.2Vバッテリー1本、アドスペック・プロポ、その他付で3万円。〒301茨城県竜ヶ崎市栄町4345-6 加藤晋

●京商・ターボオプティマミッドをサン

ワ・Mサンク、チャンプアンプ、テクニゴールドモーター、手巻きモーター、京商・バッテリー4本、充電器3個、モーターチェッカー、スベアタイヤ2セット、その他付で3万7000円。〒228神奈川県相模原市相模台7-42-5 近藤孝之

●京商・ターボオプティマミッドをスパ240WS(新品)、バッテリー4本、フタバ・マグナムジュニアBFR、サンワ・ニューダッシュS、サンワ・サーボ4~5個、フタバ・アンプ付で1万8000円。京商・アルティマをテクニゴールド、急速充電器、サンワ・マシーン1の受信機、540モーター、フルベア、フタバ・アタック送信機、受信機付で6000円(買ってくれた人には・タミヤファルコンをさし上げます)。京商・ターボオプティマをモーターガード、ベルトドライブセット、ツインターボ360GTR付で9000円(買ってくれた人に京商・デミカをさし上げます)。〒910福井県福井市御幸2-7-29 平井明彦

●AYK・CRXパーセックIIをサンワ・チャンプ(4ピン付)、7.2Vバッテリー(4ピン付)、ユージ・ドラッグ850SERレーシングモーター付で1万5000円。〒963-09福島県郡山市西田町板橋字石ノ鼻52 三瓶

勉

●タミヤ・タムテック (テストロッサ) をフルベアリング、スカイラインGTS-Xボディ、ミラージュボディ、サンワ・Mサンク、コムラス、40IHS、タムバックバッテリー2本、充電器(AC急速)、スペアタイヤ多数、テストロッサボディ、その他付で1万2000円。京商・アルティマをフルベアリング、FRPメカデッキ、プレッシャーダンパー、スペシャルシャーシ、モーターガード、スペシャルダンパープレート、240S、240SB、600E、スペアタイヤ多数、スペアパーツ、プロポ、バッテリー、前後スタビライザー、ユニバーサルジョイントその他付で1万8000円。京商・ターボオブティマ (ショートホイールベース) をフルベアリング、ボディ4種、スペアタイヤ20本、ウイング、480Tモーター、サンワ・ニューダッシュSプロポ (サーボ、受信機、送信機)、7.2Vバッテリー、充電器、スペアパーツ、プレッシャーダンパー、モーターガード、ミニバンパー、前後スタビライザーその他付で1万2000円。東京マルイ・サムライをアルミサイドガード、リヤスタビライザー、540モーター、フルベアリング、大型リヤウイング、ピニオンギヤ7種、フロントオイルダンパー2本、その他付で4000円。〒326-03栃木県足利市島田町21-3 鈴木範充

●京商・ターボオブティマ (ボディ多少キズあり) をフタバ・マグナムレーサーBF、テクニゴールド、サンワ・チャンプアンプ、タミヤ・8.4Vバッテリー2本、スポンジタイヤ、予備タイヤ多数、急速充電器、大径ホイール、その他スペアパーツ (新品) 付で3万5000円。なるべく取りに来られる方。〒215神奈川県川崎市麻生区白山5-1-8-1010 若狭裕史

●タミヤ・スーパーショットをファルコン、ランチボックス、ニチモ・スピリットFF、京商・10ダットサン (エンジン3個付)、ルマン360ゴールドモーター、テクニゴールドモーター、サンワ・Mサンク、バッテリー、その他付で2万8000円 (近くに住んでいる人に限る)。バラ売り可。〒333埼玉県川口市赤山1395 近藤明

●ニッコー・ダンディダッシュをプレッシャーダンパー (フロントとリア)、バッテリー3本、フタバ・アタックプロポ一式 (CX-II付)、フルベア、マグナム240RE、インシデント4WD (両方ともスピコンなし) 付で2万円。またはYZ-870Cスーパードッグファイターと交換可。〒146東京都大田区池上8-21-9-503ハイツ池上 阿部諭司

●京商・バーズをOS2IVF-BRエンジン、MRE・ペンダーマフラー、パーツ付

で1万1000円。〒535大阪府大阪市旭区大宮1-12-19 黒川直樹

●タミヤ・ホーネットをプロポ、バッテリー2本、タイヤ (前後2組ずつ)、ダブルウィッシュボーン、急速充電器、その他付で1万円。〒038-13青森県南津軽郡浪岡町北中野天王277-1 福士直樹

●タミヤ・クラッドバスターをテクニゴールド前後、7.2Vバッテリーと7.2V・EXバッテリー、その他各部品付で3万2000円。ただしオンロードマシンまたはNSR500、YZR500と交換可。〒543大阪府大阪市天王寺区上汐5-7-27 西村友宏

●京商・オブティマミッドをサンワ・マシンA、ダッシュS、サーボ、受信機、ボルテックス、ベアリング4個、その他付で2万5000円。〒708-03岡山県苫田郡鏡野町竹田139-1 実石淳也

●京商・アルティマ (ミッド仕様) を7.2Vバッテリー3本、オプション全部、テック・ダンパーF、R、タイヤ、KO用ミニサーボ、その他いろいろ付で1万2000円。〒233神奈川県横浜市港南区上永谷4-18-23 羽賀徹

●京商・アルティマをDC急速充電器、プレッシャーダンパーL、スペシャルロードセット、サンワ・Mサンク、7.2Vバッテリー、スペアタイヤ4本、その他付で1万5000円。〒029-22岩手県陸前高田市気仙町字町57-3 菅野光英

●タミヤ・ランチボックスをユージ・ロープロタイヤ、銀メッキホイール、ヨコモ・ツインターボ360GTS、フルベアリング、タミヤ・接点グリス、AGストックモーター、サンワ・ニューアタック、スペアバンパー、十字レンチ、CVAオイルダンパー、12V用バッテリー補充液、RS540Sモーター、デフオイル、ライトバルブセット付で1万2000円。〒410-11静岡県裾野市佐野779-1 星野晶

●タミヤ・ホットショットをフルベア、他社製リヤダンパー、中古ホットショット約1台分、ビッグウィッグ (トルクリミッター、リヤスタビ、スペアボディ、テクニゴールド、シャーシ改)、トムス・シャーシ (フルベア、85Cボディ付) 付で9000円。ヒロボー・インペーダーSRをスペアタイヤ付で9000円。ヨコモ・ドッグファイターをフロントワンウェイクラッチベアリング付、ボディなしで4000円。〒954新潟県見附市新田2-8-11 牛腸崇宏

●京商・ロッキーをJR・アルピナ、タミヤ・レーシングスピードコントローラー、フルベアリング、ダートバーナーズ・リアサスアーム付で1万5000円。送料を払ってくれた人にはオブティマの部品をさしあげます。〒040北海道函館市中嶋12-12 澤田

敬史

●タミヤ・フォックス、ビッグウィッグ (前ダンパーステーなし、バンパー、ボディマウントなし) をフルベアリング (フォックス)、ベアリング15個 (ビッグウィッグ)、フタバ・アタックBF送信機、FP-B138サーボ1個、予備部品、ビス類、箱、説明書付で2万1000円。〒675兵庫県加古川市野口町野口129-46東加古川ハイタウンC-710 国里良太

●京商・アルティマをスタビライザー、モーターガード、予備オイルダンパー、サーボ1個、サンワ・ダッシュS、CX-II R付で1万5000円。〒920-02石川県金沢市蚊瓜町イ117 柚木雅幸

●東京マルイ・ニンジャ (スピコン少し破損) をフタバ・アタックBFプロポ、7.2Vバッテリー2本、急速充電器、タイヤ前後一組、その他いろいろな部品やグリス付で2万円~2万5000円。〒993山形県長井市宮原2409 片倉充

●京商・オブティマをサンワ・ニューダッシュSプロポ、オブティマプロのボディ、ツイスター、7.2Vバッテリー2本、EXバッテリー1本、ベルトドライブ、フルベアリング、ウイング、DC12V充電器、360PT、その他付で2万円~2万5000円。〒860熊本県熊本市清水町麻生田1988-19 平田進

●タミヤ・スーパーセイバー (ボディ他、パーツ少々不足) をタミヤ・ポリカーボネート用スプレー (メタリックブルー)、タミヤ・セラミックグリス付で1万1500円。〒029-22岩手県陸前高田市高田町字砂畑11-20 大坂章

●タミヤ・ファルコン (フルセット、アンプ仕様) をフルベアリング、京商・オートチャージャー、ヨコモ・ダイレクトチャージャー、ALFA・スーパースプリントモーター、プレイトロン・AC25、アンプ、フタバ・MC110、ニューアタック送信機2個、ミニバンパー、サイドガード、ジュラウイング、ユージ・ダンパー、スペアタイヤ、それにファミコンカセット・ドラクエII、III付で3万5000円。〒673兵庫県明石市大蔵谷東山西山3781-89 山根茂樹

●ニッコー商事・ダンディダッシュ (新品) をKO・RM7FETアンプ、KR285A受信機、フルベア、ルマン240SB付で1万2000円。〒304茨城県下妻市長塚乙1-5 肥田智之

●京商・ファントム20EXP3P4WDをサンワ・ボルテックス、KO・RM7FET、マフラー、マニホールド、スペアタイヤ、ホイール、ボディ付で価格応談の上。〒929-18石川県鹿島郡鹿島町久の木5-7 岡

川勇

●タミヤ・タムテック (テストロッサ、ボディなし) をCPRユニット、タムパック、タムパック専用急速充電器 (DC15分型)、7.2Vバッテリー、8.4Vバッテリー、デュアルチャージャー、レイジェントの部品その他付で1万5000円。〒121東京都足立区西伊興3-5-19 松岡啓貴

●JR・ビート2プロポ一式を8.4Vターボレーシング (5回使用)、8.4Vパワーバッテリー (1回使用)、テクニゴールド・モーター (10回使用)、8.4V用充電器、プレッシャーダンパーS2本、L2本、7.2Vバッテリー2本付で1万5000円。バラ売り可。〒914-01福井県敦賀市金山52-20-20 山田篤

●タミヤ・スーパーショット、フォックス (少々きず物)、ヨコモ・ワンダードッグファイター (少々きず物)、東京マルイ・サムライをフルベアリング、ユージ・ダンパーR、フタバ・アタックK-BF、バッテリー2本付で3万円。バラ売り可能。☎0172-95-3276にて連絡を待ちます (8時~9時まで)。〒036青森県弘前市中崎字川原田69-1 三浦裕行

●タミヤ・ストライカーを予備ボディ、シャーシ、サンワ・ダッシュS-BEC、7.2Vバッテリー1本、普通充電器、その他多数付で1万2500円。買ってくれた人にエポック社・カセットビジョン、カセット2本とガスガン・ワルサMPLをプレゼント。または、タミヤ・タムテックか京商・デミカ・シリーズのどれか1つか、タミヤ・ブラックフットの完全セットと交換可。〒905-04沖縄県国頭郡今帰仁村字与那嶺193 与那嶺光秀

●AYK・スーパーパーセックをKO・CX-IIインターセプター、超小型受信機、ミニサーボ、EX-7付で2万3000円。オンロード用モーター・ルーラーPIを5000円。AYK・RS-500タイヤカッター (新品) を8000円。京商・DC7.2V用充電器を1500円。7.2Vふり分けバッテリー2本を3000円。〒399長野県松本市笹賀5138県住A1-17 上條功

●ヒロボー・ヘリコプター・シャトルをサンワ・ニューマークII、ジャイロスコープ付で6万円。〒390-02長野県松本市里山辺小松町3876-5 太田昌成

●京商・ターボオプティマミッド、京商・ファントム4WD (いずれもフルベアリング) をタミヤ・バッテリー2本、KO・CX-IIアンプ、サンワの送受信機とJRの送受信機、ミニサーボ1個、イーグル・グリップ剤、AYK・タイヤカッター、ファントム予備タイヤ多数、AYK・DC-100F、

ルマンゴールド・モーター付で2万3000円。〒251神奈川県藤沢市羽鳥2-11-17 北沢博男

●京商・アルティマをスペアパーツ多数付、純正オプションパーツほぼフル装備 (2個不足) で7000円。タミヤ、京商のタイヤ8種とYSP・タミヤホイール取付ハブを2000円。ヨコモYZ-720Gと家庭用急速充電器、普通充電器を6000円。サンワ・ダッシュSのセット (チャンプ、ZX-400付) を6000円。UNO、M&Y他モーター4個とモーターならし器を2000円。タミヤ、京商・バッテリー4本を2000円。京商・SCRバッテリー (5回使用) を1200円。京商・NSR500とサンワ・コムラスGPを7000円。☎045-301-3186 (PM8:00~9:00) で連絡待つ。まとめて買ってくれた人には値引可。〒246神奈川県横浜市瀬谷区相沢3-9-1 平本孝志

●京商・ターボオプティマミッド (ボディなし)、タミヤ・トヨタトムスをフタバ・メガテックJR (112Bアンプ付)、7.2Vバッテリー3本、ヨコモ・ホイール用ハブ、YZ-870Cのフロントタイヤ、ノーマル・タイヤ4個、テック・フロントダンパー、YSP・ウイング、バンパー、テクニゴールド・モーター付で4万円以上。バラ売り可。〒471愛知県豊田市志賀町香九礼1-24 山本裕則

●サンワ・ダッシュSプロポ (説明書なし) をサーボホーン1個付で6000円~7000円。京商・ホンダCRX (部品多少なし、説明書付) をKO・PS-VM3サーボ (歯欠け)、タミヤ・ホーネット、2駆用フロントスパイク、ファルコン・フロントタイヤ、ブーメラン・フロントホイール、ユージ・ホーネット用リヤダンパー、7.2Vバッテリー、サンワ・クリスタルセット (3バンド)、ブーメラン・フロントスタビライザー付で3500円~5000円。バラ売りも可能。または新品7.2Vバッテリー2本と交換。〒057北海道浦河郡浦河町堺町西4-4-16 熊谷基都

●京商・ファントムEXTをプラズマのフロントアクスル (フルベアリング) 付で1万2000円。希望の方にはウルフRX230とホットショットのパーツを安価で付けます。または京商・オプティマかRCバイクと交換可。〒350埼玉県川越市下広谷1204-96 花房宏光

●ラムダ・クイックチャージャーを5000円。ヨコモ・360GTiモーターを1000円。アルティマ用スペシャル・シャーシを500円。KO・CXIIアンプ (フタバ用) を3500円。〒321-01栃木県宇都宮市緑4-7-16 小久保智明

●京商・サリュート (説明書付) をサンワ・ダッシュVプロポ、チャンプ・アンプ、スピアタイヤ、240SBモーター、480ゴールド・モーター付で3万円。その他タミヤ・ホットショットなどいろいろあります。希望の方にはリストを送ります。〒708岡山県津山市沼624-1北辰寮 横田直樹

買います RC以外

●京商・アルティマをフルベア、7.2Vバッテリー、説明書、その他付で3000円~3500円 (オプションパーツ付の場合は1000円~1500円プラスします)。くわしくは封書で連絡下さい。またフタバ・FP-S13ISHサーボを1000円で。〒233神奈川県横浜市港南区芹が谷4-15-27 村上嘉彦

●京商・アルティマのキットのみ (モーター、スピコンなしでも可) をできればプレッシャーダンパーをつけて3000円。またはウィリアムズ・ホンダ (リヤ・スピアタイヤ、バッテリー1本、スペアパーツ付) と交換。〒157東京都世田谷区南烏山2-6-9-106 上村淳人

●川田模型・M-300を1万5000円。〒963-09福島県郡山市西田町板橋字石ノ鼻52 三瓶勉

●京商・バーンズをプロポ付、できればCZRエンジン付で2万円~2万5000円。〒123東京都足立区本木南町3-19 山中幸盛

●サンワ・ボルテックス・アンプ (なるべく未使用の物で) を3000円くらいで。〒057北海道浦河郡浦河町堺町西4丁目4-16 熊谷基都

●京商・スティンガーMKIIをプロポ (ダッシュSP)、プレッシャーダンパー、フルベアリング、京商のスターティングセット、燃料タンク、できたら、スペアパーツも付けて5000円。〒491愛知県一宮市今伊勢町馬寄字上河原47 細野実

●タミヤ (マブチ) ・ブラックモーター (スプリントかエンデュランス)、またはRS540Sモーター (SHはダメ) を200円~1000円。〒154東京都世田谷区下馬3-3-3 渡辺正貴

売ります RC以外

●任天堂・ファミリーコンピュータ本体をディスクシステム、ドラゴンクエストIII、トップガン、燃えろプロ野球、中山美穂のトキメキハイスクール (すべて箱、説明書付) 付で1万6000円。〒213神奈川県川崎市宮前区宮崎2-12-9-102 吉尾勝央

売ります買いますUSED・RC情報 掲載申込用紙

売ります 買います										R C R C以外()									
メーカー名																			
商品名(キット名)																			
付属品																			
品物の程度(使用年数)																			
										希望価格 円									
住所		都道府県		市区郡															
氏名		年齢		歳		☎()													
保護者名 (未成年者のみ記入の事)										印									

キリトリセン

★規則

- ※「USED・RC情報」に掲載希望の方は、上の応募用紙に必要事項を記入の上、封書(手紙)にて下記へお申し込み下さい。
〒152東京都目黒区鷹番2-15-18 パル学芸大2-B DJ企画スーパーマシーン編集部「USED・RC情報」係
- ※右の記入例を参考に応募用紙に記入して下さい。商品名は応募用紙1枚につき1点とさせていただきます。
- ※応募いただく封筒は、他のコーナーにお申し込み下さる分とは必ず区別し、決して兼用にはせぬようお願いいたします。
- ※非常に多数の方がご応募下さるため、掲載は抽選で行なっています。記載事項の不明確なものは、すべて無効とさせていただきますので、ご注意下さい。
- ※本誌は掲載するだけで、取引には一切責を負いませんが、トラブルを防ぐために、直接一方的に現金等を送り付けたりせず、事前に往復ハガキ等で必ず連絡を取るよう、お願いします。
- ※保護者名(未成年者の場合)の欄は、必ず保護者の方が記入して下さい。

★掲載申込用紙記入例

売ります買いますUSED・RC情報 掲載申込用紙

売ります 買います										R C R C以外()									
メーカー名 京商																			
商品名(キット名) ターボオパティマ																			
付属品 バルトドライブ、ウインク、三和マシーンA、バートルチャンポン、スバ240WSモーター、SCRバツテリー2本、スバタイヤ他付																			
品物の程度(使用年数) 6ヵ月																			
										希望価格 2万 円									
住所		〒152 東京		都道府県 目黒		市区郡 鷹番		2-15-18											
氏名		大西 結仁		年齢		17歳		☎(03) 793 - 2020											
保護者名 (未成年者のみ記入の事)										大西 結三									

RACE GUIDE

8月5日

'88調布市花火大会記念

KYOSHOオフロードカップ東京

1/10電動バギー

日時：8月5日。午前8時30分受付（雨天時8月6日に順延）。

会場：調布市多摩川河原（京王相模原線・京王多摩川駅より3分）。

種目：1/10電動オフロード・カー。2WD-J（2輪駆動ジュニア・クラス）、4WD-J（4輪駆動ジュニア・クラス）、2WD-O（2駆オープン）、4WD-O（4駆オープン）、ビッグ・タイヤの各5クラス。ジュニア・クラスは中学生以下。バッテリー…7.2V1200mAh以下。モーター…オープンは制限なし。ジュニア・クラスは2000円以下で無改造のモーター。オープン・ボディの場合はドライバー人形搭載。

会費：500円（KOC会員無料・会員証提示）。

競技：当日発表。

申込：当日受付。

注記：ダブルエントリーはできない。

問合せ先：☎243神奈川県厚木市船子長ヶ町153 京商アフターサービス部（☎0462-29-4115）。

主催：調布市花火大会実行委員会、調布市観光協会。

8月7日

RTQ・GC・R8

1/10電動バギー

日時：8月7日。午前8時30分受付開始。

会場：愛知県名古屋市・シンナゴヤ・オフロードサーキット

種目：1/10電動バギー。2WD、4WDの2クラス

競技：予選4分間2ヒート以上、決勝はA、Bメインに分かれ4分間1ヒート。

会費：小中学生500円。高校・一般1000円。

申込：レース前日までに下記問合せ先へ（遠方の人のみ当日も可）。

注記：充電器、予備クリスタルは各自持参。エキスパート出場者は次のヒートのコースマシヤルを行なう（代理も可）。

問合せ先：〒463愛知県名古屋市守山区大字小幡字城下44-1（株）シンナゴヤ（☎052-793-2746）。

8月7日

ヒロボー1/10電動オフロード大会

1/10電動バギー

日時：8月7日。午前8時受付、同9時競技開始。

会場：広島市西区草津港・草津港附属公園商工センター。

種目：JMRC A規定に準ずる1/10電動オフロード・カーで、ジュニア（中学生以下）、オープン（高校生以上）の2ク

ラス。バッテリー7.2V1200mAh以下、モーター自由。車体は、ジュニアはフリー、オープンはヒロボー製品に限る。

競技：各クラスとも予選2分間耐久2ヒート、決勝6～8名によるジュニア3分間、オープン4分間耐久各1ヒート（当日変更もあり）。

会費：500円。

申込：当日会場で。

注記：予備クリスタル持参。

問合せ先：☎726広島県府中市本山町530-214 ヒロボー（株）モデル事業部（☎0849-41-7400）。当日連絡先は広島市中区・ブルースカイ（☎082-227-2588）。

8月7日

高松まつりオフロード・レース

1/10電動バギー

日時：8月7日。午後2時受付（雨天中止）。

会場：香川県高松市・中央公園（市役所前）。

種目：1/10電動オフロード・カー。モーターおよびバッテリー自由。

競技：当日発表。

会費：無料。

申込：当日会場で（先着50名）。

問合せ先：☎761-01香川県高松市屋島西町2030-3 レミヤン（☎0878-41-6271）。

8月7日

'88神栖オフロードGCシリーズ第7戦

1/8エンジン&1/10電動バギー

日時：8月7日。午前9時受付。

会場：茨城県鹿島郡・神栖オフロード・コース。

種目：①1/10電動オフロード・カー（2WDと4WD…7.2V1200mAh）。②1/8エンジン・オフロード・カー。

競技：①…予選4分間2ヒート、②…予選5分間2ヒート以上、決勝は①、②とも当日発表。

会費：電動800円。エンジン2000円。

申込：当日会場で。

問合せ先：☎314-02茨城県鹿島郡神栖町知手141 神栖模型（☎0299-96-0911 午前10時～午後8時）大塚まで。

8月7日

'88ぐらんぷりオフロードGCシリーズ第6戦

1/10電動バギー

日時：8月7日。午前9時30分受付、10時競技開始。

会場：宮城県仙台市・ぐらんぷりサーキット。

種目：1/10電動オフロード・カー。フレッシュマン、ビッグタイヤ、2WD、4WDの4クラス。

競技：フレッシュマン、ビッグタイヤは予選5周、決勝7周、他は予選、決勝ともに4分間耐久レース。

夏休みRCカー大会KYOSHO ラジリンピックin新宿NSビルのお知らせ

日時：8月13日～16日。午前8時受付。

種目：1/10電動バギー。2WD-J、2WD-O、4WD-J、4WD-O、ビッグタイヤの各クラス。Jは中学生以下のジュニアクラス。

バッテリー7.2V1200mAh以下。モーターはオープン（O）は制限なし。ジュニアは2000円以下の無改造のものに限る。オープンボディの場合、ドライバー人形搭載のこと。ビッグタイヤクラスはビッグブルート、ダブルディア等、ビッグタイヤ装着の電動車。

競技：13日…ラジリンピック予選第1日目。2WD-O、4WD-Jの予選およびジャンプ大会。

14日…ラジリンピック予選第2日目。2WD-J、4WD-O、ビッグタイヤの予選およびジャンプ大会、雑誌社対抗ラジリンピック。

15日…RCフェスティバル…2WD-J、4WD-Jの独立レースおよ

びジャンプ大会、体験走行会等。

16日…ラジリンピック各クラス準決勝、決勝および雑誌社対抗F-1グランプリレース。

会費：500円（KOC会員無料・会員証提示）。15日のフェスティバルではボンボンRCクラブ会員およびKOC会員は無料（会員証提示）。

申込：往復ハガキに次の事項を明記し、8月5日までに下記問合せ先へ申し込む。①住所、②氏名、③年齢、④出場クラス、⑤バンド数（2つ記入）、⑥使用車種、⑦使用モーター、⑧使用ニッカド、⑨大会日（13日、14日、15日）、⑩大会名。

注記：ダブルエントリーは不可。返信用ハガキの表にも住所、氏名を記入のこと。申込多数の場合は抽せんとなる。当日の受付は行なわない。

問合せ先：☎243神奈川県厚木市船子長ヶ町153 京商アフターサービス部（☎0462-29-4115）。

会費：2WD、4WDは1000円。他は500円。

申込：当日会場にて。

問合先：宮城県仙台市栄3-14-18 ぐらんぷり (☎022-258-7049)。

8月7日

'88 SUPER熊野オフロードGC第7戦
1/10電動バギー

日時：8月7日。午前8時30分受付。

会場：愛知県春日井市・SUPER熊野サーキット。

種目：1/10電動オフロード・カー。バッテリー7.2V1700mAh以下。モーター自由。ビギナー、ノービス2WD、ノービス・オープン、エキスパート・オープンの5クラス。

競技：予選4分間2ヒート以上、決勝4分間1ヒート。ビギナーは予選2分間2ヒート、決勝2分間1ヒート。決勝は原則として全員で行なう。

会費：ビギナークラス500円、他は1000円(2WDとオープンのダブルエントリーは1500円)。

申込：当日会場で。

注記：予備クリスタル持参のこと。

問合先：☎486愛知県春日井市神明町28-1 模型マックス (☎0568-33-6087)。

8月7日

'88 NRCなかのチャンピオンシップ第4戦
1/12電動レーシング

日時：8月7日。午前8時30分受付。

会場：埼玉県入間郡・NRCなかのサーキット。

種目：JMRC A規定に準ずる1/12電動レーシングカー。バッテリー7.2V1200mAh以下。モーター自由。フレッシュマン、エキスパートの2クラス。

競技：8分間レース。予選2ヒート、決勝1ヒート。

会費：一般1000円。小・中学生800円。

申込：①住所、②氏名、③学年・年齢、④車種(ボディ、シャーシ名)、⑤電話番号、⑥バンド(予備も)、⑦プロポ(メーカー名)、⑧モーター名、⑨バッテリー名…を明記し、下記問合先へハガキで申し込む。

問合先：☎354埼玉県入間郡大井町鶴ヶ岡4-1-26 なかの模型店・NRCサーキット係 (☎0492-64-1898)。

8月7日

'88 マルセン・オフロードGC第3戦
1/10電動バギー

日時：8月7日。午前9時受付。

会場：秋田県能代市・マルセン・オフロードサーキット。

種目：1/10電動オフロード・カー。

競技：4分間3ヒートの予選の上、A、B、Cの各メインにわかれ、全員で決勝を行なう。

会費：高校生以下800円、一般1000円(会員の割引あり)。

申込：当日会場で。

注記：予備クリスタル持参。オートラップカウンター用の発振器を取付可能にすること。

問合先：☎106秋田県能代市鳥小屋10-1 マルセン模型 (☎0185-55-0395)。

8月7日

'88 ART1/12オンロードレース第5戦
1/12電動レーシング

日時：8月7日。

会場：千秋ホンダ内・ベルノサーキット。

種目：JMRC A規定に準ずる1/12電動レーシングカー。

競技：予選8分間レースを3回以上行ない、上位から適数をA、B、Cメインに分け決勝を行なう。順位はAはそのまま、Bはマイナス2周、Cはマイナス3周して決定。

会費：高校生以下800円、一般1000円。

申込：当日会場で。

問合先：野村教材社 (☎0188-62-6470)、井上模型 (☎0188-39-5591)。

8月7日

18th KYOSHOグランプリ in 相模湖
1/8レーシング

日時：8月7日。午前9時受付。

会場：神奈川県・SPLサーキット。

種目：1/8エンジン・レーシング。

競技：当日発表。

会費：2000円。

申込：当日受付。

注記：予備クリスタルを2個以上持参。クリスタル交換ができない場合は、決勝不可。

問合先：☎243神奈川県厚木市船子長ヶ町153 京商アフターサービス部 (☎0462-29-4115)。

8月7、21日

第5回&6回宝島オンロード・シリーズ戦
1/10~1/12電動レーシング

日時：8月7、21日。午前9時受付。

会場：岩手県水沢市・宝島サーキット。

種目：1/12電動レーシング、1/10フォーミュラ、1/8バイク。

競技：予選、決勝とも8分間レース。

会費：500円。会員無料。

申込：当日会場で。電話でも受け付ける。

注記：予備クリスタル持参のこと。駐車場完備。

問合先：☎023岩手県水沢市真城北上野46-3 宝島模型 (☎0197-25-4129)。

8月13日

'88 KIW1/24インドア・レース
1/20&1/24電動レーシング

日時：8月13日。午後7時受付、同7時30分競技開始。

会場：名古屋市緑区・成海神社前・鳴海商工会館2階(名鉄バス「白山バス停」下車)。

種目：①7.2Vクラス(マブチ180モーターまでの無改造)。②6Vクラス(同上、ツーリング・カー・ボディのみ)。③F1クラス(6V、1/20)。

競技：予選2分間2ヒート、決勝4分間1ヒート。

会費：1000円(ダブルエントリー1500円)。

申込：レースの3日前までに、専用申込書(フクシマヤ内)に会費をそえて下記へ。先着40名で締め切る。

注記：①12Vバッテリーの持込禁止。②ゴミは各自持ち帰る。③タイヤはグリップ剤およびカラータイヤ使用禁止。違反の場合は失格とする。④ボディは塗装ずみのもの。クロズド・ボディのみ人形なしでも可。⑤予備クリスタルを持参。⑥申込書に小売店の印を捺印のこと。

問合先：☎458名古屋市緑区鳴海町本町83 フクシマヤ内 TEAM-KIWI (☎052-621-0124 夜間☎052-621-2706)。

タミヤグランプリのお知らせ

●第3回岡山大会('88瀬戸大橋博記念)

日時：8月19日。申込締切日：8月5日
必着。会場：瀬戸大橋博'88岡山会場・出合いの広場(8時~8時30分に催事ゲートに集合)。

●第2回山陰大会

日時：8月25日。申込締切日：8月8日
必着。会場：米子末広町・米子製鋼所跡地(9時30分~10時集合)。

●第2回和歌山大会

日時：8月28日。申込締切日：8月9日

必着。会場：和歌山城・砂の丸公園(8時30分~9時30分集合)。

種目はいずれもストック2WD、スーパースtock2WD、ストック4WD、スーパースtock4WD、ラリースペシャル、ビッグタイヤの各クラス。

申込は模型店に備え付けの専用申込用紙に必要事項を記入し、☎422静岡県静岡市小鹿628 田宮模型 (☎0542-83-0002)へ郵送のこと。参加者は抽選によって決定。

間近にせまる熱き戦い！ JMRCA2大イベント 1/12電動オン&1/10電動オフ全日本選手権

本誌で毎号のように紹介して来たが、JMRCA主催の全日本選手権のうちで最も激烈な予選をくり広げた電動カーの本戦が間近にせまった。めでたく出場権を得た選手たちは、最後の調整に余念のないところだろう。また無念にも予選落ちした人、さらに来年の全日本を目ざすキミにも、是非観戦していただきたいレースと言える。競技日程は次のとおりとなっているので、時間を許す方はでかけてみてはいかがだろうか。

●1/12電動オンロードカー 期間



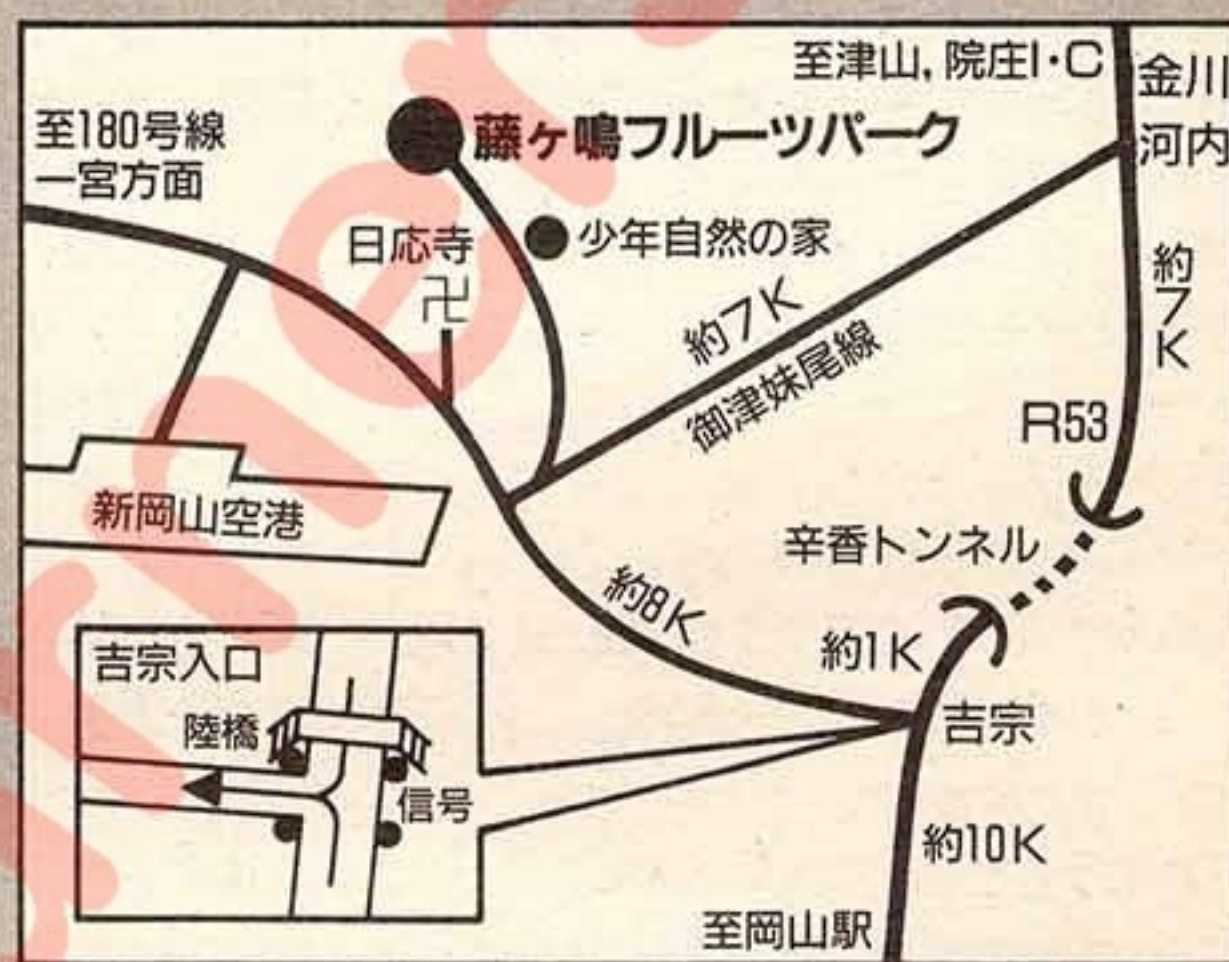
8月18日(木)…正午より午後6時まで受付。午後8時より選手会。
8月19日(金)…開会式、予選3ヒート。
8月20日(土)…予選3ヒート。
8月21日(日)…予選1ヒート、および決勝レース。決勝レースはAメイン(予選順位1位~8位)、Bメイン(予選順位9位~16位)、Cメイン(予選順位17位~24位)で行なう。

会場
新潟県北蒲原郡黒川村胎内パークホテル・スポーツセンター内特設コース(室内)。

●1/10電動オフロードカー 期間

8月26日(金)…受付および練習日。
8月27日(土)…予選3ヒート(8人スタート)。
8月28日(日)…予選2ヒートおよび決勝レース。決勝レースはAメイン(予選順位1位~10位)、Bメイン(予選順位11位~20位)、Cメイン(予選順位21位~30位)で行なう。

会場
岡山県岡山市日応寺31-1 藤ヶ鳴フルーツパーク内特設コース。



1/12電動オンロードカー会場

1/10電動オフロードカー会場

8月14日

TMRC月例レース大会

1/12電動レーシング他

日時：8月14日。午前9時30分受付、同10時競技開始(雨天の場合第3日曜日)。
会場：福岡県田川市・総合体育館駐車場・特設サーキット。

種目：1/10~1/12電動レーシング・カー。
バッテリー7.2V1200mAh以下、モーター自由。ボディは必ず塗装のこと。
競技：予選…10周3ヒート、決勝…8分耐久。

会費：500円。

申込：当日会場で。

注記：京商RCバイク・レース、1/24RCカー・レースも行なう。

問合先：☎826福岡県田川市上本町1-5 ナガノ模型・TMRC事務局(☎0947-42-1644)。

8月14日

'88ORFCオフロード・レース第4戦

1/8エンジン&1/10電動バギー

日時：8月14日。午前9時30分受付終了。
会場：群馬県太田市・ORFCオフロード・サーキット。

種目：①電動オフロード・カー(2WD・4WD混合。7.2V以下)。②1/8エンジン・オフロード・カー。①、②ともボディ装着のこと。

競技：予選…電動3周、エンジン5周各2ヒートずつ。決勝…電動5周、エンジン10周各1ヒートずつ。

会費：電動1000円。エンジン2000円。

申込：当日会場で。

注記：①ダブル・エントリー可・②予備クリスタル持参。

問合先：☎373群馬県太田市新井町519-11 太田ラジコン・センター(☎0267-45-6648)。

8月14日

D-DAYロングディスタンスGC第5戦

&F-1GP in Futaba

1/12&1/10電動レーシング

日時：8月14日。午前8時30分受付。

会場：千葉県船橋市・フタバ・レースウェイ。

種目：スーパーエキスパート、エキスパート、フレッシュマンの1/12電動レーシングカーと1/10F-1クラス。F-1クラスはノーマルモーター使用。

競技：フレッシュマン…予選4分、決勝6分。他は予選4~8分、決勝はA~Dメインにわかれ8分レース。

会費：F-1クラス500円。フレッシュマン800円。その他1000円。

申込：当日会場で。

問合先：☎273千葉県船橋市夏見1-13-32 フタバ模型専門店(☎0474-25-2034)。

8月14日

1988ひよこGP第4戦

1/12電動レーシング

日時：8月14日。午前8時30分~9時受付、10時スタート。

会場：愛知県豊田市・ひよこサーキット。

種目：1/12電動レーシングカー。モーター自由。バッテリーSub-C6セル(7.2V)以下。①EXクラス(上級者)、②Aクラス(一般)、③Bクラス(中高生)、④Cクラス(小学生、女性)の各クラス。

競技：①②は予選、決勝とも8分間。③は予選6分、決勝8分。④は予選4分、決勝6分。各クラスとも予選2ヒート以上、決勝1ヒート。

会費：一律1000円。

申込：当日会場で。

注記：予備クリスタルは必ず持参。

問合せ先：☎473愛知県豊田市大林町10-46
モデルショップひよこ (☎0565-27-3755)。

8月14日

ブリッチ・オフロード・レース

1/10電動バギー

日時：8月14日。午前9時30分受付。

会場：埼玉県所沢市・ブリッチ・オフロードコース。

種目：1/10電動オフロード・カー。フレッシュマン、2駆、オープンの3クラス。

競技：2分3ヒートの予選の後、決勝を行なう。

会費：一般1000円、中学生以下800円。

申込：店頭、あるいは電話で申し込む。当日受付は不可。先着60名で締め切る。

問合せ先：☎359埼玉県所沢市美原町1-2903-4
モデルプラザ・ブリッチ (☎0429-42-2625)。

8月14日

'88チャンピオン電動レーシングカー

&オートバイ・レース第5戦

1/12電動レーシング&1/8バイク

日時：8月14日。午前9時受付。

会場：石川県金沢市・犀川緑地公園・特設コース。

種目：1/12電動レーシング・カー&1/8電動オートバイ。

競技：レーシング…予選8分間3ヒート、決勝…予選ベストタイム上位6名で8分間1ヒート。オートバイは当日発表。

会費：1種目につき一般1000円。会員500円。

申込：当日会場で。

注記：予備バンドを必ず用意。

問合せ先：☎921石川県金沢市野町4-6-13
チャンピオン金沢模型 (☎0762-42-3316)。

8月15日

第5回宝島オフロード・シリーズ戦

1/10電動バギー

日時：8月15日。午前9時受付。10時競技開始。

会場：岩手県水沢市・宝島オフロードサーキット (コンディションによってはオンロードコース使用の可能性あり)。

種目：1/10～1/12電動オフロードカー。2WD、4WDに区分。

競技：予選2分間3ヒート。決勝4分間1ヒート。

会費：500円。会員無料。

申込：当日会場で。電話でも受け付ける。

注記：予備クリスタル持参のこと。

問合せ先：☎023岩手県水沢市真城北上野46-

3 宝島模型 (☎0197-25-4129)。

8月21日

1988南房総オフロードGC第7戦

1/8エンジン・バギー

日時：8月21日。午前9時受付。

会場：千葉県夷隅郡・ワタナベ模型オフロードコース (JR外房線・御宿駅より大多喜方面へ約2km)。

競技：全員決勝形式。

会費：大人2000円。高校生1500円。中学生以下1000円。

注記：予備クリスタル持参。出場者はRC保険加入者であること。

問合せ先：ワタナベ模型 (☎047068-3276)、
アドベンチャーラリーズ・石井ヒロオ (☎0438-62-5580 午後8時以降)。

8月21日

昭和63年度セイワGC第4戦

1/10電動バギー

日時：8月21日。

会場：山形県米沢市・セイワ・オフロードコース。

種目：1/10電動バギー。小学生部門、中学生部門、一般部門、二駆部門の各クラス。二駆部門は事務局がエキスパートと認めた選手のみが出場可能。車重は四駆1500g以上、二駆1400g以上。

競技：当日発表。

会費：A級ライセンス所持者200円。B級ライセンス所持者300円。ライセンス不所持者600円。二駆部門出場者400円。一般の部A級者300円。一般の部B級者600円。一般の部ライセンス不所持者1000円。

問合せ先：☎992山形県米沢市中央1-8-23
ホビーショップ・セイワ (☎0238-21-4912)。

8月21日

Yuge Buggy GC第6戦

1/10&1/8エンジン・バギー

日時：8月21日。午前9時。

会場：岡山県赤磐郡・Yuge Buggy コース。

種目：1/10&1/8エンジン・バギー、1/10クラス、1/8エキスパート、1/8オープン各クラス。

競技：1/10、1/8フレッシュマンは5分間、1/8エキスパート10分間の予選2～3ヒートの後、勝ち上がり方式の決勝を行なう。

会費：2000円。

申込：当日会場で。

注記：予備クリスタルを必ず用意。スターター用の12Vバッテリーは各自で準備。昼食は各自持参 (買い出し係に注文可)。

問合せ先：〒705岡山県備前市板根146-7

Yuge Buggy 事務局・松本裕三 (☎0869-66-7228 午後9時～10時)。

8月21日

63年マリオン・オフロードGC第6戦

1/10電動バギー

日時：8月21日。午後3時受付。

会場：石川県金沢市・マリオン・オフロードコース。

種目：1/10電動バギー 2WD、4WDの2クラス。モーター自由、バッテリー8.4V以下。

競技：予選4分3ヒートの上、上位18名をA、B、Cメインにわけ決勝を行なう。決勝はAメイン2ヒート、他は1ヒート。

会費：700円。ダブルエントリーは1000円。

申込：当日会場で。

注記：予備クリスタル持参。親電源は各自持参。オートラップカウンター使用につき、発振器を車体に取り付けられるようにしておくこと。

問合せ先：☎920-03石川県金沢市古府1-138
ホビーハウス・マリオン (☎0762-49-8995)。

8月21日

'88NRCなかのオフロードカップ第6戦

1/10電動バギー

日時：8月21日。午前8時30分受付。

会場：埼玉県入間郡・NRCなかのオフロードコース (東武東上線・鶴瀬駅下車、西口より徒歩15分、なみき幼稚園となり)。

種目：1/10電動バギー。バッテリー7.2V 1200mAh以下。モーター1個、ボディ必着。Aフレッシュマン (小学生)、Bジュニア (中学生)、Cエキスパート (高校生・一般)、Dオープン (2駆のみ、年齢制限なし) の各クラス。A～Cは2駆、4駆の区別なし。

競技：当日発表。

会費：1000円。ただし店内で事前エントリーの小、中学生に限り200円引き。

申込：レース名 (オフロードカップ第6戦) と次の事項を記入し、往復ハガキで申し込む。①住所、②氏名、③年齢、④電話番号、⑤学年、⑥車種、⑦プロポ名、⑧モーター名 (メーカー名も)、⑨バンド数 (予備も必ず用意すること)。

問合せ先：☎354埼玉県入間郡大井町鶴ヶ岡4-1-26
なかの模型店・NRCなかのオフロードカップ第6戦係 (☎0492-64-1898)。

8月21日

'88アリババ・オフロードGCカップ

後期第2戦

1/10電動バギー

日時：8月21日。午前8時30分受付開始。

会場：岐阜県大垣市・アリババ・オフロードサーキット。

種目：1/10電動バギー。2WDと4WDに区分の上、各エキスパート、セニア、フレッシュマンに分ける（合計6クラス）。モーター自由。8.4V使用可能。

競技：エキスパートは予選4分間2ヒート。他は予選3周2ヒート以上、決勝上位6名で5周1ヒート。

会費：エキスパート1000円。セニア800円。フレッシュマン500円。

申込：レース前日までに下記問合先へ。

注記：充電器は各自持参。予備クリスタルは必ず持参。

問合先：☎503-22岐阜県大垣市赤坂東町37

-1 ホビーハウス・アリババ (☎0584-71-3563)。

8月21日

1988桑山RCオフロード

グランドチャンピオン大会

1/10電動バギー

日時：8月21日。午前9時受付。

会場：愛知県常滑市・桑山ラジコン・サーキット。

種目：1/10電動バギー。モーター自由、バッテリー7.2V1200mAh以下。

競技：当日発表。

会費：一般1000円。中学生以下500円。

申込：レース開催日の1週間前から、下記問合先で受け付ける。

注記：予備クリスタル持参のこと。

問合先：☎479愛知県常滑市大和町1-162 桑山ラジコン (☎05693-5-5370)。

8月21日

ALL JAPAN

MEKER'S CUP88

1/8エンジン・バギー

日時：8月21日。

会場：新潟・津南マウントパーク。

種目：1/8エンジン・バギー。フレッシュマン、オープンの2クラス。

競技：予選5分間2ヒート。決勝はフレッシュマンは上位6～8名で5～10分のタイムレース。オープンA、Bメイン10～20分、下位メイン5分間の勝ち上がり方式（予選上位2名はAメインにシード）。

会費：2000円。

申込：当日会場で。

問合先：京商・深田 (☎0462-29-1511), MRE・中西 (☎03-682-3610), NIKKOH・翠川 (☎03-253-0872), 近藤

日 時	競 技 会 名	会 場	主 催 者	問 合 先
5 日	88調布市花火大会記念 KYOSHOオフロード・カップ東京	東京・調布	調布市花火大会実行委員会	0462-29-4115京商サービス部
7 日	KYOSHOグランプリ in 相模湖	神奈川・津久井郡	京商	0462-29-4115京商サービス部
7 日	西山模型電動オフロードGC戦 第6戦	神奈川・横浜	西山模型	045-842-4381
7 日	J R杯争奪レーシング・カー大会	兵庫・西脇	2者共催	06-976-0007朝田廣一
7 日	RC-1電動オフロードGP 第7戦	愛知・名古屋	レーシングT.RC-1	052-303-1460ホビーショップRC-1
7 日	第104回イーグル・グランプリ 8分間レース	愛知・豊橋	チーム・イーグル	0532-61-1554イーグル模型
7 日	88スーパー熊野オフロードGC 第7戦	愛知・春日井	スーパー熊野サーキット	0568-33-6087模型のマックス
7 日	88神栖オフロードGC 第7戦	茨城・鹿島郡	神栖模型	0229-96-0711
7 日	1988デイトナ・チャンピオン・レース 第4戦	東京・立川	チーム・デイトナ	0425-25-3150モデルプラザ・デイトナ
7 日	NRCなかのチャンピオンシップ 第4戦	埼玉・入間	NRCなかのラジコンC	0492-64-1898なかの模型店
7 日	88ARC F-1&ストック 第8戦	大阪・堺	アオキレーシングクラブ	0722-53-0077青木模型
7 日	88年1/12電動やなぎや模型GCシリーズ 第3戦	岩手・盛岡	やなぎや模型	0196-22-7844
7 日	KBCU・GCレース (エンジン) 第6戦	大阪・大東	KBCU	0720-81-1436 藤田博久
7 日	88ナカヤホビー・グランプリ GC 第3戦	福井・福井	ナカヤホビー福井	0776-23-5484
7 日	ヨコタ1/8&1/12レーシング・カーGC 第4戦	静岡・沼津	ヨコタ・ホビー	0559-24-3010
7 日	レーシングクラブKIDS1/12電動レーシング・レース 第8戦	群馬・前橋	RACING CLUB KIDS	0272-52-7048ホビーハウスキッド
7 日	第4回群馬県電動RCバギー大会	群馬・桐生	J RMSA群馬支部	
7 日	88ART1/12オンロード・レース 第5戦	秋田・	ART	0188-62-6470野村教材社
7 日	MRCレーシング・カーGC戦 第7戦	宮城・石巻	マッハ模型	0225-95-7206
7 日	ブラセン・オフロード・エキスパート大会	山形・鶴岡	ブラセン	0235-23-4188
7 日	88マルセン・オフロードGC戦 第3戦	秋田・能代	マルセン模型	0185-55-0395
7 日	88ぐらんぶりオフロードGC戦 第6戦	宮城・仙台	ぐらんぶり	022-258-7049
7 日	宝島第5回オンロード・シリーズ戦	岩手・水沢	TAKARAJIMA レーシングT	0197-25-4129宝島模型
7 日	お気に入りが勝負日③	京都・京都	モデルレーシングカーC	075-381-4535
7 日	高松まつりオフロード・レース	香川・高松	レミヤン	0878-41-6271
7 日	オールジャパン・メーカーズ・カップ in 新潟	新潟・津南	AJMC実行委員会	0462-29-1511京商・深田
7 日	88F-1ホビーGC&F1グランプリ第7戦	愛知・小牧	レーシングチームF1	0568-76-7838F-1ホビー
7 日	ヒロボー1/10電動オフロード・カー大会	広島・広島	ヒロボー	0849-41-7400ヒロボー・モデル事業部
7 日	63ホビーショップ・ゴン後期電動レーシング・レース	大阪・大阪	ホビーショップゴン	06-301-0223
7 日	RTQ・GC・R8	愛知・名古屋	シンナゴヤ	052-793-2746
10 日	夏休みJUIYA電動オフロード・レース	神奈川・厚木	十字屋ホビーショップ	03-253-0535
13 日	88KIWI1/24インドア・レース	愛知・名古屋	チームKIWI	052-621-0124フクシマヤ
13~16 日	夏休みRCカー大会KYOSHOラジリンピック in 新宿NSビル	東京・新宿	京商	0462-29-4115京商サービス部
14 日	KYOSHOオフロード・カップ関東	東京・立川	京商	0462-29-4115京商サービス部
14 日	チームD-Day ロング・ディスタンスGC&F1グランプリ	千葉・船橋	チームD-Day	0474-25-2034フタバ模型専門店
14 日	RCメカドック・グランドシップ (バギー) 第8戦	山梨・甲府	RCメカドックレーシング	0552-51-4477ホビーショップ・メカドック
14 日	ミネヤ・オフロード大会	新潟・新潟	ミネヤ有明店	025-232-0277
14 日	88TRR電動レーシングGCシリーズ 第4戦	埼玉・加須	チームロードランナー	04803-2-0222落合英美
14 日	1988ひよこGP 第4戦	愛知・豊田	レーシングチームひよこ	0565-27-3755モデルショップひよこ
14 日	RC-1オフロード・レース 第6戦	愛知・名古屋	レーシングT・RC-1	052-303-1460ホビーショップRC-1
14 日	あすか倶楽部オフロード・レース	静岡・浜松	あすか倶楽部	0534-74-2300
14 日	ブリッチ・オフロード・レース	埼玉・所沢	モデルプラザブリッチ	0429-42-2625
14 日	88ORFCオフロード・レース 第4戦	群馬・太田	2者共催	0276-45-6648太田ラジコンセンター
14 日	HRCオフロード・レース 第8戦	神奈川・逗子	八風堂	0468-72-0570
14 日	RCM電動オフロード・レース	新潟・西蒲原郡	ラジコンショップ巻	0256-72-5142
14 日	TMRC月例レース	福岡・田川	ナガノ模型	0497-42-1644
14 日	福岡RCプラザ1/10電動OFFロードレース 第8戦	福岡・筑紫郡	福岡RCプラザ	092-953-3283
14 日	MRCレーシング・カー・オープン戦&バギー・オープン戦	宮城・石巻	マッハ模型	0225-95-7206

科学・岩田 (☎03-807-7751)。

8月21日
'88チャンピオン・オフロードカップ第5戦
1/10電動バギー

日時：8月21日。午前9時受付。

会場：金沢市平和町・児童公園・特設コース。

種目：1/10電動オフロードカー。2WDクラス、4WDクラス、フレッシュマンクラスの3クラス。

競技：フレッシュマンは3～5周2ヒート。他は予選4分間レースを3ヒート行ない、ベストタイムでメイン別の全員決勝を行なう。

会費：1種目1000円。会員は500円(会員証提示)。

申込：当日会場で。

注記：ダブルエントリー可。予備バンドを必ず用意。

問合せ先：☎921石川県金沢市野町4-6-13
チャンピオン金沢模型 (☎0762-42-3316)。

8月21日
'88ひつじや・ART合同
オフロード大会第5戦
1/10電動バギー

日時：8月21日。

会場：秋田県仙北郡・ひつじやオフロードサーキット。

種目：JMRC A規定に準ずる1/10電動バギー。

競技：2分間の予選を2回以上行ない、A、B、Cメインにわかれ、4分間の決勝を1ヒート行なう。

会費：500円。

申込：当日会場で。

問合せ先：☎014-03秋田県仙北郡角館町横町1番町 おもちゃのひつじや・日辻比呂

樹 (☎0187-53-3429)。

8月21日
'88第8回101オフロードレース大会
1/10電動バギー

日時：8月21日。

会場：大阪府和泉市・101サーキット。

種目：1/10電動バギー。一般2WD(8.4V以下)、一般4WD(8.4V以下)、エキスパート4WD(7.2V以下)の3クラス。

競技：予選4分間2ヒート。決勝は一般4WDだけA、Bメインに分ける。他はAメインのみ。

会費：1000円。ダブルエントリーは500円増し。

申込：当日会場で。

注記：予備クリスタル持参のこと。

問合せ先：☎594大阪府和泉市太町154-12
ホビーハウス作品NO.101(☎0725-44

日 時	競 技 会 名	会 場	主 催 者	問 合 先
14日	モデルメートヒルトップ電動バギー・レース 第5戦	神奈川・川崎	モデルメートヒルトップ	044-988-0370
14日	チャンピオン金沢模型1/12電動レーシング&オートバイ 第5戦	石川・金沢	チャンピオン金沢模型	0762-42-3316
14日	88F-1ホビー・オフロード・グランプリ 第7戦	愛知・小牧	レーシングチームF-1	0568-76-7838 F-1ホビー
14日	BANBAN南大分店バギー・レース 第7戦	大分・	2者共催	
15日	宝島第5回オフロード・シリーズ戦	岩手・水沢	TAKARAJIMA レーシングT	0197-25-4129宝島模型
19~21日	JMRC A昭和63年度1/12電動レーシングカー全日本選手権	新潟・北蒲原郡	JMRC A	03-418-4111電波実験社内JMRC A事務局
20~21日	1988年タミヤF1グランプリ・イン青山	東京・港区	田宮模型	0542-86-5105
21日	西山模型電動オンロードGC戦 第6戦	神奈川・横浜	西山模型	045-842-4381
21日	1988年1/24シリーズ・カップ 第8戦(耐久2時間)	大阪・大阪	TRT	
21日	1988桑山RCオフロードグランプリ・チャンピオン大会	愛知・常滑	桑山ラジオコン	05693-5-5370
21日	1988南房総オフロードGC 第7戦	千葉・夷隅郡	2者共催	047068-3276ワタナベ模型
21日	第68回イーグル・オフロードGP	愛知・豊橋	チーム・イーグル	0532-61-1554イーグル模型
21日	1988電動レーシング・カーGC仙台シリーズ 第6戦	宮城・仙台	ぐらんぷり、RC太田	022-258-7049ぐらんぷり
21日	TAKAMI GP in SUZUKA(夏休み特別戦)	三重・鈴鹿	タカミ・プラホビー	0593-86-2573
21日	NRCなかのオフロード・カップ 第6戦	埼玉・入間	NRCなかのラジオコンC	0492-64-1898なかの模型店
21日	88東関東GCシリーズ 第7戦	茨城・鹿島郡	神栖模型、水郷レーシング	0229-96-0711神栖模型
21日	88オフロード・バギー福井GC 第4戦	福井・福井	ナカヤホビー福井	0776-23-5484
21日	ALL JAPAN MAKERS'CUP88	新潟・津南	AJMC	0462-29-1511京商・深田
21日	88年1/10電動バギーみちのくGCシリーズ第3戦	岩手・盛岡	やなぎや模型	0196-22-7844
21日	ホロンビア・ラジオコン・カー・グランプリ	兵庫・	兵庫県21世紀博覧会本部	06-418-7678ホビーショップ・ドーム
21日	1988関口模型オフロード・レース 第6戦	埼玉・富士見	関口模型	0492-51-1988
21日	レーシングクラブKIDS1/10電動バギー・レース 第8戦	群馬・前橋	RACING CLUB KIDS	0272-52-7048ホビーハウス・キッド
21日	昭和63年度セイワGC 第4戦	山形・米沢	ホビーショップセイワ	0238-21-4912
21日	88ひつじや、ART合同オフロード大会 第5戦	秋田・角館	ひつじや	0187-53-3429ひつじや
21日	1988スプリント・サーキット1/8エンジン・レース 第6戦	福井・	スプリント	0776-24-4139
21日	63年度マリオン・オフロード・シリーズ 第6戦	石川・金沢	ホビーハウスマリオン	0762-49-8995
21日	プラセン・オフロード 初心者大会	山形・鶴岡	プラセン	0235-23-4188
21日	宝島第6回オンロード・シリーズ戦	岩手・水沢	TAKARAJIMA レーシングT	0197-25-4129宝島模型
21日	第8回101オフロード・レース大会	大阪・和泉	作品No.101	0725-44-6567
21日	ポイント制オフロード・バギー予選 第7戦	宮城・石巻	マッハ模型	0225-95-7206
21日	YUGE Buggy GC 第6戦	岡山・赤磐郡	YUGE Buggy	0869-66-7228松本裕三
21日	88WRT1/10電動バギーGC 第4戦	埼玉・杉戸	ウイングレーシングT	0480-34-5967モデルショップWING
21日	チャンピオン金沢模型1/10電動オフロードカップ 第5戦	石川・金沢	チャンピオン金沢模型	0762-42-3316
21日	88アリババ・オフロードGCカップ 後期第2戦	岐阜・大垣	ホビーハウスアリババ	0584-71-3563
26~28日	JMRC A昭和63年度1/10電動オフロードカー全日本選手権	岡山・岡山	JMRC A	03-418-4111電波実験社内JMRC A事務局
27日	マリオン・ナイト・レース	石川・金沢	マリオン	0762-49-8995
28日	88TRRエンジン・バギーGCシリーズ 第6戦	埼玉・加須	チームロードランナー	04803-2-0222落合英美
28日	KBCU・GC(電動)レース 第5戦	大阪・大東	KBCU	0720-81-1436藤田博久
28日	ミワ・オフロード・グランプリ88 第8戦	愛知・海部郡	ミワホビークラブ	052-441-1310ミワホビー
28日	フレンド・オフロード・レース88	福岡・	RCハウス・フレンド	
28日	HRC・GP88 第7戦	神奈川・逗子	八風堂	0468-72-0570
28日	PHOENIX(川崎RCクラブ)電動バギー・レースGC 第8戦	神奈川・川崎	川崎RCクラブ	044-211-3058ミューキホビー
28日	ARC1/8レース 第8戦	神奈川・津久井郡	アクティブレーシングC	03-756-4359タキスピード
28日	IRBC1988年度レース 第8戦	長野・塩尻	伊藤RC模型	0263-86-4855
28日	RCメカドック・グランドシップ(オンロード)第8戦	山梨・甲府	RCメカドックレーシング	0552-51-4477ホビーショップ・メカドック
28日	ダイエーSCカップ電動バギー・レース	兵庫・加古川	ダイエー・SC	06-262-6982日本アソビプランズ
28日	63ホビーショップゴン後期電動バギー・レース	大阪・大阪	ホビーショップゴン	06-301-0223
28日	第2回JEMラジオコン・ジャンピング・グランプリ in あやめ池	奈良・あやめ池	日本エンジン模型工業会	06-762-8075プランニングセンター
28日	'88メディアパークRCレース第7戦	千葉・夷隅郡	メディアパーク	047086-3608

-6567)。

8月21日

ホロンピア・ラジコンカー・グランプリ

1/10電動バギー

日時：8月21日。午前9時。

会場：兵庫県・ホロンピア'88公園都市博覧会会場。

種目：1/10電動バギー。ジュニアクラス、エキスパートクラス各50名。

競技：スプリントレース。3周2ヒート。

当日変更もある。

会費：無料。

申込：8月10日までに往復ハガキで下記問合先へ申し込む。

問合先：☎660兵庫県尼崎市大庄北5-2-26
ホビーショップ・ドーム (☎06-418-7678)。

8月27日

マリオン・ナイトレース

1/10電動バギー

日時：8月27日。午後7時受付。

会場：石川県金沢市・マリオン・オフロードコース。

種目：1/10電動オフロードカー。

競技：4分耐久レース。

会費：1000円。

申込：当日会場にて。

注記：予備バンド持参。

問合先：☎920-03石川県金沢市古府1-138
ホビーハウス・マリオン (☎0762-49-8995)。

8月28日

第2回JEMラジコン

ジャンピング・グランプリ in あやめ池

1/8, 1/10エンジン&電動バギー

日時：8月28日。午前8時受付, 10時競技開始。

会場：近鉄・あやめ池遊園地内・第1運動場 (近鉄奈良線・あやめ駅下車)。

種目：1/10エンジン・バギー, 1/8エンジン・バギー, 1/10電動バギー・ジュニア, 同オープンの各クラス。

申込：8月20日 (必着) までにハガキに①住所, ②氏名, ③年齢, ④使用車種, ⑤使用バッテリー, ⑥使用バンド数, ⑦使用モーターまたはエンジン, ⑧申込クラス…を明記し下記問合先へ。

注記：①申込多数の場合は抽選, ②ハガキに住所, 氏名を記入すること, ③ダブル・エントリー可。

問合先：☎542大阪府大阪市南区谷町9-5-15中田ビル (株) 放送出版プランニング・センター (☎06-762-8075) グランプリ係。

主催：日本エンジン模型工業会。

8月28日

'88ARCレース第8戦

1/8エンジン・レーシング

日時：8月28日。午前9時受付。

会場：神奈川県津久井郡・相模湖ピクニックランド内・SPL。

種目：1/8エンジン・レーシングカー。A, B, C, Fの各クラス。

競技：10分間レースを3~5ヒート行ない, ベストラップで順位を決定する。

会費：2500円。

申込：当日会場にて。

問合先：☎146東京都大田区千鳥2-23-2
タキスピード (☎03-756-4359)。

8月28日

'88IRBCオフロードGP第8戦

1/10電動バギー

日時：8月28日。

会場：長野県・塩尻IRBCサーキット (中央自動車道・長野線わき)。

種目：1/10電動バギー。ジュニア, フレッシュマン, エキスパートの各クラス。フレッシュマンとエキスパートは2WD, 4WDに分ける。ジュニアはRCカー全般 (ビッグタイヤやデミカなども出場可能)。

競技：ジュニア…ショートコース3周。フレッシュマン…ミドルコース使用の2分間レース。エキスパート…フルコース (1周130m) 使用の4分間レースでGC戦の形式を取る。

会費：500円。ダブルエントリー800円。トリプルエントリー1200円。

申込：下記問合先で申し込む。

問合先：☎399-07長野県塩尻市広丘吉田
2903-14 伊藤RC模型 (☎0263-86-4855)。

8月28日

ミワ・オフロードグランプリ'88第8戦

1/10電動バギー

日時：8月28日。午前8時受付開始。

会場：愛知県海部郡・ミワRCオフロードサーキット。

種目：JMRC A規定に準ずる1/10電動バギー。2WD, オープン, オープンビギナー, フレッシュマンの4クラスおよびモンスタービートル (ビッグタイヤ) クラス。

競技：オープンビギナー, フレッシュマンは予選2分間, 決勝3分間。他は予選4分間, 決勝5分間。

会費：小中学生500円 (2WD, オープンは除く), 高校生・一般1000円 (ダブルエントリー1500円)。

申込：当日会場にて。

注記：予備クリスタル持参。

問合先：☎490-12愛知県海部郡美和町小橋
方字杓ノ口376 ミワホビー (☎052-441-1310 午前10時~午後8時)。

8月28日

'88TRRエンジンバギーGC第6戦

1/10&1/8エンジン・バギー

日時：8月28日。午前9時受付終了。

会場：埼玉県加須市・加須オフロードサーキット。

種目：JMRC A規定に準ずる1/10&1/8エンジン・バギー。

競技：1/10フレッシュマン…予選5周3ヒート以上。1/10エキスパート…予選6周2ヒート以上行ない, Aメイン15周, Bメイン10周の決勝を行なう。1/8フレッシュマン…予選5周2ヒート以上, 決勝10周。1/8ノービス…予選6周を2ヒート以上行ない, Aメイン25周, Bメイン20周の決勝を行なう。1/8エキスパート…予選7周を2ヒート以上行ない, Aメイン35周, Bメイン30周の決勝を行なう。

会費：高校生以下1000円。一般2000円。会員1500円。ダブルエントリー1000円増し。

申込：当日会場にて。

注記：予備バンド持参。出場者はRC保険加入者であること。当日昼食の注文を当クラブで受け付ける。

問合先：TRR・落合英美 (☎0480-32-0222 午後8時以降), スカイホビー (☎0480-58-8100)。

8月28日

'88メディアパークRCレース第7戦

1/8~1/10電動&エンジン・バギー他

日時：8月28日。午前9時。

会場：千葉夷隅郡・メディアパークいすみ店サーキットコース。

種目：1/10電動バギー, 1/10&1/8エンジン・バギー。①初心者および小学生による電動クラス, ②2WD…電動クラス, ③オープン4WD…電動クラス, ④1/8, 1/10エンジン・クラス, ⑤1/12電動オンロード・クラス。ただし④, ⑤はエントリーが5台以上集まった場合に開催。

競技：予選は①3分間2ヒート, ②③4分間2ヒート, ④5分間1ヒート, ⑤2分間2ヒート。決勝は各クラス勝ち上がり形式。

会費：小学生300円。中学生500円。一般700円。

申込：当日会場にて。

問合先：☎298-01千葉県夷隅郡夷隅町弥正
161 メディアパーク (☎047086-3608)。

日本勢大健闘! 八木2位、近藤4位

第2回IFMAR1/8エンジンバギー世界選手権

さる7月11~17日、イタリア・マントバ市で行なわれた第2回IFMAR1/8エンジンバギー世界選手権の結果がはいったので報告しよう。前回ふるわなかった日本勢だったが、今回は大活躍。金井、近藤両選手が予選でワン・ツー、八木選手が4位につける等、なんと準決勝進出者20名中、日本選手が6名も食い込む健闘ぶりを、外国選手に見せつけた。決勝には、近藤、八木両選手が進出し、八木選手がトップに僅かな差で2位に食い込み、近藤選手も1ラップ遅れながら4位となった。※詳細は本誌次号およびラジコン技術9月号(8月10日発売)に掲載予定。お楽しみに!!

ファイナルの結果

- | | |
|------------------------------------|----------|
| 1位・Monesi Maurizio | (伊/ガルボ) |
| 2位・八木 則行 | (日/バーンズ) |
| 3位・Veysere Fredric | (仏/ヤンキー) |
| 4位・近藤 勝則 | (日/バーンズ) |
| 5位・Baruchello Gtanpaolo | (伊/ヤンキー) |
| 6位・Lachat Claude | (仏/ヤンキー) |
| 7位・Boeri Philippe | (仏/ヤンキー) |
| 8位・Verne Laurent | (?/クーガー) |
| 9位・Gueye Pascal | (仏/シッコム) |
| 10位・Ghedini Roberto | (伊/ガルボ) |
| 11位・小玉克幸、15位・吉田一成、17位・粉川章、20位・金井祐一 | (予選TQ) |

●やっとな夏本番! 本当にやっとな夏本番と感じるようになった今日この頃。今年の梅雨は長かった。去年のように梅雨明け宣言した後に、もう一度梅雨入り...という程ではなかったにしろ、今年もじどおり本当に梅雨らしい梅雨だった。特に後半は、ずーっと雨ばかりで、ろくにバイクに乗ることができなかった。しかし、今はもう夏本番! そして今年もいよいよ、北海道の人口が一番増える時期へと突入したのだ。そう、ほとんどのライダーが、北海道へ上陸し、広大な北海道を思う存分走り回るのだ。なかでも大多数のライダーが目指す場所が、道東に位置している『開陽台』である。なんと本州では絶対に考えられない320°の地平線(残念ながら、一部だけ水平線が見える)という、大パノラマを満喫できる。はっきり言って、この感動は見た者でないと分からない。ライダーとして、必ず一度は行ってみたい場所だ。ひとつ、足を向けてみたらいかがだろう。(ヒロ)

●今月のウラ話をいくつか...①いちむらGCで予選をとった。それで、決勝では37周もまわった...②EPオフ全日本の2次予選におちた。いつものごとく...③山口さんが退社して早くも1カ月半。依然として新しい人が現れない。つまり男ばっか...④久しぶりに体調をくずし、仕事をサボった。⑤ゆっこのベストアルバム『メモリー』を、発売日から10日も過ぎてから、その存在を知った。ファンとしてハズかしい...⑥南野陽子のニューアルバム『グローバル』(限定発売)を、予約しなくてもあっさりと買ってしまった。⑦その『グローバル』のオマケの『なんの相性診断』(CDにしか付いてない)をやっていたら、なんのとの相性が100%となった。⑧あと1カ月で23になってしまう。⑨西永が実家に帰った。⑩今月号がナンとか間に合いそう...『渚通りのディスコティック』も良いけど、アジノモト・Teen'sのCMソング『Summer Story』もGood Yucchi 山上)

●ヨーヤク日本ニ帰ッテコレタ。ソウ、本文中デモワカルトオリ、私ハ1/8エンジンバギーノ世界戦ノタメ、イタリアニ行ッテイタノダ。昨年ノ電動バギーノトキト同ジ、京商チームノマネージャートシテナノデ、ナカナカノプレッシャーヲ感じテシマウ。シカシ、八木クンヤカッチャン(トイッテモ2人イルンダヨナ今回ハ...)、ソレニ金井クンガガンバッテクレテ、トリアエズホットハシテイル。世界戦ノコースハ日本ノコースト広サハ大差ナカッタナデ、インフィールドニグリーンハアルワデ、ナカナカ美シイ仕上ゲダッタ。レイアウトハ、ストレートノオシマイニアル3連ジャンプヲノゾケバ、フラットナ路面デ、アベレージスピードモサホド速クモナクテ、日本人チームトシテハ、ラクニレースデキタノデハト思ウ。八木クンハアトチョット...トイウトコロマデトップニ迫ッタケド...マア、2位ニハイッタダケデモ、モノスゴイト思ウ。ツカレタカラ、ネヨウカナ。(モンゴル)

広告索引

ア. 青柳金属工業.....111	三和電子機器株式会社.....表2
イ. いちむら模型.....19	ニ. 日産商会.....45
イリサワ.....13	ヒ. ヒロボー.....11
オ. 小川精機.....59	フ. 双葉電子工業.....表3
オーム模型.....53	マ. 松下電池株式会社.....77
カ. 川口サーキット.....36	モ. モデルプラザデイトナ.....57
キ. 京商.....表4	レ. レインボー.....41
コ. 近藤科学.....18	ユ. Y u i c.....48
サ. サーティプロダクト.....19	

ザイザイ

1988年9月号
定価450円

印刷 昭和63年8月25日 発行 昭和63年9月1日
企画・編集 株式会社DJ企画
〒152 東京都目黒区鷹番2-15-18 パル学芸大2-B ☎03-793-2020
発行所 株式会社電波実験社
〒154 東京都世田谷区下馬6-15-4 ☎03-418-4111
発行人 増田 勉
印刷 神谷印刷(株) 製本 古宮製本(株)

スーパーマシーン10月号は9月1日発売

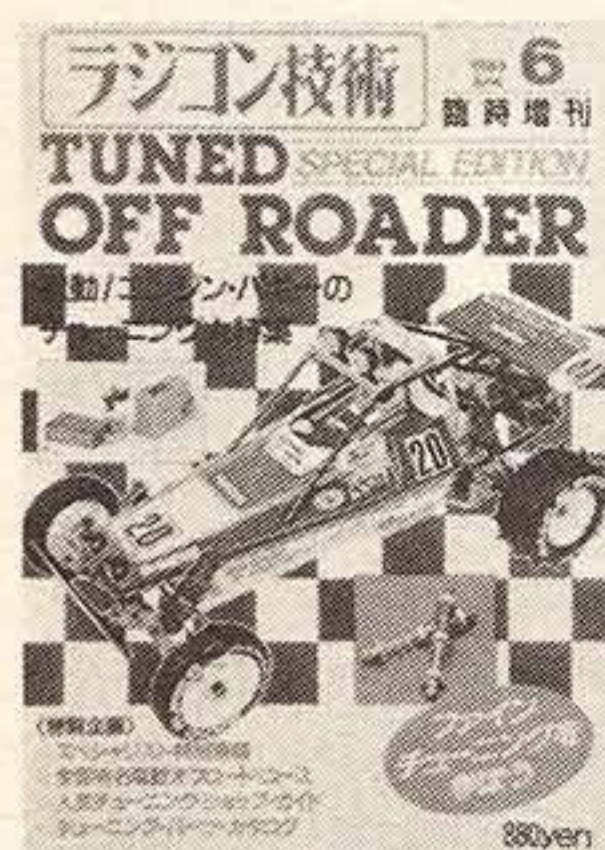


■エンジン&電動バギー入門から実戦まで

RC ザ バギー

B5判 定価880円 送料80円

主な内容 【カラー】 確実なオイル・ダンパーの作り方とベスト・セッティング／電動バギー用モーターのすべて／楽しく出来るボディのカラーリング／リンクのセッティング・ポイント 【エンジン・バギーの基礎編】 パワー・トレインのレイアウトと駆動方式 フレーム構造とサスペンション／確実な組立ポイント／パワーソースの徹底研究／バギーの基本から実戦テクニック／実戦で役立つセッティング 【市販パワフル・バギー】 RCバギー22台を徹底解剖、その秘めたポテンシャルを写真で詳解 【電動バギーのため…】 組立の注意／ベスト・セッティング／モーターの原理と取り扱いまで／ベスト・セッティング／モーターの原理と取り扱いまで／モーターのブレイク・イン／ニッカド電池の100%活用法／スペシャルパーツ一覧、Q & A



■君のチューンド魂を刺激するド迫力マシンが集結

チューンド・オフローダー

B5判 定価880円 送料75円

主な内容 ●カラー 究極マシン6車種を徹底的に追求／Bran-New Off-Roader4車種／1/8エンジン・バギー6車種のド迫力 ●改造マシン4WD&RWD11車種 ●これから期待のニューマシン軍団 ●ファインチューニングその基本から応用まで。メンテナンスサスペンション／フレーム／タイヤ／モーター／チャージャー&バッテリー／コントローラー ●SELECT YOUR PROPO ●人気チューニング・ショップ・ガイド ●チューニングパーツカタログ ●オフロード・コース・ガイド

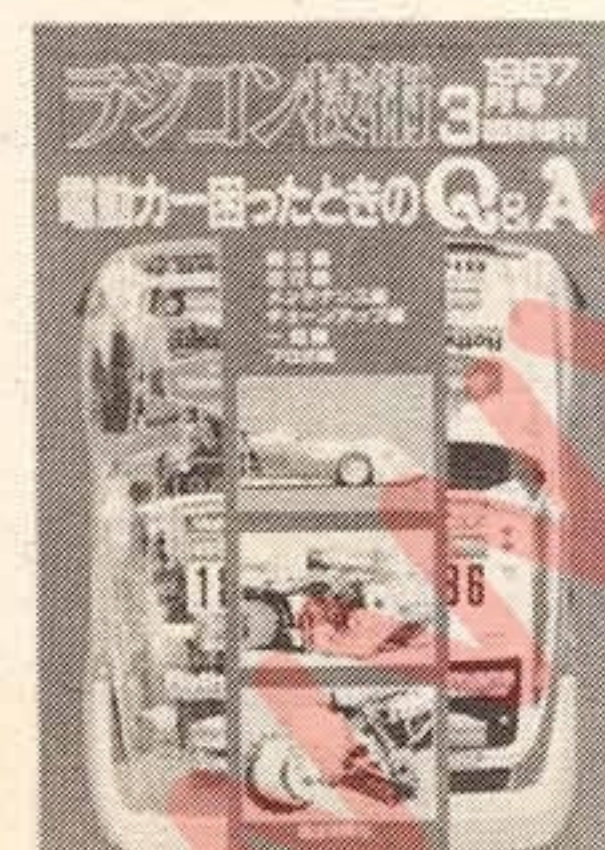


■電動カー愛好者必携の1冊！

電動バギー総合ガイド

B5判 定価880円 送料75円

主な内容 【カラー】 ●市販電動バギー48車種 その特徴、スペック、価格紹介 ●テクニカル・コーナー 【本文】 ●市販電動バギー12車種の組立総合ガイド 組立とメカ積みポイントを紹介 ●市販RCカー用プロポ総覧 その特徴、スペック、価格紹介 ●電動カー用モーターのすべて オプション・モーター40数種の紹介と、モーターの基礎知識メンテナンスの方法等を紹介 ●電動バギー用急速充電器&周辺機器 ●電動バギー用のニッカド電池のすべて



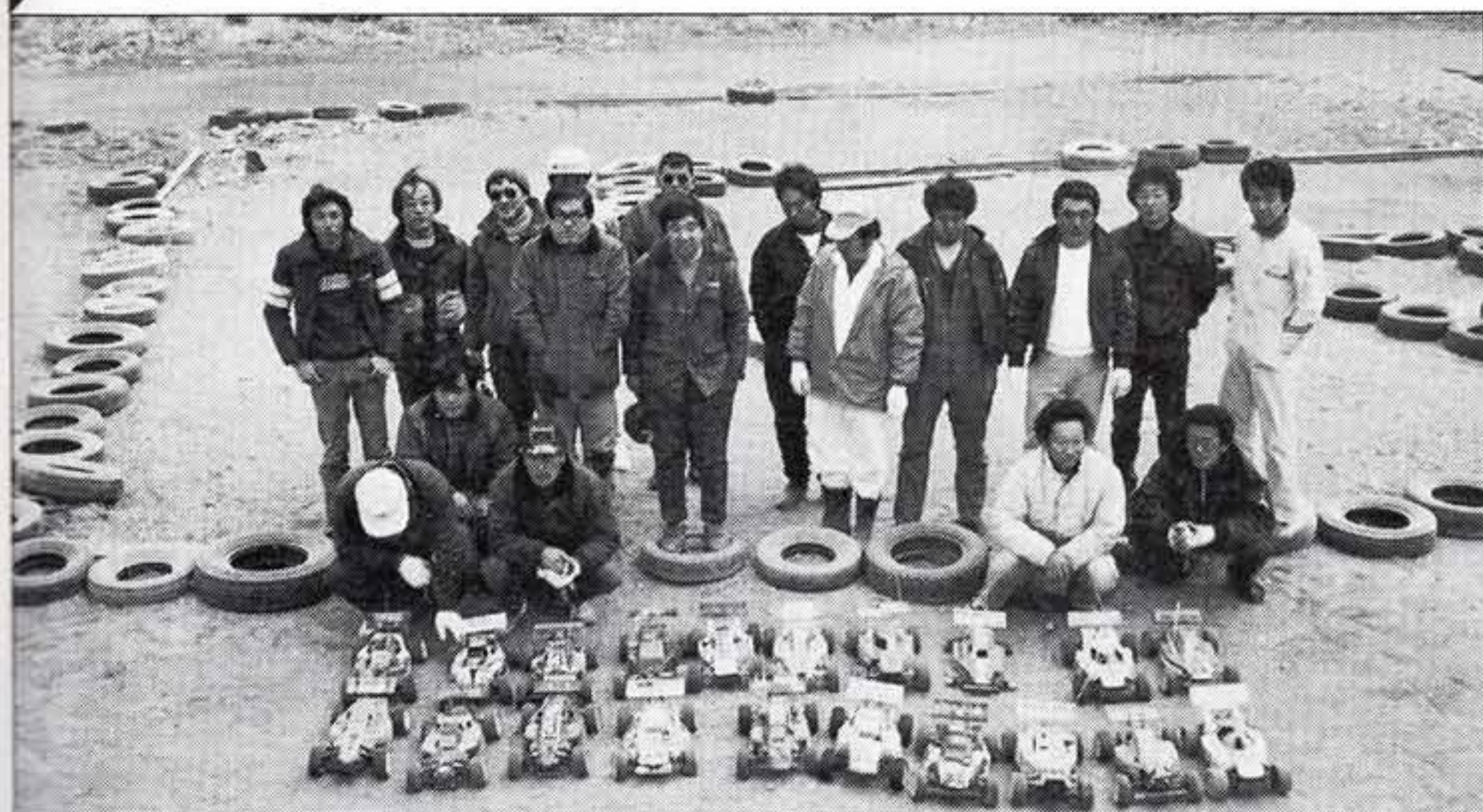
■身近にあったたのもしいやつ！

電動カー困ったときのQ&A

B5判 880円 送料75円

主な内容 組立編／市販キットを組み立てる時に出てくる素朴な疑問に答えます。 走行編／車を組み立て終わり、初走行の時にフツ出てくる問題に答えます。 メンテナンス編／走行後、レーシング・カーでもバギーでも汚れます。この汚れを上手に清掃する方法などは過去にあまり誌面では紹介されていません。また、ダンパー・オイルが漏れる、ナイロン・ナットがゆるくなった…など、単純な疑問に答えます。 チューンアップ編／ノーマルのままでは満足しない！人よりも少しでも速く走りたい…という人のためのチューンアップを教えましょう。一般編／この項では特に電動カー用ニッカド電池、充電、放電について各種疑問にお答えします。 プロポ編／はじめてカー用プロポを購入する時、スティック式とハンドル式(ホイール式)のどちらがよいかなど、アドバイスをお願いします。 その他／電動カーではありませんが、電動カーからのステップアップとして09~10クラスのエンジン・バギーを紹介します。

'88南房総オフロードGC第1~3戦 豪快! 1/8エンジンオフローダー



←第1戦に集まった1/8オフローダーたち。熱き88シーズンの幕開けだ。



↑第1戦Aメイン入賞者。左から②大川、①小島、③並木の3選手。



←第1戦Bメイン入賞者。左から②橋本、①高根、③岩尾の3選手。



↑第1戦Cメイン入賞者。左から②東條、①石川、③阿久沢の3選手。



↑第3戦Aメイン入賞者。左から②並木、①竹川、③渡辺の3選手。



↓第3戦Bメイン入賞者。左から②石川、①田中、③阿久沢の3選手。



↑第3戦は少数で行なわれた。もっとみなさん集まって下さい。

千葉県夷隅郡のワタナベ模型に事務局を置くワタナベ・オフロードチームと、君津市のモデルショップ・ピットインに事務局を置くチームクォードランナーズが共催して行なっている上記1/8GPオフロード・レース…。今年も早や3戦が消化され、熱戦が展開している。

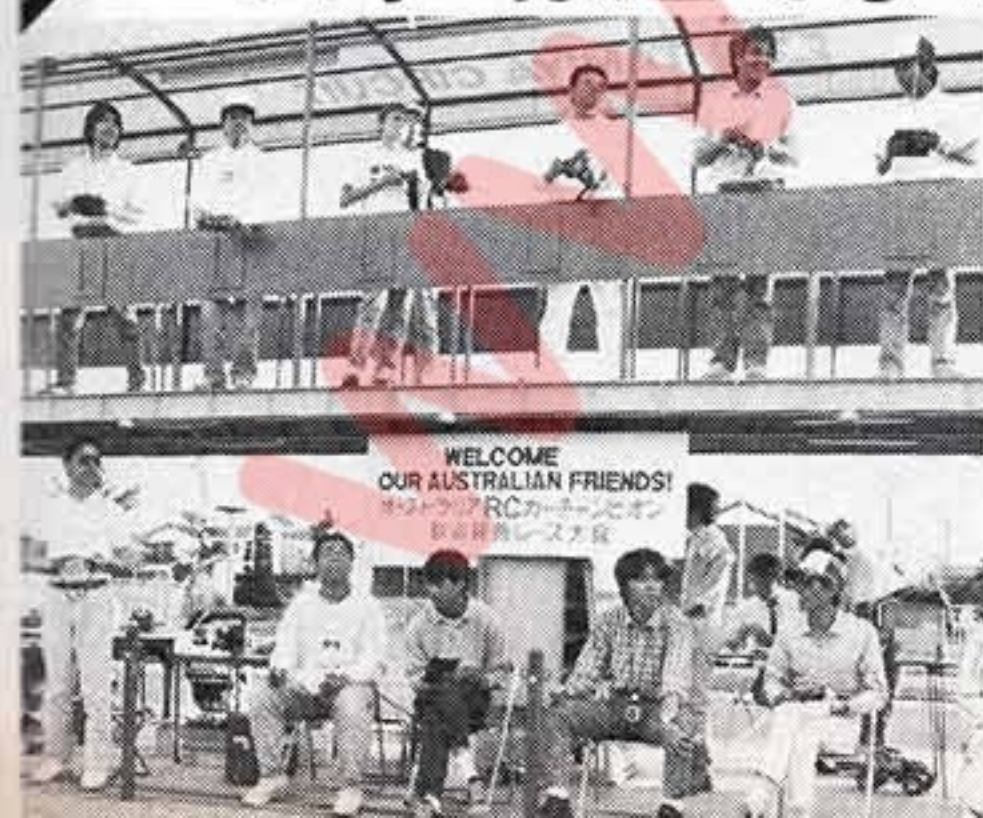
その第1戦は2月21日に開催、ポールポジションの小島選手が飛び出し、そのまま逃げ切ったレースだ。そして3月20日の第2戦でも小島選手はポール。しかしトラブルで後退し、高根選手に優勝をさらわれた。つづく4月17日の第3戦は竹川選手がポー

ルシッター。竹川、並木、渡辺選手のデッドヒートは終盤までつづき、緊迫したレース展開となったが、竹川選手が逃げ切り、久しぶりの優勝を飾った。

第3戦を終了した時点でのトータルポイントは、3位、4位、2位と安定した走りっぷりを見せている並木選手が133ポイントで、わずかながらトップに立った。

〔第3戦までの総合得点〕①並木政夫133、②竹川広幸128、③渡辺篤126、④大川勇91、⑤小島久佳86、⑥向山敏男85、⑦高根弘勝84、⑧阿久沢良夫80、⑨石川雅久80、⑩畠田典幸78。

タミヤ・オーストラリア・チャンピオン歓迎親善レース “四季”は逆でも“意気”はおなじ!



さる5月28日、オーストラリア各都市で行なわれたシリーズ戦で、総合優勝を果たした3選手をタミヤ・サーキットに招いて、上記親善レースが開催された。迎え撃つ日本勢はRCカーグランプリでもおなじみのエキスパート、セニアの他、タミヤ社員も加えて、総勢73名でバトルが展開。レースはオーストラリア方式に合わせて、5分間

で争われたが、モンスタービートルでビッグタイヤ・クラス出場のG. ピーター選手が予選9位、フォックスで2WD出場のM. トッド選手が予選8位と、おしくもAメイン入りを逃したが、アバンテで4WDクラスに出場したG. ホワイト選手はAメイン3位と健闘した。

〔各クラス優勝者〕4WD…杉山賢明／2WD…滝文人／ビッグタイヤ…武蔵克彦。

THE RC RACE SCENE

KYOSHOU・マンカップ'88ROUND2

絶好のレース日和に恵まれて

風もなく、最高のレース日和に恵まれた5月29日、神奈川県厚木市の京商サーキットに42名の選手が集まって、上記EPレーシングカー・レースが開催された。参加車の傾向は、グリップが悪いためかほとんどが4WD車で、特にプラズマにファントム

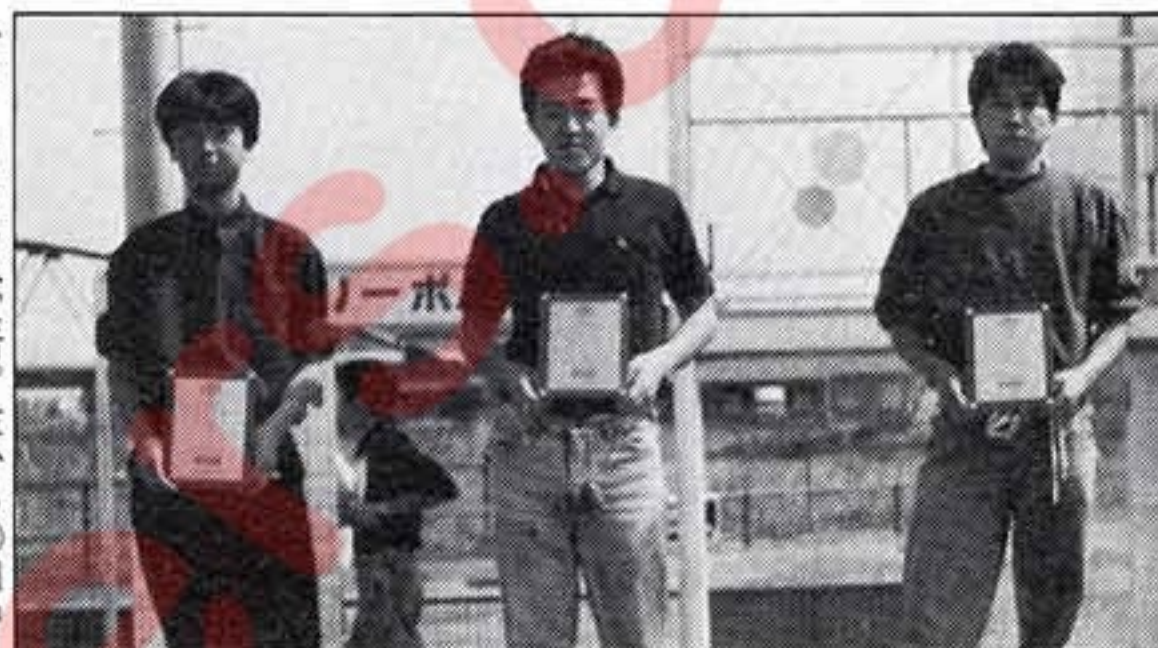
のパーツを付けた改造車が目立ち、4分間3ヒートの予選および8分間の決勝に熱戦を展開した。

〔レース結果〕GⅠ…①佐藤一彦、②三廻部浩、③田中卓也／GⅡ…①小泉克之、②宮崎一也、③はりがやゆう。

↓GⅡクラス入賞者。左から③はりがや、①小泉、②宮崎の3選手。



←総勢42名によって、ROUND2が争われた。
→GⅠクラス入賞者。左から③田中、②三廻部、①佐藤の3選手。



第4回タミヤ・タムテックグランプリ スリリングな雨中レース

→雨の中で激戦がくりひろげられた。



いつ雨が降り出してもおかしくないという、あいにくの天気にもかかわらず、熱心なタムテック・ファン約50名を集めて、第4回目を数える左記レースが、さる5月5日に開催された。レースはポルシェ962やフォード・マスタングなどのレーシングカークラスと、テストロッサ、ポルシェ961、その他1/24カー・モデルのボディを搭載したツーリング・ストックカー・クラスにわかれ、1周53mのコースに熱戦を展開。

時折ばらつく雨のため、コースコンディションが目まぐるしく変わり、水しぶきを上げての走行や、テールスライドを起こすマシンなど、スリリングなレースシーンが見られたが、レーシングカークラスでは伏見選手が、そしてツーリング・クラスでは丸山選手が優勝を果たした。

第6回タムテック・ナイトレース 今回は高木杯争奪戦レースだってさ

3月は野崎選手の結婚記念、そして4月は小林、渡辺両選手の誕生日を祝って開催された、ホビーハウス・アリババのタムテック・ナイトレース…。第6回目を数えた5月の大会は、どういうわけか「高木杯争奪レース」となったが、その高木選手は惜しくもAメイン2位。しかし奥様のほうはレディースクラスで優勝し、高木家の主導権を不動のものとした!?

〔レース結果〕Aメイン…①種田隆実、②高木正宏／Bメイン…①仲野孝一、②大場憲彦、③河合謙治、④河本康幸／Cメイン…①種田雅文、②浅野肇、③多賀哲也／

Dメイン…①野崎澄雄、②佐久間清、③渡辺和義、④川合要三／レディース…①高木薫、②野崎実智子。



↑参加者は徐々に増えつつあります。

→女の戦いはすさまじい！かどうかは判らない。レディースクラス。



→独走の高木車。このあとクラッシュして惜しくもAメイン2位。



KYOSHOライダーズカップ ファイナルレースは雨の中

雨が時折降る悪コンディションとなった5月15日、神奈川県厚木市の京商サーキットにて、1/8電動オートバイによるライダーズカップが行なわれた。雨は決勝がスタートした時点で一時的に強くなったが、ほとんどの選手が完走することができた。

〔レース結果〕コンクールドエレガンス…①下川徳雄、②岩佐荘一郎、③鈴木博幸／オーバル…①岡部治隆、②岡部宏貴、③石井智幸／テクニカル…①柳幸之、②宮川力、③岡部治隆／総合…①岡部治隆、②宮川力、③柳幸之。



→さあ、決勝レースのスタートだ！



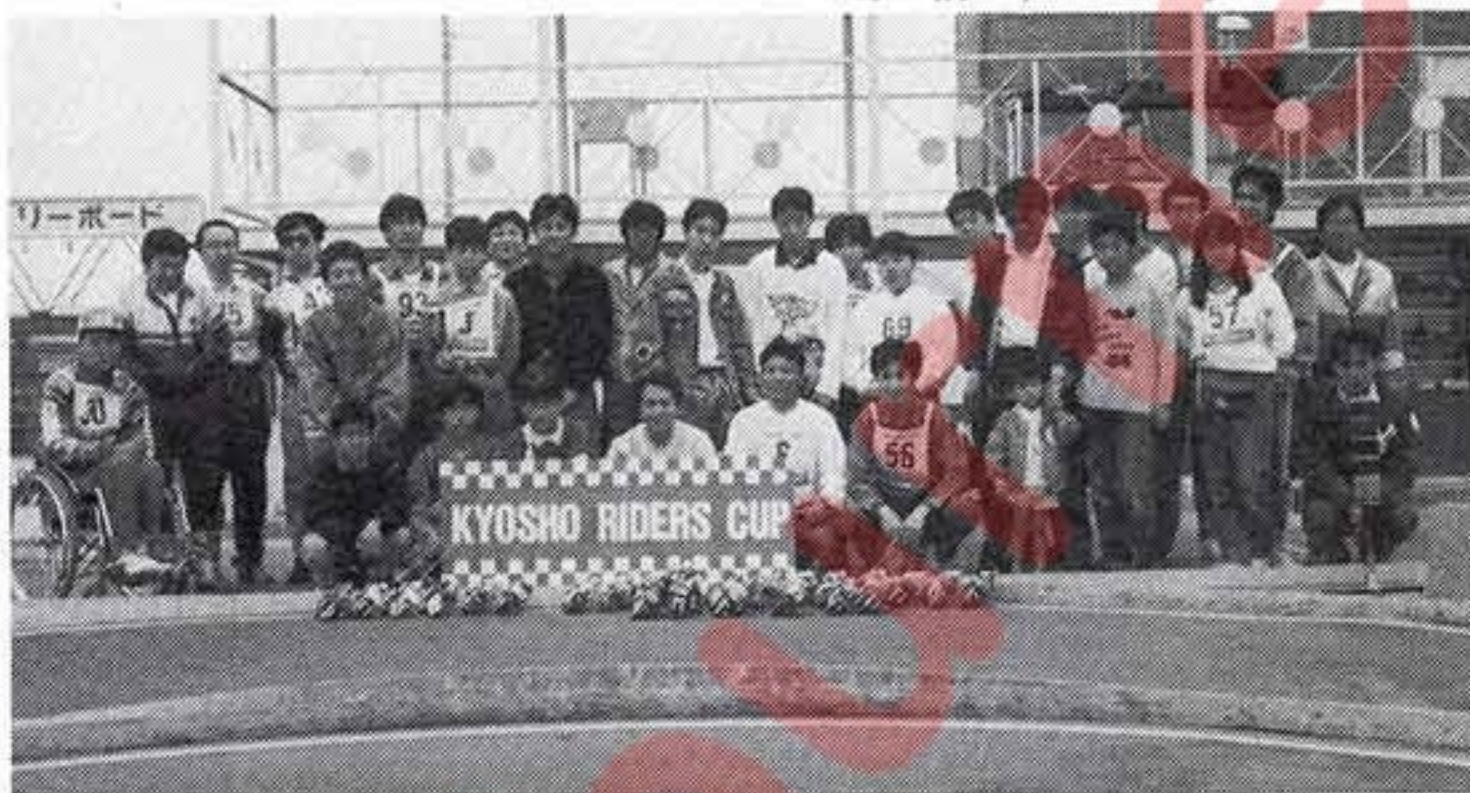
↑テクニカル入賞者。①柳、②宮川、③岡部選手をはじめとする6選手。



→オーバル入賞者。①岡部治、②岡部宏、③石井選手をはじめとする6選手。



↑所狭しと京商サーキットを駆けるオートバイ。



↓女性ライダーも加わって、レースは一段と華やかに…



↓コンクールドエレガンスに入賞した3選手。

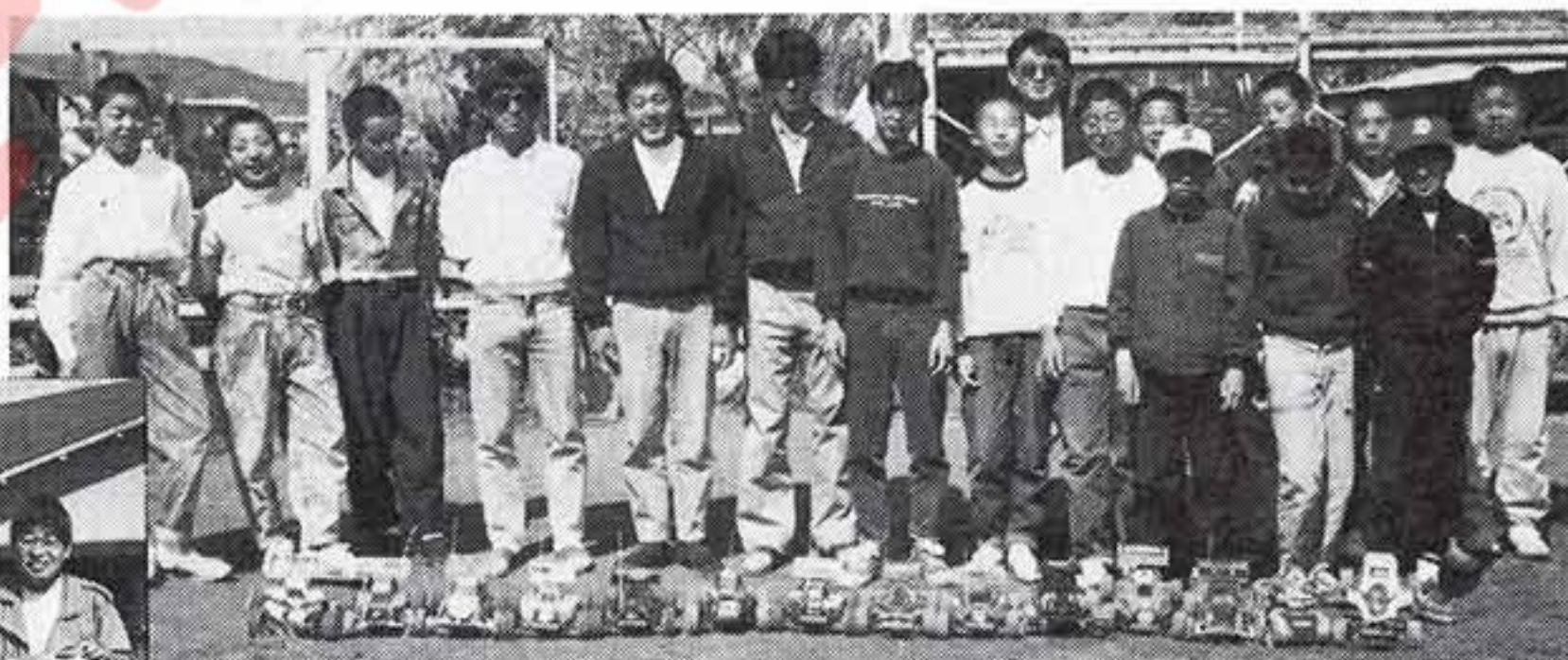
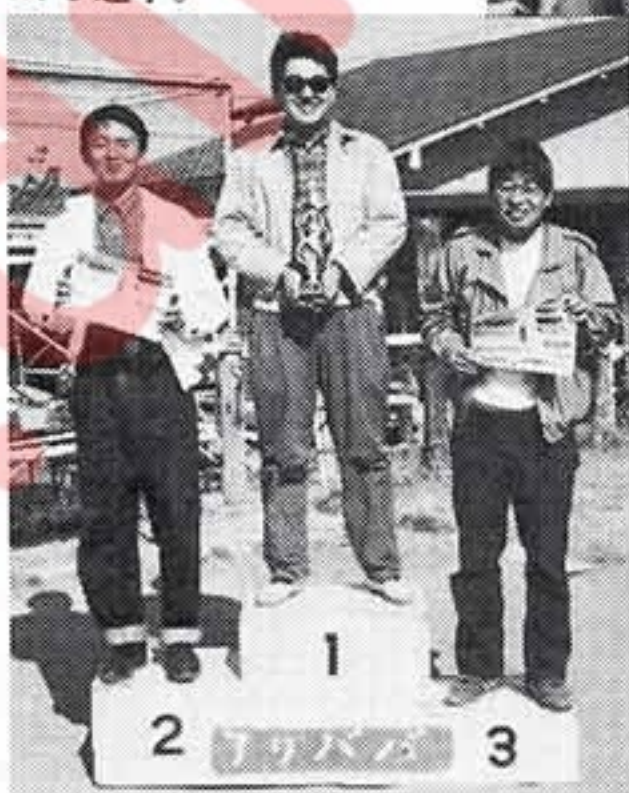
第4回&5回早朝アリババ・オフロードカップ 早く起きた人が勝ち！

陽気もあたたかくなり、レース開始時刻が午前7時と、一段と早まった上記早朝レースが、岐阜県大垣市のアリババ・オフロードサーキットにて、さる4月10日（第4回）および5月8日（第5回）に開催された。第4回大会のほうは小学生、中学生、そして一般の部と、年齢別レースを行なったが、第5回大会はオープン戦で、いずれも好バトルを展開。いやはや夜はタム、朝はオフと、全く元気なチームメイトたちである。

〔レース結果〕第4回・小学生クラス…①河村雄一郎、②渡辺和義、③竹中／中学生クラス…①番孝博、②安田浩、③竹下／一般Aクラス…①榊原正己、②小谷英雄、③河本康幸／一般Bクラス…①川添、②多賀哲也、③仲野孝一。

第5回・Aメイン…①高木正宏、②小宅徹、③河本康幸／Bメイン…①番孝博、②広瀬俊英、③伊藤隆広／Cメイン…①加藤健太郎、②増田賢俊、③吉田和義。

↓第4回Aクラス入賞者。①榊原、②小谷、③河本の3選手。



↑影の長さが、朝の早さを物語る。

←第5回大会、Cメイン決勝レース。

第1回タミヤRCカーグランプリ・スペシャル 7月より放送内容がリフレッシュ!



7月最後の放送で200回を迎える人気番組となったタミヤRCカーグランプリ…。7月より内容をリフレッシュし、新企画が打ち出されたが、その「スペシャル」のテレビ収録レースが、5月29日に行なわれた。では、その4つの新企画とは…。

まずクラッドバスターがキーパー、そして3台のサンダーショットQDがアタッカーとなって棒倒しゲームを行なう「RCコ

ンバット」。つづいては高さ1mを超える巨大なプロポを使って、一人がステアリングを、もう一人がスロットルを操作するという「ビッグプロポ・ペアマッチ」。

さらにびっくりなのは、RCカーと人間が競走したら、どっちが速いかという「RCカーに挑戦」。そして最後は操縦者がスケボーに乗って、クラッドバスターに引かせる「クラッドバスタープリングレース」。全くとんでもなくもおもしろい内容となっている。

'88メディアパーク第3戦&第2回1時間耐久レース 菰田、立見の両選手が大健闘

千葉県夷隅郡のメディアパーク主催による1/10オフロードカー・レースが、このゴールデン・ウィークに2戦行なわれた。

まず5月3日のGC第3戦だが、こちらは4月29日の予定が雨で延期になったもの。参加者は23名と少なかったが、10週の周回レースで行なわれた2WDクラスでは、菰田、立見の両選手が激しいバトルを展開。9周目にFF仕様の立見車がトップに出たが、最終コーナーでジャンプに失敗してこけ、その一瞬をついた菰田選手がこれを抜き去って、2WD 5連勝を果たした。

そして5月5日には、2人1組、2台のマシンを用いた、第2回1時間耐久レースが開催。13チームが参加して熱戦をくりひろげたが、上位チームはレベルが接近していて、激しいトップ争い…。結局、第1回大会に引きつづき、菰田・森田チームが169周をマークして優勝した。

【レース結果】第3戦・2WD…①菰田泰介(アルティマ)、②立見貴人(FF)、③山岸正人(トマホーク)/4WD…①立見貴人(スーパードッグ)、②狩野健(オプティマM)、③狩野かずみ(オプティマM)/エンジン…①市原義幸、②今井光二、③メディアパーク(以上スティンガーMKII)。

耐久レース…①菰田・森田(アルティマ2台)、②富塚親子(サンダーショット・オプティマM)、③今井・高梨(オプティマM・モンスタービートル)。

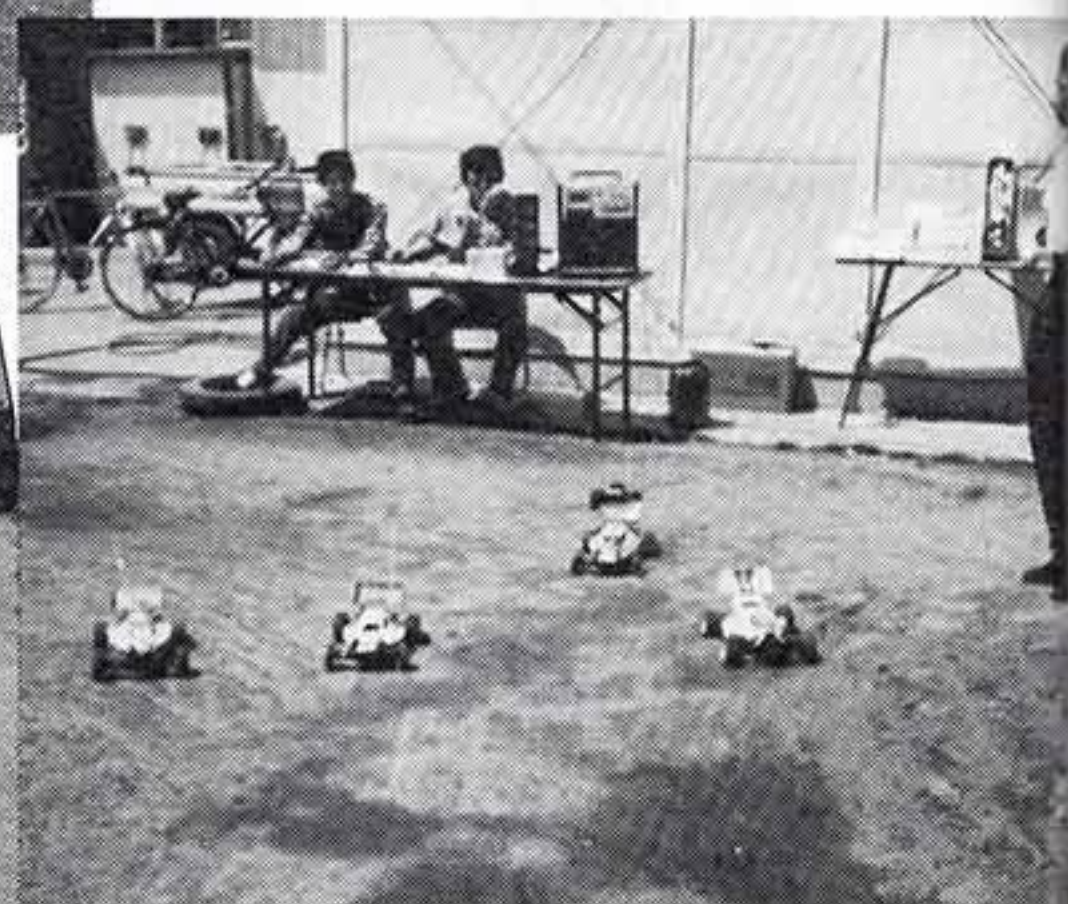


スタート前のセッティング風景。

耐久レース優勝の菰田(左)・森田チーム。



↓快速! スティンガーMKII。エンジン・バギーは迫力なのだ。



↑1時間耐久レースのスタート。

↓全員で記念写真。



→登りの右カーブにさしかかる。



1/10電動オフロード第1次予選inミワ まさに中京地区予選のトライアルレース

前年度は総エントリー1000余名を数えた中京地区のEPオフ1次予選だが、今年も各開催場16名の枠をめぐって、熾烈な戦いが展開。その総集編とも思える上記レースが、さる5月5日に行なわれた。

当日は4月29日の予定が雨で順延となった予備日にもかかわらず、このサーキットで中京地区予選が予定されているとあって、すでに通過した選手、未通過選手を合わせて、115名が参加して、白熱したレースを展開した。

レースは、まず未通過組と通過済み組とに分け、2WDクラス、オープンクラスの順で進行。両クラス8名の枠をめぐって、未通過組は必死の構えでレースに臨んだが、当日の路面コンディションをうまく把握しタイヤ・セットに成功した者が主導権を握る結果となった。

一方、すでに他会場で通過している選手たちは、ある程度の余裕はあるものの、レ

ベルの高さが気になる2次予選に向け、バンクやジャンプのある変化に富んだコースを掌握しようと、真剣な表情でラインを取っていた。

なおレース終了後には、エントリー費を還元しようという主催者の粋なはからいで、お楽しみ抽選会が行なわれ、チームフェザーの宮崎選手にホームビデオが贈られた。

〔1次予選通過者〕2WD…加藤昌博、中島正人、伊藤善文、稲文滋、本多利成、トッド・ロング、松下耕史、宮崎至／オープン…館一朗、トッド・ロング、桜井利明、林一夫、柴田直一、大滝波晴、加藤光宏、高谷直希。



↑2WDクラスを通過した選手たち。



↑ピットにもいっしょに緊張感がたつよう。



↑見事オープンクラスを通過した選手たち。



↑ここが勝負どころ…とばかり多数がエントリー。



↑もう通過済み。余裕の住田選手。

←気合のこもったドライビング・スタンド上。

'88ピットイン電動オフロードGC第3戦 立見貴人選手が2クラスを制す

今にも降り出しそうな、あいにくの天候となった5月22日、チーム・クォードランナーズ主催による上記GC戦が、千葉県君津市のピットイン・サーキットに40名の選手を集めて開催された。心配されたお天気だったが、決勝が始まるころにはポツポツと雨が降り出す最悪の事態に…。しかし選手の要望によりレースは続行、立見選手が2駆、オープンの2クラスで優勝を果たした。

〔レース結果〕オープン…①立見貴人、②小楠けんご、③菊地勉／モデファイ…①鈴木昭彦、②佐藤正則、③福原一義／2WD…①立見貴人、②間宮芳和、③伊場真彦／ジュニア…①安西昇。

↓ジュニアクラス優勝の安西選手。



→参加者全員で記念写真。



②小楠、③菊地の3選手。①立見、

1/10 電動オフロード第1次予選inはやぶさ 次は九州地区予選だ!!



→全員で記念写真におさまる。
←砂けむりを上げて、スタートが切られる。



長崎県北松浦郡のRCランドはやぶさが主催するEPオフロードカーの全日本選手権第1次予選が、さる5月29日に行なわれ、2WDクラス3名、オープンクラス5名が、



↑良く整備されたフラットダートのテクニカル・コース。

次なる2次予選へと駒を進めた。

〔予選通過者〕2WD…田中広治、大石勤、岡野晋至／オープン…中道友和、梶原英人、松井聡、結城博、玉井貴明。

第3回ユーテックグランプリ 屋上の特設コースはぼくらの広場

名古屋市中村区のユーテックプラザが主催する第3回グランプリが、三ツ星商店名古屋支店の後援により、さる5月4日、5日の二日間にわたって開催された。初日は中学生までの「フレッシュマン・カップ」、二日目は自由参加の「ユーテック・カップ」としてレースが争われたが、いずれも100名を超えるエントリーがあり、大変なにぎわいを見せた。

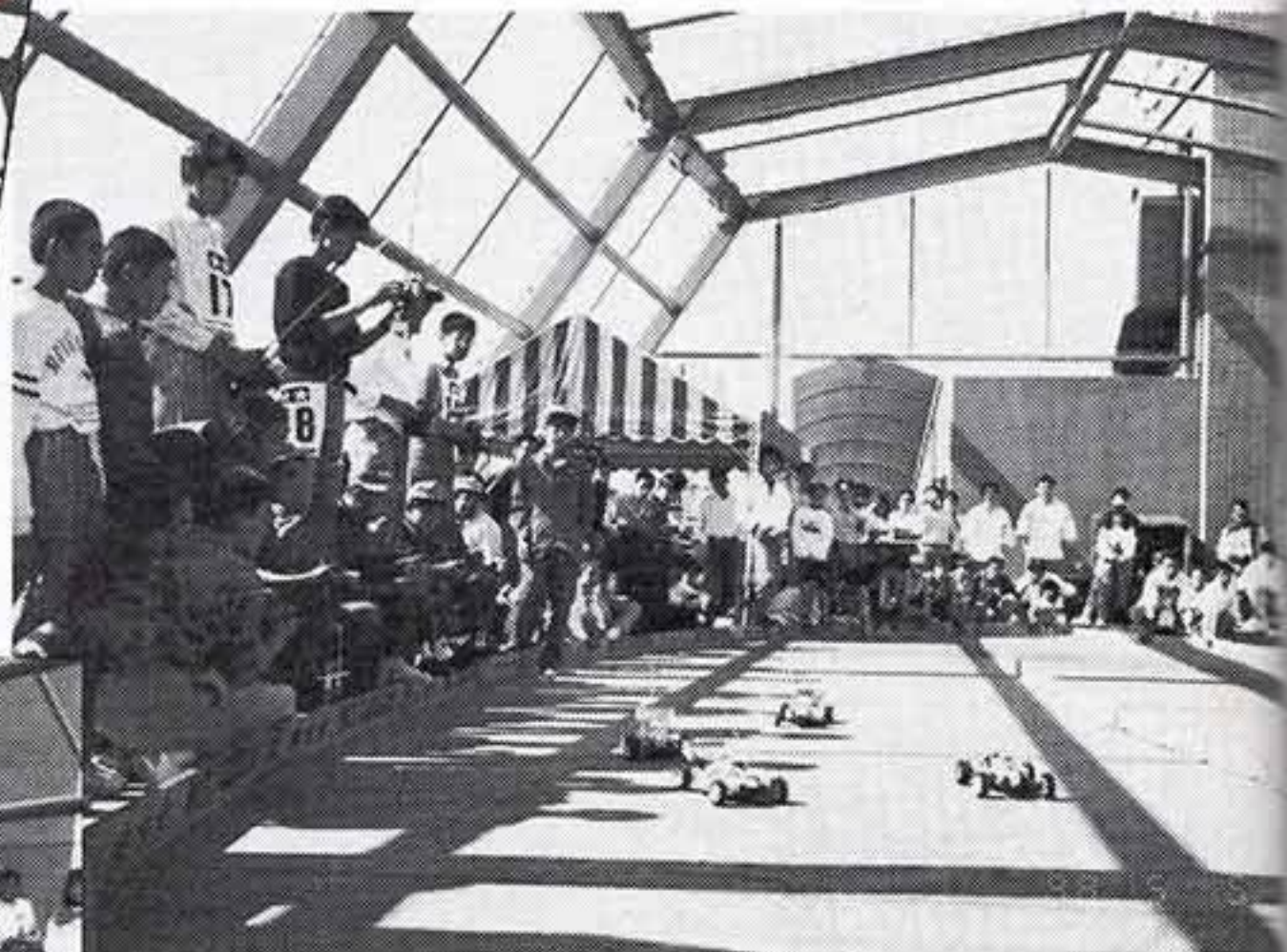
またレース終了後、表彰式の後には、各メーカーから贈られた豪華賞品の抽選会が行なわれ、参加者一同、大いに楽しめた二日間であった。



↑フレッシュマンカップ出場選手。



↑フレッシュマンカップ入賞者。左から②沼田、①増田、③一江の3選手。



↑言えばサンルームの屋上でユーテックカップが開催された。



→出遅れて1台が取りのこされる。



↑ユーテックカップ出場選手。



↑ユーテックカップ出場マシン。

'88ひよこGC第3戦&全日本第1次予選 見たぞ! M-300用コンバージョンキットのポテンシャル

全日本の1次予選を兼ねた上記GC第3戦が、真夏を思わせる暑さとなった5月29日、愛知県豊田市のひよこサーキットで開催された。当日はGCの予選結果がそのまま全日本の1次予選となるため、ピリピリとしたムードの中、レースは開始。

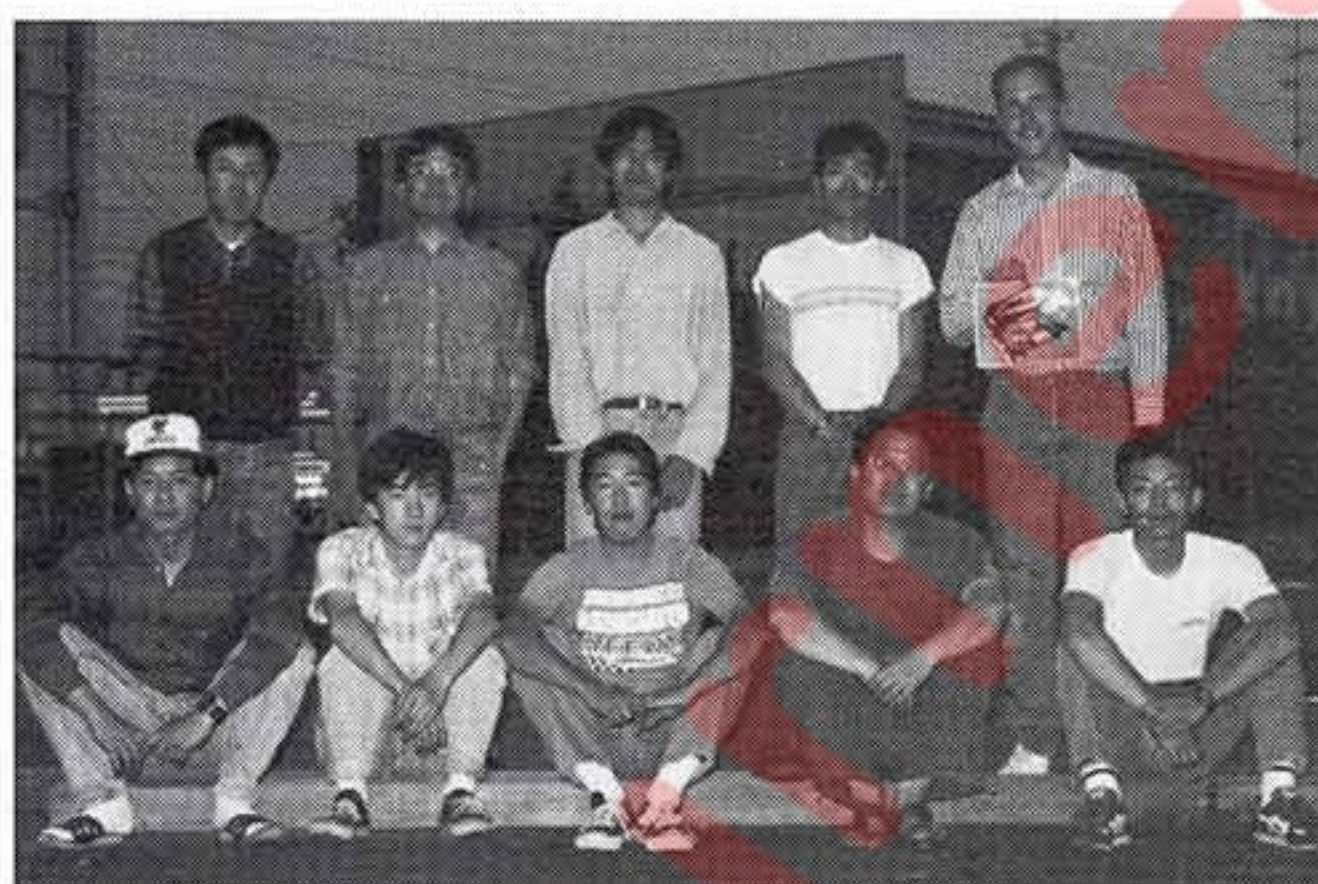
EXPクラスでは、6月末発売のコンバージョン・キットを装備したM-300を、川田、山田、水越、福村、蟹江の5選手が駆るとあって、注目の的。そんな中、山田選手が好調で、コースレコードを7秒短縮する47周8分00秒31をマークして、ポールを確定。2位には2秒遅れて川田選手がつづき、何と予選上位6名にこの5選手が入り、ニューマシンのポテンシャルの高さを証明する結果となった。

さて、そのEXPクラスAメインの決勝は、山田選手を先頭にスタート。以下、川田、鈴木、蟹江、水越とだんご状態がつづく。山田選手はギリギリと2位以下をひき離し、4分経過時には約半周リードと快ペースだ。さすがの川田選手もメカトラブルに見舞われペースが上がらず、一時は4位まで転落したが、7分過ぎには水越選手と激しい2位争いを演じる。しかし、トップの山田選手は、その後も快調にリードし、ただ一人48周を記録、レコードを1周上回る好タイムで、見事優勝を果たした。2位にはゴールまぎわで水越選手を抜いた川田選手が入り、ニューマシンが1-2-3-4を達成した。

〔レース結果〕F-1…①田中秀則、②石山寿一、③中林正人、④後藤章弘／EXP…①山田竜彦、②川田しげる、③水越康之、④福村芳登、⑤三輪孝雄、⑥蟹江秀有／Aクラス…①神尾正敏、②田宮伸幸、③林一夫、④深谷正行、⑤菅沼孝克、⑥林隆行／Bクラス…①塚本謙二郎、②嘉部敬司、③橋本晃、④加藤鉦成／1次予選新規通過者…川田しげる、三輪孝雄、田中秀則、鈴木伸治、藤本能孝、神尾正敏、田宮伸幸、菅沼孝克、有村恭志、TODD・LONG。



←Aクラス入賞者。前列左から1〜4位、後列左から5〜8位。



↑Bクラス入賞者。左は1位の塚本選手、右は2位の嘉部選手。



←F1クラス入賞者。①田中選手、②石山、③中村、④後藤の各選手。



↑エキスパート入賞者。前列左から1〜4位、後列左から5〜8位。



←F1クラス決勝のスタート風景。

←ひょうきんぶりを発揮するロング選手。



THE RC RACE SCENE

'88 KYOSHO オフロードカップGC第3戦

175名が
集まった
賑わいの一日

→ 2WDクラス入賞者。①齊藤、
②井上、③水島選手をはじめとする
6選手。



さる6月5日、175名という多数の選手が集まり、上記EPオフロード・カップが京商サーキットで開催された。当日は家族づれも多く、たいへんなにぎわいとなったが、マシンのほうはやはりオプティマミッドとアルティマが多く、上位を独占するカタチとなった。

〔レース結果〕2WD…①齊藤裕貴、②井上友博、③水島仁 / 4WD…①久保田哲夫、②織田政彦、③田中卓己。



← 4WDクラス入賞者。①久保田、
②織田、③田中の3選手。

→ さすがに人気のオフロードカ
ップ。多数が集まった。



'88第2回長崎日産杯電動RCカーレース

楽しかったソーメン
流しサービス



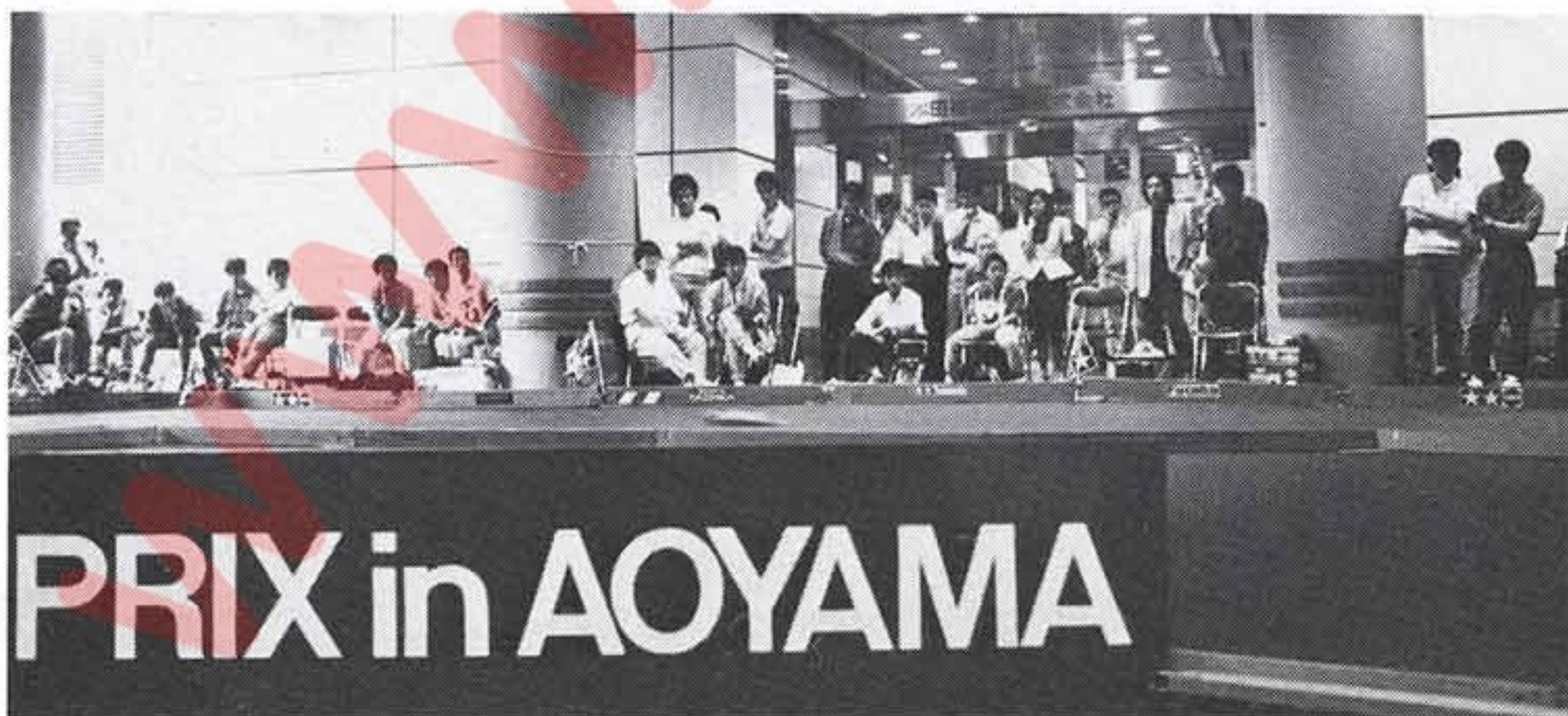
← もっと、みんな参加してくれよな。

↑ 参加者が少ない分、みんなに豪華
賞品が行きわたるんだ。

さる6月5日、長崎日産平戸営業所・特設コースにて、上記レースが開催された。当日は参加人数こそ少なかったものの、「ソーメン流し」サービスなども行なわれ、また全員に「オリジナル・ウォッチ」が贈られるなど、選手たちには楽しい一日となった。

〔レース結果〕①石井和嘉、②中道友和、③田中重陽、④錦戸信幸、⑤谷川富夫、⑥中道和人。

第8回タミヤF-1グランプリin青山 3人の女性ドライバーが大健闘!



あいにくの雨となった6月12日ではあったが、屋根付きコースには無関係。東京・青山のホンダ・ウェルカムプラザ特設コースには、100名からのファンが集まり、タミヤF-1グランプリが開催された。今回はジュニア・クラスに1人、F-1クラスに2人、合計3人の女性ドライバーも参加して、レースはいよいよ華やかなムードに…。ジュニアの竹宇治篤子さんは予選5位からAメイン入り、またご主人と参加の吉崎さんはF-1クラスEメインといずれも大健闘。今後のレディースドライバーの活躍が期待される。

〔レース結果〕F-1 Aメイン…①木暮登、②保戸塚英明、③岩崎英一、④福田勲、⑤遠藤憲司、⑥蘭牟田造成。

ミッド4WDルーキー AYKブースト新登場!

ニューコンセプト4WDオフロードレーサー「ブースト」いよいよスタート。ミッドシップマウントのモーター、最少の前後オーバーハングが語る敏捷性。従来からのデュアルチェーン駆動システムにもさらに磨きをかけてレスポンス、トップエンドのひもグンと向上させている。オフロードらしいフォルムのボディに大型ウイング、スタビ(R)、ボールデフ、16ベアリングを秘めて超大型ルーキースタンバイQKノ

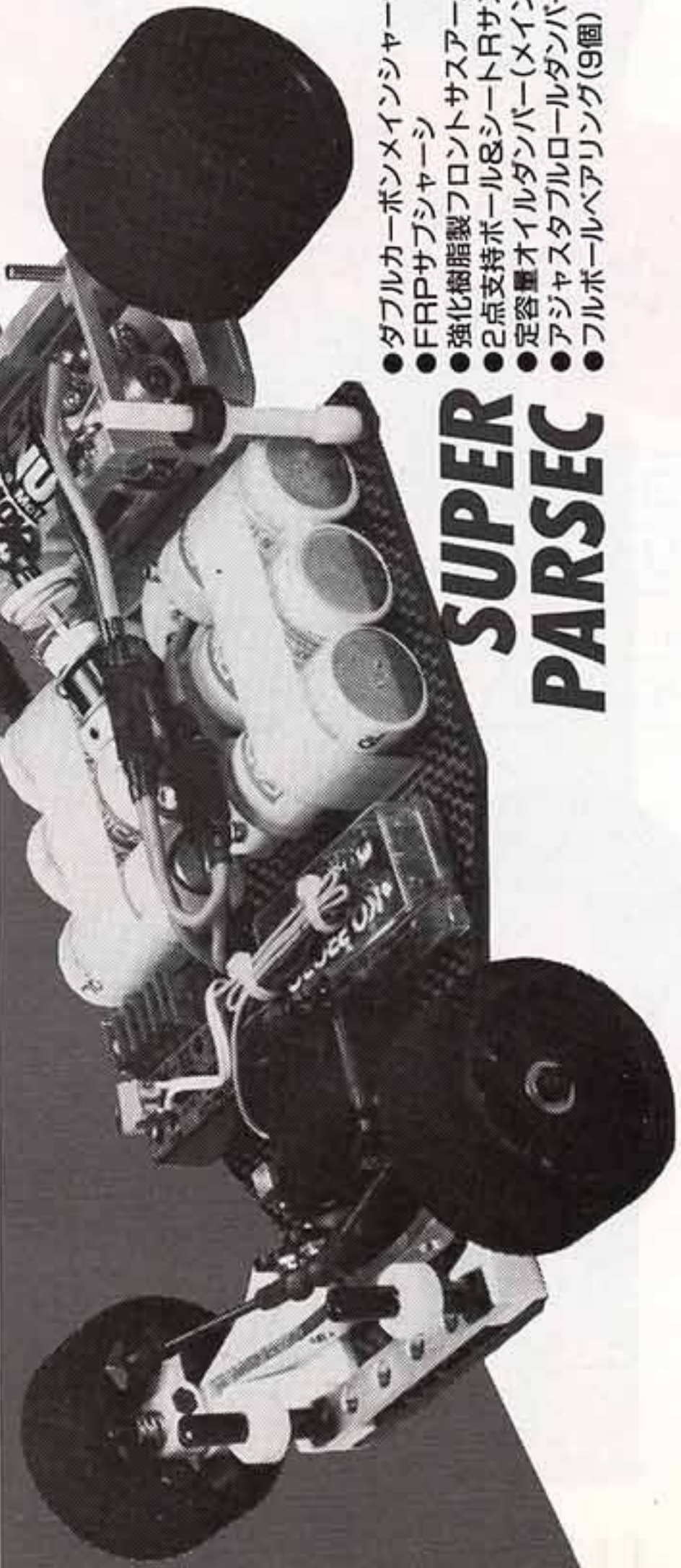


NEW ¥24,800

1/10電動オフロードモーターコントローラー別売

ロードの熱い嵐。
スーパーパーセック快走中!

1/12電動レーシングカー
モーターコントローラー別売
¥29,800



- ダブルカーボンメインシャシ
- FRPサブシャシ
- 強化樹脂製フロントサスアーム
- 2点支持ボールジョイントRサス
- 定容量オイルタンパー(メイン)
- アジャスタブルローリングダンパー
- フルボールベアリング(9個)

**SUPER
PARSEC**

**ブンバン
レーサー**



タイヤバランサー
オン・オフ用タイヤ、モーターのチューニングに。 ¥6,800



マグナムWETシリーズ
強力WETマグネット 新型ローターで高性能。アルミエンドベル装備。240WET、480WET 各¥7,200



¥14,800



マグナムAP

人気上昇中の電動ブレーンをさらに楽しくする高性能型。進角調整可能、ベアリング、アルミエンドベル付 ¥4,000



Dino(ディーノ)FET

瞬間最大電流1200A、連続で408Aの最高レベルを実現/コンバクトで効率のよい新型コネクター付 ¥34,800

Raceprep

ディーノ・コネクター
面接触の新型コネクター。抵抗をグンと低減。 ¥500

スーパーラップ

スポンジタイヤ用トラクションオイル。タイムアップに。TT100A/OUT、TT100B/IN 各150cc ¥800

マグナムAP用パーツ

カーボンブラシ ¥300 ノイズキラーコンデンサー ¥300

RS500タイヤカッター

AYK用アダプター付(各社用別売 ¥1,000) ¥16,800

シャーシクリーナー

汚れたRCカーモジュと一発でクリーニング。 ¥1,500

アルミエンドベル

マグナムシリーズ用。高精度削り出しで真円度抜群。 ¥2,200

AYK RACING
青柳金属工業株式会社
東京都江戸川区北小岩
5-22-7 〒133

ワールドチャンプRC-12Lを PKレーシングがモディファイ



●ホビーショップ
スズキ

PK Corally 12L conversion
1/12 Scale Electric-Powered Racing Car

↓このショットではスタン
ダードなRC-12Lにしか
見えないが...

■ヨーロッパで話題のマシン・PKコ
ラリー12Lコンバージョンが国内初登
場。PKレーシングが独自にモディフ
アイした12Lが、日本でも走り出す。

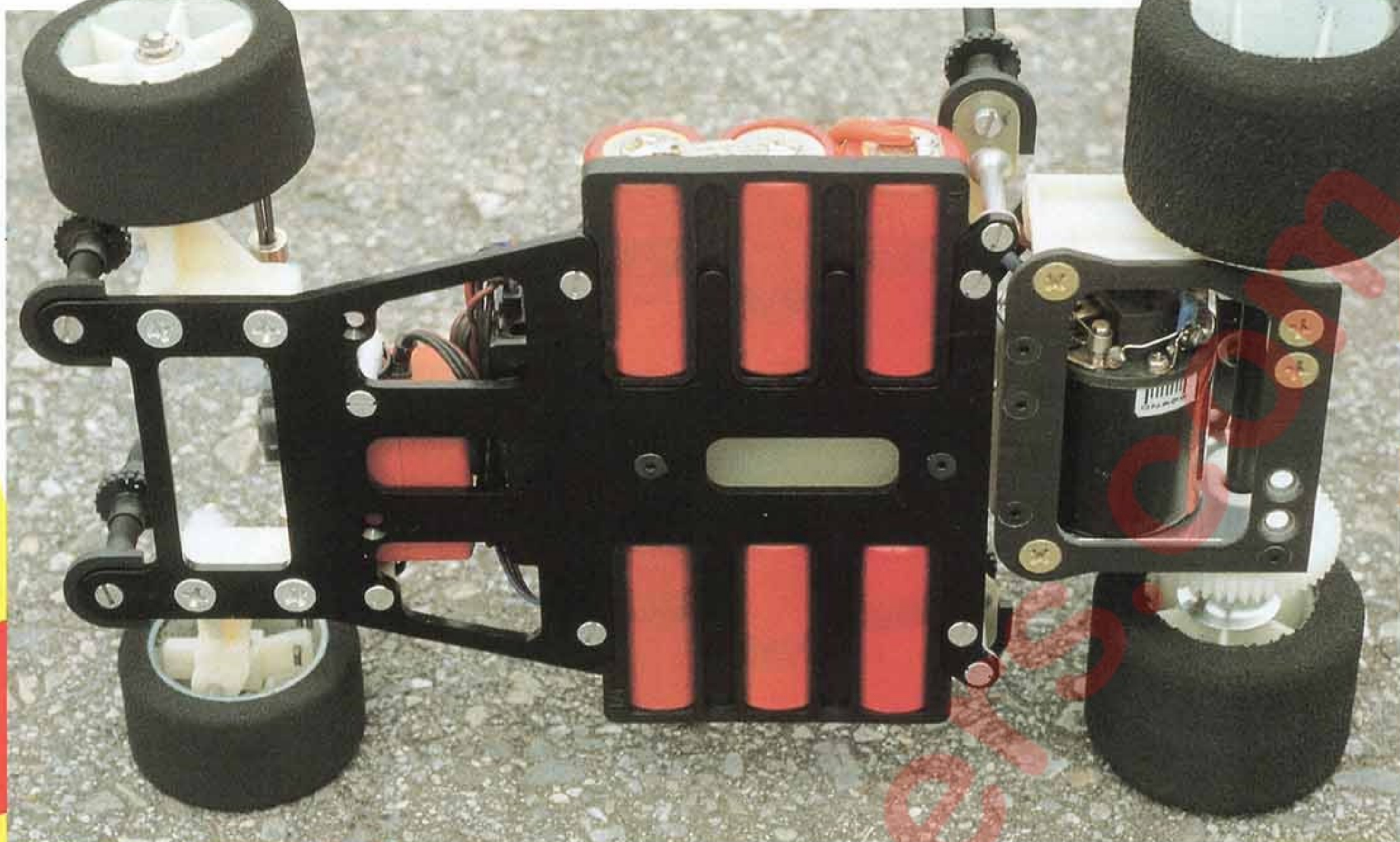


70-75 Sジュラルミンの美しいシャーシ「コラリー」で有名なオランダのPKレーシング。自社製マシンの開発を進める一方では、他車用のヘビーデューティパーツの開発も手がけていて、そのひとつであるアソシエテッドRC-12L用コンバージョンキットが日本に上陸した。

すでに半年以上前からヨーロッパ各地のレースで走っていたこのキットだが、国内では初お目見え。これを輸入・販売するのがPKレーシングのディーラーをつとめるホビーショップ・スズキである。一見してノーマルの12Lと同じに見えるこのマシンであるが、全くの別物に仕上がっている。

シャーシはPKレーシング得意の70-75 Sジュラルミンからカットし、ブラックにアルマイト処理がほどこされたもので、スタンダードな12Lのグラフィットと比べ、シャーシ剛性はかなり高くなっている。12Lの場合、前後サスの効果はもちろんのことだが、若干のシャーシの“しなり”を利用して好走している。だが、このPKのシャーシでは“しなり”は全く出ないため、セッティングがかなりシビアになると予想

70→75Sジュラルミン製のシャーシがカッコイイ。



されるが、70-75Sジュラルミンは適度なネバリも持ち合わせているので、さほど心配はいらないかも知れない。

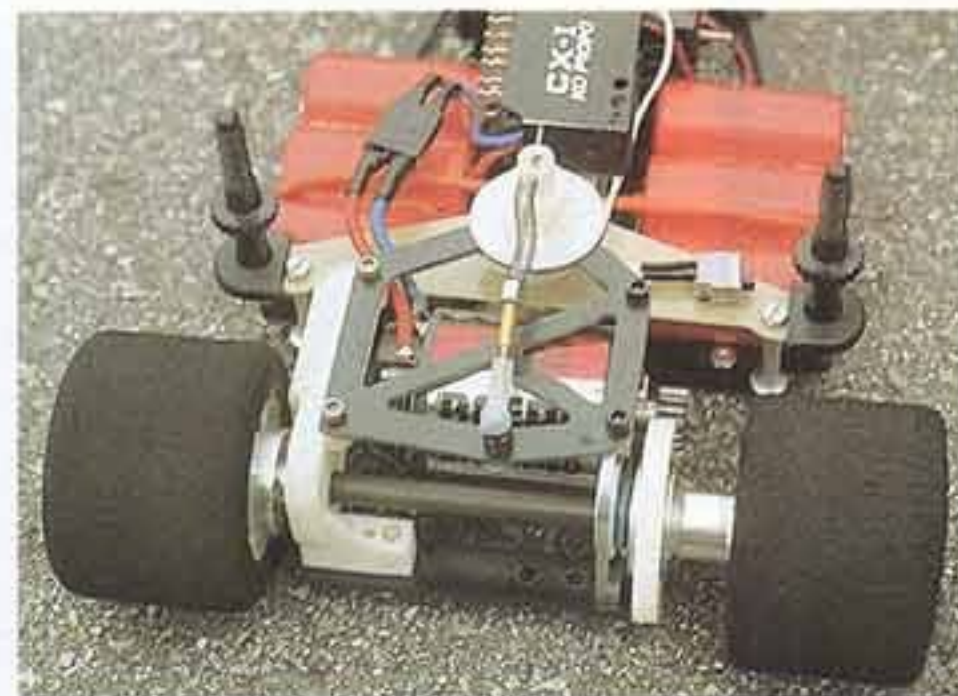
前後サスは12Lのものをそのまま流用するが、スタンダード仕様よりもスプリングはソフト気味にした方が良くも…。リヤのボールコネクト部もそのままだが、ここ

の剛性は高くなっているの、ノーマルよりもカチッとしたサス効果を見せてくれよう。

バッテリーはPKコラリー・シリーズと同じトレイに接着し、それをシャーシにビス止めする形になる。ボディマウントも高さを自由に設定できるスクリュータイプが

付き、いかにもPKレーシングらしい“味”を見せている。

コンバージョンキットの内容は、メインシャーシ、ボディマウント、アッパーデッキ、セットビス…といったところ。価格は予価で15,000円前後になるという。問い合わせは☎0489-25-1737まで…。

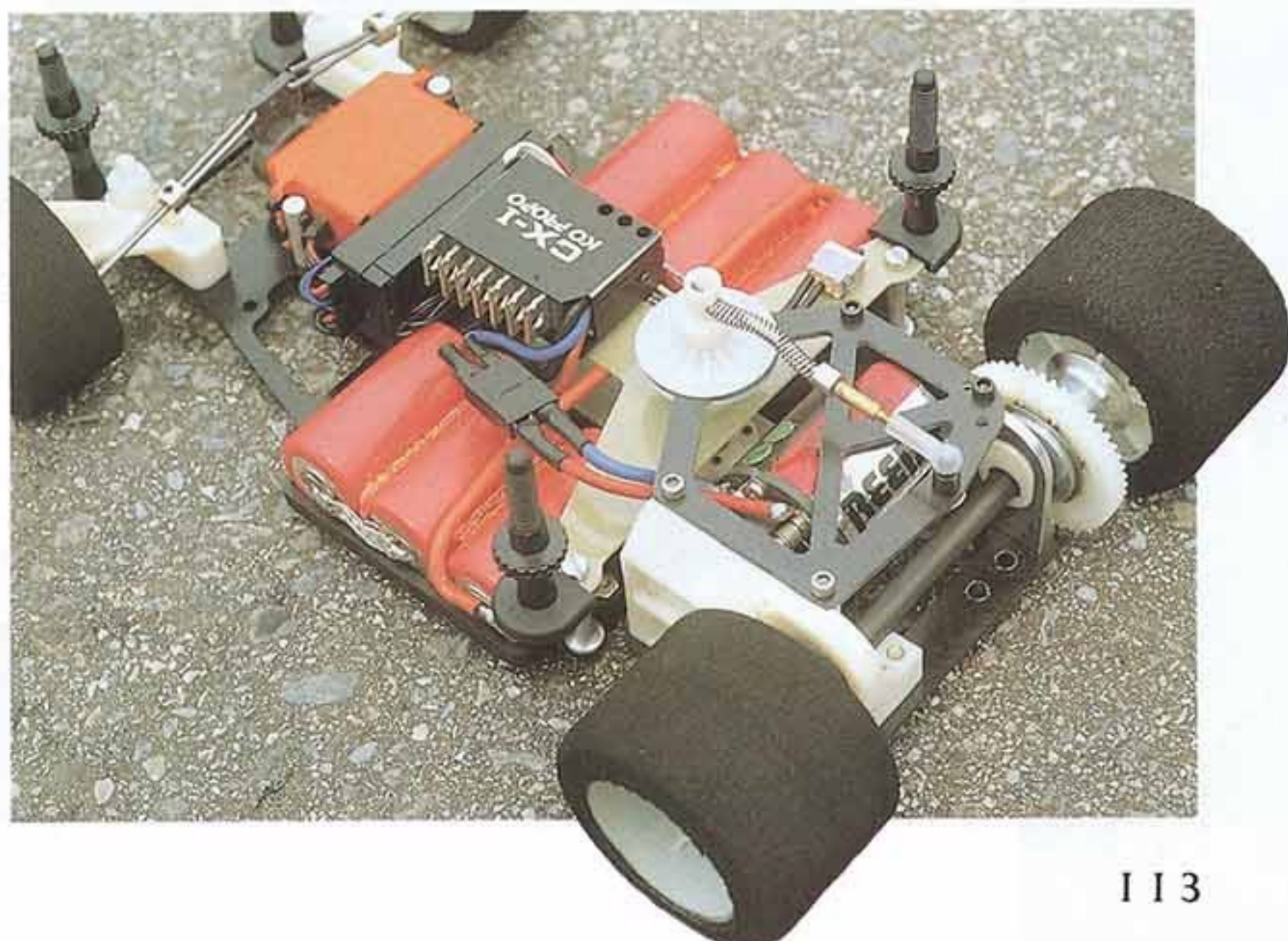


←これがコンバージョンキットの内容。この他にボディマウントが付く。

↑リヤボッドまわりは基本的にノーマルの12Lと同じだ。

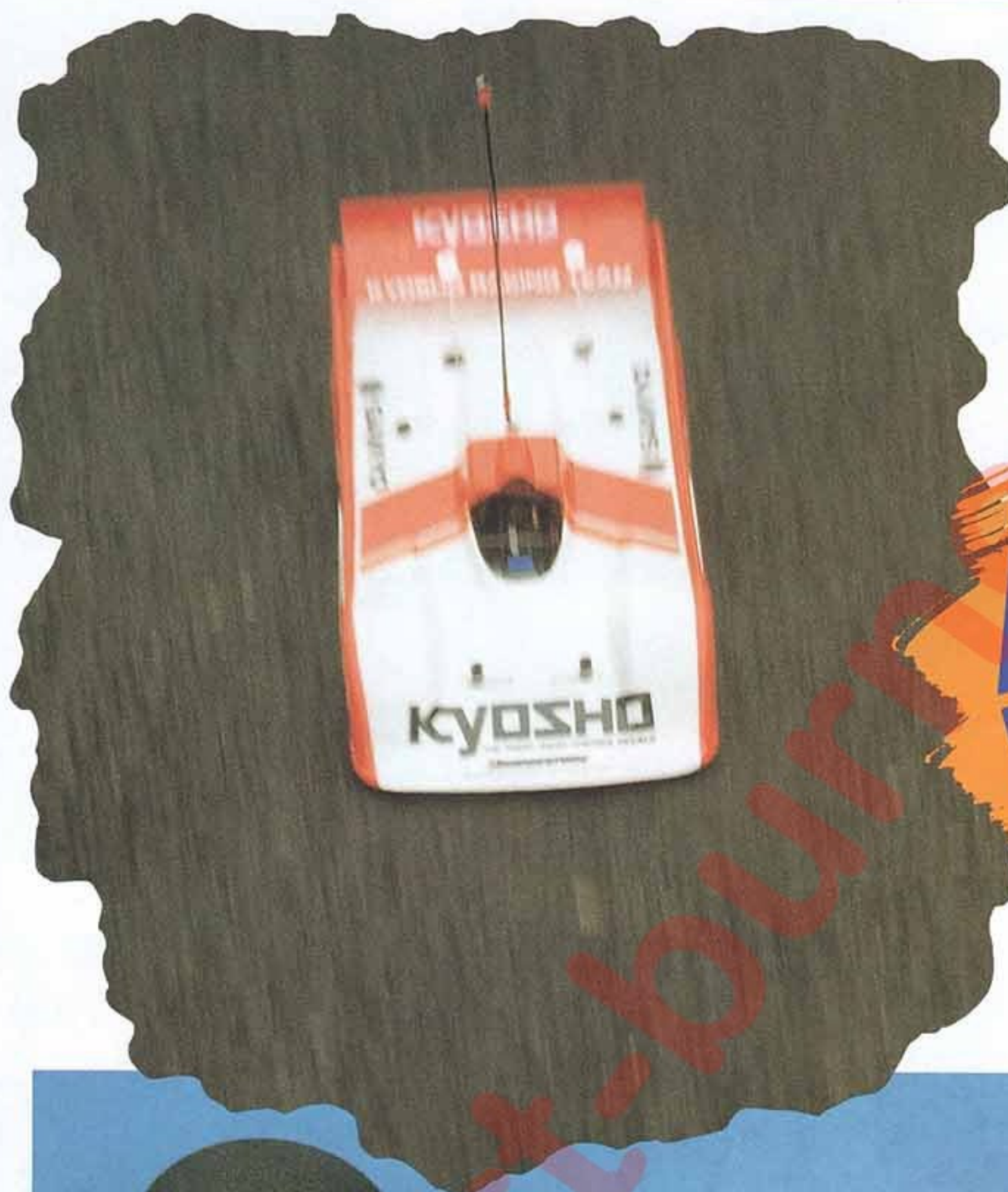
←PKらしい美しいデザイン
のシャーシ。バッテリートレイは樹脂製である。

→アッパーデッキにスクリュータイプ
のボディマウントが付く。



Part
1

“全日本”タイトル奪取 京商のスーパーウェ



アクシス
AXIS
EX
●京商



奪回を目指す

ウェポン



■京商が今年的全日本タイトル奪回を目指し、開発したニューウェポン・アクシスEXが、いよいよ各地で走り出した。再び“中心”に返り咲くか、その走りに注目したい。

昨年末から急ピッチで開発が進んでいた京商のニューEPレーサー・アクシスEXが、いよいよラインオフ、全国のサーキットを走り始めた。このアクシスは、今年の特全日本選手権制覇のために開発された…と言って良く、京商のこのマシンにかける意気込みはスゴイ。

長年、親しまれてきたプラズマシリーズとは全く異なるスタイルのシャーシは、流行のメカニズムをフルにとり入れ、一步先を行くまとまりを見せている。シャーシは高剛性な1.9mm C-FRP材をレーザーカットしたワイドなもので、スリムだったプラズマのそれとは全くの別物。表面がやや“ザラッ”とした感じのシャーシは今までにないもので、質感を高めている。

リヤサスは流行のボールコネクト式のTバーによるものだが、ボールはリヤ側のみに使用し、Oリングをサブシャーシ上にはさみ込む形をとる。ピッチングはプレッシャーダンパー、ローリングは超小型のフリクションダンパー2本でコントロールする。このフリクションダンパーは、フリクションスポンジによるもので、このスポンジを入れる数によりロール剛性をセッティング

できるようになっている。

モーターマウントは17Sジュラルミン削り出しのもので、マウント自体のネジレを防ぐブリッジプレートをTバーの間にはさんでいる。リヤアクスルも剛性を増した6φとなり、もちろんカーボン製である。また、アクスルの高さを3段階にセッティングできるハイトアジャスターも装備され、ロール特性も好みに合わせられる。

デフは今までのベベルタイプではなく、流行のボールデフとなった。スパーギヤはパワーロスの少ない0.4モジュールとなり、95Tと97Tがキットに付く。デフにはファインセラミック材のプレッシャープレートを採用した点が目新しい。これにより、よりスムーズなデフ効果を長期にわたって維持でき、今まで面倒とされていたボールデフのメンテナンス・サイクルを大きく引き伸ばすことが可能となった。また、スチール製のプレッシャープレートと比べても、デフのスムーズさは群を抜いており、“スルスルでもスリップしない…”という、願ってもないマテリアルだ。

フロントサスは一見してプラズマと共通に見えるが、キングピンオフセットやトレ

ール量の変更が行なわれた。これはよりスムーズになったリヤサスとのマッチングをとるためであり、また、フロントタイヤの偏磨耗を防ぐためにネガティブキャンバーが強くつけられているのも、このアクシスの特徴である。

バッテリーは京商製マシン初の振り分けマウントだが、専用の『サドルパック』と呼ばれるハードケース入りのバッテリーが同時発売されたので、これを使うのがベストである。

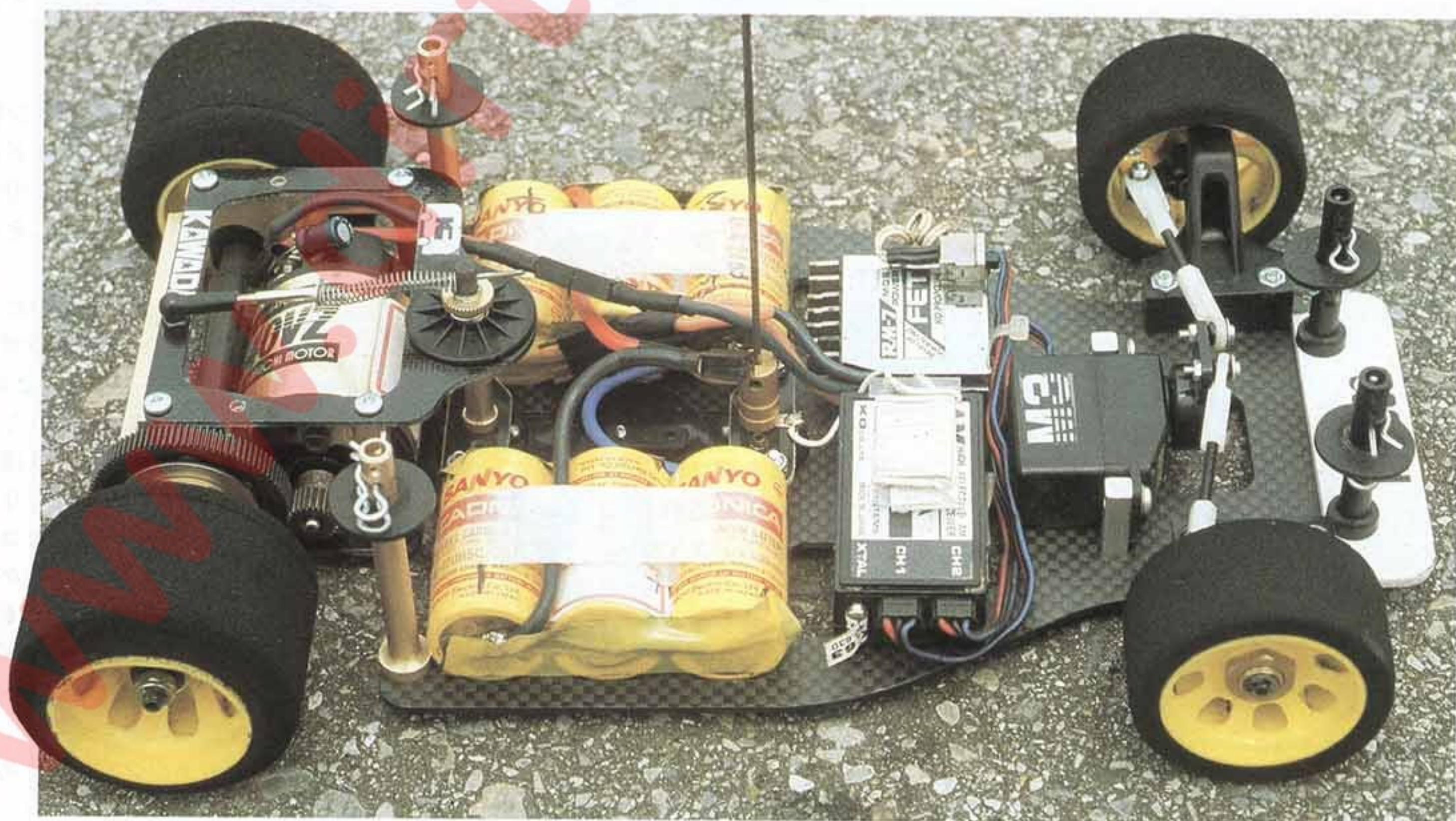
さて、テスト走行はあいにくのコンディションとなり、アクシスのポテンシャルを100%見いだすことはできなかったが、その片鱗を存分に発揮してくれた。プラズマではグリップ走行というよりは、ややリヤが流れ気味で走っていたような感じであるが、このアクシスはどのようなコーナーでもスッと円を描いてコーナリングしてくれる。ステアリングだけで“こじる”ような他車とは異なり、リヤがスムーズなラインに乗り、流れるようなフィーリングを見せる。プラズマ以上に走らせやすいし、もちろん速く走れるマシンである。あとは細部の煮詰めでまだ速くなりそうだ。

Part
2

さらに進化し、世界戦



■各地のレースで大活躍中のカワダM-300が、新設計パーツによりポテンシャルアップ。世界戦にもチャレンジするこのマシン、その走りはいっそうスムーズになった。



にチャレンジ!!



KAWADA New M-300

● 川田模型

昨年、神奈川・川崎競馬場内特設サーキットで行なわれた1/12E Pレーシングカー全日本選手権で、見事2, 3, 5位入賞を果たし、その速さと強さを存分に見せつけたカワダ・M-300。ノーマルでも十分にポテンシャルは高いが、さらに上を目指してモディファイされ、ニューM-300に発展した。主にリヤまわりが変更となり、従来車にコンバージョンキットを組み込むことにより、88年用スペックのマシンに生まれかわるという仕組みだ。

『KR100・インチサイズリヤアクスルセット』(8,800円)がそれであるが、もう間近に迫った第4回世界選手権&全日本選手権用に開発され、テストランではすでに従来車と比べ1ラップ上乗せできるほどの成果を残しているとのこと。

主な変更点は、ボールコネクト式リヤサスの効果をスポイルしないように、重量物であるモーターをシャーシのセンターライン上にマウントが可能なよう、Tバー&モーターマウントを左へオフセットしたこと

があげられ、それにともないロールをコントロールするセンタースタビライザーも標準化している。

そして、今まで何かと不安が残った5φのカーボンリヤアクスルは、一気に外車と同じ $\frac{1}{4}$ インチ(6.35φ)にボリュームアップ。アクスル自体の剛性も一段と向上している。ギヤ関係も64ピッチ(0.4モジュール)のスパーギヤを自製し、スロットルレスポンス&ランニングタイムの向上がはかられている。

デフはもちろん作動のスムーズさに定評あるボールスラストタイプ。5個のボールベアリング+スラストベアリングと、精度の高いハブ関係により、ギヤデフなみにスルスル回転し、コーナリング中の変なクセは全くない。

このコンバージョンキットには、サブシャーシ(Tバー)、ダンパープレート、センタースタビ、車高調整用プラパーツ、 $\frac{1}{4}$ インチ・カーボンアクスル、64ピッチ・スパーギヤ(96T)、ホイルハブ、ベアリングが

セットされ、モーターマウント、デフリングのみ、スタンダードのM-300から流用すれば、ボルトオンでコンバートできるので、M-300ユーザーは安心していただきたい。

さて、走行テストは船橋市のフタバサーキットで行なってみた。テストカーはカワダワークスで入念な組み立てを行なったものだけに、アッケなく走ってしまった。中高速コーナーが連続するレイアウトのフタバサーキットはタイヤやサスがバッチリ決まっていないとまともに走れないのだが、このニューM-300はホームグラウンドのようにリズムカルに走り出した。

フロントに同社のロングライフ(硬度30)を、リヤにハイグリップのタイヤセットで走ったが、全く不安がないニュートラルなフィーリングを見せる。明らかに左右バランスが適性となったリヤサスの効果は実感でき、“良く曲がるステアリング系”に“良く追従するリヤサス”のマッチングで、キレイなラインに乗せられる。

ややクイックすぎるのでは…とはじめは思ったのだが、舵角をEX-9プロポで2~3コマ少なくしただけでベストとなり、実にコントロールブルな感じだ。

世界選手権にはカワダワークスの水越、山田の両選手がエントリーすることになるので、その実力をいかに発揮してもらいたいところだ。ニューM-300ならば、ワールドチャンピオンカー・アソシ RC-12 Lに充分に対抗できるだろう。

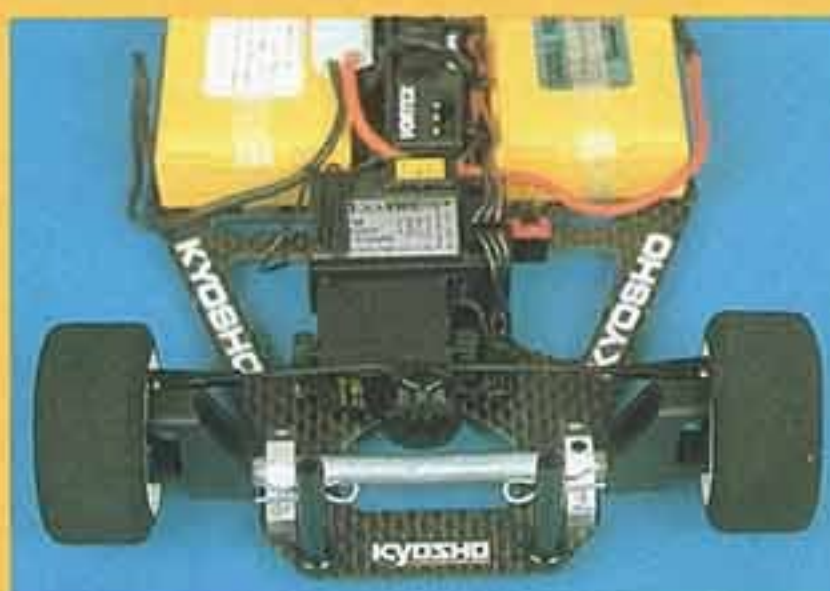


← プラズマとは全く異なるデザインとなった。

→ ボディは1/8マシンと同じローラ T530が付く。



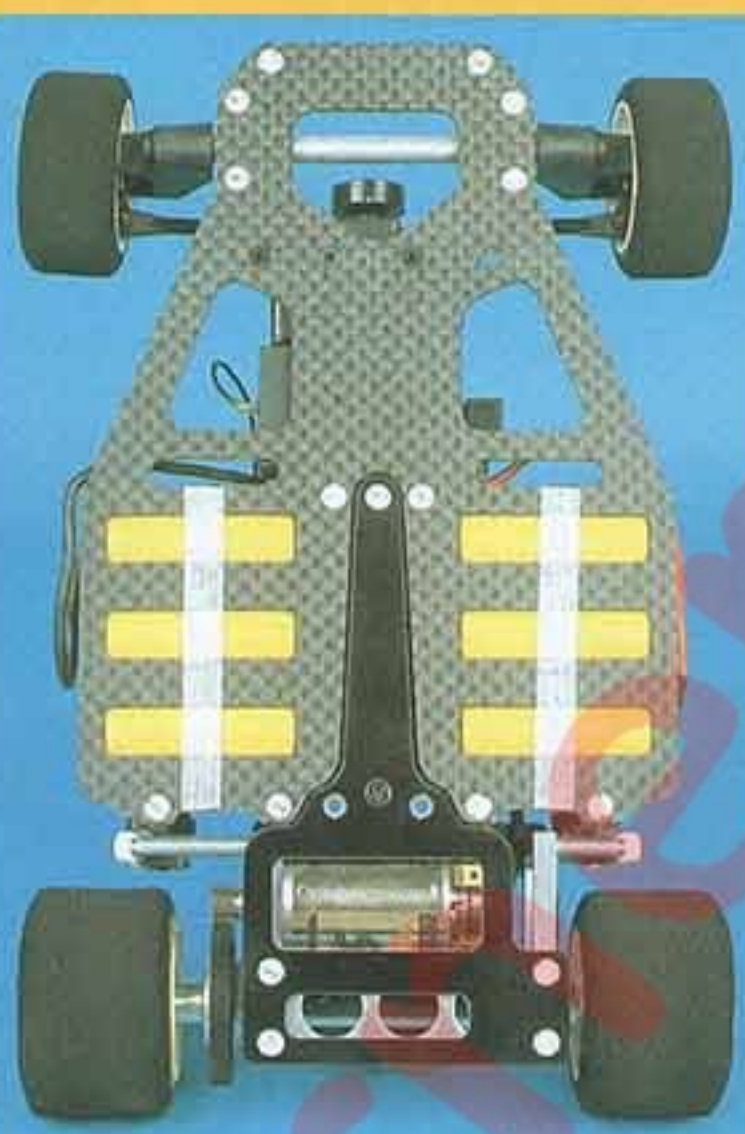
AXIS-EX



← プラズマに似たフロントだが、共通パーツは少ない。



← ややゴツイ感じのリヤまわり。モーターはセンターマウント。



↑メインシャーシは1.9mm厚C-FRP材を使用。

→ ウルトラスムーズのデフ。セラミック材使用が、それを可能に。

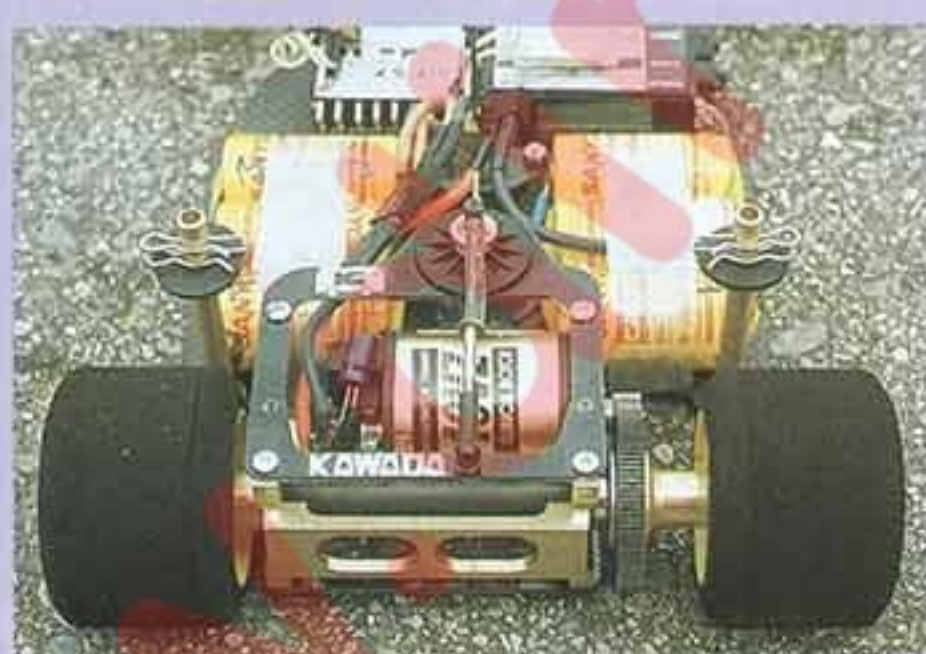
→ 専用のサドルバックが指定される。SCEセルを使っている。



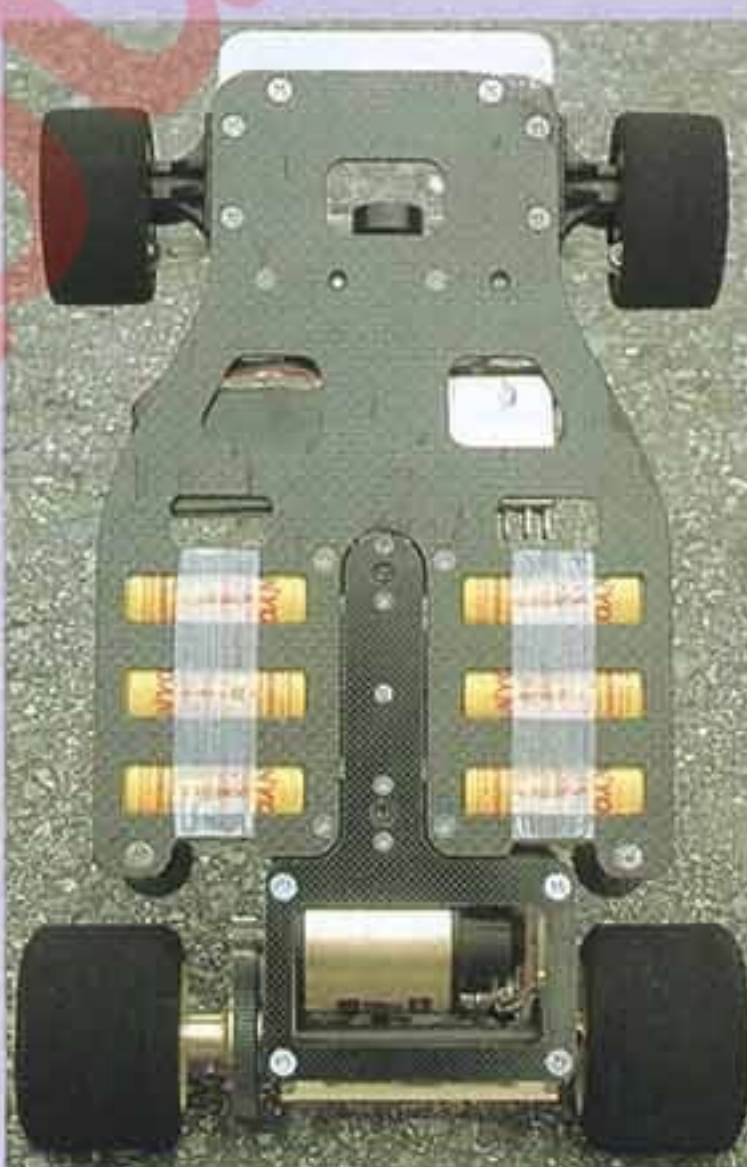
New M-300



← フロントまわりに変更はない。ナイロン製サスアームは丈夫だ。



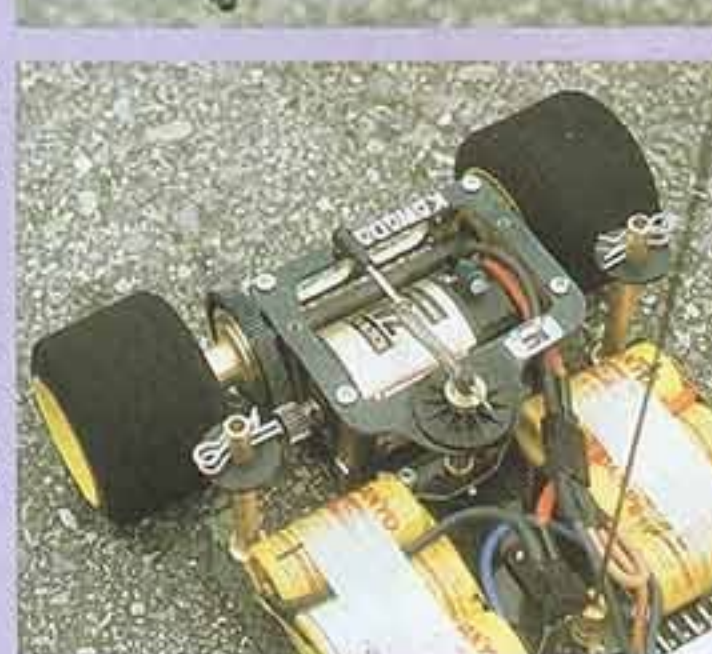
← 左へオフセットされたモーターマウント。



↑C-FRP製のメインシャーシは今までと同じだ。

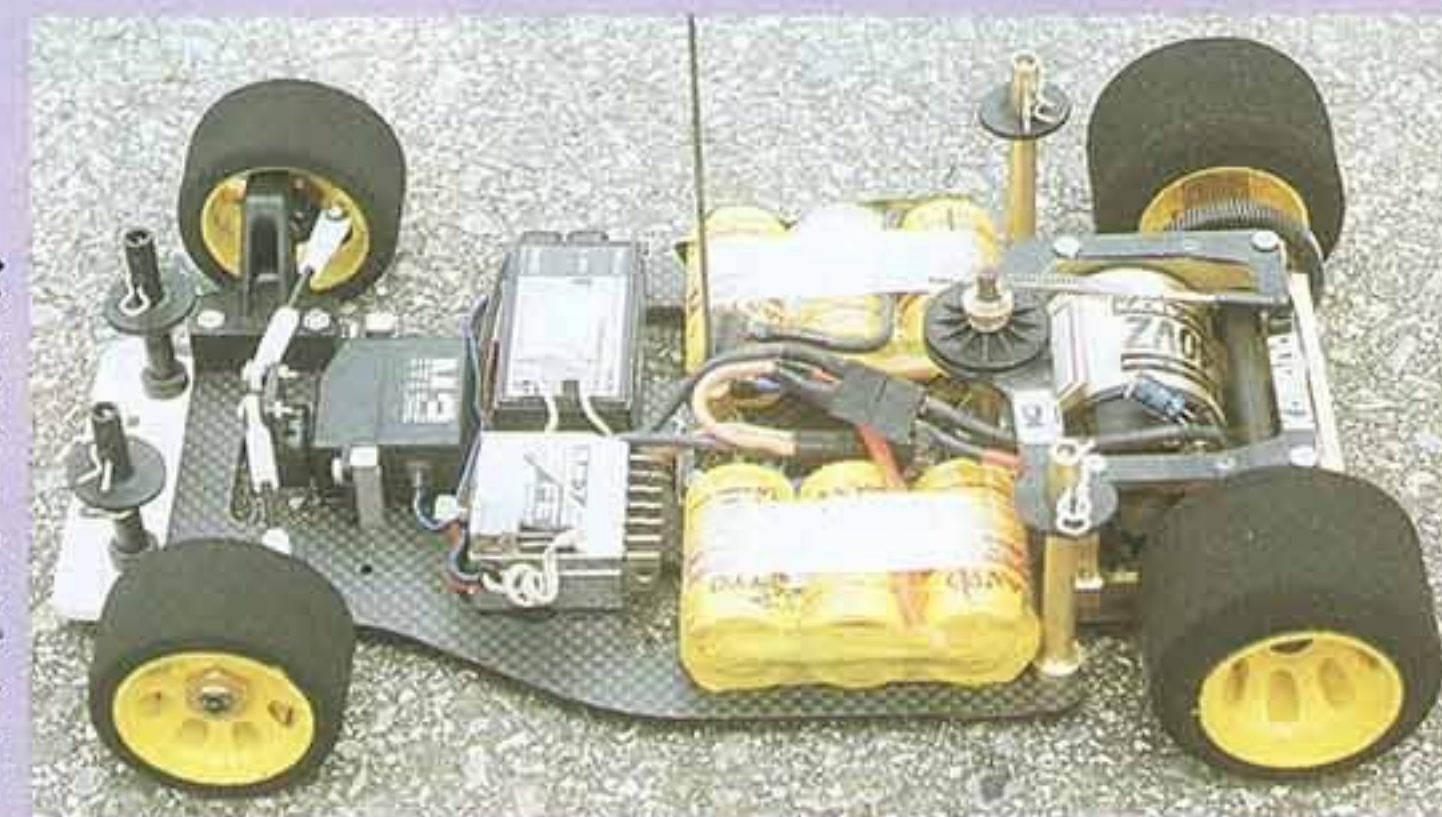
→ コンバージョンキットの内容。モーターマウントは付かない。

→ カワダオリジナルの64ピッチ・スーパギヤが採用された。



← M300とマッチングの良いカワダスペシャル・ボディ。

→ アクシスよりもシンプルにまとまっている。



ニュー・ホイルが加わった Futaba 2ch プロポシステム

卓越したドライバビリティはもちろんのこと、
1人1人のフィーリングにピッタリのフルシ
ステムが選べるのも、Futaba 2chプロ
ポシリーズの大きな魅力。メガテック・ジュ
ニアの登場も見のがせない。

SYSTEM: 1

(ベータ仕様)信頼性の高い入門用フルセット
MEGATECH JUNIOR/¥12,800(27MHz帯) ● NEW ATTACK/¥12,500(27MHz帯)
R102JE×1 S148×2 ● R102GR×1 S148×2



FP-S148 ¥5,500

SYSTEM: 2

(バギー仕様)手軽にFETアンプのハイパフォーマンスを
MEGATECH JUNIOR/¥15,800(27MHz帯) ● NEW ATTACK/¥15,500(27MHz帯)
R102JE×1 S148×1 MC112B×1 ● R102GR×1 S148×1 MC112B×1



FP-MC112B ¥8,500

SYSTEM: 3

(レース仕様)オフロードを限界まで攻めるエキスパート向け
MEGATECH JUNIOR/¥15,800(27MHz帯) ● NEW ATTACK/¥15,500(27MHz帯)
R102JE×1 S148×1 MC110×1 ● R102GR×1 S148×1 MC110×1



FP-MC110 ¥8,500

SYSTEM: 4

(レーシング仕様)エキサイティングなオンロードレース専用セット
MEGATECH JUNIOR/¥16,300(27MHz帯) ● NEW ATTACK/¥16,000(27MHz帯)
R102JE×1 S135×1 MC110×1 ● R102GR×1 S135×1 MC110×1



FP-S135 ¥6,000

SYSTEM: 5

(40MHz仕様)混信に強いナローバンド採用
NEW ATTACK/¥14,500(40MHz帯)



FP-R102JE ¥6,000(40MHz帯)
¥5,500(27MHz帯)



MEGATECH JUNIOR
¥12,800



NEW ATTACK
¥12,500

Futaba RCカタログ

■Midnight Transfer 最新号№19/ 話題の1024A/Hの詳細と'87世界選(F3A, F3C, IFMR)のインサイドレポートを特集。
'Midnight Transfer'をご希望の方は、ハガキに住所、氏名、年齢、職業(または学年)、現在使用中のプロポ名を明記のうえ、下記の宛先までお申し込みください。

【宛先】〒101 東京都千代田区神田須田町1-21-3 稲垣ビル3F
双葉電子工業株式会社 無線機器営業部M・R係

ORIGINAL GOODS

RCの本場アメリカで活躍していた著名女性デザイナー「DEMISUN」のデザインによるPCM1024オリジナルアイテム。フルゾンとキャップが揃いました。お申し込みは最寄りの模型店までどうぞ。

¥7,000(M.L.L.L.)



¥1,500
(赤/青フリーサイズ)

DESIGN BY
DEMISUN

世界最大のラジオコントロールシステムメーカー

Futaba®

全国に広がるFutabaラジオコンサービスセンター●無線機器営業部 ☎03-255-6811 ●東京支店ラジオコンサービス係 ☎03-255-6811 ●無線機器工場サービス課 ☎0475-32-2151代 ●北海道地区ラジオコンサービスセンター ☎011-831-6180 ●東北地区ラジオコンサービスセンター ☎022-231-7025 ●中部地区ラジオコンサービスセンター ☎052-563-1671 ●関西地区ラジオコンサービスセンター ☎06-327-5301 ●中国地区ラジオコンサービスセンター ☎082-227-7320 ●九州地区ラジオコンサービスセンター ☎092-473-1816

〒299-43 千葉県長生郡長生村飯塚1080 ☎0475-32-2151代
●東京支店 〒101 東京都千代田区神田須田町1-21-3 稲垣ビル3F ☎03-255-6811

エンジンはやさしい。



エンジンならではのトルキーな走り、迫力のエキゾーストノート…。
その魅力をもっと手軽に、安全確実に手に入れるために、
フォードRS200誕生。
今までキミが二の足を踏んでいたエンジンマシンのマイナーポイントを、
ハイメカと独創アイデアでクリアした！

1/10スケール 10エンジン4WDラリーカー
フォードRS200
キット価格¥29,800



◆スターター不要！
簡単・確実エンジンスタート。

- ヒモを軽く引くだけでOKの、エンジン一体構造のリコイルスターターを新開発。
- 新構造燃料タンクにワンプッシュチョーク方式を装備。確実スタートを強力バックアップ。
- プラグヒート用のブースターコード付電池ボックス（単1乾電池4本仕様）付属。走行には燃料とプロポを用意するだけでOK。

◆パワフルなのにジェントル！
実績と新アイデアのパワーユニット。

- OS10FP-BKエンジン装備。
- アイドリング時にエキゾーストポート面積を減少させる新開発マフラーを装備。サウンドの迫力をなくすことなくジェントルな音質を創出。さらにスタートも容易に。

◆絶妙のスペース配分を可能にした、
高密度実装技術が生きるハイメカ4WD！

- シャフト+ベルト駆動でコンパクトかつ良好なマス配分と、高効率伝達の4WDシステム。
- フロント、リヤそしてセンターのスリーデフ方式により、優れた走行性能を獲得。

◆実績の足まわりをさらに熟成！

- オプティマで好評のダブルウィッシュボーン4輪独立懸架サスを採用。
- 強力無比、コントロール可能なディスクブレーキを装備。
- 新型オイルダンパー4本装備。

◆ファンな走りをより面白く！
迫力のスケールフォルム。

- フォードRS200を忠実にスケール化。
- 中空ラジアルパターンスケールタイヤでオン・オフを選ばない軽快な走り。
- エンジンまわりをはじめ、駆動系は組立て済の半完成キット。誰にでも組立て簡単。

※製品改良のため、予告なく仕様を変更する場合があります。



- 全長/355mm ●全幅/240mm
- 全備重量/1,600g ●ホイールベース/270mm
- トレッド/F,Rともに205mm
- エンジン/リコイルスターター組込み済 OS10FP-BK付（専用マフラー付）
- プラグヒートボックス付 ●80%工場完成キット
- プロポ/2chカー用（別売）

NEW



取扱い簡単、ハンディボトル
K&Bハンディフューエル(500cc) ¥800
給油やチョークのしやすいノズルが付いて、燃料の取り扱いが楽になりました。燃料で手を汚すこともなく、初めての人も手軽に使えます。



高性能でさびにくい、K&B燃料
K&B1000(1ℓ) ¥1,500
K&B500(3.8ℓ) ¥3,800
K&B100(3.8ℓ) ¥3,000

'88年版KYOSHO総合カタログ
京商カラーカタログをご希望の方は、模型店で一部500円、直接当社へお申し込みの場合は750円(送料込)を郵便普通郵便または現金書留で、'88京商総合カタログ係までお申し込みください。



KYOSHO
THE FINEST RADIO CONTROL MODELS

京商株式会社 厚木事業本部/〒243 神奈川県厚木市船子長町153
☎0462(29)1511(大代表)/アフターサービス部☎0462(29)4115(お客様専用)
本社/〒102 東京都千代田区平河町1-9-3

京商RCテレホンサービス 03-264-7131

